

伝送通信ソフト

(都道府県・市町村版)

Ver. 6

マニュアル

令和7年5月

国民健康保険中央会

改版履歴

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点
1.0.0	2008/03/31	初版	伝送通信ソフト（都道府県・市町村版）として新規作成
1.1.0	2008/06/25	58	送受信ログ表示内容を変更
		78	送受信ログ表示内容を変更
		87	送受信ログ表示内容を変更
		103	送受信ログ表示内容を変更
		127	送受信ログ表示内容を変更
		136	新規メール作成順序に関する注意事項を記載
		138～ 138-②	新規メール作成時のチェック内容及びエラーメッセージを追加
		144～145-①	受付チェック処理結果の表示内容を変更
		147	その他エラーコードの追加
		152	取消メール作成順序に関する注意事項を記載
		155～ 155-①	回付情報の取消順序に関する説明を記載
		162	送受信ログ表示内容を変更
		169	No7のエラーメッセージの説明内容を変更
		171-①～ 171-②	新規メール作成時のエラーメッセージを追加
		178	送受信ログ表示内容を変更
		179	送受信ログ表示内容を変更
		179-①	ダウンロードエラーのエラーメッセージを追加
1.2.0	2008/08/25	182～ 182-①	添付確認時のエラーメッセージを追加
		184	印刷情報でのエラーメッセージを追加
		71	取消メールを2通以上送信した場合の説明を変更
		116	取消メールを2通以上送信した場合の説明を変更
		138-②	新規メール作成時のチェック内容及びエラーメッセージの変更
		144-①	<[処理結果リスト]の内容>表にてNo. 16の説明を追加
		145-①	<[1／2判定チェックエラー情報]の内容>表にてNo. 14・16・17の説明を追加
		145-②	前頁(145-①)の「注意」の内容を移動
		155	取消メールを2通以上送信した場合の説明を変更
1.2.1	2008/12/22	171-②	新規メール作成時のエラーメッセージの変更
		179-①～ 179-②	メール送受信でのエラーメッセージ (No15, No16) を追加
		146、147	項目チェックエラー情報のエラーコードの内容を修正 (エラーコード612：作成年月日エラーの追加等)

改版履歴

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点
2.0.0	2009/03/31	2	「インストール可能な環境」に以下を追加 ・ Windows XP Professional ServicePack3 ・ Windows XP Home Edition ServicePack3 ・ Windows Vista Business ServicePack1 ・ Windows Vista Home Premium ServicePack1 ・ Windows Vista Home Basic ServicePack1
		3	「インストールについて」の説明文を変更
		6	OSの「動作環境」に以下を追加 ・ Windows XP Professional ServicePack3 ・ Windows XP Home Edition ServicePack3 ・ Windows Vista Business ServicePack1 ・ Windows Vista Home Premium ServicePack1 ・ Windows Vista Home Basic ServicePack1
		6-①	「1.2. 動作環境の確認」に「インターネット接続時の注意」を追加
		36、40、 44、50	デスクトップのアイコン名を 「伝送通信ソフト（都道府県・市町村版）Ver.1」から 「伝送通信ソフト（都道府県・市町村版）Ver.2」に変更
		92	送信処理に「エントリー機能データ取込」を追加
		94	作成済データ一覧画面の説明を追加
		100	印刷画面を変更
		111-①～ 111-⑥	明細印刷機能の説明を追加
		132-①～ 132- ④	「5.16. エントリー機能データ取込」の説明を追加
		185-①～ 185- ③	「A.8. エントリー機能データ取込でのエラーメッセージ」を追加
		218	「D.1. ヘルプデスクへのお問い合わせ」で問い合わせ票のフォーマットを変更
		192、193	・ 出力帳票名「重度包括サービス提供実績記録票」を 「重度障害者等包括支援サービス提供実績記録票」に変更 ・ 出力帳票名「施設入所支援サービス提供実績記録票」を 「施設入所支援提供実績記録票」に変更 ・ 出力帳票名「旧法施設支援（入所）サービス提供実績記録票」を 「旧法施設支援（入所）提供実績記録票」に変更 ・ 出力帳票名「旧法施設支援（通勤寮）サービス提供実績記録票」を 「旧法施設支援（通勤寮）提供実績記録票」に変更 ・ 出力帳票名「旧法施設支援（通所）サービス実績記録票」を 「旧法施設支援（通所）実績記録票」に変更 ・ 出力帳票名「就労移行支援サービス提供実績記録票」を 「就労移行支援実績記録票」に変更 ・ 出力帳票名「就労継続支援サービス提供実績記録票」を 「就労継続支援実績記録票」に変更

改版履歴

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点
2.0.0	2009/03/31	194	・ 項目タイトル「日中介護等支援加算」を「日中支援加算」に変更 ・ 報酬改定によるレイアウトの説明書きを追加
		195	・ 明細部に【地域移行加算】欄を追加 ・ 合計部に【地域移行加算】欄を追加 ・ 報酬改定によるレイアウトの説明書きを追加
		196	・ 明細部に【サービス提供の状況】欄を追加 ・ 報酬改定によるレイアウトの説明書きを追加
		198	・ 出力帳票名「点検済明細書情報（サービス利用計画作成費）」を「サービス利用計画作成費請求書情報」に変更
		201	明細部の【移動】欄の出力説明書きを追加
		202	報酬改定によるレイアウトの説明書きを追加
		204	・ 明細部に【サービス提供の状況】欄を追加 ・ 報酬改定によるレイアウトの説明書きを追加
		206	・ 明細部に【サービス提供の状況】欄を追加 ・ 報酬改定によるレイアウトの説明書きを追加
		207	・ 出力帳票名「共同生活介護サービス提供実績記録票」を「共同生活介護サービス実績記録票」に変更 ・ 明細部の【自立生活支援】欄を移動 ・ 項目タイトル「日中介護等支援加算」を「日中支援加算」に変更 ・ 報酬改定によるレイアウトの説明書きを追加
		208	・ 明細部に【土日等日中支援加算】欄を追加 ・ 合計部に【入所時特別支援加算】欄を追加 ・ 報酬改定によるレイアウトの説明書きを追加
		209、210	・ 項目タイトル「退所時支援特別加算」を「退所時特別支援加算」に変更
		211	・ 明細部に【サービス提供の状況】欄を追加 ・ 項目タイトル「退所時支援特別加算」を「退所時特別支援加算」に変更 ・ 報酬改定によるレイアウトの説明書きを追加
		212	・ 明細部に【サービス提供の状況】欄を追加 ・ 報酬改定によるレイアウトの説明書きを追加
		213	・ 明細部に【サービス提供の状況】欄を追加 ・ 報酬改定によるレイアウトの説明書きを追加
		214	・ 明細部に【入院時支援特別加算】欄を追加 ・ 明細部に【帰宅時支援加算】欄を追加 ・ 明細部に【日中支援加算】欄を追加 ・ 明細部に【地域移行加算】欄を追加 ・ 合計部の【初期加算】欄を移動 ・ 合計部に【地域移行加算】欄を追加 ・ 報酬改定によるレイアウトの説明書きを追加

改版履歴

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点
2.0.0	2009/03/31	215	・明細部に【サービス提供の状況】欄を追加 ・報酬改定によるレイアウトの説明書きを追加
		216	・明細部に【サービス提供の状況】欄を追加 ・報酬改定によるレイアウトの説明書きを追加
		217	・出力帳票名「共同生活援助サービス提供実績記録票」を 「共同生活援助サービス実績記録票」に変更 ・明細部に【夜間防災体制加算】欄を追加 ・明細部に【日中支援加算】欄を追加 ・報酬改定によるレイアウトの説明書きを追加
2.1.0	2009/05/27	144、144-① 145-① 145-② 146、147	年金特徴機能拡充対応による修正 ・帳票「1／2判定チェック等エラー情報」に「通知内容」欄を追加 ・エラーチェック内容の変更 ・注意事項【紐付け対象項目について】を追加
2.2.0	2009/06/30	3	再インストールについての説明を追加
		6	動作環境のAdobe Readerのバージョンに9を追加
		36、38、39	高額合算(国保データ)解凍保存機能の説明を追加 高額合算(介護データ)帳票印刷機能の説明を追加
		40、42、43	高額合算(国保データ)解凍保存機能の説明を追加
		49	高額合算データの送受信についての説明を追加
		51、52	送信処理に「高額合算エントリー機能データ取込」を追加 受信処理に高額合算エントリー機能へのデータ取込みの説明を追加
		53	「高額合算エントリー機能データ取込」の説明を追加
		55、60	「備考欄・1」の「高額合算（国保）データ」の説明を追加
		65～66-①	高額合算帳票印刷機能の説明を追加
		72、73	高額合算(国保データ)解凍保存機能の説明を追加
		83	高額合算（国保）データはテスト機能の対象外である旨を追加
		91-①～ 91-③	「4.16. 高額合算エントリー機能データ取込」の説明を追加
		93	受信処理に高額合算エントリー機能へのデータ取込みの説明を追加
		96、105	「備考欄・1」の「高額合算（国保）データ」の説明を追加
		121、122	高額合算(国保データ)解凍保存機能の説明を追加
		132-①	説明文の「ヘッダレコード」を「コントロールレコード」に修正
		171-③	テスト機能を使用した場合のエラーメッセージを追加
		185-①～ 185- ③	自立支援エントリー機能データ取込でのエラーメッセージについての 説明を修正（高額合算エントリー機能と同様の配置に変更）
		185-④～ 185- ⑥	高額合算エントリー機能データ取込でのエラーメッセージを追加

改版履歴

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点
2.3.0	2009/09/30	目次	・「付録C. 点検済明細書等印刷 帳票説明」を「付録C. 明細書等印刷機能 帳票説明」に変更 ・「C. 2. 帳票レイアウト」を「C. 2. 点検済明細書等情報 帳票レイアウト」に変更 ・「C. 3. 障害福祉サービス費等処遇改善助成金決定請求明細表情報 帳票レイアウト」を追加 ・「C. 4. 障害児施設給付費等処遇改善助成金決定請求明細表情報帳票レイアウト」を追加 ・「C. 5. 点検済障害児施設給付費請求書情報 帳票レイアウト」を追加 ・「C. 6. 点検済介護給付費・訓練等給付費等請求書情報 帳票レイアウト」を追加 ・「C. 7. 点検済特例介護給付費・特例訓練等給付費請求書情報帳票レイアウト」を追加 ・「D. 1. ヘルプデスクへのお問合わせ」のページ数を変更
		110	＜連携システムが[帳票印刷機能]の場合＞に追加された帳票のデータ種別名を追加
		111-①	＜ソート機能説明＞に追加された帳票のソートキーを追加
		111-③	＜検索条件について＞に追加された帳票の検索項目を追加
		111-④	帳票様式一覧表に追加された帳票名称を追加
		191	・付録Cのタイトル名称を「点検済明細書等印刷 帳票説明」より「明細書等印刷機能 帳票説明」に変更 ・出力帳票の交換情報識別番号を追加
		194	タイトル名称を「帳票レイアウト」より「点検済明細書等情報 帳票レイアウト」に変更
		218～223	以下の帳票の「帳票レイアウト」を追加 ・障害福祉サービス費等処遇改善助成金決定請求明細表情報 ・障害児施設給付費等処遇改善助成金決定請求明細表情報 ・点検済障害児施設給付費請求書情報 ・点検済介護給付費・訓練等給付費等請求書情報 ・点検済特例介護給付費・特例訓練等給付費請求書情報
		224	「D. 1. ヘルプデスクへのお問合わせ」について、218～223頁を追加したことによる頁番号の変更
2.3.1	2010/03/29	147	項目チェックエラー情報のエラーコードの内容を修正 (エラーコード453：年金証書番号（共済）エラーの追加)

改版履歴

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点
2. 4. 0	2010/07/26	目次	・目次に下記を追加 ・4.17 更新プログラム履歴表示 ・4.18 更新プログラム履歴削除 ・4.19 プログラム更新選択情報 ・4.20 適正化Web表示 ・4.21 バージョン情報 ・5.17 更新プログラム履歴表示 ・5.18 更新プログラム履歴削除 ・5.19 プログラム更新選択情報 ・5.20 バージョン情報 ・6.15 更新プログラム履歴表示 ・6.16 更新プログラム履歴削除 ・6.17 プログラム更新選択情報 ・6.18 バージョン情報 ・A.9 更新プログラム保存処理でのエラーメッセージ ・A.10 ダウンロード履歴削除処理でのエラーメッセージ ・A.11 バージョンチェック処理でのエラーメッセージ ・A.12 プログラム更新処理でのエラーメッセージ
		2	・「インストール可能な環境」から下記を削除 ・Windows 2000 Professional ServicePack4 ・Windows XP Professional ServicePack2 ・Windows XP Home Edition ServicePack2 ・Windows Vista Business ・Windows Vista Home Premium ・Windows Vista Home Basic ・64bit版OSに関する注意事項を追加
		6	・「動作環境」の「OS」から下記を削除 ・Windows 2000 Professional ServicePack4 ・Windows XP Professional ServicePack2 ・Windows XP Home Edition ServicePack2 ・Windows Vista Business ・Windows Vista Home Premium ・Windows Vista Home Basic ・64bit版OSに関する注意事項を追加
		7、13	・「Windows 2000」の記載を削除
		20～26	・1. 4. ダイアルアップ接続の設定 「Windows2000の場合」に、半透明のテキストを貼り付け、 「Windows2000については、Microsoft社のサポート終了に伴い 伝送通信ソフトの動作保証の対象外となったため、本ページは削 除」と記載
		53	・4. 2. メイン画面 「プログラム」の説明箇所を修正
		59	・4. 4. メール送受信 確認ダイアログの画面イメージ、説明文を修正

改版履歴

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点
2. 4. 0	2010/07/26	79	・ 4. 12 テストメール作成 メイン画面の画面イメージを修正
		81～ 82-③	・ 4. 13 プログラム更新 ・対象ソフトに関する表と説明文を追加 ・＜伝送端末の場合＞と＜伝送外端末の場合＞に分けて記載 ・プログラム更新時の画面イメージ、説明文を修正
		91-④～ 91-⑦	・ 「4. 17 更新プログラム履歴表示」を新規追加
		91-⑧～ 91-⑨	・ 「4. 18 更新プログラム履歴削除」を新規追加
		91-⑩	・ 「4. 19 プログラム更新選択情報」を新規追加
		91-⑪～ 91-⑫	・ 「4. 20 適正化Web表示」を新規追加
		91-⑬～ 91-⑭	・ 「4. 21 バージョン情報」を新規追加
		94	・ 5. 2. メイン画面 「プログラム」の説明箇所を修正
		104	・ 5. 4. メール送受信 確認ダイアログの画面イメージ、説明文を修正
		128	・ 5. 13 テストメール作成 メイン画面の画面イメージを修正
		130～ 131-③	・ 5. 14 プログラム更新 ・対象ソフトに関する表と説明文を追加 ・＜伝送端末の場合＞と＜伝送外端末の場合＞に分けて記載 ・プログラム更新時の画面イメージ、説明文を修正
		132-⑤～ 132-⑧	・ 「5. 17 更新プログラム履歴表示」を新規追加
		132-⑨～ 132-⑩	・ 「5. 18 更新プログラム履歴削除」を新規追加
		132-⑪	・ 「5. 19 プログラム更新選択情報」を新規追加
		132-⑫～ 132-⑬	・ 「5. 20 バージョン情報」を新規追加
		135	・ 6. 2. メイン画面 「プログラム」の説明箇所を修正
		141	・ 6. 4. メール送受信 確認ダイアログの画面イメージ、説明文を修正
		163	・ 6. 12 テストメール作成 メイン画面の画面イメージを変更

改版履歴

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点
2. 4. 0	2010/07/26	165～ 166-③	・ 6. 13 プログラム更新 ・対象ソフトに関する表と説明文を追加 ・＜伝送端末の場合＞と＜伝送外端末の場合＞に分けて記載 ・プログラム更新時の画面イメージ、説明文を修正
		167-①～ 167-④	・ 「6. 15 更新プログラム履歴表示」を新規追加
		167-⑤～ 167-⑥	・ 「6. 16 更新プログラム履歴削除」を新規追加
		167-⑦	・ 「6. 17 プログラム更新選択情報」を新規追加
		167-⑧～ 167-⑨	・ 「6. 18 バージョン情報」を新規追加
		185-⑦	・ 更新プログラム保存処理でのエラーメッセージを追加
		185-⑧	・ ダウンロード履歴削除処理でのエラーメッセージを追加
		185-⑨	・ バージョンチェック処理でのエラーメッセージを追加
		185-⑩	・ プログラム更新処理でのエラーメッセージを追加
		186	・ 付録B. パスワードの変更 ・ 「＜Windows 2000の場合＞～」の説明文を削除 ・ 「Windows XP ・ Windows 2000の場合」を「Windows XPの場合」に修正
2. 5. 0	2010/10/20	218	・ 「障害福祉サービス費等処遇改善助成金決定請求明細表情報 帳票レイアウト」の交付率の説明を修正
		224	・ 「国保中央会伝送ソフト」ホームページのURLを 「 http://www.kokuho.or.jp/kaigohelp/ 」から 「 http://www.kokuho.or.jp/KAIGOHELP/index_city_ver2.html 」に修正
2. 6. 0	2010/10/29	目次	・ 目次に下記を追加 ・4.22 メール選択受信 ・5.21 メール選択受信 ・6.19 メール選択受信 ・A.13 メール選択受信でのエラーメッセージ
		52	・ 処理フローに「4. 22 メール選択受信」を追加
		53	・ [メール選択受信]ボタン追加により、メイン画面イメージを修正
		58	・ 通信エラーが発生した際の注意を追加
		78	・ メール選択受信のログ（一覧表示、選択受信、選択削除）の説明、画面イメージを追加
		91-15～ 91-22	・ 「4. 22 メール選択受信」を新規追加

改版履歴

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点
2. 6. 0	2010/10/29	93	・ 処理フローに「5. 21 メール選択受信」を追加
		94	・ [メール選択受信]ボタン追加により、メイン画面イメージを修正
		103	・ 通信エラーが発生した際の注意を追加
		127	・ メール選択受信のログ（一覧表示、選択受信、選択削除）の説明、画面イメージを追加
		132-14～ 132-21	・ 「5. 21 メール選択受信」を新規追加
		134	・ 処理フローに「6. 19 メール選択受信」を追加
		135	・ [メール選択受信]ボタン追加により、メイン画面イメージを修正
		140	・ 通信エラーが発生した際の注意を追加
		162	・ メール選択受信のログ（一覧表示、選択受信、選択削除）の説明、画面イメージを追加
		167-10～ 167-17	・ 「6. 19 メール選択受信」を新規追加
		185-11～ 185-12	・ 「A. 13 メール選択受信でのエラーメッセージ」を新規追加
2. 6. 1	2011/01/18	2	・ 対応OSの変更に伴う修正 「動作環境」のOSに下記を追加 ・ Windows Vista Business ServicePack2 ・ Windows Vista Home Premium ServicePack2 ・ Windows Vista Home Basic ServicePack2 ・ Windows 7 Starter ・ Windows 7 Home Premium ・ Windows 7 Professional ・ 64bit版OSに関する注意事項にwindows 7を追加
		6	・ 対応OSの変更に伴う修正 「動作環境」のOSに下記を追加 ・ Windows Vista Business ServicePack2 ・ Windows Vista Home Premium ServicePack2 ・ Windows Vista Home Basic ServicePack2 ・ Windows 7 Starter ・ Windows 7 Home Premium ・ Windows 7 Professional ・ webブラウザにInternet Explorer 8.0を追加 ・ 64bit版OSに関する注意事項にWindows 7を追加
		6-①	・ <ユーザーアカウント制御のダイアログについて>を追加
		7	・ 「※Windows 7の場合の手順は12-1ページを参照」を追加
		12-1～ 12-3	・ 「Windows 7の場合」の手順を追加
		13	・ 「 ※Windows 7の場合の手順は35-1ページを参照」を追加

改版履歴

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点
2. 6. 1	2011/01/18	32	・ [インターネットプロトコル バージョン6 (TCP/IPv6)] を選択の記述を削除
		35-1～ 35-8	・ 「Windows 7の場合」 の手順を追加
		57～ 57-1	・ 「ファイアウォールについて」 の設定について記載内容を修正
		102～ 102-1	・ 「ファイアウォールについて」 の設定について記載内容を修正
		139～ 139-1	・ 「ファイアウォールについて」 の設定について記載内容を修正
		169	・ No.6の記載内容を修正
		173～ 174	・ 「Windows 7の場合」 のメッセージを追加
		179-1	・ No.14に 「Windows 7の場合」 のメッセージを追加
		180	・ No.1の記載内容を修正
		188-1～ 188-2	・ 「Windows 7の場合」 の手順を追加
2. 7. 0	2011/03/30	44、 46～47-1	・ 新規メール作成時の受付チェックについての設定手順を追加
		133	・ 新規メール作成時の受付チェックについての説明を追加
		137～ 137-1	・ 新規メール作成時の受付チェック実行中画面についての説明を追加
		138～ 138-2	・ 回付情報に対するチェックの一覧を追加 ・ 各チェックに見出しを追加
		138-3～ 138-9	・ 新規メール作成時の受付チェックについての手順を追加
		171-3～ 171-5	・ 新規メール作成でのエラーメッセージに 受付チェックに関するエラーメッセージを追加
		179-2	・ メール送受信でのエラーメッセージに 受付チェックに関するエラーメッセージを追加
2. 7. 1	2011/08/15	2、 6	・ 対応OSに伴う修正 「動作環境」 のOSから、下記を削除 ・ Windows Vista Business ServicePack1 ・ Windows Vista Home Premium ServicePack1 ・ Windows Vista Home Basic ServicePack1
2. 8. 0	2011/09/30	111-4、 193、 217-1	・ 同行援護サービス提供実績記録票（様式 1 9）を追加

改版履歴

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点
3.0.0	2012/03/30	表紙	・バージョン及び作成日を変更
		1、3、5、39、 40、52、66-1、 93、185、	・マニュアルのバージョンを「Ver.2」から「Ver.3」に変更
		2	・インストール可能な環境に下記OSを追加 Windows 7 Starter (32Bit) ServicePack1 Windows 7 Home Premium (32Bit・64Bit) ServicePack1 Windows 7 Professional (32Bit・64Bit) ServicePack1 ・64bit版OSに関する注意事項を削除
		6	・インストール可能な環境に下記OSを追加 Windows 7 Starter (32Bit) ServicePack1 Windows 7 Home Premium (32Bit・64Bit) ServicePack1 Windows 7 Professional (32Bit・64Bit) ServicePack1 ・WebブラウザにInternet Explorerバージョン9を追加 ・64bit版OSに関する注意事項を削除
		36、40、44、50	・バージョンを「Ver.2」から「Ver.3」に変更 ・アイコンイメージを差し替え
		99	・エラー内容一覧 項番8のエラー内容およびエラーの詳細を変更
		110、111-1、 111-3、111-4	・データ種別BHAの名称変更 障害児施設給付費等処遇改善助成金決定請求明細表情報 →障害児給付費等処遇改善助成金決定請求明細表情報 ・データ種別B72の名称変更 点検済障害児施設給付費請求書情報 →点検済障害児通所給付費・入所給付費等請求書情報
		111-4	・点検済明細書等情報の＜正式名称＞を下記の通り変更 No1、No2 ‘、’ → ‘.’ No5 障害児施設給付費明細書情報 →障害児通所給付費・入所給付費等明細書情報 No27 障害児施設支援（入所）提供実績記録票（様式1） →障害児入所支援提供実績記録票（様式1） ・点検済明細書等情報の＜略称＞を下記の通り変更 No7 実績記録票情報 → 実績記録票
		91-14 132-13 167-9	・バージョン情報画面イメージ差し替え
		付録C	・交換情報識別番号BHA1の名称変更 障害児施設給付費等処遇改善助成金決定請求明細表情報 →障害児給付費等処遇改善助成金決定請求明細表情報 ・交換情報識別番号B721の名称変更 点検済障害児施設給付費請求書情報 →点検済障害児通所給付費・入所給付費等請求書情報 ・入力識別番号J121、J131 ‘、’ → ‘.’
		付録D	・「国保中央会伝送ソフト」ホームページのURLを変更 ・問合わせ票の請求方法“□FD”を“□媒体”に変更

改版履歴

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点
3.0.0	2012/03/30	1	・ 文言修正 保険料特別徴収システム→保険料特別徴収経由機関サブシステム ・ 注釈部分の「本ソフトを導入後～」を削除
		2	・ ISDN回線の契約について説明を追記 NTT→NTTまたはソフトバンクテレコム ・ 注釈(*1)の説明を追記
		6	・ OSの動作環境について64Bit明記の誤りを修正 ・ 回線の動作環境について“NTTへ依頼”の文言を削除
		6-①	・ ターミナルアダプタに関する注意を追記
		52～64 68～91	・ ヘッダー部の「4. ～」→「4. 」に修正
3.1.0	2012/05/14	57-1、86、 102-1、139-1	「Windows セキュリティの重要な警告」画面イメージを修正
		111-1、 111-2	＜検索機能説明＞の画面イメージを修正
		111-4	帳票様式一覧表の＜略称＞を「明細」から「明細書情報」に修正
		111-4、 111-4-1、 191～193	帳票様式一覧表、帳票名の対応表に以下の帳票名称を追加 ・ 地域相談支援給付費明細書情報 ・ 特例障害児通所給付費等明細書情報 ・ 計画相談支援給付費請求書情報 ・ 特例計画相談支援給付費請求書情報 ・ 障害児相談支援給付費請求書情報 ・ 特例障害児相談支援給付費請求書情報 ・ 地域移行支援提供実績記録票 ・ 地域定着支援提供実績記録票 ・ 児童発達支援提供実績記録票 ・ 医療型児童発達支援提供実績記録票 ・ 放課後等デイサービス提供実績記録票 ・ 保育所等訪問支援提供実績記録票
		111-4、 191-1、 192	・ 出力帳票名「地域生活支援事業請求明細書情報」を 「地域生活支援事業明細書情報」に変更 ・ 出力帳票名「障害児施設支援(入所)提供実績記録票」を 「障害児入所支援提供実績記録票」に変更
		191	＜インタフェース仕様書 市町村編＞に「交換情報識別番号 B731 : 点検済明細書等情報(注)」を追加
		191、191-1	「インタフェース仕様書 都道府県編」を 「インタフェース仕様書 都道府県編／市町村編」に修正
		191、192	帳票名の対応表の出力帳票名を「明細書＜共通＞」から「明細書情報＜ 共通＞」に修正
		194	・ 明細書情報＜共通＞の帳票イメージの修正 ・ レイアウトの説明書きを修正

改版履歴

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点
3.1.0	2012/05/14	195	・ 出力帳票名「障害児施設支援(入所)提供実績記録票」を 「障害児入所支援提供実績記録票」に変更 ・ 報酬改定によるレイアウトの説明書きを追加
		196、204、 209～211	報酬改定によるレイアウトの説明書きを追加
		198	出力帳票名「サービス利用計画作成費請求書情報」を 「点検済明細書等情報（サービス利用計画作成費請求書情報）」に 変更
		203	明細部の【加算】欄幅の変更
		205	・ 明細部に【送迎加算】欄を追加 ・ 報酬改定によるレイアウトの説明書きを追加
		206	・ 明細部に【送迎加算】欄を追加 ・ 合計部に【送迎加算回数】欄を追加 ・ 報酬改定によるレイアウトの説明書きを追加
		212	・ 明細部に【送迎加算】欄を追加 ・ 合計部に【送迎加算回数】欄を追加 ・ 報酬改定によるレイアウトの説明書きを追加
		213	・ 明細部に【送迎加算】欄を追加 ・ 合計部に【送迎加算回数】欄を追加 ・ 報酬改定によるレイアウトの説明書きを追加
		214	・ 明細部に【夜間防災・緊急時支援体制加算】欄を追加 ・ 報酬改定によるレイアウトの説明書きを追加
		215	・ 明細部に【送迎加算】欄を追加 ・ 合計部に【送迎加算回数】欄を追加 ・ 項目タイトル「施設外支援」を「移行準備支援体制加算」に変更 ・ 報酬改定によるレイアウトの説明書きを追加
		216	・ 明細部に【送迎加算】欄を追加 ・ 合計部に【送迎加算回数】欄を追加 ・ 報酬改定によるレイアウトの説明書きを追加
		217	項目タイトル「夜間防災体制加算」を「夜間防災・緊急時支援体制 加算」に変更
		221	・ 出力帳票名「点検済障害児施設給付費請求書情報」を 「点検済障害児通所給付費・入所給付費等請求書情報」に変更 ・ 項目タイトル「障害児施設給付費」を「障害児給付費」に変更 ・ 報酬改定によるレイアウトの説明書きを追加

改版履歴

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点
3.1.0	2012/05/14	194-1～194-3 196-1～196-4 198-1～198-2 217-2～217-3	以下の帳票の「帳票レイアウト」を追加 ・明細書情報<共通> ・明細書情報<地域相談支援給付費明細書情報> ・児童発達支援提供実績記録票 ・医療型児童発達支援提供実績記録票 ・放課後等デイサービス提供実績記録票 ・保育所等訪問支援提供実績記録票 ・相談支援給付費<共通> ・地域移行支援提供実績記録票 ・地域定着支援提供実績記録票
3.3.0	2013/02/28	目次	・高速回線対応による追加・変更
		2、3	・高速回線の説明を追加
		5～6	・高速回線の説明を追加し、I S D Nの説明と区別
		7	・「1.3 電話とモデムのオプションの設定（I S D Nの場合）」に変更
		13	・「1.4 ダイヤルアップ接続の設定（I S D Nの場合）」に変更
		36～47 50	・高速回線対応による画面イメージの変更 ・高速回線の設定項目や説明の追加
		57、58 86、87 91-15～91-19 91-21、91-22	・高速回線対応による画面イメージの変更
		91-23～91-26	・「4.23 メール自動受信」を新規追加
		102、103 132-14～132-18 132-20、132-21	・高速回線対応による画面イメージの変更
		132-22～132-25	・「5.22 メール自動受信」を新規追加
		139、140 167-10～167-14 167-16、167-18	・高速回線対応による画面イメージの変更
		167-18～167-21	・「6.20 メール自動受信」を新規追加
		179-3、179-4	・高速回線でのエラーメッセージ（No19～No22）を追加
3.4.0	2013/03/29	目次	・「自立支援」名修正対応による変更
		1、4、40 41、92、93	・「障害者自立支援給付支払等システム」を「障害者総合支援給付支払等システム」に変更

改版履歴

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点
3. 4. 0	2013/03/29	2、 4 、 36 37-1、 40 44 、 45-1 48～50、 82 82-2、 92、 93 96、 106、 112 131、 131-2 132-1 、 166 166-2、 171 181～184 185-1～185-3	・ 「自立支援」 を 「障害者総合支援」 に変更
		81、 92～94 130、 132-1 132-3、 165 185-1～185-3 185-10	・ 「自立支援エントリー機能」 を 「障害者総合支援エントリー機能」 に変更
		92～132 110、 111	・ 「自立支援編」 を 「障害者総合支援編」 に変更 ・ 「自立支援版」 を 「障害者総合支援版」 に変更
		36、 38、 40 41、 41-1 42、 44、 46 47、 91-10 91-14、 94、 95 97、 102、 104 105、 106、 109 112～117、 121 123～126、 129 131～132-5 132-7 132-9～132-14 132-18、 132-22 132-23、 132-25 167-7、 167-9 184、 185-1	・ 「自立支援」 名修正対応による画面イメージ変更
		171、 182	・ 「介護・自立」 を 「介護保険・障害者総合支援」 に変更

改版履歴

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点
3. 5. 0	2014/02/28	目次	・ 目次に下記を追加 ・ 4.24 パスワードの変更 ・ 5.23 パスワードの変更 ・ 6.21 パスワードの変更
		37-1、41-1 45-1	高速回線項目説明に「接続先の情報を変更する」を追加
		53、94、135	メイン画面イメージの変更
		91-23 91-24 132-22 132-23 167-18 167-19	環境設定情報画面イメージの張り替え
		91-27	4. 2 4. パスワードの変更の追加
		132-26	5. 2 3. パスワードの変更の追加
		167-22	6. 2 1. パスワードの変更の追加
		91-23 91-24 132-22 132-23 167-18 167-19	環境設定情報画面イメージの張り替え
		186 187 188 188-1 188-2 189	・ 付録B. パスワードの変更 国保連合会のパスワード変更ホームページにアクセスしての パスワード変更手順を削除し、パスワード変更ボタンを使用 したパスワード変更手順の記載を追加 差替頁：186, 187, 188, 189, 190 削除頁：188-1, 188-2

改版履歴

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点
3.5.0	2014/03/10	2	・ 対応OSの変更に伴う修正 「インストール可能な環境」に以下を追加 Windows 8 (64Bit) Windows 8 Pro (64Bit) Windows 8.1 (64Bit) Windows 8.1 Pro (64Bit) 「インストール可能な環境」から以下を削除 Windows 7 Starter (32Bit) Windows 7 Home Premium (32Bit・64Bit) Windows 7 Professional (32Bit・64Bit) ・ Windows XPについて、Microsoft社のサポート終了に伴い動作保証の対象外となる記載を追加
		6	・ 対応OSとWebブラウザの変更に伴う修正 「動作環境」の「OS」に以下を追加 Windows 8 (64Bit) Windows 8 Pro (64Bit) Windows 8.1 (64Bit) Windows 8.1 Pro (64Bit) 「動作環境」の「OS」から以下を削除 Windows 7 Starter (32Bit) Windows 7 Home Premium (32Bit・64Bit) Windows 7 Professional (32Bit・64Bit) ・ 「動作環境」の「Webブラウザ」に以下を追加 Internet Explorer 10, 11 ・ Windows XPおよびInternet Explorer 6について、Microsoft社のサポート終了に伴い動作保証の対象外となる記載を追加
		6-①	<ユーザーアカウント制御のダイアログについて> Windows8/8.1の記載を追加 <ターミナルアダプタについて> Windows8/8.1の注意を追加
		12-4～12-6	電話とモデムのオプションの設定に「Windows8/8.1の場合」の手順を追加
		35-9～35-15	ダイヤルアップ接続の設定に「Windows8/8.1の場合」の手順を追加
		57-1、102-1 139-1	Windowsファイアウォールのポップアップ画面に、Windows8/8.1の記載を追加
		173	・ 付録A. A. 3. メール送受信でのエラーメッセージ No.1、No2のメッセージにWindows 8/8.1の場合の記載を追加
		174	・ 付録A. A. 3. メール送受信でのエラーメッセージ No3のメッセージにWindows 8/8.1の場合の記載を追加
		179-1	・ 付録A. A. 3. メール送受信でのエラーメッセージ No14のメッセージにWindows 8/8.1の場合の記載を追加
		186、188	・ 付録B. パスワードの変更 Internet Explorer 10、11の場合の記載を追加

改版履歴

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点
3. 6. 0	2014/03/31	1、37-1、132-1 132-6、141 167-2	記載内容（文言、体裁）の修正
		111-4、192-1 193、207 217～217-2	様式種別番号「1802：共同生活援助サービス実績記録票」追加等に伴う帳票様式一覧表、説明書きの追加および帳票レイアウトの追加
		194、194-1 194-2、194-3 203	帳票項目名称変更に伴う帳票レイアウトの変更および説明書きの追加
		224	「国保中央会伝送ソフト」ヘルプデスク TEL、FAX の変更
3. 7. 0	2014/10/20	2	・「インストール可能な環境」から以下を削除 Windows XP Professional (32Bit) ServicePack3 Windows XP Home Edition (32Bit) ServicePack3 ・Windows XPについて、Microsoft社のサポート終了に伴い動作保証の対象外となる記載を削除
		6	・対応OSの変更に伴う修正 「動作環境」の「OS」から以下を削除 Windows XP Professional (32Bit) ServicePack3 Windows XP Home Edition (32Bit) ServicePack3 ・Windows XPについて、Microsoft社のサポート終了に伴い動作保証の対象外となる記載を削除 ・対応Webブラウザの変更に伴う修正 「動作環境」の「Webブラウザ」から以下を削除 Internet Explorer 6 ・Internet Explorer 6について、Microsoft社のサポート終了に伴い動作保証の対象外となる記載を削除
		7～9、13～19 57-1、102-1 139-1、173 174	「Windows XP」の記載を削除
		20～26	誤記を修正
		91-27、132-26 167-22	「パスワード変更」画面イメージを変更
		99	「添付ファイルのチェックについて」の説明を追加
		186、187	「Internet Explorer 6」の記載を削除
		188	・187頁削除により先頭の説明文を追加 ・「パスワード変更」画面イメージを変更
		189	「パスワード変更完了」画面イメージを変更

改版履歴

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点
3.8.0	2014/11/25	136	「注意」に所得情報等提供データを追加
		137	「開く」画面イメージを変更
		138	＜通知内容コードの整合性チェック内容＞に所得情報等提供データを追加
		138-2	「Ⅲ. 送付順序チェック」に所得情報等提供データを追加
		138-8	※2の内容を変更
		138-9	※1の内容を変更
		144-1	※3の内容を変更
		145	※1の内容を変更
		146	対象のデータを追加
		147-1、147-2	所得情報等提供データのエラーコードの内容を追加
4.0.0	2015/03/31	表紙	・「伝送通信ソフト（都道府県・市町村版）Ver. 3」より「伝送通信ソフト（都道府県・市町村版）Ver. 4」へバージョンを変更 ・日付を「平成26年11月」から「平成27年4月」に変更
		1、37-1、39、 41-1、45-1、 52、66-1、 91-23、91-24、 91-25、93、132- 22、 132-23、 132-24、 167-18、 167-19、 167-20、185	「Ver. 3」の文言を削除
		2	・「インストール可能な環境」に以下を追加 Windows 8.1 Update (64Bit) Windows 8.1 Update Pro (64Bit) ・「インストール可能な環境」から以下を削除 Windows 8.1 (64Bit) Windows 8.1 Pro (64Bit)
		3、5	以下を変更 ・「国保中央会 伝送ソフト（都道府県・市町村版）Ver. 3 インストールマニュアル」から「Ver. 3」の文言を削除 ・「伝送通信ソフト（都道府県・市町村版）Ver. 3」を「伝送通信ソフト（都道府県・市町村版）Ver. 4」に変更 ・「伝送通信ソフト（都道府県・市町村版）Ver. 2」を「伝送通信ソフト（都道府県・市町村版）Ver. 3」に変更
		5	「1. 1. 伝送通信ソフトの環境設定手順」の記載内容を変更
		5-1	「高速回線の場合」の記載内容を削除

改版履歴

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点
4.0.0	2015/03/31	6	対応OSの変更に伴う修正 ・「動作環境」の「OS」に以下を追加 Windows 8.1 Update (64Bit) Windows 8.1 Update Pro (64Bit) ・「動作環境」の「OS」から以下を削除 Windows 8.1 (64Bit) Windows 8.1 Pro (64Bit)
		6-①	<ユーザーアカウント制御のダイアログについて> ・ Windows8.1 Updateの記載を追加 ・ Windows8.1の記載を削除 <ターミナルアダプタについて> ・ Windows8.1 Updateの注意を追加 ・ Windows8.1の注意を削除
		12-1、30、57-1、 102-1、139-1、 173、174、179-1	・ 「Windows8.1 Update」 の記載を追加 ・ 「Windows8.1」 の記載を削除
		36、40、44、 50	・ 「Ver. 3」 から「Ver. 4」 へアイコンイメージを差し替え ・ エラーメッセージNo9を削除
		48-1～48-4	・ 2. 5. Internet Explorer10互換表示設定を追加
		48-5～48-8	・ 2. 6. Internet Explorer11互換表示設定を追加
		54、83、95、 96、136	・ 新規メール作成画面の横幅拡張に伴う画面レイアウトの変更
		86	・ ブロックを解除する (U) をアクセスを許可する (A)に変更
		119	・ Adobe Reader バージョン8に関する記述を削除
		170～171-5	・ エラーメッセージNo9を削除 ・ エラーメッセージNo10～No26をNo9～No25に変更
		214	・ 帳票項目名称変更に伴う帳票レイアウトの変更
4.2.0	2015/12/11	2	・ 「複数端末での利用について」 の記載を追加
4.3.0	2016/04/11	6	対応OSの変更に伴う修正 ・ 「動作環境」の「OS」から以下を削除 Windows 8 (64Bit) Windows 8 Pro (64Bit) ・ 「ブラウザ」を以下に修正 Windows Vista : Internet Explorer 9 Windows 7／8.1 Update : Internet Explorer 11
		6	・ インストールについての案内から操作に関する権限記載を削除 ・ 操作についての案内を追加

改版履歴

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点
4.3.0	2016/04/11	6-①、12-1、 30、57-1、102-1 、139-1、173、 174、179-1	・「Windows8」の記載を削除
		48-1～48-4	・2. 5. Internet Explorer10互換表示設定を削除
		48-5	・2. 6. Internet Explorer11互換表示設定 「Windows8」を「Windows8.1 Update」に変更
		166、166-2	・Administrator権限に関する記載を削除
		188、189	・Internet Explorer 7、8、10を削除
4.6.0	2016/09/26	146、147	・特別徴収義務者コードのエラーの内容より「597」～「606」を 削除 ・※1を削除。削除に伴い、以降の項番を見直し
		179-5	・メール送受信でのエラーメッセージ（No23）を追加
4.7.0	2016/10/24	66	・＜帳票様式一覧表＞に総合事業の交換情報識別番号を追加
4.8.0	2017/1/10	2-1	・「国保連合会との通信環境について」に個人番号の内容を追加
		4	・「伝送データの暗号化」に個人番号の内容を追加
		36、40、44	・「伝送通信ソフトのユーザ情報設定」に個人番号の内容を追加 ・「環境設定情報」画面イメージを変更
		37-1、41-1、 45-1	・＜接続方式の説明＞に個人番号の内容を追加
		47-2～47-6	・「2. 4. 伝送通信ソフトのユーザ情報設定（介護保険（個人番 号））」を追加

改版履歴

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点
4.8.0	2017/1/10	47-7～47-11	・「2. 5. 伝送通信ソフトのユーザ情報設定（障害者総合支援（個人番号）」を追加
		48-1	・「インストール後のフォルダ構成」に個人番号の内容を追加
		49	・「伝送通信ソフトの起動・終了フロー」に個人番号の内容を追加
		50	・ユーザIDの説明に個人番号の内容を追加
		81、130、165	・プログラム更新対象ソフト一覧に「7 個人番号エントリー機能」を追加
		82、131、166	・＜伝送端末ソフトのプログラム更新＞の説明を変更
		82-2、131-2、166-2	・＜伝送外端末ソフトのプログラム更新＞の説明を変更
		91-10、132-11、167-7	・「プログラム更新選択情報」画面イメージを変更
		91-14、132-13、167-9	・「バージョン情報」画面イメージを変更
		168～168-41	・「7. 伝送通信ソフト操作手順（個人番号編）」を追加
		170、171	・新規メール作成でのエラーメッセージ（No11、No12）を変更
		171-6	・新規メール作成でのエラーメッセージ（No26、No27）を追加
		181	・環境設定情報でのエラーメッセージ（No3）を変更
		182	・添付確認でのエラーメッセージ（No1）を変更

改版履歴

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点
4. 8. 0	2017/1/10	182-1	・ 添付確認でのエラーメッセージ（No5）を追加
		183、184	・ 印刷情報でのエラーメッセージ（No1～No4）を変更
		185-10	・ プログラム更新処理でのエラーメッセージ（No1）を変更
		187-1	・ ログオンでのエラーメッセージ（No1）を追加
		187-2	・ メイン画面でのエラーメッセージ（No1、No2）を追加
		190	・ ユーザ設定情報に個人番号の内容を追加
4. 9. 0	2017/3/27	2	・ 「インストール可能な環境」を削除
		2-1	・ 「インストール可能な環境」の削除に伴い、記載内容を2ページに移動し、本ページを削除
		6	・ Windows VistaおよびInternet Explorer 9について、Microsoft社のサポート終了に伴い動作保証の対象外となる記載を追加
		224	・ 「国保中央会伝送ソフト」ヘルプデスク TEL、FAX の変更 ・ 最終ページにある問い合わせ票問い合わせ票のフォーマットを変更
4. 10. 0	2017/7/24	64、168-14、 168-16	・ 誤記を修正
		168-15	・ ④の記載内容を修正
		168-2～168-5、 168-9～168-24、 168-26～168-30	・ 画面イメージを変更
		168-4	・ 障害者総合支援（個人番号）用のユーザでログオンした場合、 [送信情報指定]は表示されない記載を追加
		168-5、168-10、 168-14、168-16	・ 障害者総合支援（個人番号）用のユーザでログオンした場合、 メール情報領域の表示項目が異なる記載を追加
		168-42～168-52	・ 「7. 18. テスト機能」を追加

改版履歴

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点
4. 10. 0	2017/11/20	6	・ 対応OSの変更に伴う修正 「動作環境」の「OS」に以下を追加 Windows 10 Enterprise (64Bit) LTSB (バージョン : 1607) 「動作環境」の「OS」から以下を削除 Windows Vista Business (32Bit) ServicePack2 Windows Vista Home Premium (32Bit) ServicePack2 Windows Vista Home Basic (32Bit) ServicePack2 「動作環境」の「Webブラウザ」を以下に修正 Windows 7／8.1 Update／10 : Internet Explorer 11 「動作環境」の「Webブラウザ」から以下を削除 Windows Vista : Internet Explorer 9 ※ ・ 動作環境OSとWebブラウザについての案内を削除
		6-①、48-6、57-1、102-1、139-1、168-7、173、174、179-1	・ OSの記載を削除
		6-①、7～9、13～21、57-1、102-1、139-1、168-7、173、174、179-1	・ 「WindowsVista」の記載を削除
		48-10～11	・ 2. 8. Internet Explorer11互換表示設定 「Windows10」を追加

改版履歴

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点
4.13.0	2018/5/21	1、4、40 41、92、93 168、168-1	・「障害者総合支援給付支払等システム」を 「障害者総合支援給付審査支払等システム」に変更
		41、41-1、94 95、97、102 104～106、109 112～117 121、123～126 129、131～131-3 132～132-2 132-5、132-7 132-9～132-12 132-14、132-18 132-22、132-23 132-25、132-26	・「障害者総合支援給付審査支払等システム」への名称変更に伴う 画面の変更
		99-1	・交換情報識別名、項目名の変更についての説明を追加
		93、110、111-1 111-3～111-4-1 191～223	・介護保険の制度改正に伴う名称変更 「事務点検」を「一次審査」に修正 「点検」を「一次審査」に修正 「審査結果」を「二次審査結果」に修正
		94、110、111 111-1、111-2 132-1～132-4	・「一次審査」、「二次審査結果」への名称変更に伴う画面の 変更
		132-13	・バージョン情報の画面イメージの変更
		191	インタフェースと出力帳票の対応表に関し以下を修正 ・入力識別番号「K311：障害児相談支援給付費請求書情報」 の行について以下を修正 入力識別番号の名称変更 「K311：障害児相談支援給付費請求書情報」 ⇒「K311：障害児相談支援給付費請求書情報：明細情報」 出力帳票名の名称変更 「相談支援給付費<共通>」 ⇒「相談支援給付費（明細情報）<共通>」 帳票レイアウトページ変更 「P198-2」⇒「P198-3」 ・入力識別番号「K311：障害児相談支援給付費請求書情報 ：サービス情報」の行を追加 入力識別番号の名称 「K311：障害児相談支援給付費請求書情報：サービス情報」 出力帳票名の名称 「相談支援給付費（サービス情報）<共通>」 帳票レイアウトページ 「P198-4」

改版履歴

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点
4. 13. 0	2018/5/21	191-1	インタフェースと出力帳票の対応表に関し以下を修正 ・ 入力識別番号「K321：特例障害児相談支援給付費請求書情報」の行について以下を修正 入力識別番号の名称変更 「K321：特例障害児相談支援給付費請求書情報」 ⇒「K321：特例障害児相談支援給付費請求書情報：明細情報」 出力帳票名の名称変更 「相談支援給付費<共通>」 ⇒「相談支援給付費（明細情報）<共通>」 帳票レイアウトページ変更 「P198-2」⇒「P198-3」 ・ 入力識別番号「K321：特例障害児相談支援給付費請求書情報：サービス情報」の行を追加 入力識別番号の名称 「K321：特例障害児相談支援給付費請求書情報：サービス情報」 出力帳票名の名称 「相談支援給付費（サービス情報）<共通>」 帳票レイアウトページ 「P198-4」 ・ 入力識別番号「K611：サービス提供実績記録票情報」の欄に様式識別番号「0701：居宅訪問型児童発達支援提供実績記録票」の行を追加 様式識別番号の名称 「0701：居宅訪問型児童発達支援提供実績記録票」 出力帳票名の名称 「居宅訪問型児童発達支援提供実績記録票」 帳票レイアウトページ 「P196-5」 ・ 入力識別番号「K421：利用者負担上限額管理結果情報（複数児童）」の行を追加 入力識別番号の名称 「K421：利用者負担上限額管理結果情報（複数児童）」 出力帳票名の名称 「利用者負担額上限額管理結果票（複数児童）<共通>」 帳票レイアウトページ 「P197-1」

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点
4.13.0	2018/5/21	192	インタフェースと出力帳票の対応表に関し以下を修正 ・入力識別番号「J312：計画相談支援給付費請求書情報」の行について以下を修正 - 入力識別番号の名称変更 「J312：計画相談支援給付費請求書情報」 ⇒「J312：計画相談支援給付費請求書情報：明細情報」 - 出力帳票名の名称変更 「相談支援給付費<共通>」 ⇒「相談支援給付費（明細情報）<共通>」 ・入力識別番号「J312：計画相談支援給付費請求書情報：サービス情報」の行を追加 - 入力識別番号の名称 「J312：計画相談支援給付費請求書情報：サービス情報」 - 出力帳票名の名称 「相談支援給付費（サービス情報）<共通>」 - 帳票レイアウトページ 「P198-2」 ・入力識別番号「J321：特例計画相談支援給付費請求書情報」の行について以下を修正 - 入力識別番号の名称変更 「J321：特例計画相談支援給付費請求書情報」 ⇒「J321：特例計画相談支援給付費請求書情報：明細情報」 - 出力帳票名の名称変更 「相談支援給付費<共通>」 ⇒「相談支援給付費（明細情報）<共通>」 ・入力識別番号「J321：特例計画相談支援給付費請求書情報：サービス情報」の行を追加 - 入力識別番号の名称 「J321：特例計画相談支援給付費請求書情報：サービス情報」 - 出力帳票名の名称 「相談支援給付費（サービス情報）<共通>」 - 帳票レイアウトページ 「P198-2」

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点
4.13.0	2018/5/21	193	インタフェースと出力帳票の対応表に関し以下を修正 ・入力識別番号「J611：サービス提供実績記録票情報」の欄に 様式識別番号「2201：就労定着支援提供実績記録票」の行を追加 様式識別番号の名称 「2201：就労定着支援提供実績記録票」 出力帳票名の名称 「就労定着支援提供実績記録票」 帳票レイアウトページ 「P217-6」 ・入力識別番号「J611：サービス提供実績記録票情報」の欄に 様式識別番号「2301：自立生活援助提供実績記録票」の行を追加 様式識別番号の名称 「2301：自立生活援助提供実績記録票」 出力帳票名の名称 「自立生活援助提供実績記録票」 帳票レイアウトページ 「P217-7」 ・入力識別番号「J421：利用者負担上限額管理結果情報 （複数児童）」の行を追加 入力識別番号の名称 「J421：利用者負担上限額管理結果情報（複数児童）」 出力帳票名の名称 「利用者負担額上限額管理結果票（複数児童）〈共通〉」 帳票レイアウトページ 「P197-1」
		194～196-4 197 198、198-1 198-3 199～203	以下の帳票のレイアウト変更に伴う帳票イメージ変更 ・明細書情報〈共通〉 ・明細書情報〈地域相談支援給付費明細書情報〉 ・障害児入所支援提供実績記録票情報 ・障害児施設支援（通所）提供実績記録票 ・児童発達支援提供実績記録票 ・医療型児童発達支援提供実績記録票 ・放課後等デイサービス提供実績記録票 ・保育所等訪問支援提供実績記録票 ・利用者負担額上限額管理結果票〈共通〉 ・サービス利用計画作成費 ・相談支援給付費（明細情報）〈共通〉 ・居宅介護サービス提供実績記録票 ・行動援護サービス提供実績記録票 ・重度訪問介護サービス提供実績記録票 ・重度障害者等包括支援サービス提供実績記録票

改版履歴

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点
4. 13. 0	2018/5/21	204～217-5 221～223	以下の帳票のレイアウト変更に伴う帳票イメージ変更 ・ 児童デイサービス提供実績記録票 ・ 短期入所サービス提供実績記録票 ・ 生活介護サービス提供実績記録票 ・ 共同生活介護サービス提供実績記録票 ・ 施設入所支援提供実績記録票 ・ 旧法施設支援（入所）提供実績記録票 ・ 旧法施設支援（通勤寮）提供実績記録票 ・ 旧法施設支援（通所）実績記録票 ・ 自立訓練（機能訓練）サービス提供実績記録票 ・ 自立訓練（生活訓練）サービス提供実績記録票 ・ 宿泊型自立訓練サービス提供実績記録票 ・ 就労移行支援提供実績記録票 ・ 就労継続支援提供実績記録票 ・ 共同生活援助サービス提供実績記録票 ・ 同行援護サービス提供実績記録票 ・ 地域移行支援提供実績記録票 ・ 地域定着支援提供実績記録票 ・ 一次審査済障害児通所給付費・入所給付費等請求書情報 ・ 一次審査済介護給付費・訓練等給付費等請求書情報 ・ 一次審査済特例介護給付費・特例訓練等給付費請求書情報
		196-5 197-1 198-2 198-4 217-6 217-7	以下の帳票の「帳票レイアウト」を追加 ・ 居宅訪問型児童発達支援提供実績記録票 ・ 利用者負担額上限額管理結果票（複数児童）〈共通〉 ・ 相談支援給付費（サービス情報）〈共通〉 ・ 就労定着支援提供実績記録票 ・ 自立生活援助提供実績記録票
4. 16. 0	2018/10/22	147-1 147-2	Z42：所得情報等提供データのエラーコードの内容を変更
		195 206 208 212 213 215 216 217-4	以下の帳票のレイアウト変更に伴う帳票イメージ変更 ・ 障害児入所支援提供実績記録票 ・ 生活介護サービス提供実績記録票 ・ 施設入所支援提供実績記録票 ・ 自立訓練（機能訓練）サービス提供実績記録票 ・ 自立訓練（生活訓練）サービス提供実績記録票 ・ 就労移行支援提供実績記録票 ・ 就労継続支援提供実績記録票 ・ 地域移行支援提供実績記録票
		224	・ 「国保中央会伝送ソフト」ホームページのURLを 「 http://www.kokuho.or.jp/system/software.html 」から 「 https://www.kokuho.or.jp/system/care/software.html 」 に修正 ・ 最終ページにある問合わせ票の「国保中央会伝送ソフト」 ホームページのURLを修正

改版履歴

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点
4. 20. 0	2019/10/28	205 206 208	以下の帳票のレイアウト変更に伴う帳票イメージ変更 ・ 短期入所サービス提供実績記録票 ・ 生活介護サービス提供実績記録票 ・ 施設入所支援サービス提供実績記録票
5. 0. 0	2020/03/31	表紙	・ 「伝送通信ソフト（都道府県・市町村版）Ver. 4」から 「伝送通信ソフト（都道府県・市町村版）Ver. 5」へバージョン を変更 ・ 日付を「平成30年10月」から「令和2年5月」へ変更
		目次	・ 「1. 3. 電話とモデムのオプションの設定（ISDNの場合）」 を削除 ・ 「1. 4. ダイヤルアップ接続の設定（ISDNの場合）」を削除 ・ 「2. 7. Internet Explorer10互換表示設定」を削除 ・ 「2. 8. Internet Explorer11互換表示設定」を 「2. 7. Internet Explorer11互換表示設定」に変更 ・ 「4. 13. プログラム更新」～「4. 24. パスワードの変更」を 並べ替え ・ 「5. 14. プログラム更新」～「5. 23. パスワードの変更」を 並べ替え ・ 「6. 14. 終了操作」～「6. 21. パスワードの変更」を並べ替え ・ 「7. 11. プログラム更新」～「7. 18. テスト機能」を並べ替え ・ 「D. 1. 検索機能」を追加 ・ 「D. 1. ヘルプデスクへのお問い合わせ」を 「E. 1. ヘルプデスクへのお問い合わせ」に変更 ・ 全ページ番号振り直し
		6	・ 対応OSの変更に伴う修正 「動作環境」の「OS」に以下を追加 Windows 10 Enterprise (64Bit) LTSC 2019 (バージョン1809) 「動作環境」の「OS」から以下を削除 Windows 7 Starter (32Bit) ServicePack1 Windows 7 Home Premium (32Bit・64Bit) ServicePack1 Windows 7 Professional (32Bit・64Bit) ServicePack1
		2、3、5、6、7、 9、10、11、12、 14、15、16、17、 19、20、21、22、 25、26、27、30、 31、32、42、72、 101、109、160、 180、183、186、 188、240、256、 259、262、263、 264、294、361、 362	・ ISDN接続廃止に伴う記載の削除および変更

改版履歴

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点
5.0.0	2020/03/31	3、5、8、13、 18、24、29、42	「Ver. 4」から「Ver. 5」へバージョンを変更 「Ver. 3」から「Ver. 4」へバージョンを変更
		10、11、15、16、 20、27、32、43、 44、45、46、51、 52、72、90、 115、116、117、 128、129、160、 165、171、195、 200、208、209、 212、217、218、 240、247、274、 279、363、364、 365、366、367	参照先ページを変更
		36	「Windows 7」の記載を削除
		113、192、268、 319	バージョン情報の画面イメージの変更
		322～330	新規メール作成でのエラーメッセージにおいて、出力されなくなったエラーメッセージを削除
		332～340	メール送受信でのエラーメッセージにおいて、出力されなくなったエラーメッセージを削除
		341	環境設定情報でのエラーメッセージにおいて、出力されなくなったエラーメッセージを削除
		418、419	「付録D. 検索機能」の追加
5.0.1	2020/05/23	8～419	Windows10の動作画面に差替
		34	出力フォルダに「保存機能」で保存時の説明を追記
		44、116、195	連絡文書情報の添付ファイルが圧縮ファイルである場合の「保存機能」の説明を追記
		66、67、151、 154、155、234	「保存機能」の追加に伴う添付確認画面、印刷情報画面イメージと操作説明の変更
		67、151、155、 235	＜連携システム説明＞「解凍保存機能」の説明にパスワード付ZIPファイルの取り扱いを追記、「保存機能」を追加
		70、158、238	メール削除時に「保存機能」で保存したファイルの取り扱いを追記

改版履歴

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点
5.0.1	2020/06/29	116	・ 連絡文書情報の添付ファイルが圧縮ファイルである場合の「保存機能」の説明を削除
		151、155	・ <連携システム説明>「解凍保存機能」のパスワード付ZIPファイルにおいて、出力されなくなったエラーメッセージを削除
		155	・ <連携システム説明>「解凍保存機能」と「保存機能」に、ファイル名の例を追加
5.1.0	2020/09/28	67、235	・ <連携システム説明>「解凍保存機能」と「保存機能」に、ファイル名の例を追加
5.3.0	2021/04/19	388、390、392、393、395、402、403、408、409、410、411	以下の帳票のレイアウト変更に伴う帳票イメージ変更 ・ 重度訪問介護サービス提供実績記録票 ・ 重度障害者等包括支援サービス提供実績記録票 ・ 短期入所サービス提供実績記録票 ・ 生活介護サービス提供実績記録票 ・ 施設入所支援提供実績記録票 ・ 就労移行支援提供実績記録票 ・ 就労継続支援提供実績記録票 ・ 地域移行支援提供実績記録票 ・ 地域定着支援提供実績記録票 ・ 就労定着支援提供実績記録票 ・ 自立生活援助提供実績記録票
5.7.0	2023/01/23	118	・ データ送信電文メール作成のタイトルに、(1) 交換情報(csv)の場合を追加
		125-1、125-2、125-3	・ データ送信電文メール作成 (2) 交換情報(g14)の場合の記載を追加
		132	・ 拡張情報ファイルの説明に、交換情報(g14)の場合の補足事項を追加
		330-1	・ No27のエラーメッセージを追加
5.7.1	2023/04/24	6	・ 対応OSの変更に伴う修正 「動作環境」の「OS」から以下を削除 Windows 8.1 Update (64Bit) Windows 8.1 Update Pro (64Bit)
		36、37	・ 「Windows 8.1」の手順を削除
5.7.2	2023/08/31	6	・ 対応OSの変更に伴う修正 「動作環境」の「OS」に以下を追加 Windows 10 Enterprise(64Bit) LTSC 2021 (バージョン21H2)
5.8.0	2024/04/24	目次	・ 「A. 16. 起動時のエラーメッセージ」を追加
		360-1～360-4	・ No1のエラーメッセージと補足を追加

改版履歴

版数	改訂日	該当頁 /該当項目	改訂の要点
5.8.0	2024/04/24	372、374～378、 390、392、393、 395、399～403、 405、410、411	以下の帳票のレイアウト変更に伴う帳票イメージ変更 ・障害児入所支援提供実績記録票 ・児童発達支援提供実績記録票 ・医療型児童発達支援提供実績記録票 ・放課後等デイサービス提供実績記録票 ・保育所等訪問支援提供実績記録票 ・居宅訪問型児童発達支援提供実績記録票 ・重度障害者等包括支援サービス提供実績記録票 ・短期入所サービス提供実績記録票 ・生活介護サービス提供実績記録票 ・施設入所支援提供実績記録票 ・自立訓練（機能訓練）サービス提供実績記録票 ・自立訓練（生活訓練）サービス提供実績記録票 ・宿泊型自立訓練サービス提供実績記録票 ・就労移行支援提供実績記録票 ・就労継続支援提供実績記録票 ・共同生活援助サービス提供実績記録票 ・就労定着支援提供実績記録票 ・自立生活援助提供実績記録票
6.0.0	2025/04/21	表紙	・「伝送通信ソフト（都道府県・市町村版）Ver. 5」から「伝送通信ソフト（都道府県・市町村版）Ver. 6」へバージョンを変更 ・日付を「令和6年4月」から「令和7年5月」へ変更
		目次	・ ページ番号振り直し
		3、5、8、13、18、 24、29、40、364、 365、366	・ 「Ver. 4」を「Ver. 5」に変更 ・ 「Ver. 5」を「Ver. 6」に変更 ・ ショートカット画像イメージを変更
		6	「動作環境」の「OS」から以下を削除 Windows 10 Enterprise（64Bit）LTSC 2016（バージョン1607）
		11、16、27、32、 166、201、218、 219	・ 参照ページを削除
		111、193、269、 320	・ バージョン情報の画面イメージを変更

0. はじめに

0.	1.	マニュアルについて	1
0.	2.	ソフト上の制限事項	2
0.	3.	伝送データの暗号化	4

1. 伝送通信ソフト導入手順

1.	1.	伝送通信ソフトの環境設定手順	5
1.	2.	動作環境の確認	6

2. 実行環境設定

2.	1.	伝送通信ソフトのユーザ情報設定（介護保険）	8
2.	2.	伝送通信ソフトのユーザ情報設定（障害者総合支援）	13
2.	3.	伝送通信ソフトのユーザ情報設定（年金特徴）	18
2.	4.	伝送通信ソフトのユーザ情報設定（介護保険（個人番号））	24
2.	5.	伝送通信ソフトのユーザ情報設定（障害者総合支援（個人番号））	29
2.	6.	インストール後のフォルダ構成	34
2.	7.	Internet Explorer11互換表示設定	36

3. 伝送通信ソフトの起動・終了操作手順

3.	1.	伝送通信ソフトの起動・終了フロー	38
3.	2.	ログオン画面	40

4. 伝送通信ソフト操作手順（介護保険編）

4.	1.	伝送通信ソフト（介護保険）の操作フロー	41
4.	2.	メイン画面	43
4.	3.	新規メール作成	44
4.	4.	メール送受信	47
4.	5.	データ送信情報 送信結果ボックス	51
4.	6.	審査支払情報ボックス	55
4.	7.	復号化エラー	59
4.	8.	取消メール作成	60
4.	9.	連絡文書ボックス	64
4.	10.	メール削除	66
4.	11.	送受信ログ表示機能	69
4.	12.	テストメール作成	71
4.	13.	データ送信電文（テスト機能）	73

目次

4. 14. 高額合算エントリー機能データ取込	81
4. 15. プログラム更新	84
4. 16. 更新プログラム履歴表示	89
4. 17. 更新プログラム履歴削除	93
4. 18. プログラム更新選択情報	95
4. 19. 適正化Web表示	96
4. 20. メール選択受信	98
4. 21. メール自動受信	106
4. 22. バージョン情報	110
4. 23. 終了操作	112

5. 伝送通信ソフト操作手順（障害者総合支援編）

5. 1. 伝送通信ソフト（障害者総合支援）の操作フロー	113
5. 2. メイン画面	115
5. 3. 新規メール作成	116
5. 4. メール送受信	127
5. 5. データ送信情報 送信結果ボックス	131
5. 6. 点検済情報ボックス	135
5. 7. 復号化エラー	146
5. 8. 取消メール作成	147
5. 9. 印刷情報ボックス	151
5. 10. 連絡文書ボックス	155
5. 11. メール削除	157
5. 12. 送受信ログ表示機能	160
5. 13. テストメール作成	162
5. 14. エントリー機能データ取込	165
5. 15. プログラム更新	168
5. 16. 更新プログラム履歴表示	173
5. 17. 更新プログラム履歴削除	177
5. 18. プログラム更新選択情報	179
5. 19. メール選択受信	180
5. 20. メール自動受信	187
5. 21. バージョン情報	192
5. 22. 終了操作	194

6. 伝送通信ソフト操作手順（年金特徴編）

6. 1. 伝送通信ソフト（年金特徴）の操作フロー	195
6. 2. メイン画面	197
6. 3. 新規メール作成	198

目次

6.	4.	メール送受信	2 1 1
6.	5.	データ送信情報 送信結果ボックス	2 1 5
6.	6.	交換情報ボックス	2 2 7
6.	7.	復号化エラー	2 2 9
6.	8.	取消メール作成	2 3 0
6.	9.	連絡文書ボックス	2 4
6.	10.	メール削除	2 3 7
6.	11.	送受信ログ表示機能	2 4 0
6.	12.	テストメール作成	2 4 2
6.	13.	プログラム更新	2 4 4
6.	14.	更新プログラム履歴表示	2 4 9
6.	15.	更新プログラム履歴削除	2 5 3
6.	16.	プログラム更新選択情報	2 5 5
6.	17.	メール選択受信	2 5 6
6.	18.	メール自動受信	2 6 4
6.	19.	バージョン情報	2 6 8
6.	20.	終了操作	2 7 0

7. 伝送通信ソフト操作手順（個人番号編）

7.	1.	伝送通信ソフト（個人番号）の操作フロー	2 7 1
7.	2.	メイン画面	2 7 3
7.	3.	新規メール作成	2 7 4
7.	4.	メール送受信	2 7 7
7.	5.	データ送信情報 送信結果ボックス	2 8 2
7.	6.	交換情報ボックス	2 8 5
7.	7.	印刷ボックス	2 8 7
7.	8.	復号化エラー	2 9 0
7.	9.	メール削除	2 9 1
7.	10.	送受信ログ表示機能	2 9 4
7.	11.	テスト機能	2 9 6
7.	12.	プログラム更新	3 0 7
7.	13.	更新プログラム履歴表示	3 1 2
7.	14.	更新プログラム履歴削除	3 1 6
7.	15.	プログラム更新選択情報	3 1 8
7.	16.	バージョン情報	3 1 9
7.	17.	終了操作	3 2 1

付録A. エラーメッセージ

A.	1.	新規メール作成でのエラーメッセージ	3 2 3
A.	2.	取消メール作成でのエラーメッセージ	3 3 3
A.	3.	メール送受信でのエラーメッセージ	3 3 4
A.	4.	環境設定情報でのエラーメッセージ	3 4 3

目次

A.	5.	添付確認でのエラーメッセージ	3 4 4
A.	6.	印刷情報でのエラーメッセージ	3 4 6
A.	7.	伝送通信ソフトインストールでのエラーメッセージ	3 4 8
A.	8.	エントリー機能データ取込でのエラーメッセージ	3 4 9
A.	9.	更新プログラム保存処理でのエラーメッセージ	3 5 5
A.	10.	ダウンロード履歴削除処理でのエラーメッセージ	3 5 6
A.	11.	バージョンチェック処理でのエラーメッセージ	3 5 7
A.	12.	プログラム更新処理でのエラーメッセージ	3 5 8
A.	13.	メール選択受信でのエラーメッセージ	3 5 9
A.	14.	ログオンでのエラーメッセージ	3 6 1
A.	15.	メイン画面でのエラーメッセージ	3 6 2
A.	16.	起動時のエラーメッセージ	3 6 3

付録B. パスワードの変更

B.	1.	パスワードの変更	3 6 7

付録C. 明細書等印刷機能 帳票説明

C.	1.	インタフェースと出力帳票の対応について	3 6 9
C.	2.	点検済明細等情報 帳票レイアウト	3 7 4
C.	3.	障害福祉サービス費等処遇改善助成金決定請求明細表情報 帳票レイアウト	4 1 8
C.	4.	障害児給付費等処遇改善助成金決定請求明細表情報 帳票レイアウト	4 2 0
C.	5.	点検済障害児通所給付費・入所給付費等請求書情報 帳票レイアウト	4 2 1
C.	6.	点検済介護給付費・訓練等給付費等請求書情報 帳票レイアウト	4 2 2
C.	7.	点検済特例介護給付費・特例訓練等給付費請求書情報 帳票レイアウト	4 2 3

付録D. 検索機能

D.	1.	検索機能	4 2 4

付録E. ヘルプデスクへのお問い合わせ

E.	1.	ヘルプデスクへのお問い合わせ	4 2 6

0. はじめに

0. 1. マニュアルについて

■ 本マニュアルについて

本マニュアルは、介護保険審査支払等システム、障害者総合支援給付審査支払等システム、および保険料特別徴収経路機関システムで使用するデータについて、電子メール方式で国保連合会と送受信を行う「伝送通信ソフト（都道府県・市町村版）」の操作手順について記述しています。

「伝送通信ソフト（都道府県・市町村版）」の導入手順は別紙「国保中央会 伝送ソフト（都道府県・市町村版）インストールマニュアル」を参照し、導入してください。

0. 2. ソフト上の制限事項

■ 複数端末での利用について

同一ユーザIDを複数の端末で使用しないでください。

本ソフトを複数の端末で利用する場合、端末毎にユーザID（枝番）を申請し、環境設定を行ってください。

■ 国保連合会との通信環境について

国保連合会との通信は、高速回線での通信となります。

<高速回線>

高速回線で国保連合会と通信を行うには、高速回線接続環境が必要です。（ネットワーク構築作業を完了しておく必要があります。）

・国保連合会への届出

1. 各都道府県国保連合会へ、以下の情報の提出を行います。

<介護保険機能を使用する場合>

- ・都道府県番号または保険者番号または福祉事務所番号

<障害者総合支援機能を使用する場合>

- ・都道府県番号または市町村番号

<年金特徴機能を使用する場合>

- ・市町村コード（介護保険広域連合として情報交換を行う場合は同広域連合の介護保険者番号の上5桁の番号）

<介護保険（個人番号）機能を使用する場合>

- ・保険者番号

<障害者総合支援（個人番号）機能を使用する場合>

- ・都道府県番号または市町村番号

2. ID、パスワード等が記載されている、「電子請求登録結果に関するお知らせ」が、後日返送されます。

・パソコンの接続

＜高速回線（LANケーブルによるパソコンの接続）＞

国保連合会の高速回線につながっているルータとLANケーブルでパソコンに接続します。

■ インストールについて

「伝送通信ソフト（都道府県・市町村版） Ver. 6 」は「伝送通信ソフト（都道府県・市町村版） Ver. 5 」のバージョンアップとなるため、同一のパソコンに共存させることはできません。

既に「伝送通信ソフト（都道府県・市町村版） Ver. 5 」がパソコンに導入されている場合は、「国保中央会 伝送ソフト（都道府県・市町村版）インストールマニュアル」に従って、導入作業を実施してください。

■ 再インストールについて

「伝送通信ソフト（都道府県・市町村版） Ver. 6 」のインストール後にプログラム更新を行っていた場合、伝送通信ソフトの再インストールを実施した際は、以下の更新プログラムを直接起動し、再インストール前と同じバージョンに更新してください。

X:¥NAA01¥Downloadフォルダにある最新のUpdate_NAA***. exe
(X は伝送通信ソフトをインストールしていたドライブ)
(ファイル名の***の数字が最も大きいものが最新)

0. 3. 伝送データの暗号化

■ 介護保険審査支払等システム／障害者総合支援給付審査支払等システム／保険料特別徴収システム／介護保険（個人番号）／障害者総合支援（個人番号）の伝送データの暗号化について

セキュリティ対策の一環として、本ソフトにはデータを暗号化して国保連合会へ送信し、また、暗号化されたデータを受信して復号化する機能を搭載しています。

伝送データを暗号化することで、誤って第三者にデータが送信された場合でも、復号化のためのパスワード（暗号鍵）が無ければ内容を見ることができません。

介護保険審査支払等システム／障害者総合支援給付審査支払等システム／保険料特別徴収システム／介護保険（個人番号）／障害者総合支援（個人番号）は、それぞれ異なる暗号鍵を使用します。

伝送通信ソフトへの暗号鍵の設定手順については、以下の各章をご参照ください。

- 「2. 1. 伝送通信ソフトのユーザ情報設定（介護保険）」
- 「2. 2. 伝送通信ソフトのユーザ情報設定（障害者総合支援）」
- 「2. 3. 伝送通信ソフトのユーザ情報設定（年金特徴）」
- 「2. 4. 伝送通信ソフトのユーザ情報設定（介護保険（個人番号））」
- 「2. 5. 伝送通信ソフトのユーザ情報設定（障害者総合支援（個人番号））」

暗号鍵の設定を行いますと、データの送受信時、伝送通信ソフトで自動的にデータの暗号化・復号化を行いますので、本設定をされた後は暗号化・復号化について特に作業していただく必要はありません。

暗号鍵パスワードは国保連合会から送付される「暗号鍵登録結果に関するお知らせ」に記載されています。

1. 伝送通信ソフト導入手順

1. 1. 伝送通信ソフトの環境設定手順

- 新規で「伝送通信ソフト（都道府県・市町村版）Ver. 6」を導入する場合は、以下の手順で環境設定作業を行います。

動作環境の確認

「1. 2. 動作環境の確認」へ



本ソフトのインストール

「国保中央会 伝送ソフト（都道府県・市町村版）インストールマニュアル」を参照してください



実行環境の設定

「第2章 実行環境設定」へ

- 「伝送通信ソフト（都道府県・市町村版）Ver. 5」が導入されている場合は、各設定作業が済んでいるので、インストール作業のみ行います。

本ソフトのインストール

「国保中央会 伝送ソフト（都道府県・市町村版）インストールマニュアル」を参照してください

1. 2. 動作環境の確認

伝送通信ソフトが動作する環境を以下に示します。
動作する環境であることを確認後、インストール作業を行います。

項目	動作環境
パソコン	PC/AT互換機 (DOS/V機)
OS	Windows 10 Enterprise (64Bit) LTSC 2019 (バージョン1809) Windows 10 Enterprise (64Bit) LTSC 2021 (バージョン21H2)
ブラウザ	Internet Explorer 11
メモリ容量	各種OSの推奨するメモリ容量以上
ハードディスク 空き容量	セットアップ用に300MB以上が必要
回線	<高速回線> 国保連合会と通信を行うには、国保連合会が提示した高速回線の仕様に基づき接続すること
モニタ解像度	1024×768ピクセル以上
プリンタ	A4帳票が印刷可 (帳票印刷を行う場合に必要)
その他	PDF形式のファイルを参照するにはAdobe Reader (無償) が必要

●インストールについての案内

- ・本ソフトウェアのインストールは、必ずAdministrator権限のあるユーザでログインして行ってください。

●操作についての案内

- ・本ソフトウェアは、Guestアカウントで操作しないでください。
※Guest アカウントとは、コンピュータまたはドメインの恒久的なアカウントを持たないユーザ用のアカウントで、ソフトウェアやハードウェアのインストール、設定の変更、またはパスワードの作成を行うことはできません。



<インターネット接続時の注意>

伝送通信ソフトを導入しているパソコンでは、インターネットに接続しないでください。

<ファイアウォール機能について>

この機能が有効になっている場合、メールの送受信でエラーが発生する可能性があります。

伝送通信ソフト導入作業の終了後に[スタート]→[コントロールパネル]の[Windows ファイアウォール]を起動し、ファイアウォールの例外設定に伝送通信ソフト (NAA01.exe) を追加してください。

<ウイルス対策/アンチスパム関連ソフトについて>

伝送通信ソフトを使用するパソコンにウイルス対策ソフトが導入されていた場合、メールの送受信でエラーが発生する可能性があります。

メールの送受信時は無効化するか、または伝送通信ソフト (NAA01.exe) はチェックしない設定をウイルス対策ソフトに実施してください。

また、同パソコンにアンチスパム関連ソフトが導入されていた場合、無効化するか、個別に許可する設定を行ってください。もしできない場合は、受信したメールのSubject が書き換えられて、交換情報電文などが連絡文書ボックスに格納されることがあります。

<ユーザアカウント制御のポップアップについて>

[ユーザアカウント制御] のポップアップが表示される場合があります。表示された場合は、[続行] または [はい] をクリックしてください。

2. 実行環境設定

2. 1. 伝送通信ソフトのユーザ情報設定（介護保険）

伝送通信ソフトを起動し、ユーザ情報の設定を行います。

- ①デスクトップの伝送通信ソフトアイコンをダブルクリックします。
- デスクトップの「スタート」
→「すべてのプログラム(P)」
→「伝送通信ソフト(都道府県・市町村版)」
→「伝送通信ソフト(都道府県・市町村版) Ver. 6」
でも同様の操作ができます。

伝送通信ソフトが起動し、「環境設定情報」画面が表示されます。この画面はユーザIDが設定されていない導入直後又はメイン画面のメニューバーの「オプション(O)」→「環境設定情報(E)」で表示されます。この画面でユーザの追加、給付実績情報表示機能の使用の有無、および使用するフォルダの変更が行えます。

- ②介護保険用のユーザIDを登録する場合は「介護保険」のタブを選択します。

- ③「追加」をクリックします。

ユーザIDの先頭が“H”，“K”又は“F” から始まる介護保険用のユーザを設定する場合の手順です。

ユーザIDの先頭	ユーザの種類
H	介護保険審査支払等システム 保険者ユーザ
K	介護保険審査支払等システム 都道府県ユーザ
F	介護保険審査支払等システム 福祉事務所ユーザ

ユーザIDの先頭が“S”又は“T” から始まる障害者総合支援用のユーザの設定は「2. 2. 伝送通信ソフトのユーザ情報設定（障害者総合支援）」を参照してください。

ユーザIDの先頭が“N” から始まる年金特徴用のユーザの設定は「2. 3. 伝送通信ソフトのユーザ情報設定（年金特徴）」を参照してください。

ユーザIDの先頭が“A” から始まる介護保険（個人番号）用のユーザの設定は「2. 4. 伝送通信ソフトのユーザ情報設定（介護保険（個人番号））」を参照してください。

ユーザIDの先頭が“B”又は“C” から始まる障害者総合支援（個人番号）用のユーザの設定は「2. 5. 伝送通信ソフトのユーザ情報設定（障害者総合支援（個人番号））」を参照してください。



環境設定情報

介護保険 | 障害者総合支援 | 特別徴収 | 介護保険（個人番号） | 障害者総合支援（個人番号） |

使用する機能

CSV入力フォルダ フォルダ指定 C:\NAA01\Csv¥入力

出力フォルダ フォルダ指定 C:\NAA01\Csv¥出力

☐ 高額合算(国保データ) 解凍保存機能を使用する

格納フォルダ フォルダ指定 C:\NKA01¥国保¥入力

☐ 高額合算(介護データ) 帳票印刷機能を使用する

☒ 給付実績情報表示機能を使用する

格納フォルダ フォルダ指定 C:\NAA01¥Kyu¥fu

ユーザ情報

ユーザID	接続方式（エントリー名）

追加

修正

削除

閉じる(C)

④設定項目を入力します。
以下の<ユーザ情報の項目説明>を参照してください。

⑤接続方式を設定します。
次ページの<接続方式の説明>を参照してください。

⑥接続先の情報を入力します。
以下の<ユーザ情報の項目説明>を参照してください。

⑦暗号化の情報を入力します。
以下の<ユーザ情報の項目説明>を参照してください。

⑧[追加]をクリックします。

<ユーザ情報の項目説明>

<項目>	<説明>
ユーザID	国保連合会のサーバに接続するためのユーザIDです。国保連合会から送付される“電子請求登録結果に関するお知らせ”（以下“電子請求登録”）の“ID”の内容を入力します。
パスワード	ユーザIDに対するパスワードです。“電子請求登録”の“（仮）パスワード”の内容を入力します。
接続方式	接続方式は、高速回線です。詳細は次のページの<接続方式の説明>を参照してください。
所属連合会	所属する国保連合会をコンボボックスより選択してください。
利用システム	“介護保険審査支払等システム”が自動的に画面上に表示されます。
暗号／復号化機能を使用する	暗号化機能を使用する際はチェックボックスにチェックを入れてください。
暗号鍵パスワード	国保連合会から送付される“暗号鍵登録結果に関するお知らせ”の暗号鍵を入力してください。この資料に記載されている適用年月日以降に[暗号化の情報]の設定を行ってください。 ※アルファベットの“O”と“1”は、暗号鍵パスワードには存在しませんので、入力する際はご注意ください。

＜接続方式の説明＞

以下の＜高速回線接続方式の項目説明＞を参照してください。

障害者総合支援、年金特徴、介護保険（個人番号）、障害者総合支援（個人番号）のユーザ情報がある場合、それぞれに高速回線の設定を行ってください。

■高速回線

接続情報

接続方式

高速回線

☐ 起動時に受信する

☒ 自動受信する

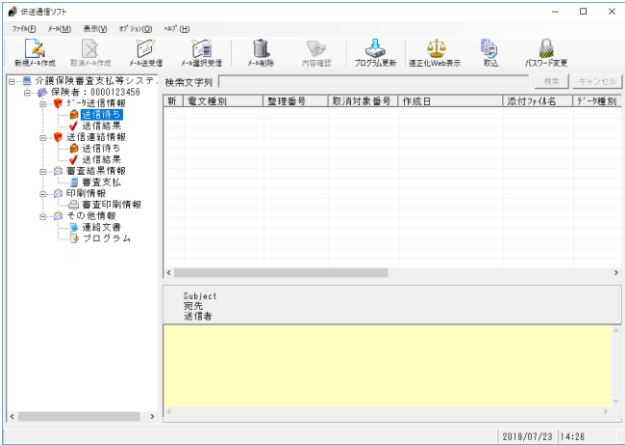
受信間隔 分

☐ 接続先の情報を変更する

＜高速回線接続方式の項目説明＞

＜項目＞	＜説明＞
起動時に受信する	該当項目をチェックする場合、「伝送通信ソフト(都道府県・市町村版)」が起動する際に、受信処理を行います。
自動受信する	該当項目をチェックする場合、「伝送通信ソフト(都道府県・市町村版)」が起動中であれば、バックグラウンドで自動的に受信処理を行います。 ※「受信間隔」の設定可能な値は、1～999となります。 自動受信処理について、「4. 2 1. メール自動受信」を参照してください。
接続先の情報を変更する	該当項目をチェックした場合、接続先のIPアドレス設定が可能です。接続先のIPアドレスには国保連合会から通知されたIPアドレスを設定します。 ※国保連合会から利用通知がなければ該当項目をチェックしないでください。

※以下のメイン画面のみが起動されている場合、自動受信機能が動作します。
メイン画面以外の画面が起動されている場合には、自動受信機能は動作しません。



[ユーザ情報]に追加したユーザIDが存在することを確認します。なお、ユーザID自体が誤っていた場合は、誤ったユーザIDを選択し[削除]ボタンで削除します。その後、再度[追加]ボタンで追加処理を行ってください。

パスワード等、設定内容を変更する場合は、[修正]ボタンで処理を行ってください。

フォルダの指定を変更する場合は[フォルダ指定]をクリックします。

高額合算エントリー機能を導入した場合に[高額合算(国保データ)解凍保存機能を使用する]にチェックをすると、[格納フォルダ]で指定したパスへ、添付ファイルが保存されます。※

高額合算エントリー機能を導入した場合に[高額合算(介護データ)帳票印刷機能を使用する]にチェックをすると、国保連合会から送信される交換情報を印刷することができます。※

給付実績検索システムを導入した場合に[給付実績情報表示機能を使用する]にチェックをすると、[格納フォルダ]で指定したパスへ、添付ファイルが保存されます。※

※詳細は<設定項目の一覧>を参照してください。

初期状態では[高額合算(国保データ)解凍保存機能を使用する]、および[高額合算(介護データ)帳票印刷機能を使用する]にチェックされていません。また、[高額合算(国保データ)解凍保存機能を使用する]にチェックする際は、必ず[フォルダ指定]で存在するパスを確認してください。

<フォルダ指定>

[新しいフォルダの作成(M)]をクリックしてフォルダを作成することができます。

フォルダを指定して、[OK]をクリックすると、フォルダが変更されます。

⑨[閉じる(C)]をクリックします。

新規インストール時に初めてユーザ登録を行った場合は[ログイン]画面が表示されます。ユーザIDを確認後、[処理終了]ボタンをクリックします。

なお、ユーザ情報を変更する場合は、一度ログインを行いメイン画面のメニューバーの[オプション(0)]→[環境設定情報]で変更を行います。

- ⑩ [処理終了(X)]をクリックします。
終了確認のメッセージが表示されます。

<設定項目の一覧>

No	<項目>	<説明>
1	CSV入力フォルダ	・国保連合会へ送信するCSVファイルが格納されるフォルダを指定します。 [新規メール作成]画面の初期表示フォルダとなります。
2	出力フォルダ	・[添付確認]で審査支払情報、印刷情報、および連絡文書ボックスのデータを保存するフォルダを指定します。 出力フォルダは[添付確認]画面と[印刷情報]画面での初期表示フォルダとなります。
3	高額合算(国保データ)解凍保存機能を使用する	・[高額合算(国保データ)解凍保存機能を使用する]をチェックすると連絡電文の添付確認時に高額合算エントリー機能の入力フォルダへ添付ファイルを保存することができます。
	格納フォルダ	・高額合算エントリー機能の国保の入力フォルダ(高額合算エントリー機能をインストールしたドライブのNKA01¥国保¥入力)を指定します。
4	高額合算(介護データ)帳票印刷機能を使用する	・[高額合算(介護データ)帳票印刷機能を使用する]をチェックすると審査結果情報に添付されている印刷対象のファイル(高額合算の介護データ)を印刷プレビューまたはプリンタ出力できます。
5	給付実績情報表示機能を使用する	・[給付実績情報表示機能を使用する]をチェックすると審査結果情報の添付確認時に給付実績検索システム用のフォルダへ添付ファイルを保存することができます。 (詳細は、「給付実績検索システム マニュアル」を参照)
	格納フォルダ	・給付実績検索システムの、添付ファイル格納先フォルダ(給付実績システムをインストールしたドライブのKAA01¥CSV)を指定します。

2. 2. 伝送通信ソフトのユーザ情報設定（障害者総合支援）

伝送通信ソフトを起動し、ユーザ情報の設定を行います。

①デスクトップの伝送通信ソフトアイコンをダブルクリックします。

デスクトップの [スタート]
→[すべてのプログラム(P)]
→[伝送通信ソフト(都道府県・市町村版)]
→[伝送通信ソフト(都道府県・市町村版) Ver. 6]
でも同様の操作ができます。

伝送通信ソフトが起動し、[環境設定情報]画面が表示されます。この画面はユーザIDが設定されていない導入直後又はメイン画面のメニューバーの[オプション(O)]→[環境設定情報(E)]で表示されます。この画面でユーザの追加、帳票印刷機能の使用の有無、および使用するフォルダの変更が行えます。

②障害者総合支援用のユーザIDを登録する場合は[障害者総合支援]のタブを選択します。

③[追加]をクリックします。

ユーザIDの先頭が“S”又は“T”から始まる障害者総合支援用のユーザを設定する場合の手順です。

ユーザIDの先頭	ユーザの種類
S	障害者総合支援給付審査支払等システム 市町村ユーザ
T	障害者総合支援給付審査支払等システム 都道府県ユーザ

ユーザIDの先頭が“H”、“K”又は“F”から始まる介護保険用のユーザの設定は「2. 1. 伝送通信ソフトのユーザ情報設定（介護保険）」を参照してください。

ユーザIDの先頭が“N”から始まる年金特徴用のユーザの設定は「2. 3. 伝送通信ソフトのユーザ情報設定（年金特徴）」を参照してください。

ユーザIDの先頭が“A”から始まる介護保険（個人番号）用のユーザの設定は「2. 4. 伝送通信ソフトのユーザ情報設定（介護保険（個人番号））」を参照してください。

ユーザIDの先頭が“B”又は“C”から始まる障害者総合支援（個人番号）用のユーザの設定は「2. 5. 伝送通信ソフトのユーザ情報設定（障害者総合支援（個人番号））」を参照してください。



環境設定情報

介護保険 | **障害者総合支援** | 特別徴収 | 介護保険（個人番号） | 障害者総合支援（個人番号）

使用する機能

入力フォルダ フォルダ指定 C:\NAA01\¥FileS¥入力

出力フォルダ フォルダ指定 C:\NAA01\¥FileS¥出力

☐ 高額合算(国保データ) 解凍保存機能を使用する

格納フォルダ フォルダ指定 C:\NKA01\¥国保¥入力

☒ 帳票印刷機能を使用する

ユーザ情報

ユーザID	接続方式（エントリー名）

追加

修正

削除

閉じる(O)

④設定項目を入力します。
以下の<ユーザ情報の項目説明>を参照してください。

⑤接続方式を設定します。
次ページの<接続方式の説明>を参照してください。

⑥接続先の情報を入力します。
以下の<ユーザ情報の項目説明>を参照してください。

⑦暗号化の情報を入力します。
以下の<ユーザ情報の項目説明>を参照してください。

⑧[追加]をクリックします。

<ユーザ情報の項目説明>

<項目>	<説明>
ユーザID	国保連合会のサーバに接続するためのユーザIDです。国保連合会から送付される“電子請求登録結果に関するお知らせ”（以下“電子請求登録”）の“ID”の内容を入力します。
パスワード	ユーザIDに対するパスワードです。“電子請求登録”の“（仮）パスワード”の内容を入力します。
接続方式	接続方式は、高速回線です。詳細は次のページの<接続方式の説明>を参照してください。
所属連合会	所属する国保連合会をコンボボックスより選択してください。
利用システム	“障害者総合支援給付審査支払等システム”が自動的に画面上に表示されます。
暗号／復号化機能を使用する	暗号化機能を使用する際はチェックボックスにチェックを入れてください。
暗号鍵パスワード	国保連合会から送付される“暗号鍵登録結果に関するお知らせ”の暗号鍵を入力してください。この資料に記載されている適用年月日以降に[暗号化の情報]の設定を行ってください。 ※アルファベットの“O”と“l”は、暗号鍵パスワードには存在しませんので、入力する際はご注意ください。

<接続方式の説明>

以下の<高速回線接続方式の項目説明>を参照してください。

介護保険、年金特徴、介護保険（個人番号）、障害者総合支援（個人番号）のユーザ情報がある場合、それぞれに高速回線の設定を行ってください。

■高速回線

接続情報

接続方式

高速回線

☐ 起動時に受信する

☒ 自動受信する

受信間隔

15

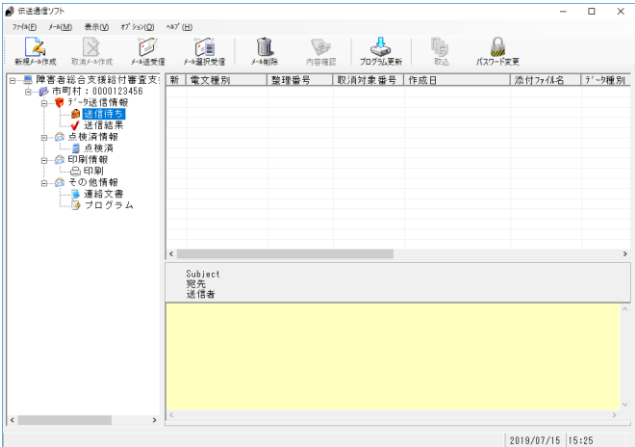
 分

☐ 接続先の情報を変更する

<高速回線接続方式の項目説明>

<項目>	<説明>
起動時に受信する	該当項目をチェックする場合、「伝送通信ソフト(都道府県・市町村版)」が起動する際に、受信処理を行います。
自動受信する	該当項目をチェックする場合、「伝送通信ソフト(都道府県・市町村版)」が起動中であれば、バックグラウンドで自動的に受信処理を行います。 ※「受信間隔」の設定可能な値は、1～999となります。 自動受信処理について、「5. 20. メール自動受信」を参照してください。
接続先の情報を変更する	該当項目をチェックした場合、接続先のIPアドレス設定が可能です。接続先のIPアドレスには国保連合会から通知されたIPアドレスを設定します。 ※国保連合会から利用通知がなければ該当項目をチェックしないでください。

※以下のメイン画面のみが起動されている場合、自動受信機能が動作します。
メイン画面以外の画面が起動されている場合には、自動受信機能は動作しません。



[ユーザ情報]に追加したユーザIDが存在することを確認します。なお、ユーザID自体が誤っていた場合は、誤ったユーザIDを選択し[削除]ボタンで削除します。その後、再度[追加]ボタンで追加処理を行ってください。

パスワード等、設定内容を変更する場合は、[修正]ボタンで処理を行ってください。

フォルダの指定を変更する場合は[フォルダ指定]をクリックします。

高額合算エントリー機能を導入した場合に[高額合算(国保データ)解凍保存機能を使用する]にチェックをすると、[格納フォルダ]で指定したパスへ、添付ファイルが保存されます。※

[帳票印刷機能を使用する]にチェックをすると国保連合会から送信される点検済情報を印刷することができます。

※詳細は<設定項目の一覧>を参照してください。

初期状態では[高額合算(国保データ)解凍保存機能を使用する]にチェックされていません。
[高額合算(国保データ)解凍保存機能を使用する]にチェックする際は、必ず[フォルダ指定]で存在するパスを確認してください。

<フォルダ指定>

[新しいフォルダの作成(M)]をクリックしてフォルダを作成することができます。

フォルダを指定して、[OK]をクリックすると、フォルダが変更されます。

⑨[閉じる(C)]をクリックします。

新規インストール時に初めてユーザ登録を行った場合は[ログオン]画面が表示されます。ユーザIDを確認後、[処理終了]ボタンをクリックします。なお、ユーザ情報を変更する場合は、一度ログオンを行いメイン画面のメニューバーの[オプション(0)]→[環境設定情報]で変更を行います。

⑩ [処理終了(X)]をクリックします。
終了確認のメッセージが表示されます。

ログオン

ユーザID

S00001234560

接続方式

高速回線

☐ データベースの最適化及び保存を行う

OK

処理終了(X)

＜設定項目の一覧＞

No	＜項目＞	＜説明＞
1	入力フォルダ	・ 国保連合会へ送信するCSVファイルが格納されるフォルダを指定します。 [新規メール作成]画面の初期表示フォルダとなります。
2	出力フォルダ	・ [添付確認]で点検済情報、印刷情報、および連絡文書ボックスのデータを保存するフォルダを指定します。 出力フォルダは[添付確認]画面と[印刷情報]画面での初期表示フォルダとなります。
3	高額合算(国保データ)解凍保存機能を使用する	・ [高額合算(国保データ)解凍保存機能を使用する]をチェックすると連絡電文の添付確認時に高額合算エントリー機能の入力フォルダへ添付ファイルを保存することができます。
	格納フォルダ	・ 高額合算エントリー機能の国保の入力フォルダ(高額合算エントリー機能をインストールしたドライブのNKA01¥国保¥入力)を指定します。
4	帳票印刷機能を使用する	・ [帳票印刷機能を使用する]をチェックすると点検済情報ボックスに格納された印刷対象のファイルを印刷することができます。 (詳細は、「5. 6. 点検済情報ボックス」を参照)

2. 3. 伝送通信ソフトのユーザ情報設定（年金特徴）

伝送通信ソフトを起動し、ユーザ情報の設定を行います。

①デスクトップの伝送通信ソフトアイコンをダブルクリックします。

デスクトップの [スタート]
→[すべてのプログラム(P)]
→[伝送通信ソフト(都道府県・市町村版)]
→[伝送通信ソフト(都道府県・市町村版) Ver. 6]
でも同様の操作ができます。

伝送通信ソフトが起動し、[環境設定情報]画面が表示されます。
この画面はユーザIDが設定されていない導入直後又はメイン画面のメニューバーの[オプション(0)]→[環境設定情報(E)]画面を選択時に表示されます。
この画面でユーザの追加と、使用するフォルダの変更、受付チェックの実施有無の変更等ができます。

②年金特徴用のユーザIDを登録する場合は[特別徴収]のタブを選択します。

③[追加]をクリックします。

ユーザIDの先頭が“N”から始まる年金特徴用のユーザを設定する場合の手順です。

ユーザIDの先頭	ユーザの種類
N	保険料特別徴収システム 市町村ユーザ

ユーザIDの先頭が“H”、“K”又は“F”から始まる介護保険用のユーザの設定は「2. 1. 伝送通信ソフトのユーザ情報設定（介護保険）」を参照してください。

ユーザIDの先頭が“S”又は“T”から始まる障害者総合支援用のユーザの設定は「2. 2. 伝送通信ソフトのユーザ情報設定（障害者総合支援）」を参照してください。

ユーザIDの先頭が“A”から始まる介護保険（個人番号）用のユーザの設定は「2. 4. 伝送通信ソフトのユーザ情報設定（介護保険（個人番号）」を参照してください。

ユーザIDの先頭が“B”又は“C”から始まる障害者総合支援（個人番号）用のユーザの設定は「2. 5. 伝送通信ソフトのユーザ情報設定（障害者総合支援（個人番号）」を参照してください。



環境設定情報

介護保険 | 障害者総合支援 | **特別徴収** | 介護保険（個人番号） | 障害者総合支援（個人番号）

使用する機能

入力フォルダ フォルダ指定 C:\N\AA01 ¥File N ¥入力

出力フォルダ フォルダ指定 C:\N\AA01 ¥File N ¥出力

☒ 出力時に改行コードを除く

☒ 新規メール作成時、受付チェックを実施

エラーリスト 出力件数 1000 件(1~9999)

作成年月日の判定日数 20 日(0~99) ※0の場合、チェックを行わない

ユーザ情報

ユーザID	接続方式（エントリー名）

追加

修正

削除

閉じる(C)

④設定項目を入力します。
以下の<ユーザ情報の項目説明>を参照してください。

⑤接続方式を設定します。
次ページの<接続方式の説明>を参照してください。

⑥接続先の情報を入力します。
以下の<ユーザ情報の項目説明>を参照してください。

⑦暗号化の情報を入力します。
以下の<ユーザ情報の項目説明>を参照してください。

⑧[追加]をクリックします。

<ユーザ情報の項目説明>

<項目>	<説明>
ユーザID	国保連合会のサーバに接続するためのユーザIDです。国保連合会から送付される“電子請求登録結果に関するお知らせ”（以下“電子請求登録”）の“ID”の内容を入力します。
パスワード	ユーザIDに対するパスワードです。“電子請求登録”の“（仮）パスワード”の内容を入力します。
接続方式	接続方式は、高速回線です。詳細は次のページの<接続方式の説明>を参照してください。
所属連合会	所属する国保連合会をコンボボックスより選択してください。
利用システム	“保険料特別徴収システム”が自動的に画面上に表示されます。
暗号／復号化機能を使用する	暗号化機能を使用する際はチェックボックスにチェックを入れてください。
暗号鍵パスワード	国保連合会から送付される“暗号鍵登録結果に関するお知らせ”の暗号鍵を入力してください。この資料に記載されている適用年月日以降に[暗号化の情報]の設定を行ってください。 ※アルファベットの“O”と“l”は、暗号鍵パスワードには存在しませんので、入力する際はご注意ください。

＜接続方式の説明＞

以下の＜高速回線接続方式の項目説明＞を参照してください。

介護保険、障害者総合支援、介護保険（個人番号）、障害者総合支援（個人番号）のユーザ情報がある場合、それぞれに高速回線の設定を行ってください。

■高速回線

接続情報

接続方式

高速回線

☐ 起動時に受信する

☒ 自動受信する

受信間隔

15

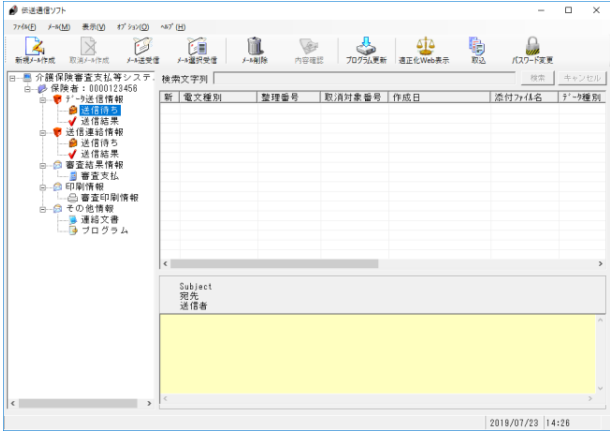
分

☐ 接続先の情報を変更する

＜高速回線接続方式の項目説明＞

＜項目＞	＜説明＞
起動時に受信する	該当項目をチェックする場合、「伝送通信ソフト(都道府県・市町村版)」が起動する際に、受信処理を行います。
自動受信する	該当項目をチェックする場合、「伝送通信ソフト(都道府県・市町村版)」が起動中であれば、バックグラウンドで自動的に受信処理を行います。 ※「受信間隔」の設定可能な値は、1～999となります。 自動受信処理について、「6. 1 8. メール自動受信」を参照してください。
接続先の情報を変更する	該当項目をチェックした場合、接続先のIPアドレス設定が可能です。接続先のIPアドレスには国保連合会から通知されたIPアドレスを設定します。 ※国保連合会から利用通知がなければ該当項目チェックしないでください。

※以下のメイン画面のみが起動されている場合、自動受信機能が動作します。
メイン画面以外の画面が起動されている場合には、自動受信機能は動作しません。



[ユーザ情報]に追加したユーザIDが存在することを確認します。なお、ユーザID自体が誤っていた場合は、誤ったユーザIDを選択し[削除]ボタンで削除します。その後、再度[追加]ボタンで追加処理を行ってください。

パスワード等、設定内容を変更する場合は、[修正]ボタンで処理を行ってください。

入力フォルダ、出力フォルダを変更する場合は[フォルダ指定]をクリックします。

<フォルダ指定>

[新しいフォルダの作成(M)]をクリックしてフォルダを作成することができます。

フォルダを指定して、[OK]をクリックすると、フォルダが変更されます。

[出力時に改行コードを除く]のチェックをはずすと、改行コードが付いた状態のDTAファイルを保存することが可能です。
このデータを利用するシステム側の改行コード形式を指定してください。

新規メール作成時の受付チェック実施の有無を設定します。
受付チェックを実施する場合、以下の項目を変更することができます。

- ・エラーリスト出力件数
- ・作成年月日の判定日数

※受付チェックを実施しない場合、エラーリスト出力件数と作成年月日の判定日数を変更することはできません。

⑨[閉じる (C)]をクリックします。

新規インストール時に初めてユーザ登録を行った場合は[ログオン]画面が表示されます。
ユーザIDを確認後、[処理終了]ボタンをクリックします。

なお、ユーザ情報を変更する場合は、一度ログオンを行いメイン画面のメニューバーの[オプション(O)]→[環境設定情報]で変更を行います。

⑩[処理終了 (X)]をクリックします。
終了確認のメッセージが表示されます。

<環境設定情報の項目説明>

<項目>	<説明>
入力フォルダ	・ 国保連合会へ送信する特別徴収用の交換情報が格納されるフォルダを指定します。 [新規メール作成] 下面の初期表示フォルダとなります。
出力フォルダ	・ [添付確認]で交換情報、連絡文書ボックスのデータを保存するフォルダを指定します。 出力フォルダは[添付確認]画面と[印刷情報]画面での初期表示フォルダとなります。
出力時に改行コードを除く	・ チェックすると、改行コードを除いた状態のDTAファイルが保存されます。 ・ チェックをはずすと、改行コードが付いた状態のDTAファイルが保存されます。 ※本項目の初期状態は、チェックがされています。
新規メール作成時、受付チェックを実施	・ チェックすると、新規メール作成時に受付チェック（回付情報に対する国保連合会での受付チェック）を実施します。 ・ チェックをはずすと、新規メール作成時に受付チェックを実施しません。 ※本項目の初期状態は、チェックがされています。
エラーリスト出力件数	・ 受付チェック時のエラーリスト出力件数を設定します。設定件数を超えたエラーは、受付チェック時のエラーリストに出力されません。 ※入力可能な値は、1～9999となります。 本項目の初期値は、1000です。
作成年月日の判定日数	・ 作成年月日チェックの判定日数を設定します。 作成年月日が判定日数より過去の場合、または作成年月日が未来の場合、エラーとなります。 設定値が0の場合、本チェックを実施しません。 ※入力可能な値は、0～99となります。 本項目の初期値は、20です。

2. 4. 伝送通信ソフトのユーザ情報設定（介護保険（個人番号））

伝送通信ソフトを起動し、ユーザ情報の設定を行います。

①デスクトップの伝送通信ソフトアイコンをダブルクリックします。

デスクトップの [スタート]
→[すべてのプログラム(P)]
→[伝送通信ソフト(都道府県・市町村版)]
→[伝送通信ソフト(都道府県・市町村版) Ver. 6]
でも同様の操作ができます。

伝送通信ソフトが起動し、[環境設定情報]画面が表示されます。
この画面はユーザIDが設定されていない導入直後又はメイン画面のメニューバーの[オプション(O)]
→[環境設定情報(E)]で表示されます。
この画面でユーザの追加、給付実績情報表示機能の使用の有無、および使用するフォルダの変更が行えます。

②介護保険（個人番号）用のユーザIDを登録する場合は[介護保険（個人番号）]のタブを選択します。

③[追加]をクリックします。

ユーザIDの先頭が“A”から始まる介護保険（個人番号）用のユーザを設定する場合の手順です。

ユーザIDの先頭	ユーザの種類
A	介護保険（個人番号） 保険者ユーザ

ユーザIDの先頭が“H”，“K”又は“F”から始まる介護保険用のユーザの設定は「2. 1. 伝送通信ソフトのユーザ情報設定（介護保険）」を参照してください。

ユーザIDの先頭が“S”又は“T”から始まる障害者総合支援用のユーザの設定は「2. 2. 伝送通信ソフトのユーザ情報設定（障害者総合支援）」を参照してください。

ユーザIDの先頭が“N”から始まる年金特徴用のユーザの設定は「2. 3. 伝送通信ソフトのユーザ情報設定（年金特徴）」を参照してください。

ユーザIDの先頭が“B”又は“C”から始まる障害者総合支援（個人番号）用のユーザの設定は「2. 5. 伝送通信ソフトのユーザ情報設定（障害者総合支援（個人番号）」を参照してください。



環境設定情報

介護保険 | 障害者総合支援 | 特別徴収 | **介護保険（個人番号）** | 障害者総合支援（個人番号）

使用する機能

入力フォルダ C:\NAA01\MyNumber\FileH\Send

出力フォルダ C:\NAA01\MyNumber\FileH\Recv

ユーザ情報

ユーザID	接続方式（エントリー名）

追加

修正

削除

閉じる(C)

④設定項目を入力します。
以下の<ユーザ情報の項目説明>を参照してください。

⑤接続方式を設定します。
次ページの<接続方式の説明>を参照してください。

⑥接続先の情報を入力します。
以下の<ユーザ情報の項目説明>を参照してください。

⑦暗号化の情報を入力します。
以下の<ユーザ情報の項目説明>を参照してください。

⑧[追加]をクリックします。

<ユーザ情報の項目説明>

<項目>	<説明>
ユーザID	国保連合会のサーバに接続するためのユーザIDです。国保連合会から送付される“電子請求登録結果に関するお知らせ”（以下“電子請求登録”）の“ID”の内容を入力します。
パスワード	ユーザIDに対するパスワードです。“電子請求登録”の“（仮）パスワード”の内容を入力します。
接続方式	接続方式は、高速回線です。詳細は次のページの<接続方式の説明>を参照してください。
所属連合会	所属する国保連合会をコンボボックスより選択してください。
利用システム	“介護保険（個人番号）”が自動的に画面上に表示されます。
暗号／復号化機能を使用する	暗号化機能を使用する際はチェックボックスにチェックを入れてください。
暗号鍵パスワード	国保連合会から送付される“暗号鍵登録結果に関するお知らせ”の暗号鍵を入力してください。この資料に記載されている適用年月日以降に[暗号化の情報]の設定を行ってください。 ※アルファベットの“O”と“1”は、暗号鍵パスワードには存在しませんので、入力する際はご注意ください。

<接続方式の説明>

以下の<高速回線接続方式の項目説明>を参照してください。

介護保険、障害者総合支援、年金特徴、障害者総合支援(個人番号)のユーザ情報がある場合、それぞれに高速回線の設定を行ってください。

■高速回線

接続情報

接続方式

高速回線

☐ 起動時に受信する

☐ 接続先の情報を変更する

<高速回線接続方式の項目説明>

<項目>	<説明>
起動時に受信する	該当項目をチェックする場合、「伝送通信ソフト(都道府県・市町村版)」が起動する際に、受信処理を行います。
接続先の情報を変更する	該当項目をチェックした場合、接続先のＩＰアドレス設定が可能です。接続先のＩＰアドレスには国保連合会から通知されたＩＰアドレスを設定します。 ※国保連合会から利用通知がなければ該当項目をチェックしないでください。

[ユーザ情報]に追加したユーザIDが存在することを確認します。なお、ユーザID自体が誤っていた場合は、誤ったユーザIDを選択し[削除]ボタンで削除します。その後、再度[追加]ボタンで追加処理を行ってください。

パスワード等、設定内容を変更する場合は、[修正]ボタンで処理を行ってください。

入力フォルダと出力フォルダは固定とします。変更できません。

⑨[閉じる (C)]をクリックします。

※詳細は<設定項目の一覧>を参照して下さい。

新規インストール時に初めてユーザ登録を行った場合は[ログオン]画面が表示されます。ユーザIDを確認後、[処理終了]ボタンをクリックします。

なお、ユーザ情報を変更する場合は、一度ログオンを行いメイン画面のメニューバーの[オプション(O)]→[環境設定情報]で変更を行います。

⑩[処理終了 (X)]をクリックします。終了確認のメッセージが表示されます。

<設定項目の一覧>

No	<項目>	<説明>
1	入力フォルダ	フォルダ（入力フォルダ）は固定とする。 介護保険の入力フォルダ：インストールドライブ： ¥NAA01¥MyNumber¥File¥Send
2	出力フォルダ	フォルダ（出力フォルダ）は固定とする。 介護保険の出力フォルダ：インストールドライブ： ¥NAA01¥MyNumber¥File¥Recv

2. 5. 伝送通信ソフトのユーザ情報設定（障害者総合支援（個人番号））

伝送通信ソフトを起動し、ユーザ情報の設定を行います。

①デスクトップの伝送通信ソフトアイコンをダブルクリックします。

デスクトップの [スタート]
→[すべてのプログラム(P)]
→[伝送通信ソフト(都道府県・市町村版)]
→[伝送通信ソフト(都道府県・市町村版) Ver. 6]
でも同様の操作ができます。

伝送通信ソフトが起動し、[環境設定情報]画面が表示されます。この画面はユーザIDが設定されていない導入直後又はメイン画面のメニューバーの[オプション(0)]→[環境設定情報(E)]で表示されます。この画面でユーザの追加、帳票印刷機能の使用の有無、および使用するフォルダの変更が行えます。

ユーザIDの先頭が“B”又は“C” から始まる障害者総合支援（個人番号）用のユーザを設定する場合の手順です。

ユーザIDの先頭	ユーザの種類
B	障害者総合支援（個人番号）都道府県ユーザ
C	障害者総合支援（個人番号）市町村ユーザ

ユーザIDの先頭が“H”、“K”又は“F” から始まる介護保険用のユーザの設定は「2. 1. 伝送通信ソフトのユーザ情報設定（介護保険）」を参照してください。

ユーザIDの先頭が“S”又は“T” から始まる障害者総合支援用のユーザの設定は「2. 2. 伝送通信ソフトのユーザ情報設定（障害者総合支援）」を参照してください。

ユーザIDの先頭が“N” から始まる年金特徴用のユーザの設定は「2. 3. 伝送通信ソフトのユーザ情報設定（年金特徴）」を参照してください。

ユーザIDの先頭が“A” から始まる介護保険（個人番号）用のユーザの設定は「2. 4. 伝送通信ソフトのユーザ情報設定（介護保険（個人番号））」を参照してください。



②障害者総合支援（個人番号）用のユーザIDを登録する場合は[障害者総合支援（個人番号）]のタブを選択します。

③[追加]をクリックします。

環境設定情報

介護保険 | 障害者総合支援 | 特別徴収 | 介護保険（個人番号） | **障害者総合支援（個人番号）**

使用する機能

入力フォルダ	C:\NAA01\MyNumber\FileS\Send
出力フォルダ	C:\NAA01\MyNumber\FileS\Recv

ユーザ情報

ユーザID	接続方式（エントリー名）

追加
修正
削除

閉じる (Q)

④設定項目を入力します。
以下の<ユーザ情報の項目説明>を参照してください。

⑤接続方式を設定します。
次ページの<接続方式の説明>を参照してください。

⑥接続先の情報を入力します。
以下の<ユーザ情報の項目説明>を参照してください。

⑦暗号化の情報を入力します。
以下の<ユーザ情報の項目説明>を参照してください。

⑧[追加]をクリックします。

<ユーザ情報の項目説明>

<項目>	<説明>
ユーザID	国保連合会のサーバに接続するためのユーザIDです。国保連合会から送付される“電子請求登録結果に関するお知らせ”（以下“電子請求登録”）の“ID”の内容を入力します。
パスワード	ユーザIDに対するパスワードです。“電子請求登録”の“（仮）パスワード”の内容を入力します。
接続方式	接続方式は、高速回線です。詳細は次のページの<接続方式の説明>を参照してください。
所属連合会	所属する国保連合会をコンボボックスより選択してください。
利用システム	“障害者総合支援（個人番号）”が自動的に画面上に表示されます。
暗号／復号化機能を使用する	暗号化機能を使用する際はチェックボックスにチェックを入れてください。
暗号鍵パスワード	国保連合会から送付される“暗号鍵登録結果に関するお知らせ”の暗号鍵を入力してください。この資料に記載されている適用年月日以降に[暗号化の情報]の設定を行ってください。 ※アルファベットの“O”と“I”は、暗号鍵パスワードには存在しませんので、入力する際はご注意ください。

<接続方式の説明>

以下の<高速回線接続方式の項目説明>を参照してください。

介護保険、障害者総合支援、年金特徴、介護保険（個人番号）のユーザ情報がある場合、それぞれに高速回線の設定を行ってください。

■高速回線

接続情報

接続方式

高速回線

☐ 起動時に受信する

☐ 接続先の情報を変更する

<高速回線接続方式の項目説明>

<項目>	<説明>
起動時に受信する	該当項目をチェックする場合、「伝送通信ソフト(都道府県・市町村版)」が起動する際に、受信処理を行います。
接続先の情報を変更する	該当項目をチェックした場合、接続先のＩＰアドレス設定が可能です。接続先のＩＰアドレスには国保連合会から通知されたＩＰアドレスを設定します。 ※国保連合会から利用通知がなければ該当項目をチェックしないでください。

[ユーザ情報]に追加したユーザIDが存在することを確認します。なお、ユーザID自体が誤っていた場合は、誤ったユーザIDを選択し[削除]ボタンで削除します。その後、再度[追加]ボタンで追加処理を行ってください。

ユーザID	接続方式 (エントリー名)
B00000000010	高速回線

追加
修正
削除

閉じる (C)

パスワード等、設定内容を変更する場合は、[修正]ボタンで処理を行ってください。

入力フォルダと出力フォルダは固定とします。変更できません。

介護保険 | 障害者総合支援 | 特別徴収 | 介護保険 (個人番号) | 障害者総合支援 (個人番号)

使用する機能

入力フォルダ C:\NAA01\MyNumber\FileS\Send

出力フォルダ C:\NAA01\MyNumber\FileS\Recv

ユーザ情報

ユーザID	接続方式 (エントリー名)
B00000000010	高速回線

追加
修正
削除

閉じる (C)

⑨ [閉じる (C)] をクリックします。

※詳細は<設定項目の一覧>を参照してください。

新規インストール時に初めてユーザ登録を行った場合は[ログイン]画面が表示されます。ユーザIDを確認後、[処理終了]ボタンをクリックします。なお、ユーザ情報を変更する場合は、一度ログインを行いメイン画面のメニューバーの[オプション(O)]→[環境設定情報]で変更を行います。

ログイン

ユーザID B00000000010

接続方式 高速回線

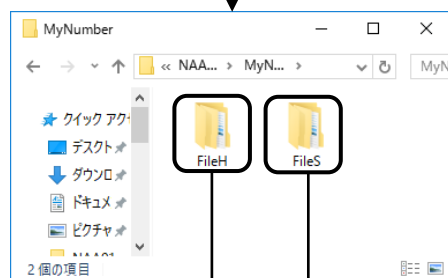
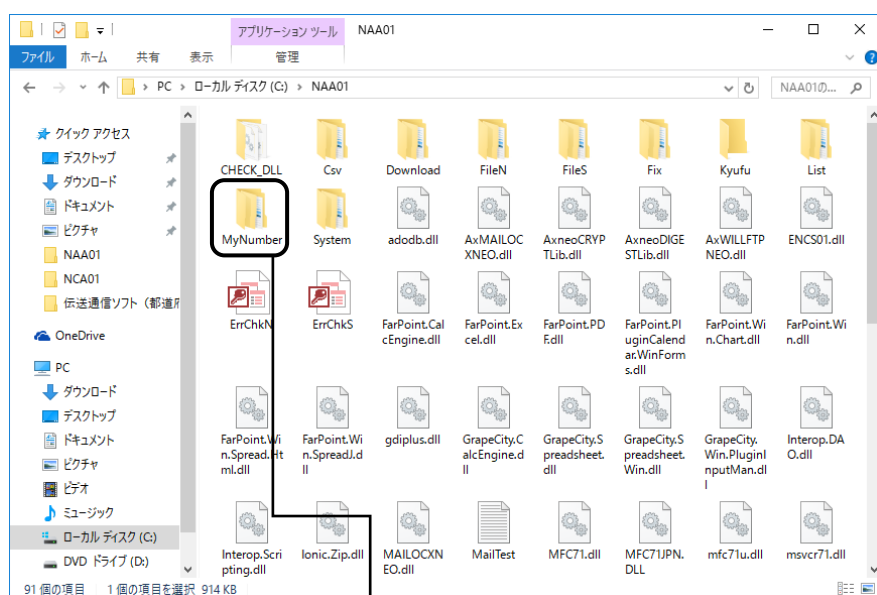
☐ データベースの最適化及び保存を行う

OK 処理終了 (X)

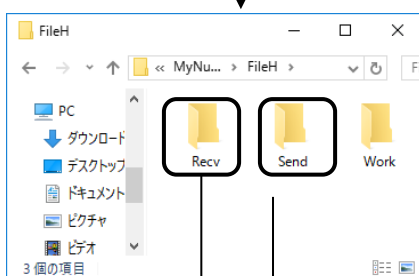
⑩ [処理終了 (X)] をクリックします。終了確認のメッセージが表示されます。

＜設定項目の一覧＞

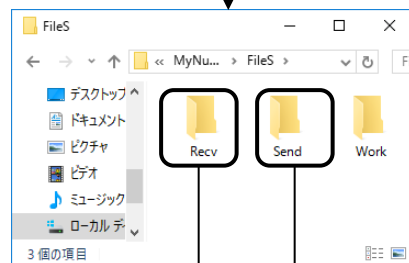
No	＜項目＞	＜説明＞
1	入力フォルダ	フォルダ（入力フォルダ）は固定とする。 障害者総合支援の入力フォルダ：インストール ライブ：¥NAA01¥MyNumber¥FileS¥Send
2	出力フォルダ	フォルダ（出力フォルダ）は固定とする。 障害者総合支援の出力フォルダ：インストール ライブ：¥NAA01¥MyNumber¥FileS¥Recv



介護保険（個人番号）用フォルダ



障害者総合支援（個人番号）用フォルダ

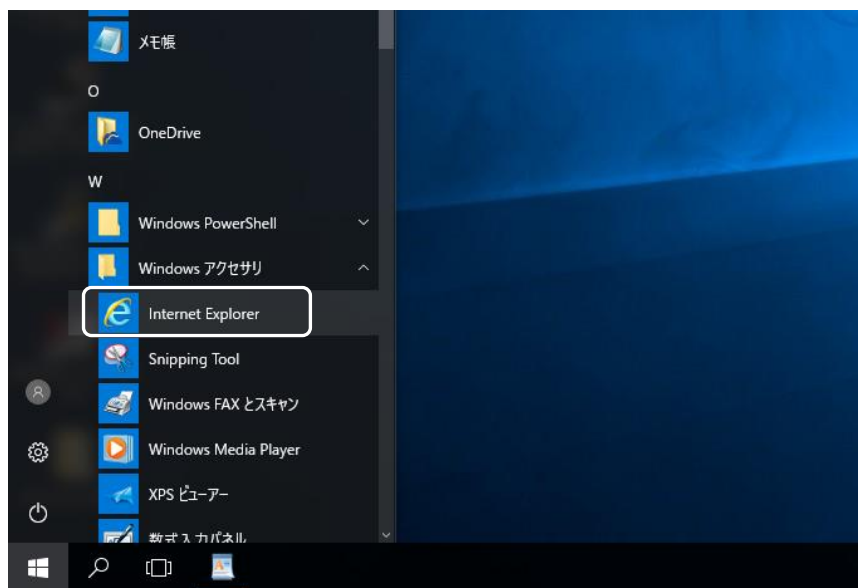


添付確認などで解凍保存を実行すると、ここにファイルが格納されます。

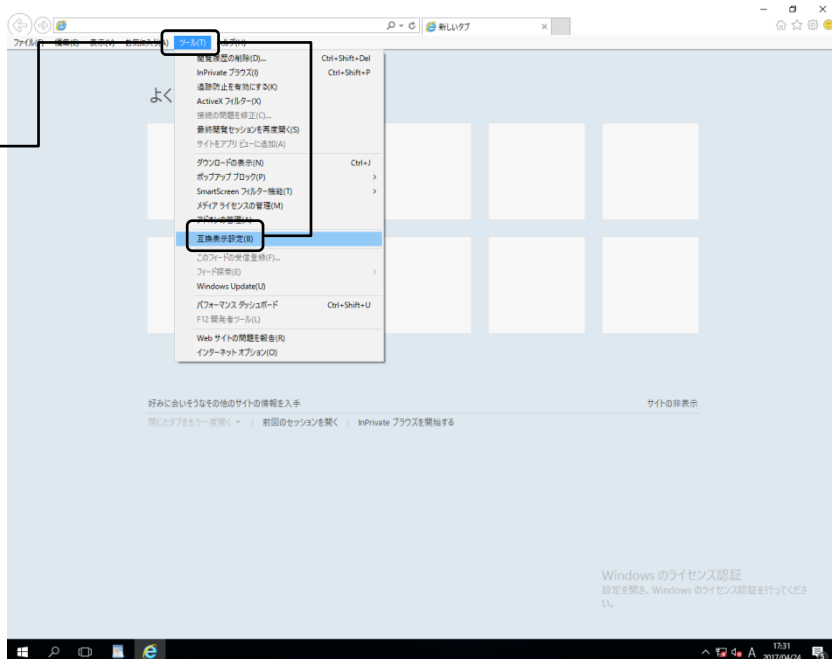
送信するファイルをここに格納します。

2. 7. Internet Explorer11互換表示設定

①デスクトップ画面を表示し、「スタート」をクリックします。スタートメニューの左側に表示されるアプリの一覧の「W」欄から「Windowsアクセサリ」をクリックし、「Internet Explorer」を起動します。



②メニューバーの「ツール(T)」より「互換表示設定(B)」をクリックします。
※メニューバーが表示されていない場合は、キーボードの「Alt」キーを押してメニューバーを表示させます。



③「互換表示設定」ウィンドウが表示されたら、「追加するWebサイト(D)」に

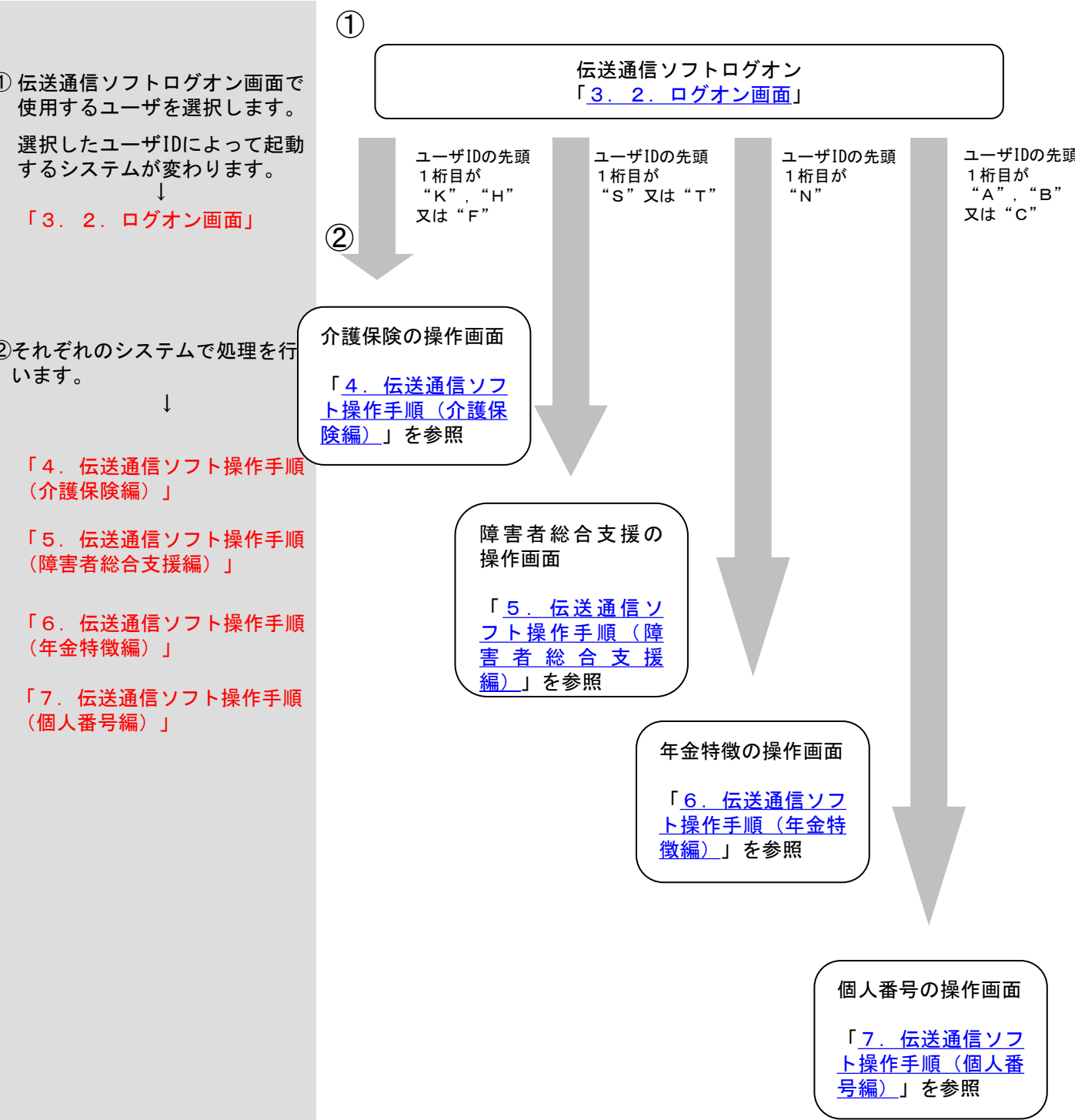
「www.hoken.xxxxxx※.kokuho」を入力後、「追加(A)」ボタンを押下します。

※xxxxxx=「電子請求登録結果に関するお知らせ」のアドレスに記載の連合会名を記載してください。

④「互換表示に追加したWebサイト(D)」に「xxxxxx.kokuho」が追加されていることを確認します。また、「インターネットサイトを互換表示で表示する(I)」にチェックされていることを確認後、「閉じる(C)」ボタンをクリックします。

3. 伝送通信ソフトの起動・終了操作手順

3. 1. 伝送通信ソフトの起動・終了フロー



<高額合算の介護データの送受信を行う場合>

介護保険のユーザID（1桁目が“H”）でログオンして高額合算における介護分交換情報の送受信を行います。

送信するメールについては従来の新規メール作成で作成、または高額合算エントリー機能と連携し、エントリー機能で作成した複数ファイルを選択して一括で送信メールを作成することもできます。

審査支払情報として国保連合会より受信した高額合算における介護分交換情報については、帳票印刷機能により帳票イメージに印刷して確認したり、高額合算エントリー機能に取込を行います。

<高額合算の国保データの送受信を行う場合>

介護保険のユーザID（1桁目が“H”）または障害者総合支援のユーザID（1桁目が“S”）でログオンして高額合算における国保分交換情報の送受信を行います。送信するメールについては従来の新規メール作成で作成します。

連絡文書情報として国保連合会より受信した高額合算における国保分交換情報については、高額合算エントリー機能で取込むために、指定のフォルダに格納することができます。

3. 2. ログオン画面

伝送通信ソフトを起動した時に最初に表示される画面がログオン画面です。
この画面で使用するユーザIDを指定します。

①デスクトップの伝送通信ソフトアイコンをダブルクリックします。

デスクトップの [スタート]
→[すべてのプログラム(P)]
→[伝送通信ソフト(都道府県・市町村版)]
→[伝送通信ソフト(都道府県・市町村版) Ver. 6]
でも同様の操作ができます。



②[ユーザID]から使用するユーザIDを選択します。

③[OK]をクリックします。

※ログオン後にユーザIDの切替えを行う場合は、伝送通信ソフトを一度終了し、再起動後の[ログオン]画面で、切替えたいユーザIDに変更します。

ユーザIDの先頭1桁目が“K”，“H”又は“F”の場合、介護保険ユーザとして起動します。

ユーザIDの先頭1桁目が“S”又は“T”の場合、障害者総合支援ユーザとして起動します。

ユーザIDの先頭1桁目が“N”の場合、年金特徴ユーザとして起動します。

ユーザIDの先頭1桁目が“A”，“B”又は“C”の場合、個人番号ユーザとして起動します。

また、[データベースの最適化及び保存を行う]にチェック後[OK]をクリックすると、右記のメッセージが表示されます。
[はい(Y)]ボタンでデータベースの最適化・保存が実行されます。月に一度位を目安に[データベースの最適化及び保存を行う]を実行してください。データベースの最適化で送受信等の処理速度が向上します。

[はい(Y)]をクリックします。

4. 伝送通信ソフト操作手順（介護保険編）

4. 1. 伝送通信ソフト（介護保険）の処理フロー

4. 1. 1 送信処理

① 都道府県／保険者／福祉事務所システムまたは保険者エントリー機能で作成された送信可能ファイルを伝送通信ソフトのCSV入力フォルダにコピーします。CSV入力フォルダの設定については「[2. 1. 伝送通信ソフトのユーザ情報設定（介護保険）](#)」を参照してください。

② 新規メール作成画面で送信可能ファイルを送信メールに添付します。
↓
「[4. 3. 新規メール作成](#)」

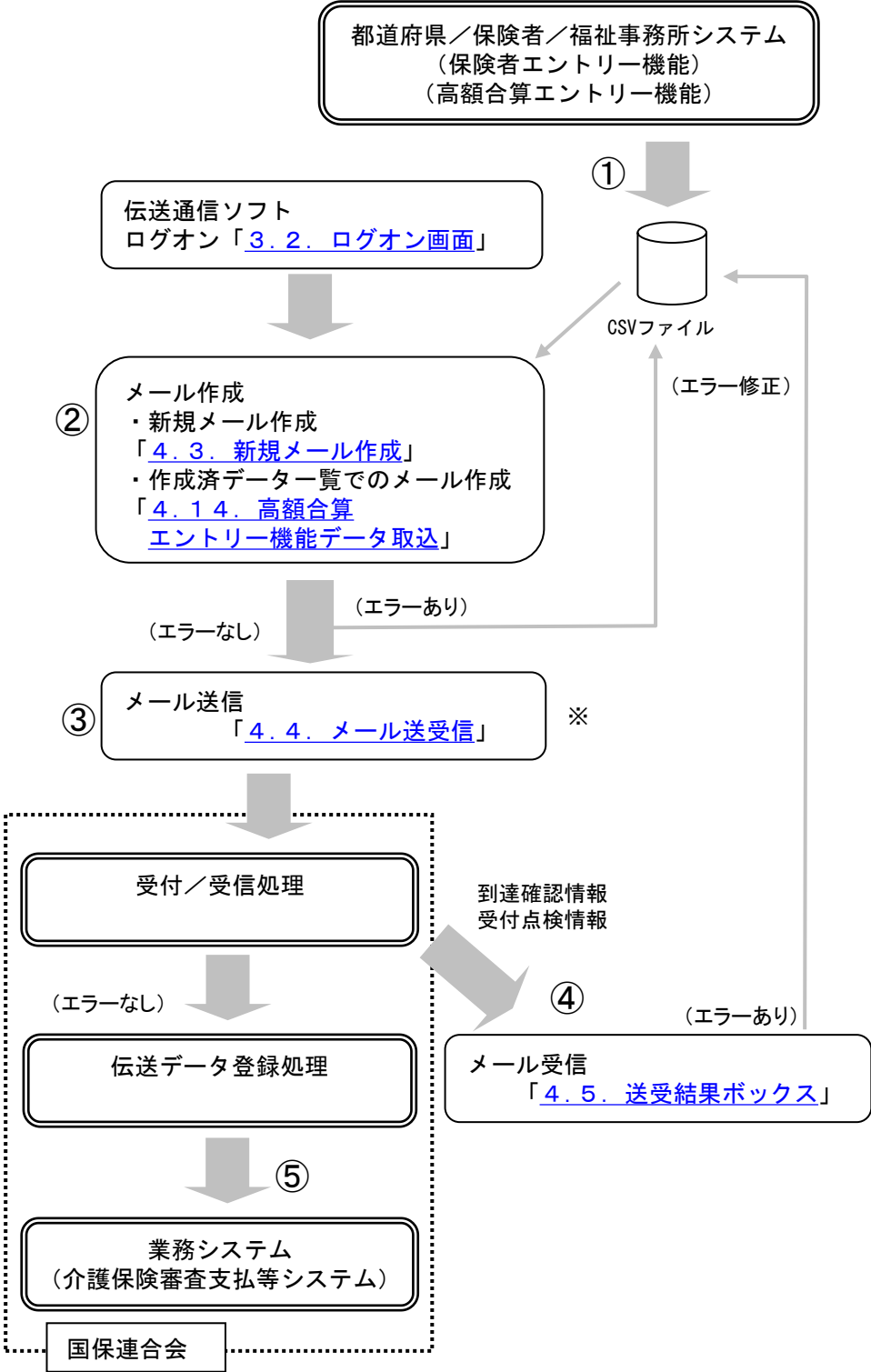
＜高額合算の介護データの場合＞
作成済データ一覧画面で送信可能ファイルを取込み、送信メールに添付します。
↓
「[4. 1 4. 高額合算 エントリー機能データ取込](#)」

③ 作成された新規メールをメール送信機能を使い、国保連合会へ送信します。
↓
「[4. 4. メール送受信](#)」

④ 送信されたメールは国保連合会受付サーバ側でエラーチェックが行われ、その結果が「到達確認情報」「受付点検情報」として、都道府県/保険者/福祉事務所へ送信されます。メール受信を行い、結果を確認してください。
↓
「[4. 5. データ送信情報 送信結果ボックス](#)」

⑤ 到達確認情報、受付点検情報でエラーがあった場合は介護保険審査支払等システムへメールは送られません。エラーがなければメールが送信され、介護保険審査支払等システムへデータが登録されます。

<送信処理>



※メール送信後、国保連合会での伝送データ登録処理が行われる前であれば、取消メールを送付することで、送信電文メールを取消することができます。（伝送データ登録処理が既に行われている場合は、取消はできません。） 「[4. 8. 取消メール作成](#)」

4. 1. 2 受信処理

- ① 伝送通信ソフトのメール受信機能を使い、国保連合会より審査支払情報を受信します。



「4. 4. メール送受信」

（メールを一括で受信する場合）

「4. 20. メール選択受信」

（メールを一覧から選択して受信する場合）

- ② 受信データを都道府県／保険者／福祉事務所側システムへ取り込む場合、伝送通信ソフトの[添付確認]画面で「解凍保存機能」を使用し、受信したファイルを解凍・保存します。

高額合算の介護データを印刷する場合、審査支払情報の[添付確認]画面で「高額合算帳票印刷機能」を使用します。

連絡文書情報として受信した高額合算の国保分データについては、連絡文書情報の[添付確認]画面で「高額合算(国保データ)解凍保存機能」を使用し、高額合算エントリー機能の入力フォルダに解凍・保存できます。

連絡文書情報として受信したメールの添付ファイルが圧縮ファイル（パスワード付ZIPファイルを含む）である場合、解凍せずに保存することもできます。

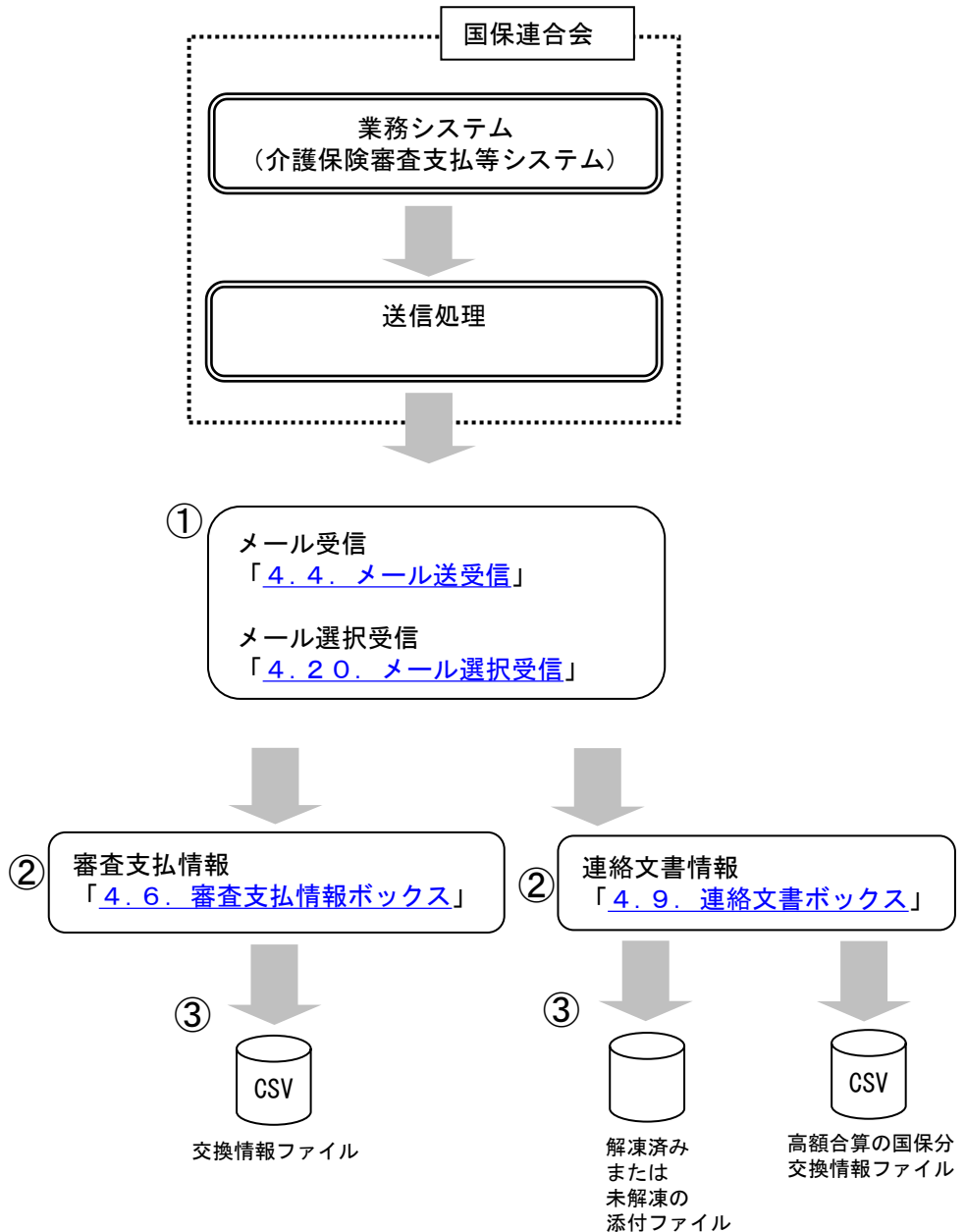


「4. 6. 審査支払情報ボックス」

「4. 9. 連絡文書ボックス」

- ③ 出力フォルダに作成されたファイルをMO等へ格納し、都道府県／保険者／福祉事務所側のシステムへ取込みます。

<受信処理>



※高額合算エントリー機能を使用している場合、伝送通信ソフトで審査支払情報または連絡文書情報として受信した高額合算における交換情報（自己負担額確認情報）を高額合算エントリー機能で取込み、補正済自己負担額情報を作成すること等が行えます。
詳細な操作方法については「高額合算エントリー機能マニュアル」を参照してください。

4. 2. メイン画面

ログオン実行後に、表示される画面がメイン画面です。

【メニューバー／ツールバー領域】

ツールバーには各種の機能を実行するボタンが表示されています。クリックすることで機能を実行する画面が表示されます。また、メニューバーのサブメニューにも同様の機能を実行するメニューが表示されます。

【送受信ボックス領域】

各種情報を格納したボックスが表示されています。ボックスをクリックし変更することでメール情報領域、メールヘッダ表示領域、およびメール本文表示領域の表示内容が変更されます。

送受信待ち

新規メール作成／取消メール作成／テストメール作成にて作成した未送信の情報が格納されるボックスです。

送信結果

送信した情報、および到達確認／受付点検電文情報が格納されるボックスです。

審査支払

審査支払情報が格納されるボックスです。

審査印刷情報

印刷電文の情報が格納されるボックスです。

連絡文書

連絡電文の情報が格納されるボックスです。

プログラム

ダウンロードした更新プログラムが格納されるボックスです。

【メール情報領域】

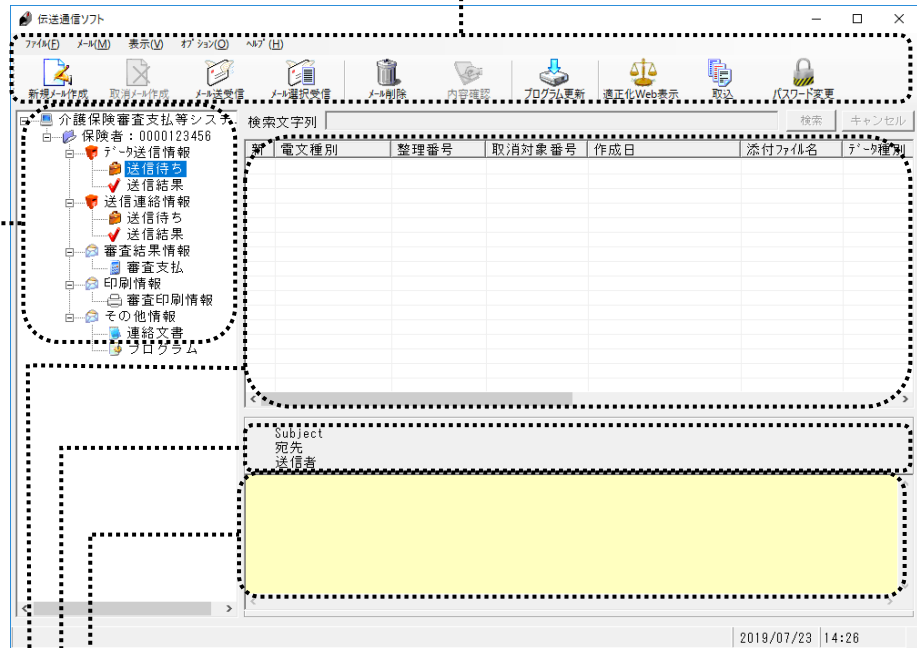
送受信したメールの情報が表示されます。[送信待ち]ボックス以外は、メール情報をダブルクリックすることで、メール情報の詳細内容等を表示できます。

【メールヘッダ表示領域】

メール情報で選択されているメールのSubject、宛先および送信者が表示されます。

【メール本文表示領域】

メール情報で選択されているメールの本文の内容または[新規メール作成]、[取消メール作成]で入力した備考の内容が表示されます。



【作成済データ一覧画面】

高額合算エントリー機能で、交換情報ファイルを作成している場合、メイン画面の起動と共に自動的に作成済データ一覧画面が表示されます。

※ 介護分交換情報ファイルが存在しない場合は、表示されません。

（国保分交換情報ファイルは対象外となります。）

※ ログオン時のユーザID（保険者番号）と同じ保険者番号で作成された交換情報ファイルが表示されます。

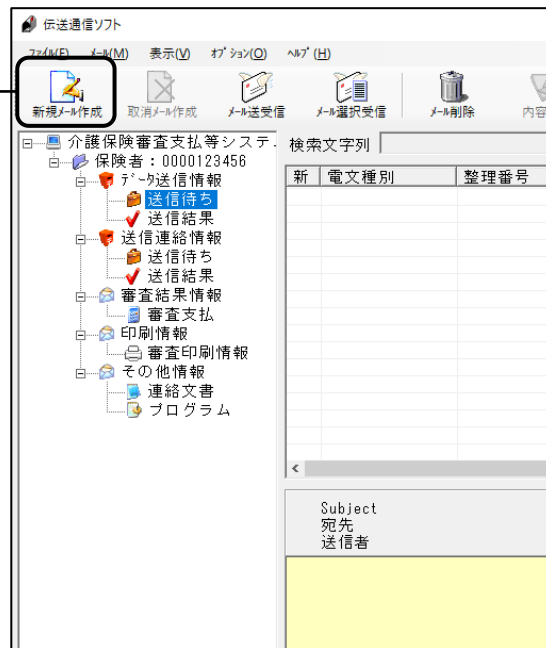
詳細は、「4. 14. 高額合算エントリー機能データ取込」を参照してください。

4. 3. 新規メール作成

新規メール作成は、国保連合会へ送信するメールを作成する機能です。

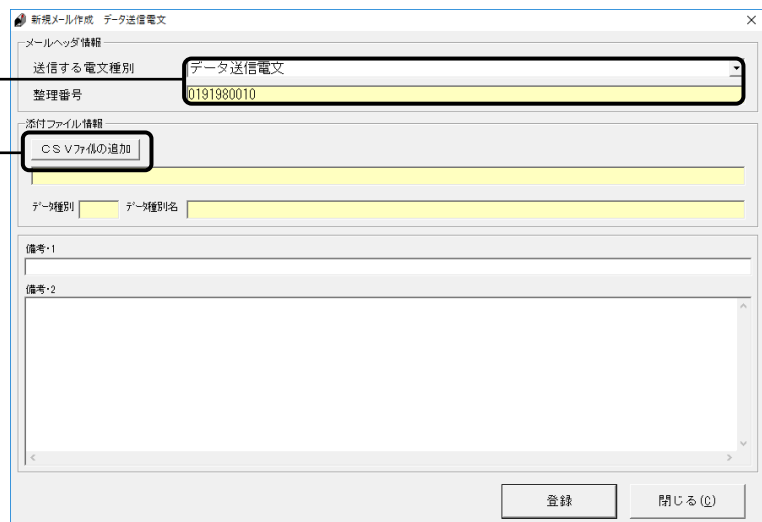
データ送信電文メール作成

- ①[新規メール作成]をクリックします。
[ファイル(F)]→[新規メール作成(N)]でも同様の操作ができます。



- ②[送信する電文種別]から“データ送信電文”を選択します。

- ③[CSVファイルの追加]をクリックします。



整理番号10桁は次の規則で採番されます。

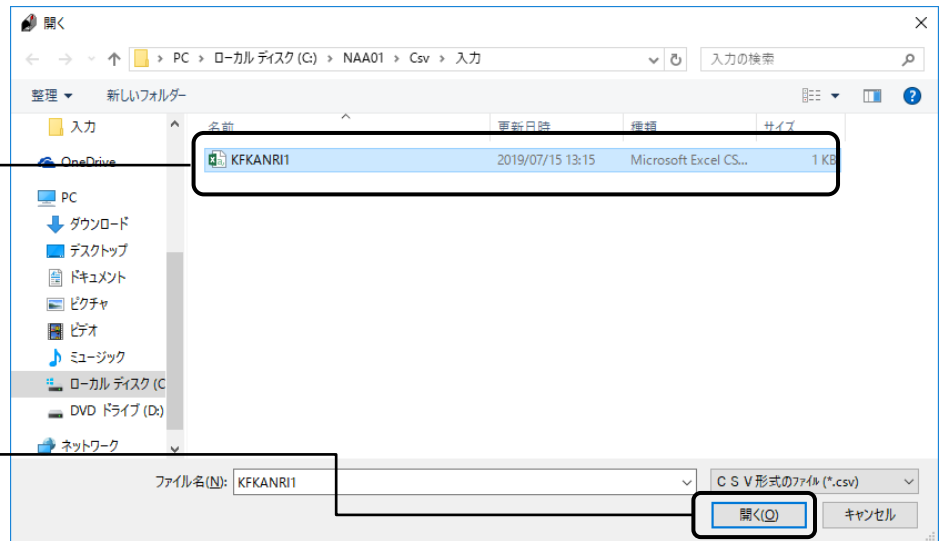
ユーザID末尾の枝番(1桁)＋
西暦の下2桁＋
年始からの日数(3桁)＋
通番(4桁)

※データ送信電文(テスト機能)については本マニュアル「[4. 1 3. データ送信電文\(テスト機能\)](#)」を参照してください。

最初に表示されるフォルダは、
[環境設定情報]画面で指定した
“入力フォルダ”が表示され
ます。

④メールに添付するCSVファイ
ルを選択します。

⑤[開く(O)]をクリックします。

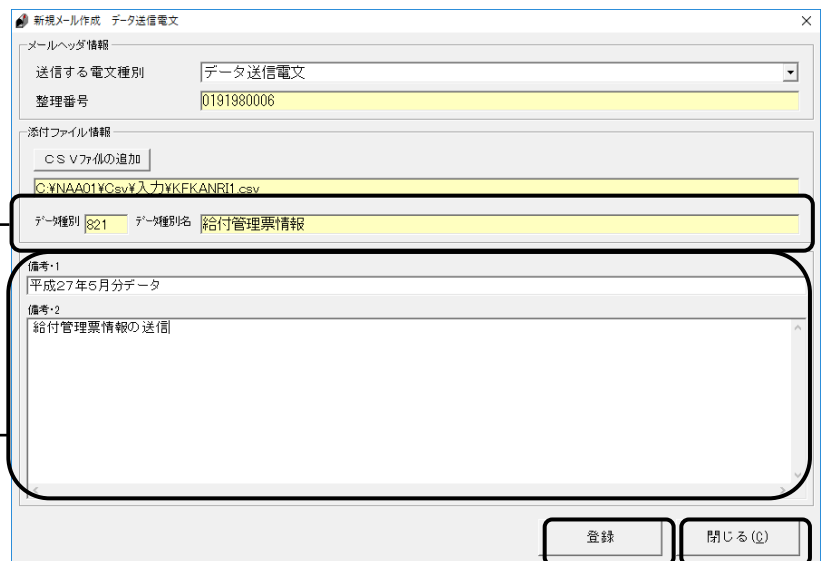


上記で選択した添付ファイルの
データ種別、およびデータ種別
名が表示されます。

[備考・1][備考・2]は、国保連合
会には送信されません。メモ情
報として自由に利用可能です。

高額合算の国保データを添付し
た場合、[備考・1]に“高額合算
（国保）データ”と初期表示さ
れます。

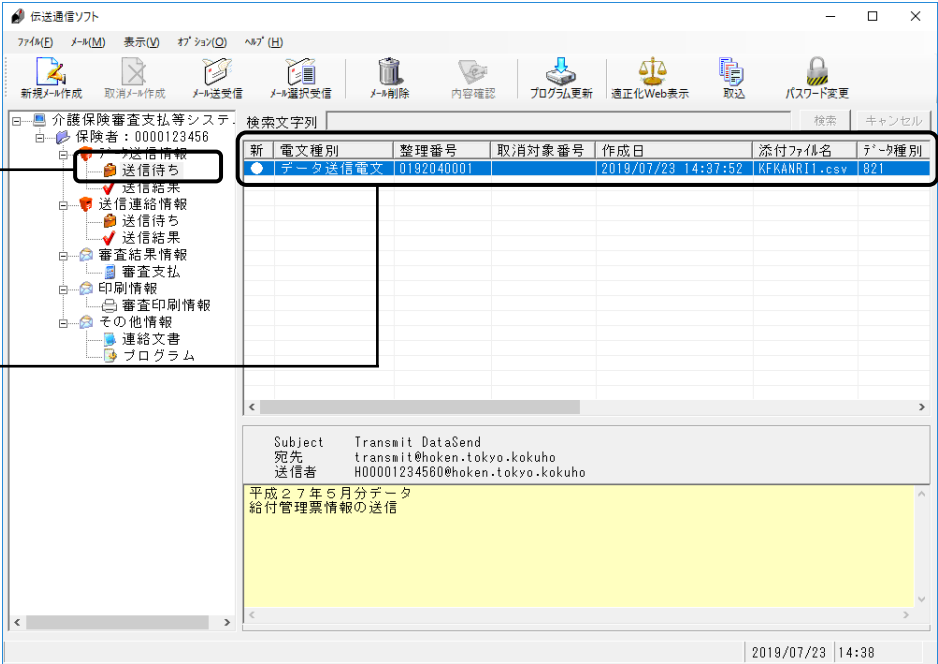
⑥[登録]をクリックします。



[閉じる(C)]をクリックすると、
メールは作成せずにメイン画面
に戻ります。

新規メール作成で登録したメール情報は、[データ送信情報]の[送信待ち]ボックスに格納されます。

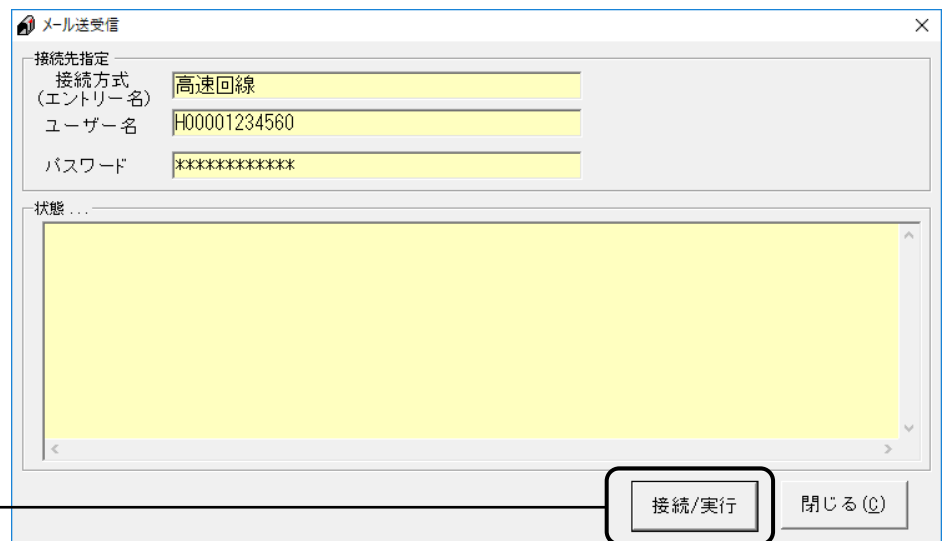
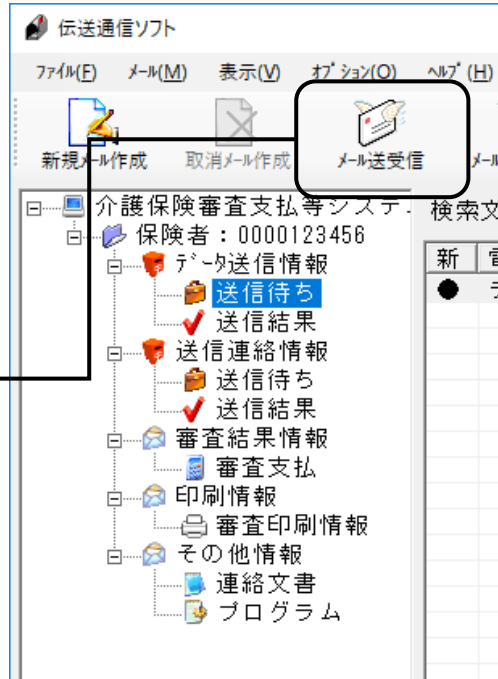
[新]項目の“●”は、今回新規に作成されたデータであることを示しています。
伝送通信ソフトを終了させることにより“●”は消えます。



4. 4. メール送受信

メール送受信はメール送信とメール受信を行う機能です。メール送信はデータ送信情報[送信待ち]ボックスに格納された未送信メールを送信します。メール受信は国保連合会より送信されるメールを受信します。

- ①[メール送受信]をクリックします。
[メール(M)]→[メール送受信(B)]でも同様の操作ができます。



- ②[接続/実行]をクリックします。

自動的に国保連合会へ接続して、メールの送受信を実行します。

＜Windowsファイアウォールについて＞
メールの送受信の際、設定によっては [セキュリティの重要な警告] の画面が表示される場合があります。
この場合、右記にある操作を行ってください。

＜アクセスを許可する (A)＞をクリックすることでメールの送受信が可能となります。



メール送信状況

メール送信状況

送信中は送信件数が表示されます。

メール送信中件数: 1 / 2 (件)

メール送信中件数 : 送信中件数 + 送信済み件数 / 送信総件数

・メール送信中件数 … 送信中件数 + 送信済み件数 / 送信総件数

メール受信状況

メール受信状況

受信中は受信件数、受信バイト数が表示されます。

メール受信中件数: 1 / 1 (件)

メール受信中サイズ: 37,632,033 (37,632,033) / 37,632,033 (Byte)

メール受信中件数 : 受信中件数 + 受信済み件数 / 受信総件数

メール受信中サイズ : 受信中バイト数 (累計) / 受信総バイト数

累計 = 受信中バイト数 + 受信済みバイト数

- ・メール受信中件数 … 受信中件数 + 受信済み件数 / 受信総件数
- ・メール受信中サイズ … 受信中バイト数 (累計バイト数) / 受信総バイト数
受信中バイト数 = 現在受信している1メールのバイト数
累計バイト数 = 受信中バイト数 + 受信済みバイト数

メール送受信

接続先指定

接続方式 (エントリ名) 高速回線

ユーザー名 H00001234560

パスワード *****

状態 ...

2019/07/19 14:45:39 送信処理を開始します。
 2019/07/19 14:45:39 データを送信しました。 Subject='Transmit DataSend',IFArea='00001 2345601 92000004'
 2019/07/19 14:45:40 データを送信しました。 Subject='Transmit DataSend',IFArea='00001 2345601 92000004'
 2019/07/19 14:45:41 データを送信しました。 Subject='Transmit DataSend',IFArea='00001 2345601 92000004'
 2019/07/19 14:45:41 3件(正常=3件,エラー=0件)のメールを送信しました。
 2019/07/19 14:45:41 送信処理が終了しました。
 2019/07/19 14:45:41 受信処理を開始します。
 2019/07/19 14:45:41 1件(正常=1件,エラー=0件)のメールを受信しました。
 2019/07/19 14:45:41 受信処理が終了しました。
 2019/07/19 14:45:41 処理が完了しました。

接続/実行 閉じる (C)

[状態]に送受信の情報が表示され、送受信メールの件数、およびエラー等が発生していないことを確認できます。
(表示内容の詳細は「4. 1 1. 送受信ログ表示機能」を参照してください。)

③[閉じる (C)]をクリックします。

注意

多量のメールを一括で受信した場合、受信時間が長くなるため、受信中に通信エラーが発生する可能性があります。多量のメールを受信中に通信エラーが発生した場合は「4. 2 0. メール選択受信」を参照し、受信メールを選択することで分割受信を行ってください。

送信した結果は、30分間隔または、1日に1回（国保連合会の運用により時間が異なります）到達確認電文、および受付点検電文として返信されます。

送信したデータ送信電文メール情報、および到達確認／受付点検電文の情報は、データ送信情報の[送信結果]ボックスに格納されます。

また、国保連合会より送信される審査支払情報は[審査支払情報]ボックス、その他情報は[連絡文書]ボックスへ格納されます。

[送信結果]

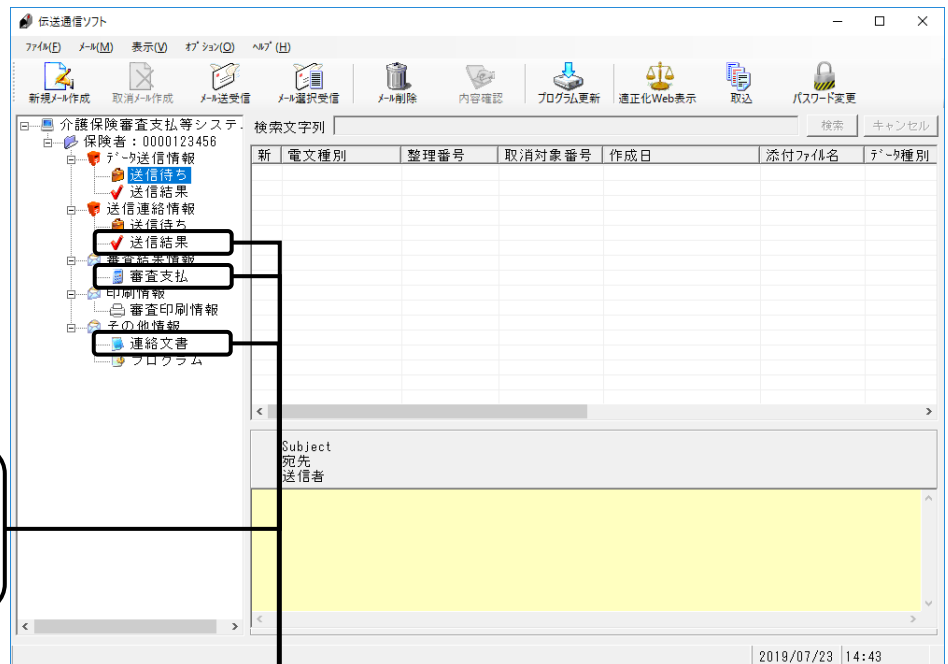
送信した情報、および到達確認／受付点検電文情報が格納されるボックスです。

[審査支払]

審査支払情報が格納されるボックスです。

[連絡文書]

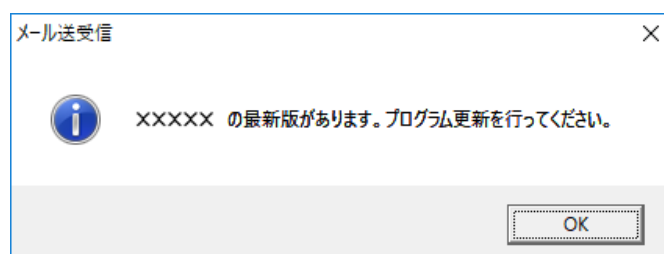
連絡電文の情報が格納されるボックスです。



メール送受信の後、サーバに最新のプログラムが存在しているかチェックが行われます。

最新のプログラムが存在する場合、右のメッセージが表示されます。

その場合、「4. 15 プログラム更新」により最新のプログラムをダウンロードしてください。



(XXXXXXはソフトの名称を表示します。表示されるソフトについては、「4. 15 プログラム更新」の対象ソフト一覧を参照してください。)

メイン画面のデータ送信情報
[送信結果]ボックスには、メール
を送信した結果が格納されます。
又、送信したメールに添付されて
いるファイルを保存することがで
きます。

①[送信結果]をクリックして、メールを送信した結果を表示します。

[到達]

国保連合会にメールが到達したことを示します。

○ : 正常

× : エラー

空白：結果待ち

[受付]

添付したファイルのチェック
結果等を示します。

○ : 正常

△ : 様式エラー

× : エラー

空白：結果待ち

[取消]

取消メールを送信した結果を示します。

○：正常

× ・ エラー

空白・結果待ち

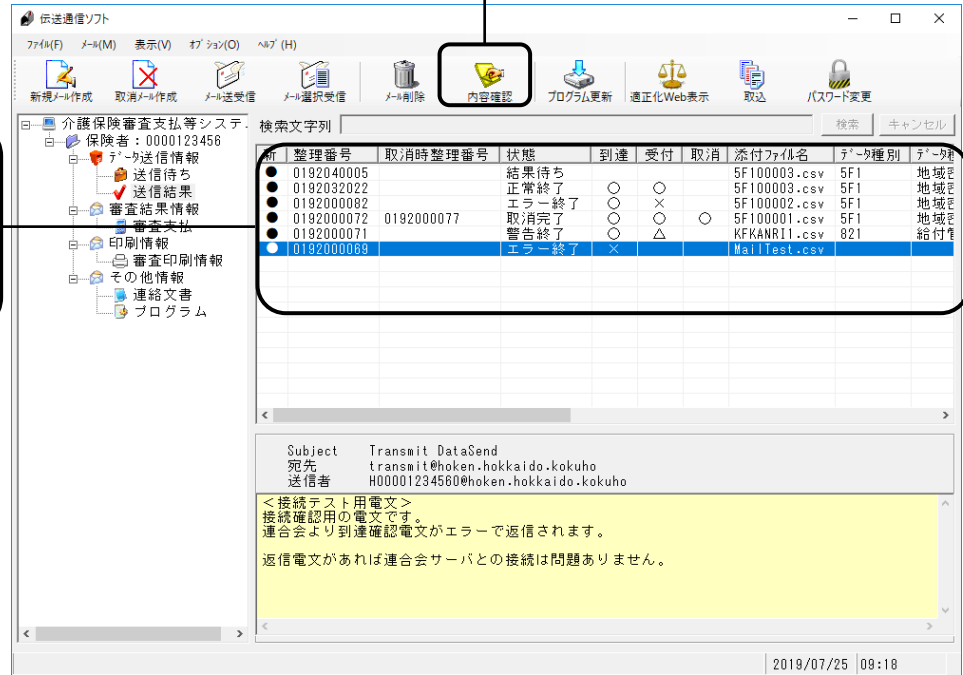
[状態]は、[到達]・[受付]・[取消]の結果より、以下のように表示します。

結果待ち	——	国保連合会からの送信結果を待っている状態です。
エラー終了	——	[到達]または[受付]でエラーが発生した状態です。 [到達]でエラーの場合は、[受付]は返信されません。
警告終了	——	[受付]で様式エラーが発生した状態です。
正常終了	——	正常にチェックが完了した状態です。
取消完了	——	[取消メール作成]にて送信した取消メールで、 [新規メール作成]で送信したメールが取消された 状態です。

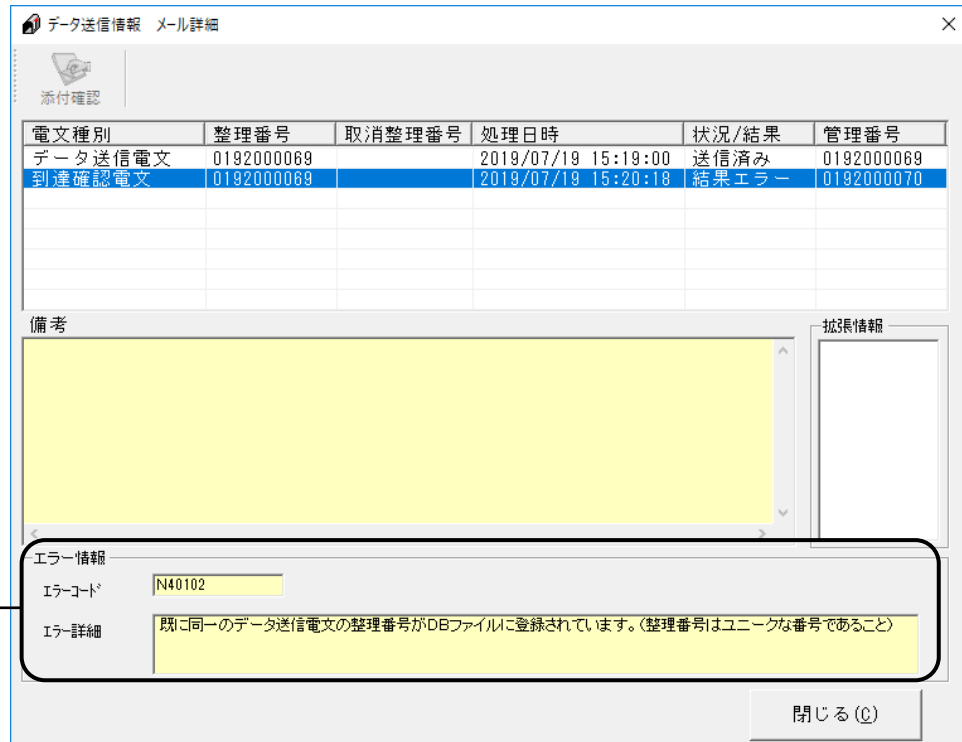
新規メール作成で設定された[備考・1]により、
高額合算の国保データを判断することができます。

データ種別名	備考・1	管理番号
給付実績情報	高額合算 (国保) データ	0092032010
支給額計算結果連絡票情報	高額合算 (国保) データ	0092032009
補正済自己負担額情報	高額合算 (国保) データ	0092032008
自己負担額証明書情報	高額合算 (国保) データ	0092032007
支給申請書兼自己負担額証明書交付申請書情報	高額合算 (国保) データ	0092032005

②表示したいメールをダブルクリックします。
又は、ツールバーより[オプション(O)]→[内容確認(K)]をクリックすることでも同様の操作ができます。



上記で選択したファイルの詳細情報が表示されます。
右の例は到達確認電文がエラーの場合を示します。



国保連合会が事前チェックシステムを採用している場合は、エラー情報が表示されます。

⚠ 注意

エラー情報が「N30301：圧縮された添付ファイルを解凍できません。暗号化機能を使用している場合、暗号鍵が誤っている可能性があります。」の場合、暗号鍵の設定が間違っている可能性があります。

[環境設定情報]画面で該当ユーザIDを選択し、[修正]をクリックして暗号鍵を修正してください。

→「2. 1. 伝送通信ソフトのユーザ設定（介護保険）」

右の例は受付点検電文が正常な場合を示します。

③添付ファイルをダブルクリックします。

データ送信情報 メール詳細

添付確認

電文種別	整理番号	取消整理番号	処理日時	状況/結果	管理番号
データ送信電文	0192000085		2019/07/19 15:59:48	送信済み	0192000085
到達確認電文	0192000085		2019/07/19 16:00:31	結果正常	0192000087
受付点検電文	0192000085		2019/07/19 16:00:31	結果正常	0192000088

備考

拡張情報

TransmitInfo.txt

エラー情報

エラーコード

エラー詳細

閉じる (C)

上記で添付ファイルの拡張情報 (TransmitInfo.txt) をダブルクリックすると拡張情報（受付結果情報）が右のように表示されます。

Internet Explorerがバージョン7より前の場合、右のようなXML形式で表示できない場合があります。その場合は[テキスト表示 (D)]をクリックします。

Web拡張情報表示

拡張情報ファイル

受付情報

受付データファイル名	データ種別	全レコード件数	明細件数
KFKANR11.csv	821	1	

テキスト表示 (D)

閉じる (C)

拡張情報（受付結果情報）がテキスト形式で右のように表示されます。

<テキスト表示>

Web拡張情報表示

```
<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS" ?>
<伝送情報>
<受付>
<受付情報>
<受付データファイル名> KFKANR11.csv</受付データファイル名>
<受付交換情報識別番号>821</受付交換情報識別番号>
<全レコード件数>1</全レコード件数>
<明細件数>-</明細件数>
</受付情報>
</受付>
</伝送情報>
```

テキスト表示 (D)

閉じる (C)

メールに添付されているファイルを保存することができます。

- ④保存するメール情報をダブルクリックします。
又は、ツールバーより[添付確認]をクリックすることでも同様の操作ができます。

- [圧縮ファイル名]欄は、メールに添付されているファイルが表示されます。

- ⑤[保存先指定]をクリックして、ファイルを保存する先を指定します。

- ⑥[実行]をクリックして、一覧に表示されている全ファイルを保存します。

<連携システム説明>

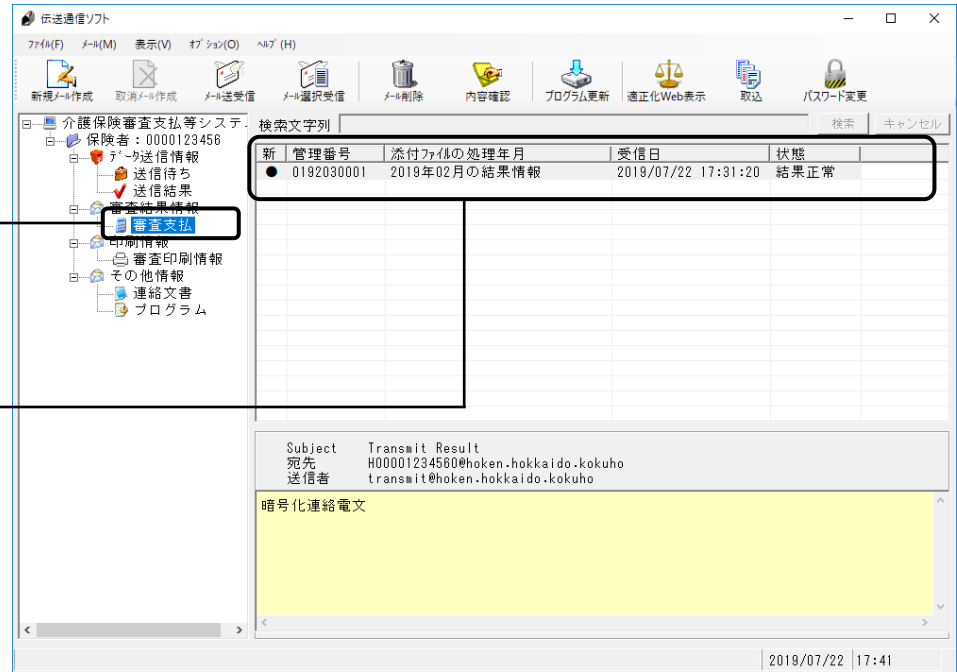
<項目>	<説明>
解凍保存機能	- メールに添付されている全てのファイルを、指定したフォルダに保存します。 - この時、圧縮されているファイルは自動で解凍されますが、圧縮ファイル内のフォルダ構成は再現されません。ファイルのみが解凍保存されます。 - また、出力先フォルダに解凍保存する圧縮ファイル内のファイルと同名のファイルが存在する場合は無条件に上書きされます。

4. 6. 審査支払情報ボックス

メイン画面の[審査支払]ボックスには、国保連合会より受信した審査支払結果情報が格納されます。
受信したデータは、[添付確認]画面で指定フォルダへ格納することができます。

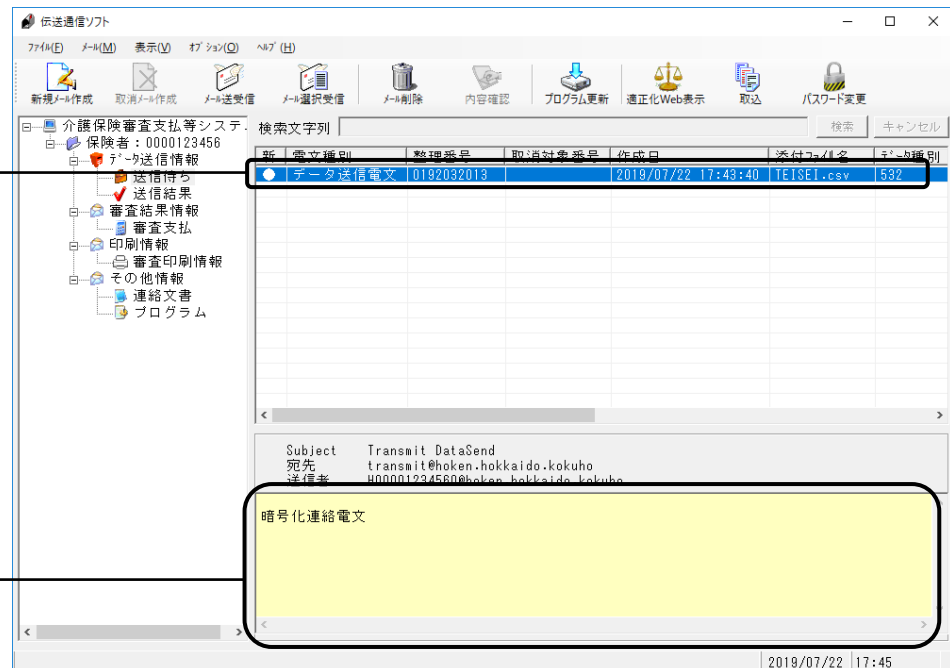
①[審査結果情報]の[審査支払]をクリックして、受信したメールの結果を表示します。

[結果正常]の場合は、国保連合会より受信した審査支払結果情報データの処理年月が表示されます。



②表示したいメールをダブルクリックします。
又は、ツールバーより[内容確認]をクリックすることでも同様の操作ができます。

暗号化された[審査支払]のメールは「暗号化連絡電文」と表示されます。暗号化されていないメールは表示されません。



“添付ファイルの数”はメールに添付された圧縮ファイル数であり、一覧に表示される解凍後のファイルの数とは異なります。

国保連合会より受信したファイルが確認できます。

＜連携システムが
[解凍保存機能]の場合＞

③[解凍保存機能]をチェックします。

④[保存先指定]をクリックして、ファイルを保存する先を指定します。

⑤[実行]をクリックして、一覧に表示されている全ファイルを保存します。

＜[給付実績検索システム]との連携を行う場合＞

データ種別名が以下のデータ種別名の場合、給付実績情報検索表示機能を選択します。

- ・受給者台帳情報
- ・受給者情報更新結果情報
- ・保険者向け給付管理票情報
- ・国保連合会保有給付実績情報

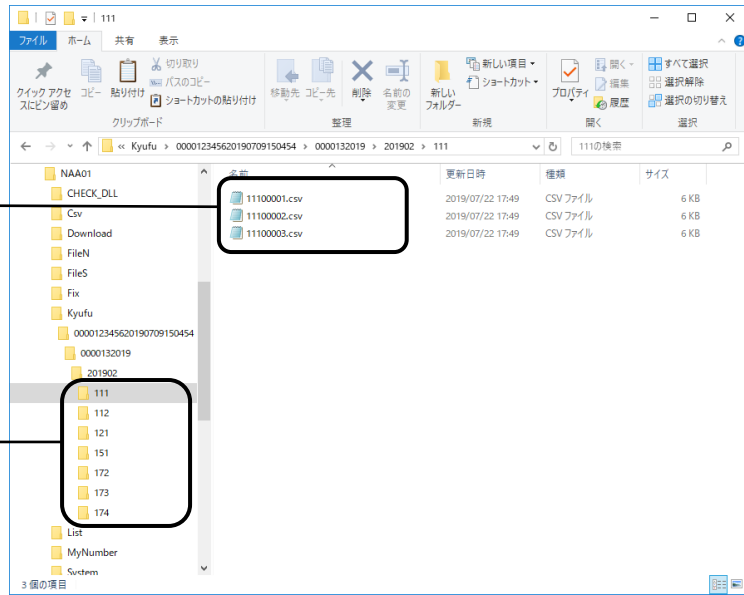
③[給付実績情報検索表示機能]をチェックします。

④[保存先指定]をクリックして、ファイルを保存する先を指定します。

⑤[実行]をクリックして、一覧に表示されている全ファイルを保存します。

データ種別毎にファイルが保存されます。

保険者番号毎、処理年月毎、データ種別毎にフォルダが作成されます。



＜連携システムが
[高額合算帳票印刷機能]の場合＞

高額合算の交換情報を印刷する場合、高額合算帳票印刷機能を選択します。

※高額合算エントリー機能がインストールされていない場合は表示されません。

③[高額合算帳票印刷機能]を
チェックします。

保存先フォルダはシステムで
規定しており変更することは
できません。

④[実行]をクリックすると、
「高額合算版 取込印刷機能」
の画面が表示されます。

添付確認

処理対象メール

電文種別 管理番号

処理日時 添付ファイルの数

メール本文

暗号化連絡電文

送付元特定番号(10桁) + 日時(YYYYMMDDHHMMSS)	解凍後ファイル名	データ種別名
000013201920190709150454.zip	37H00001.csv	自己負担額証明書情報
000013201920190709150454.zip	38B00001.csv	支給（不支給）決定通知書情報
000013201920190709150454.zip	38G00001.csv	支給（不支給）決定者一覧表情報
000013201920190709150454.zip	38M00001.csv	振込依頼書情報
000013201920190709150454.zip	38P00001.csv	給付実績情報

連携システム

☐ 解凍保存機能

☒ 高額合算帳票印刷機能

☐ 給付実績情報検索表示機能

保存先フォルダ

＜帳票様式一覧表＞

No	＜名称＞	＜交換情報識別番号＞
1	自己負担額証明書情報	37H1
2	自己負担額確認情報	37J1
3	支給額計算結果連絡票情報	3861
4	支給（不支給）決定通知書情報	38B1
5	支給（不支給）決定者一覧表情報	38G1
6	振込依頼書情報	38M1
7	給付実績情報	38P1
8	自己負担額確認情報（総合事業）	37M1
9	支給額計算結果連絡票情報（総合事業）	3881
10	支給（不支給）決定通知書情報（総合事業）	38C1
11	支給（不支給）決定者一覧表情報（総合事業）	38H1
12	振込依頼書情報（総合事業）	38W1
13	給付実績情報（総合事業）	38V1

高額合算版 取込印刷機能画面が表示されます。

[印刷対象フォルダ^{*}]はシステムで規定したフォルダ名が表示されます。

[解凍保存機能]で保存したフォルダを[フォルダ^{*}指定]ボタンで指定して、印刷することもできます。

⑤印刷プレビュー、またはプリンタ出力を選択します。
また、出力したいプリンタを選択します。

⑥[対象区分]に「対象」と表示されているファイルは印刷できます。
印刷するファイルを選択します。
(印刷対象外は「対象外」と表示)

⑦[印刷(P)]をクリックすると、印刷プレビュー、プリンタ出力が実行されます。

正常に印刷されると結果欄に“○”と表示されます。

⑧[閉じる]をクリックするとメイン画面に戻ります。

給付実績情報の場合、印刷プレビュー画面で検索機能が使用できます。
詳細な操作方法については「高額合算エントリー機能マニュアル」の「5.4.印刷帳票の検索」を参照してください。

結果	対象...	ファイル名	データ種別	データ種別名	サイズ(Byte)
	対象	37H00001.csv	37H	自己負担額証明書情報	761
	対象	38B00001.csv	38B	支給（不支給）決定通知書情報	487
	対象	38G00001.csv	38G	支給（不支給）決定者一覧表情報	1,097
	対象	38M00001.csv	38M	振込依頼書情報	457
	対象	38P00001.csv	38P	給付実績情報	562
	対象	38S00001.csv	38S	レセプト参考情報	9,880

<連携システム説明>

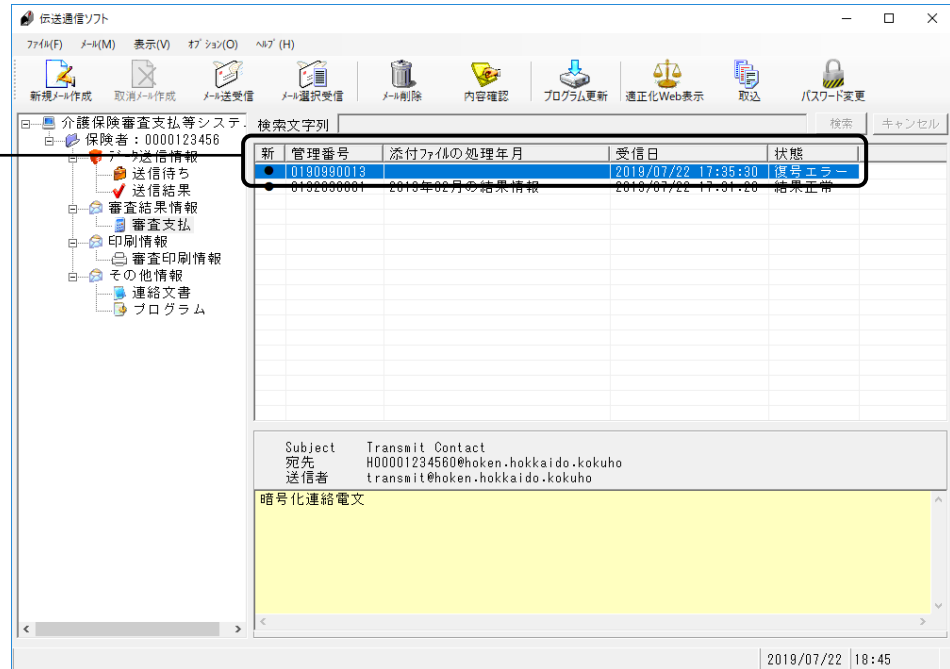
<項目>	<説明>
解凍保存機能	・メールに添付されている全てのファイルを、指定したフォルダに保存します。 ・圧縮されているファイルは自動で解凍されますが、圧縮ファイル内のフォルダ構成は再現されません。ファイルのみが解凍保存されます。 ・出力先フォルダに解凍保存する圧縮ファイル内のファイルと同名のファイルが存在する場合は、無条件に上書きされます。
給付実績情報検索表示機能	・メールに添付されている全てのファイルを、指定したフォルダへ、保険者番号・処理年月・データ種別毎にフォルダを作成し、保存します。 ・出力先フォルダに解凍保存する圧縮ファイル内のファイルと同名のファイルが存在する場合は、無条件に上書きされます。 ・給付実績検索システムを起動し、出力したファイルを取り込む操作を行ってください。
高額合算帳票印刷機能	・高額合算版 取込印刷機能の画面を表示します。 ・メールに添付されている印刷対象のファイル（高額合算の介護データ）を印刷プレビューまたはプリンタ出力できます。

4. 7. 復号化エラー

①[状態]が“復号エラー”になったメールをダブルクリックします。

通常、国保連合会から暗号化パスワードを指示された場合は、受信した介護保険ファイルは暗号化されており、暗号鍵パスワードにて復号化を行います。

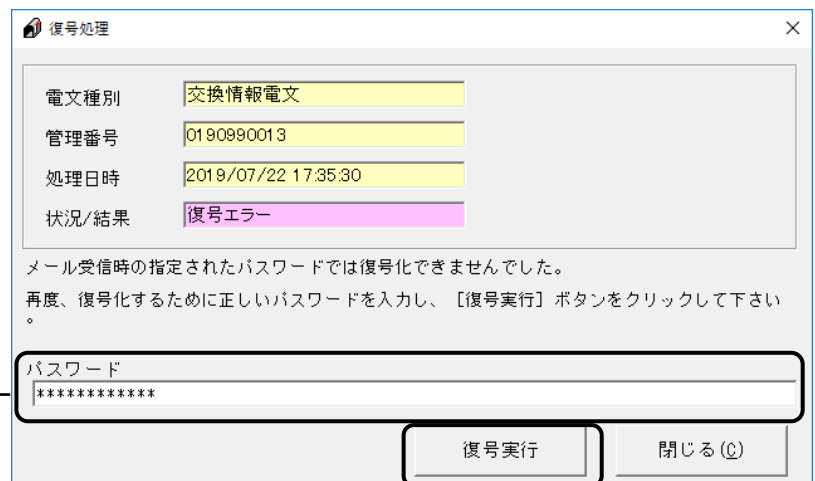
誤った暗号鍵パスワードをユーザ情報に設定している場合や、受信したデータが設定した暗号鍵パスワード以外で暗号化されたものは復号化エラーとなります。



[復号処理]画面にて、正しい暗号鍵パスワードを入力して復号化を行います。

②[パスワード]を入力します。

③[復号実行]ボタンをクリックします。

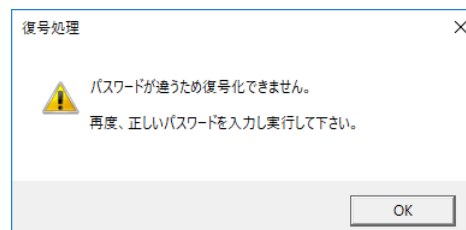
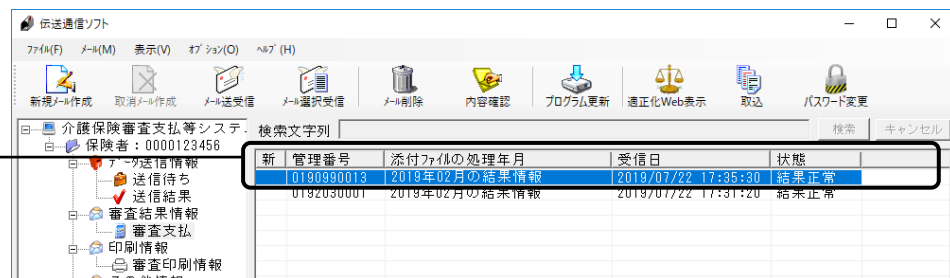


[添付ファイルの処理年月]が表示されて、[状態]が“結果正常”になります。

なお、[環境設定情報]にも正しい暗号鍵パスワードを設定してください。

(詳細は「2. 1. 伝送通信ソフトのユーザ情報設定(介護保険)」を参照してください。)

入力したパスワードが間違っていると右のメッセージが表示されますので、再度正しい暗号鍵パスワードを入力してください。



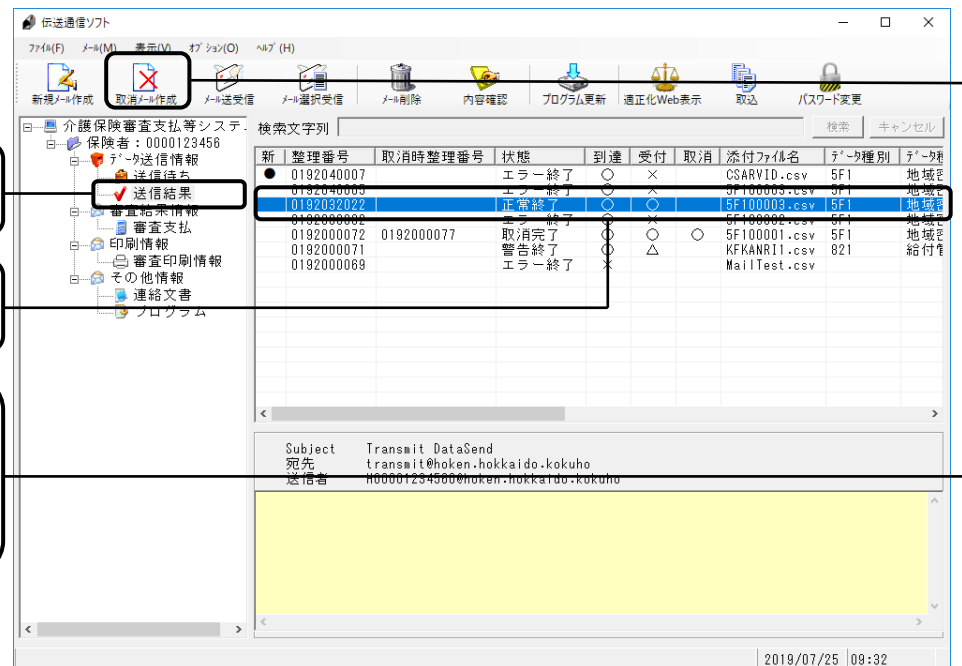
4. 8. 取消メール作成

[取消メール作成]は、[新規メール作成]で作成したデータ送信電文メール送信後に、送信したメールを取り消す機能です。
[取消メール作成]後に[メール送受信]を行い、国保連合会へ取消メールを送信します。
なお、国保連合会にて既にデータ送信電文メールに対する登録処理が行われていた場合には取消は行えず、取消メールの結果はエラーとなります。

①[送信結果]をクリックします。

②送信結果のファイル一覧から取り消すメールを選択します。

③[取消メール作成]をクリックします。
又は、[ファイル(F)]→[取消メール作成(C)]でも同様の操作ができます。



[備考・1][備考・2]は、国保連合会には送信されません。メモ情報として自由に利用可能です。

取消メール作成

メールヘッダ情報

送信する電文種別

整理番号

取消対象整理番号

備考・1
平成27年5月分 データ取り消し

備考・2
誤って4月分のデータを送付したため削除

登録 閉じる (C)

④[登録]をクリックします。

取消メール作成で登録したメール情報は、[データ送信情報]の[送信待ち]ボックスに格納されます。

[新]項目の“●”は、今回新規で作成されたデータであることを示しています。伝送通信ソフトを閉じると“●”は消えます。

伝送通信ソフト

ファイル(F) メール(M) 表示(V) オプション(O) ヘルプ(H)

新規メール作成 取消メール作成 メール送信 メール選択受信 メール削除 内容確認 プログラム更新 適正化Web表示 取込 パスワード変更

介護保険審査支払等システム

保険者: 0000123456

送信待ち

審査結果情報

審査支払

印刷情報

審査印刷情報

その他情報

連絡文書

プログラム

検索文字列

新	電文種別	整理番号	取消対象番号	作成日	添付ファイル名	データ種別
●	データ取消電文	0192032014	0192000085	2019/07/22 19:47:54		

Subject Transmit DataDelete
宛先 transmit@hoken.hokkaido.kokuho
送信者 H0000123456@hoken.hokkaido.kokuho

平成27年5月分 データ取り消し
誤って4月分のデータを送付したため削除

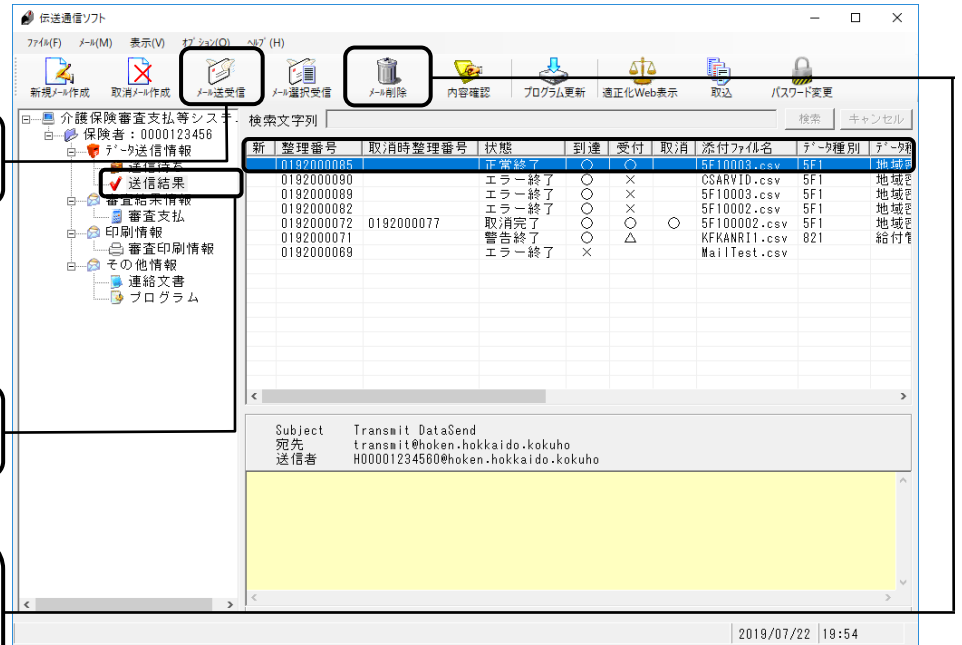
2019/07/22 | 19:47

⑤[メール送受信]をクリックします。

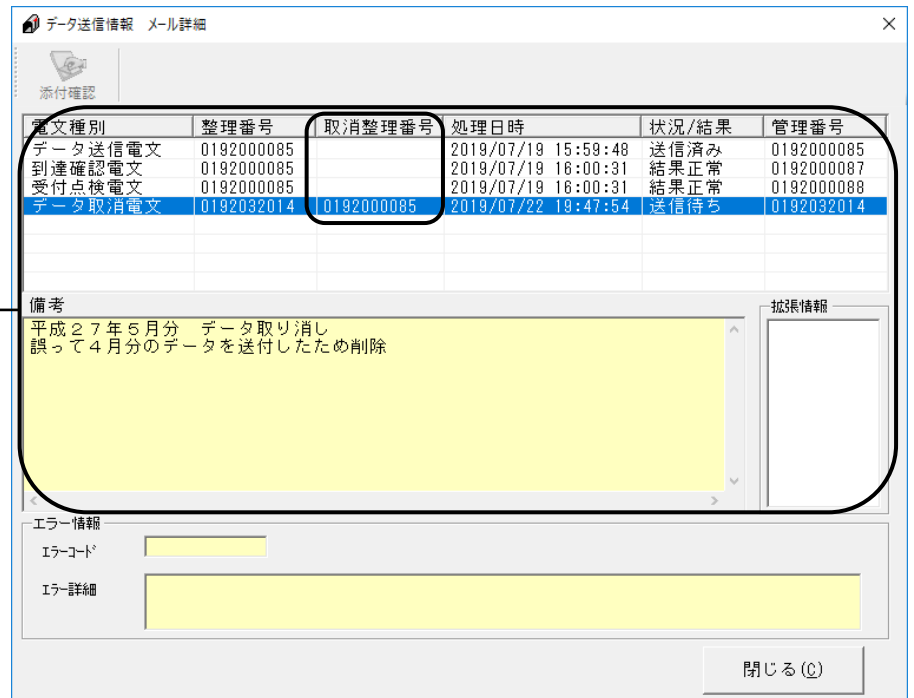
（詳細は「4. 4. メール送受信」を参照してください。）

⑥[送信結果]をクリックします。

⑦確認したい該当整理番号のメールを選択し、[内容確認]をクリックします。
又、確認したい該当整理番号のメールをダブルクリックしても同様の操作ができます。

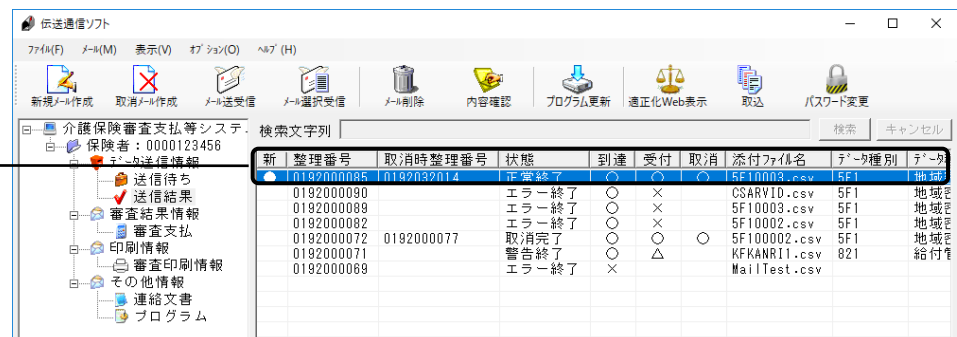


該当の整理番号に対する[メール詳細]画面が表示され、送信結果等を確認できます。



取消情報電文が結果正常で返信すると[状態]が“取消完了”、[取消]が“○”になります。

送信した結果は、30分間隔または、1日に1回(国保連合会の運用により時間が異なります)取消情報電文として返信されます。





注意

取消メールの注意

同じメールに対し、複数の取消メール送信は操作可能ですが、取消が成功したメールに対しての取消メールはエラーとなります。

<補足説明>

複数の取消メールを送信した場合

複数の取消メールを送信した場合、取消が正常に行われた取消メール以降のメールは、全てエラーとなりますが、1度でも取消メールが結果正常となった場合、メールの取消は成功しているため「取消」欄には「○」が表示されます。

最初に送信した取消メールが結果正常のため、2通目の取消メールが結果エラーでもメール取消は成功しています。

4. 9. 連絡文書ボックス

メイン画面の[連絡文書]ボックスには、国保連合会より受信した連絡文書メールの結果が格納されます。受信したデータは、[添付確認]画面で指定フォルダへ格納することができます。

①[連絡文書]をクリックして、受信したメールの結果を表示します。

②表示したいメールをダブルクリックします。
又は、ツールバーより[オプション(O)]→[内容確認(K)]をクリックすることでも同様の操作ができます。

“添付ファイルの数”はメールに添付されたファイル数であり、解凍後のファイル数とは異なります。

国保連合会より受信した添付ファイルが確認できます。

連絡文書メールの場合、データ種別名は「*」と表示されます。

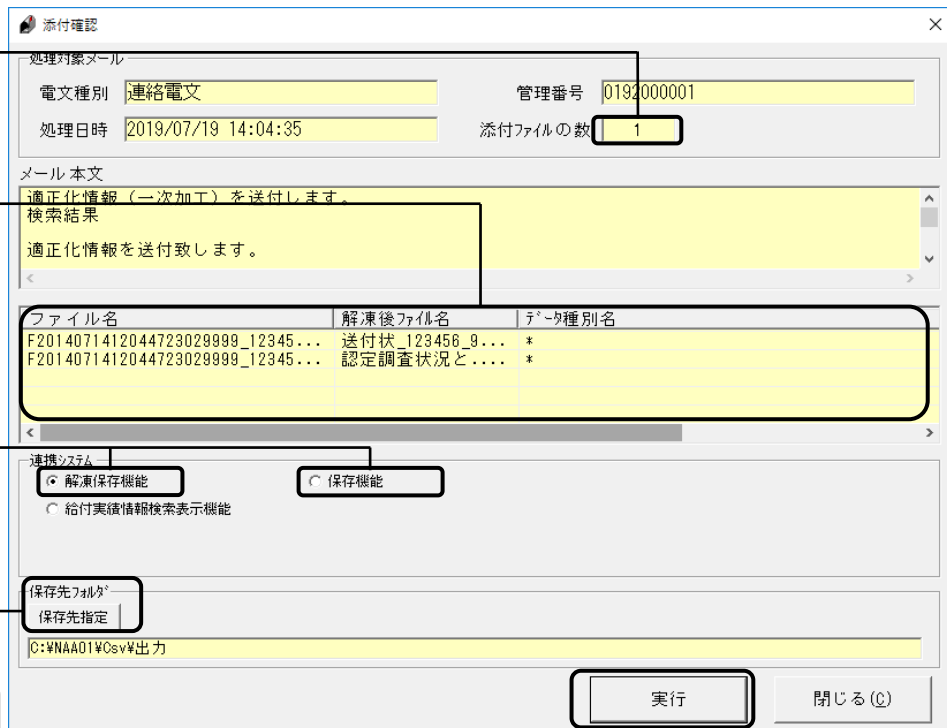
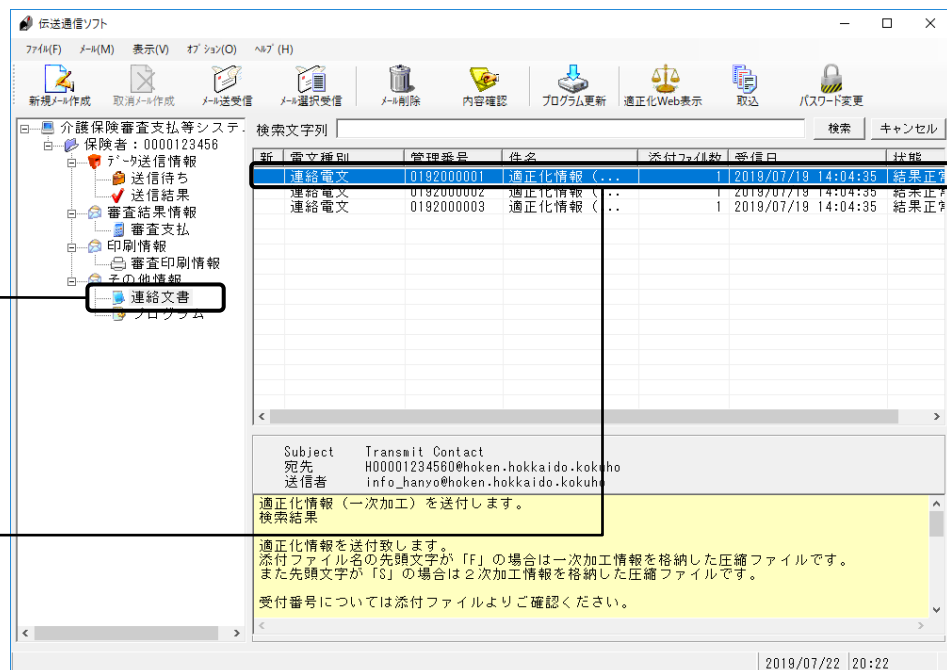
③[解凍保存機能]または[保存機能]をチェックします。

④[保存先指定]をクリックして、ファイルを保存する先を指定します。

⑤[実行]をクリックして、一覧に表示されている全ファイルを保存します。

<[給付実績検索システム]との連携を行う場合>

「4. 6. 審査支払情報ボックス」を参照してください。



【給付実績情報検索表示機能】について
通常は連絡文書メールに給付実績検索システムのファイルを添付されることはありません。

<連携システムが [高額合算 (国保データ) 解凍保存機能] の場合>

連絡電文で送付された高額合算 (国保) の交換情報を高額合算エントリー機能に取り込むには、高額合算 (国保データ) 解凍保存機能を選択します。

③ [高額合算 (国保データ) 解凍保存機能] をチェックします。

④ [保存先指定] をクリックして、ファイルを保存する先を指定します。

⑤ [実行] をクリックして、一覧に表示されている全ファイルを保存します。

添付確認

処理対象メール

電文種別

連絡電文

管理番号

0192000005

処理日時

2019/07/19 14:04:35

添付ファイルの数

1

メール本文

連絡電文伝送情報

テスト保険者 (123456) 御中

ファイル名	解凍後ファイル名	データ種別名
001_123456_20150313_37Hcsv.zip	123456_20150313...	*

☐ 解凍保存機能

☐ 保存機能

☐ 給付実績情報検索表示機能

☐ 情報公開Web表示

☒ 高額合算 (国保データ) 解凍保存機能

保存先指定

0:NNKAD1国保#入力

実行

閉じる (Q)

<連携システム説明>

<項目>	<説明>
解凍保存機能	・メールに添付されている全てのファイルを、指定したフォルダに解凍して保存します。添付確認画面の「解凍後ファイル名」に表示されているファイル名で保存されます。 (例) 送信元からの添付ファイル 「123456_YYYYMMDD_001.ZIP」を保存する場合 保存されるファイル名 「123456_YYYYMMDD_001.CSV」 ・この時、圧縮されているファイルは自動で解凍されますが、圧縮ファイル内のフォルダ構成は再現されません。ファイルのみが解凍保存されます。 ※パスワード付ZIPファイルは解凍できません エラーメッセージ (～BadPassword～) が表示された場合、[保存機能]を使用してください ・また、保存先フォルダに解凍保存する圧縮ファイル内のファイルと同名のファイルが存在する場合は、無条件に上書きされます。
保存機能	・メールに添付されている全てのファイルを、指定したフォルダにそのまま保存します。添付確認画面の「ファイル名」に表示されているファイル名で保存されます。 ※先頭に通番等が付与されたファイル名で保存されます。 (例) 送信元からの添付ファイル 「123456_YYYYMMDD_001.ZIP」を保存する場合 保存されるファイル名 「001_123456_YYYYMMDD_001.ZIP」 ・圧縮されているファイルは解凍されません。 ・保存先フォルダに同名のファイルが存在する場合は、無条件に上書きされます。
給付実績情報検索表示機能	・メールに添付されている全てのファイルを、指定したフォルダへ、保険者番号・処理年月・データ種別毎にフォルダを作成し、保存します。 ・保存先フォルダに解凍保存する圧縮ファイル内のファイルと同名のファイルが存在する場合は、無条件に上書きされます。 ・給付実績検索システムを起動し、保存したファイルを取り込む操作を行ってください。
高額合算 (国保データ) 解凍保存機能	・メールに添付されている全てのファイルを、指定したフォルダ (高額合算エントリー機能の入力フォルダ) に保存します。 ・保存先フォルダに解凍保存する圧縮ファイル内のファイルと同名のファイルが存在する場合は、無条件に上書きされます。 ・高額合算エントリー機能を起動し、保存したファイルを取り込む操作を行ってください。

4. 10. メール削除

[メール削除]は、[新規メール作成]又は[取消メール作成]で作成した送信待ちメールを送信前に削除したいとき、および各ボックスに格納されたメールを削除するときに使用する機能です。

<送信待ちメールを削除する場合>

①[送信待ち]をクリックします。

②送信待ちのファイル一覧から削除するメールを選択します。

③[メール削除]をクリックします。

新	電文種別	整理番号	取消対象番号	作成日	添付ファイル名	データ種別
●	データ送信電文	0192040002		2019/07/23 14:47:13	5F100000.csv	021
●	データ送信電文	0192040002		2019/07/23 14:47:13	CSARVID.csv	021

Subject: Transmit DataSend
宛先: transmit@hoken.tokyo.kokuho
送信者: H00001234560@hoken.tokyo.kokuho
平成27年5月分 データ送付
地域密着型サービスコード異動連絡票情報を送付

2019/07/23 14:47

削除するメール情報が表示されます。

④[削除]をクリックします。

削除対象メール

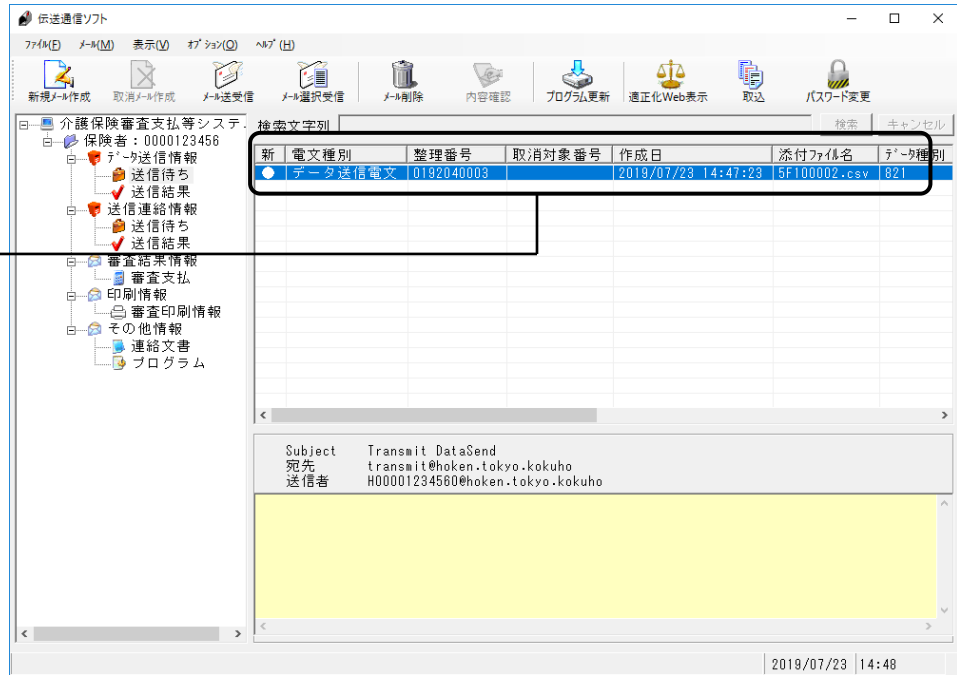
電文種別: データ送信電文

整理番号: 0192040002

処理日時: 2019/07/23 14:47:13

削除 閉じる(C)

削除したメールが無いことを確認します。



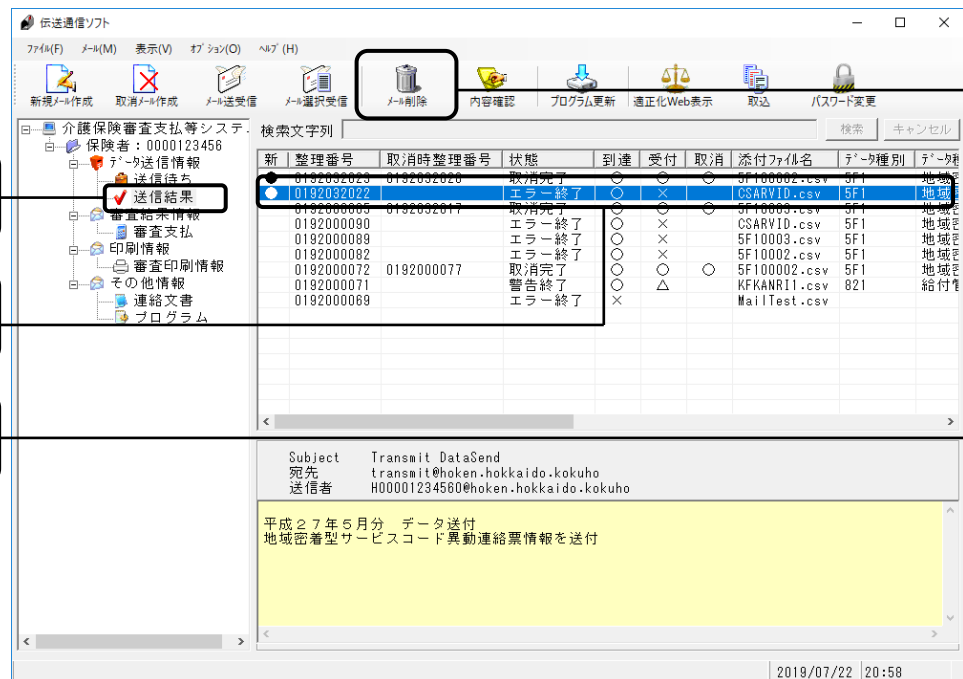
<送信済のメールを削除する場合>

同様にデータ送信電文情報についても[送信結果] ボックスを選択し、削除するメールを選択後、[メール削除] ボタンをクリックすることで削除できます。

①[送信結果]をクリックします。

②送信結果のファイル一覧から削除するメールを選択します。

③[メール削除]をクリックします。



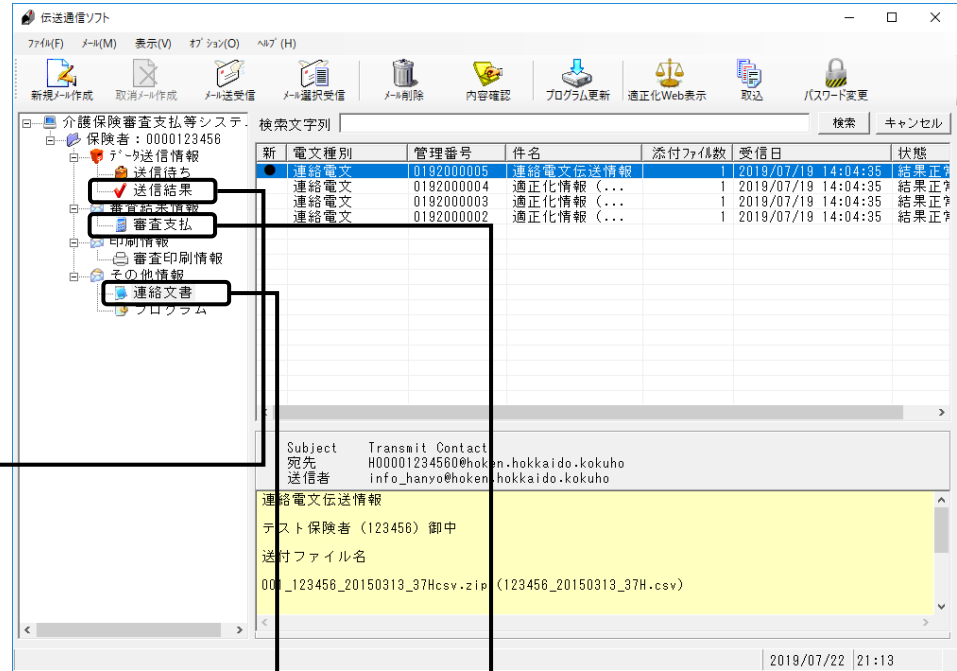
メール削除の注意

[送信結果]ボックスの状態が“結果待ち”のものは削除しないでください。国保連合会より到達確認、受付点検、取消情報などの返信電文が返された時に、格納できなくなります。もし誤って削除された場合は、[メール送受信]画面に次のメッセージが表示されます。

「受信処理でエラーが発生しました。 Code=-1 Reason=送信結果情報(N0005_SENDBL)テーブルにキーが存在しません。」

このエラーメッセージが表示された場合は受付結果の状況を、国保連合会に確認してください。

[送信結果]、[審査支払情報]、[連絡文書]ボックスを選択してメールの削除を行う場合、それぞれのメールをダブルクリックして表示される詳細も全て削除されます。



【送信結果】（データ送信電文）

選択したメールに対する到達確認情報、受付点検情報、取消情報、受付点検情報に添付されている拡張情報ファイルも全て削除されます。

【審査支払情報】

審査支払情報に添付されているファイルも全て削除されます。但し、[解凍保存機能]等を使用してファイルを保存した場合は、保存先に残ります。

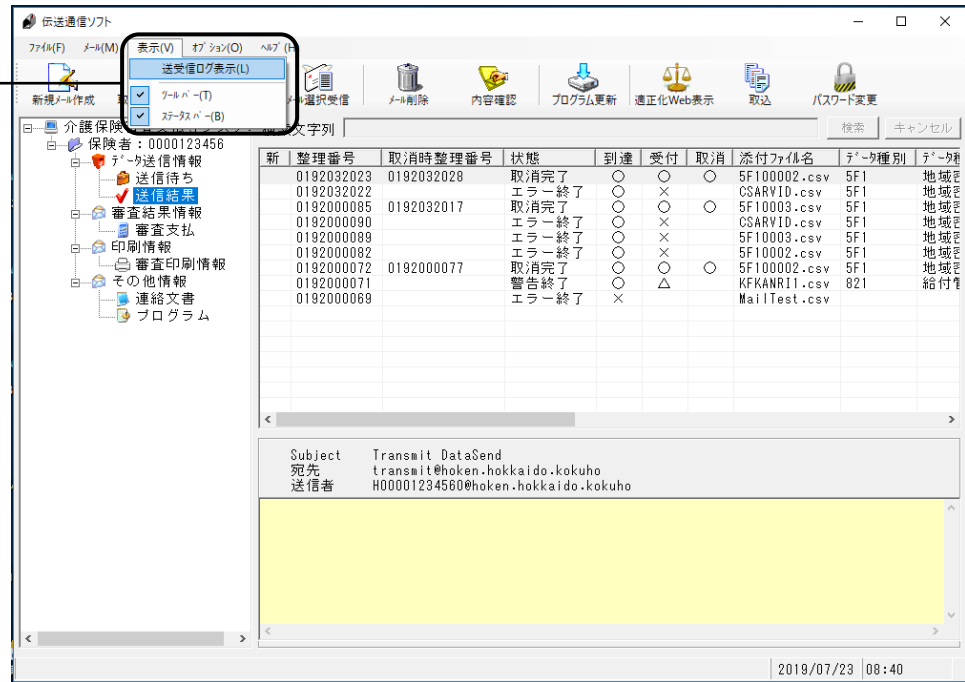
【連絡文書】

連絡情報に添付されているファイルも全て削除されます。但し、[解凍保存機能]または[保存機能]を使用してファイルを保存した場合は、保存先に残ります。

4. 1 1. 送受信ログ表示機能

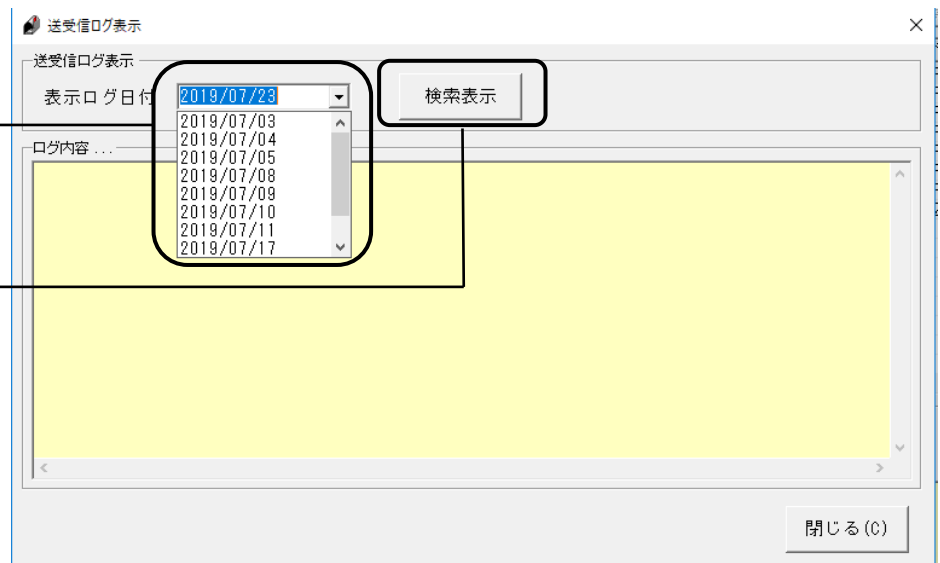
データの送受信を行ったときに画面に表示されるログを、後から参照したい場合には送受信ログの表示機能を使います。

①メニューバーの[表示(V)]→[送受信ログ表示(L)]をクリックします。



②[表示ログ日付]より送受信ログを参照したい日付を選択します。

③[検索表示]をクリックします。



送受信ログは、この伝送通信ソフトで送受信した全てのログが表示されます。

選択した日付のログを画面に表示します。

送受信ログ表示

送受信ログ表示

表示ログ日付 2019/07/04 検索表示

ログ内容 ...

2019/07/04 10:36:55 送信処理を開始します。
 2019/07/04 10:36:55 0件(正常=0件,エラー=0件)のメールを送信しました。
 2019/07/04 10:36:55 送信処理が終了しました。
 2019/07/04 10:36:55 受信処理を開始します。
 2019/07/04 10:36:55 データを受信しました。Subject='Transmit Accept',IFArea='00001310110191850001,Succ
 2019/07/04 10:36:55 データを受信しました。Subject='Transmit Accept',IFArea='00001310110191850002,Succ
 2019/07/04 10:36:55 データを受信しました。Subject='Transmit Regist',IFArea='00001310110191850001,Succ
 2019/07/04 10:36:55 データを受信しました。Subject='Transmit Regist',IFArea='00001310110191850002,Succ
 2019/07/04 10:36:55 4件(正常=4件,エラー=0件)のメールを受信しました。
 2019/07/04 10:36:55 受信処理が終了しました。
 2019/07/04 10:36:56 処理が完了しました。
 2019/07/04 10:43:43 送信処理を開始します。
 2019/07/04 10:43:43 データを送信しました。Subject='Transmit DataSend',IFArea='00001310240191850004,0
 2019/07/04 10:43:43 1件(正常=1件,エラー=0件)のメールを送信しました。

閉じる (Q)

<メール送受信の場合のログ>

送信したメールと件数を示します。

受信したメールと件数を示します。

送受信した時間を示します。

2019/07/04 11:17:42 処理が完了しました。|

2019/07/04 11:18:10 送信処理を開始します。
 2019/07/04 11:18:10 1件(正常=1件,エラー=0件)のメールを送信しました。
 2019/07/04 11:18:10 データを送信しました。Subject='Transmit DataSend',IFArea='00001234560191850001,00C
 2019/07/04 11:18:10 送信処理が終了しました。
 2019/07/04 11:18:10 受信処理を開始します。
 2019/07/04 11:18:11 データを受信しました。Subject='Transmit Accept',IFArea='00001310110191850007,Succ
 2019/07/04 11:18:11 1件(正常=1件,エラー=0件)のメールを受信しました。
 2019/07/04 11:18:11 受信処理が終了しました。
 2019/07/04 11:18:11 処理が完了しました。

<メール選択受信の場合のログ>

※メール選択受信については、
「4. 20. メール選択受信」
を参照してください。

一覧表示処理にて受信した、
メールの件数を示します。

選択受信処理にて受信した、
メールの電文種別、送信日時、
メールサイズ及びメールの件数
を示します。

選択削除処理にて削除した、
メールの電文種別、送信日時、
メールサイズ、件名及びメール
の件数を示します。

2019/07/23 08:59:38 一覧表示処理を開始します。
 2019/07/23 08:59:38 8件のメールを受信しました。
 2019/07/23 08:59:38 一覧表示処理が終了しました。
 2019/07/23 09:00:08 選択受信処理を開始します。
 2019/07/23 09:00:08 データを受信しました。電文種別='交換情報電文',送信日時='2015/05/13 13:07:13',メール
 2019/07/23 09:00:08 データを受信しました。電文種別='印刷情報電文',送信日時='2015/03/15 13:19:57',メール
 2019/07/23 09:00:08 データを受信しました。電文種別='印刷情報電文',送信日時='2015/03/16 13:20:57',メール
 2019/07/23 09:00:08 3件(正常=3件,エラー=0件)のメールを受信しました。
 2019/07/23 09:00:08 選択受信処理が終了しました。
 2019/07/23 09:00:31 選択削除処理を開始します。
 2019/07/23 09:00:31 データを削除しました。電文種別='連絡電文',送信日時='2015/03/15 13:16:26',メールサ
 2019/07/23 09:00:31 データを削除しました。電文種別='連絡電文',送信日時='2015/03/15 13:20:29',メールサ
 2019/07/23 09:00:31 2件(正常=2件,エラー=0件)のメールを削除しました。
 2019/07/23 09:00:31 選択削除処理が終了しました。
 2019/07/23 09:00:52 処理が完了しました。



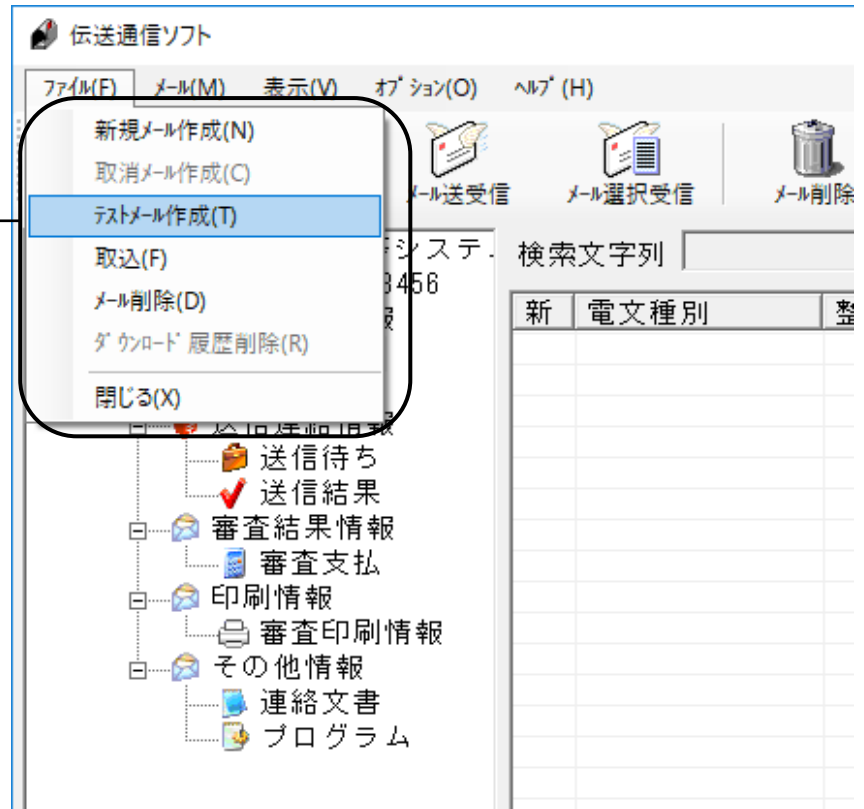
注意

2ヶ月以前のログはシステムで自動的に削除します。送受信ログ表示機能で参照できるログは現在から2ヶ月前までです。

4. 12. テストメール作成

テストメール作成は、国保連合会との接続を確認するためのメールを作成する機能です。ユーザIDを新規で追加した場合はテストメール作成を行い、送受信の接続確認を行ってください。

①メニューバーの[ファイル(F)]→ [テストメール作成(T)]をクリックします。



②[登録]をクリックします。

テストメール作成

メールヘッダ情報

送信する電文種別

整理番号

件名

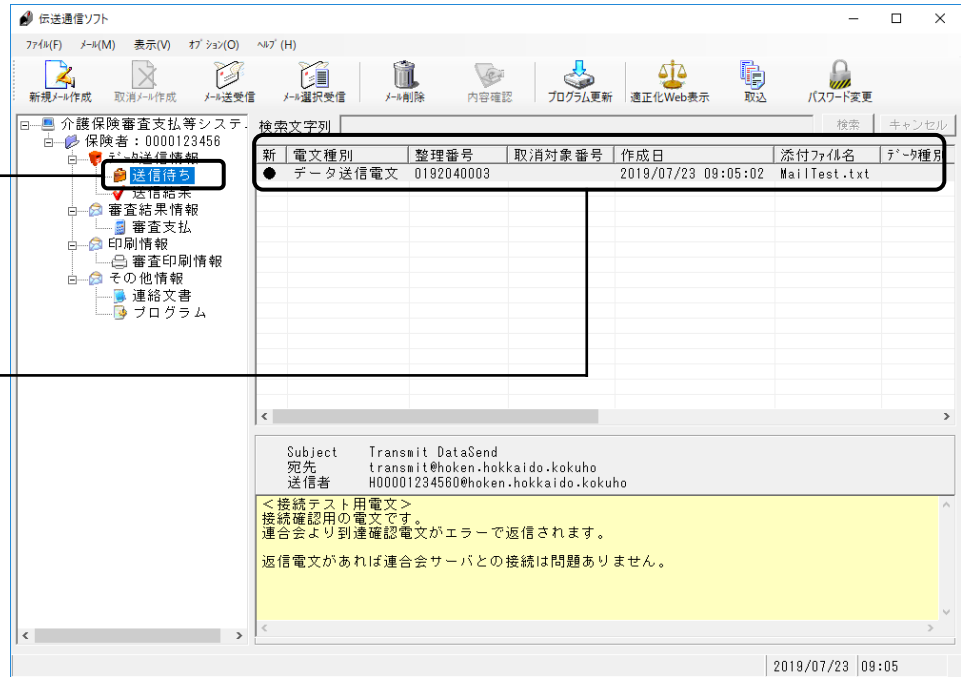
本文

接続確認用の電文です。
連合会より到達確認電文がエラーで返信されます。
返信電文があれば連合会サーバとの接続は問題ありません。

登録 閉じる(C)

テストメール作成で登録したメール情報は、[データ送信情報]の[送信待ち]ボックスに格納されます。

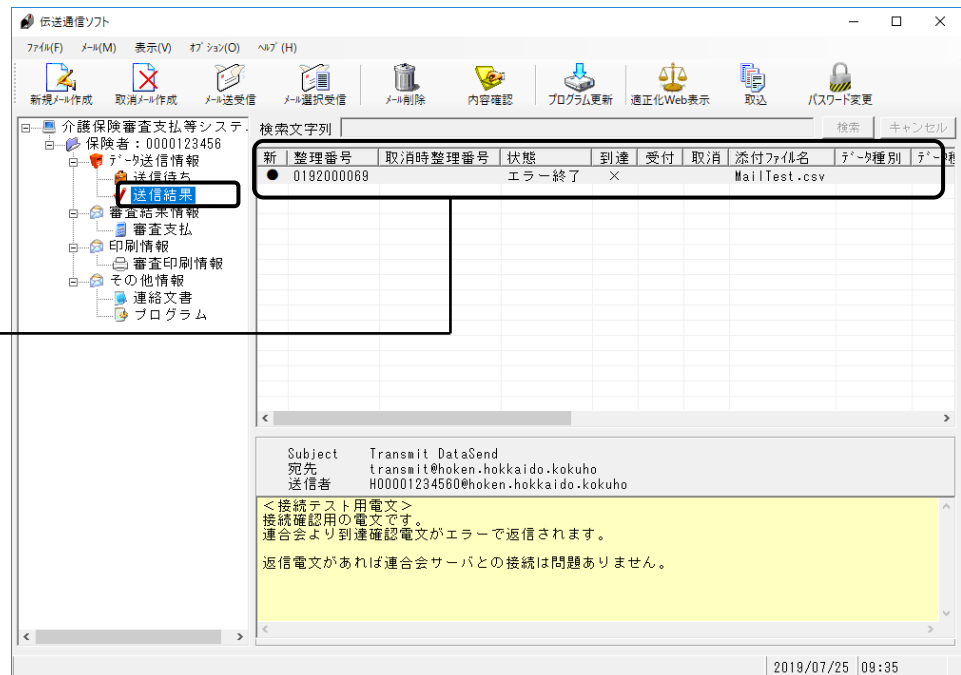
[新]の“●”は、今回新規で作成されたデータであることを示しています。



この後に、[メール送受信]でメール送信を実行すると、接続テスト用のメールが送信されます。（詳細は「4. 4 メール送受信」を参照してください。）

送信した結果は、30分間隔または、1日に1回(国保連合会の運用により時間が異なります)到達確認電文として返信されますが、テストメールの為エラーとなります。

[送信結果]ボックスで、テストメールの[状態]が“エラー終了”[到達]が“×”になります。



4. 13. データ送信電文（テスト機能）

データ送信電文（テスト機能）は国保連合会に送付する交換情報について事前確認を行い、チェック結果を受信したいときに使用します。

国保連合会では形式的な内容チェックのみを行い、国保連合会システムへの取込は行いません。

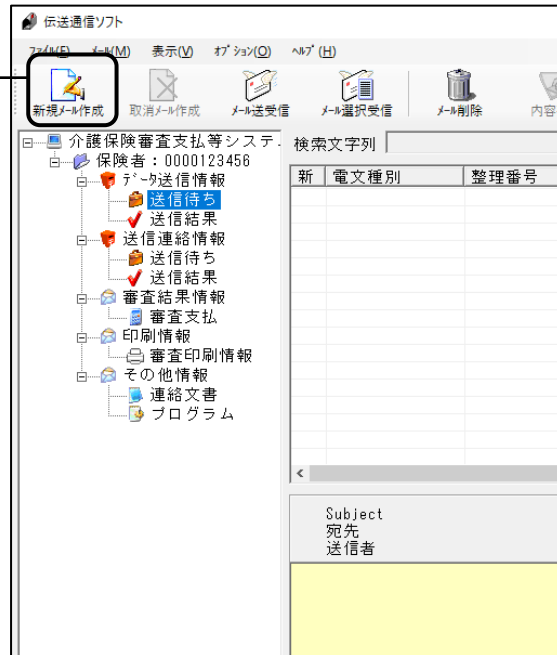


注意

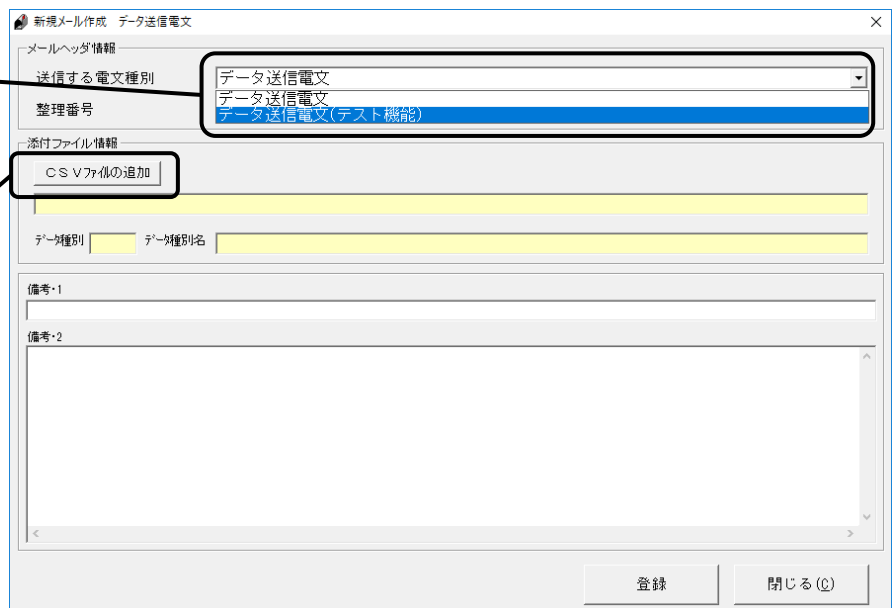
高額合算の国保データは、データ送信電文（テスト機能）を使用することができません。
高額合算の介護データは、使用できます。

データ送信電文（テスト機能）メール作成

- ①[新規メール作成]をクリックします。
[ファイル(F)]→[新規メール作成(N)]でも同様の操作ができます。



- ②[送信する電文種別]から“データ送信電文（テスト機能）”を選択します。



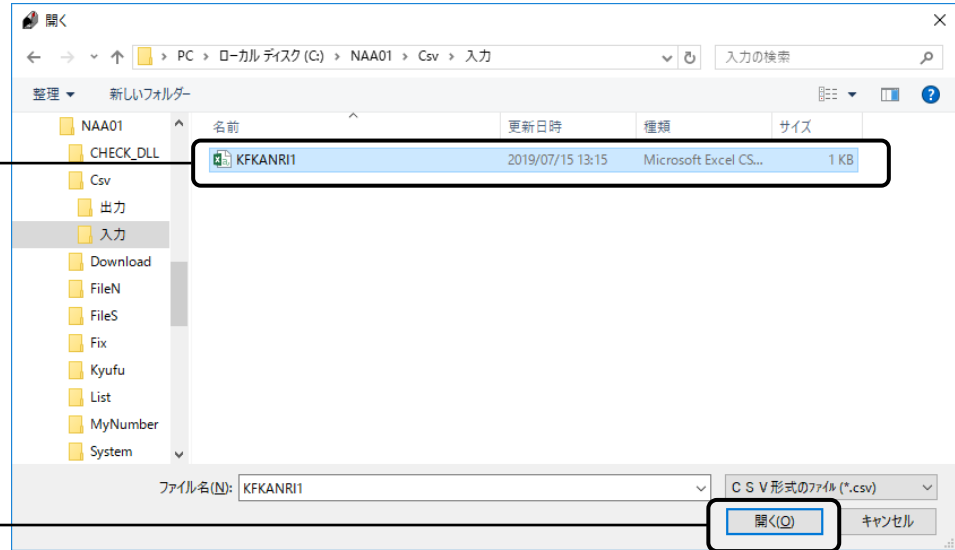
- ③[CSVファイルの追加]をクリックします。

整理番号10桁は次の規則で採番されます。

ユーザID末尾の枝番(1桁) +
西暦の下2桁 +
年始からの日数(3桁) +
通番(4桁)

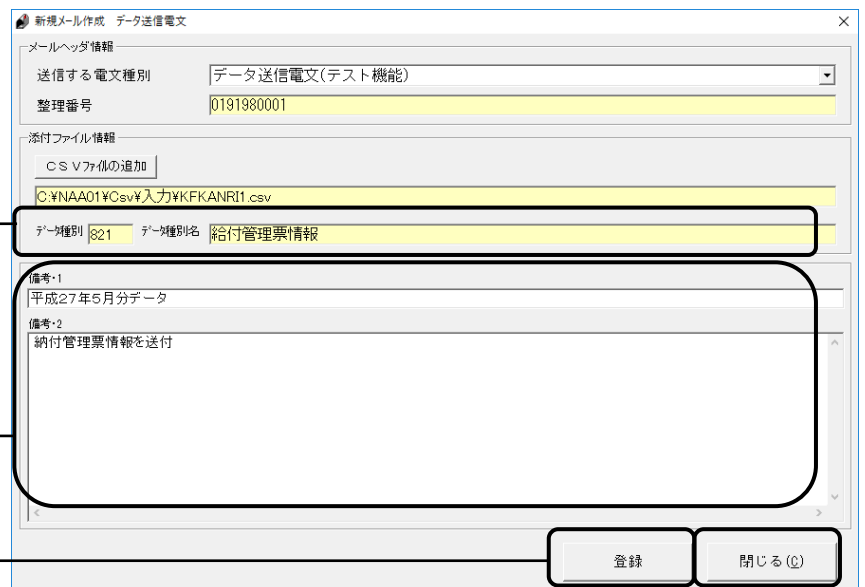
[環境設定情報]画面で指定した“入力フォルダ”が初期表示されます。

④メールに添付するCSVファイルを選択します。



⑤[開く(O)]をクリックします。

上記で選択した添付ファイルのデータ種別、およびデータ種別名が表示されます。



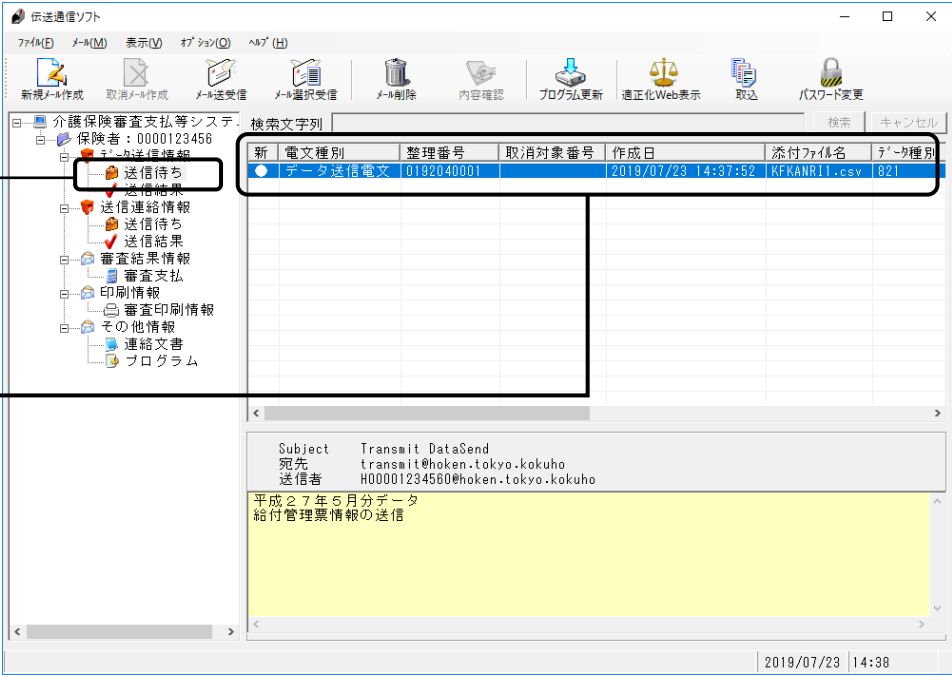
[備考・1][備考・2]は、国保連合会には送信されません。メモ情報として自由に利用可能です。

⑥[登録]をクリックします。

[閉じる(C)]をクリックすると、メールは作成せずにメイン画面に戻ります。

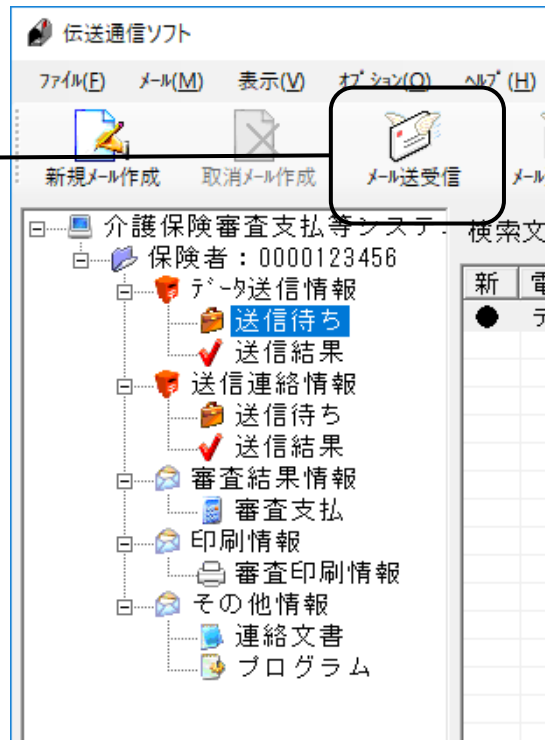
新規メール作成で登録したメール情報は、[データ送信情報]の[送信待ち]ボックスに格納されます。

データ送信電文(テスト機能)の場合は電文種別が「データ送信電文(テスト機能)」となります。

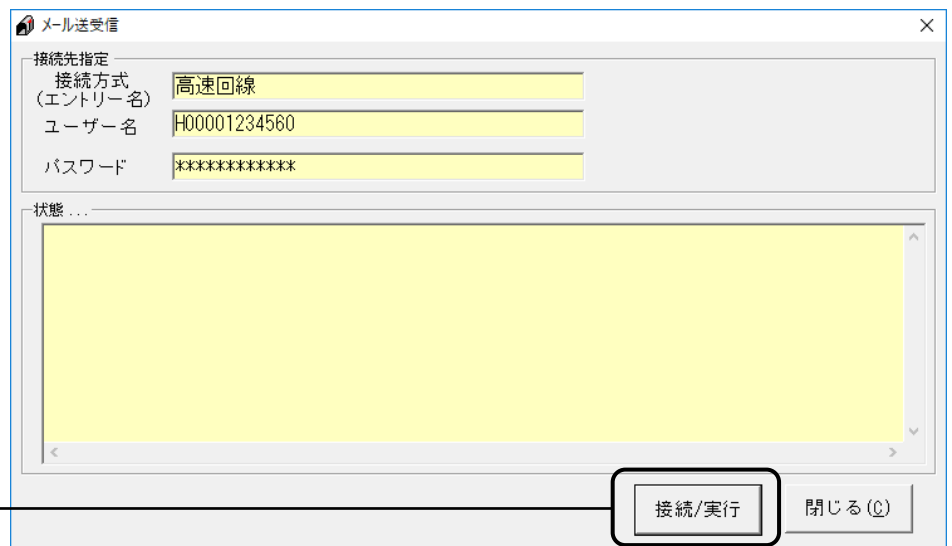


データ送信電文（テスト機能）メール送受信

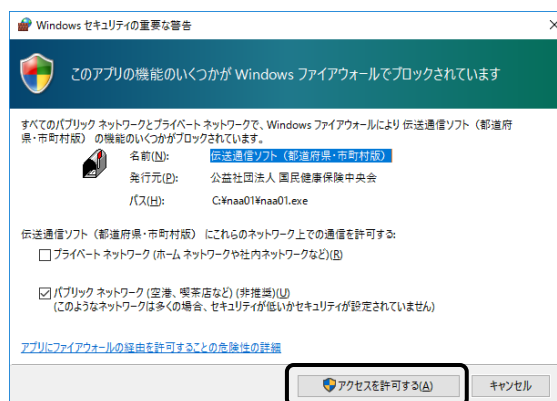
①[メール送受信]をクリックします。
[メール(M)]→[メール送受信(B)]でも同様の操作ができます。



②[接続/実行]をクリックします。



自動的に国保連合会へ接続して、
メールの送受信を実行します。



※Windowsファイアウォールの設定によっては、このようなメッセージが表示される場合があります。この場合、＜アクセスを許可する(A)＞をクリックすることで送受信できます。一度、この操作を行っておけば、次回の＜送受信＞から表示されなくなります。

メール送信状況

メール送信状況

送信中は送信件数が表示されます。

メール送信中件数: 1 / 1 (件)

メール送信中件数 : 送信中件数 + 送信済件数 / 送信総件数

・メール送信中件数 … 送信中件数 + 送信済件数 / 送信総件数

メール受信状況

メール受信状況

受信中は受信件数、受信バイト数が表示されます。

メール受信中件数: 1 / 1 (件)

メール受信中サイズ: 49,039,870 (49,039,870) / 49,039,870 (Byte)

メール受信中件数 : 受信中件数 + 受信済件数 / 受信総件数

メール受信中サイズ : 受信中バイト数 (累計) / 受信総バイト数

累計 = 受信中バイト数 + 受信済バイト数

・メール受信中件数 … 受信中件数 + 受信済件数 / 受信総件数

・メール受信中サイズ … 受信中バイト数(累計バイト数) / 受信総バイト数
受信中バイト数=現在受信している1メールのバイト数
累計バイト数=受信中バイト数+受信済バイト数

[状態]に送受信の情報が表示され、送受信メールの件数、およびエラー等が発生していないことを確認できます。
(表示内容の詳細は「4. 1 1. 送受信ログ表示機能」を参照してください。)

メール送受信

接続先指定

接続方式 (エントリー名) 高速回線

ユーザー名 H00001234560

パスワード *****

状態...

2019/07/19 14:45:39 送信処理を開始します。
2019/07/19 14:45:39 データを送信しました。Subject='Transmit DataSend',IFArea='0000123456019200004'
2019/07/19 14:45:40 データを送信しました。Subject='Transmit DataSend',IFArea='0000123456019200004'
2019/07/19 14:45:41 データを送信しました。Subject='Transmit DataSend',IFArea='0000123456019200004'
2019/07/19 14:45:41 3件(正常=3件,エラー=0件)のメールを送信しました。
2019/07/19 14:45:41 送信処理が終了しました。
2019/07/19 14:45:41 受信処理を開始します。
2019/07/19 14:45:41 1件(正常=1件,エラー=0件)のメールを受信しました。
2019/07/19 14:45:41 受信処理が終了しました。
2019/07/19 14:45:41 処理が完了しました。

接続/実行

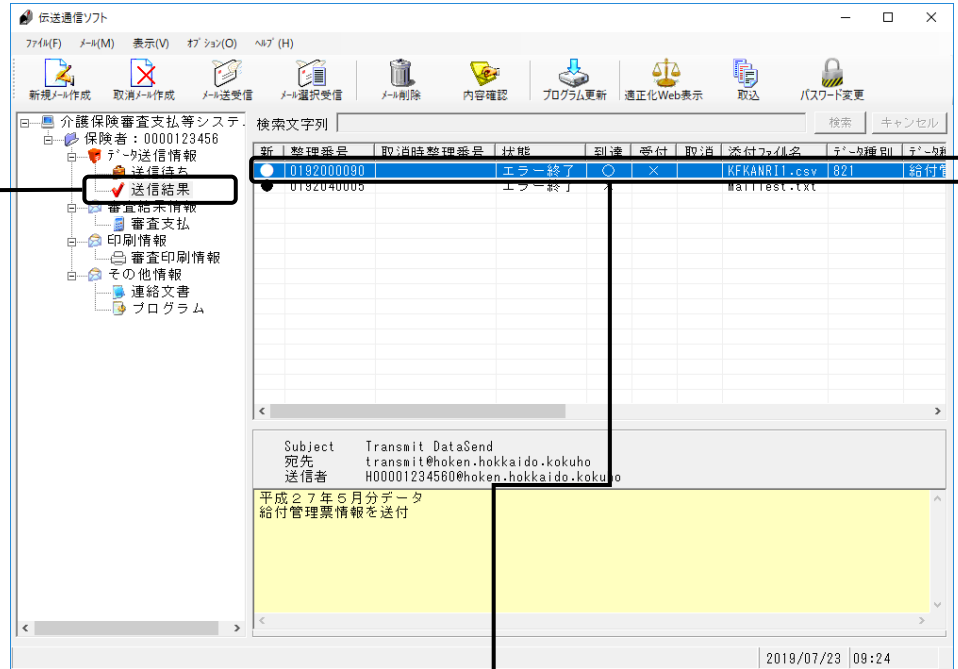
閉じる(C)

③[閉じる(C)]をクリックします。

送信した結果は、30分間隔または、1日に1回(国保連合会の運用により時間が異なります)[メール送受信]でメール受信を行うと、返信結果が返信されます。

データ送信電文（テスト機能） 送信結果ボックス

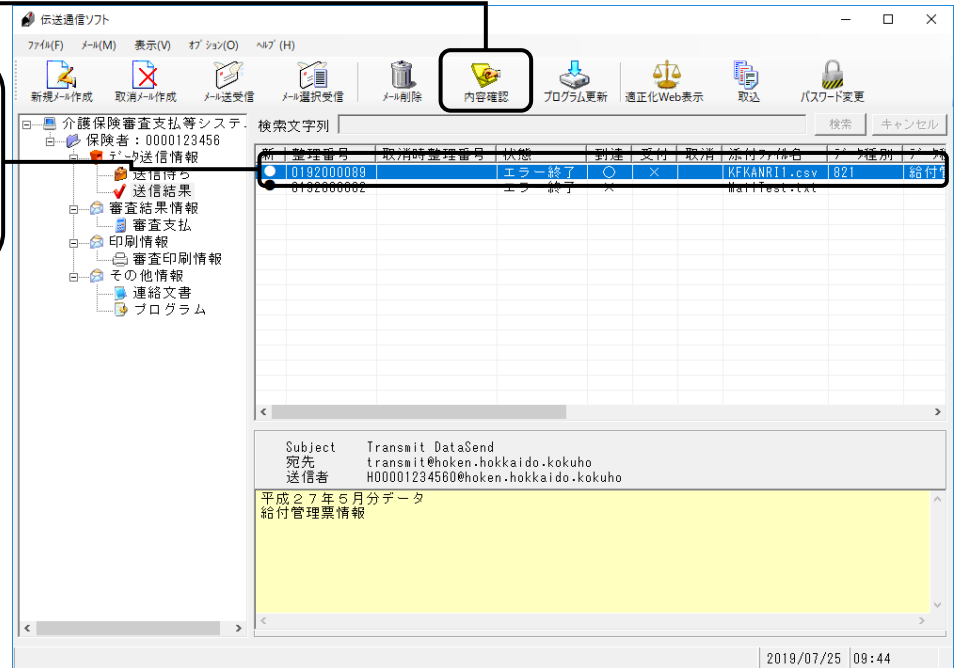
①[送信結果]をクリックして、メールを送信した結果を表示します。



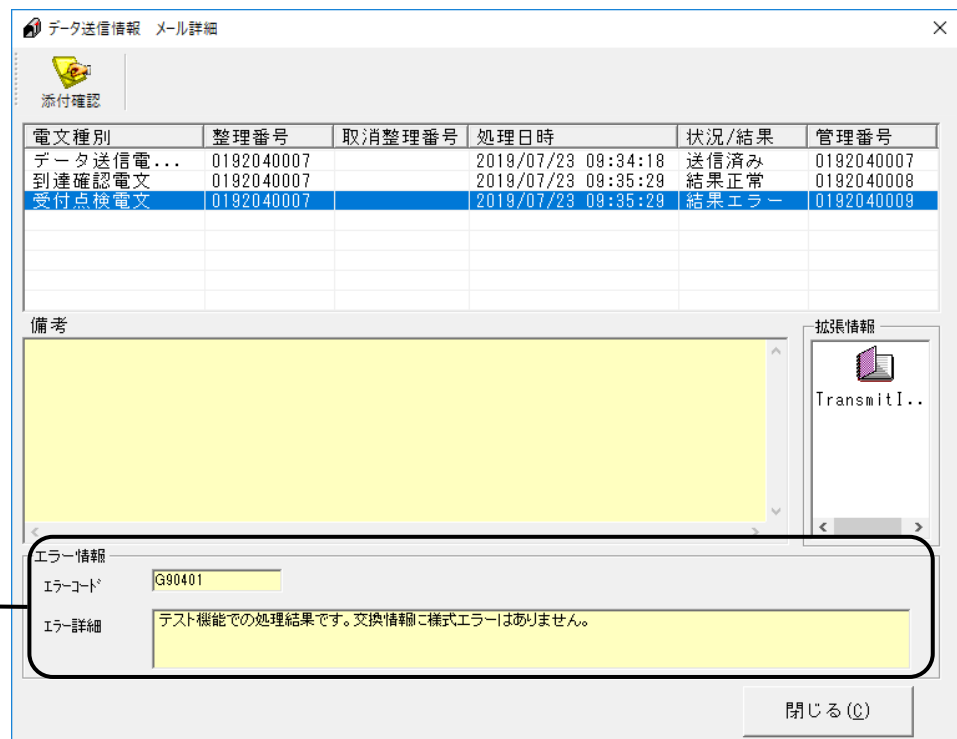
データ送信電文(テスト機能)を送信後、国保連合会の結果を受信した場合は、以下のように表示されます。

状態	——	エラー終了
到達	——	○
受付	——	×
取消	——	表示無し

②表示したいメールをダブルクリックします。
又は、ツールバーより[オプション(O)]→[内容確認(K)]をクリックすることでも同様の操作ができます。



上記で選択したファイルの詳細情報が表示されます。
右の例は受付点検電文がエラーの場合を示します。
※データ送信電文(テスト機能)の場合は受付点検電文でエラーとなります。



国保連合会が事前チェックシステム(拡張情報)を採用している場合は、エラー情報が表示されます。

※到達確認でエラーがない場合、受付点検では以下の内容が表示されます。

- ・拡張情報
「TransmitInfo.txt」
(ダブルクリックすると拡張情報の内容が表示されます。)
- ・エラー情報
エラーコード：「G90401」
エラー情報：「テスト機能での処理結果です。交換情報に様式エラーはありません。」

③添付ファイルをダブルクリックするとエラー情報を見ることができます。

データ送信情報 メール詳細

添付確認

電文種別	整理番号	取消整理番号	処理日時	状況/結果	管理番号
データ送信電...	0192040010		2019/07/23 10:02:31	送信済み	0192040010
到達確認電文	0192040010		2019/07/23 10:03:34	結果正常	0192040011
受付点検電文	0192040010		2019/07/23 10:03:34	結果エラー	0192040012

備考

拡張情報

CsvErr.txt

TransmitI

エラー情報

エラーコード G90402

エラー詳細 テスト機能での処理結果です。交換情報に様式エラーが存在します。

閉じる (C)

上記で添付ファイルの拡張情報 (TransmitInfo.txt) をダブルクリックすると拡張情報（受付結果情報）が表示されます。

Web拡張情報表示

拡張情報ファイル

受付情報

受付データファイル名	データ種別	全レコード件数	明細件数
KFKANRE.csv	821	2	0

エラー情報

エラーデータ ファイル名	交換情報 識別番号	事業所番号	証記載 保険者番号	被保険者番号	サービス 提供年月	サービス 種類	項目名	項目値	エラー コード
KFKANRE.csv	8222	0	111A11	222222222	201505	13	交換情報識別番号	8222	AAA
KFKANRE.csv	8222	0	111A11	222222222	201505	13	対象年月日	201503	AAA
KFKANRE.csv	8222	0	111A11	222222222	201505	13	証記載保険者番号	11A111	AAA
KFKANRE.csv	8222	0	111A11	222222222	201505	13	給付管理票種別区分	A	AAA
KFKANRE.csv	8222	0	111A11	222222222	201505	13	給付管理票明細番号	B1	AAA
KFKANRE.csv	8222	0	111A11	222222222	201505	13	計画作成区分	2	AAA
KFKANRE.csv	8222	0	111A11	222222222	201505	13	対象年月日	201503	AAA

テキスト表示 (D)

閉じる (C)

4. 1 4. 高額合算エントリー機能データ取込

高額合算エントリー機能データ取込は、高額合算エントリー機能で作成した介護の交換情報ファイルを取込み、国保連合会への送信メールを作成する機能です。

（同一PC内に高額合算エントリー機能がインストールされている必要があります。）

データ送信電文メール作成

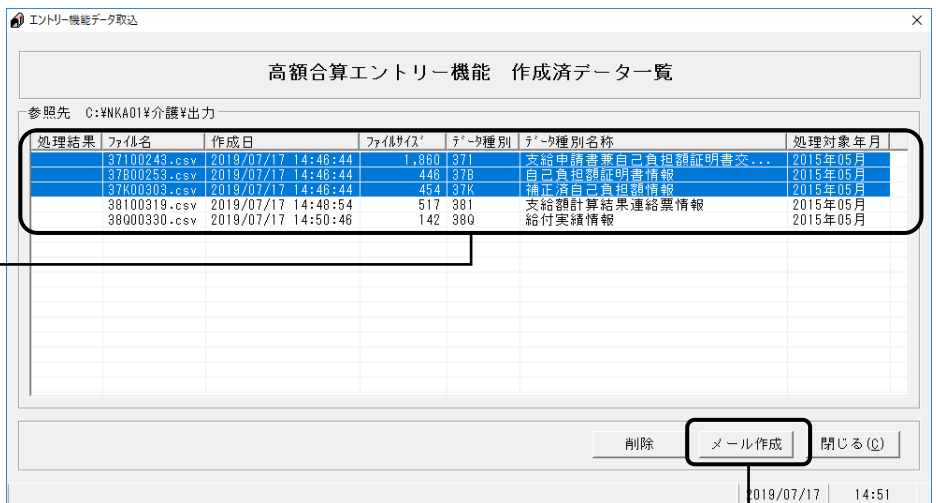
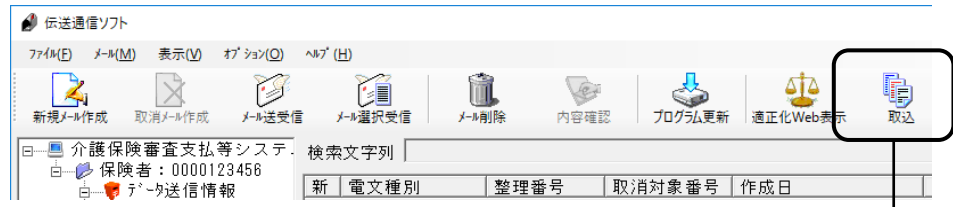
①ツールバーの[取込]をクリックします。
メニューバーの[ファイル(F)]→[取込(T)]でも同様の操作ができます。

介護保険ユーザで、伝送通信ソフトにログオンした際、交換情報ファイルがある場合には自動で作成済データ一覧画面が表示されます。その場合①の操作は不要のため、②の操作から行ってください

②作成済データ一覧から送信するファイルを選択します。
（複数選択できます）

高額合算エントリー機能の環境情報設定画面で指定された出力フォルダから、ログオンユーザと同じ保険者番号をコントロールレコードにもつファイルが表示されます。

③[メール作成]をクリックします。



■伝送通信ソフト ログオン時の表示について

介護保険ユーザで伝送通信ソフトにログオンした場合、メイン画面の起動と共に自動的に作成済データ一覧画面が表示されます。

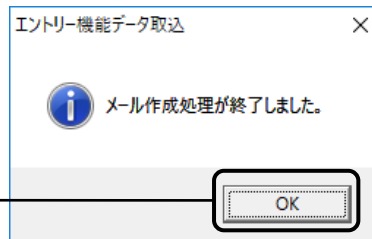
但し、下記の条件を満たす交換情報ファイルが存在しない場合は、表示されません。

■一覧表示の対象となるファイルの条件

高額合算エントリー機能の環境情報設定画面で指定された出力フォルダから、以下の条件を満たす交換情報ファイルが一覧表示されます。

- ・ログオン時のユーザIDと同じ保険者番号をコントロールレコードにもつファイル。
- ・高額合算エントリー機能の交換情報ファイル作成画面で、媒体区分に「1:伝送」を指定して作成された介護データのファイル。

④[OK]をクリックします。



処理結果が全て「×」の場合でもこのメッセージが表示されます。

メール作成の処理結果が表示されます。

○ : 正常
× : エラー
空白 : 未作成

「×」となる場合はエラーメッセージが表示されます。付録Aの「A. 8. エントリー機能データ取込でのエラーメッセージ」を参照して、エラー原因を取り除いてください。

「○」のものを選択して再度「メール作成」をすることはできません

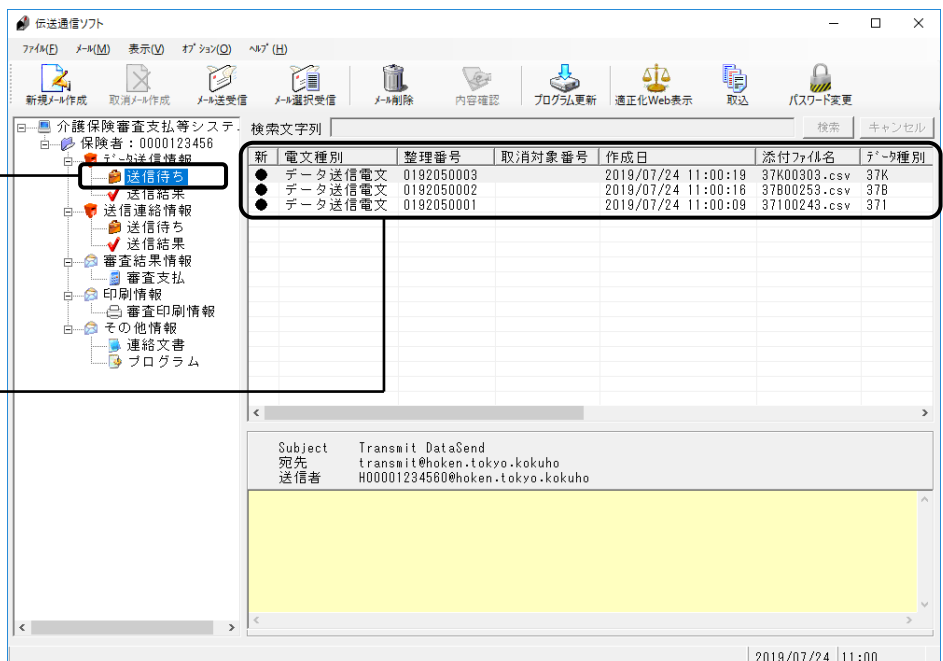


⑤[閉じる]をクリックします。

一旦閉じて、再度メイン画面の「取込」ボタンを押して作成済みデータ一覧画面を再表示させた際には、処理結果は全て空欄で表示されます。また、一度「○」となったデータは表示されません。

メール作成で登録したメール情報は、[データ送信情報]の[送信待ち]ボックスに格納されます。

[新]項目の“●”は、今回新規に作成されたデータであることを示しています。伝送通信ソフトを終了させることにより“●”は消えます。



（メール送信の操作については、「4. 4. メール送受信」を参照）

交換情報ファイルの削除

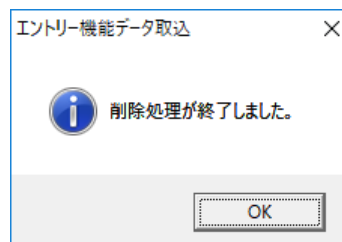
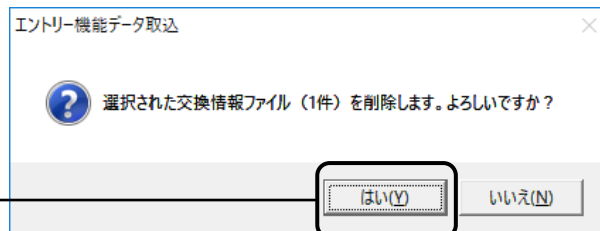
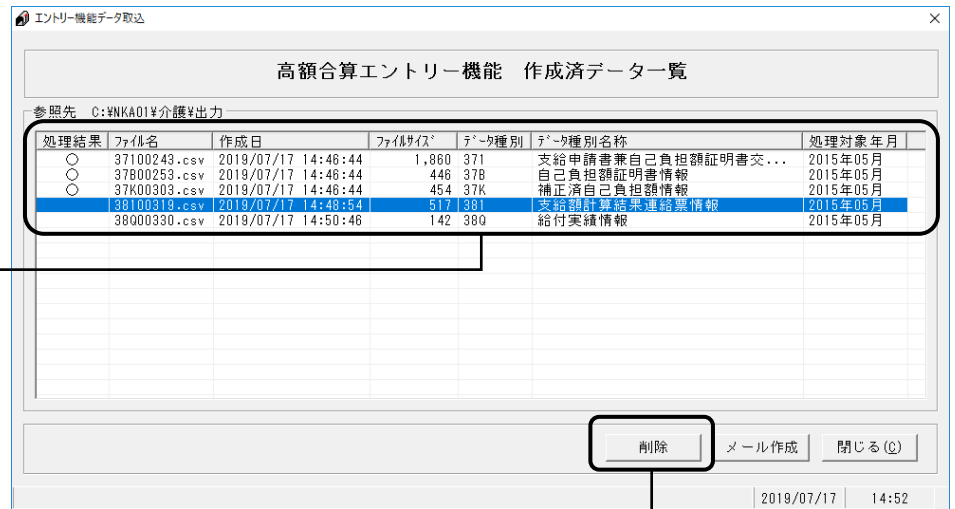
作成済データ一覧で表示している交換情報ファイルが不要である場合、削除することができます。

- ①作成済データ一覧から削除するファイルを選択します。
（複数選択できます）

メール作成済（処理結果が「○：正常」）のファイルは削除できません。

- ②[削除]をクリックします。

- ③[はい(Y)]をクリックします。



⚠ 注意

削除したファイルは、パソコン上から完全に消去されます。
復元することはできません。

4. 15. プログラム更新

プログラム更新は、国保連合会のサーバから最新版の更新プログラムをダウンロードすることができます。

プログラム更新で、ダウンロード対象となるソフトは、右の対象ソフト一覧のとおりです。

※右のソフトについては、伝送通信ソフトと同じパソコンにインストールされている場合（伝送端末）と異なるパソコンにインストールされている場合（伝送外端末）が想定されますが、いずれの場合においても[プログラム更新]の対象となります。

なお、プログラム更新による各ソフトのバージョンアップ手順は、伝送端末ソフトと伝送外端末ソフトにて異なりますので、各ソフトのインストール状況に応じて、それぞれの手順を参照ください。

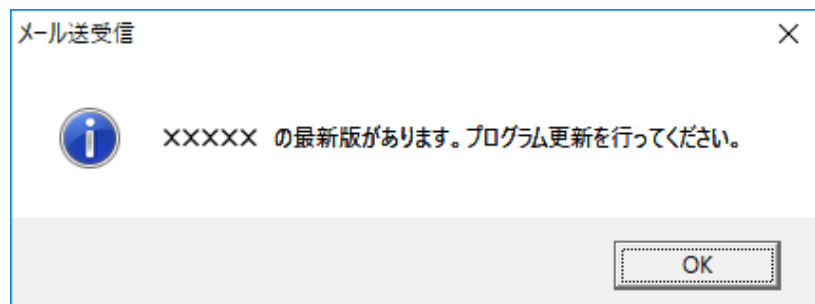
メール送受信の終了後に、国保連合会のサーバに最新版の更新プログラムが存在するかチェックを行います。

最新版の更新プログラムが存在する場合は、右のメッセージが表示されますので、以降の手順に従ってプログラム更新を実行してください。
(XXXXXXはソフトの名称を表示します。表示されるソフトについては、上記の対象ソフト一覧を参照してください。)

項番	対象ソフト一覧
1	伝送通信ソフト 保険者エントリー機能
2	給付実績検索システム(※)
3	高額合算エントリー機能(※)
4	苦情相談エントリー機能(※)
5	障害者総合支援エントリー機能(※)
6	媒体暗号化ソフト(※)
7	個人番号エントリー機能

<ダウンロード順序について>

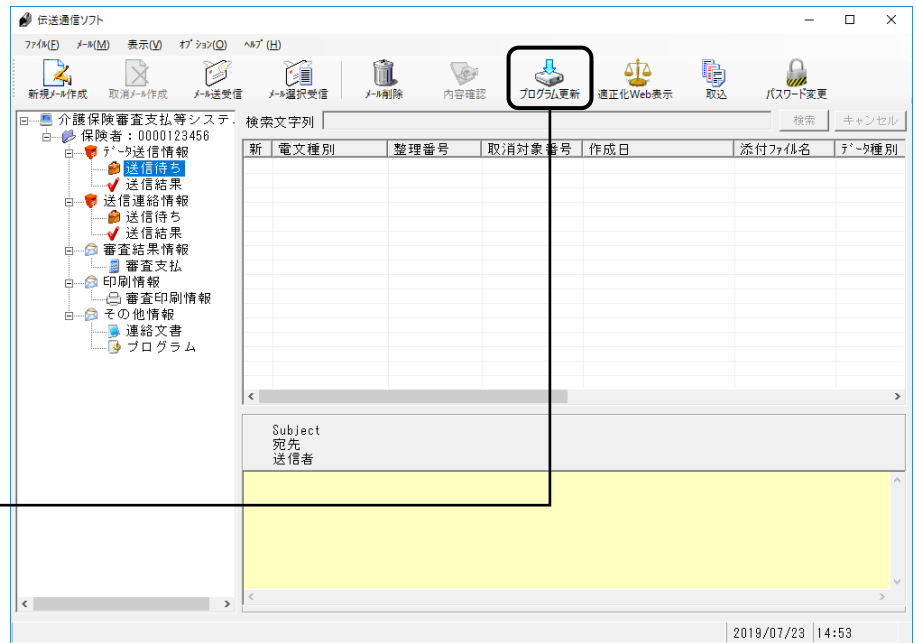
複数のソフトに対する更新プログラムが同時にリリースされた場合には、対象ソフト一覧の項番の順序で各ソフトの更新プログラムのダウンロードを行います。
最初の更新プログラムのダウンロード作業完了後、再度同じ手順にて、次の更新プログラムのダウンロードを行ってください。



<伝送端末ソフトの プログラム更新>

必ずAdministrator権限のある
ユーザでWindowsにログオンして
行ってください。

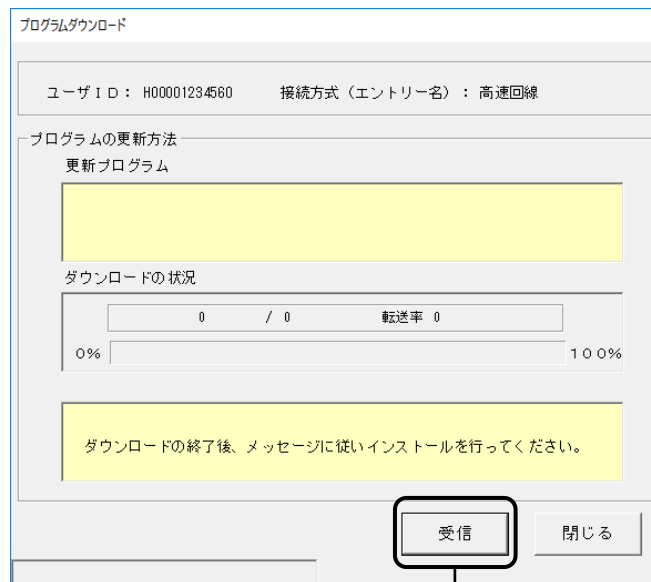
- ①[プログラム更新]をクリック
します。
メニューバーの[オプション
(O)]→[プログラム更新(P)]
でも同様の操作ができます。



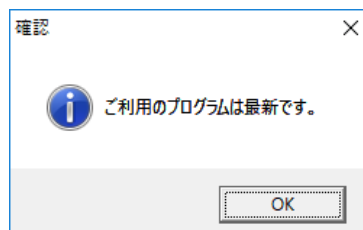
伝送通信ソフト(都道府県・市町
村版)以外の全てのプログラムを
終了させた状態で行ってくださ
い。

※介護保険/障害者総合支援/年
金特徴/介護保険（個人番号）
/障害者総合支援（個人番号）
等複数のユーザIDを登録して
いる場合でも、いずれかの
ユーザIDにてプログラム更新
を行えば、ユーザID共通で更
新プログラムは適用されます。
ユーザID毎にプログラムの更
新を繰り返し行う必要はあり
ません。

- ②[受信]ボタンをクリックする
と、更新プログラムをダウン
ロードします。



既に最新の状態の場合は、右
のメッセージが表示されます。



ダウンロードを行う対象ソフトの更新プログラム情報が表示されます。

プログラムダウンロード

ユーザID： H00001234560 接続方式（エントリー名）： 高速回線

プログラムの更新方法
更新プログラム

Update_... .exe

ダウンロードの状況

7898370 / 15101872 転送率 2.8 MByte/Sec

0% 100%

ダウンロードの終了後、メッセージに従いインストールを行ってください。

受信 閉じる

データの伝送（FTP）を開始しました。

③ダウンロードが完了すると、右のメッセージが表示されます。[はい(Y)]ボタンをクリックすると、伝送通信ソフトが終了して、更新プログラムが起動しますので、画面表示内容に従い更新プログラムを適用してください。
なお、[いいえ(N)]ボタンをクリックした場合は、プログラムダウンロード画面に戻り、更新プログラムは適用されません。

確認

プログラムのインストールを始めます。今すぐ伝送通信ソフトを終了しますか？

はい(Y) いいえ(N)

■更新プログラムの適用確認

④[その他情報]の[プログラム]ボックスにて、ダウンロードした更新プログラムの履歴を表示し、上記の③で適用した更新プログラムの[適用]項目が、“済”で表示されていることを確認します。

伝送通信ソフト

ファイル(F) メニュー(M) 表示(V) オプション(O) ヘルプ(H)

新規メール作成 取消メール作成 メール送受信 メール選択受信 メール削除 内容確認 プログラム更新 適正化Web表示 取込 パスワード変更

介護保険審査支払等システム 検索文字列

適用	端末区分	アプリケーション名	バージョン	リリース日付	ダウンロード日時	ファイル名
済	伝送端末	伝送通信ソフト				
済	伝送端末	給付実績検...				
済	伝送端末	苦情相談エ...				
済	伝送端末	障害者総合...				
済	伝送端末	個人番号エ...				

Subject
宛先
送信者

2019/07/24 19:35

上記の③で適用していない更新プログラムは、[適用]項目が、“未”で表示されます。
再度、[プログラム更新]をクリックすると、右の確認メッセージが表示され、[はい(Y)]ボタンをクリックすると更新プログラムを適用できます。
[いいえ(N)]ボタンをクリックすると、メイン画面に戻ります。
また、更新プログラムを適用しないまま、伝送通信ソフトを終了した場合、次回起動時に再度、右のメッセージが表示されます。
伝送通信ソフト以外の全てのプログラムを終了して[はい(Y)]ボタンをクリックし、更新プログラムを適用してください。

確認

XXXXXX のダウンロード済み更新ファイルが未適用の状態です。起動しているプログラムを終了してバージョンアップを行いますか？

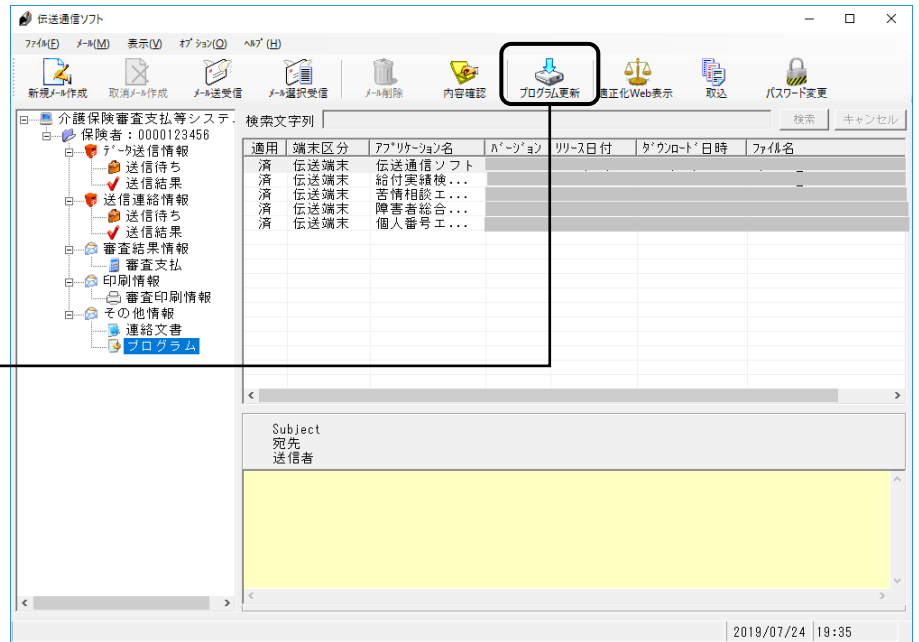
はい(Y) いいえ(N)

(XXXXXXはソフトの名称を表示します。表示されるソフトについては、前述の対象ソフト一覧を参照してください。)

<伝送外端末ソフトの プログラム更新>

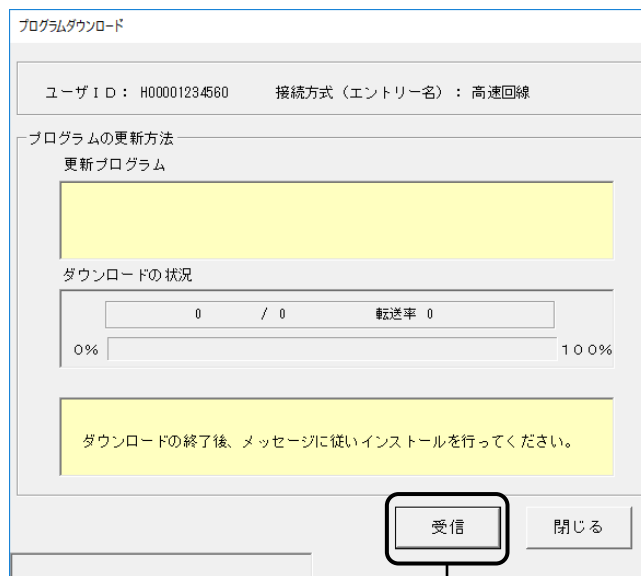
必ずAdministrator権限のある
ユーザでWindowsにログオンして
行ってください。

- ①[プログラム更新]をクリック
します。
メニューバーの[オプション
(O)]→[プログラム更新(P)]
でも同様の操作ができます。

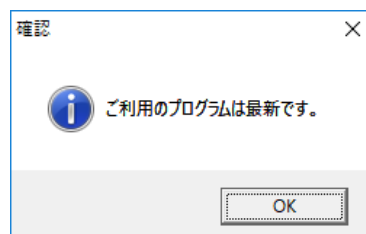


※介護保険/障害者総合支援/年
金特徴/介護保険（個人番号）
/障害者総合支援（個人番号）
等複数のユーザIDを登録して
いる場合でも、いずれかの
ユーザIDにてプログラム更新
を行えば、ユーザID共通で更
新プログラムはダウンロード
されます。ユーザID毎にプロ
グラム更新を繰り返し行う必
要はありません。

- ②[受信]ボタンをクリックする
と、更新プログラムをダウン
ロードします。



既に最新の状態の場合は、右
のメッセージが表示されます。



ダウンロードを行う対象ソフトの更新プログラム情報が表示されます。

③ダウンロードが完了すると、右のメッセージが表示されますので、[OK] ボタンをクリックします。[その他情報]の[プログラム]ボックスより、ダウンロードした更新プログラムを媒体に保存し、該当のソフトがインストールされているパソコンで実行してください。

※更新プログラムの保存については、「4. 16. 更新プログラム履歴表示」を参照してください。

■更新プログラムの適用確認

[その他情報]の[プログラム]ボックスにて、ダウンロードした更新プログラムの履歴を確認することができます。

適用	端末区分	アプリケーション名	バージョン	リリース日付	ダウンロード日時	ファイル名
済	伝送端末	伝送通信ソフト				
未	伝送外端末	給付実績検...				
未	伝送外端末	苦情相談工...				
未	伝送外端末	障害者総合...				
未	伝送外端末	個人番号エ...				

伝送外端末ソフトの場合、ダウンロード直後の[適用]項目は“未”で表示され、ダウンロードした更新プログラムを媒体に保存することにより、[適用]項目が“済”となります。

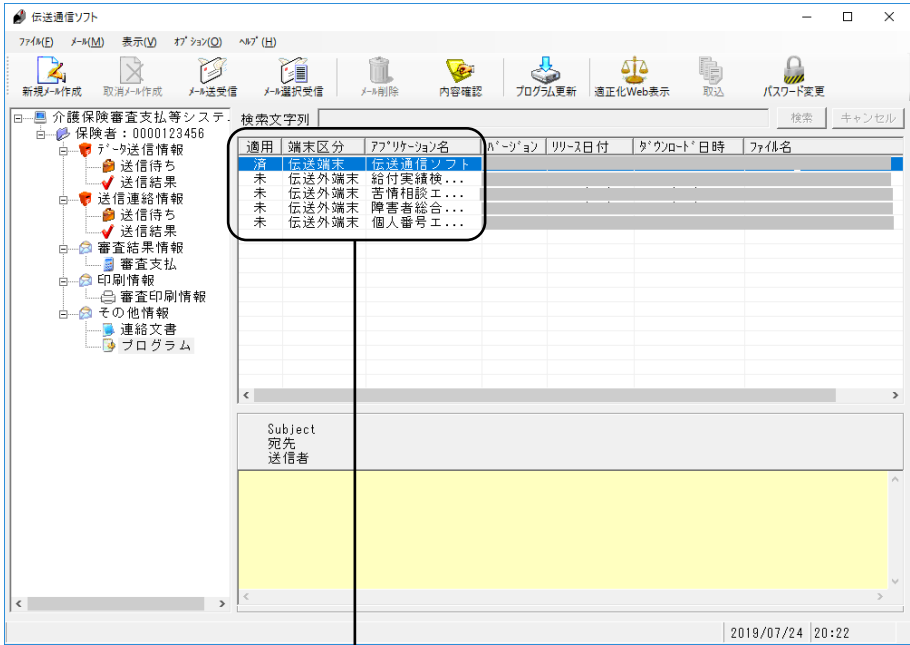
※伝送外端末ソフトの場合は、未適用の更新プログラムが存在しても、次回起動時にメッセージ等は表示されません。

4. 16. 更新プログラム履歴表示

メイン画面の[その他情報]の[プログラム]ボックスには、国保連合会よりダウンロードした更新プログラムの履歴が表示されます。

[その他情報]の[プログラム]ボックスにて、ダウンロードした各更新プログラムの適用状態等の確認を行うことができます。

また、[端末区分]が伝送外端末の更新プログラムについては、媒体に保存することができます。媒体に保存した更新プログラムを、該当のソフトがインストールされているパソコンで実行してください。



■プログラムボックス選択時の表示項目について

適用	端末区分	アプリケーション名
済	伝送端末	伝送通信ソフト
未	伝送外端末	給付実績検...
未	伝送外端末	苦情相談エ...
未	伝送外端末	障害者総合...
未	伝送外端末	個人番号エ...

[端末区分]には、以下のように表示されます。

表示内容	意味
伝送端末	伝送通信ソフトと同じパソコンにインストールされている場合に表示
伝送外端末	伝送通信ソフトと異なるパソコンにインストールされている場合に表示

適用	端末区分	アプリケーション名
済	伝送端末	伝送通信ソフト
未	伝送外端末	給付実績検...
未	伝送外端末	苦情相談エ...
未	伝送外端末	障害者総合...
未	伝送外端末	個人番号エ...

[適用]には、以下の条件で「未」「済」が表示されます。

表示内容	条件			説明
	端末区分	インストール 実施の有無	媒体への保存	
未	伝送端末	インストール未	-	①
済	伝送端末	インストール済	-	②
未	伝送端末	インストール未	実施	③
未	伝送外端末	-	保存未実施	④
済	伝送外端末	-	実施	⑤

- ①伝送通信ソフトと同じパソコンにインストールされているソフトの更新プログラムをダウンロードし、まだインストールを実施していない場合は、[適用]に「未」と表示。
- ②伝送通信ソフトと同じパソコンにインストールされているソフトの更新プログラムをダウンロードし、インストールを実施した場合は、[適用]に「済」と表示。
- ③伝送通信ソフトと同じパソコンにインストールされているソフトの更新プログラムをダウンロードし、まだインストールを実施していない状態で、媒体へのコピーのみ実施した場合は、[適用]に「未」と表示。（インストールを実施することで、「済」と表示）
- ④伝送通信ソフトと異なるパソコンにインストールされているソフトの更新プログラムをダウンロードし、媒体へのコピーを実施していない場合は、[適用]に「未」と表示。
- ⑤伝送通信ソフトと異なるパソコンにインストールされているソフトの更新プログラムダウンロードし、媒体へのコピーを実施した場合は、[適用]に「済」と表示。

＜更新プログラムの保存方法＞

①[その他情報]の[プログラム]ボックスをクリックし、更新プログラムの履歴を表示します。

②媒体に保存したい更新プログラムをダブルクリックします。又は、ツールバーより[内容確認]をクリック、または[オプション(O)]→[内容確認(K)]でも、同様の操作ができます。

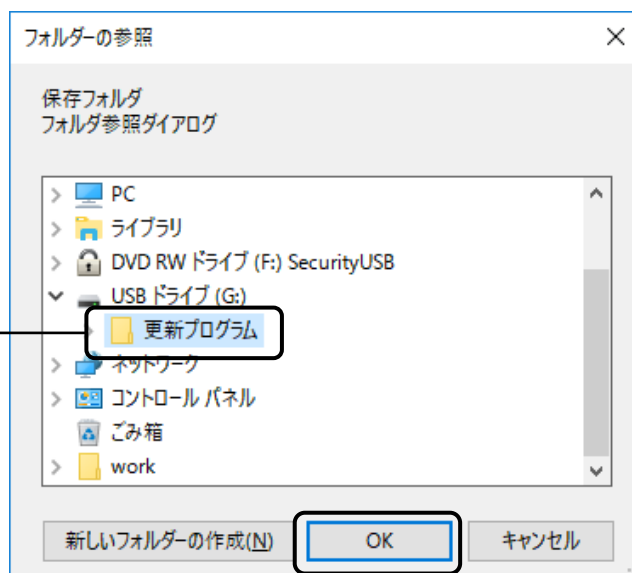
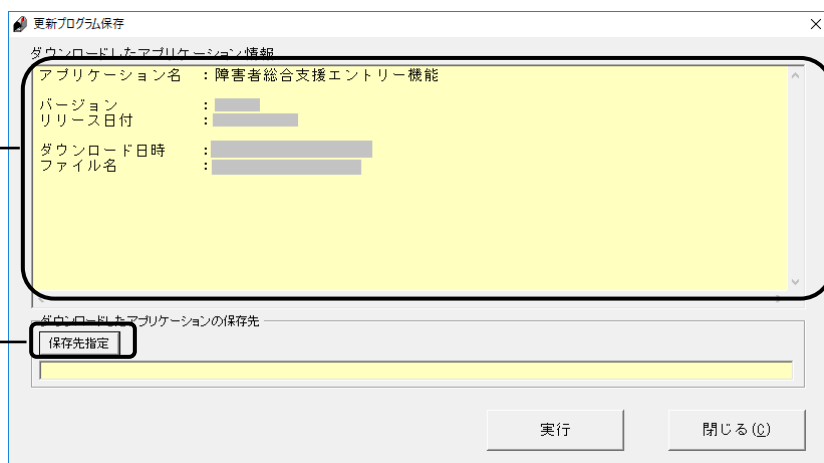
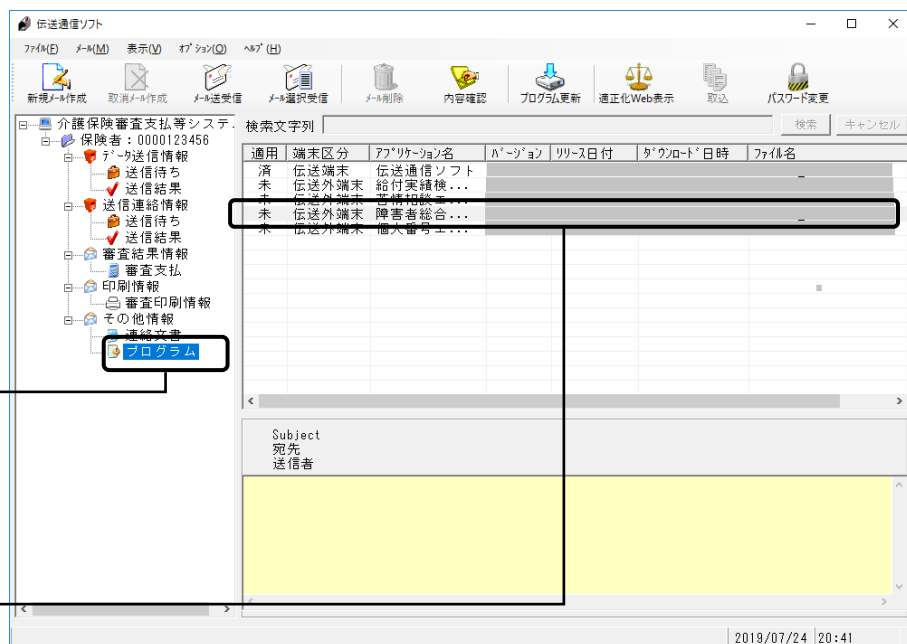
選択した更新プログラムの詳細情報が表示されます。

③[保存先指定]ボタンをクリックします。

最初に表示されるフォルダは、伝送通信ソフトがインストールされたフォルダになります。

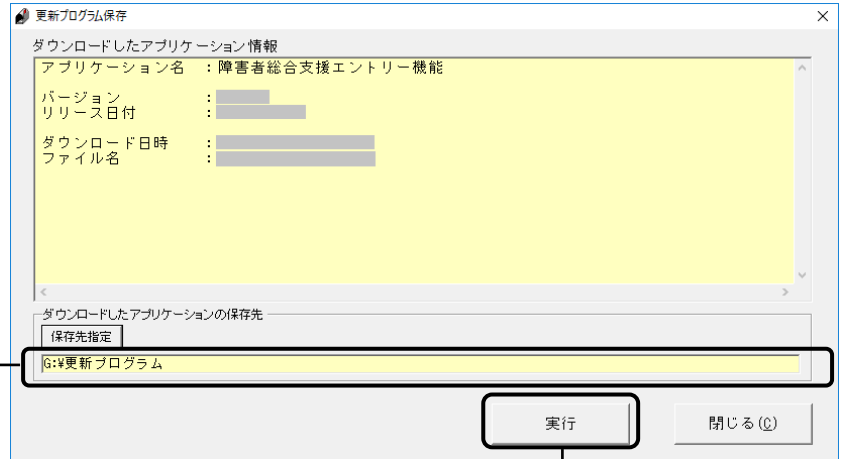
④保存先のフォルダを指定します。

⑤[OK]ボタンをクリックします。

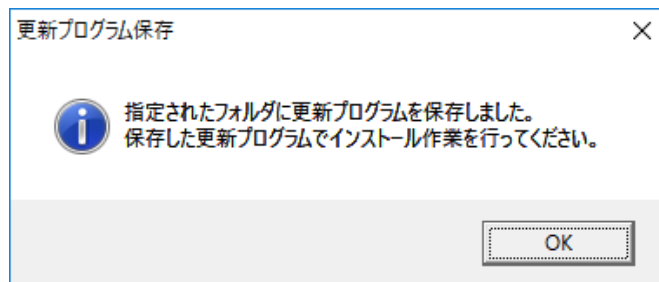


保存先指定したフォルダ情報が表示されます。

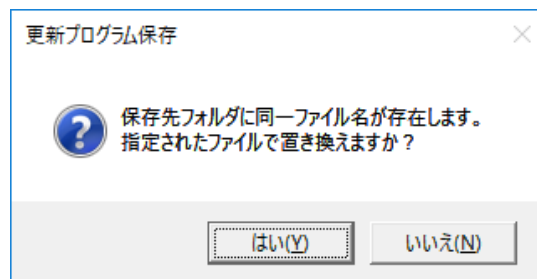
⑥[実行]ボタンをクリックすると、選択した更新プログラムを指定フォルダに保存します。



指定フォルダに正しく保存された場合、右のメッセージが表示されます。



コピー先に同一ファイル名が存在する場合は、右のメッセージが表示されますので、保存するファイル名を変更するか、保存先指定で他のフォルダを指定してください。



■媒体に保存した更新プログラムを使用してインストールする場合について
保存先の媒体に更新プログラムが格納されます。該当のソフトがインストールされているパソコンで、保存した更新プログラム(exe)をダブルクリックして実行し、インストールしてください。その際、全てのプログラムを終了させた状態で実施してください。

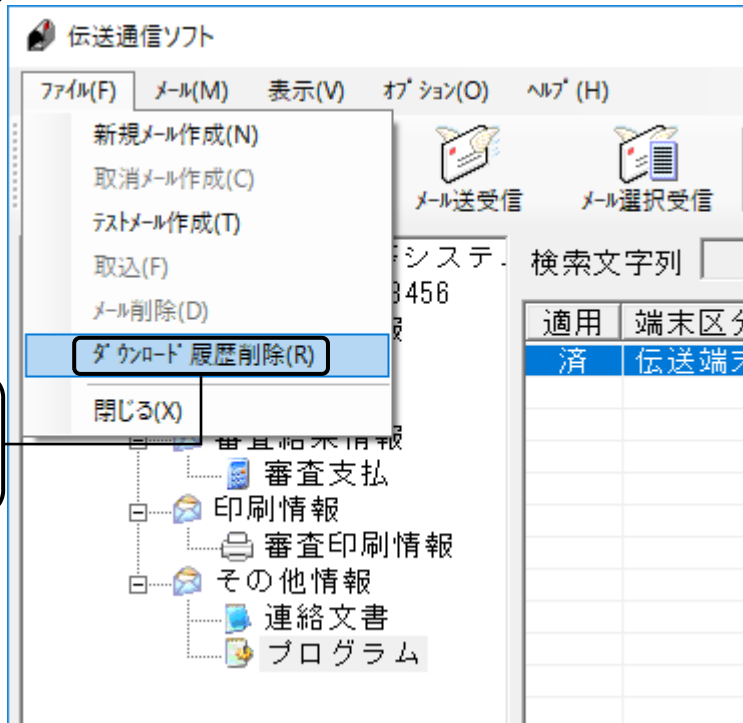
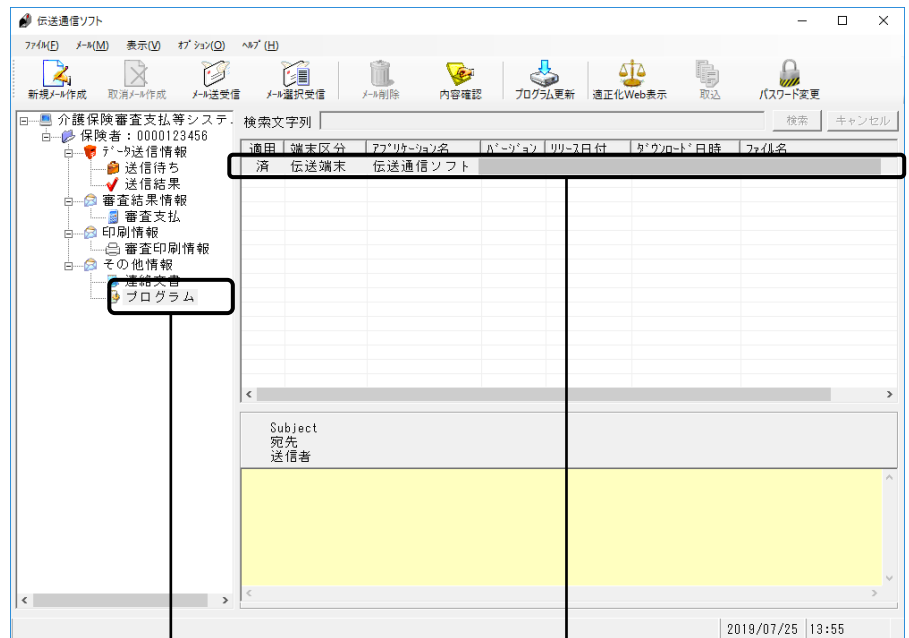
4. 17. 更新プログラム履歴削除

端末区分が伝送端末の場合、ダウンロードした更新プログラムを未適用のまま、次（最新）バージョンの更新プログラムを適用すると、インストールを実施できない未適用の更新プログラム履歴情報が残ることがあります。その場合、最新のバージョンを適用しているにも関わらず、起動時やメール送受信時にインストール作業実施のメッセージが表示されることになります。上記の状態を解消するには、ダウンロード履歴削除機能により不要な更新プログラム履歴情報を削除する必要があります。

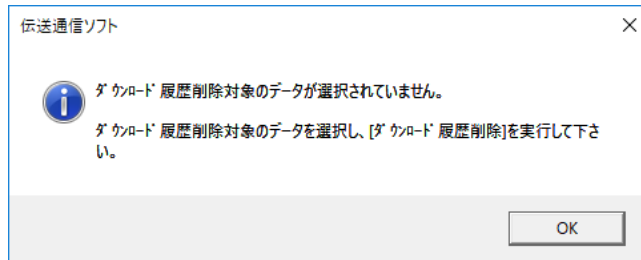
① [その他情報]の[プログラム]ボックスをクリックし、更新プログラムの履歴を表示します。

② 削除したい更新プログラムを選択します。

③ メニューバーの[ファイル(F)]→[ダウンロード履歴削除(R)]をクリックします。

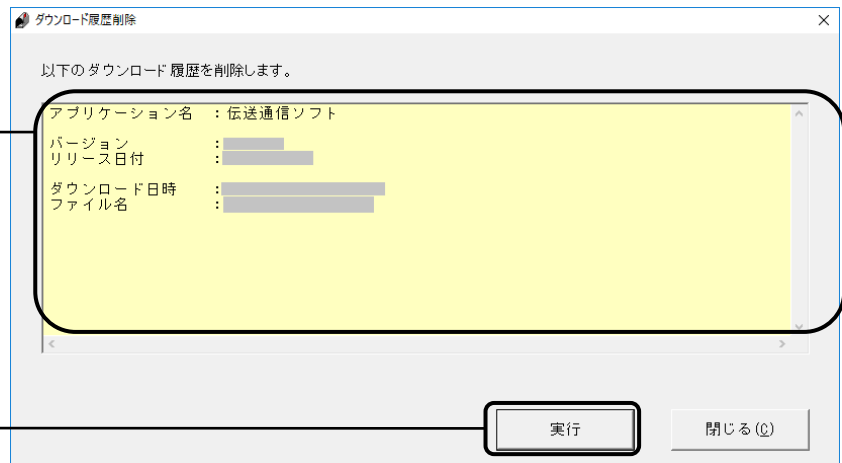


更新プログラムの履歴データが1件も選択されていない場合、[ダウンロード履歴削除]をクリックすると、右のメッセージが表示されます。



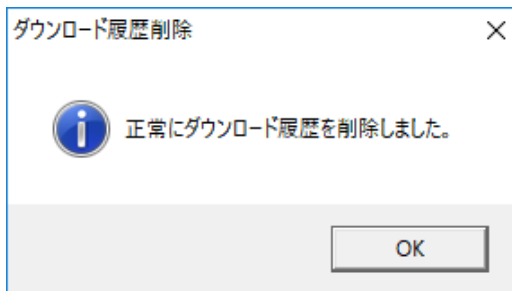
<[ダウンロード履歴削除]をクリック後の処理>

削除する更新プログラムの詳細情報が表示されます。

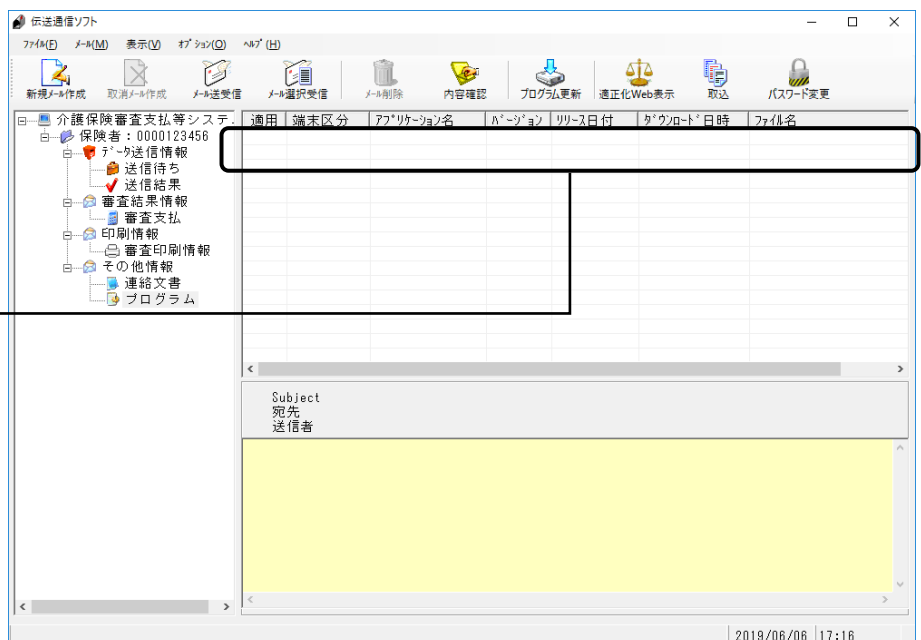


④[実行]ボタンをクリックします。

正しく削除された場合、右のメッセージが表示されます。



選択した更新プログラムが削除されていることを確認します。



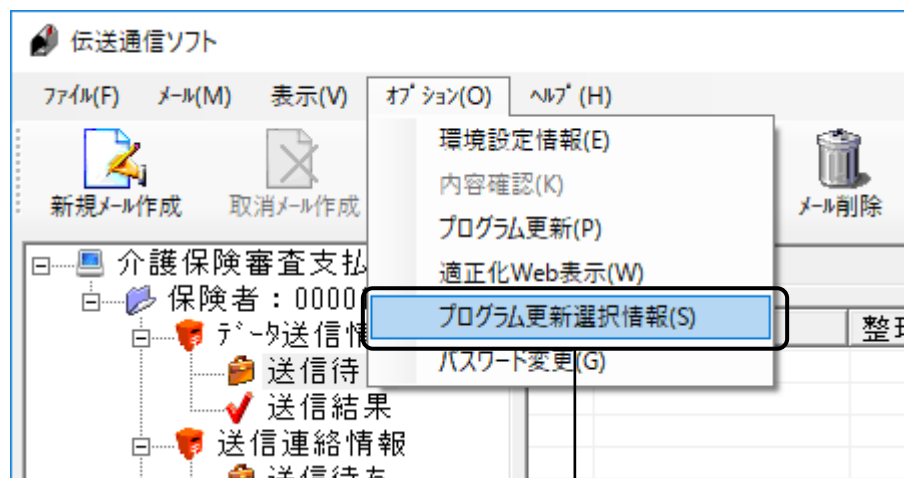
適用が「未」で最新の更新プログラムを削除した場合、メール送受信時に再度ダウンロードを促すメッセージが表示されます。

4. 18. プログラム更新選択情報

プログラム更新の必要性がない場合に、更新プログラムのダウンロードを実施しないよう選択することができます。

なお、ユーザID毎にダウンロード不要ソフトを設定するのではなく、ユーザID共通で使用しないソフトのみ、「プログラム更新対象（ダウンロード対象）のソフトとしない」を選択してください。

※初期設定では全てのソフトに対して、プログラム更新対象（ダウンロード対象）としています。



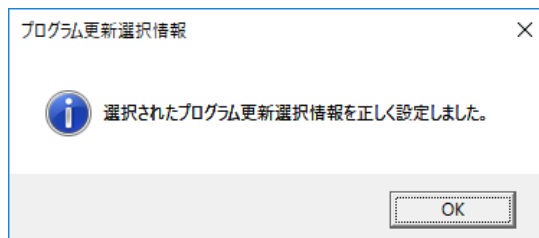
①メニューバーの[オプション(O)]→[プログラム更新選択情報(S)]をクリックします。

②対象のソフトについて、「プログラム更新対象（ダウンロード対象）のソフトとしない」を選択します。



③[保存]ボタンをクリックします。

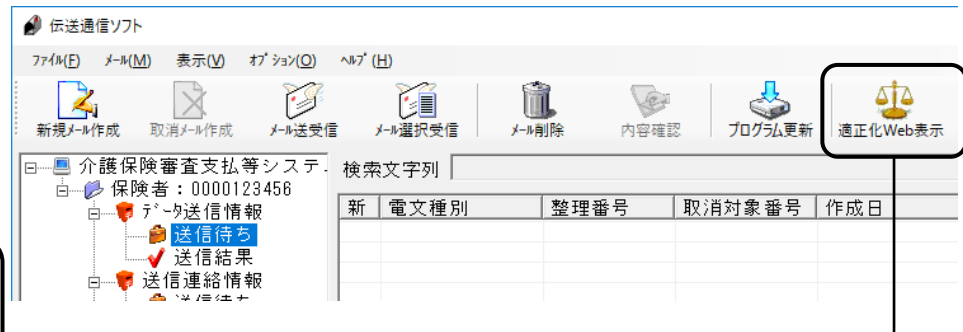
選択した情報が正しく格納された場合、右のメッセージが表示されます。



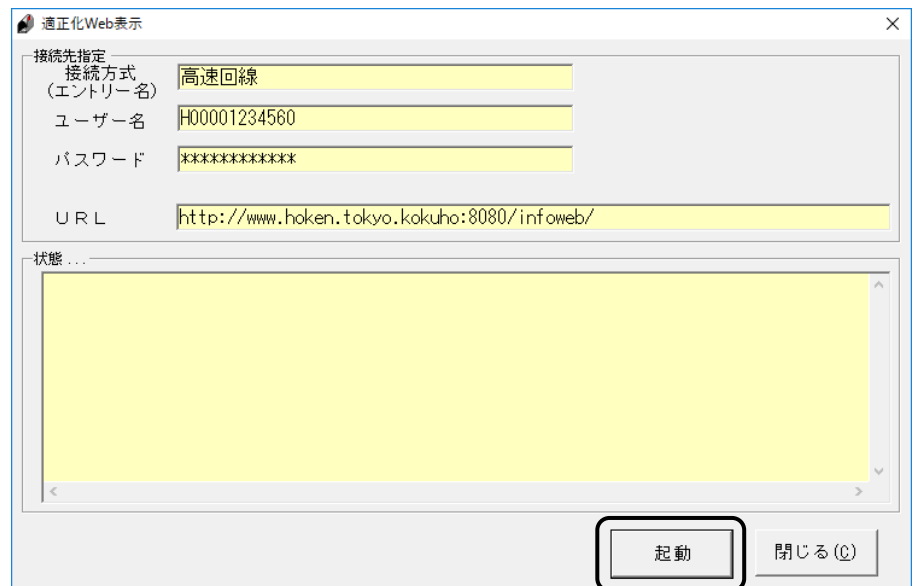
上記の設定を行った後に行うプログラム更新時に、設定した情報が反映されます。

4. 19. 適正化Web表示

〔適正化Web表示〕は、国保連合会の介護給付適正化システム（Web検索機能）のログオン画面を呼び出します。



- ①〔適正化Web表示〕をクリックします。
メニューバーの〔オプション(O)〕→〔適正化Web表示(W)〕でも同様の操作ができます。



- ②〔起動〕ボタンをクリックします。

介護給付適正化システム（Web検索機能）へのログオン画面が表示されます。

③介護保険保険者（又は都道府県）の“電子請求登録結果に関するお知らせ”に記載されているユーザID、パスワードを入力します。

④[ログイン]ボタンをクリックします。

介護給付適正化（Web検索機能）メインメニュー画面が、表示されます。

※詳細は、「介護給付適正化システム(Web検索機能)操作マニュアル」を参照してください。

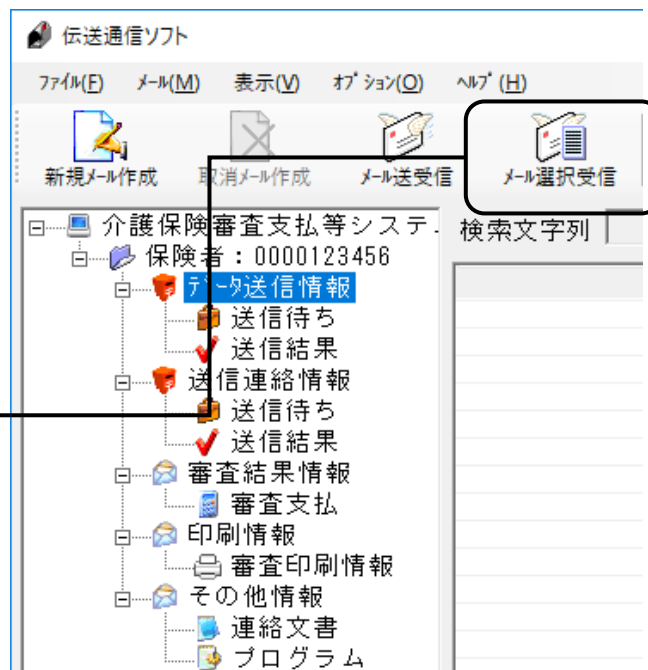
4. 20. メール選択受信

メール選択受信は、国保連合会より送信されるメールの一覧を表示し、個別に選択したメールの受信、または削除を行う機能です。

■メール選択受信機能は、以下のような場合に使用します。

- ・多量のメール受信による通信エラーが発生した場合
- ・国保連合会より複数のメールが送付されており、そのうち一部のメールについて、早急な確認が必要などの理由により、該当メールのみ受信する場合
- ・国保連合会から誤って送信されたメールや不要なメールを受信せずに削除する場合
(メールの削除については国保連合会に確認した上で実施してください。)

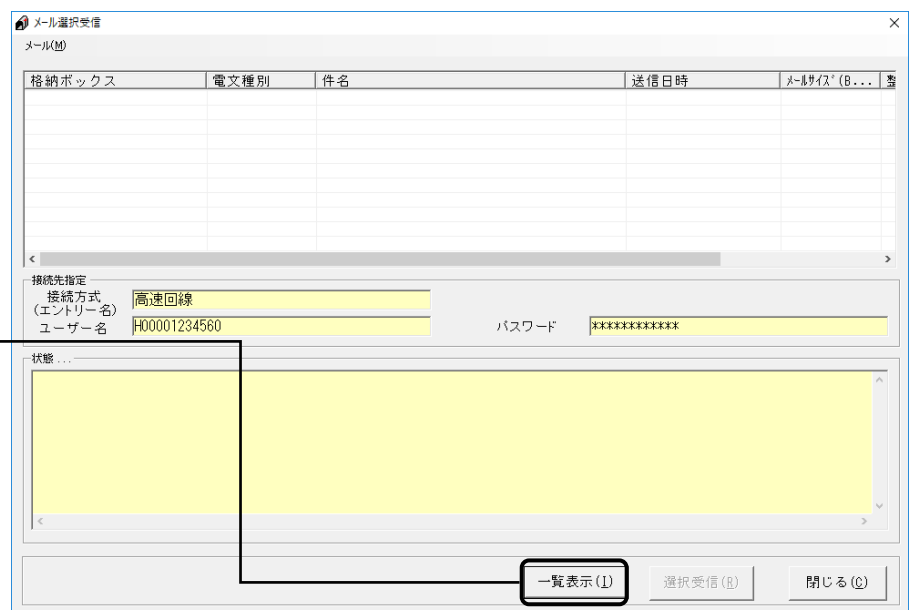
- ① [メール選択受信] ボタンをクリックします。
メニューバーの[メール(M)] → [メール選択受信(I)] でも同様の操作ができます。



メール選択受信画面を表示します。

- ② [一覧表示(I)] ボタンをクリックします。
メニューバーの[メール(M)] → [一覧表示(I)] でも同様の操作ができます。

自動的に国保連合会へ接続して、メールの一覧を表示します。



メール一覧の受信中は、受信件数が表示されます。

メール一覧表示状況

メール一覧表示状況

メール受信中件数: 6 / 9 (件)

メール受信中件数 : 受信中件数 + 受信済件数 / 受信総件数

・メール受信中件数 … 受信中件数 + 受信済件数 / 受信総件数

メール一覧が表示されます。

メール選択受信

メール(M)

格納ボックス	電文種別	件名	送信日時	メールサイズ(B...	全
審査支払	交換情報電文	暗号化連絡電文	2015/05/13 13:07:13	1,636	
連絡文書	連絡電文	連絡電文情報を送付します。	2015/03/15 13:16:26	1,121,583	
審査印刷情報	印刷情報電文	連絡電文情報(印刷)を送付します。	2015/03/15 13:19:57	6,009	
連絡文書	連絡電文	連絡電文情報を送付します。	2015/03/15 13:20:29	214,844	
データ送信情報・送信結果	到達確認電文		2015/03/15 13:20:46	651	0
データ送信情報・送信結果	到達確認電文		2015/03/15 13:20:47	651	0
データ送信情報・送信結果	受付点検電文		2015/03/15 13:20:56	682	0
データ送信情報・送信結果	受付点検電文		2015/03/15 13:20:56	682	0
データ送信情報・送信結果	取消情報電文		2015/03/15 13:21:48	699	0

接続先指定

接続方式 (エンタリー名) 高速回線

ユーザー名 H00001234560

パスワード *****

状態...

2019/07/23 10:42:26 一覧表示処理を開始します。
2019/07/23 10:42:27 9件のメールを受信しました。
2019/07/23 10:42:27 一覧表示処理が終了しました。

一覧表示 (L) 選択受信 (R) 閉じる (C)

⚠ 注意

- ・メール送受信時とは異なり、一覧表示時は処理終了後、国保連合会との接続は自動切断されません。そのまま引き続き、選択受信または選択削除を実施してください。
- ・メール送受信とは異なり、国保連合会サーバに最新のプログラムが存在しているかのチェックは行いません。

[格納ボックス] ※
メール受信時に格納される、メイン画面の[送受信ボックス領域]のボックス名称

[電文種別] ※
連合会から送信されたメールの電文種別

[件名] ※
連合会から送信されたメールの件名
(メール本文の1行目を表示。
メール本文の記載が無い、到達確認電文、受付点検電文などの場合は空白を表示。)

[送信日時]
連合会から送信されたメールの送信日時

[状態]
表示される内容については、「4. 1.1. 送受信ログ表示機能」の<メール選択受信の場合のログ>を参照してください。

メール選択受信

メール(M)

格納ボックス	電文種別	件名	送信日時	メールサイズ(B)	
審査支払	交換情報電文	暗号化連絡電文	2015/08/15 13:07:13	1,636	
連絡文書	連絡電文	連絡電文情報を送付します。	2015/08/15 13:18:26	1,121,593	
審査印刷情報	印刷情報電文	連絡電文情報(印刷)を送付します。	2015/08/15 13:18:57	6,009	
連絡文書	連絡電文	連絡電文情報を送付します。	2015/08/15 13:20:29	214,844	
データ送信情報・送信結果	到達確認電文		2015/08/15 13:20:46	851	0
データ送信情報・送信結果	到達確認電文		2015/08/15 13:20:47	851	0
データ送信情報・送信結果	受付点検電文		2015/08/15 13:20:56	682	0
データ送信情報・送信結果	受付点検電文		2015/08/15 13:20:56	682	0
データ送信情報・送信結果	取消情報電文		2015/08/15 13:21:48	699	0

接続先指定

接続方式 (エントリー名) 高速回線

ユーザー名 H00001234560

パスワード *****

状態...

2019/07/23 10:42:26 一覧表示処理を開始します。
2019/07/23 10:42:27 9件のメールを受信しました。
2019/07/23 10:42:27 一覧表示処理が終了しました。

一覧表示 (L) 選択受信 (R) 閉じる (C)

※格納ボックス／電文種別／件名の表示例は、以下のとおりになります。

格納ボックス	電文種別	件名の例
データ送信情報・送信結果	到達確認電文	空白
	受付点検電文	
	取消情報電文	
審査支払	交換情報電文	暗号化連絡電文 (暗号化を実施していない場合は空白)
審査印刷情報	印刷情報電文	連絡電文情報(印刷)を追加します。
		連絡電文情報(エラーリスト)を送付します。
連絡文書	連絡電文	適正化情報(一次加工)を送付します。
		適正化情報(二次加工)を送付します。
		連絡電文情報(統計)を送付します。
		連絡電文情報(縦覧点検)を送付します。
		連絡電文情報(処遇改善交付金請求関連情報)を送付します。
		金融機関情報異動のお知らせ
		連絡電文情報を送付します。

＜メールを一覧から選択して受信する場合＞

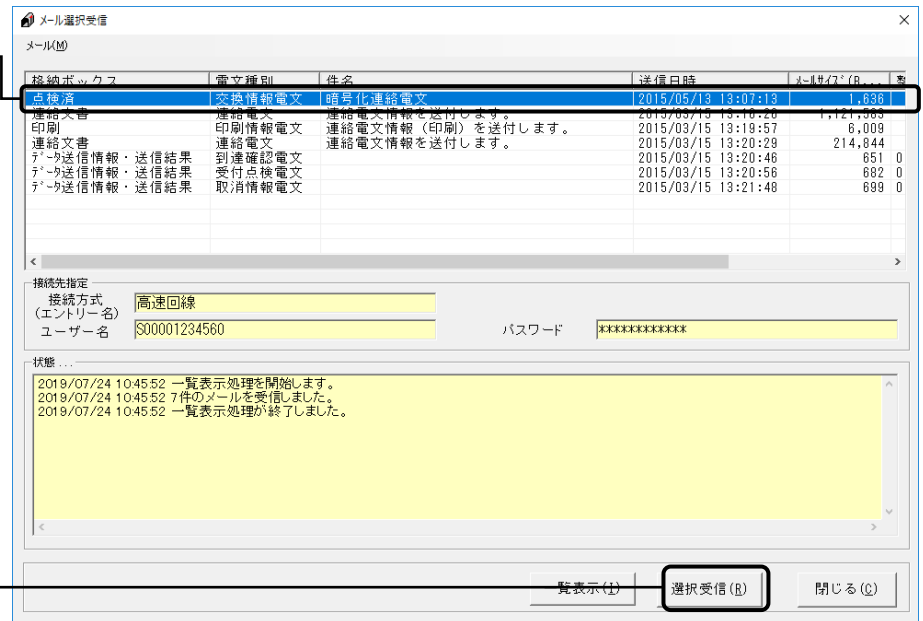
国保連合会より送信されるメールの一覧から、個別に選択したメールを受信できます。

※メールを一覧から選択して削除する場合は、「＜メールを一覧から選択して削除する場合＞」を参照してください。

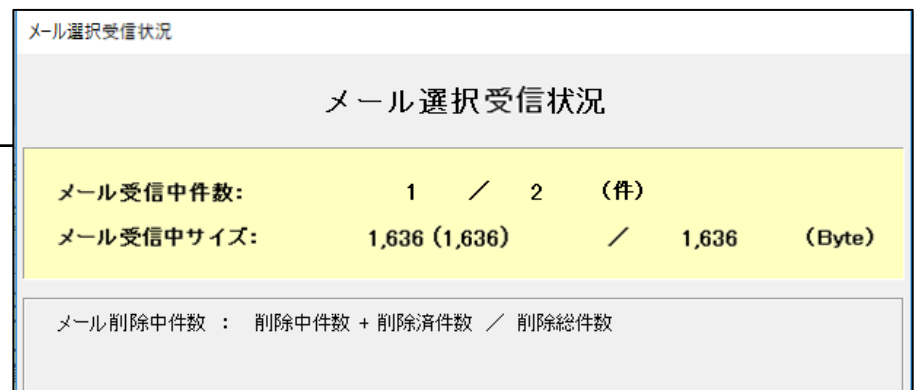
①受信するメールを選択します。

※複数選択する場合は、[Ctrl]キーを押しながら2件目以降の対象データをクリックします。また、選択したいデータ件数が多い場合は、[Shift]キーを押したままデータをクリックすると、範囲選択できます。

②[選択受信(R)]ボタンをクリックします。
メニューバーの[メール(M)]→[選択受信(R)]でも同様の操作ができます。



メールの受信中は、受信件数、受信バイト数が表示されます。

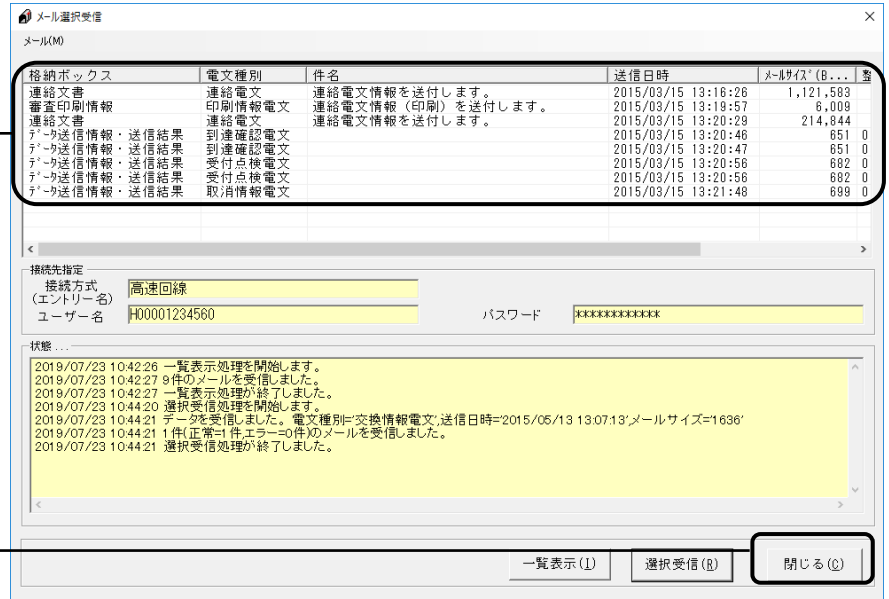


- ・メール受信中件数 … 受信中件数＋受信済件数 / 受信総件数
- ・メール受信中サイズ … 受信バイト数(累計バイト数) / 受信総バイト数
 受信バイト数＝現在受信している1メールのバイト数
 累計バイト数＝受信中バイト数＋受信済バイト数

受信したメールは、一覧から削除されます。

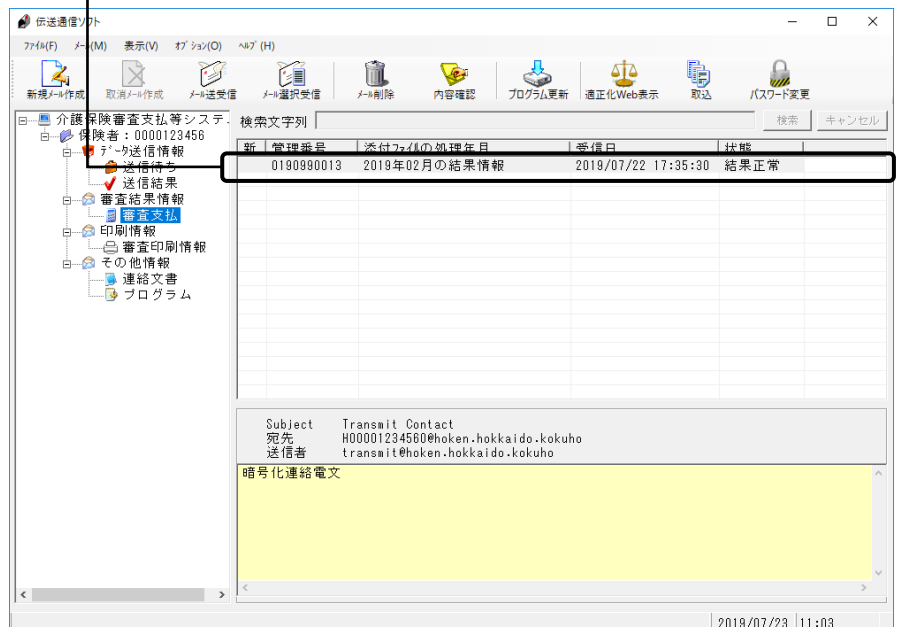
必要に応じて、①～②を繰り返します。
国保連合会からの、新たなメールの送付がないかを確認する場合は、[一覧表示(I)]ボタンをクリックしてください。

③[閉じる(C)]ボタンをクリックします。



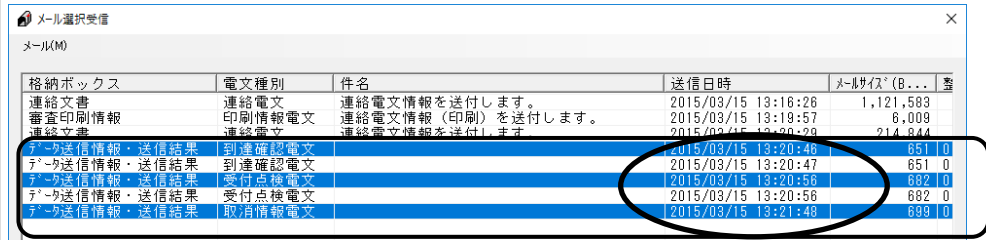
- ・受信しなかった残りのメールは、再度、メール選択受信またはメール送受信を行い受信してください。メール送受信については「4. 4. メール送受信」を参照してください。
- ・メール一覧の表示を最新の状態に更新するには、再度、一覧表示を行う必要があります。選択受信を行っても、新たに連合会から送信されたメールは表示されません。

④選択したメールを受信できていることを確認します。



■[データ送信情報・送信結果]の受信について

格納ボックスが[データ送信情報・送信結果]で、同一の整理番号／取消整理番号が複数存在するメールの場合、同一の整理番号／取消整理番号のメールを全て選択して[選択受信(R)]ボタンをクリックしてください。

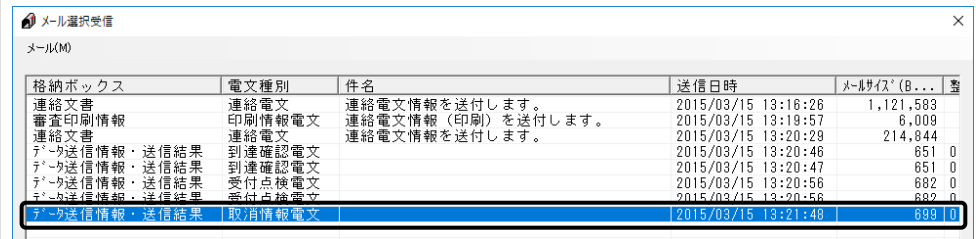


格納ボックス	電文種別	件名	送信日時	メールサイズ(B...)	整
連絡文書	連絡電文	連絡電文情報を送付します。	2015/03/15 13:16:26	1,121,583	
審査印刷情報	印刷情報電文	連絡電文情報(印刷)を送付します。	2015/03/15 13:19:57	6,009	
連絡文書	連絡電文	連絡電文情報を送付します。	2015/03/15 13:20:29	214,844	
データ送信情報・送信結果	到達確認電文		2015/03/15 13:20:46	851	0
データ送信情報・送信結果	到達確認電文		2015/03/15 13:20:47	851	0
データ送信情報・送信結果	受付点検電文		2015/03/15 13:20:56	882	0
データ送信情報・送信結果	受付点検電文		2015/03/15 13:20:56	882	0
データ送信情報・送信結果	取消情報電文		2015/03/15 13:21:48	699	0



同一の整理番号／取消整理番号のメールを全て受信します。

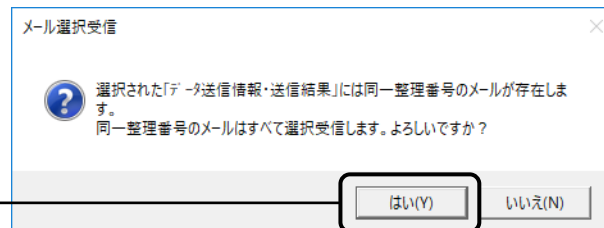
同一の整理番号／取消整理番号のメールを全て選択していない状態で、[選択受信(R)]ボタンをクリックした場合、以下の確認メッセージが表示されます。



格納ボックス	電文種別	件名	送信日時	メールサイズ(B...)	整
連絡文書	連絡電文	連絡電文情報を送付します。	2015/03/15 13:16:26	1,121,583	
審査印刷情報	印刷情報電文	連絡電文情報(印刷)を送付します。	2015/03/15 13:19:57	6,009	
連絡文書	連絡電文	連絡電文情報を送付します。	2015/03/15 13:20:29	214,844	
データ送信情報・送信結果	到達確認電文		2015/03/15 13:20:46	851	0
データ送信情報・送信結果	到達確認電文		2015/03/15 13:20:47	851	0
データ送信情報・送信結果	受付点検電文		2015/03/15 13:20:56	882	0
データ送信情報・送信結果	受付点検電文		2015/03/15 13:20:56	882	0
データ送信情報・送信結果	取消情報電文		2015/03/15 13:21:48	699	0



①[はい(Y)]ボタンをクリックします。



メール選択受信

？ 選択された「データ送信情報・送信結果」には同一整理番号のメールが存在します。
同一整理番号のメールはすべて選択受信します。よろしいですか？

はい(Y) いいえ(N)



同一の整理番号／取消整理番号のメールを全て受信します。

<メールを一覧から選択して削除する場合>

国保連合会より送信されるメールの一覧から、個別に選択したメールを削除できます。

①削除したいメールを選択します。

※複数選択する場合は、[Ctrl]キーを押しながら2件目以降の対象データをクリックします。また、選択したいデータ件数が多い場合は、[Shift]キーを押したままデータをクリックすると、範囲選択できます。



注意

削除したメールは、国保連合会サーバから完全に消去されます。復元するには、国保連合会から再送してもらう必要があるため、選択削除を実施する場合には誤操作等十分注意してください。

格納ボックス	電文種別	件名	送信日時	サイズ (B)
連絡文書	連絡電文	連絡電文情報を送付します。	2015/03/15 13:16:26	1,121,593
連絡文書	連絡電文	連絡電文情報を送付します。	2015/03/15 13:20:39	214,844
データ送信情報・送信結果	到達確認電文		2015/03/15 13:20:40	631 0
データ送信情報・送信結果	受付点検電文		2015/03/15 13:20:56	682 0
データ送信情報・送信結果	取消情報電文		2015/03/15 13:21:48	699 0

接続先指定
 接続方式 (エントリー名) 高速回線
 ユーザー名 H00001234560
 パスワード *****

状態...
 2019/07/23 11:25:20 一覧表示処理を開始します。
 2019/07/23 11:25:21 5件のメールを受信しました。
 2019/07/23 11:25:21 一覧表示処理が終了しました。

一覧表示 (L) 選択受信 (R) 閉じる (C)

②メニューバーの[メール (M)] → [選択削除 (D)]をクリックします。

メール (M)

- 一覧表示 (L)
- 選択受信 (R)
- 選択削除 (D)
- 閉じる (C)

電文種別	件名
連絡電文	連絡電文情報
連絡電文	連絡電文情報
到達確認電文	
受付点検電文	
取消情報電文	

③[はい (Y)] ボタンをクリックします。

メール選択受信

? 選択されたデータを削除します。
 削除されたデータは復旧できませんが、よろしいですか？

はい (Y) いいえ (N)

メールの削除中は、削除件数が表示されます。

メール選択削除状況

メール選択削除状況

メール削除中件数: 2 / 2 (件)

メール削除中件数 : 削除中件数 + 削除済件数 / 削除総件数

・メール削除中件数 … 削除中件数+削除済件数 / 削除総件数

⚠ 注意

格納ボックスが[データ送信情報・送信結果]の[到達確認電文]、[受付点検電文]、[取消情報電文]は、送信結果の確認に必要なため削除できません。

上記いずれかの電文を選択した状態で[選択削除(D)]をクリックすると、下のメッセージが表示されます。

メール選択受信

⚠ 「データ送信情報・送信結果」は削除できません。
再度、正しい削除対象の情報を選択してください。

OK

選択したメールは、一覧から削除されます。

必要に応じて、①～③を繰り返します。

④[閉じる(C)]ボタンをクリックします。

メール選択受信

メール(M)

格納ボックス	電文種別	件名	送信日時	メールサイズ(B)	電文情報
データ送信情報・送信結果	到達確認電文		2015/03/15 13:20:46	651	
データ送信情報・送信結果	受付点検電文		2015/03/15 13:20:56	682	
データ送信情報・送信結果	取消情報電文		2015/03/15 13:21:48	689	

接続先指定

接続方式: 高速回線

(エントリ名)

ユーザー名: H00001234560

パスワード: *****

状態...

2019/07/23 11:25:20 一覧表示処理を開始します。
 2019/07/23 11:25:21 5件のメールを受信しました。
 2019/07/23 11:25:21 一覧表示処理が終了しました。
 2019/07/23 11:29:33 選択削除処理を開始します。
 2019/07/23 11:29:33 データを削除しました。電文種別=連絡電文,送信日時=2015/03/15 13:16:26,メールサイズ=1121583,件名=連絡電文情
 2019/07/23 11:29:33 データを削除しました。電文種別=連絡電文,送信日時=2015/03/15 13:20:29,メールサイズ=214644,件名=連絡電文情
 2019/07/23 11:29:33 2件(正常=2件,エラー=0件)のメールを削除しました。
 2019/07/23 11:29:33 選択削除処理が終了しました。

一覧表示 (1) 選択受信 (B) 閉じる (C)

4. 2.1. メール自動受信

<[環境設定情報]画面で
[起動時に受信する]と設定
されている場合>

[起動時に受信する]をチェック
します。
設定方法は[2. 実行環境設定]
を参照してください。

起動時にメールを受信するように設定できます。

上記の設定により、「伝送通信ソフト(都道府県・市町村版)」を起動した際、
メイン画面が表示後自動的にメール受信を行います。

受信処理が動作している間、一
時的にメール受信状況画面が表
示され、受信処理完了後に自動
的に閉じます。

受信メールがある場合、メイン
画面上にメールを受信した旨の
メッセージボックスが表示され
ます。

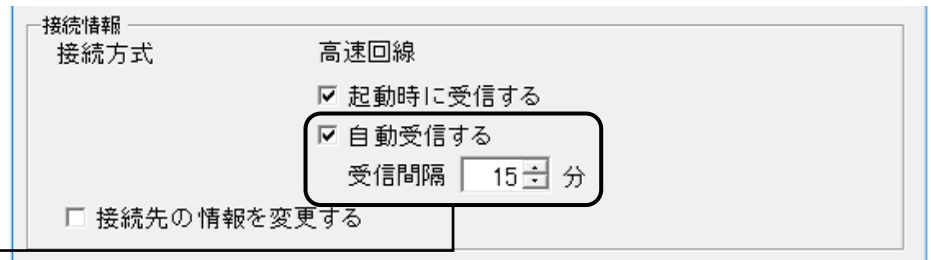
[OK] ボタンをクリックすれば、
メッセージボックスが閉じま
す。

※受信メールがない場合、メールを受信した旨のメッセージボックスは
表示されません。

＜[環境設定情報]画面で
[自動受信する]と設定されている
場合＞

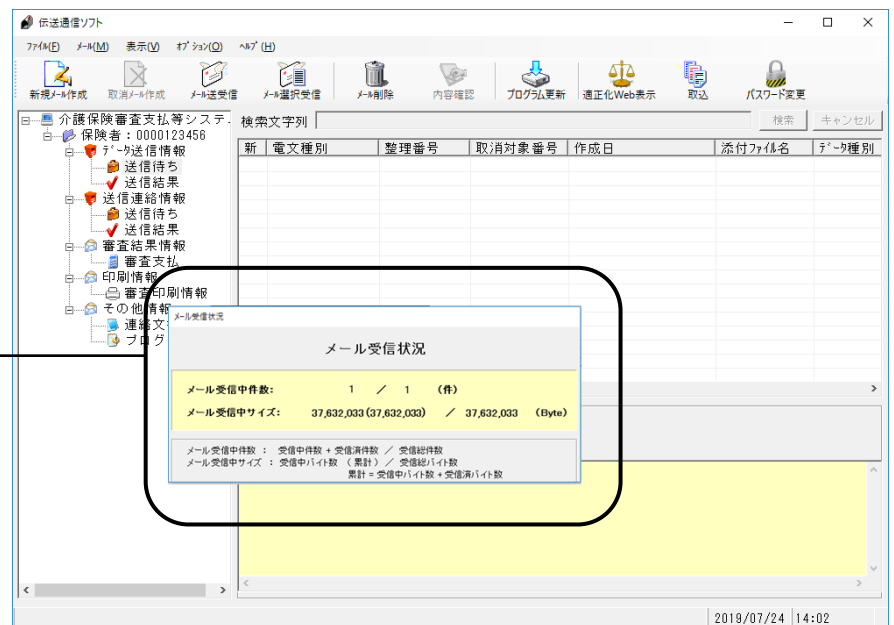
[自動受信する]をチェックし
ます。
設定方法は[2. 実行環境設定]
を参照してください。

一定の間隔で自動的にメールを受信するように設定できます。



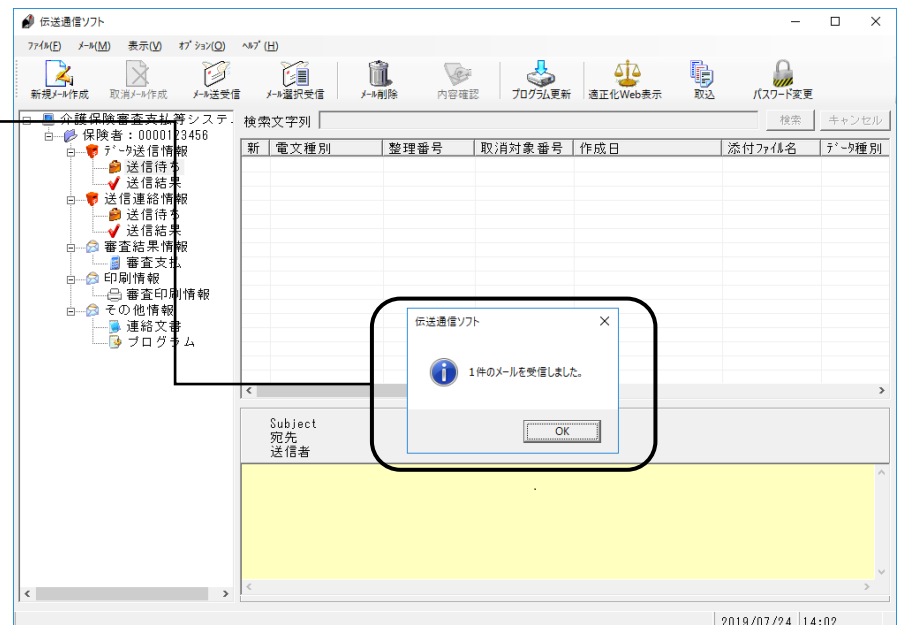
上記の設定により「伝送通信ソフト(都道府県・市町村版)」のメイン画面表示中、または最小化状態であれば、自動的にメール受信を行います。

受信処理が動作している間、一時的にメール受信状況画面が表示され、受信処理完了後に自動的に閉じます。



受信メールがある場合、メイン画面上にメールを受信した旨のメッセージボックスが表示されます。

[OK] ボタンをクリックすれば、メッセージボックスが閉じます。



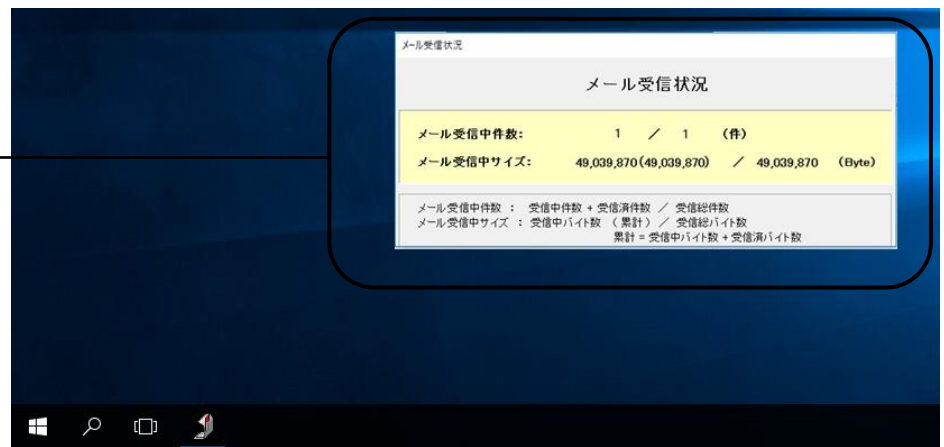
※受信メールがない場合、メールを受信した旨のメッセージボックスは表示されません。

<「伝送通信ソフト(都道府県・市町村版)」が最小化されている場合>

「伝送通信ソフト(都道府県・市町村版)」が最小化されています。



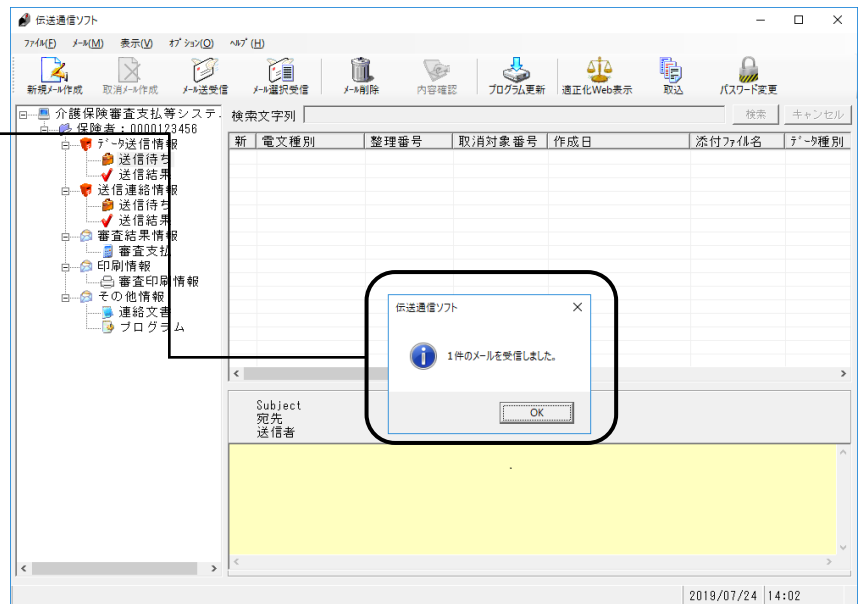
受信処理が動作している間、一時的にメール受信状況画面が表示され、受信処理完了後に自動的に閉じます。



※ 受信処理完了後、受信メールがある場合、メイン画面が表示されます。
受信メールがない場合、「伝送通信ソフト(都道府県・市町村版)」は最小化されたままです。

メイン画面上にメールを受信した旨のメッセージボックスが表示されます。

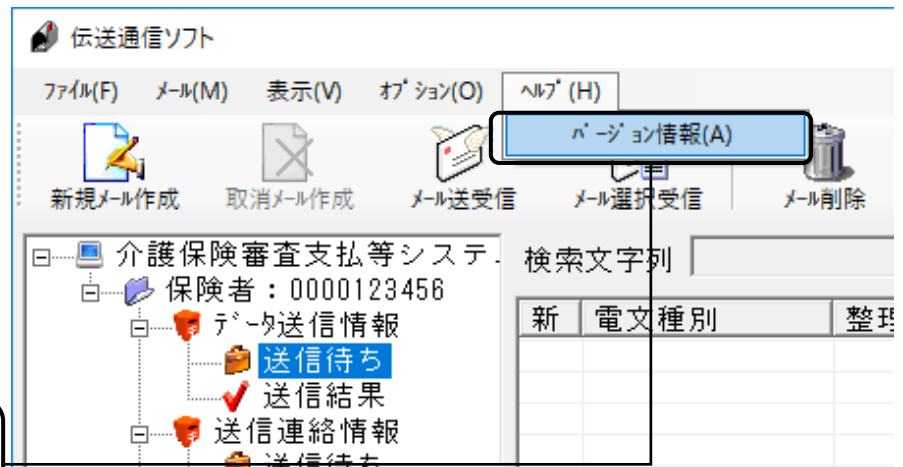
[OK]ボタンをクリックすれば、メッセージボックスが閉じます。



4. 2.2. バージョン情報

伝送通信ソフトおよびプログラム更新対象の各ソフトのバージョン情報を表示することができます。

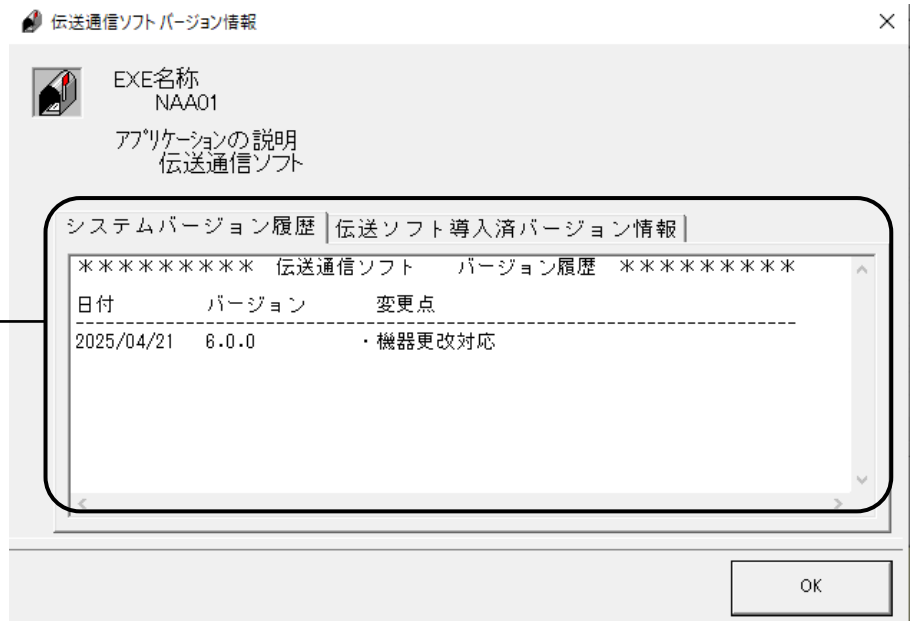
- ①メニューバーの[ヘルプ(H)]→[バージョン情報(A)]をクリックします。



バージョン情報画面が表示されます。

【システムバージョン履歴】

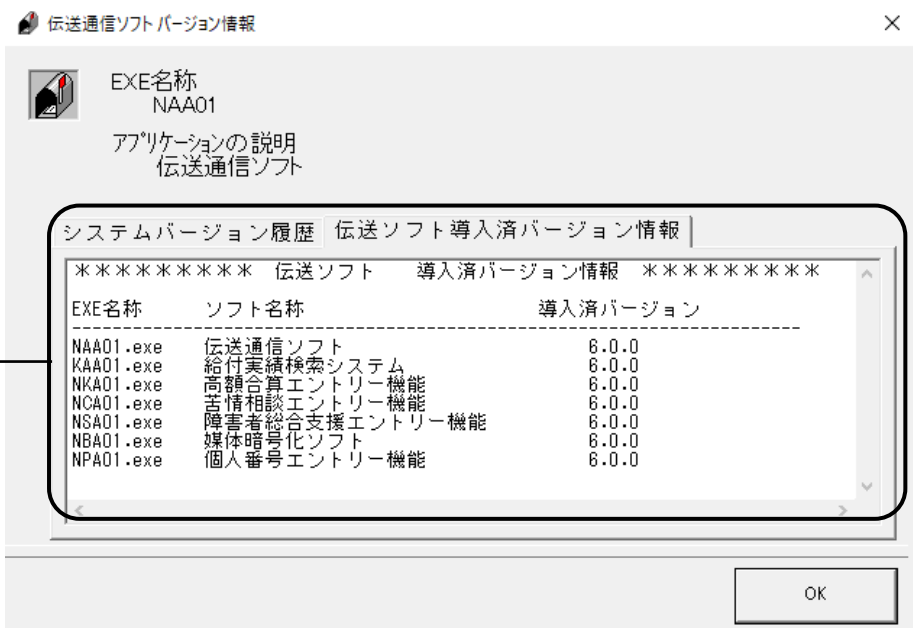
伝送通信ソフトのバージョン履歴情報を表示します。



【伝送ソフト導入済バージョン情報】

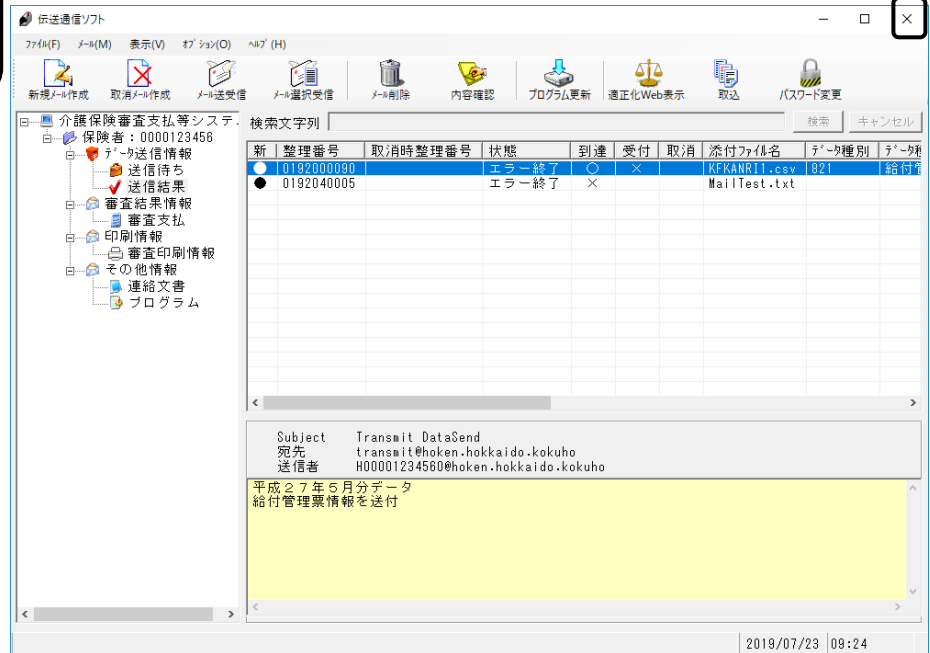
伝送通信ソフトと同一端末にインストールされているソフトのバージョンを表示します。

伝送通信ソフトと異なる端末にインストールされているソフトは、「未導入」と表示されます。

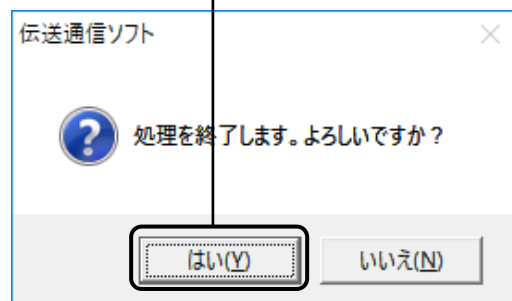


4. 2.3. 終了操作

①伝送通信ソフトのメイン画面右上の“×”印をクリックします。
又は、メニューバーの
[ファイル(F)]→[閉じる(X)]
でも同様の操作ができます。



②[はい(Y)]をクリックします。



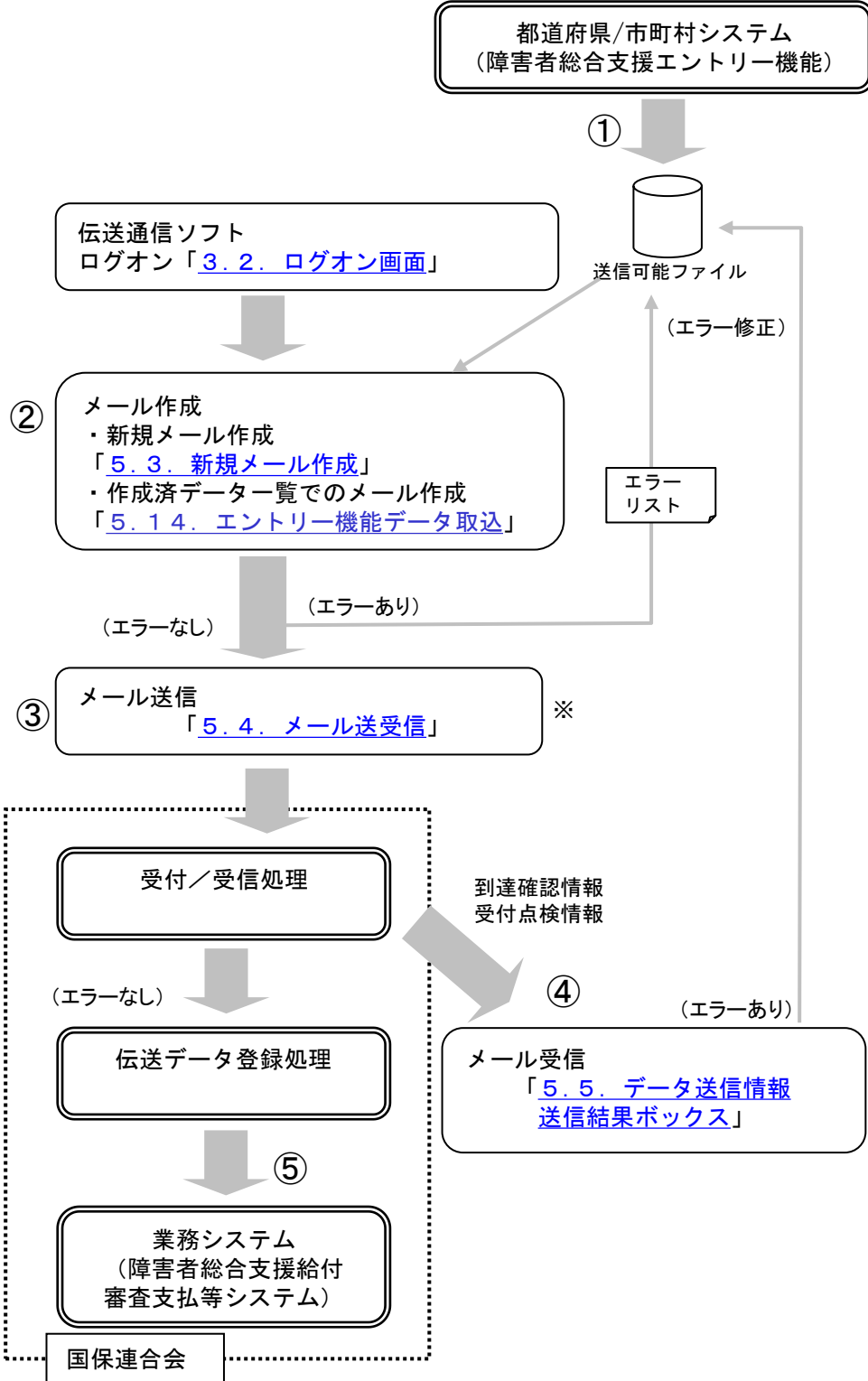
5. 伝送通信ソフト操作手順(障害者総合支援編)

5. 1. 伝送通信ソフト（障害者総合支援）の操作フロー

5. 1. 1 送信処理

- ① 都道府県/市町村システムまたは障害者総合支援エントリー機能で作成された送信可能ファイルを伝送通信ソフト用のパソコンのCSV入力フォルダにコピーします。CSV入力フォルダの設定については「[2. 2. 伝送通信ソフトのユーザ情報設定\(障害者総合支援\)](#)」を参照してください。
- ② メール作成には次の2つの方法があります。
新規メール作成画面で送信可能ファイルを送信メールに添付します。
↓
「[5. 3. 新規メール作成](#)」
作成済データ一覧画面で送信可能ファイルを取込み、送信メールに添付します。
↓
「[5. 1 4. エントリー機能データ取込](#)」
- ③ 作成された新規メールをメール送信機能を使い、国保連合会へ送信します。
↓
「[5. 4. メール送受信](#)」
- ④ 送信されたメールは国保連合会受付サーバ側でエラーチェックが行われ、その結果が「到達確認情報」「受付点検情報」として、市町村側へ送信されます。メール受信を行い、結果を確認してください。
↓
「[5. 5. データ送信情報送信結果ボックス](#)」
- ⑤ 到達確認情報、受付点検情報でエラーがあった場合は障害者総合支援給付審査支払等システムへメールは送られません。エラーがなければメールが送信され、障害者総合支援給付審査支払等システムへデータが登録されます。

<送信処理>



※メール送信後、国保連合会での伝送データ登録処理が行われる前であれば、取消メールを送付することで、送信電文メールを取り消すことができます。（伝送データ登録処理がすでに行われている場合は、取消はできません。） 「[5. 8. 取消メール作成](#)」

＜受信処理＞

5. 1. 2 受信処理

- ① 伝送通信ソフトのメール受信機能を使い、国保連合会より交換情報を受信します。



「[5. 4. メール送受信](#)」
（メールを一括で受信する場合）

「[5. 19. メール選択受信](#)」
（メールを一覧から選択して受信する場合）

- ② 受信データを市町村側システムへ取り込む場合、伝送通信ソフトの添付確認画面で「解凍保存機能」を使用し、受信したファイルを解凍・保存します。

連絡文書情報として受信した高額合算の国保分データについては、連絡文書情報の[添付確認]画面で「高額合算(国保データ)解凍保存機能」を使用し、高額合算エントリー機能の入力フォルダに解凍・保存できます。



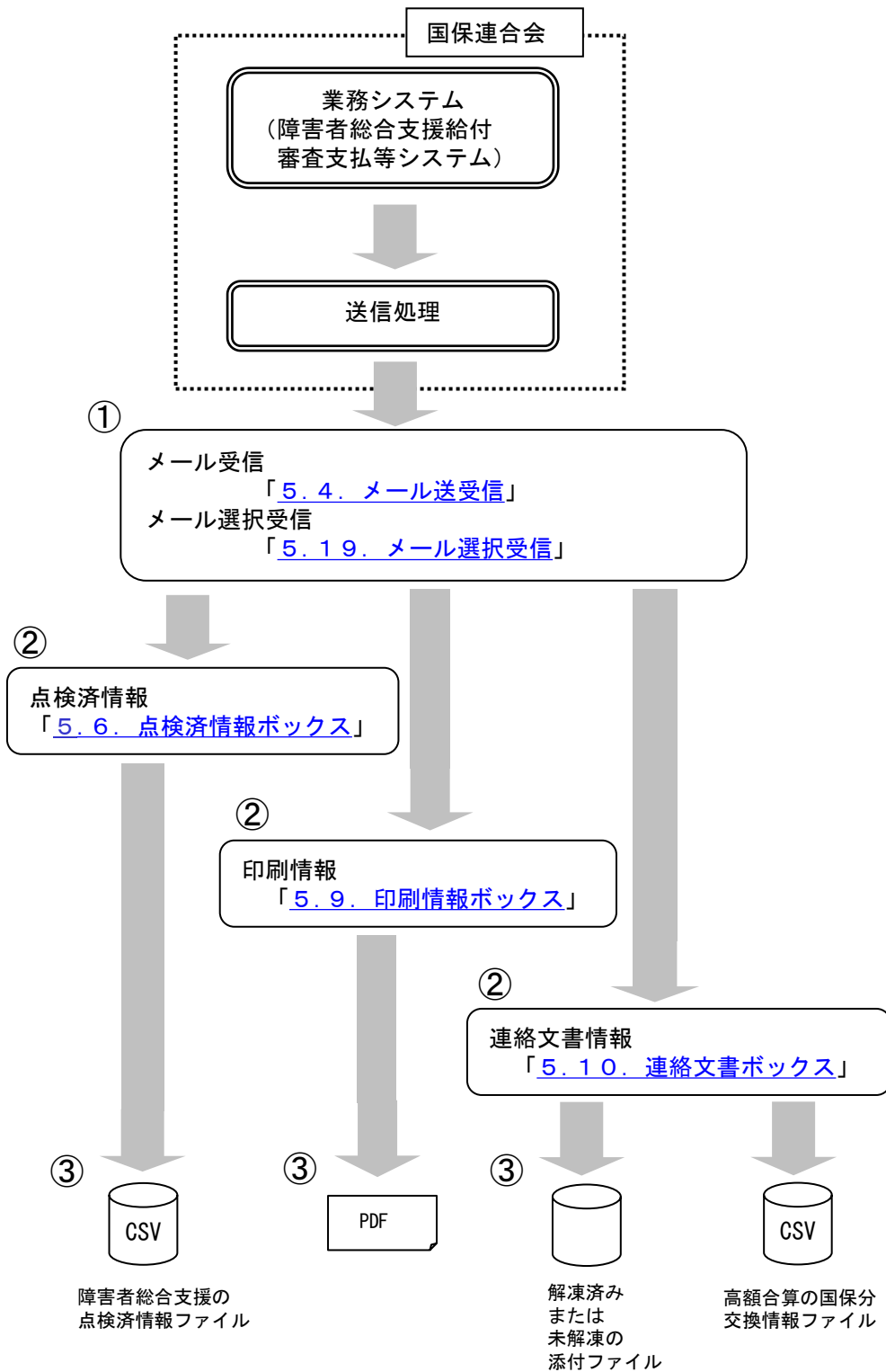
「[5. 6. 点検済情報ボックス](#)」

「[5. 9. 印刷情報ボックス](#)」

「[5. 10. 連絡文書ボックス](#)」

- ③ 出力フォルダに作成されたファイルをMO等へ格納し、市町村側のシステムへ取込みます。

保存機能を使用した場合、先頭に通番等が付与されたファイル名で保存されます。



※障害者総合支援エントリー機能を使用している場合、伝送通信ソフトで点検済情報として受信した一次審査結果票情報を障害者総合支援エントリー機能で取込み、取込んだデータから二次審査結果票情報を作成することができます。詳細な操作方法については「障害者総合支援エントリー機能マニュアル」を参照してください。

※高額合算エントリー機能を使用している場合、伝送通信ソフトで連絡文書情報として受信した高額合算における国保分交換情報（自己負担額確認情報）を高額合算エントリー機能で取込み、補正済自己負担額情報を作成することが行えます。詳細な操作方法については「高額合算エントリー機能マニュアル」を参照してください。

5. 2. メイン画面

ログオン実行後に、表示される画面がメイン画面です。

[メニューバー／ツールバー領域]

ツールバーには各種の機能を実行するボタンが表示されています。クリックすることで機能を実行する画面が表示されます。また、メニューバーのサブメニューにも同様の機能を実行するメニューが表示されます。

[送受信ボックス領域]

各種情報を格納したボックスが表示されています。ボックスをクリックし変更することでメール情報領域、メールヘッダ表示領域、およびメール本文表示領域の表示内容が変更されます。

送信待ち

新規メール作成／取消メール作成／テストメール作成にて作成した未送信の情報が格納されるボックスです。

送信結果

送信した情報、および到達確認／受付点検電文情報が格納されるボックスです。

点検済

点検済の情報が格納されるボックスです。

印刷

印刷電文の情報が格納されるボックスです。

連絡文書

連絡電文の情報が格納されるボックスです。

プログラム

ダウンロードした更新プログラムが格納されるボックスです。

[メール情報領域]

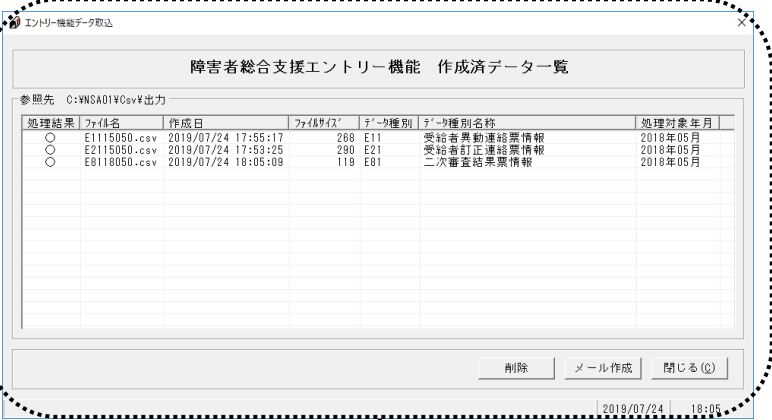
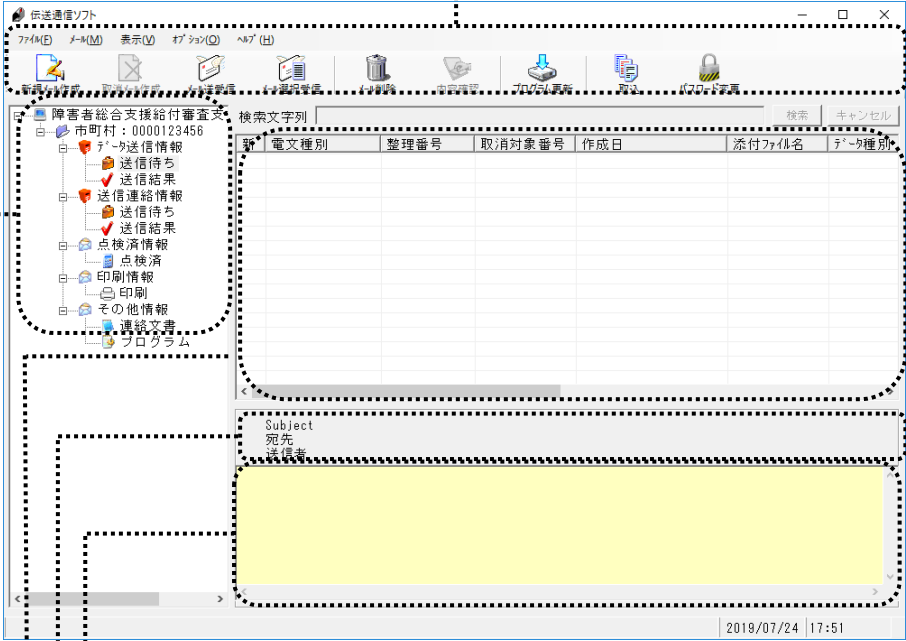
送受信したメールの情報が表示されます。[送信待ち]ボックス以外は、メール情報をダブルクリックすることで、メール情報の詳細内容等を表示できます。

[メールヘッダ表示領域]

メール情報で選択されているメールのSubject、宛先および送信者が表示されます。

[メール本文表示領域]

メール情報で選択されているメールの本文の内容または[新規メール作成]、[取消メール作成]で入力した備考の内容が表示されます。



[作成済データ一覧画面]

障害者総合支援エントリー機能で、送信可能ファイルを作成している場合、メイン画面の起動と共に自動的に作成済データ一覧画面が表示されます。

※ 送信可能ファイルが存在しない場合は、表示されません。

※ ログオン時のユーザID（都道府県／市町村番号）と同じユーザIDで作成された送信可能ファイルが表示されます。

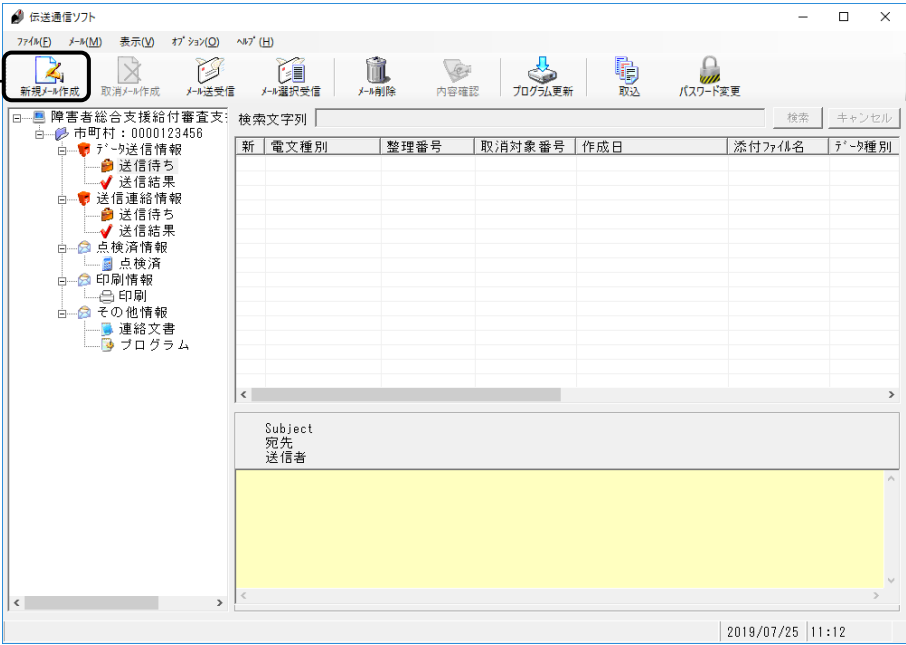
詳細は、「5. 1 4. エントリー機能データ取込」を参照してください。

5. 3. 新規メール作成

新規メール作成は、国保連合会へ送信するメールを作成する機能です。

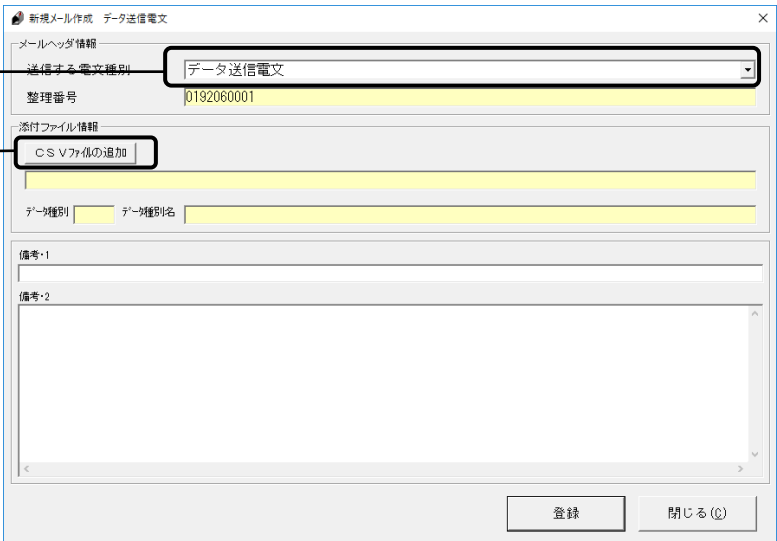
データ送信電文メール作成
(1)交換情報(csv)の場合

①[新規メール作成]をクリックします。
[ファイル(F)]→[新規メール作成(N)]でも同様の操作ができます。



②[送信する電文種別]から“データ送信電文”を選択します。

③[CSVファイルの追加]をクリックします。

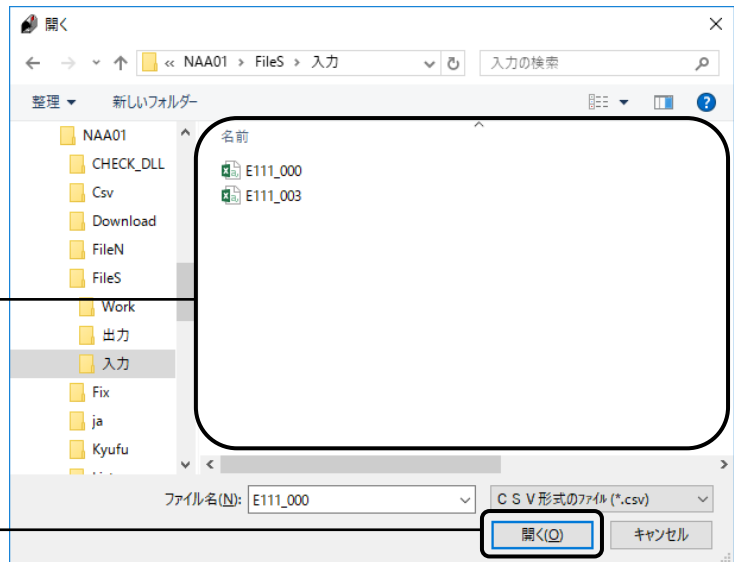


整理番号10桁は次の規則で採番されます。
ユーザID末尾の枝番(1桁)＋
西暦の下2桁＋
年始からの日数(3桁)＋
通番(4桁)

[環境設定情報]画面で指定した“入力フォルダ”が初期表示されます。

④メールに添付するCSVファイルを選択します。

⑤[開く(O)]をクリックします。

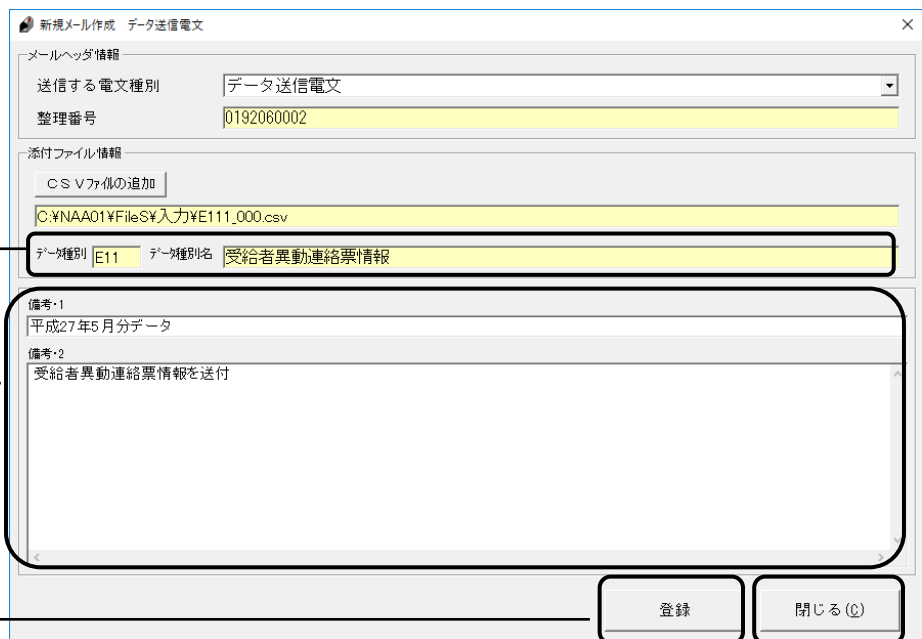


上記で選択した添付ファイルのデータ種別、およびデータ種別名が表示されます。

[備考・1][備考・2]は、国保連合会には送信されません。メモ情報として自由に利用可能です。

高額合算の国保データを添付した場合、[備考・1]に“高額合算（国保）データ”と初期表示されます。

⑥[登録]をクリックします。

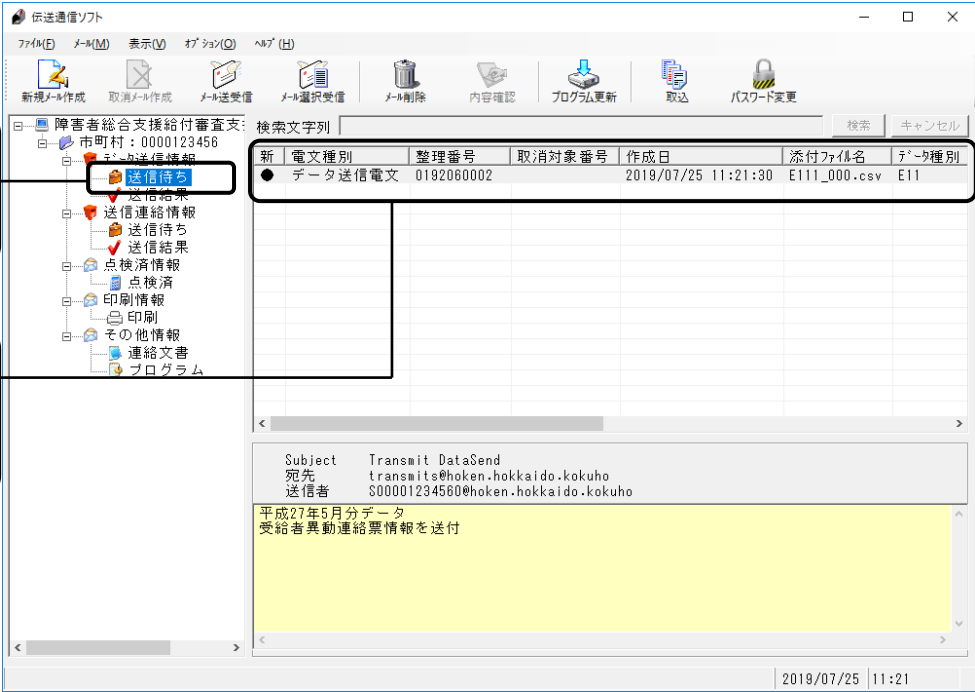


障害者総合支援システムでは、[登録]をクリックした時に添付ファイルのチェックが行われます。事業所異動連絡票情報（サービス情報）が1000件で2～6分程度、受給者異動連絡票情報（基本情報）が1000件で30秒～2分程度かかる場合があります。

[閉じる(C)]をクリックすると、メールは作成せずにメイン画面に戻ります。

新規メール作成で登録したメール情報は、[データ送信情報]の[送信待ち]ボックスに格納されます。

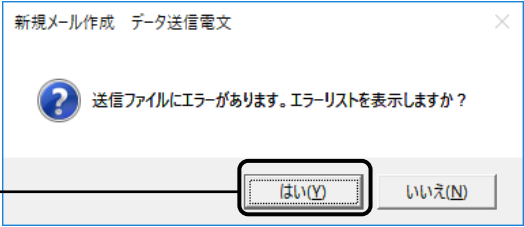
[新]項目の“●”は、今回新規に作成されたデータであることを示しています。
伝送通信ソフトを終了させることにより“●”は消えます。



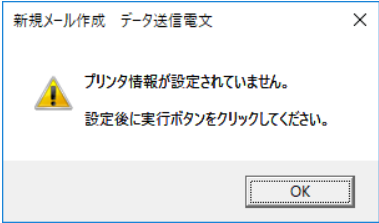
データ送信電文[新規メール作成]画面の[登録]ボタンをクリックした際に、添付ファイルにエラーがある場合、右のメッセージが表示されます。

この時、[はい]をクリックするとエラーリストが表示されます。

①[はい(Y)]をクリックします。



プリンタ情報が1つも設定されていない場合は、以下のメッセージが表示されます。



＜[エラーリスト]画面＞
[エラーリスト画面]では、

- ・プリンタへ出力
- ・表示の拡大／縮小
- ・ページ送り
- ・プレビュー情報の保存

ができます。

[エラーリスト画面]を閉じると
[新規メール作成 データ送信電文]画面に戻ります。エラー修正後、再度[登録]してください。

[×]ボタンをクリックし、[新規メール作成]画面に戻ります。

[エラーリスト画面]を終了しないと、伝送通信ソフトの画面は使用できません。



- ＜エラーリスト画面項目説明＞
- 行番号：ファイルの行番号を表示します。
 - エラー項目：エラー項目名を表示します。
 - エラー内容：エラー内容を表示します。（次ページ参照）
 - エラーデータ：エラーがある行の一部を表示します。

<[エラーリスト]画面のエラー内容一覧>

項番	エラー内容	エラーの詳細
1	レコードの項目数が不正です。	レコードの項目数が、インタフェース仕様書規定の項目数と異なります。
2	必須項目です。	簡易チェックエラーリストの「エラー項目」欄に出力された項目について、インタフェース仕様書規定の必須入力項目であるにもかかわらず、値が設定されていません。
3	桁数が不正です。	簡易チェックエラーリストの「エラー項目」欄に出力された項目について、インタフェース仕様書規定の桁数と異なります。
4	属性が不正です。	簡易チェックエラーリストの「エラー項目」欄に出力された項目について、インタフェース仕様書規定の属性と異なります。
5	設定された値が範囲外です。	簡易チェックエラーリストの「エラー項目」欄に出力された項目について、適当と見なされる範囲外の値が設定されています。（給付率にマイナス値が設定されている等）
6	コード値が不正です。	簡易チェックエラーリストの「エラー項目」欄に出力された項目について、インタフェース仕様書規定のコード値と異なります。
7	日付が不正です。	年月日（または年月）を設定する項目について、年月日（または年月）と認識できない値が設定されています。（年月日項目に '20079999' が設定されている等）
8	対応する項目との大小関係が不正です。	有効開始年月日が有効終了年月日より未来の日付になっている等、対応する項目において、大小関係が不正です。
9	ファイルにコントロールレコードが存在しません。	対象ファイルに、コントロールレコードが設定されていません。
10	コントロールレコードに対するデータレコードが存在しません。	対象ファイルに、データレコードが設定されていません。
11	コントロールレコードに対するエンドレコードが存在しません。	対象ファイルに、エンドレコードが設定されていません。
12	レコード番号の並びが不正です。	対象ファイルの「レコード番号（連番）」項目に正しく連番が付与されていません。
13	レコード件数が一致しません。	対象ファイルのコントロールレコードの「レコード件数」項目の値が、データレコードのレコード数と異なっています。
14	コントロールレコードのデータ種別との関係が不正です。	対象ファイルのコントロールレコードの「データ種別」項目の値が、データレコードの「交換情報識別番号」項目の値と不整合です。
15	いずれかひとつの必須項目です。	対象ファイルのコントロールレコードの「市町村番号」「都道府県番号」「事業所番号」のいずれかに値が入っていません。
16	設定された値が不正です。	対象ファイルのコントロールレコードの「予備」項目等、インタフェース仕様書規定の設定不要項目に値が設定されています。

<添付ファイルのチェックについて>

右記の交換情報識別番号で訂正区分コードが「3:削除」の場合、項目間の関連チェックは実施しません。

交換情報識別番号	交換情報識別名
A2B1	事業所訂正連絡票情報（サービス情報）
B2B1	障害児施設訂正連絡票情報（サービス情報）
E221	受給者訂正連絡票情報（支給決定情報）
E271	市町村訂正連絡票情報（独自助成情報）
B221	障害児支援受給者訂正連絡票情報（支給決定情報）
B271	都道府県等訂正連絡票情報（独自助成情報）

＜交換情報識別名、項目名の変更について＞

制度改正・報酬改定により、交換情報識別名が変更となったエラーリスト画面の出力内容を示します。

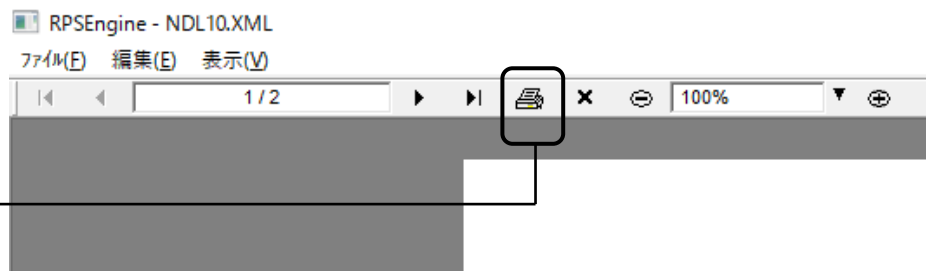
交換情報 識別番号	交換情報識別名	
	平成30年4月制度改正・ 報酬改定以前 (平成30年3月31日以前)	平成30年4月制度改正・ 報酬改定以後 (平成30年4月1日以後)
B811	審査結果票情報	二次審査結果票情報
B821	審査結果一覧情報	二次審査結果一覧情報
E811	審査結果票情報	二次審査結果票情報
E821	審査結果一覧情報	二次審査結果一覧情報

制度改正・報酬改定により、項目名が変更となったエラーリスト画面の出力内容を示します。

交換情報 識別番号	項目名	
	平成30年4月制度改正・ 報酬改定以前 (平成30年3月31日以前)	平成30年4月制度改正・ 報酬改定以後 (平成30年4月1日以後)
B811	計：点検件数	計：受付件数
	計：エラー件数	計：返戻件数
	審査年月日	二次審査年月日
B821	審査年月日	二次審査年月日
E811	計：点検件数	計：受付件数
	計：エラー件数	計：返戻件数
	市町村審査年月日	二次審査年月日
E821	市町村審査年月日	二次審査年月日

＜プリンタへ出力＞
プリンタアイコンをクリック
すると、印刷出力画面が表示
されます。

プリンタアイコンをクリック
します。



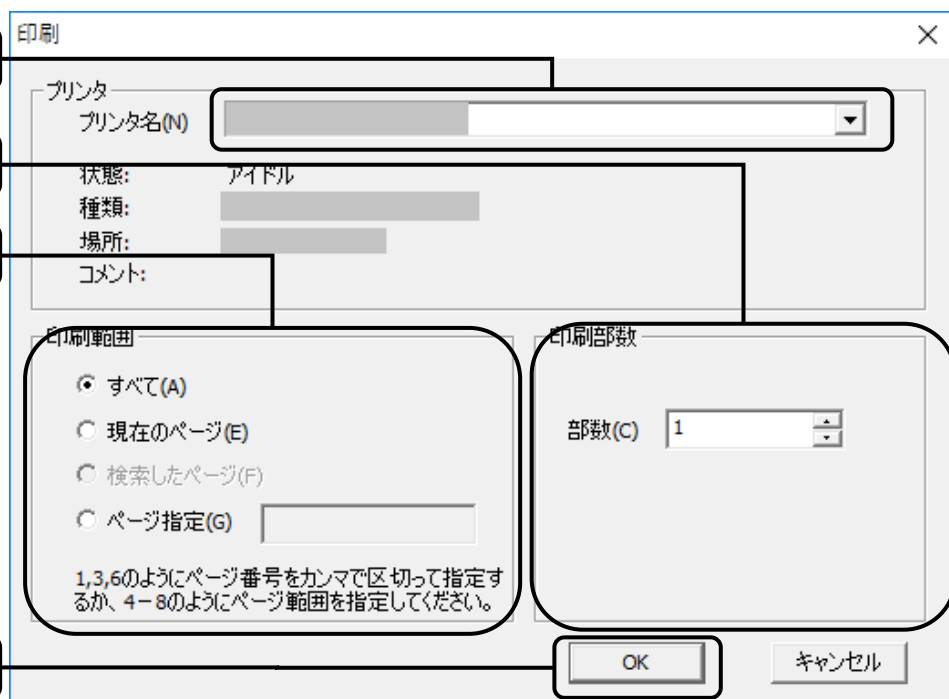
印刷するプリンタを選択します。

印刷部数を選択します。

印刷範囲を選択します。

本機能では『検索したページ(F)』
は使用できません。

[OK]をクリックします。



＜表示の拡大／縮小＞
表示しているページの拡大と
縮小ができます。

縮小表示します。

表示倍率の指定ができます。

拡大表示します。



＜ページ送り＞

先頭ページ／前ページ／
指定ページ／次ページ／最終
ページの表示ができます。

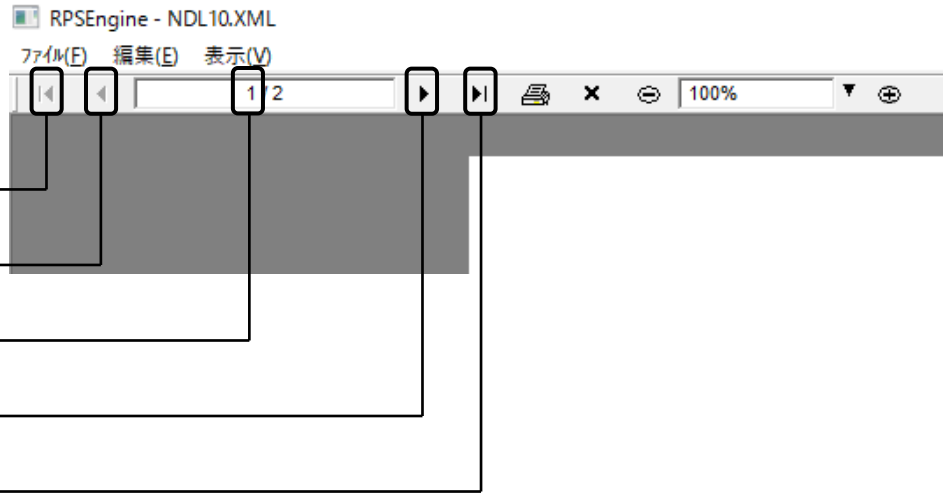
先頭ページを表示します。

前ページを表示します。

指定ページを表示します。

次ページを表示します。

最終ページを表示します。



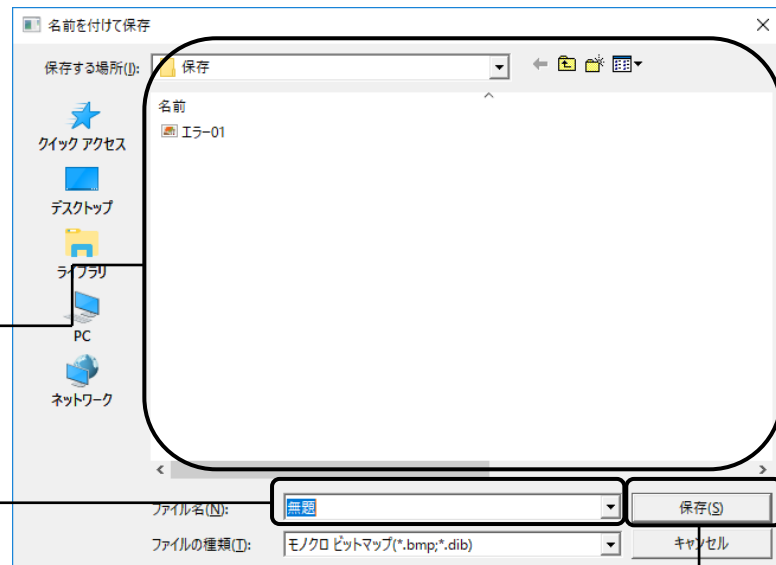
＜プレビュー情報の保存＞

表示ページのイメージが保存
(bmpファイル形式) できます。
[ファイル(F)]→[プレビュー
情報の保存(B)]をクリックする
と、保存画面が表示されます。

保存する場所を指定します。

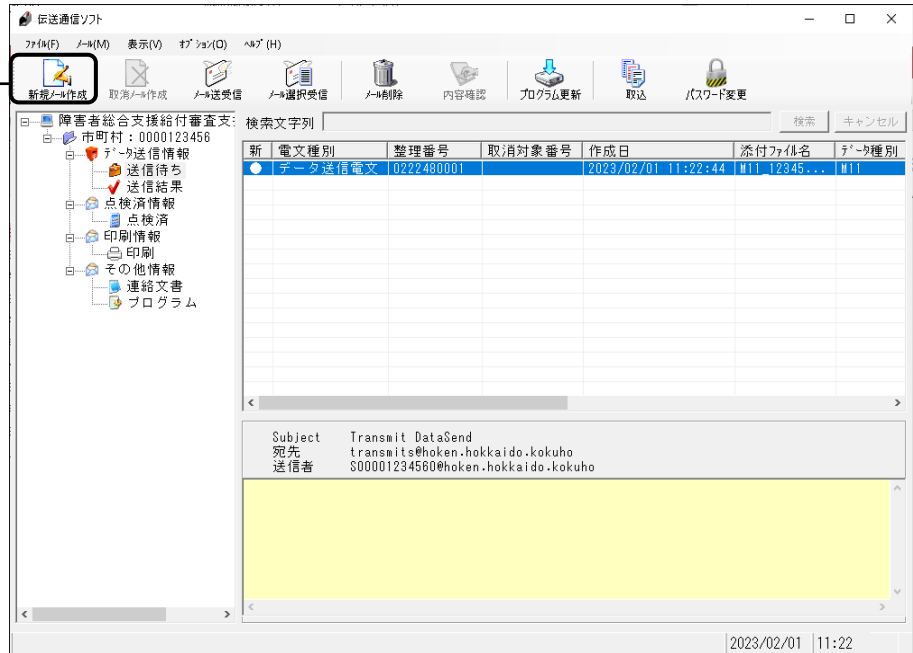
ファイル名を指定します。

[保存(S)]をクリックします。



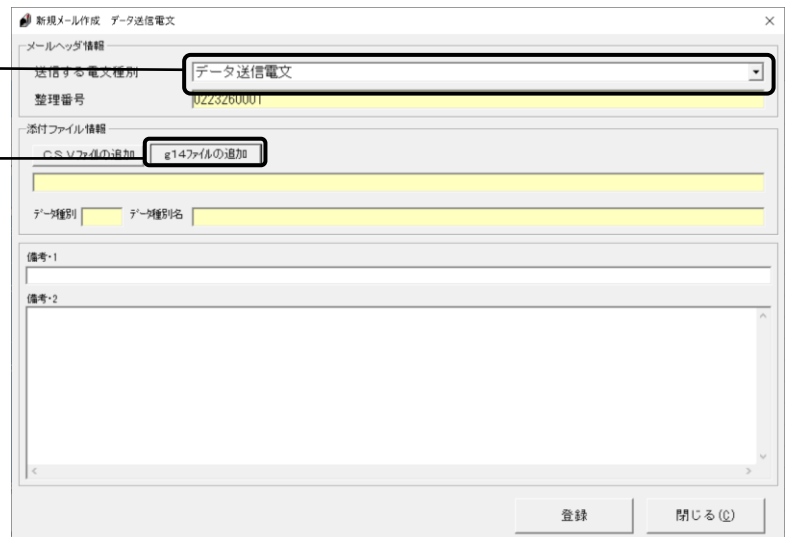
データ送信電文メール作成 (2)交換情報(g14)の場合

- ①[新規メール作成]をクリックします。
[ファイル(F)]→[新規メール作成(N)]でも同様の操作ができます。



- ②[送信する電文種別]から“データ送信電文”を選択します。

- ③[g14ファイルの追加]をクリックします。
※[g14ファイルの追加]は障害者総合支援の市町村ユーザでログインした場合のみ表示されます。



整理番号10桁は次の規則で採番されます。

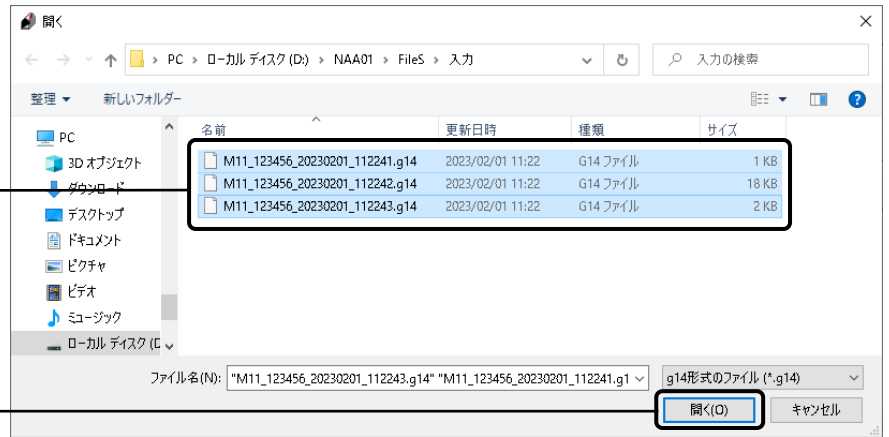
ユーザID末尾の枝番(1桁)＋
西暦の下2桁＋
年始からの日数(3桁)＋
通番(4桁)

「環境設定情報」画面で指定した“入力フォルダ”が初期表示されます。

④メールに添付するg14ファイルを選択します。
※g14ファイルは複数選択することができます。

⑤「開く(O)」をクリックします。

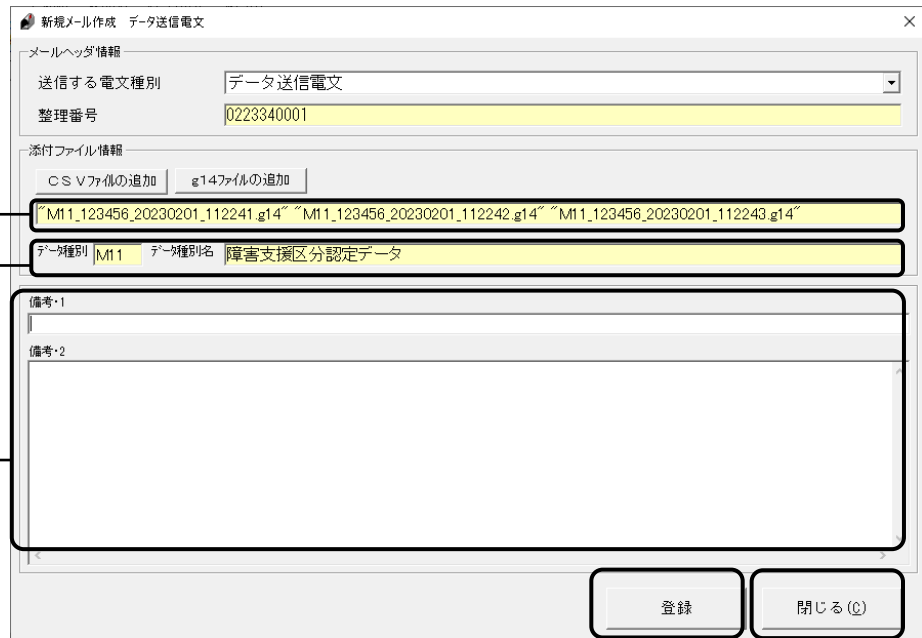
ファイル名のチェックを行い、全てのファイルが正常な場合のみ添付されます。
エラーがある場合はメッセージが表示され、ファイルは添付されません。



上記で選択した添付ファイルのファイル名は“”（ダブルクォーテーション）で括り、スペース区切りで表示されます。

上記で選択した添付ファイルのデータ種別およびデータ種別名が表示されます。

【備考・1】【備考・2】は、国保連合会には送信されません。メモ情報として自由に利用可能です。
複数選択している場合、全て同じ内容が新規メールとして設定されます。



⑥「登録」をクリックします。

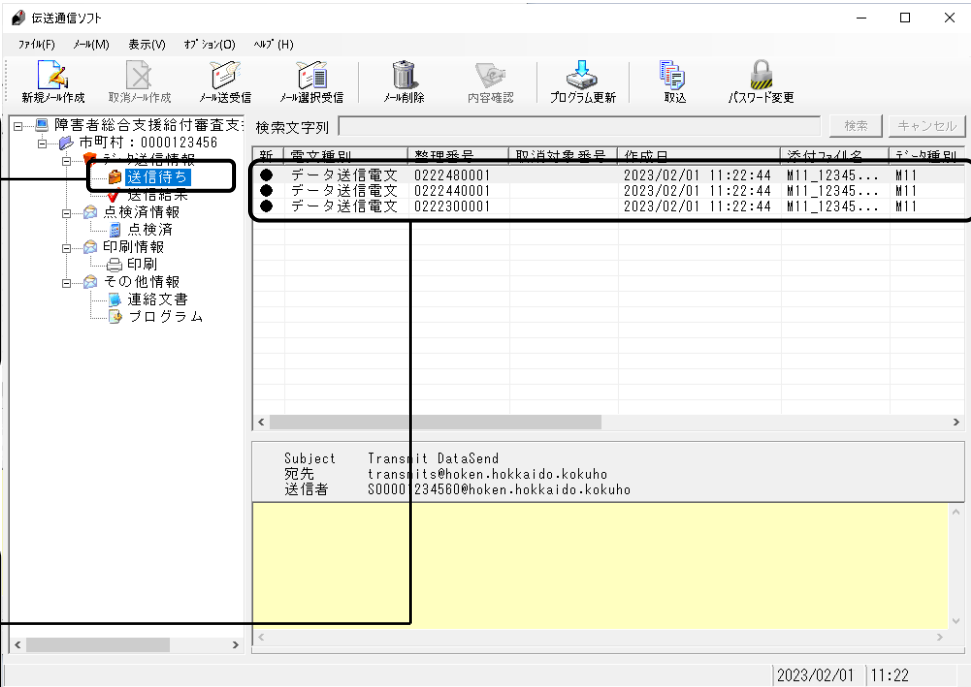
複数のg14ファイルを選択した状態で「登録」をクリックした場合、選択したファイル数分の新規メールが作成されます。
エラーが発生した場合はメッセージが表示され、以降のメール作成は中止されます（正常に作成できた新規メールは「送信待ち」のメール一覧に表示されます）。

「閉じる(C)」をクリックすると、メールは作成せずにメイン画面に戻ります。

新規メール作成で登録したメール情報は、[データ送信情報]の[送信待ち]ボックスに格納されます。
新規メール作成で、複数のg14ファイルを選択した場合、選択したファイル数分のメール情報が作成されます。

複数のg14ファイルを選択した場合、各メールの整理番号は自動的に繰り上げて設定されます。

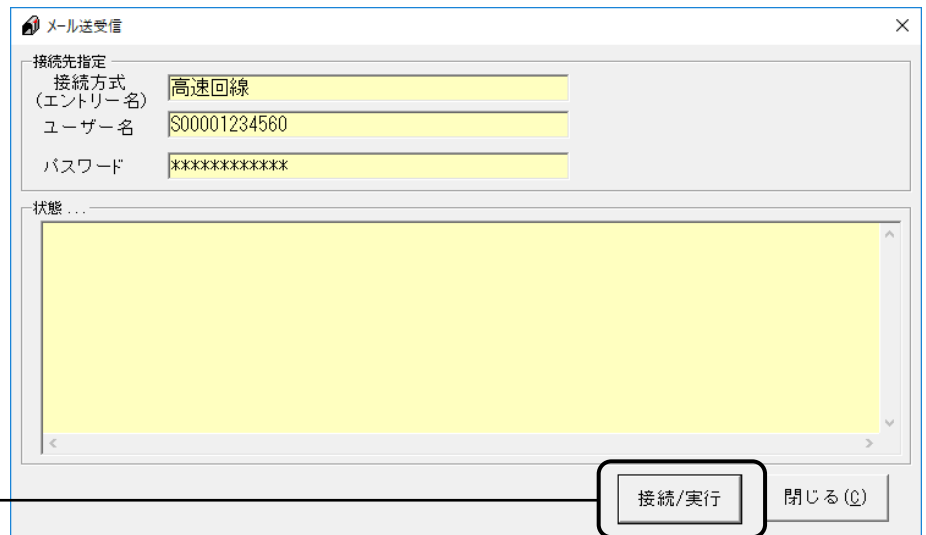
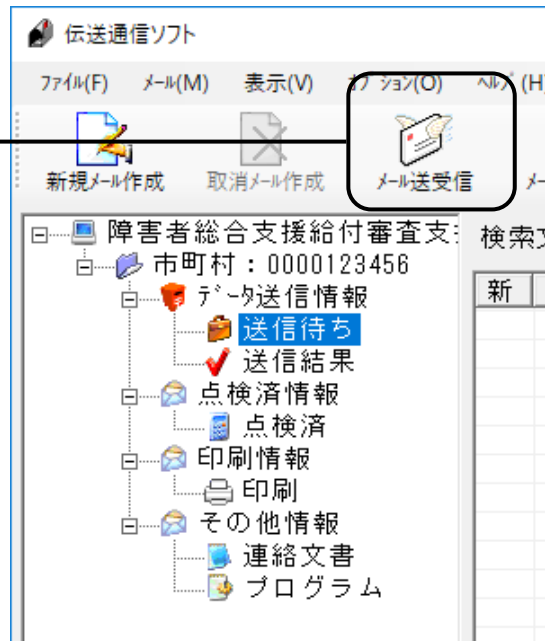
[新]項目の“●”は、今回新規に作成されたデータであることを示しています。
伝送通信ソフトを終了させることにより“●”は消えます。



5. 4. メール送受信

メール送受信はメール送信とメール受信を行う機能です。メール送信はデータ送信情報[送信待ち]ボックスに格納された未送信メールを送信します。メール受信は国保連合会より送信されるメールを受信します。

①[メール送受信]をクリックします。
[メール(M)]→[メール送受信(B)]でも同様の操作ができます。

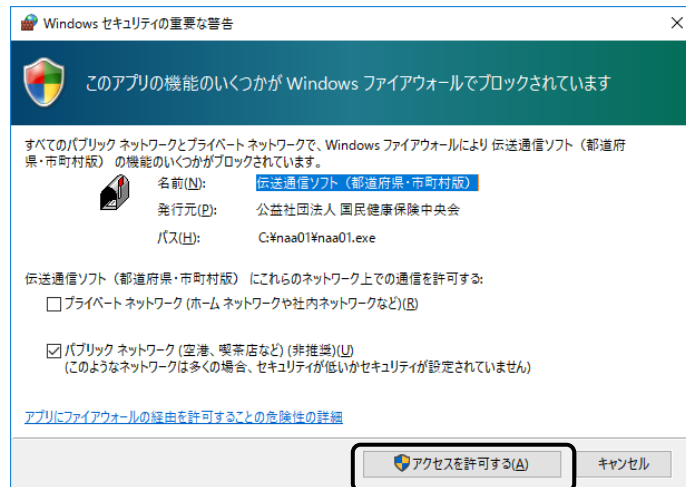


②[接続/実行]をクリックします。

自動的に“国保連合会”へ接続され、メールの送受信が実行されます。

＜Windowsファイアウォールについて＞
 メールを送受信の際、設定によっては「セキュリティの重要な警告」の画面が表示される場合があります。
 この場合、右記にある操作を行ってください。

＜アクセスを許可する(A)＞をクリックすることでメールの送受信が可能となります。



送信中は送信件数が表示されます。

メール送信状況

メール送信状況

メール送信中件数: 1 / 2 (件)

メール送信中件数 : 送信中件数 + 送信済み件数 / 送信総件数

・メール送信中件数 … 送信中件数 + 送信済み件数 / 送信総件数

受信中は受信件数、受信バイト数が表示されます。

メール受信状況

メール受信状況

メール受信中件数: 1 / 1 (件)

メール受信中サイズ: 37,632,033 (37,632,033) / 37,632,033 (Byte)

メール受信中件数 : 受信中件数 + 受信済み件数 / 受信総件数
 メール受信中サイズ : 受信中バイト数 (累計) / 受信総バイト数
 累計 = 受信中バイト数 + 受信済みバイト数

・メール受信中件数 … 受信中件数 + 受信済み件数 / 受信総件数
 ・メール受信中サイズ … 受信中バイト数 (累計バイト数) / 受信総バイト数
 受信中バイト数 = 現在受信している1メールのバイト数
 累計バイト数 = 受信中バイト数 + 受信済みバイト数

[状態]に送受信の情報が表示され、送受信メールの件数、およびエラー等が発生していないことを確認できます。
 (表示内容の詳細は「5. 12. 送受信ログ表示機能」を参照してください。)

メール送受信

接続先指定

接続方式 (エントリー名) 高速回線

ユーザー名 S00001234560

パスワード *****

状態

2019/07/24 11:31:35 送信処理を開始します。
 2019/07/24 11:31:36 データを送信しました。Subject='Transmit DataSend',IFArea='0000123456019205001'
 2019/07/24 11:31:36 1件(正常=1件,エラー=0件)のメールを送信しました。
 2019/07/24 11:31:36 送信処理が終了しました。
 2019/07/24 11:31:36 受信処理を開始します。
 2019/07/24 11:31:36 データを受信しました。Subject='Transmit Accept',IFArea='00001234560192050005,'
 2019/07/24 11:31:36 データを受信しました。Subject='Transmit Regist',IFArea='00001234560192050005,C'
 2019/07/24 11:31:36 2件(正常=2件,エラー=0件)のメールを受信しました。
 2019/07/24 11:31:36 受信処理が終了しました。
 2019/07/24 11:31:37 処理が完了しました。

接続/実行 閉じる(C)

③[閉じる(C)]をクリックします。

⚠ 注意

多量のメールを一括で受信した場合、受信時間が長くなるため、受信中に通信エラーが発生する可能性があります。多量のメールを受信中に通信エラーが発生した場合は「5. 19. メール選択受信」を参照し、受信メールを選択することで分割受信を行ってください。

送信した結果は、30分間隔または、1日に1回（国保連合会の運用により時間が異なります）到達確認電文、および受付点検電文として返信されます。

送信したデータ送信電文メール情報、および到達確認／受付点検電文の情報は、データ送信情報の[送信結果]ボックスに格納されます。

また、国保連合会にて点検した情報は点検済情報の[点検済]ボックス、印刷情報は印刷情報の[印刷]ボックス、その他情報は[連絡文書]ボックスへ格納されます。

なお、[新]項目の“●”は、今回の送受信データであることを示しています。伝送通信ソフトを閉じると“●”は消えます。

[送信結果]

送信した情報、および到達確認／受付点検電文情報が格納されるボックスです。

[点検済]

点検済の情報が格納されるボックスです。

[印刷]

印刷電文の印刷情報が格納されるボックスです。

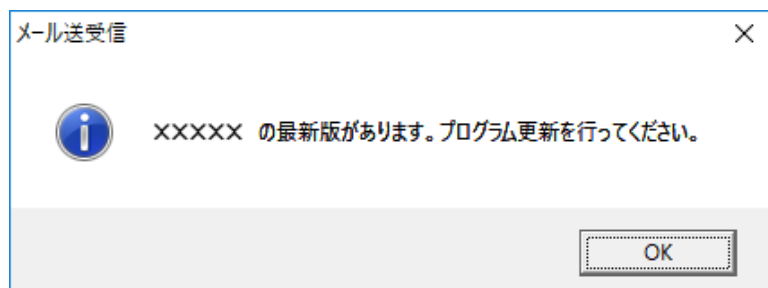
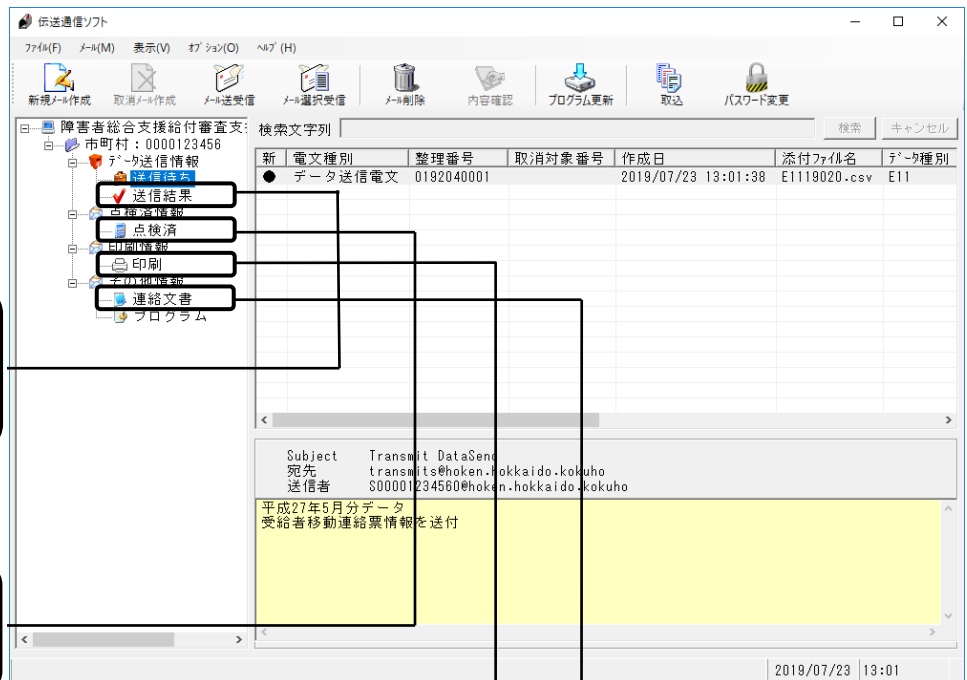
[連絡文書]

連絡電文の情報が格納されるボックスです。

メール送受信の後、サーバに最新のプログラムが存在しているかチェックが行われます。

最新のプログラムが存在する場合、右のメッセージが表示されます。

その場合、「5. 15. プログラム更新」により最新のプログラムをダウンロードしてください。



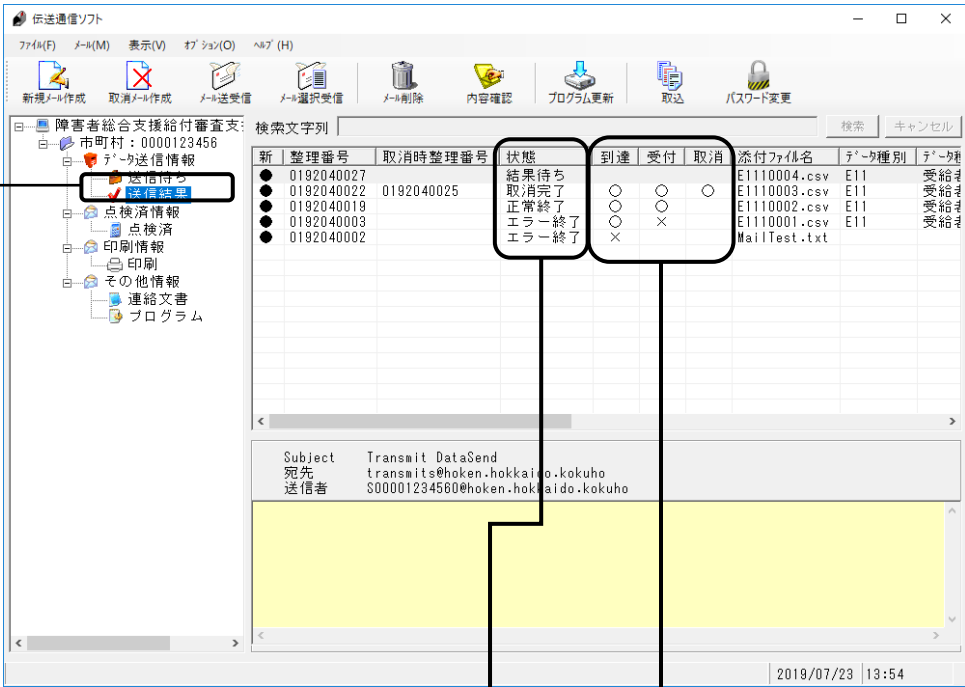
(XXXXXXはソフトの名称を表示します。表示されるソフトについては、「5. 15. プログラム更新」の対象ソフト一覧を参照してください。)

5. 5. データ送信情報 送信結果ボックス

メイン画面のデータ送信情報
[送信結果]ボックスには、メールを送信した結果が格納されます。
また、送信したメールに添付されているファイルを保存することができます。

①[送信結果]をクリックして、
メールを送信した結果を表示
します。

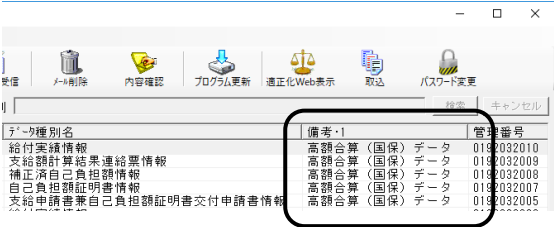
- [到達]
国保連合会にメールが到達した
ことを示します。
○：正常
×：エラー
空白：結果待ち
- [受付]
添付したファイルのチェック
結果等を示します。
○：正常
×：エラー
空白：結果待ち
- [取消]
取消メールを送信した結果を
示します。
○：正常
×：エラー
空白：結果待ち



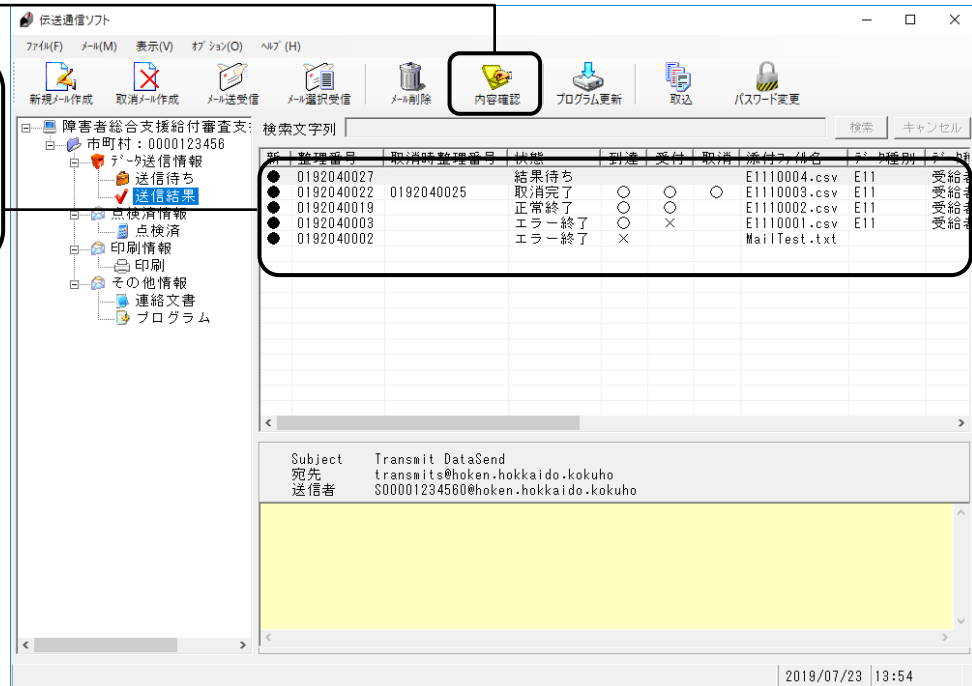
[状態]は、[到達]・[受付]・[取消]の結果より、以下のように表示します。

結果待ち ——— 国保連合会からの送信結果を待っている状態です。
エラー終了 ——— [到達]または[受付]でエラーが発生した状態です。
[到達]でエラーの場合は、[受付]は返信されません。
正常終了 ——— 正常にチェックが完了した状態です。
取消完了 ——— [取消メール作成]にて送信した取消メールで、
[新規メール作成]で送信したメールが取消された
状態です。

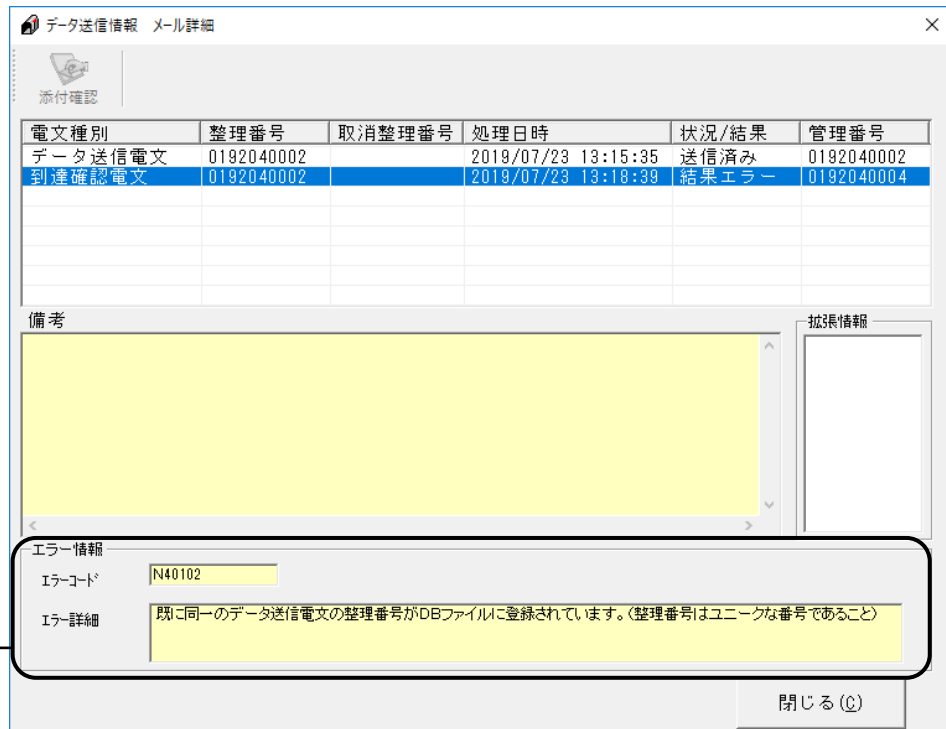
新規メール作成で設定された[備考・1]により、
高額合算の国保データを判断することができます。



②表示したいメールをダブルクリックします。
または、ツールバーより[オプション(O)]→[内容確認(K)]をクリックすることでも同様の操作ができます。



上記で選択したファイルの詳細情報が表示されます。
右記の例は到達確認電文がエラーの場合を示します。



国保連合会からのエラー情報が表示されます。

⚠ 注意

エラー情報が「N30301：圧縮された添付ファイルを解凍できません。暗号化機能を使用している場合、暗号鍵が誤っている可能性があります。」の場合、暗号鍵の設定が間違っている可能性があります。

[環境設定情報]画面で該当ユーザIDを選択し、[修正]をクリックして暗号鍵を修正してください。

→「2. 2. 伝送通信ソフトのユーザ情報設定（障害者総合支援）」

右記の例は受付点検電文が正常な場合を示します。

③添付ファイルをダブルクリックします。

上記で添付ファイルの拡張情報 (TransmitInfo.txt) をダブルクリックすると拡張情報（受付結果情報）が右記のように表示されます。

なお、交換情報 (g14) の場合は、以下の情報が表示されます。

- ・「受付データファイル名」にはZIP形式ファイルのファイル名を表示します。
- ・「全レコード件数」には「-（ハイフン）」を表示します。

Internet Explorerがバージョン6より前の場合、右記のようなXML形式で表示できない場合があります。その場合は[テキスト表示(D)]をクリックします。

拡張情報（受付結果情報）がテキスト形式で右記のように表示されます。

[テキスト表示(D)]をクリックで表示しているテキストの先頭に移動します。

データ送信情報 メール詳細

添付確認

電文種別	整理番号	取消整理番号	処理日時	状況/結果	管理番号
データ送信電文	0192050015		2019/07/24 11:31:36	送信済み	0192050015
到達確認電文	0192050015		2019/07/24 11:35:13	結果正常	0192050018
受付点検電文	0192050015		2019/07/24 11:35:13	結果正常	0192050019

備考

拡張情報

TransmitI..

エラー情報

エラーコード

エラー詳細

閉じる (C)

Web拡張情報表示

拡張情報ファイル

受付情報

受付データファイル名	データ種別	全レコード件数	明細件数
E1110002.csv	E11	1	-

テキスト表示 (D)

閉じる (C)

<テキスト表示>

Web拡張情報表示

```
<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS" ?>
<伝送情報>
<受付>
  <受付情報>
    <受付データファイル名>E1110002.csv</受付データファイル名>
    <受付交換情報識別番号>E11</受付交換情報識別番号>
    <全レコード件数>1</全レコード件数>
    <明細件数></明細件数>
  </受付情報>
</受付>
</伝送情報>
```

テキスト表示 (D)

閉じる (C)

メールに添付されている
ファイルを保存することが
できます。

④保存するメール情報をダブル
クリックします。
または、ツールバーより[添付
確認]をクリックすることでも
同様の操作ができます。

データ送信情報 メール詳細

添付確認

電文種別	整理番号	取消整理番号	処理日時	状況/結果	管理番号
データ送信電文	0191860002		2019/07/05 18:26:42	送信済み	0191860002
到達確認電文	0191860002		2019/07/05 18:07:00	結果正常	0191860004
受付点検電文	0191860002		2019/07/08 10:31:59	結果正常	0191890002

備考

エラー情報

エラーコード

エラー詳細

閉じる(C)

[圧縮ファイル名]欄は、メールに
添付されているファイルが表示
されます。

⑤[保存先指定]をクリックして、
ファイルを保存する先を指定
します。

⑥[実行]をクリックして、一覧に
表示されている全ファイルを
保存します。

添付確認

処理対象メール

電文種別 データ送信電文 管理番号 0191860002

処理日時 2019/07/05 18:26:42

備考

ファイル名	圧縮ファイル名
E1119020.csv	E1119020.zip

連携システム

解凍保存機能

保存先指定

C:\WNA01\FfileSW出力

実行

閉じる(O)

＜連携システム説明＞

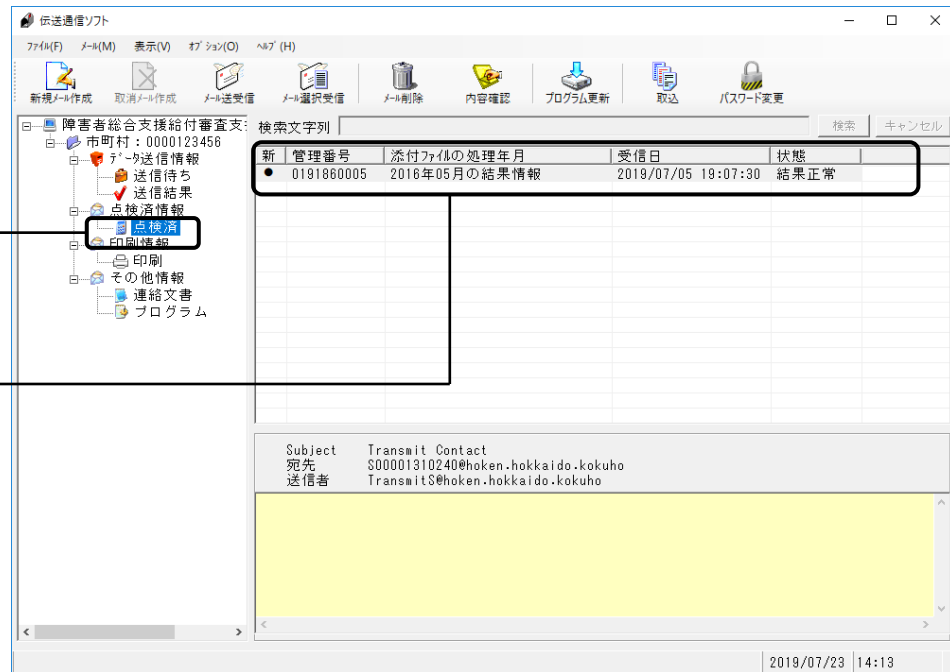
＜項目＞	＜説明＞
解凍保存機能	・メールに添付されている全てのファイルを、指定したフォルダに保存します。 ・この時、圧縮されているファイルは自動で解凍されますが、圧縮ファイル内のフォルダ構成は再現されません。ファイルのみが解凍保存されます。 ・また、出力先フォルダに解凍保存する圧縮ファイル内のファイルと同名のファイルが存在する場合は無条件に上書きされます。

5. 6. 点検済情報ボックス

メイン画面の[点検済情報]ボックスには、国保連合会より受信した点検済情報が格納されます。受信したデータは、[添付確認]画面で指定フォルダへの格納、および印刷対象のファイルの印刷をすることができます。

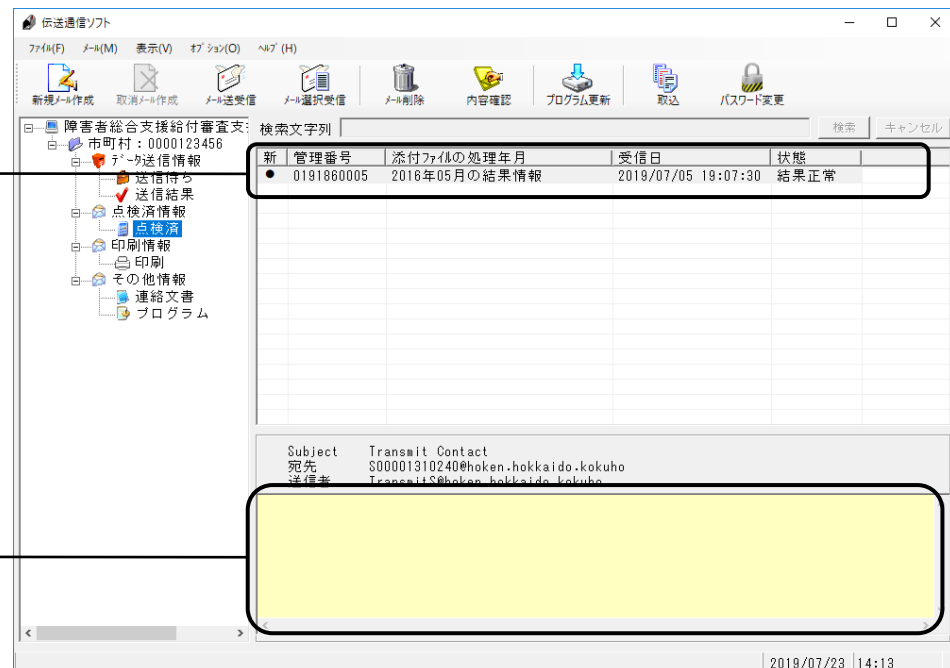
①[点検済情報]の[点検済]をクリックして、受信したメールの結果を表示します。

[結果正常]の場合は、国保連合会より受信した点検済情報データの処理年月が表示されます。



②表示したいメールをダブルクリックします。
または、ツールバーより[オプション(O)]→[内容確認(K)]をクリックすることでも同様の操作ができます。

暗号化された[点検済]のメールは「暗号化連絡電文」と表示されます。暗号化されていないメールは表示されません。



“添付ファイルの数”はメールに添付された圧縮ファイル数であり、一覧に表示される解凍後のファイルの数とは異なります

国保連合会より受信したファイルが確認できます。

＜連携システムが
[解凍保存機能]の場合＞

③[解凍保存機能]をチェックします。

④[保存先指定]をクリックして、ファイルを保存する先を指定します。

⑤[実行]をクリックして、一覧に表示されている全ファイルを保存します。

送付元特定番号(10桁)+日時(YYYYMMDDHHMMSS)	解凍後ファイル名	データ種別名
000013102420190705190727.zip	A1A0001.csv	事業所異動連絡票情報
000013102420190705190727.zip	A2A0001.csv	事業所訂正連絡票情報
000013102420190705190727.zip	A3A0001.csv	事業所情報更新結果情報

＜連携システムが
[帳票印刷機能]の場合＞
以下のデータ種別名の場合、
帳票印刷機能を選択します。

- ・一次審査済明細書等情報
- ・障害福祉サービス費等処遇改善助成金決定請求明細表情報
- ・障害児給付費等処遇改善助成金決定請求明細表情報
- ・一次審査済障害児通所給付費・入所給付費等請求書情報
- ・一次審査済介護給付費・訓練等給付費等請求書情報
- ・一次審査済特例介護給付費・特例訓練等給付費請求書情報

③[帳票印刷機能]をチェックします。

④保存先フォルダはシステムで規定しています。

⑤[実行]をクリックすると、「障害者総合支援版 帳票印刷機能」の画面が表示されます。

送付元特定番号(10桁)+日時(YYYYMMDDHHMMSS)	解凍後ファイル名	データ種別名
00001234560190705190727.zip	E7500001.csv	一次審査済明細書等情報
00001234560190705190727.zip	E3100001.csv	受給者情報更新結果情報

＜連携システム説明＞

＜項目＞	＜説明＞
解凍保存機能	・ メールに添付されている全てのファイルを、指定したフォルダに保存します。 ・ この時、圧縮されているファイルは自動で解凍されますが、圧縮ファイル内のフォルダ構成は再現されません。ファイルのみが解凍保存されます。 ・ また、出力先フォルダに解凍保存する圧縮ファイル内のファイルと同名のファイルが存在する場合は、無条件に上書きされます。
帳票印刷機能	・ メールに添付されている印刷対象のファイルを印刷プレビューまたはプリンタ出力できます。

障害者総合支援版 帳票印刷機能画面が表示されます。

[印刷対象フォルダ]はシステムで規定したフォルダ名が表示されます。

[解凍保存機能]で保存したフォルダを[フォルダ指定]ボタンで指定して、印刷することもできます。

⑥印刷プレビュー、またはプリンタ出力を選択します。
また、出力したいプリンタを選択します。

⑦出力帳票をソートして出力する場合は、[ソートする]を選択しソートキーおよび順序を選択します。
[ソートしない]を選択した場合は、受信したファイル内のレコードの順序で印刷します。

ソートキーは、最大3つまで指定できます。必ず第1キーから順番に指定してください。

⑧[対象区分]に「対象」と表示されているファイルは印刷できます。
印刷するファイルを選択します。
(印刷対象外は「対象外」と表示)

⑨[印刷(P)]をクリックすると、印刷プレビュー、プリンタ出力が実行されます。
(印刷プレビューの操作については「5.3.新規メール作成」の「エラーリスト」画面を参照)

正常に印刷されると結果欄に“○”と表示されます。

⑩[閉じる]をクリックするとメイン画面に戻ります。



[ソートする]を指定した場合、ソートした順序でプレビュー表示されます。
また、印刷実行時もソートした順序で印刷されます。

＜ソート機能説明＞

データ種別によりソートキーとして以下の項目を指定することができます。

- データ種別：A8A(障害福祉サービス費等処遇改善助成金決定請求明細表情報)
BHA(障害児給付費等処遇改善助成金決定請求明細表情報)
ソートキーの指定はできません。（ソートによる出力順序の変更により、事業所計の値が変わるため）
- データ種別：B72(一次審査済障害児通所給付費・入所給付費等請求書情報)
以下のソートキーの指定ができます。
 - ・サービス提供年月
 - ・事業所番号※ ソートは基本情報レコードの単位でグループ化してソートします。
- データ種別：E72(一次審査済介護給付費・訓練等給付費等請求書情報)
E73(一次審査済特例介護給付費・特例訓練等給付費請求書情報)
以下のソートキーの指定ができます。
 - ・サービス提供年月
 - ・事業所番号※ ソートは基本情報レコードの単位でグループ化してソートします。
- データ種別：B73(一次審査済明細書等情報)
E75(一次審査済明細書等情報)
以下のソートキーの指定ができます。
 - ・サービス提供年月
 - ・事業所番号：一次審査済利用者負担上限額管理結果票では、上限額管理事業所番号
 - ・受給者証番号
 - ・様式：一次審査済サービス提供実績記録票情報の場合は、入力識別番号＋様式種別番号※ ソートは基本情報レコードの単位でグループ化してソートします。
ただし、一次審査済サービス利用計画作成費請求書情報（明細情報）レコードはグループ化しません。

＜検索機能説明＞

①プレビュー画面では、メニューバーより、「望遠鏡」アイコンをクリックすることにより、検索機能を使用できます。

RPSEngine - NEL10_X.xml
774(F) 編集(E) 表示(V) 1/2 100% 外

一次審査済明細書等情報
(介護給付費・訓練等給付費請求明細書情報GH・CH以外)

市町村番号 助成自治体番号 受付年月 サービス提供年月 一次審査結果
123456 0 200710 200709 警告

受給者証番号 支給決定者氏名カナ 支給決定児童氏名カナ 利用者負担上乗月額① 就労継続支援A型受給者 障害支援区分
1312020017 テスト保険者 24,500 無し

請求事業者 利用者負担上限額管理 日中支援加算
事業所番号 地域区分 就労継続支援A型事業者 利用者負担上乗額 管理結果 管理結果額 日中活動先 事業所番号 当該事業所への通所日
1310010101 丙地 無し 0 0 0 0 0

日数欄

サービス種別	開始年月日	終了年月日	利用日数	入居日数	外出日数
92 知的発達障害	20070001	20070930	5	0	0

契約内容欄

決定サービスコード	契約支給量	契約開始年月日	契約終了年月日	事業者記入備考

給付明細欄

決定サービスコード	単位数	回数	サービス単位数	摘要
925601 認知発達更生訪問支援特別加算②	200	5	1,400	

A4用紙 210mm X 297mm

② 検索する条件を指定する画面が表示されます。
条件を入力します。

RPSEngine - NEL10_X.xml

ファイル(F) 編集(E) 表示(V)

1/2

156%

サービス提供年月

都道府県等番号／市町村番号

事業所番号

上限額管理事業所番号

受給者証番号

一次審査結果

様式

一次 (介護給付費・訓練等				
基本 項目 欄	市町村番号	助成自治体番号	受付年月	サ ー ビ ス 提供日
	123456	0	200710	20
	受給者証番号	支給決定者氏名カナ		
	1212020017	テスト保険者		
	請求事業名			
事業所番号	地域区分	就労継続支援A型事業所 見守り支援施設		
1310010101	丙地	無し		
日 数 欄	サービス提供			
	92	知的通所更生		
契 約 内 容 欄	決定サービスコード			

③ ◀(前方検索)、▶(後方検索)
のボタンをクリックすると、
検索条件に合致するページに
ジャンプします。

RPSEngine - NEL10_X.xml

ファイル(F) 編集(E) 表示(V)

1/2

156%

サービス提供年月

都道府県等番号／市町村番号

事業所番号

上限額管理事業所番号

受給者証番号

一次審査結果

様式

一次審査済明細書等情報 (介護給付費・訓練等給付費請求明細書情報GH・CH以外)									
基本 項目 欄	受給者証番号	助成自治体番号	サービス 提供年月	一次審査結果	利用者負担上乗率(%)	就労継続支援A型事業 所番号	障害支援区分		
	123456	0	200710	200709	無し	24,000	障害支援区分		
	受給者証番号	支給決定者氏名カナ							
	1212020017	テスト保険者							
	請求事業名				就労継続支援A型事業所		日中活動施設		
事業所番号	地域区分	就労継続支援A型事業所 見守り支援施設	利用開始日(西暦) サービス開始日	管理形態	管理形態	日中活動施設 受給者負担率	施設運営への 参加状況		
1310010101	丙地	無し	0	0	0	0	0		
日 数 欄	サービス提供				開始年月日	終了年月日	利用日数	入居日数	外出日数
	92	知的通所更生			20070901	20070930	9	0	0
契 約 内 容 欄	決定サービスコード				契約開始日	契約終了年月日	障害者総合支援法		
特 定 事 業 欄	決定サービスコード				要介護度	国保	サービス提供日数	施設	
	920001	知的通所更生施設(知的障害)			200	3	1,400		
サービス提供		92							合計
施設(要介護度)		知的通所更生	1						
サービス利用日数(日)		5							
施設利用日数		1,400							
要介護費		10,000 円/要介護							
給付率		90	100	100	100	100	100	100	1,400

A4縦 210mm X 297mm

＜検索条件について＞

データ種別により以下の項目を指定して検索することができます。

- データ種別：A8A(障害福祉サービス費等処遇改善助成金決定請求明細表情報)
BHA(障害児給付費等処遇改善助成金決定請求明細表情報)
 - ・事業所番号
 - ・証記載市町村番号
 - ・受給者証番号
 - ・サービス提供年月
- データ種別：B72(一次審査済障害児通所給付費・入所給付費等請求書情報)
 - ・事業所番号
 - ・サービス提供年月
 - ・一次審査結果（警告（重度）／返戻／警告／正常）
- データ種別：E72(一次審査済介護給付費・訓練等給付費等請求書情報)
E73(一次審査済特例介護給付費・特例訓練等給付費請求書情報)
 - ・事業所番号
 - ・サービス提供年月
 - ・一次審査結果（警告（重度）／返戻／警告／正常）
- データ種別：B73(一次審査済明細書等情報)
E75(一次審査済明細書等情報)
 - ・サービス提供年月
 - ・都道府県等番号／市町村番号
 - ・事業所番号
 - ・受給者証番号
 - ・一次審査結果（警告（重度）／過誤の取下／過誤／返戻／警告／正常）
 - ・上限額管理事業所（明細書）
 - ・様式（入力識別番号+様式種別番号）

※ 複数項目を検索条件に指定した場合、ANDの条件で検索します。

検索キーの入力方法は、直接入力する方法と、コンボボックスにて選択する方法があります。

■直接入力する検索方法

サービス提供年月が“200710”の帳票を検索する場合、以下のように指定します。

サービス提供年月
200710

サービス提供年月が“200710”または“200711”の帳票を検索する場合、以下のように指定します。

形式： OR(値, 値, 値, …)

サービス提供年月
OR(200710, 200711)

サービス提供年月が“200710”，“200711”以外の帳票を検索する場合、以下のように指定します。

形式： NOR(値, 値, 値, …)

サービス提供年月
NOR(200710, 200711)

■コンボボックスで選択する検索方法

様式のコンボボックスには、正式名称では長すぎるため、＜略称＞が表示されます。（次ページの「帳票様式一覧表」を参照してください。）

様式

※ コンボボックスで選択する検索方法の場合、ORやNORでつないだ検索は行えません。

帳票様式一覧表

No	<正式名称>	<略称>
一次審査済明細書等情報（データ種別=B73, E75 交換情報識別番号=B731, E751）		
1	介護給付費・訓練等給付費等明細書情報（GH以外） サービス提供年月が平成26年3月以前の場合、 介護給付費・訓練等給付費等明細書情報（GH・CH以外）	明細書情報
2	介護給付費・訓練等給付費等明細書情報（GH） サービス提供年月が平成26年3月以前の場合、 介護給付費・訓練等給付費等明細書情報（GH・CH）	明細書情報
3	特例介護給付費・特例訓練等給付費明細書情報	明細書情報
4	地域生活支援事業明細書情報	明細書情報
5	地域相談支援給付費明細書情報	明細書情報
6	障害児施設給付費明細書情報	明細書情報
7	障害児通所給付費・入所給付費等明細書情報	明細書情報
8	特例障害児通所給付費等明細書情報	明細書情報
9	サービス利用計画作成費請求書情報	サービス利用計画作成費
10	計画相談支援給付費請求書情報：明細情報	相談支援給付費
11	計画相談支援給付費請求書情報：サービス情報	相談支援給付費
12	特例計画相談支援給付費請求書情報：明細情報	相談支援給付費
13	特例計画相談支援給付費請求書情報：サービス情報	相談支援給付費
14	障害児相談支援給付費請求書情報：明細情報	相談支援給付費
15	障害児相談支援給付費請求書情報：サービス情報	相談支援給付費
16	特例障害児相談支援給付費請求書情報：明細情報	相談支援給付費
17	特例障害児相談支援給付費請求書情報：サービス情報	相談支援給付費
18	居宅介護サービス提供実績記録票情報（様式1）	実績記録票（様式1）
19	行動援護サービス提供実績記録票（様式2）	実績記録票（様式2）
20	重度訪問介護サービス提供実績記録票（様式3-1）	実績記録票（様式3-1）
21	重度訪問介護サービス提供実績記録票（様式3-2）	実績記録票（様式3-2）
22	重度障害者等包括支援サービス提供実績記録票（様式4）	実績記録票（様式4）
23	児童デイサービス提供実績記録票（様式5）	実績記録票（様式5）
24	短期入所サービス提供実績記録票（様式6）	実績記録票（様式6）
25	生活介護サービス提供実績記録票（様式7）	実績記録票（様式7）
26	共同生活介護サービス実績記録票（様式8）	実績記録票（様式8）
27	施設入所支援提供実績記録票（様式9）	実績記録票（様式9）
28	旧法施設支援（入所）提供実績記録票（様式10）	実績記録票（様式10）
29	旧法施設支援（通勤寮）提供実績記録票（様式11）	実績記録票（様式11）
30	旧法施設支援（通所）実績記録票（様式12）	実績記録票（様式12）
31	自立訓練（機能訓練）サービス提供実績記録票（様式13）	実績記録票（様式13）
32	自立訓練（生活訓練）サービス提供実績記録票（様式14）	実績記録票（様式14）
33	宿泊型自立訓練サービス提供実績記録票（様式15）	実績記録票（様式15）
34	就労移行支援提供実績記録票（様式16）	実績記録票（様式16）
35	就労継続支援提供実績記録票（様式17）	実績記録票（様式17）
36	共同生活援助サービス提供実績記録票（様式18-1） サービス提供年月が平成26年3月以前の場合、 共同生活援助サービス提供実績記録票（様式18）	実績記録票（様式18-1） 実績記録票（様式18）

帳票様式一覧表

No	＜正式名称＞	＜略称＞
一次審査済明細書等情報（データ種別=B73, E75 交換情報識別番号=B731, E751）		
37	共同生活援助サービス提供実績記録票（様式１８－２）	実績記録票（様式１８－２）
38	同行援護サービス提供実績記録票（様式１９）	実績記録票（様式１９）
39	地域移行支援提供実績記録票（様式２０）	実績記録票（様式２０）
40	地域定着支援提供実績記録票（様式２１）	実績記録票（様式２１）
41	就労定着支援提供実績記録票（様式２２）	実績記録票（様式２２）
42	自立生活援助提供実績記録票（様式２３）	実績記録票（様式２３）
43	障害児入所支援提供実績記録票（様式１）	実績記録票（様式１）
44	障害児施設支援（通所）提供実績記録票（様式２）	実績記録票（様式２）
45	児童発達支援提供実績記録票（様式３）	実績記録票（様式３）
46	医療型児童発達支援提供実績記録票（様式４）	実績記録票（様式４）
47	放課後等デイサービス提供実績記録票（様式５）	実績記録票（様式５）
48	保育所等訪問支援提供実績記録票（様式６）	実績記録票（様式６）
49	居宅訪問型児童発達支援提供実績記録票（様式７）	実績記録票（様式７）
50	利用者負担額上限額管理結果票	利用者負担額上限額管理結果票
51	利用者負担額上限額管理結果票（複数児童）	利用者負担額上限額管理結果票
障害福祉サービス費等処遇改善助成金決定請求明細表情報（データ種別=A8A 交換情報識別番号=A8A1）		
1	障害福祉サービス費等処遇改善助成金決定請求明細表情報(障害福祉サービス)	
障害児給付費等処遇改善助成金決定請求明細表情報（データ種別=BHA 交換情報識別番号=BHA1）		
1	障害福祉サービス費等処遇改善助成金決定請求明細表情報(障害児施設支援)	
一次審査済障害児通所給付費・入所給付費等請求書情報（データ種別=B72 交換情報識別番号=B721）		
1	一次審査済障害児通所給付費・入所給付費等請求書情報	
一次審査済介護給付費・訓練等給付費等請求書情報（データ種別=E72 交換情報識別番号=E721）		
1	一次審査済介護給付費・訓練等給付費等請求書情報	
一次審査済特例介護給付費・特例訓練等給付費請求書情報（データ種別=E73 交換情報識別番号=E731）		
1	一次審査済特例介護給付費・特例訓練等給付費請求書情報	

＜前方検索・後方検索について＞

検索条件を入力し、◀（前方検索）、▶（後方検索）のボタンをクリックすることで該当ページを表示します。

＜プレビュー対象データの順序＞

サービス提供年月（200710）	--- 1ページ目
サービス提供年月（200904）	--- 2ページ目
サービス提供年月（200810）	--- 3ページ目
サービス提供年月（200811）	--- 4ページ目
サービス提供年月（200812）	--- 5ページ目
サービス提供年月（200811）	--- 6ページ目
サービス提供年月（200904）	--- 7ページ目
サービス提供年月（200811）	--- 8ページ目

①プレビュー画面を起動した場合



サービス提供年月

2ページ目のサービス提供年月(200904)を表示

②検索条件に、サービス提供年月日に” 200904” と入力し、▶（後方検索）をクリックした場合



サービス提供年月
200904

2ページ目のサービス提供年月(200904)を表示

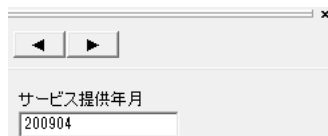
③続けて ▶（後方検索）をクリックした場合



サービス提供年月
200904

7ページ目のサービス提供年月(200904)を表示

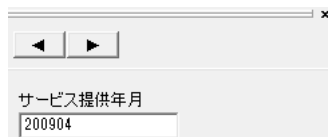
④7ページ目で、◀（前方検索）をクリックした場合



サービス提供年月
200904

2ページ目のサービス提供年月(200904)を表示

⑤7ページ目で、▶（後方検索）をクリックした場合



サービス提供年月
200904

7ページ以降にサービス提供年月(200904)がないため、先頭より検索し2ページ目を表示

プレビュー画面より、メニューバー[ファイル]→[印刷]を選択すると左記の画面が表示されます。また、ツールバーの[印刷]ボタンをクリックすることでも、同様の操作となります。

※ 検索した該当のページのみ印刷することも可能です。その場合、以下の①、②の手順となります。

①検索したページを印刷する場合、「印刷範囲」の「検索したページ」を選択後、[OK]ボタンをクリックしてください。

②[OK]ボタンをクリックします。

<プレビュー画面からの印刷>

前頁の<プレビュー対象データの順序>で、検索条件としてサービス提供年月に“200904”を入力した状態で「検索したページ」を選択して印刷した場合は、以下のページが出力されます。

<印刷対象データの順序>

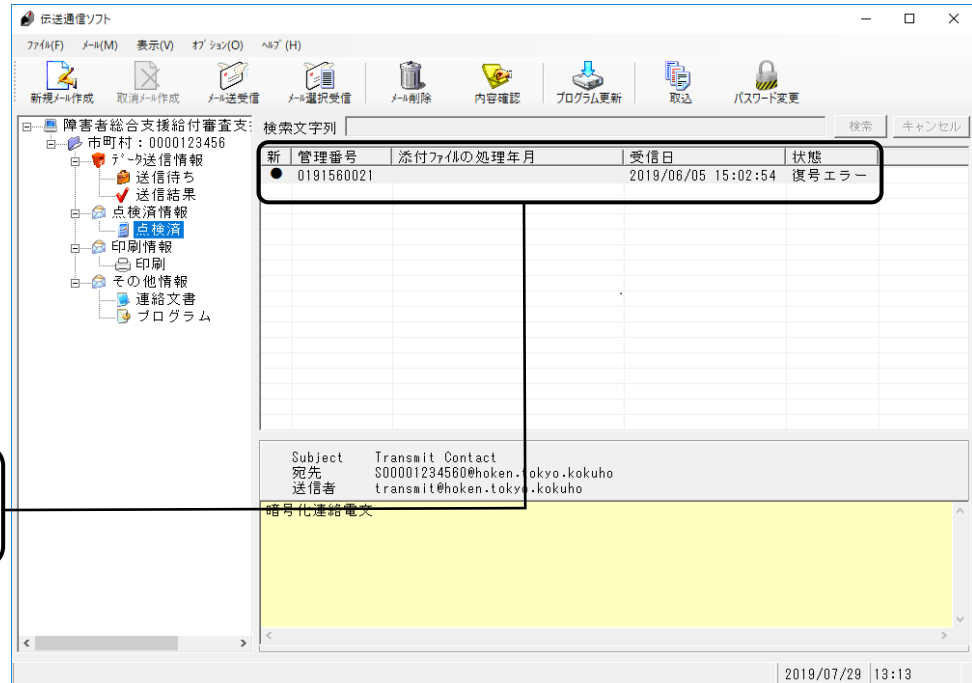
サービス提供年月（200904）	-- 1ページ目
サービス提供年月（200904）	-- 2ページ目

5. 7. 復号化エラー

通常、国保連合会から暗号化パスワードを指示された場合は、受信した障害者総合支援ファイルは暗号化されており、暗号鍵パスワードにて復号化を行います。

誤った暗号鍵パスワードをユーザ情報に設定している場合や、受信したデータが設定した暗号鍵パスワード以外で暗号化されたものは復号化エラーとなります。

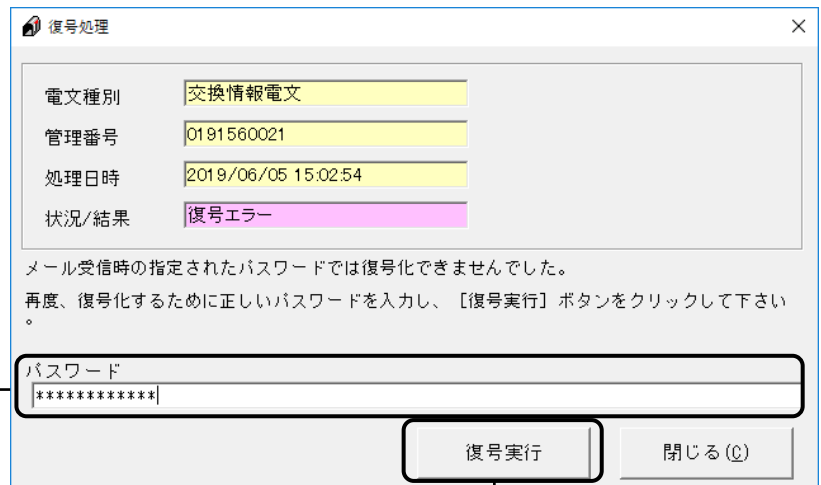
①[状態]が“復号エラー”になったメールをダブルクリックします。



[復号処理]画面にて、正しい暗号鍵パスワードを入力して復号化を行います。

②[パスワード]を入力します。

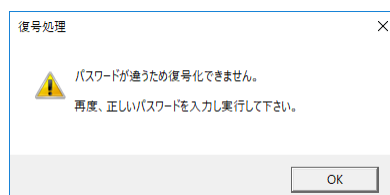
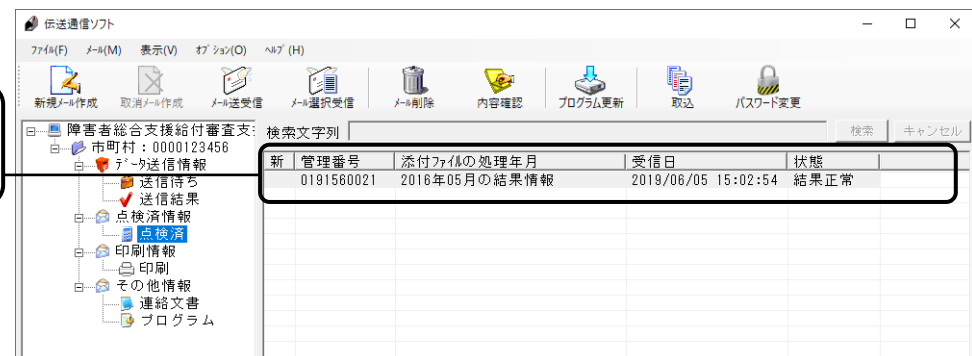
③[復号実行]ボタンをクリックします。



[添付ファイルの処理年月]が表示されて、[状態]が“結果正常”になります。

なお、[環境設定情報]にも正しい暗号鍵パスワードを設定してください。（詳細は「2. 2. 伝送通信ソフトのユーザ情報設定（障害者総合支援）」を参照してください。）

入力したパスワードが間違っていると右のメッセージが表示されますので、再度正しい暗号鍵パスワードを入力してください。



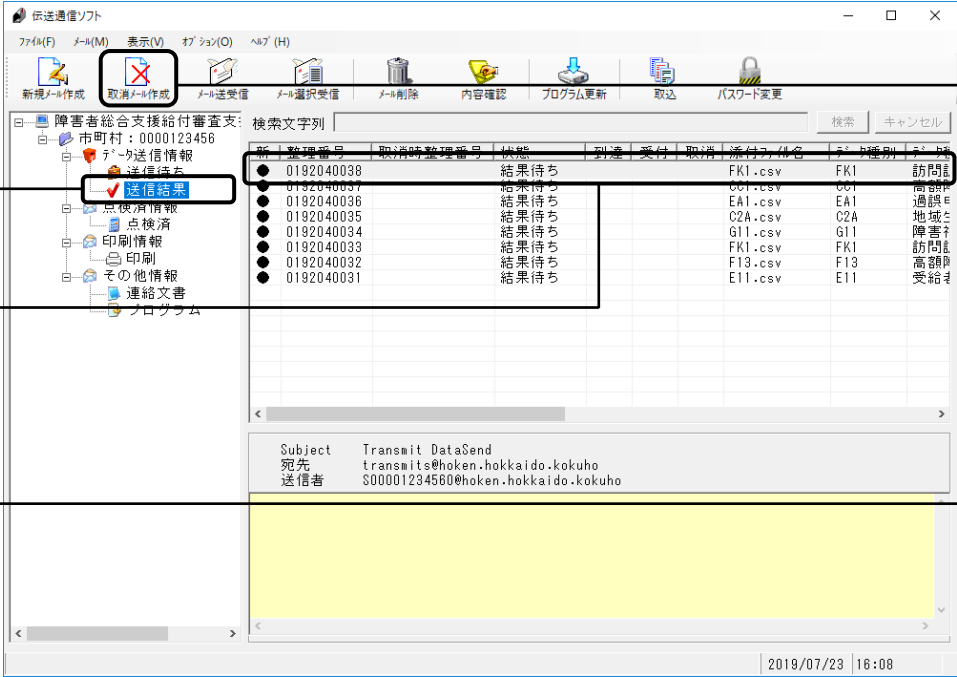
5. 8. 取消メール作成

[取消メール作成]は、[新規メール作成]で作成したデータ送信電文メール送信後に、送信したメールを取り消す機能です。
[取消メール作成]後に[メール送受信]を行い、国保連合会へ取消メールを送信します。
なお、国保連合会にて既にデータ送信電文メールに対する登録処理が行われていた場合には取消は行えず、取消メールの結果はエラーとなります。

①[送信結果]をクリックします。

②送信結果のファイル一覧から取り消すメールを選択します。

③[取消メール作成]をクリックします。
または、[ファイル(F)]→[取消メール作成(C)]でも同様の操作ができます。



[備考・1][備考・2]は、国保連合会には送信されません。メモ情報として自由に利用可能です。

取消メール作成

メールヘッダ情報

送信する電文種別

データ取消電文

整理番号

0192040039

取消対象整理番号

0192040038

備考・1

平成27年5月分 データ取り消し

備考・2

異動年月が誤っていたため削除

登録

閉じる(C)

④[登録]をクリックします。

取消メール作成で登録したメール情報は、[データ送信情報]の[送信待ち]ボックスに格納されます。

[新]項目の“●”は、今回新規で作成されたデータであることを示しています。
伝送通信ソフトを閉じると“●”は消えます。

伝送通信ソフト

ファイル(F) メール(M) 表示(V) オプション(O) ヘルプ(H)

新規メール作成

取消メール作成

メール送受信

メール選択受信

メール削除

内容確認

プログラム更新

取込

パスワード変更

障害者総合支援給付審査支:
白 市町村: 0000123456

送信待ち

送信済

点検済情報

点検済

印刷情報

印刷

その他情報

連絡文書

プログラム

検索文字列

検索

キャンセル

新	電文種別	整理番号	取消対象番号	作成日	添付ファイル名	データ種別
●	データ取消電文	0192040039	0192040038	2019/07/23 16:11:11		

Subject Transmit DataDelete
宛先 transmits@hoken.hokkaido.kokuho
送信者 S0000123456@hoken.hokkaido.kokuho

平成27年5月分 データ取り消し
異動年月が誤っていたため削除

2019/07/23 | 16:11

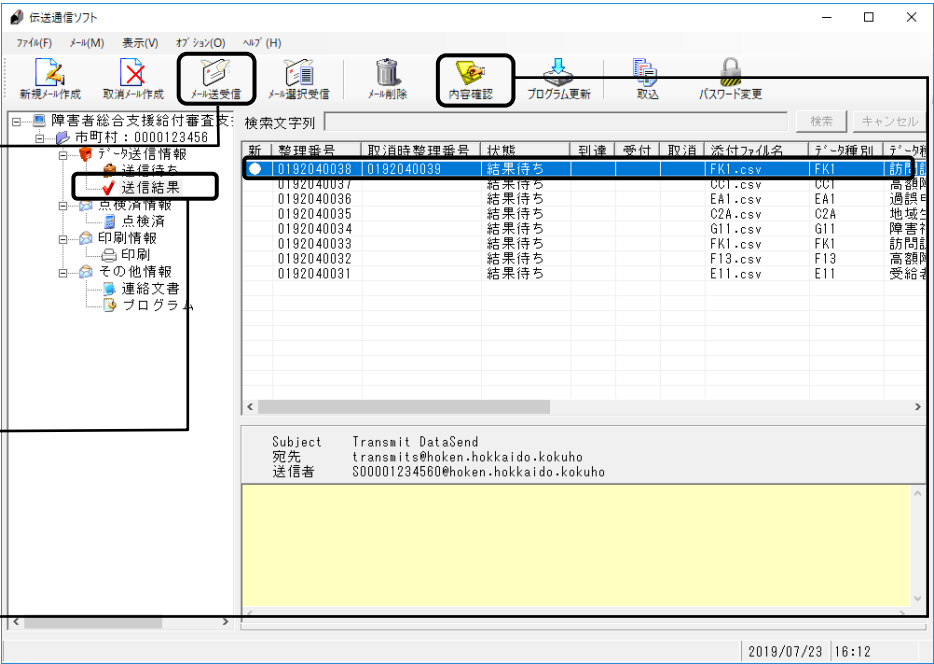
- 148 -

⑤[メール送受信]をクリックします。

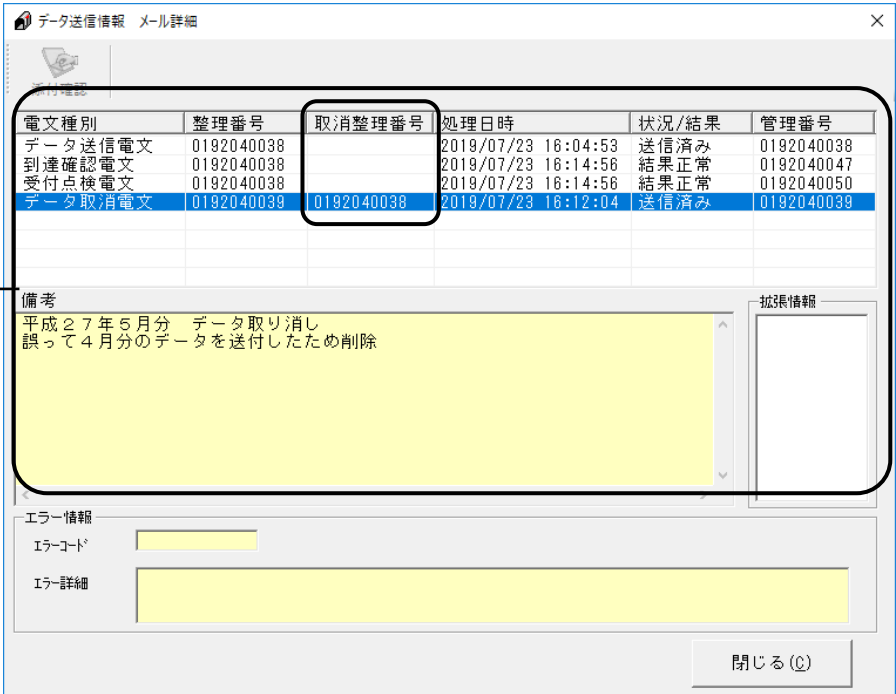
(詳細は「5. 4. メール送受信」を参照してください。)

⑥[送信結果]をクリックします。

⑦確認したい該当整理番号のメールを選択し、[内容確認]をクリックします。
また、確認したい該当整理番号のメールをダブルクリックしても同様の操作ができます。

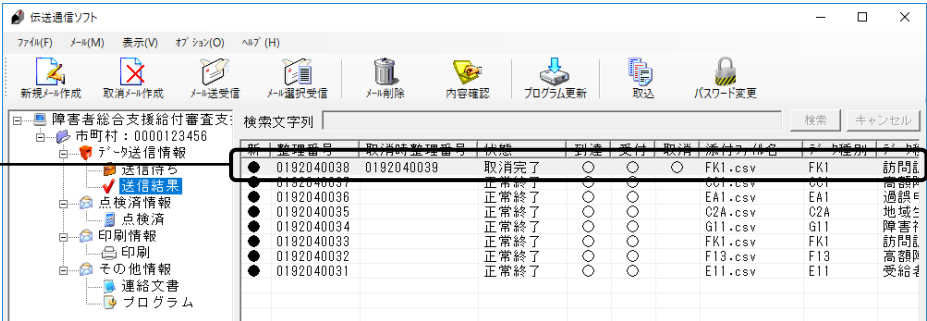


該当の整理番号に対する[メール詳細]画面が表示され、送信結果等を確認できます。



取消情報電文が結果正常で返信されると[状態]が“取消完了”、[取消]が“○”になります。

送信した結果は、30分間隔または、1日に1回(国保連合会の運用により時間が異なります)取消情報電文として返信されます。





注意

取消メールの注意

同じメールに対し、複数の取消メール送信は操作可能ですが、取消が成功したメールに対しての取消メールはエラーとなります。

＜補足説明＞
複数の取消メールを送信した場合

複数の取消メールを送信した場合、取消が正常に行われた取消メール以降のメールは、全てエラーとなりますが、1度でも取消メールが結果正常となった場合、メールの取消は成功しているため「取消」欄には「○」が表示されます。

伝送通信ソフト

ファイル(F) メール(M) 表示(V) オプション(O) ヘルプ(H)

新規メール作成 取消メール作成 メール送信 メール選択受信 メール削除 内容確認 プログラム更新 取込 パスワード変更

障害者総合支援給付審査支 市町村：0000123456

送信待ち 送信結果 点検済 印刷情報 その他情報 連絡文書 プログラム

検索文字列

新	整理番号	取消時整理番号	状態	到達	受付	取消	添付ファイル名	データ種別	データ
●	0192040038	0192040039	取消完了	○	○	○	FK1.csv	FK1	訪問
●	0192040037		正常終了	○	○		CO1.csv	CO1	高額
●	0192040036		正常終了	○	○		EA1.csv	EA1	過誤
●	0192040035		正常終了	○	○		C2A.csv	C2A	地域
●	0192040034		正常終了	○	○		G11.csv	G11	障害
●	0192040033		正常終了	○	○		FK1.csv	FK1	訪問
●	0192040032		正常終了	○	○		F13.csv	F13	高額
●	0192040031		正常終了	○	○		E11.csv	E11	受給
●	0192040002		エラー終了	×	○		MailTest.txt		

Subject Transmit DataSend
宛先 transmits@hoken.hokkaido.kokuho
送信者 S00001234560@hoken.hokkaido.kokuho

2019/07/29 13:01

最初に送信した取消メールが結果正常のため、2通目の取消メールが結果エラーでもメール取消は成功しています。

データ送信情報 メール詳細

添付確認

電文種別	整理番号	取消整理番号	処理日時	状況/結果	管理番号
データ送信電文	0192040038		2019/07/19 15:59:48	送信済み	0192040038
到達確認電文	0192040038		2019/07/19 16:00:31	結果正常	0192000087
受付点検電文	0192040038		2019/07/19 16:00:31	結果正常	0192000088
データ取消電文	0192032014	0192040038	2019/07/22 19:57:51	送信済み	0192032014
取消情報電文	0192032014	0192040038	2019/07/22 19:59:16	結果正常	0192032015
データ取消電文	0192032017	0192040038	2019/07/22 20:12:12	送信済み	0192032017
取消情報電文	0192032017	0192040038	2019/07/22 20:12:49	結果エラー	0192032018

備考

拡張情報

エラー情報

エラーコード N40103

エラー詳細 データ取り消し電文の取消・整理番号に該当するデータ送信情報が存在しません。(削除する該当のデータ送信電文がない)

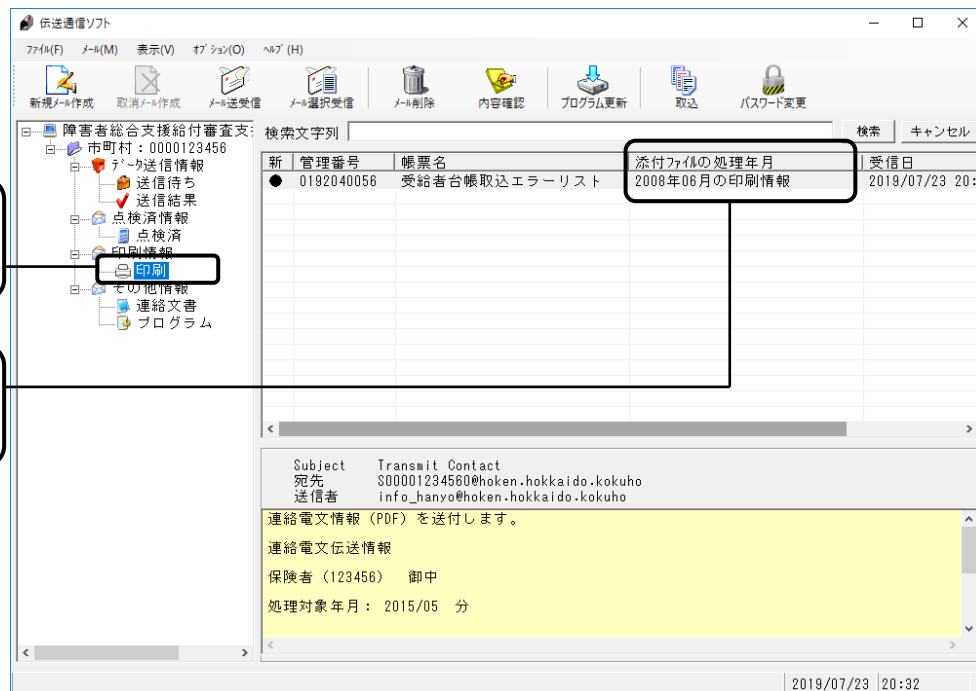
閉じる(C)

5. 9. 印刷情報ボックス

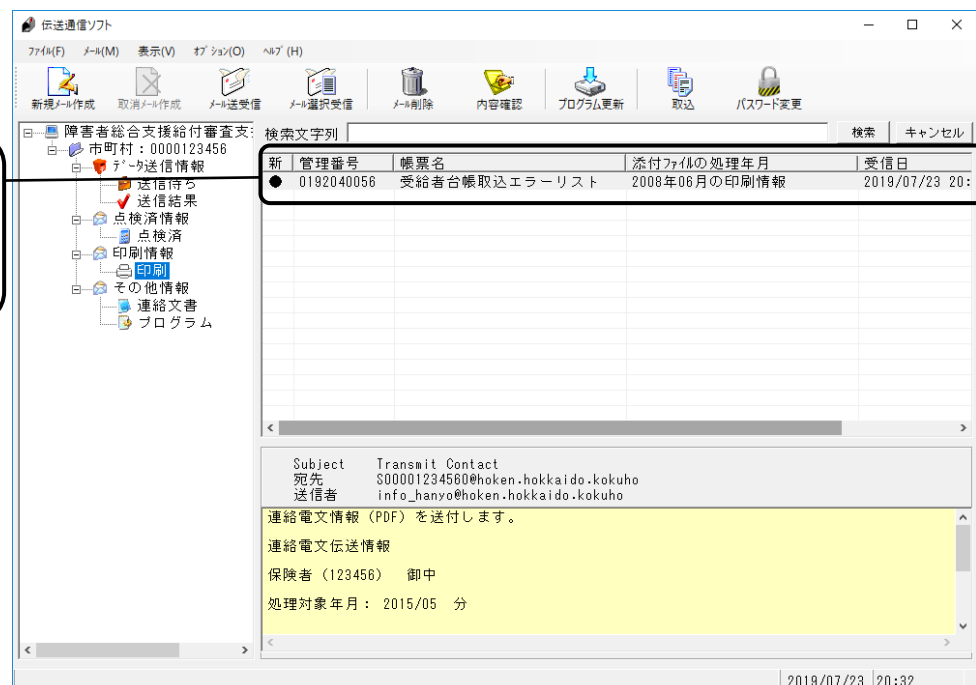
メイン画面の[印刷情報]ボックスには、国保連合会より受信した印刷情報のメールが格納されます。[印刷情報]画面にてPDFファイルの表示と印刷、指定フォルダへファイルの保存を行うことができます。

①[印刷情報]の[印刷]をクリックして、受信したメールの結果を表示します。

国保連合会より受信した印刷情報の処理年月が表示されます。



②表示したいメールをダブルクリックします。
または、ツールバーより[内容確認]をクリックすることでも同様の操作ができます。



“添付ファイルの数” はメールに添付された圧縮ファイル数であり、一覧に表示されている解凍後のPDFファイルの数とは異なります。

印刷情報のファイルをダブルクリックすることで、PDFファイルを表示することができます。

③[解凍保存機能]または[保存機能]を選択した時、[保存先指定]をクリックして、ファイルを保存する先を指定します。

④[実行]をクリックして、一覧に表示されている全ファイルを保存します。

印刷情報

処理対象メール

電文種別

印刷情報電文

管理番号

0192040056

処理日時

2019/07/23 20:21:06

添付ファイルの数

1

メール情報

連絡電文情報(PDF)を送付します。

連絡電文伝送情報

印刷情報

ECA_200806_000

連携システム

解凍保存機能

保存機能

印刷情報保存先フォルダ

保存先指定

C:\WNA01\fileSW出力

実行

閉じる(Q)

＜連携システム説明＞

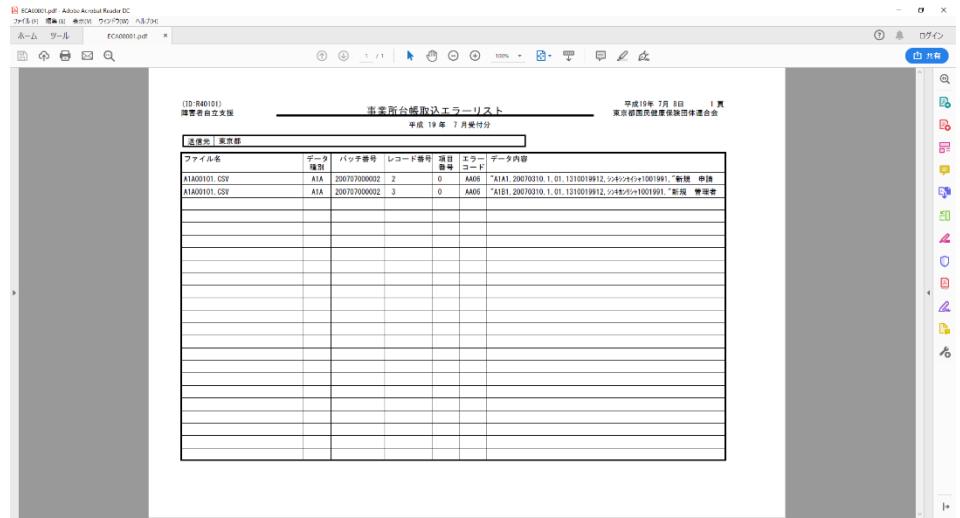
＜項目＞	＜説明＞
解凍保存機能	・メールに添付されている全てのファイルを、指定したフォルダに解凍して保存します。 ・この時、圧縮されているファイルは自動で解凍されますが、圧縮ファイル内のフォルダ構成は再現されません。ファイルのみが解凍保存されます。 ・また、出力先フォルダに解凍保存する圧縮ファイル内のファイルと同名のファイルが存在する場合は、無条件に上書きされます。
保存機能	・メールに添付されている全てのファイルを、指定したフォルダにそのまま保存します。 ・圧縮されているファイルは解凍されません。 ・保存先フォルダに同名のファイルが存在する場合は、無条件に上書きされます。



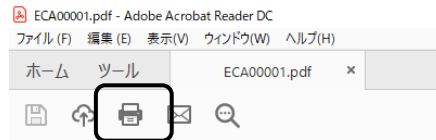
注意

Adobe Reader (PDF表示) の注意
必ずAdobe Reader画面を閉じた後で、[印刷情報]画面を閉じてください。

＜Adobe Reader (PDF表示) 画面＞



＜プリンタへ出力＞
プリンタアイコンをクリック
すると、印刷出力画面が表示
されます。



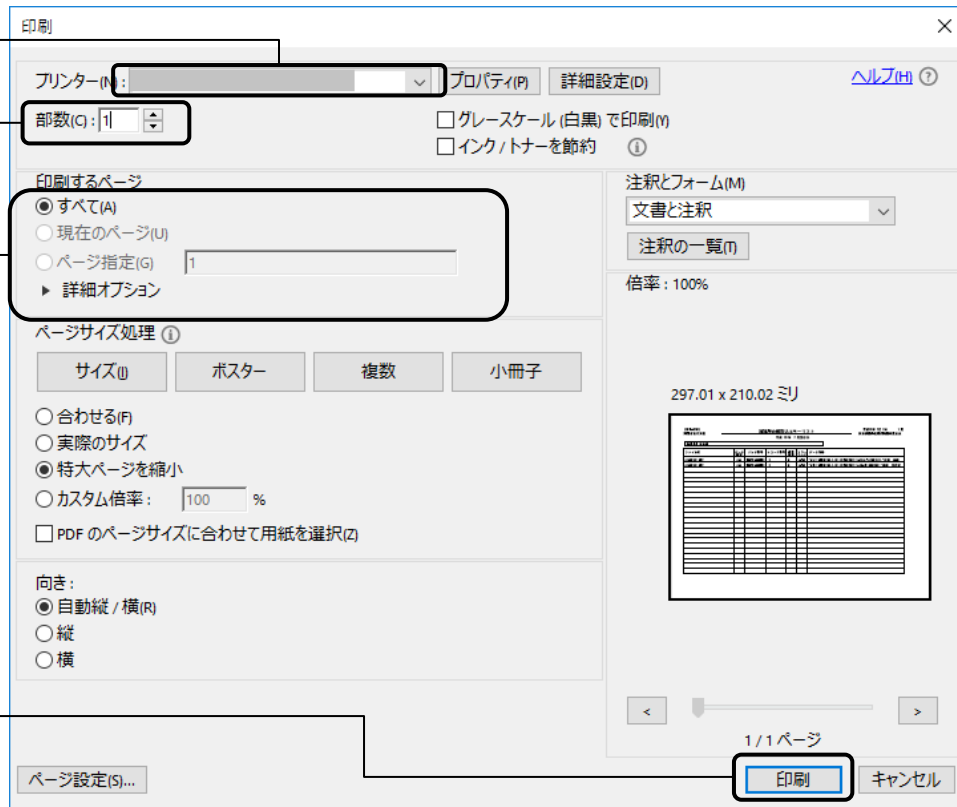
プリンタアイコンをクリック
します。

印刷するプリンタを選択します。

印刷部数を選択します。

印刷範囲を選択します。

[印刷]をクリックします。



＜ページ送り＞
先頭ページ／前ページ／
指定ページ／次ページ／最終
ページの表示ができます。

前ページを表示します。

次ページを表示します。

指定ページを表示します。

＜表示の拡大／縮小＞
表示しているページの拡大と
縮小ができます。

縮小表示します。

拡大表示します。

表示倍率の指定ができます。



5. 10. 連絡文書ボックス

メイン画面の[連絡文書]ボックスには、国保連合会より受信した連絡文書メールの結果が格納されます。受信したデータは、[添付確認]画面で指定フォルダへの格納、および印刷対象のファイルの印刷をすることができます。

①[連絡文書]をクリックして、受信したメールの結果を表示します。

②表示したいメールをダブルクリックします。
または、ツールバーより[オプション(O)]→[内容確認(K)]をクリックすることでも同様の操作ができます。

“添付ファイルの数”はメールに添付されたファイル数であり、解凍後のファイル数とは異なります。

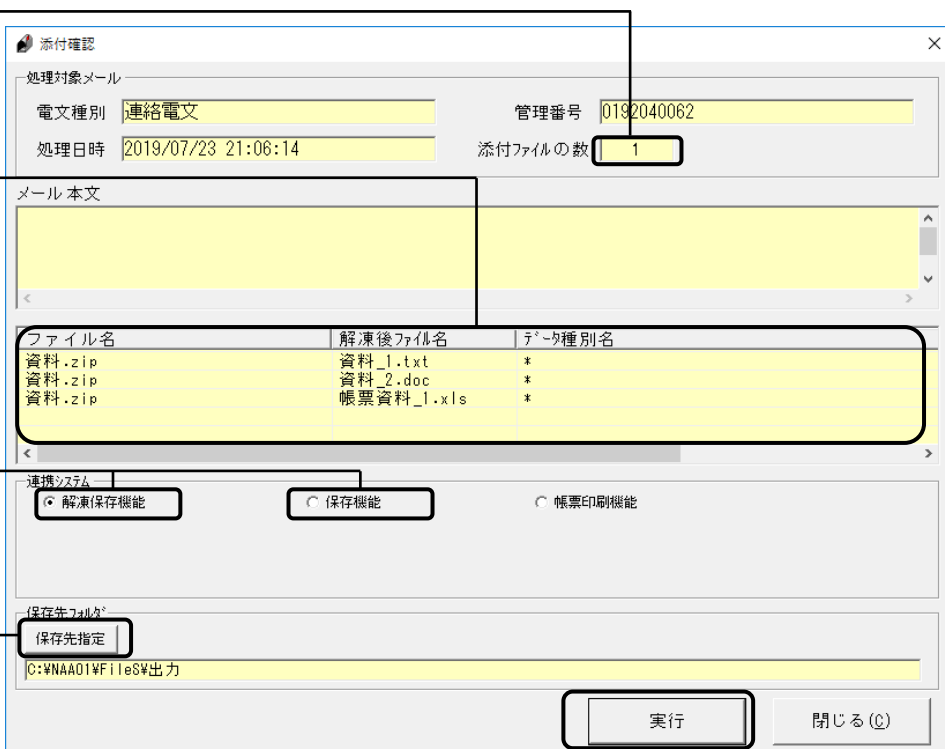
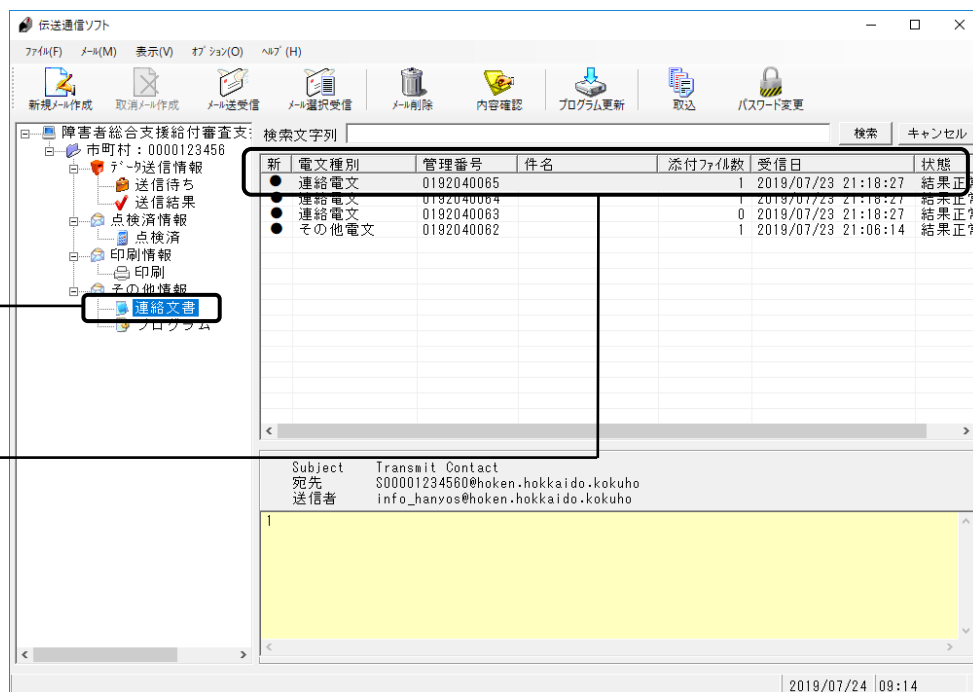
国保連合会より受信した添付ファイルが確認できます。

連絡文書メールの場合、データ種別名は「*」と表示されます。

③[解凍保存機能]または[保存機能]をチェックします。

④[保存先指定]をクリックして、ファイルを保存する先を指定します。

⑤[実行]をクリックして、一覧に表示されている全ファイルを保存します。



【帳票印刷機能】について

通常は連絡電文に印刷対象のファイルを添付されることはありません。連合会より連絡電文に印刷対象のファイルを添付した旨の連絡があった場合に使用してください。

【帳票印刷機能】の操作は「5. 6. 点検済情報ボックス」を参照してください。

<連携システムが [高額合算 (国保データ) 解凍保存機能] の場合>

連絡電文で送付された高額合算 (国保) の交換情報を高額合算エントリー機能に取り込むには、高額合算 (国保データ) 解凍保存機能を選択します。

- ③ [高額合算 (国保データ) 解凍保存機能] をチェックします。
- ④ [保存先指定] をクリックして、ファイルを保存する先を指定します。
- ⑤ [実行] をクリックして、一覧に表示されている全ファイルを保存します。

添付確認

処理対象メール

電文種別 連絡電文 管理番号 0192040063 処理日時 2019/07/23 21:18:27 添付ファイルの数 1

メール本文

ファイル名	解凍後ファイル名	データ種別名
123456_0_20150514_37H.zip	37H00001.csv	*

連携システム

☒ 解凍保存機能

☐ 保存機能

☐ 帳票印刷機能

☒ 高額合算 (国保データ) 解凍保存機能

保存先フォルダ

保存先指定

IC:YNKA01¥国保¥入力

実行

閉じる (C)

<連携システム説明>

<項目>	<説明>
解凍保存機能	・メールに添付されている全てのファイルを、指定したフォルダに解凍して保存します。添付確認画面の「解凍後ファイル名」に表示されているファイル名で保存されます。 (例) 送信元からの添付ファイル 「123456_0_YYYYMMDD_0001.ZIP」を保存する場合 保存されるファイル名 「123456_0_YYYYMMDD_0001.ZIP」 ・この時、圧縮されているファイルは自動で解凍されますが、圧縮ファイル内のフォルダ構成は再現されません。ファイルのみが解凍保存されます。 ・また、保存先フォルダに解凍保存する圧縮ファイル内のファイルと同名のファイルが存在する場合は、無条件に上書きされます。
保存機能	・メールに添付されている全てのファイルを、指定したフォルダにそのまま保存します。 添付確認画面の「ファイル名」に表示されているファイル名で保存されます。 ※先頭に通番等が付与されたファイル名で保存されます。 (例) 送信元からの添付ファイル 「123456_0_YYYYMMDD_0001.ZIP」を保存する場合 保存されるファイル名 「001_123456_0_YYYYMMDD_0001ZIP.ZIP」 ・圧縮されているファイルは解凍されません。 ・保存先フォルダに同名のファイルが存在する場合は、無条件に上書きされます。
帳票印刷機能	・メールに添付されている印刷対象のファイルを印刷プレビューまたはプリンタ出力できます。
高額合算 (国保データ) 解凍保存機能	・メールに添付されている全てのファイルを、指定したフォルダ（高額合算エントリー機能の入力フォルダ）に保存します。 ・保存先フォルダに解凍保存する圧縮ファイル内のファイルと同名のファイルが存在する場合は、無条件に上書きされます。 ・高額合算エントリー機能を起動し、保存したファイルを取り込む操作を行ってください。

5. 1 1. メール削除

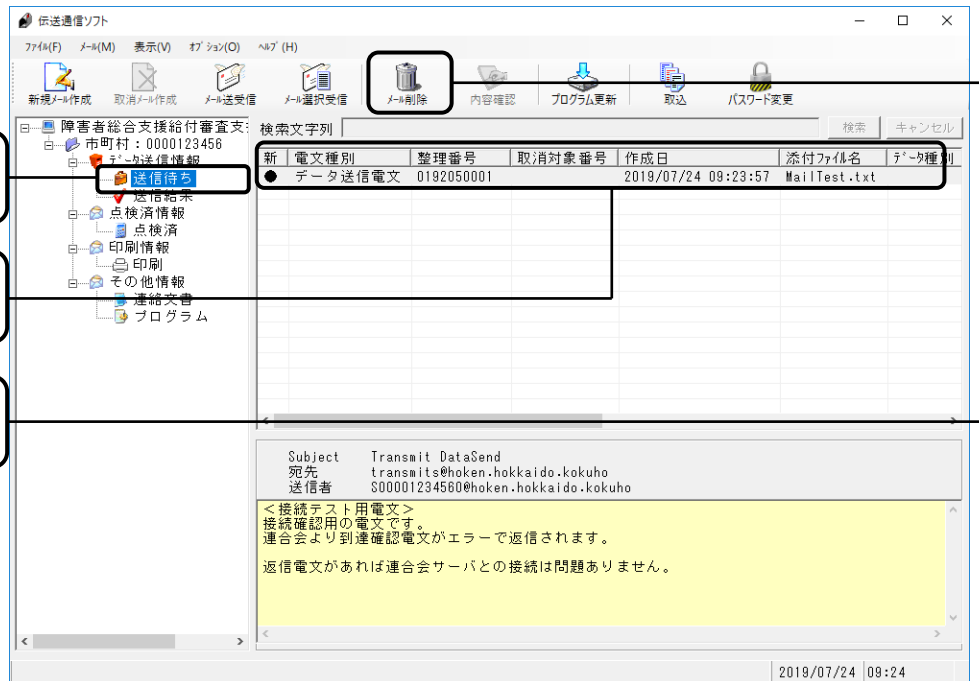
「メール削除」は、「新規メール作成」または「取消メール作成」で作成した送信待ちメールを送信前に削除したいとき、および各ボックスに格納されたメールを削除するときに使用する機能です。

＜送信待ちメールを削除する場合＞

①「[送信待ち]」をクリックします。

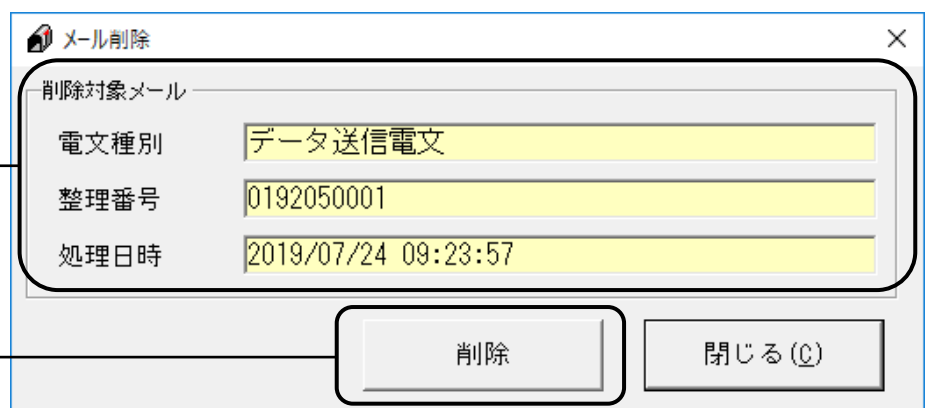
②送信待ちのファイル一覧から削除するメールを選択します。

③「メール削除」をクリックします。

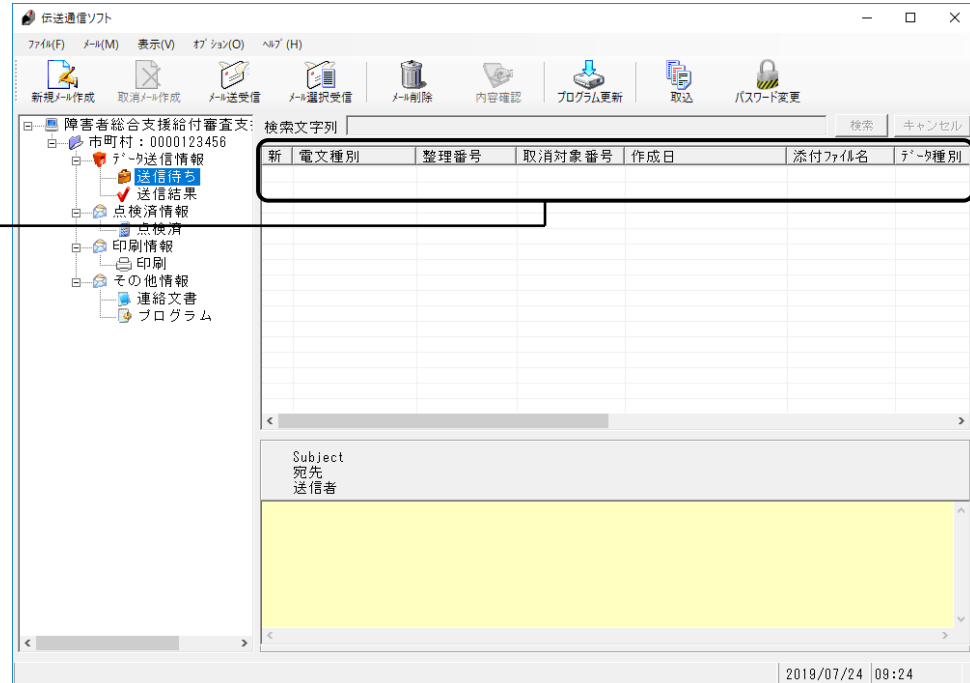


削除するメール情報が表示されます。

④「削除」をクリックします。



削除したメールが無いことを確認します。



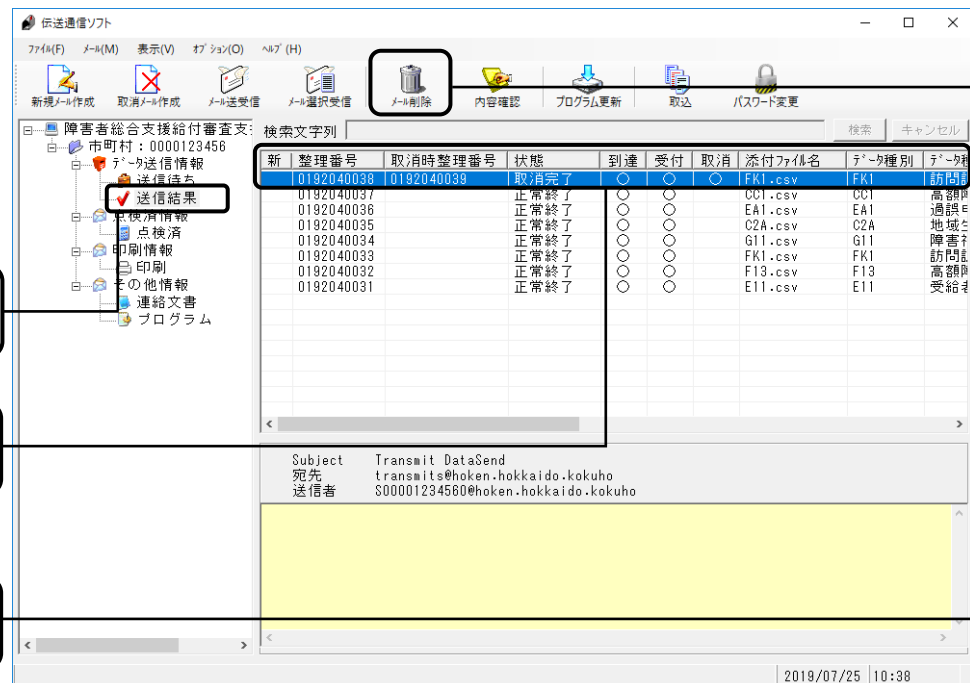
<送信済のメールを削除する場合>

同様にデータ送信電文情報についても[送信結果]ボックスを選択し、削除するメールを選択後、[メール削除]ボタンをクリックすることで削除できます。

①[送信結果]をクリックします。

②送信結果のファイル一覧から削除するメールを選択します。

③[メール削除]をクリックします。



⚠ 注意

メール削除の注意

[送信結果]ボックスの状態が“結果待ち”のものは削除しないでください。国保連合会より到達確認、受付点検、取消情報などの返信電文が返された時に、格納できなくなります。もし誤って削除された場合は、[メール送受信]画面に次のメッセージが表示されます。

「受信処理でエラーが発生しました。 Code=-1 Reason=送信結果情報(N0005_SENDBL)テーブルにキーが存在しません。」

このエラーメッセージが表示された場合は、受付結果の状況を国保連合会に確認してください。

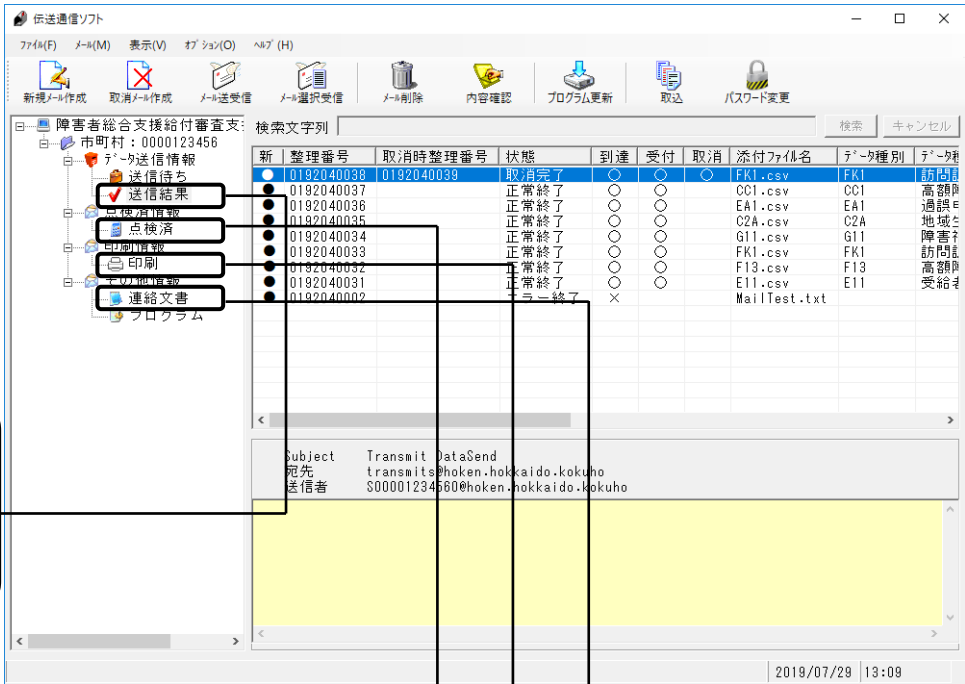
[送信結果]、[点検済情報]、
[印刷情報]、[連絡文書]
ボックスを選択してメールの
削除を行う場合、それぞれの
メールをダブルクリックして
表示される詳細も全て削除
されます。

【送信結果】
選択したメールに対する到達確認
情報、受付点検情報、取消情報、
受付点検情報に添付されている
拡張情報ファイルも全て削除
されます。

【点検済】
点検済情報に添付されている
ファイルも全て削除されます。
ただし、[解凍保存機能]を使用
してファイルを保存した場合は、
保存先に残ります。

【印刷】
印刷電文に添付されている
ファイルも全て削除されます。
ただし、[解凍保存機能]または
[保存機能]を使用してファイル
を保存した場合は、保存先に残
ります。

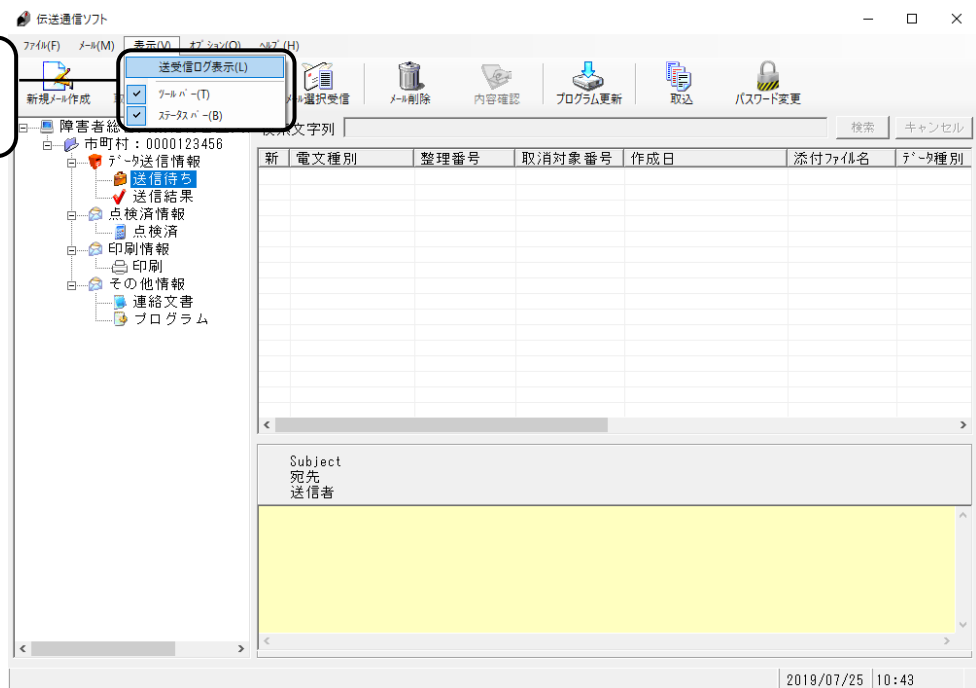
【連絡文書】
連絡情報に添付されている
ファイルも全て削除されます。
ただし、[解凍保存機能]または
[保存機能]を使用してファイル
を保存した場合は、保存先に残
ります。



5. 12. 送受信ログ表示機能

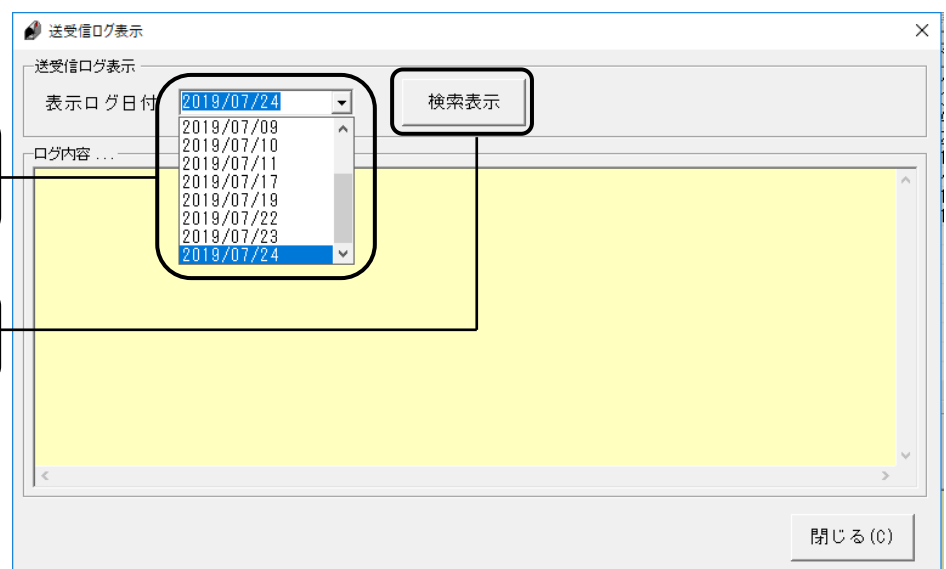
データの送受信を行ったときに画面に表示されるログを、後から参照したい場合には送受信ログの表示機能を使います。

①メニューバーの[表示(V)]→[送受信ログ表示(L)]をクリックします。

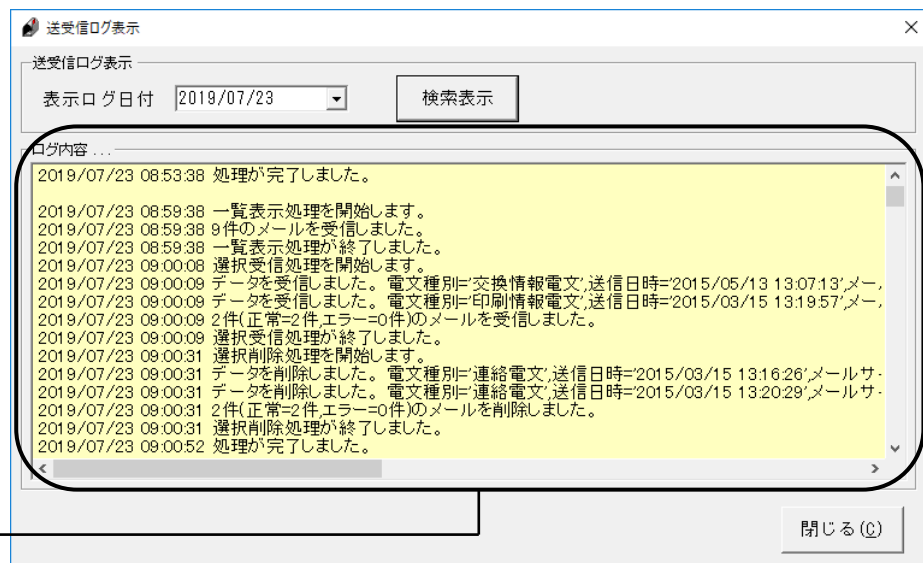


②[表示ログ日付]より送受信ログを参照したい日付を選択します。

③[検索表示]をクリックします。

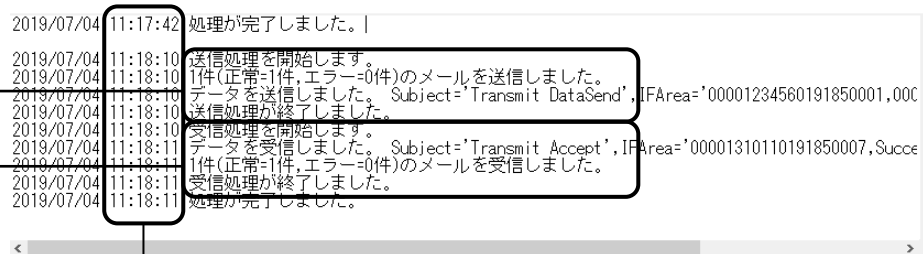


送受信ログは、この伝送通信ソフトで送受信した全てのログが表示されます。



選択した日付のログを画面に表示します。

<メール送受信の場合のログ>



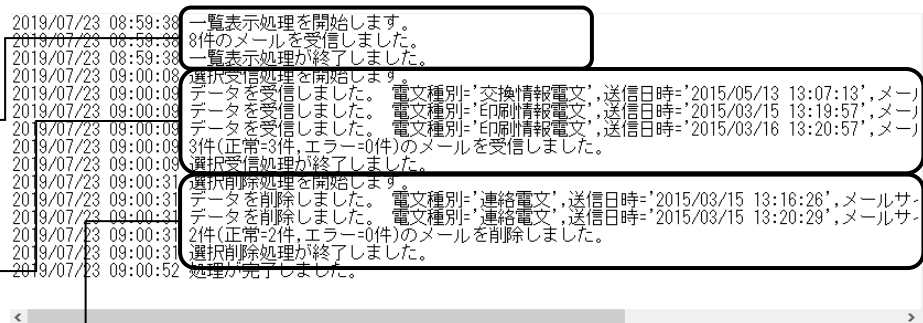
送信したメールと件数を示します。

受信したメールと件数を示します。

送受信した時間を示します。

<メール選択受信の場合のログ>

※メール選択受信については、「5. 19. メール選択受信」を参照してください。



一覧表示処理にて受信した、メールの件数を示します。

選択受信処理にて受信した、メールの電文種別、送信日時、メールサイズ及びメールの件数を示します。

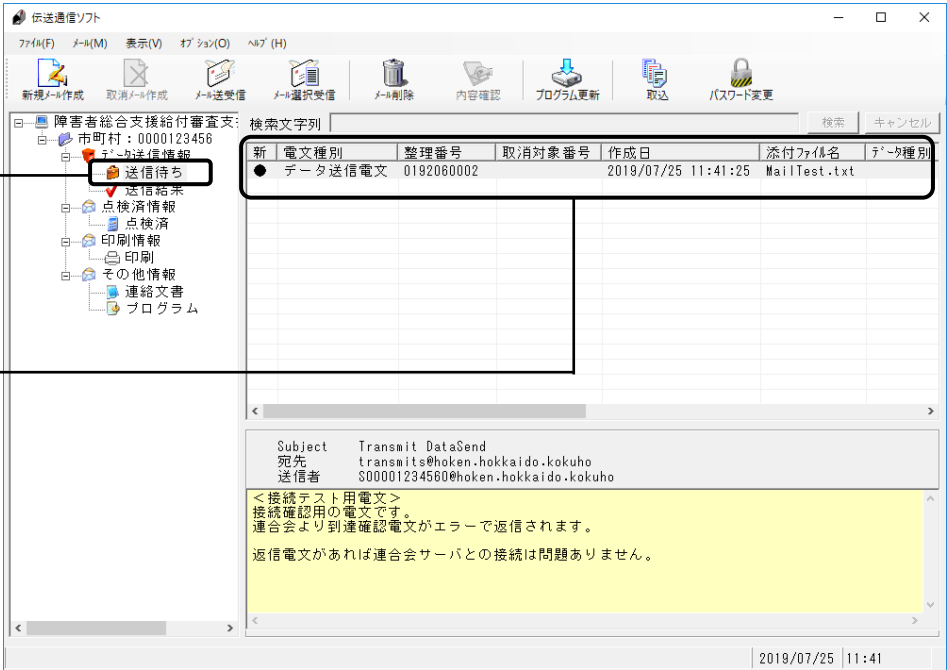
選択削除処理にて削除した、メールの電文種別、送信日時、メールサイズ、件名及びメールの件数を示します。



2ヶ月以前のログはシステムで自動的に削除します。送受信ログ表示機能で参照できるログは現在から2ヶ月前までです。

テストメール作成で登録したメール情報は、[データ送信情報]の[送信待ち]ボックスに格納されます。

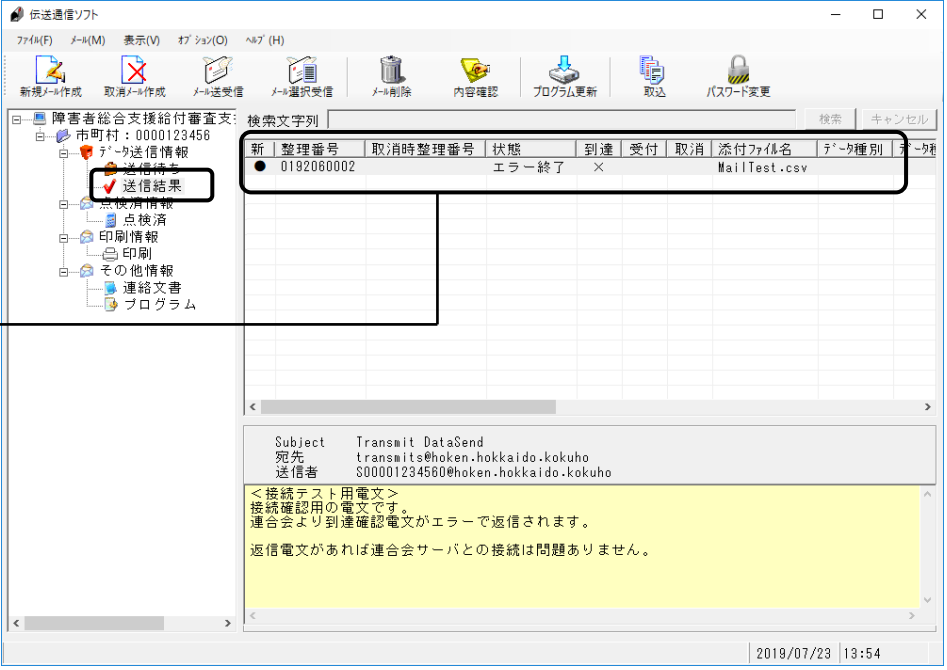
[新]項目の“●”は、今回新規で作成されたデータであることを示しています。



この後に、[メール送受信]でメール送信を実行すると、接続テスト用のメールが送信されます。（詳細は「5. 4. メール送受信」を参照してください。）

送信した結果は、30分間隔または、1日に1回(国保連合会の運用により時間が異なります)到達確認電文として返信されますが、テストメールの為エラーとなります。

[送信結果]ボックスで、テストメールの[状態]が“エラー終了”[到達]が“×”になります。



5. 14. エントリー機能データ取込

エントリー機能データ取込は、障害者総合支援エントリー機能で作成した送信可能ファイルを取込み、国保連合会への送信メールを作成する機能です。
（同一PC内にエントリー機能がインストールされている必要があります。）

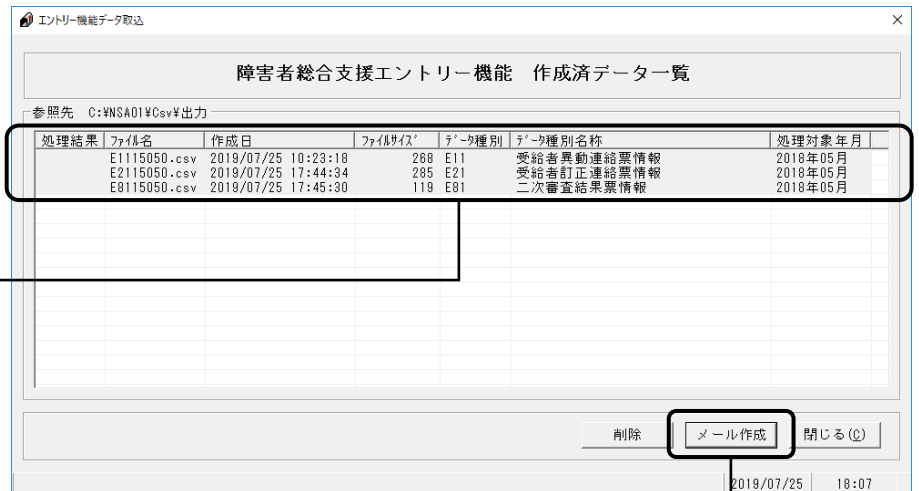
データ送信電文メール作成

① ツールバーの[取込]をクリックします。
メニューバーの[ファイル(F)]→[取込(T)]でも同様の操作ができます。



障害者総合支援ユーザで、伝送通信ソフトにログオンした際、送信可能ファイルがある場合には自動で表示されます。その場合①の操作は不要のため、②の操作から行ってください

② 作成済データ一覧から送信するファイルを選択します。
（複数選択できます）



③ [メール作成]をクリックします。

■伝送通信ソフト ログオン時の表示について

障害者総合支援ユーザで伝送通信ソフトにログオンした場合、メイン画面の起動と共に自動的に作成済データ一覧画面が表示されます。ただし、下記の条件を満たす送信可能ファイルが存在しない場合は、表示されません。

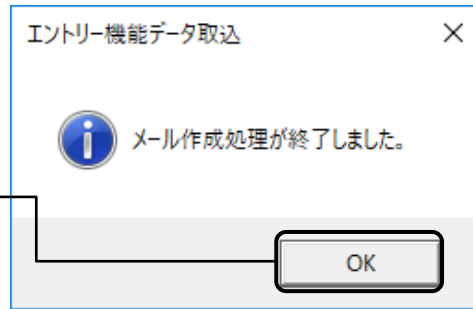
■一覧表示の対象となるファイルの条件

障害者総合支援エントリー機能の環境情報設定画面で指定された出力フォルダから、以下の条件を満たす送信可能ファイルが一覧表示されます。

- ・ ログオン時のユーザIDと同じ都道府県番号（または市町村番号）をコントロールレコードにもつファイル。
- ・ 障害者総合支援エントリー機能の送信可能ファイル作成画面で、媒体区分に「1:伝送」を指定して作成されたファイル。

④[OK]をクリックします。

処理結果が全て「×」の場合でもこのメッセージが表示されます。



メール作成の処理結果が表示されます。

○：正常

×：エラー

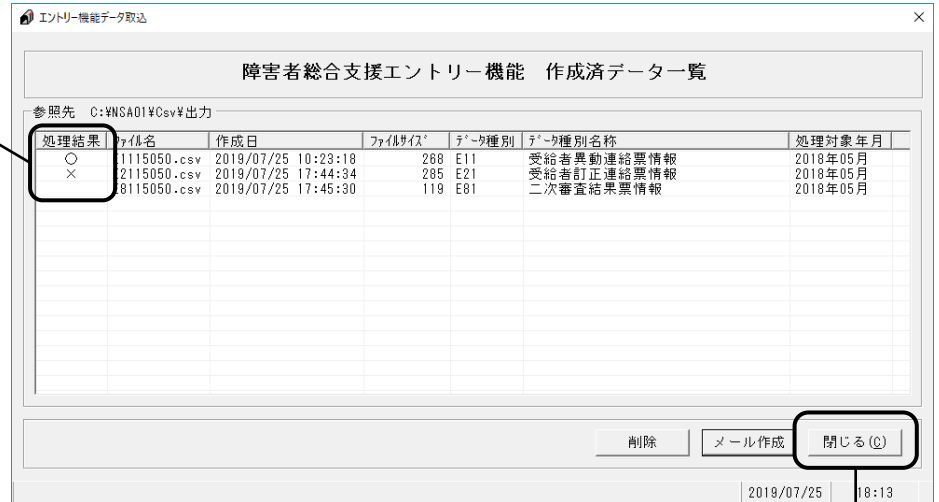
空白：未作成

※「×：エラー」となるケースについては次ページを参照してください。

「○」のものを選択して再度「メール作成」をすることはできません

一旦閉じて、再度メイン画面の「取込」ボタンを押して作成済みデータ一覧画面を再表示させた際には、処理結果は全て空欄で表示されます。

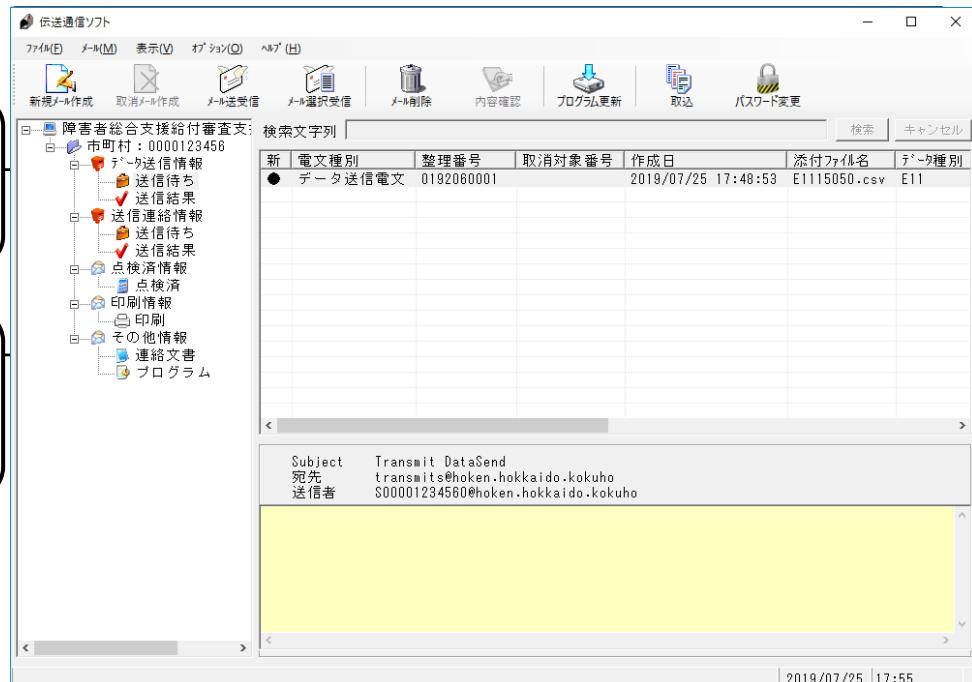
また、一度「○：正常」となったデータは表示されません。



⑤[閉じる]をクリックします。

メール作成で登録したメール情報は、[データ送信情報]の[送信待ち]ボックスに格納されます。

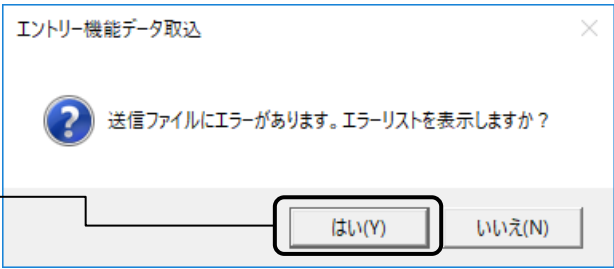
[新]項目の“●”は、今回新規に作成されたデータであることを示しています。伝送通信ソフトを終了させることにより“●”は消えます。



（メール送信の操作については、「5. 4. メール送受信」を参照）

作成済データ一覧画面の[メール作成]で、添付ファイルにエラーがある場合、右のメッセージが表示されます。
この時、[はい]をクリックするとエラーリストが表示されます。

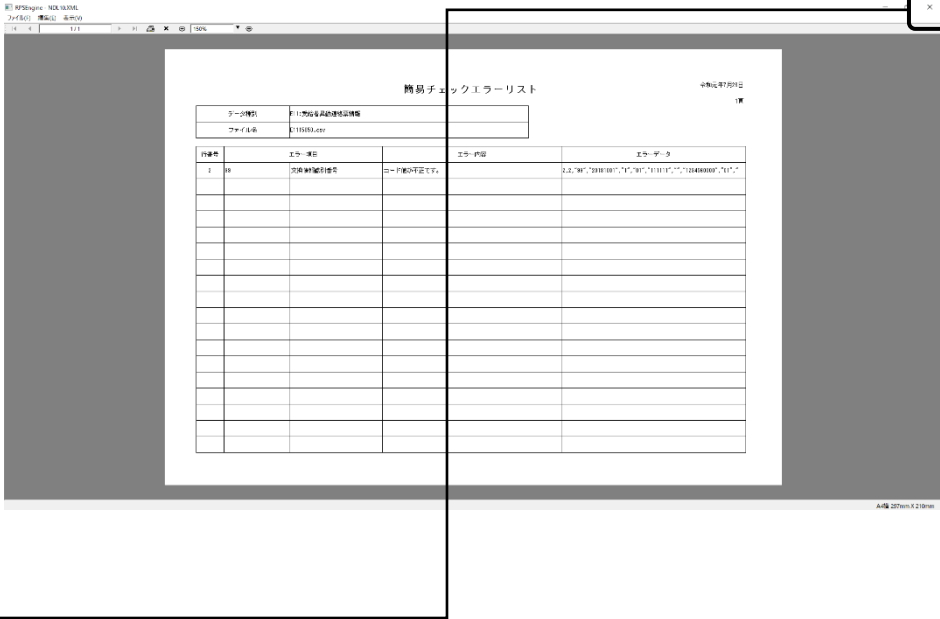
[はい(Y)]をクリックします。



エラーリストについては通常の新規メール作成時に表示されるものと同じです。

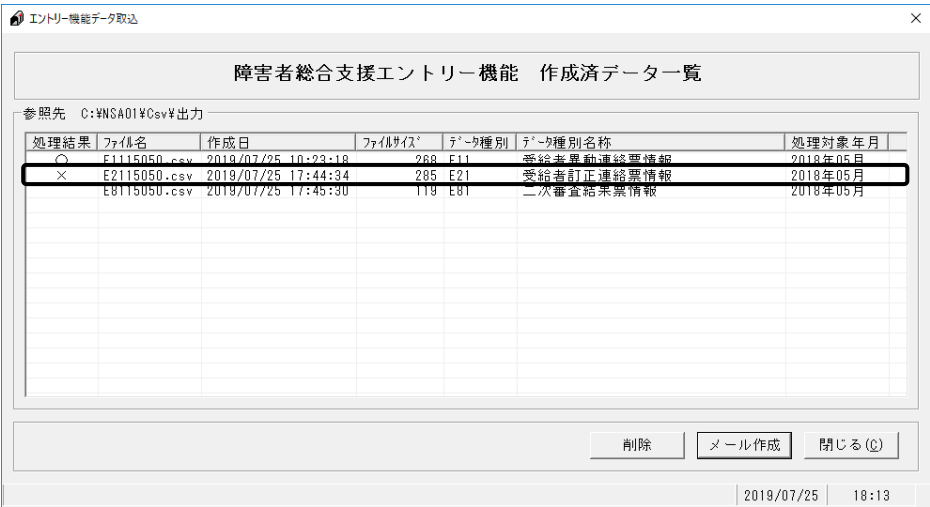
[エラーリスト]画面を閉じると[作成済データ一覧]画面に戻ります。
他に選択されているファイルがあれば次のファイルの処理に移ります。
同時に選択されたファイルの処理が全て終わりましたら、障害者総合支援エントリー機能にてファイルのエラーを修正し、再度①から処理を行ってください。

[×]ボタンをクリックし、[作成済データ一覧]画面に戻ります。



※複数ファイルを指定し、途中のファイルでエラーリストが表示された場合、エラー内容を確認後（必要であればエラーリスト印刷後）にプレビュー画面を閉じると次のファイルのメール作成が行われます。

エラーとなった場合、右の図のように一覧表示画面にて処理結果が×で表示されます。



送信可能ファイルの削除

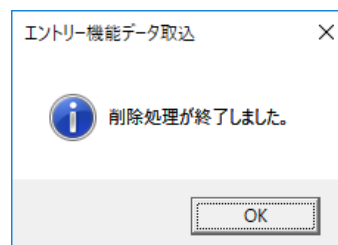
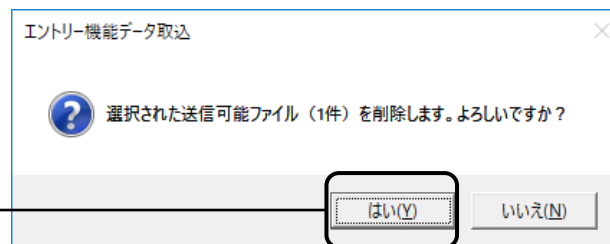
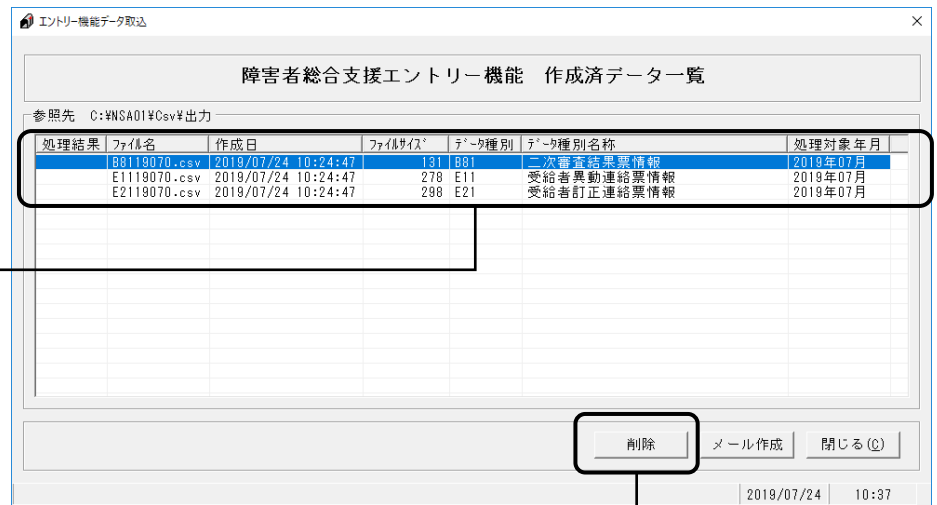
作成済データ一覧で表示している送信可能ファイルが不要である場合、削除することができます。

①作成済データ一覧から削除するファイルを選択します。
（複数選択できます）

メール作成済（処理結果が「○：正常」）のファイルは削除できません。

②[削除]をクリックします。

③[はい(Y)]をクリックします。



⚠ 注意

削除したファイルは、パソコン上から完全に消去されます。
復元することはできません。

5. 15. プログラム更新

プログラム更新は、国保連合会のサーバから最新版の更新プログラムをダウンロードすることができます。

プログラム更新で、ダウンロード対象となるソフトは、右の対象ソフト一覧のとおりです。

※右のソフトについては、伝送通信ソフトと同じパソコンにインストールされている場合（伝送端末）と異なるパソコンにインストールされている場合（伝送外端末）が想定されますが、いずれの場合においても[プログラム更新]の対象となります。

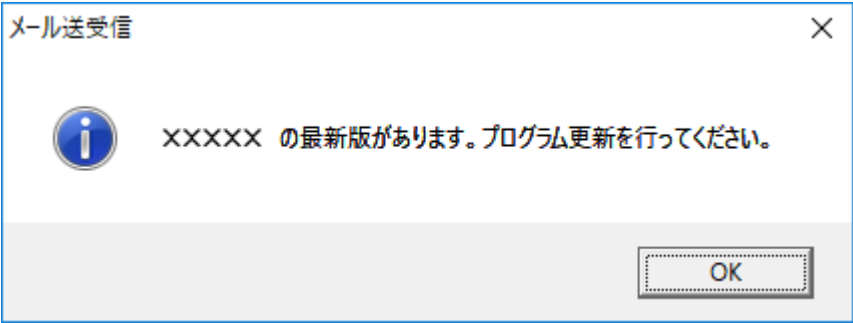
なお、プログラム更新による各ソフトのバージョンアップ手順は、伝送端末ソフトと伝送外端末ソフトにて異なりますので、各ソフトのインストール状況に応じて、それぞれの手順を参照ください。

メール送受信の終了後に、国保連合会のサーバに最新版の更新プログラムが存在するかチェックを行います。

最新版の更新プログラムが存在する場合は、右のメッセージが表示されますので、以降の手順に従ってプログラム更新を実行してください。
(XXXXXはソフトの名称を表示します。表示されるソフトについては、上記の対象ソフト一覧を参照してください。)

項番	対象ソフト一覧
1	伝送通信ソフト
	保険者エントリー機能
2	給付実績検索システム(※)
3	高額合算エントリー機能(※)
4	苦情相談エントリー機能(※)
5	障害者総合支援エントリー機能(※)
6	媒体暗号化ソフト(※)
7	個人番号エントリー機能

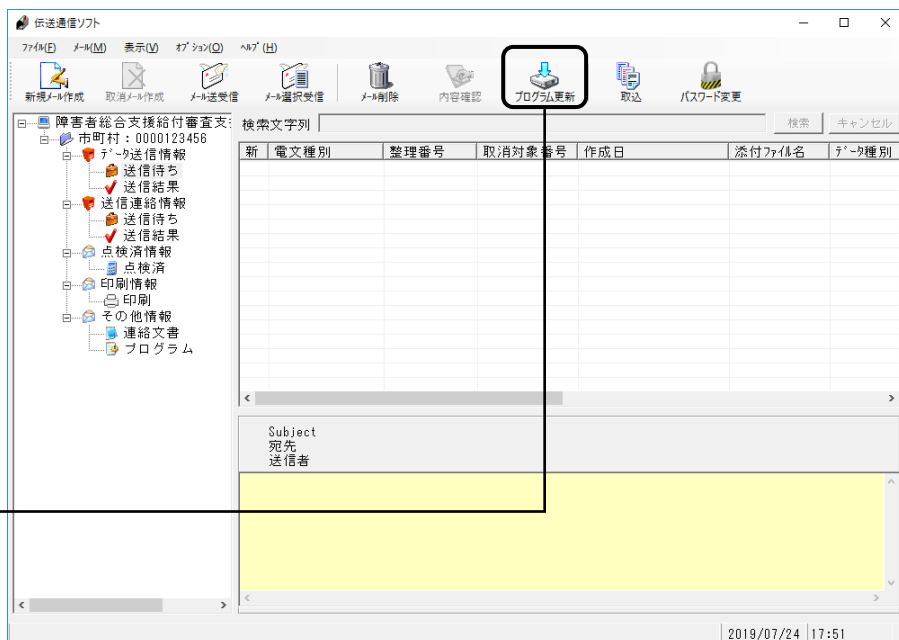
＜ダウンロード順序について＞
複数のソフトに対する更新プログラムが同時にリリースされた場合には、対象ソフト一覧の項番の順序で各ソフトの更新プログラムのダウンロードを行います。
最初の更新プログラムのダウンロード作業完了後、再度同じ手順にて、次の更新プログラムのダウンロードを行ってください。



<伝送端末ソフトの プログラム更新>

必ずAdministrator権限のある
ユーザでWindowsにログオンして
行ってください。

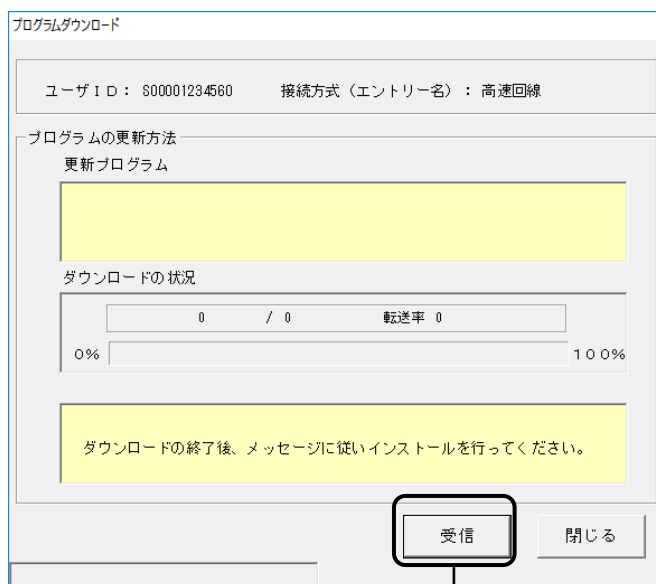
- ①[プログラム更新]をクリック
します。
メニューバーの[オプション
(O)]→[プログラム更新(P)]
でも同様の操作ができます。



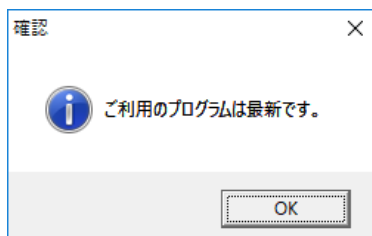
伝送通信ソフト(都道府県・市町
村版)以外の全てのプログラムを
終了させた状態で行ってくださ
い。

※介護保険/障害者総合支援/年
金特徴/介護保険(個人番号)/
障害者総合支援(個人番号)等
複数のユーザIDを登録してい
る場合でも、いずれかのユー
ザIDにてプログラム更新を行
えば、ユーザID共通で更新プ
ログラムは適用されます。
ユーザID毎にプログラムの更
新を繰り返し行う必要はあり
ません。

- ②[受信]ボタンをクリックする
と、更新プログラムをダウン
ロードします。



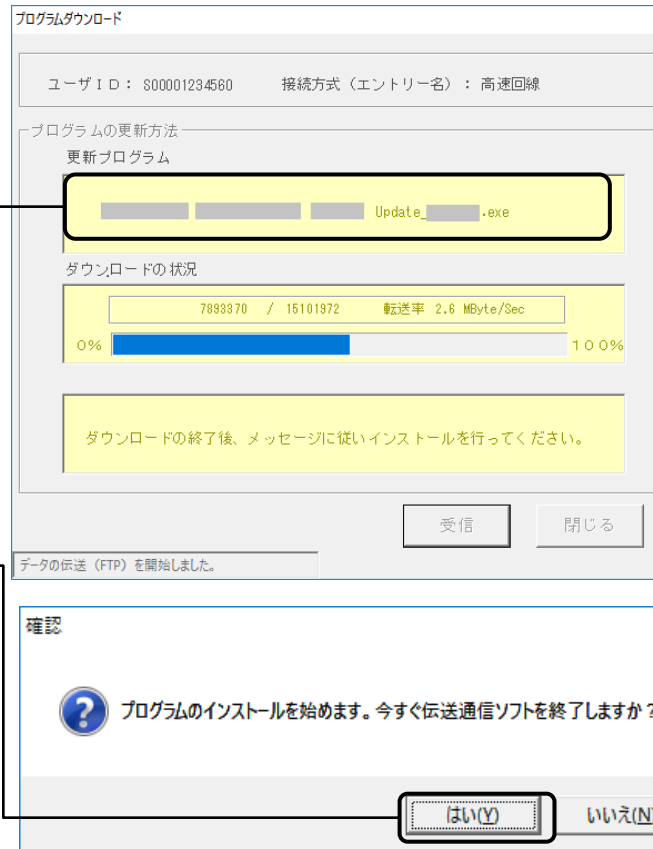
すでに最新の状態の場合は、右
のメッセージが表示されます。



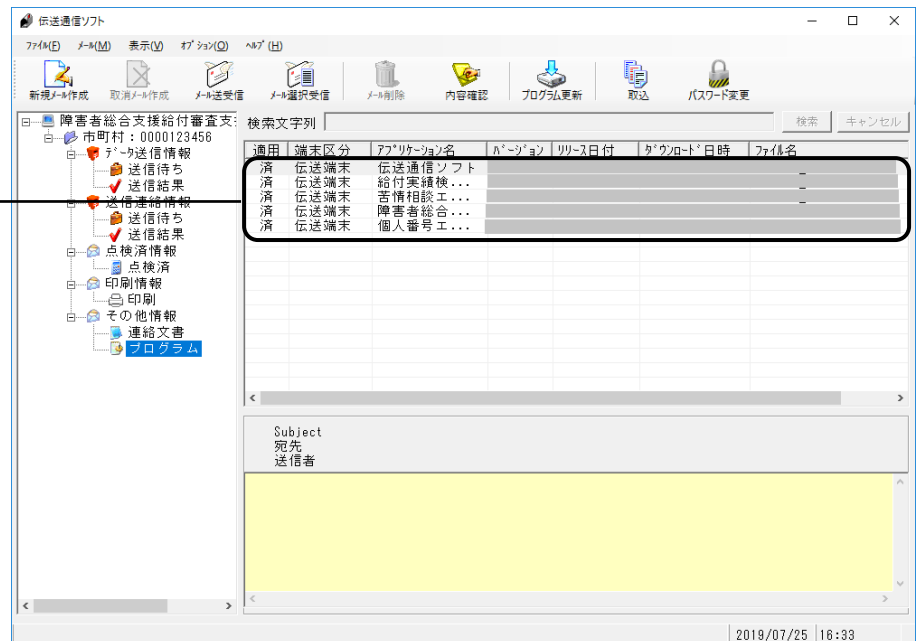
ダウンロードを行う対象ソフトの更新プログラム情報が表示されます。

③ダウンロードが完了すると、右のメッセージが表示されます。[はい(Y)]ボタンをクリックすると、伝送通信ソフトが終了して、更新プログラムが起動しますので、画面表示内容に従い更新プログラムを適用してください。
なお、[いいえ(N)]ボタンをクリックした場合は、プログラムダウンロード画面に戻り、更新プログラムは適用されません。

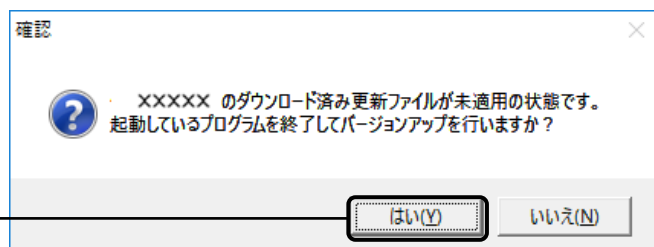
■更新プログラムの適用確認



④[その他情報]の[プログラム]ボックスにて、ダウンロードした更新プログラムの履歴を表示し、上記の③で適用した更新プログラムの[適用]項目が、“済”で表示されていることを確認します。



上記の③で適用していない更新プログラムは、[適用]項目が、“未”で表示されます。再度、[プログラム更新]をクリックすると、右の確認メッセージが表示され、[はい(Y)]ボタンをクリックすると更新プログラムを適用できます。
[いいえ(N)]ボタンをクリックすると、メイン画面に戻ります。また、更新プログラムを適用しないまま、伝送通信ソフトを終了した場合、次回起動時に再度、右のメッセージが表示されます。伝送通信ソフト以外の全てのプログラムを終了して[はい(Y)]ボタンをクリックし、更新プログラムを適用してください。



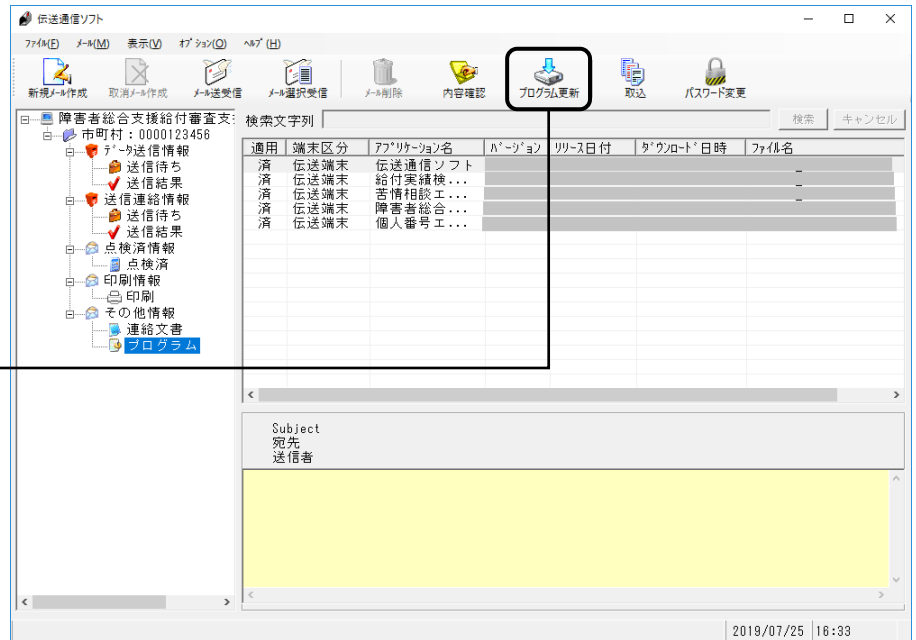
(XXXXXXはソフトの名称を表示します。表示されるソフトについては、前述の対象ソフト一覧を参照してください。)

＜伝送外端末ソフトの

プログラム更新＞

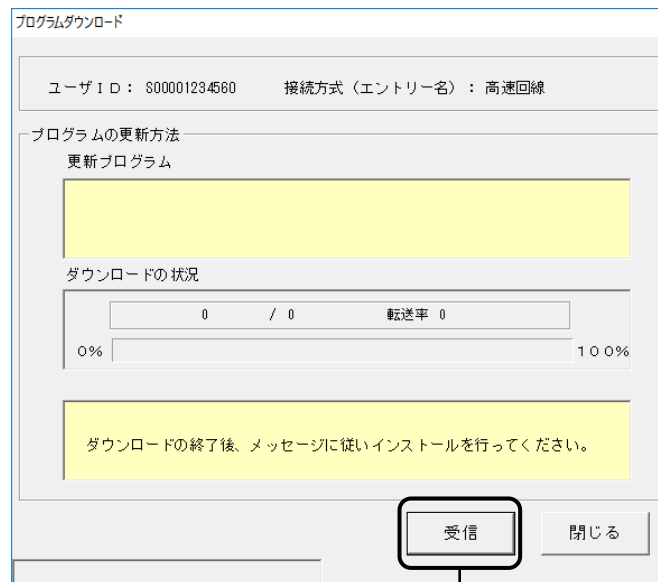
必ずAdministrator権限のあるユーザでWindowsにログオンして行ってください。

- ①[プログラム更新]をクリックします。
メニューバーの[オプション(O)]→[プログラム更新(P)]でも同様の操作ができます。

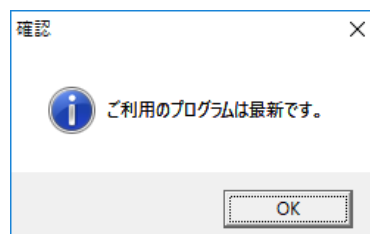


※介護保険/障害者総合支援/年金特徴/介護保険(個人番号)/障害者総合支援(個人番号)等複数のユーザIDを登録している場合でも、いずれかのユーザIDにてプログラム更新を行えば、ユーザID共通で更新プログラムはダウンロードされます。ユーザID毎にプログラム更新を繰り返し行う必要はありません。

- ②[受信]ボタンをクリックすると、更新プログラムをダウンロードします。



すでに最新の状態の場合は、右のメッセージが表示されます。



ダウンロードを行う対象ソフトの更新プログラム情報が表示されます。

プログラムダウンロード

ユーザID： 800001234560 接続方式（エントリー名）： 高速回線

プログラムの更新方法

更新プログラム

Update_... .exe

ダウンロードの状況

7893370 / 15101972 転送率 2.8 MByte/Sec

0% 100%

ダウンロードの終了後、メッセージに従いインストールを行ってください。

受信 閉じる

データの伝送（FTP）を開始しました。

③ダウンロードが完了すると、右のメッセージが表示されますので、[OK]ボタンをクリックします。[その他情報]の[プログラム]ボックスより、ダウンロードした更新プログラムを媒体に保存し、該当のソフトがインストールされているパソコンで実行してください。

※更新プログラムの保存については、「5. 16. 更新プログラム履歴表示」を参照してください。

確認

更新プログラムを[プログラム]ボックスにダウンロードしました。

[内容確認]ボタンで更新プログラムを媒体に保存し、該当の端末で実行してください。

OK

■更新プログラムの適用確認

[その他情報]の[プログラム]ボックスにて、ダウンロードした更新プログラムの履歴を確認することができます。

伝送通信ソフト

ファイル(F) 編集(E) オプション(O) ヘルプ(H)

新規メール作成 取消メール作成 メール送受信 メール選択受信 メール削除 内容確認 プログラム更新 取込 パスワード変更

市町村：0000123456

検索文字列

適用	端末区分	アプリケーション名	バージョン	リリース日付	ダウンロード日時	ファイル名
済	伝送端末	伝送通信ソフト				
未	伝送外端末	給付実績機...				
未	伝送外端末	苦情相談工...				
未	伝送外端末	障害者総合...				
未	伝送外端末	個人番号エ...				

Subject
宛先
送信者

2019/07/25 18:42

伝送外端末ソフトの場合、ダウンロード直後の[適用]項目は“未”で表示され、ダウンロードした更新プログラムを媒体に保存することにより、[適用]項目が“済”となります。

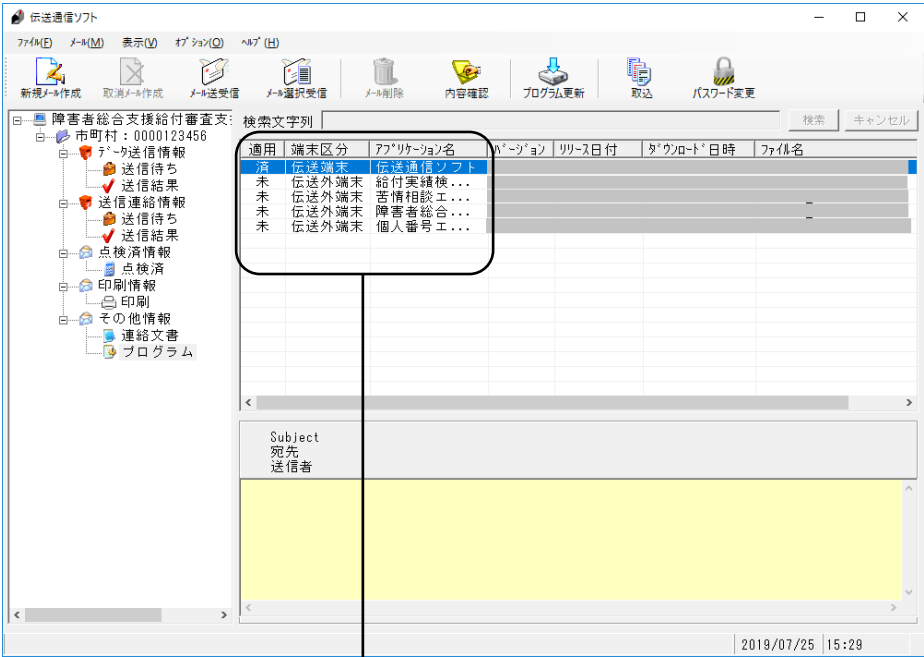
※伝送外端末ソフトの場合は、未適用の更新プログラムが存在しても、次回起動時にメッセージ等は表示されません。

5. 16. 更新プログラム履歴表示

メイン画面の[その他情報]の[プログラム]ボックスには、国保連合会よりダウンロードした更新プログラムの履歴が表示されます。

[その他情報]の[プログラム]ボックスにて、ダウンロードした各更新プログラムの適用状態等の確認を行うことができます。

また、[端末区分]が伝送外端末の更新プログラムについては、媒体に保存することができます。媒体に保存した更新プログラムを、該当のソフトがインストールされているパソコンで実行してください。



■プログラムボックス選択時の表示項目について

適用	端末区分	アプリケーション名
済	伝送端末	伝送通信ソフト
未	伝送外端末	給付実績検索...
未	伝送外端末	苦情相談エ...
未	伝送外端末	障害者総合...
未	伝送外端末	個人番号エ...

[端末区分]には、以下のように表示されます。

表示内容	意味
伝送端末	伝送通信ソフトと同じパソコンにインストールされている場合に表示
伝送外端末	伝送通信ソフトと異なるパソコンにインストールされている場合に表示

適用	端末区分	アプリケーション名
済	伝送端末	伝送通信ソフト
未	伝送外端末	給付実績検...
未	伝送外端末	苦情相談エ...
未	伝送外端末	障害者総合...
未	伝送外端末	個人番号エ...

[適用]には、以下の条件で「未」「済」が表示されます。

表示内容	条件			説明
	端末区分	インストール 実施の有無	媒体への保存	
未	伝送端末	インストール未	-	①
済	伝送端末	インストール済	-	②
未	伝送端末	インストール未	実施	③
未	伝送外端末	-	保存未実施	④
済	伝送外端末	-	実施	⑤

- ①伝送通信ソフトと同じパソコンにインストールされているソフトの更新プログラムをダウンロードし、まだインストールを実施していない場合は、[適用]に「未」と表示。
- ②伝送通信ソフトと同じパソコンにインストールされているソフトの更新プログラムをダウンロードし、インストールを実施した場合は、[適用]に「済」と表示。
- ③伝送通信ソフトと同じパソコンにインストールされているソフトの更新プログラムをダウンロードし、まだインストールを実施していない状態で、媒体へのコピーのみ実施した場合は、[適用]に「未」と表示。（インストールを実施することで、「済」と表示）
- ④伝送通信ソフトと異なるパソコンにインストールされているソフトの更新プログラムをダウンロードし、媒体へのコピーを実施していない場合は、[適用]に「未」と表示。
- ⑤伝送通信ソフトと異なるパソコンにインストールされているソフトの更新プログラムをダウンロードし、媒体へのコピーを実施した場合は、[適用]に「済」と表示。

＜更新プログラムの保存方法＞

①[その他情報]の[プログラム]ボックスをクリックし、更新プログラムの履歴を表示します。

②媒体に保存したい更新プログラムをダブルクリックします。または、ツールバーより[内容確認]をクリック、または[オプション(O)]→[内容確認(K)]でも、同様の操作ができます。

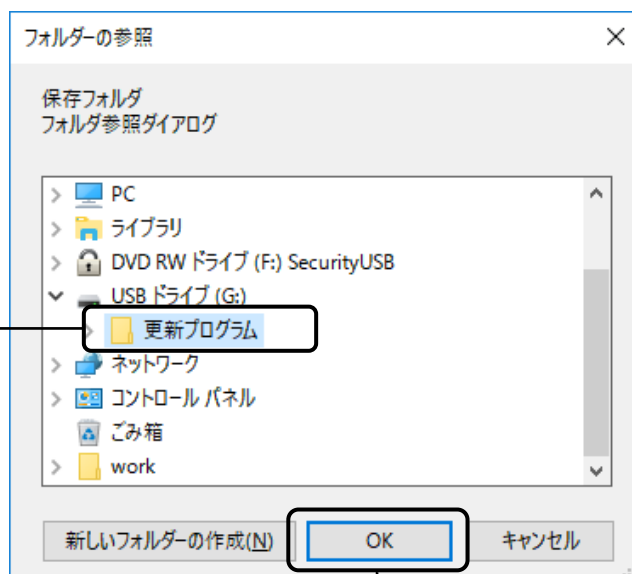
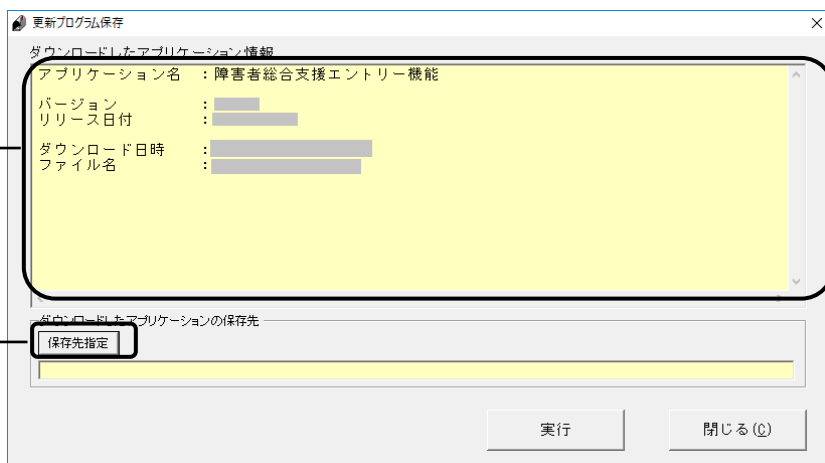
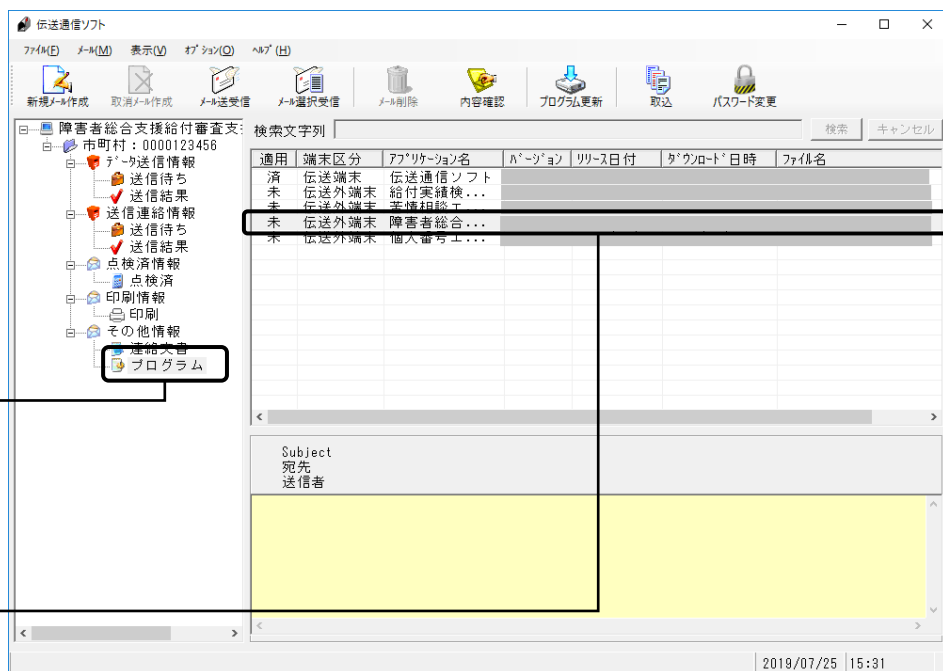
選択した更新プログラムの詳細情報が表示されます。

③[保存先指定]ボタンをクリックします。

最初に表示されるフォルダは、伝送通信ソフトがインストールされたフォルダになります。

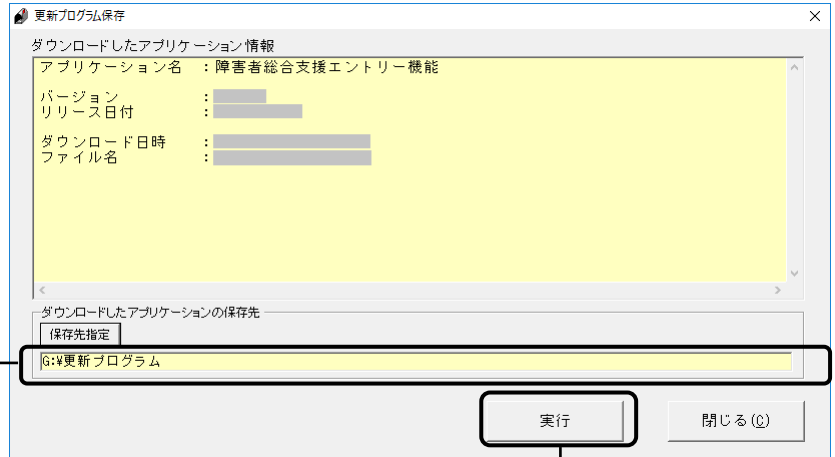
④保存先のフォルダを指定します。

⑤[OK]ボタンをクリックします。

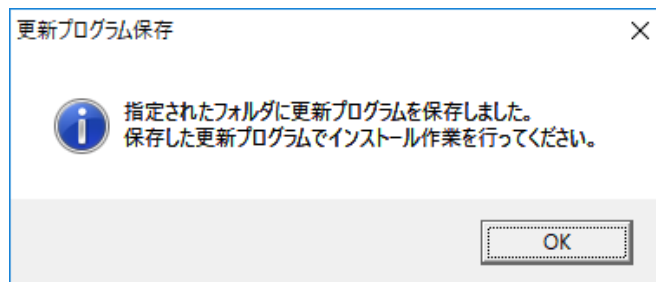


保存先指定したフォルダ情報が表示されます。

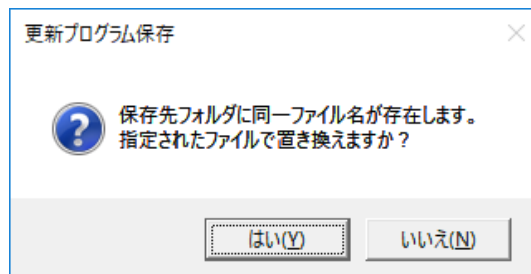
⑥[実行]ボタンをクリックすると、選択した更新プログラムを指定フォルダに保存します。



指定フォルダに正しく保存された場合、右のメッセージが表示されます。



コピー先に同一ファイル名が存在する場合は、右のメッセージが表示されますので、保存するファイル名を変更するか、保存先指定で他のフォルダを指定してください。



■媒体に保存した更新プログラムを使用してインストールする場合について
保存先の媒体に更新プログラムが格納されます。該当のソフトがインストールされているパソコンで、保存した更新プログラム(exe)をダブルクリックして実行し、インストールしてください。その際、全てのプログラムを終了させた状態で実施してください。

5. 17. 更新プログラム履歴削除

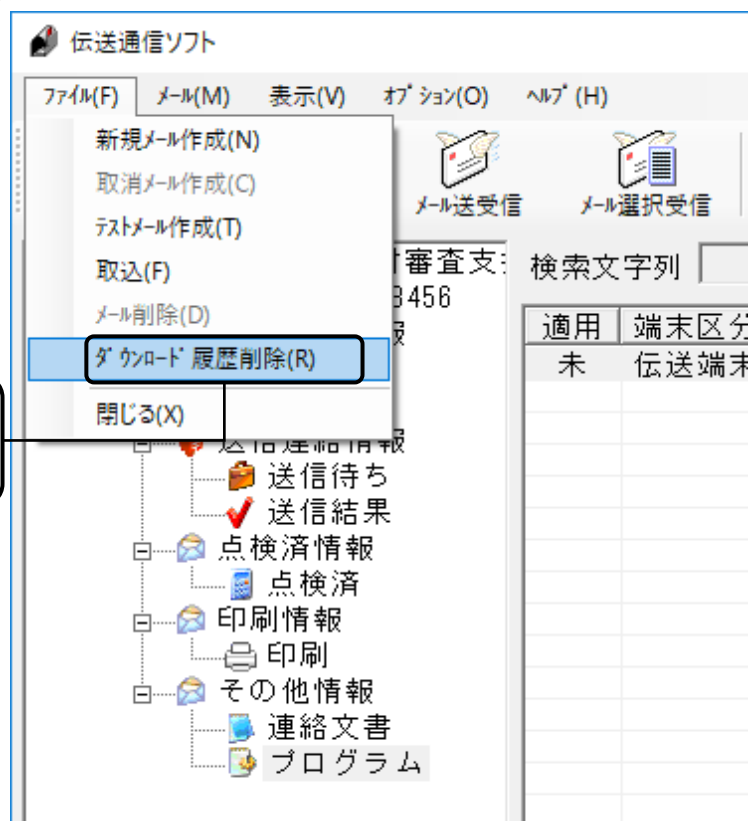
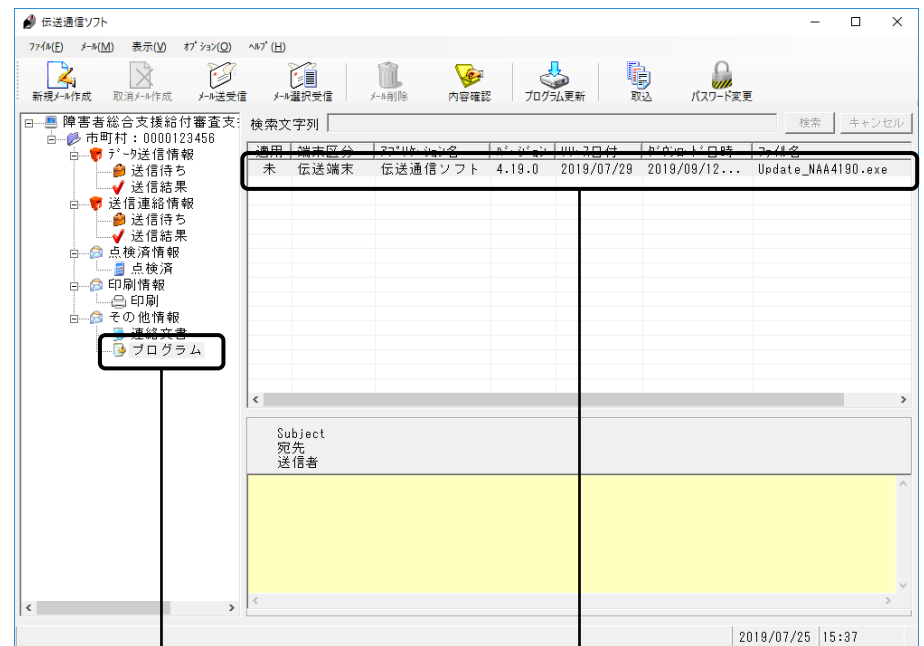
端末区分が伝送端末の場合、ダウンロードした更新プログラムを未適用のまま、次（最新）バージョンの更新プログラムを適用すると、インストールを実施できない未適用の更新プログラム履歴情報が残ることがあります。

その場合、最新のバージョンを適用しているにも関わらず、起動時やメール送受信時にインストール作業実施のメッセージが表示されることになります。上記の状態を解消するには、ダウンロード履歴削除機能により不要な更新プログラム履歴情報を削除する必要があります。

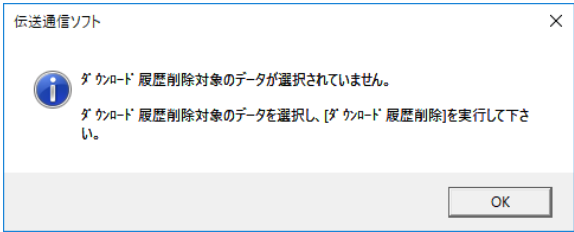
① [その他情報]の[プログラム]ボックスをクリックし、更新プログラムの履歴を表示します。

② 削除したい更新プログラムを選択します。

③ メニューバーの[ファイル(F)]→[ダウンロード履歴削除(R)]をクリックします。

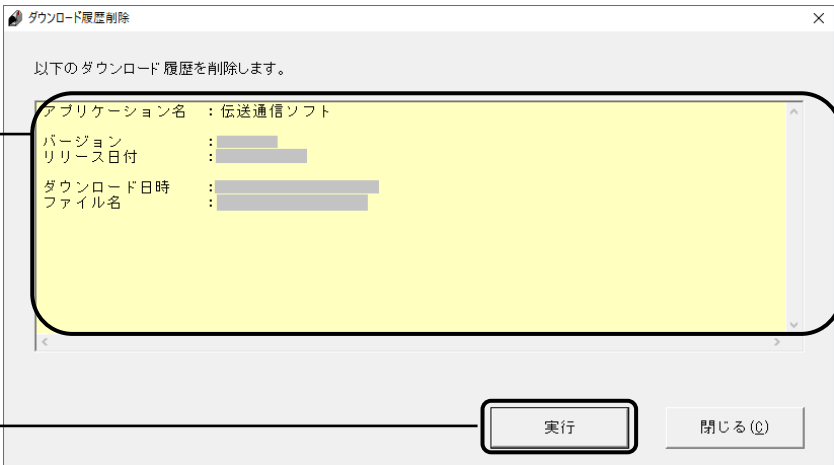


更新プログラムの履歴データが1件も選択されていない場合、[ダウンロード履歴削除]をクリックすると、右のメッセージが表示されます、



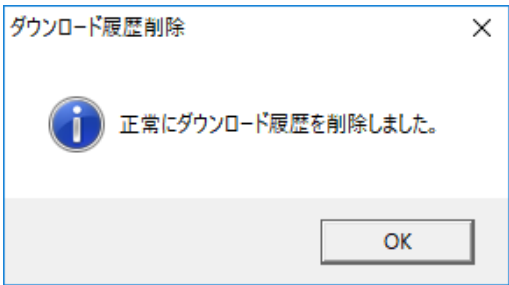
＜[ダウンロード履歴削除]をクリック後の処理＞

削除する更新プログラムの詳細情報が表示されます。

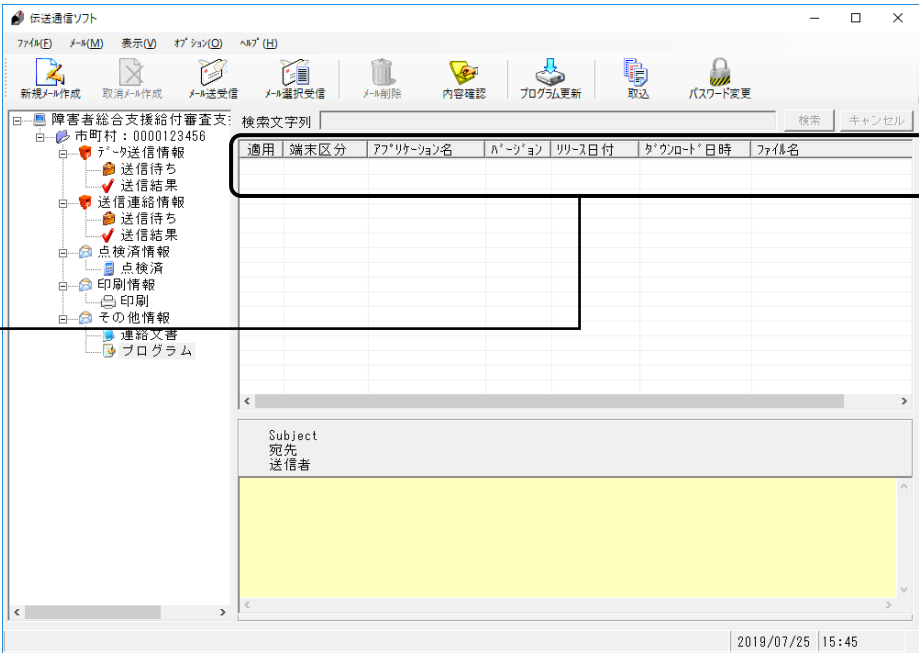


④[実行]ボタンをクリックします。

正しく削除された場合、右のメッセージが表示されます。



選択した更新プログラムが削除されていることを確認します。



適用が「未」で最新の更新プログラムを削除した場合、メール送受信時に再度ダウンロードを促すメッセージが表示されます。

5. 18. プログラム更新選択情報

プログラム更新の必要性がない場合に、更新プログラムのダウンロードを実施しないよう選択することができます。

なお、ユーザID毎にダウンロード不要ソフトを設定するのではなく、ユーザID共通で使用しないソフトのみ、「プログラム更新対象（ダウンロード対象）のソフトとしない」を選択してください。

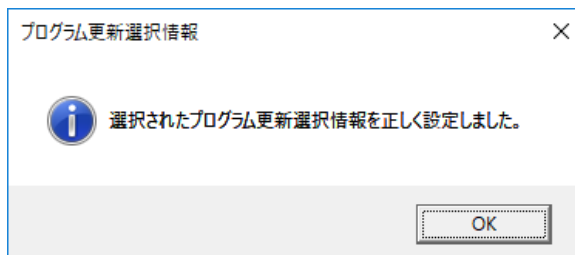
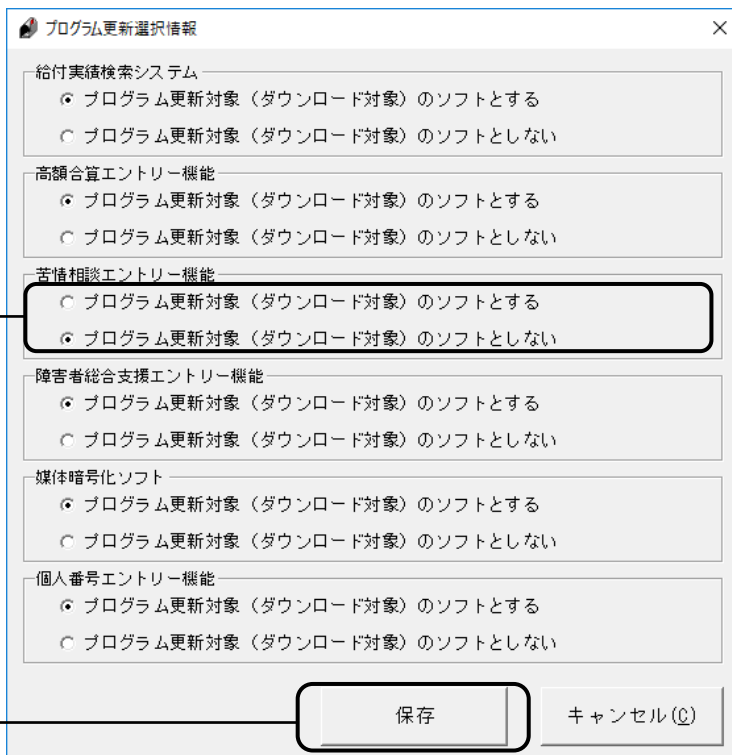
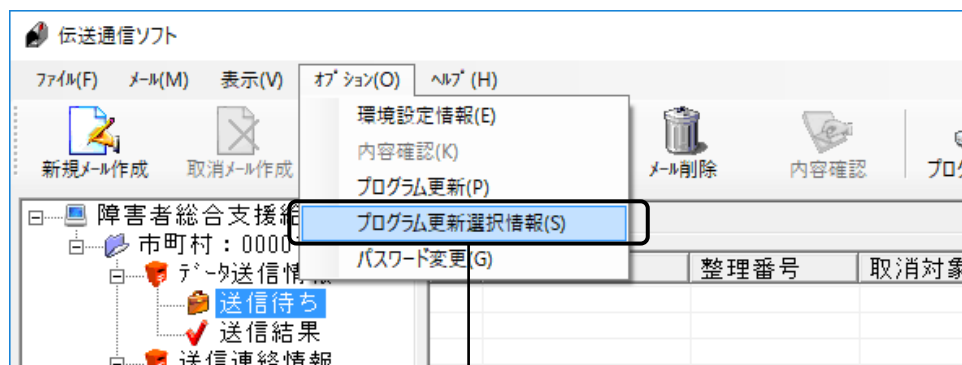
※初期設定では全てのソフトに対して、プログラム更新対象（ダウンロード対象）としています。

①メニューバーの[オプション(O)]→[プログラム更新選択情報(S)]をクリックします。

②対象のソフトについて、「プログラム更新対象（ダウンロード対象）のソフトとしない」を選択します。

③[保存]ボタンをクリックします。

選択した情報が正しく格納された場合、右のメッセージが表示されます。



上記の設定を行った後に行うプログラム更新時に、設定した情報が反映されます。

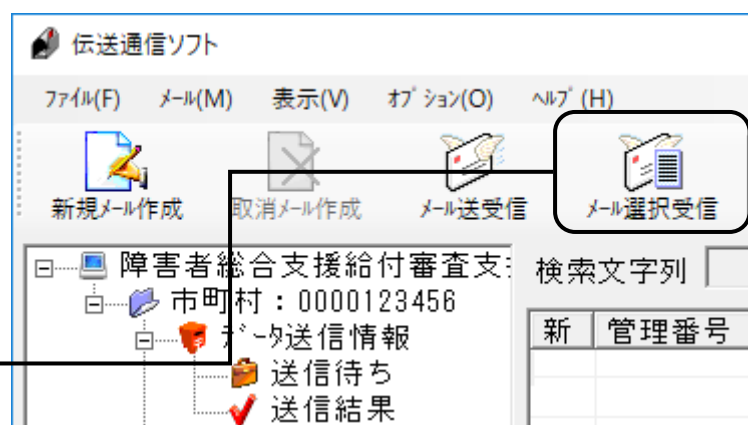
5. 19. メール選択受信

メール選択受信は、国保連合会より送信されるメールの一覧を表示し、個別に選択したメールの受信、または削除を行う機能です。

■メール選択受信機能は、以下のような場合に使用します。

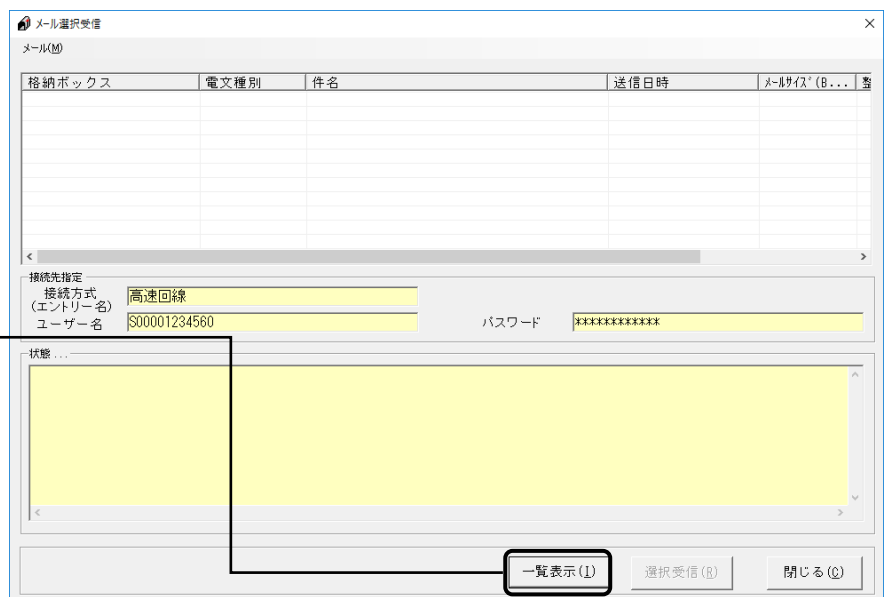
- ・多量のメール受信による通信エラーが発生した場合
 - ・国保連合会より複数のメールが送付されており、そのうち一部のメールについて、早急な確認が必要などの理由により、該当メールのみ受信する場合
 - ・国保連合会から誤って送信されたメールや不要なメールを受信せずに削除する場合
- （メールの削除については国保連合会に確認した上で実施してください。）

- ① [メール選択受信] ボタンをクリックします。
メニューバーの[メール(M)] → [メール選択受信(I)] でも同様の操作ができます。



メール選択受信画面を表示します。

- ② [一覧表示(I)] ボタンをクリックします。
メニューバーの[メール(M)] → [一覧表示(I)] でも同様の操作ができます。



自動的に国保連合会へ接続して、メールの一覧を表示します。

メール一覧の受信中は、受信件数が表示されます。

メール一覧表示状況

メール一覧表示状況

メール受信中件数: 4 / 7 (件)

メール受信中件数 : 受信中件数 + 受信済件数 / 受信総件数

・メール受信中件数 … 受信中件数＋受信済件数 / 受信総件数

メール一覧が表示されます。

メール選択受信

メール(8)

格納ボックス	電文種別	件名	送信日時	メールサイズ(B...)
点検済	交換情報電文	暗号化連絡電文	2015/05/13 13:07:13	1,636
連絡文書	連絡電文	連絡電文情報を送付します。	2015/03/15 13:16:26	1,121,583
印刷	印刷情報電文	連絡電文情報(PDF)を送付します。	2015/03/15 13:18:57	6,009
連絡文書	連絡電文	連絡電文情報を送付します。	2015/03/15 13:20:29	214,644
データ送信情報・送信結果	到達確認電文		2015/03/15 13:20:46	651 0
データ送信情報・送信結果	受付点検電文		2015/03/15 13:20:56	682 0
データ送信情報・送信結果	取消情報電文		2015/03/15 13:21:48	699 0

接続先指定

接続方式 高速回線

ユーザー名 S00001234560

パスワード *****

状態...

2019/07/24 10:45:52 一覧表示処理を開始します。
2019/07/24 10:45:52 7件のメールを受信しました。
2019/07/24 10:45:52 一覧表示処理が終了しました。

一覧表示 (L) 選択受信 (R) 閉じる (C)

注意

- ・メール送受信時とは異なり、一覧表示時は処理終了後、国保連合会との接続は自動切断されません。そのまま引き続き、選択受信または選択削除を実施してください。
- ・メール送受信とは異なり、国保連合会サーバに最新のプログラムが存在しているかのチェックは行いません。

[格納ボックス] ※
メール受信時に格納される、メイン画面の[送受信ボックス領域]のボックス名称

[電文種別] ※
連合会から送信されたメールの電文種別

[件名] ※
連合会から送信されたメールの件名
(メール本文の1行目を表示。
メール本文の記載が無い、到達確認電文、受付点検電文などの場合は空白を表示。)

[送信日時]
連合会から送信されたメールの送信日時

[状態]
表示される内容については、「5. 12. 送受信ログ表示機能」の<メール選択受信の場合のログ>を参照してください。

メール選択受信

メール(M)

格納ボックス	電文種別	件名	送信日時	メールサイズ(B...
点検済	交換情報電文	暗号化連絡電文	2015/05/13 10:07:13	1,636
連絡文書	連絡電文	連絡電文情報を送付します	2015/03/15 13:16:26	1,121,583
印刷	印刷情報電文	連絡電文情報(PDF)を送付します。	2015/03/15 13:19:57	6,009
連絡文書	連絡電文	連絡電文情報を送付します	2015/03/15 13:20:29	214,844
データ送信情報・送信結果	到達確認電文		2015/03/15 13:20:46	651 0
データ送信情報・送信結果	受付点検電文		2015/03/15 13:20:56	682 0
データ送信情報・送信結果	取消情報電文		2015/03/15 13:21:48	699 0

接続先指定
接続方式 (エンターキー) 高速回線
ユーザー名 S00001234560
パスワード *****

状態...

2019/07/24 10:45:52 一覧表示処理を開始します。
2019/07/24 10:45:52 7件のメールを受信しました。
2019/07/24 10:45:52 一覧表示処理が終了しました。

一覧表示 (L) 選択受信 (R) 閉じる (C)

※格納ボックス／電文種別／件名の表示例は、以下のとおりになります。

格納ボックス	電文種別	件名の例
データ送信情報・送信結果	到達確認電文	空白
	受付点検電文	
	取消情報電文	
点検済	交換情報電文	暗号化連絡電文 (暗号化を実施していない場合は空白)
印刷	印刷情報電文	連絡電文情報(PDF)を送付します。
連絡文書	連絡電文	連絡電文情報を送付します。

＜メールを一覧から選択して受信する場合＞

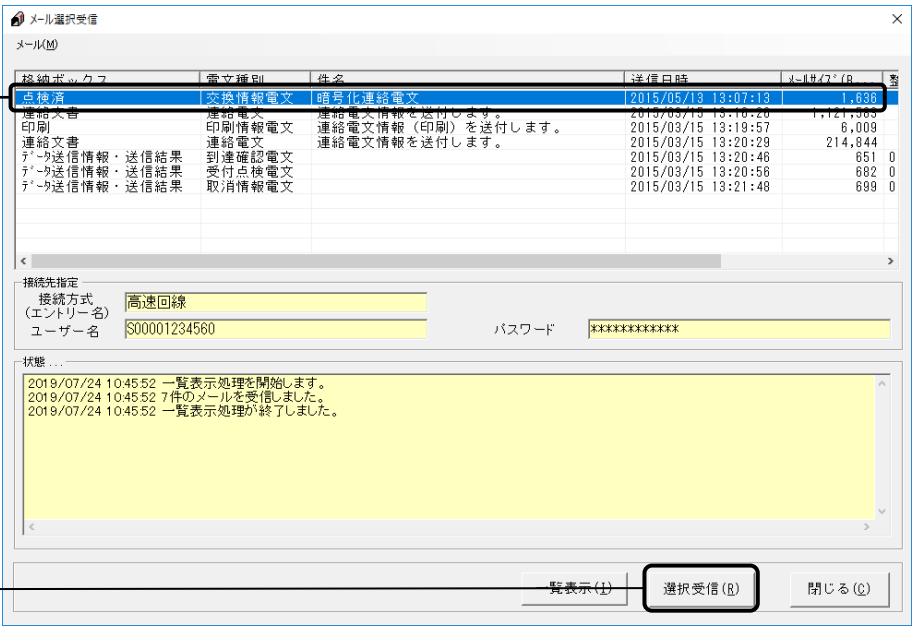
国保連合会より送信されるメールの一覧から、個別に選択したメールを受信できます。

※メールを一覧から選択して削除する場合は、「＜メールを一覧から選択して削除する場合＞」を参照してください。

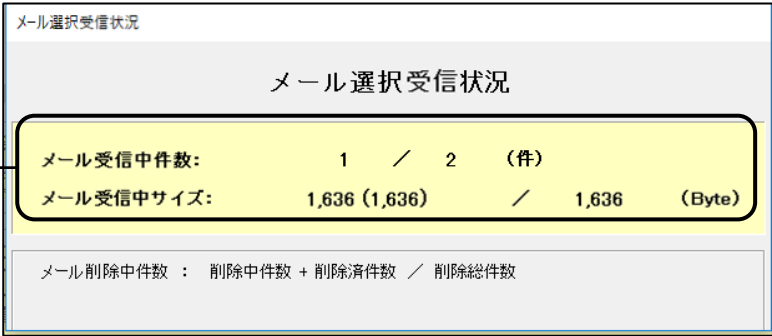
①受信するメールを選択します。

※複数選択する場合は、[Ctrl]キーを押しながら2件目以降の対象データをクリックします。また、選択したいデータ件数が多い場合は、[Shift]キーを押したままデータをクリックすると、範囲選択できます。

②[選択受信(R)]ボタンをクリックします。
メニューバーの[メール(M)]→[選択受信(R)]でも同様の操作ができます。



メールの受信中は、受信件数、受信バイト数が表示されます。

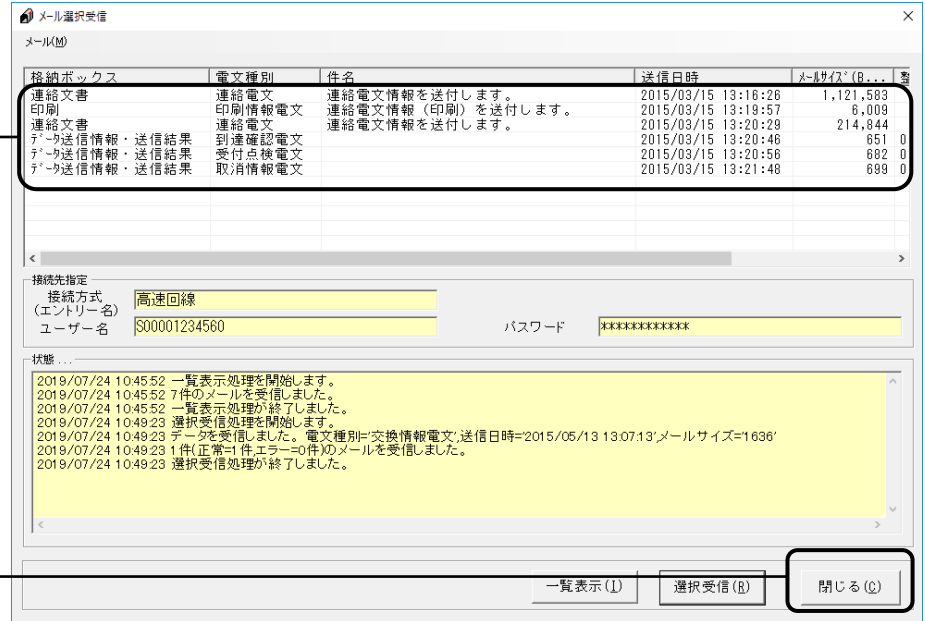


- ・メール受信中件数 … 受信中件数＋受信済み件数 / 受信総件数
- ・メール受信中サイズ … 受信中バイト数(累計バイト数) / 受信総バイト数
受信中バイト数＝現在受信している1メールのバイト数
累計バイト数＝受信中バイト数＋受信済バイト数

受信したメールは、一覧から削除されます。

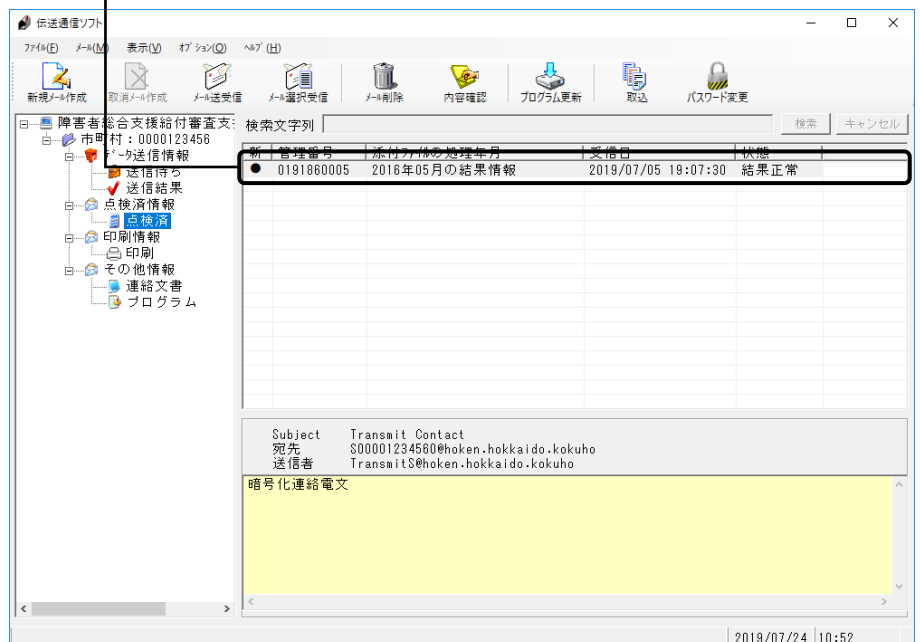
必要に応じて、①～②を繰り返します。
国保連合会からの、新たなメールの送付がないかを確認する場合は、[一覧表示(I)]ボタンをクリックしてください。

③[閉じる(C)]ボタンをクリックします。



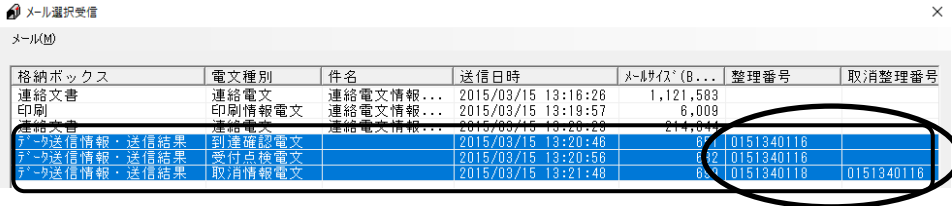
- ・受信しなかった残りのメールは、再度、メール選択受信またはメール送受信を行い受信してください。メール送受信については「5. 4. メール送受信」を参照してください。
- ・メール一覧の表示を最新の状態に更新するには、再度、一覧表示を行う必要があります。選択受信を行っても、新たに連合会から送信されたメールは表示されません。

④選択したメールを受信できていることを確認します。



■[データ送信情報・送信結果]の受信について

格納ボックスが[データ送信情報・送信結果]で、同一の整理番号／取消整理番号が複数存在するメールの場合、同一の整理番号／取消整理番号のメールを全て選択して[選択受信(R)]ボタンをクリックしてください。

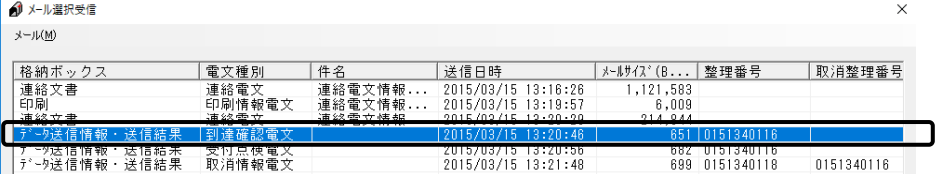


格納ボックス	電文種別	件名	送信日時	メールサイズ(B...)	整理番号	取消整理番号
連絡文書	連絡電文	連絡電文情報...	2015/03/15 13:16:26	1,121,583		
印刷	印刷情報電文	連絡電文情報...	2015/03/15 13:19:57	6,009		
連絡文書	連絡電文	連絡電文情報...	2015/03/15 13:20:23	214,944		
データ送信情報・送信結果	到達確認電文		2015/03/15 13:20:46	682	0151340116	
データ送信情報・送信結果	受付点検電文		2015/03/15 13:20:56	682	0151340116	
データ送信情報・送信結果	取消情報電文		2015/03/15 13:21:48	699	0151340116	0151340116



同一の整理番号／取消整理番号のメールを全て受信します。

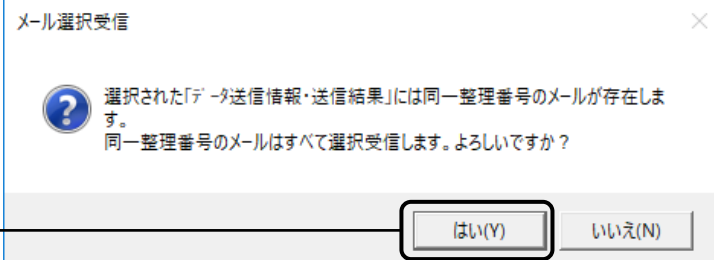
同一の整理番号／取消整理番号のメールを全て選択していない状態で、[選択受信(R)]ボタンをクリックした場合、以下の確認メッセージが表示されます。



格納ボックス	電文種別	件名	送信日時	メールサイズ(B...)	整理番号	取消整理番号
連絡文書	連絡電文	連絡電文情報...	2015/03/15 13:16:26	1,121,583		
印刷	印刷情報電文	連絡電文情報...	2015/03/15 13:19:57	6,009		
連絡文書	連絡電文	連絡電文情報...	2015/03/15 13:20:23	214,944		
データ送信情報・送信結果	到達確認電文		2015/03/15 13:20:46	682	0151340116	
データ送信情報・送信結果	受付点検電文		2015/03/15 13:20:56	682	0151340116	
データ送信情報・送信結果	取消情報電文		2015/03/15 13:21:48	699	0151340116	0151340116



①[はい(Y)]ボタンをクリックします。



メール選択受信

？ 選択された「データ送信情報・送信結果」には同一整理番号のメールが存在します。
同一整理番号のメールはすべて選択受信します。よろしいですか？

はい(Y) いいえ(N)



同一の整理番号／取消整理番号のメールを全て受信します。

＜メールを一覧から選択して削除する場合＞

国保連合会より送信されるメールの一覧から、個別に選択したメールを削除できます。

①削除したいメールを選択します。

※複数選択する場合は、[Ctrl]キーを押しながら2件目以降の対象データをクリックします。また、選択したいデータ件数が多い場合は、[Shift]キーを押したままデータをクリックすると、範囲選択できます。



注意

削除したメールは、国保連合会サーバから完全に消去されます。復元するには、国保連合会から再送してもらう必要があるため、選択削除を実施する場合には誤操作等十分注意してください。

メール選択受信

メール(M)

格納ボックス	電文種別	件名	送信日時	メッセージ(R...	整理番号	取消整理番号
連絡電文	連絡電文	連絡電文情報...	2015/03/15 13:18:26	1,121,583		
印刷	印刷情報電文	連絡電文情報...	2015/03/15 13:19:57	6,009		
連絡電文	連絡電文	連絡電文情報...	2015/03/15 13:20:29	214,844		
データ送信情報・送信結果	到達確認電文		2015/03/15 13:20:46	851	0151340118	
データ送信情報・送信結果	受付点検電文		2015/03/15 13:20:56	682	0151340118	
データ送信情報・送信結果	取消情報電文		2015/03/15 13:21:48	699	0151340118	0151340118

接続先指定

接続方式 (エントリー名) 高速回線

ユーザー名 S00001234560 パスワード *****

状態...

2019/07/24 10:53:55 一覧表示処理を開始します。
2019/07/24 10:53:56 6件のメールを受信しました。
2019/07/24 10:53:56 一覧表示処理が終了しました。

一覧表示 (I) 選択受信 (R) 閉じる (C)

②メニューバーの[メール (M)] → [選択削除 (D)]をクリックします。

メール選択受信

メール(M)

- 一覧表示(I)
- 選択受信(R)
- 選択削除(D)
- 閉じる(C)

電文種別
連絡電文
印刷情報電文
連絡電文
データ送信情報・送信結果
到達確認電文
受付点検電文
取消情報電文

③[はい(Y)]ボタンをクリックします。

メール選択受信

?

選択されたデータを削除します。
削除されたデータは復旧できませんが、よろしいですか？

はい(Y) いいえ(N)

メールの削除中は、削除件数が表示されます。

メール選択削除状況

メール選択削除状況

メール削除中件数: 1 / 2 (件)

メール削除中件数 : 削除中件数 + 削除済件数 / 削除総件数

・メール削除中件数 … 削除中件数+削除済件数 / 削除総件数

 注意

格納ボックスが[データ送信情報・送信結果]の[到達確認電文]、[受付点検電文]、[取消情報電文]は、送信結果の確認に必要なため削除できません。
上記いずれかの電文を選択した状態で[選択削除(D)]をクリックすると、下のメッセージが表示されます

メール選択受信

 「データ送信情報・送信結果」は削除できません。
再度、正しい削除対象の情報を選択してください。

OK

選択したメールは、一覧から削除されます。

必要に応じて、①～③を繰り返します。

④[閉じる(C)]ボタンをクリックします。

メール選択受信

メール(M)

格納ボックス	電文種別	件名	送信日時	メールサイズ(64K)	整理番号	取消整理番号
印刷	印刷情報電文	連絡電文情報...	2015/03/15 13:19:57	6,009		
データ送信情報・送信結果	到達確認電文		2015/03/15 13:20:46	851	0151340116	
データ送信情報・送信結果	受付点検電文		2015/03/15 13:20:56	682	0151340116	
データ送信情報・送信結果	取消情報電文		2015/03/15 13:21:48	699	0151340118	0151340116

接続先指定

接続方式 (エントリー名) 高速回線

ユーザー名 S00001234560

パスワード *****

一状態...

2019/07/24 10:53:55 一覧表示処理を開始します。
2019/07/24 10:53:56 6件のメールを受信しました。
2019/07/24 10:53:56 一覧表示処理が終了しました。
2019/07/24 10:59:51 選択削除処理を開始します。
2019/07/24 10:59:51 データを削除しました。電文種別=連絡電文;送信日時=2015/03/15 13:16:26;メールサイズ=1121583;件名=連絡電文情
2019/07/24 10:59:51 データを削除しました。電文種別=連絡電文;送信日時=2015/03/15 13:20:29;メールサイズ=214644;件名=連絡電文情
2019/07/24 10:59:51 2件(正常=2件エラー=0件)のメールを削除しました。
2019/07/24 10:59:51 選択削除処理が終了しました。

一覧表示(L) 選択受信(R) 閉じる(C)

5. 20. メール自動受信

<[環境設定情報]画面で
[起動時に受信する]と設定
されている場合>

[起動時に受信する]をチェック
します。
設定方法は[2. 実行環境設定]
を参照してください。

起動時にメールを受信するように設定できます。

上記の設定により、「伝送通信ソフト(都道府県・市町村版)」を起動した際、
メイン画面が表示後自動的にメール受信を行います。

受信処理が動作している間、一
時的にメール受信状況画面が表
示され、受信処理完了後に自動
的に閉じます。

受信メールがある場合、メイン
画面上にメールを受信した旨の
メッセージボックスが表示され
ます。

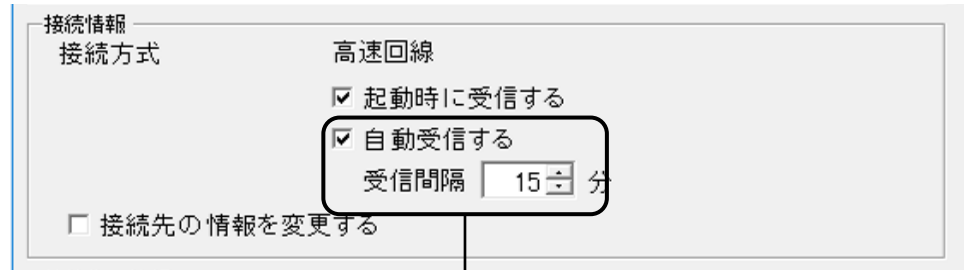
[OK] ボタンをクリックすれば、
メッセージボックスが閉じま
す。

※受信メールがない場合、メールを受信した旨のメッセージボックスは
表示されません。

<[環境設定情報]画面で
[自動受信する]と設定されている
場合>

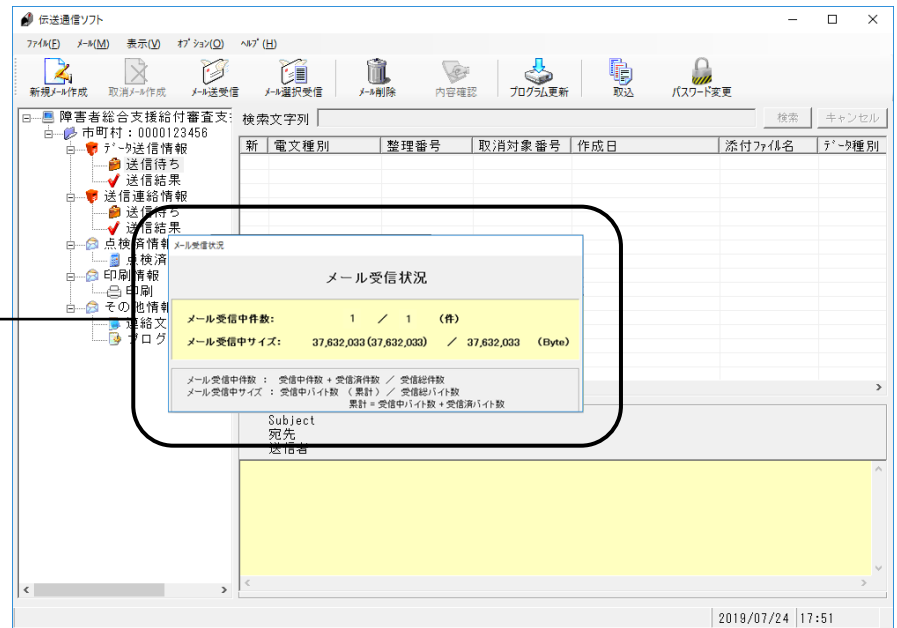
[自動受信する]をチェックし
ます。
設定方法は[2. 実行環境設定]
を参照してください。

一定の間隔で自動的にメールを受信するように設定できます。



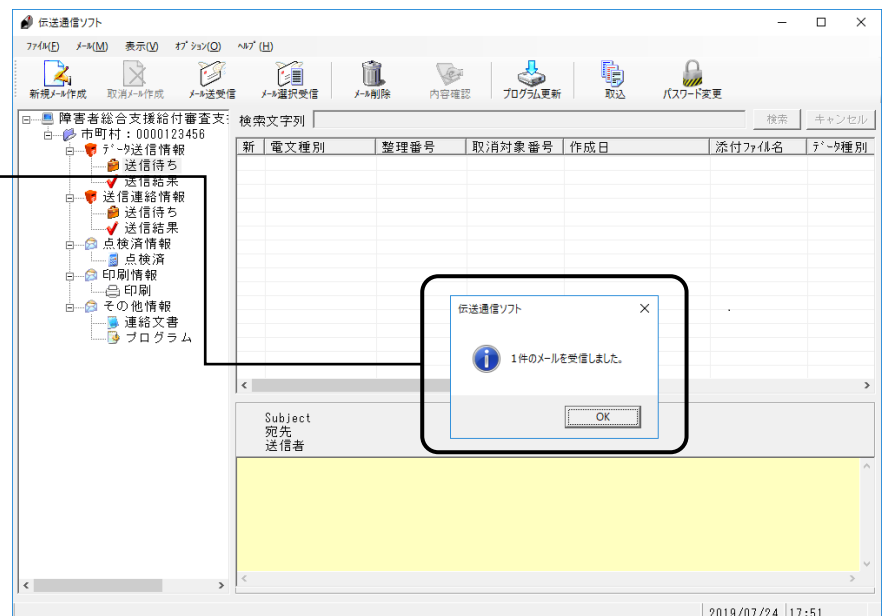
上記の設定により「伝送通信ソフト(都道府県・市町村版)」のメイン画面表示中、または最小化状態であれば、自動的にメール受信を行います。

受信処理が動作している間、一時的にメール受信状況画面が表示され、受信処理完了後に自動的に閉じます。



受信メールがある場合、メイン画面上にメールを受信した旨のメッセージボックスが表示されます。

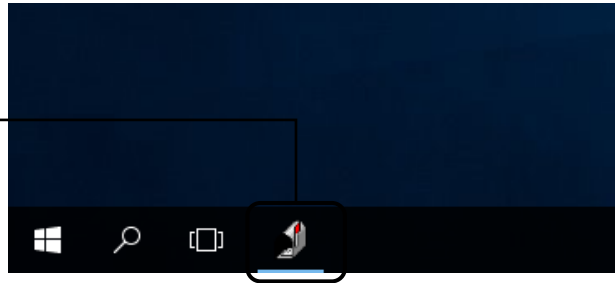
[OK] ボタンをクリックすれば、メッセージボックスが閉じます。



※受信メールがない場合、メールを受信した旨のメッセージボックスは表示されません。

<「伝送通信ソフト(都道府県・市町村版)」が最小化されている場合>

「伝送通信ソフト(都道府県・市町村版)」が最小化されています。



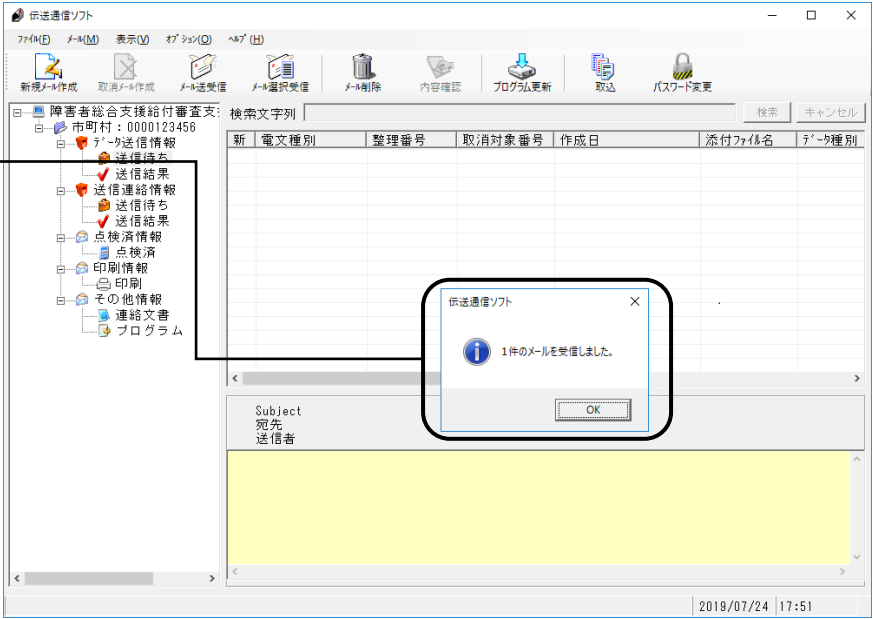
受信処理が動作している間、一時的にメール受信状況画面が表示され、受信処理完了後に自動的に閉じます。



※ 受信処理完了後、受信メールがある場合、メイン画面が表示されます。
受信メールがない場合、「伝送通信ソフト(都道府県・市町村版)」は最小化されたままです。

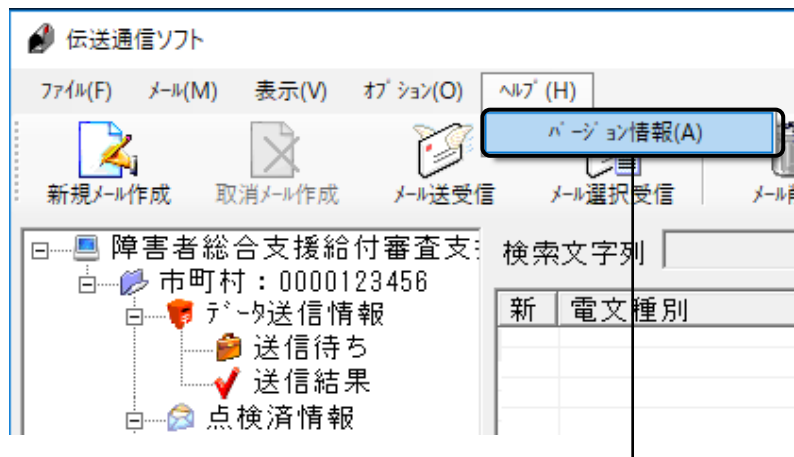
メイン画面上にメールを受信した旨のメッセージボックスが表示されます。

[OK] ボタンをクリックすれば、メッセージボックスが閉じます。



5. 2 1. バージョン情報

伝送通信ソフトおよびプログラム更新対象の各ソフトのバージョン情報を表示することができます。



- ①メニューバーの[ヘルプ (H)]→[バージョン情報 (A)]をクリックします。

バージョン情報画面が表示されます。

【システムバージョン履歴】

伝送通信ソフトのバージョン履歴
情報を表示します。

伝送通信ソフト バージョン情報



EXE名称
NAA01

アプリケーションの説明
伝送通信ソフト

システムバージョン履歴 | 伝送ソフト導入済バージョン情報

***** 伝送通信ソフト バージョン履歴 *****

日付	バージョン	変更点
2025/04/21	6.0.0	・機器更改対応

OK

【伝送ソフト導入済
バージョン情報】

伝送通信ソフトと同一端末にインストールされているソフトの
バージョンを表示します。

伝送通信ソフトと異なる端末にインストールされているソフト
は、「未導入」と表示されます。

伝送通信ソフト バージョン情報



EXE名称
NAA01

アプリケーションの説明
伝送通信ソフト

システムバージョン履歴 | 伝送ソフト導入済バージョン情報

***** 伝送ソフト 導入済バージョン情報 *****

EXE名称	ソフト名称	導入済バージョン
NAA01.exe	伝送通信ソフト	6.0.0
KAA01.exe	給付実績検索システム	6.0.0
NKA01.exe	高額合算エントリー機能	6.0.0
NCA01.exe	苦情相談エントリー機能	6.0.0
NSA01.exe	障害者総合支援エントリー機能	6.0.0
NBA01.exe	媒体暗号化ソフト	6.0.0
NPA01.exe	個人番号エントリー機能	6.0.0

OK

6. 伝送通信ソフト操作手順（年金特徴編）

6. 1. 伝送通信ソフト（年金特徴）の処理フロー

6. 1. 1 送信処理

① 市町村システムで作成された交換情報ファイル(拡張子DTA)を伝送通信ソフト用のパソコンの入力フォルダにコピーします。入力フォルダの設定については「2. 3. 伝送通信ソフトのユーザ情報設定（年金特徴）」を参照してください。

② 新規メール作成画面で交換情報ファイル(DTAファイル)を送信メールに添付します。

その際、添付ファイルに対するチェックを行い、エラーがある場合は、エラーメッセージ・エラーリストを表示します。

「6. 3. 新規メール作成」

③ 作成された新規メールをメール送信機能を使い、国保連合会へ送信します。

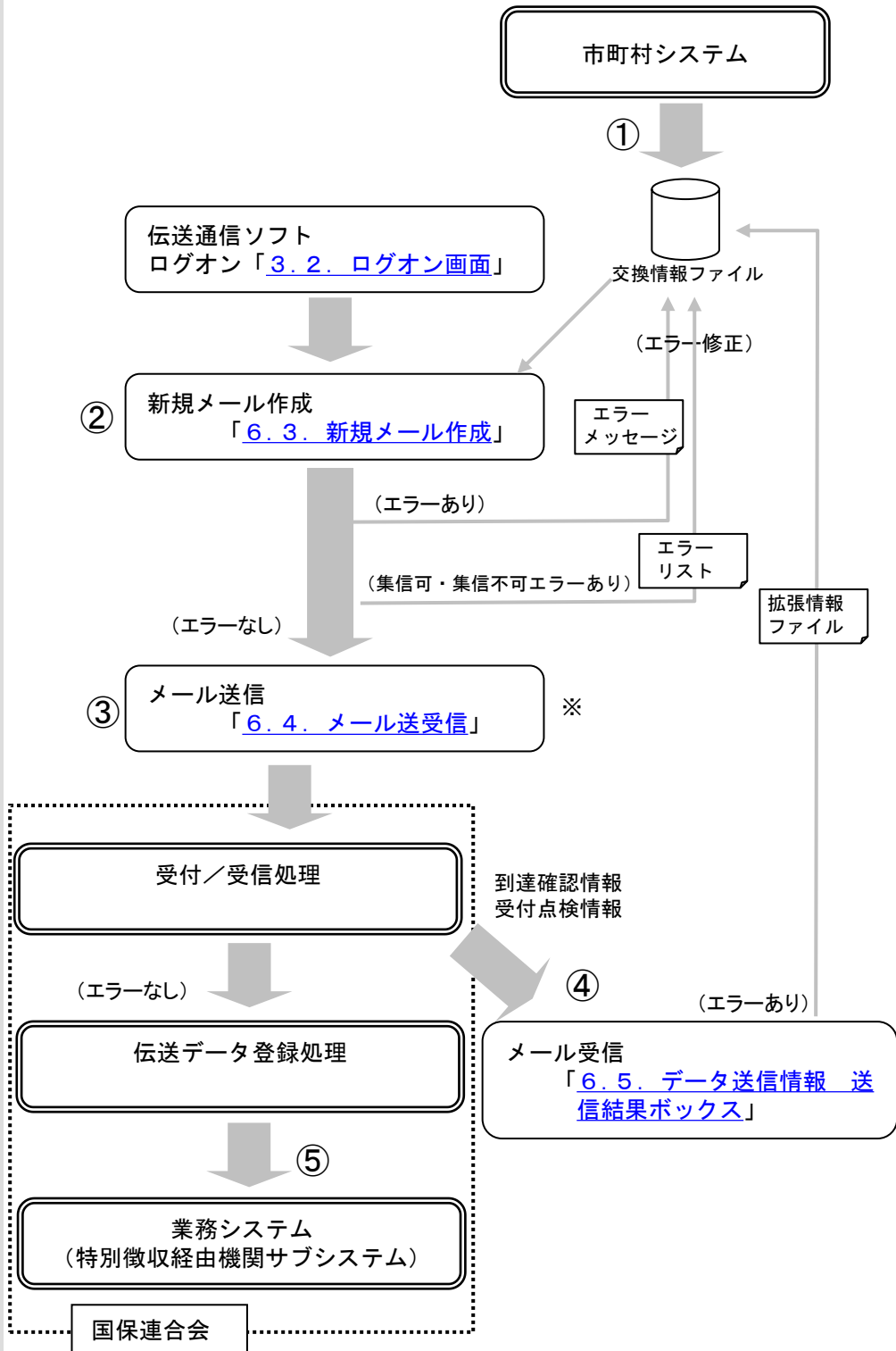
「6. 4. メール送受信」

④ 送信されたメールは国保連合会受付サーバ側でエラーチェックが行われ、その結果が「到達確認情報」「受付点検情報」として、市町村側へ送信されます。メール受信を行い、結果を確認してください。

「6. 5. データ送信情報 送信結果ボックス」

⑤ 到達確認情報、受付点検情報でエラーがある場合は国保連合会の特別徴収経由機関サブシステムへメールは送られません。エラーがない場合はメールが送信され、国保連合会の特別徴収経由機関サブシステムへデータが登録されます。

<送信処理>



※メール送信後、国保連合会での伝送データ登録処理が行われる前であれば、取消メールを送付することで、送信電文メールを取消することができます。（伝送データ登録処理が既に行われている場合は、取消はできません。） 「6. 8. 取消メール作成」

6. 1. 2 受信処理

- ① 伝送通信ソフトのメール受信機能を使い、国保連合会より回付情報を受信します。



「[6. 4. メール送受信](#)」
（メールを一括で受信する場合）

「[6. 17. メール選択受信](#)」
（メールを一覧から選択して受信する場合）

- ② 受信データを市町村側システムへ取り込む場合、伝送通信ソフトの[添付確認]画面で「解凍保存機能」を使用し、受信したファイルを解凍・保存します。

交換情報の場合、コントロールレコード等を取り除いたDTAファイルへ変換されます。

連絡文書情報として受信したメールの添付ファイルが圧縮ファイル（パスワード付ZIPファイルを含む）である場合、解凍せずに保存することもできます。

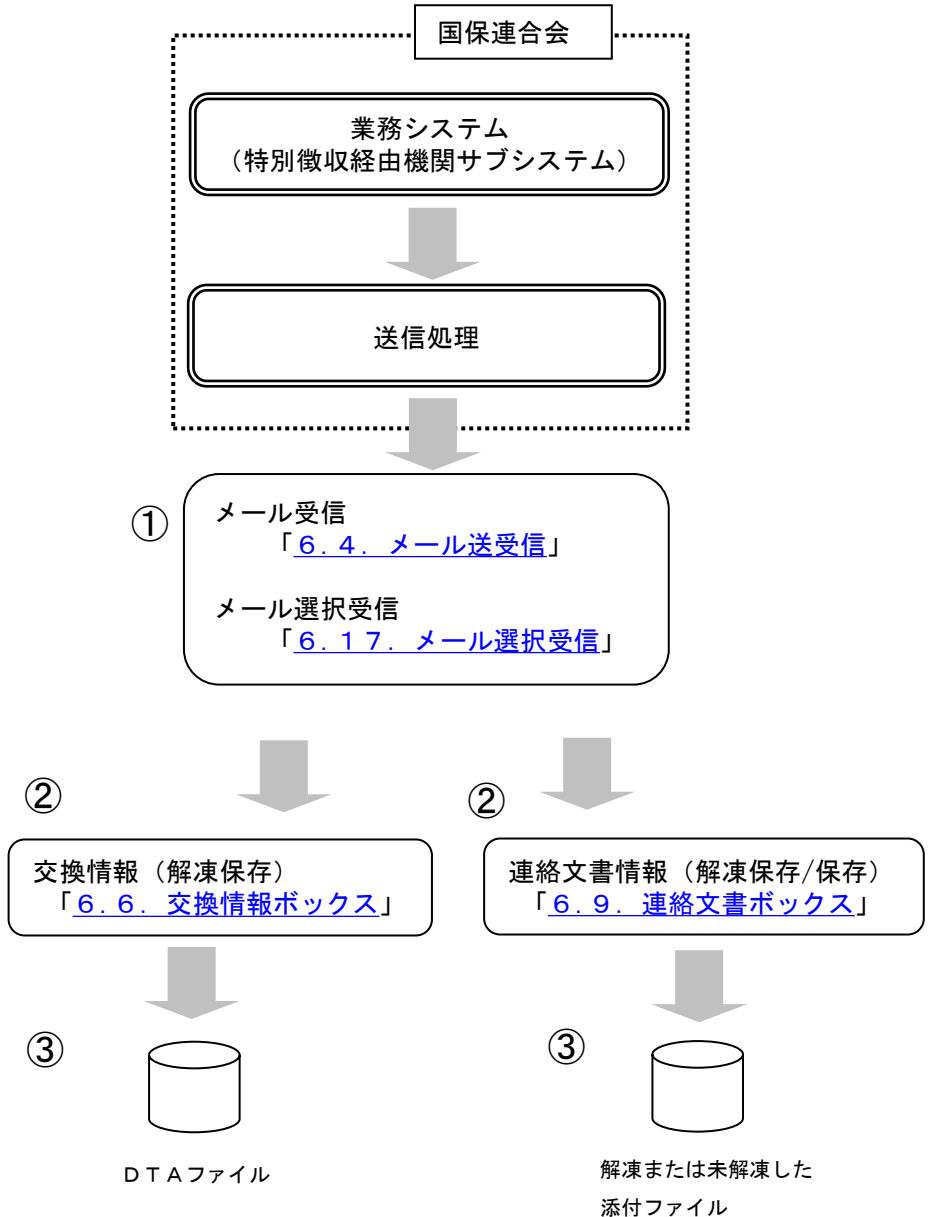


「[6. 6. 交換情報ボックス](#)」

「[6. 9. 連絡文書ボックス](#)」

- ③ 出力フォルダに作成されたファイルをMO等へ格納し、市町村側のシステムへ取込みます。

<受信処理>



6. 2. メイン画面

ログオン実行後に、表示される画面がメイン画面です。

[メニューバー／ツールバー領域]

ツールバーには各種の機能を実行するボタンが表示されています。クリックすることで機能を実行する画面が表示されます。また、メニューバーのサブメニューにも同様の機能を実行するメニューが表示されます。

[送受信ボックス領域]

各種情報を格納したボックスが表示されています。ボックスをクリックし変更することでメール情報領域、メールヘッダ表示領域、及びメール本文表示領域の表示内容が変更されます。

送信待ち

新規メール作成／取消メール作成／テストメール作成にて作成した未送信のメールが格納されるボックスです。

送信結果

送信した情報、及び到達確認／受付点検電文情報が格納されるボックスです。

交換情報

交換情報が格納されるボックスです。

印刷 ※

印刷電文の情報が格納されるボックスです。

連絡文書

連絡電文の情報が格納されるボックスです。

プログラム

ダウンロードした更新プログラムが格納されるボックスです。

※ 印刷情報機能は現在のところ年金特徴版には実装されておりません。

[メール情報領域]

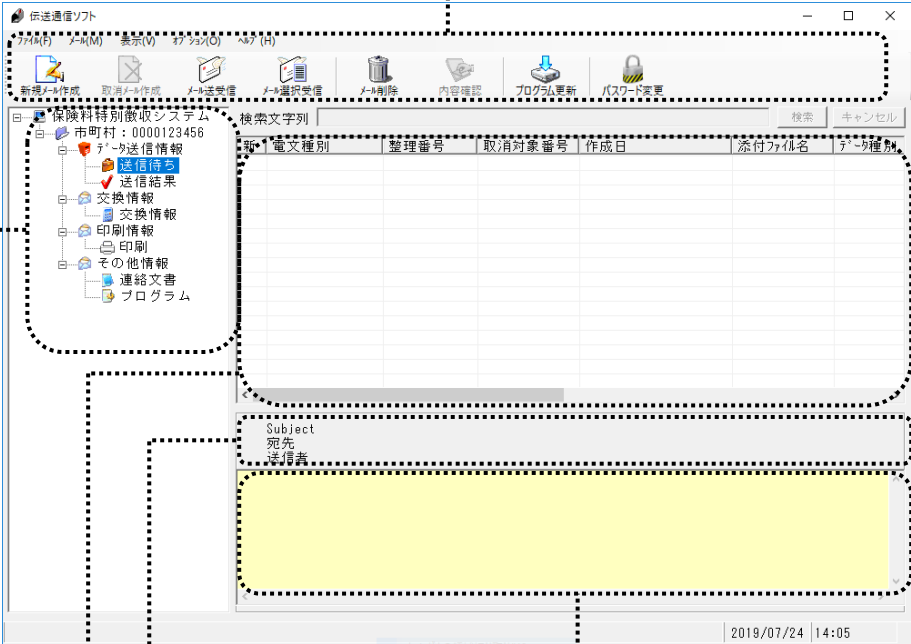
送受信したメールの情報が表示されます。[送信待ち]ボックス以外は、メール情報をダブルクリックすることで、メール情報の詳細内容等を表示できます。

[メールヘッダ表示領域]

メール情報で選択されているメールのSubject、宛先及び送信者が表示されます。

[メール本文表示領域]

メール情報で選択されているメールの本文の内容または[新規メール作成]、[取消メール作成]で入力した備考の内容が表示されます。



6. 3. 新規メール作成

新規メール作成は、国保連合会へ送信するメールを作成する機能です。



注意

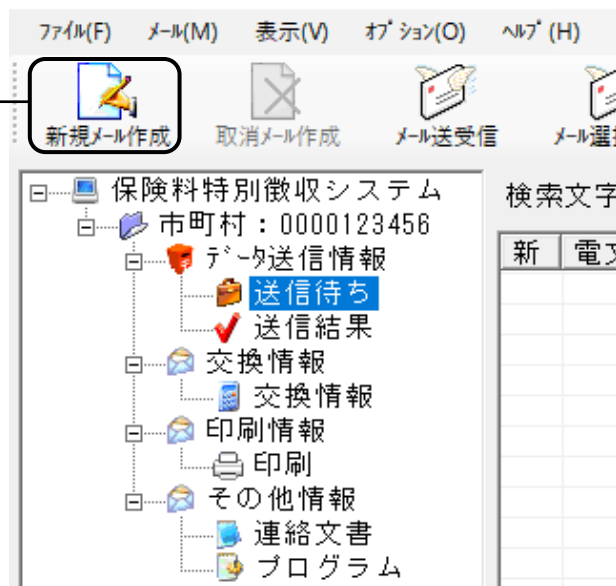
新規メールの作成順序について

新規メールを作成する場合、回付情報の作成順序に留意してください。国保連合会における特別徴収1／2判定チェック等の実施に伴い、伝送にてデータを送信する場合、先に介護の回付情報を添付したメールを作成し、その後に、国保・後期高齢の回付情報を添付したメールを作成する必要があります。なお、所得情報等提供データは介護・国保・後期高齢の作成順序に関係なくメールを作成することができます。

データ送信電文メール作成

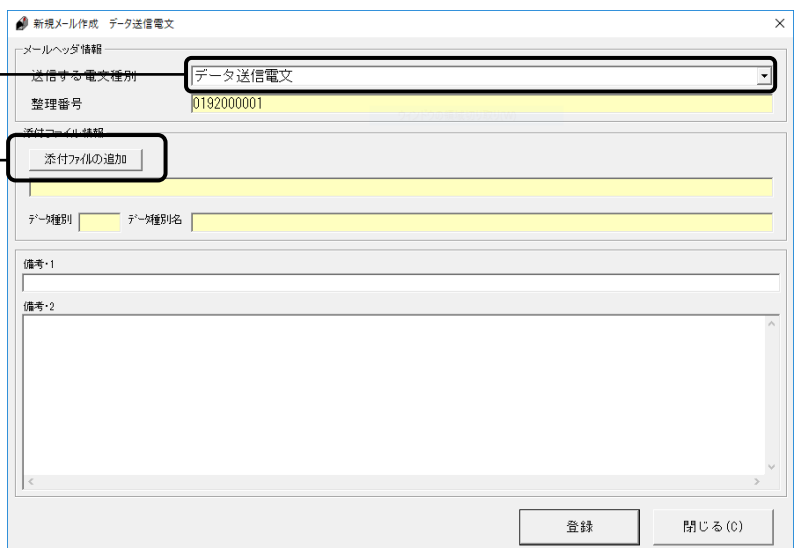
①[新規メール作成]をクリックします。
[ファイル(F)]→[新規メール作成(N)]でも同様の操作ができます。

伝送通信ソフト



②[送信する電文種別]から“データ送信電文”を選択します。

③[添付ファイルの追加]をクリックします。

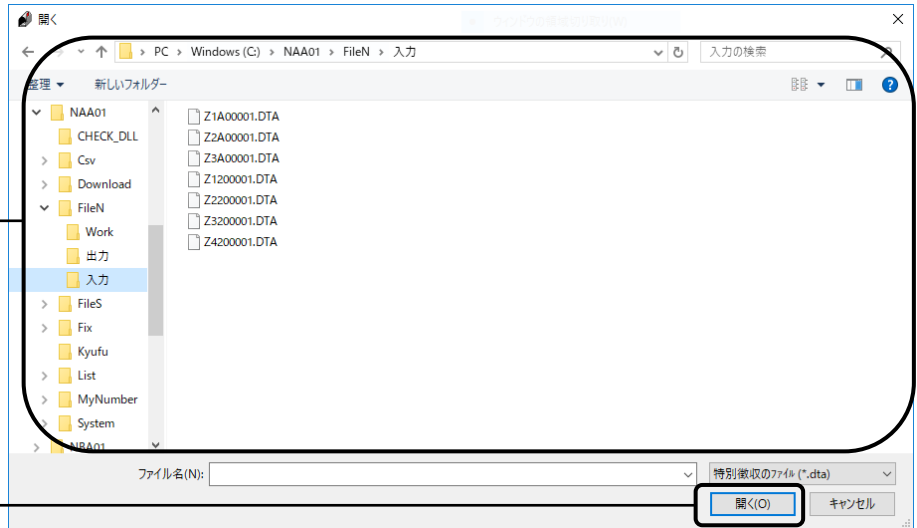


整理番号10桁は次の規則で採番されます。

ユーザID末尾の枝番(1桁)＋
西暦の下(2桁)＋
年始からの日数(3桁)＋
通番(4桁)

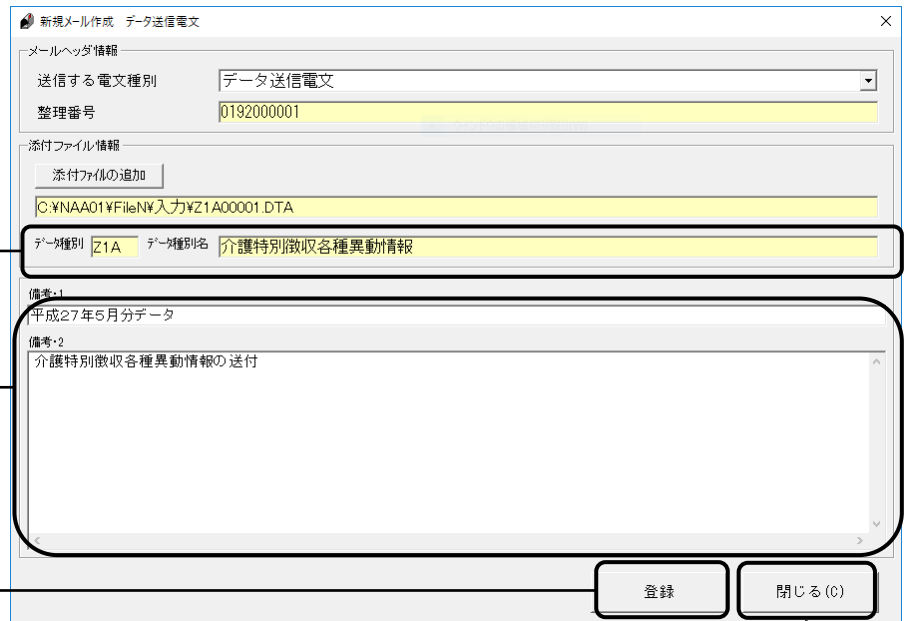
[環境設定情報]画面で指定した“入力フォルダ”が初期表示されます。

④メールに添付する特別徴収用の
回付情報ファイルを選択します。



⑤[開く(O)]をクリックします。

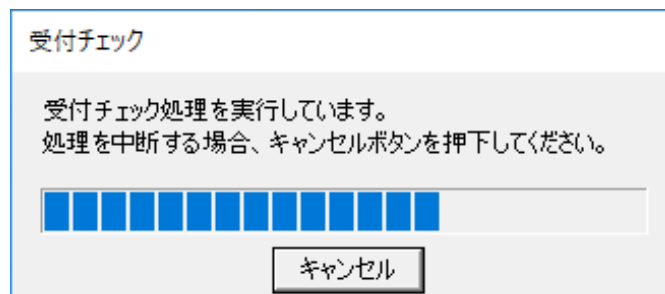
上記で選択した添付ファイルの
データ種別、及びデータ種別名
が表示されます。



⑥[登録]をクリックします。

[閉じる(C)]をクリックすると、
メールは作成せずにメイン画面
に戻ります。

[環境設定情報]画面で[新規
メール作成時、受付チェック
を実施]をチェックした場合、
受付チェックを実行し、チェ
ック実行中は右のステータ
スバーが表示されます。



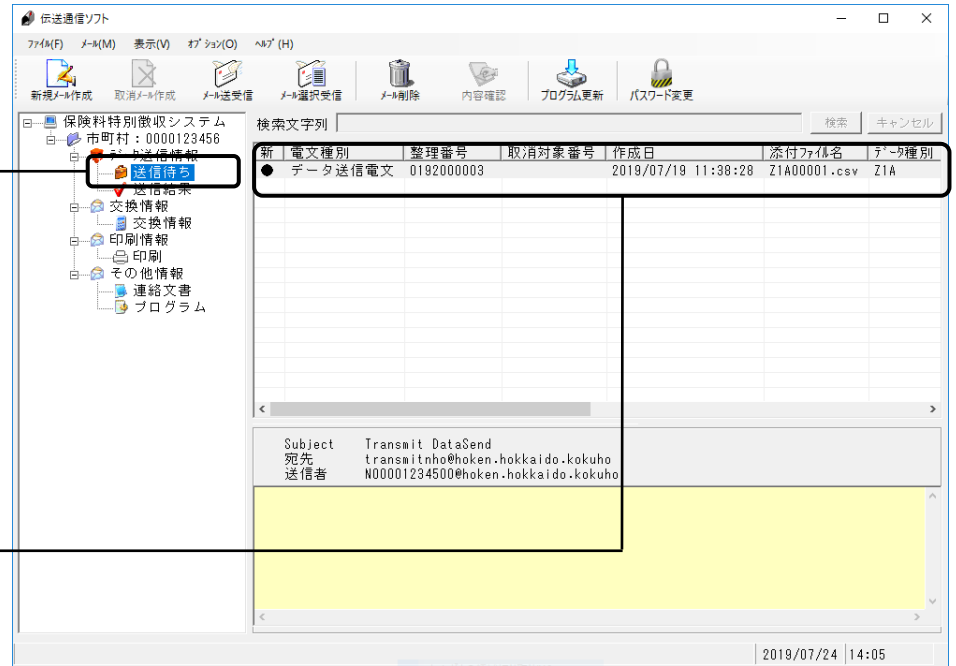
<受付チェック正常終了時>

[メイン]画面に戻ります。

新規メール作成で登録したメール情報は、[データ送信情報]の[送信待ち]ボックスに格納されます。

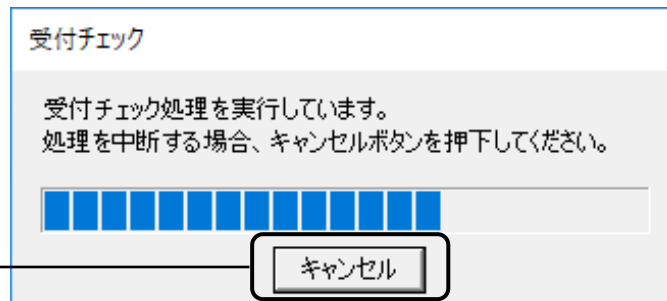
DTAファイルは、コントロールレコード等が自動的に付加されて、CSVファイルに変換されます。

[新]項目の“●”は、今回新規に作成されたデータであることを示しています。
伝送通信ソフトを終了させることにより“●”は消えます。

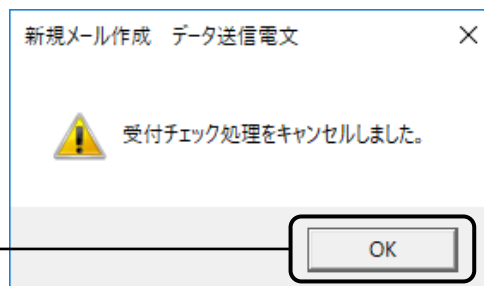


<受付チェックの中断>

①[キャンセル]をクリックすると、受付チェックは中断します。

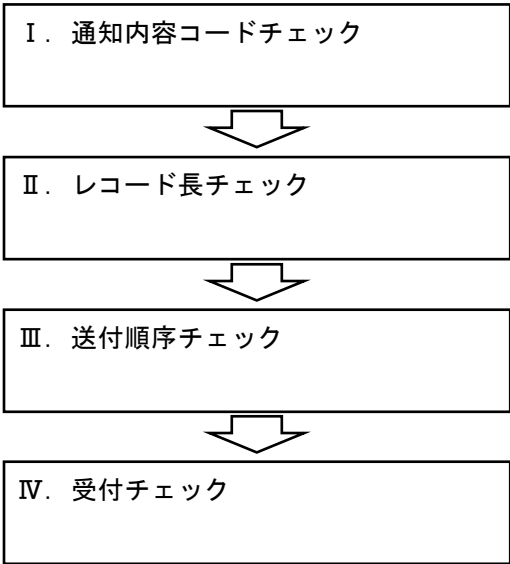


②メッセージが表示され、[OK]をクリックすると[新規メール作成]画面に戻ります。



回付情報に対するチェック

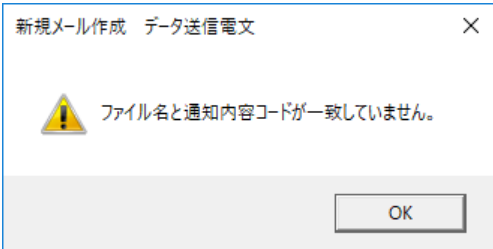
[新規メール作成]画面の[登録]をクリックすると、右のチェックを順次実施します。



※[環境設定情報]画面にて、受付チェック実施の有無が設定できます。

I. 通知内容コードチェック

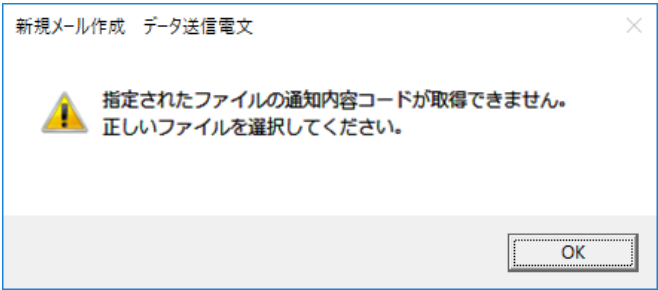
添付ファイルの通知内容コードの整合性チェックを行います。ファイル名の先頭3桁(データ種別)と、ヘッダレコードの通知内容コードが一致しない場合、右のメッセージが表示されます。ファイルの内容を確認し、修正した回付情報ファイルを添付してください。
なお、0件データ(*1)の場合は、上記の通知内容コードの整合性チェックは行いません。



<通知内容コードの整合性チェック内容>

ファイル名の先頭3桁 (データ種別)	データ種別名	ヘッダレコードの 通知内容コード
Z12	介護特別徴収依頼情報	01
Z1A	介護特別徴収各種異動情報	31, 41, 61, 81
Z22	国保特別徴収依頼情報	01
Z2A	国保特別徴収各種異動情報	31, 41, 61, 81
Z32	後期高齢特別徴収依頼情報	01
Z3A	後期高齢特別徴収各種異動情報	31, 41, 61, 81
Z42	所得情報等提供データ	71

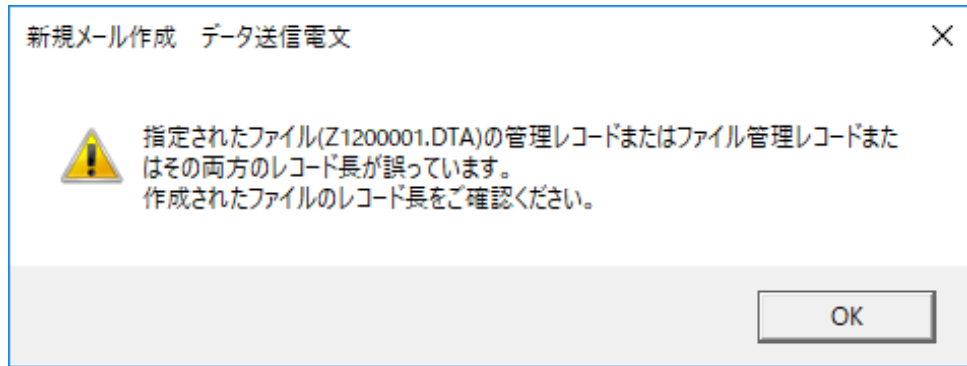
添付ファイルの通知内容コードチェックを行います。ヘッダレコードの通知内容コードが正常に取得できない場合に、右のメッセージが表示されます。ファイルの内容を確認し、修正した回付情報ファイルを添付してください。
なお、0件データ(*1)の場合は、上記の通知内容コードチェックは行いません。



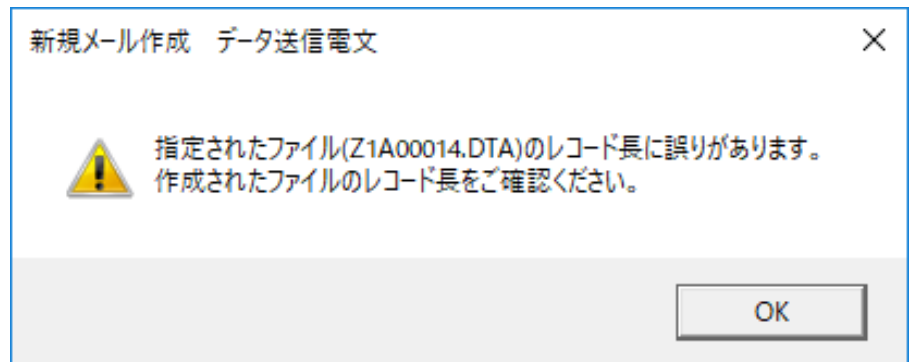
*1：0件データとは、経常月次分（特別徴収各種異動情報）における管理レコードと、ファイル管理レコードのみのデータを指します。

Ⅱ. レコード長チェック

添付ファイルの管理レコード、ファイル管理レコードのレコード長チェックを行います。管理レコードまたは、ファイル管理レコードのレコード長が誤っている（48バイトではない）場合に、右のメッセージが表示されます。ファイルの内容を確認し、修正した回付情報ファイルを添付してください。



添付ファイルの実データ部のレコード長チェックを行います。実データ部のレコード長が誤っている（500バイトではない）場合に、右のメッセージが表示されます。ファイルの内容を確認し、修正した回付情報ファイルを添付してください。なお、0件データ(*1)の場合は、上記の実データ部のレコード長チェックは行いません。



*1：0件データとは、経常月次分（特別徴収各種異動情報）における管理レコードと、ファイル管理レコードのみのデータを指します。

Ⅲ. 送付順序チェック

国保連合会における特別徴収1／2判定チェック等の実施に伴い、伝送にてデータを送信する場合、制度毎の情報を正しい順序にて送信（国保、後期高齢の送信前に介護を送信）する必要があります。

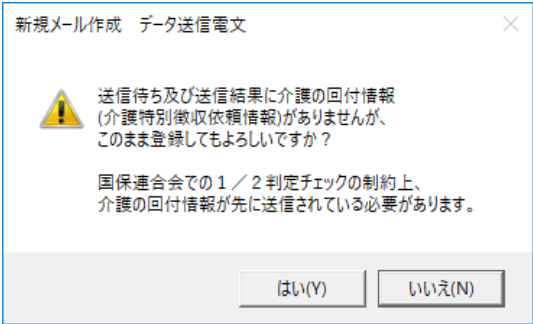
伝送通信ソフトでは、送付順序の確認のため、国保もしくは後期高齢の回付情報の新規メール作成時に、[送信待ち]ボックス、及び[送信結果]ボックスに介護の回付情報が存在しているかチェックを行い、存在していない場合、右上のメッセージを表示します。

なお、0件データ(*1)、31通知のないデータ(*2)の場合は、上記の送付順序チェックは行われません。

まだ介護の回付情報を送信していない場合、[いいえ(N)]をクリックし、介護の回付情報を先に作成した後、国保・後期高齢の回付情報を作成してください。

既に介護の回付情報を送信している場合や、後期高齢の回付情報のみを送信する場合(*3)など、このまま送信してもよい場合は[はい(Y)]をクリックしてください。

所得情報等提供データは介護・国保・後期高齢の送付順序に関係なく送付することができます。



<送付順序チェック内容>

		介護の回付情報の状態 (年次：Z12、月次：Z1A)									
		無し	送信 待ち	送信結果							
			有り	結果 待ち	到達 ○	到達 ×	受付 ○	受付 △	受付 ×	取消 済み *4	
年次 デー タ	国保特別徴収 依頼情報 (Z22)	×	○	○	○	×	○	○	×	×	
	後期高齢特別徴収 依頼情報 (Z32)	×	○	○	○	×	○	○	×	×	
月次 デー タ	国保特別徴収各種異動情報 (Z2A)										
	通常 デー タ	31通知あり	×	○	○	○	×	○	○	×	×
		31通知なし	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	0件データ		○	○	○	○	○	○	○	○	○
	後期高齢特別徴収各種異動情報 (Z3A)										
	通常 デー タ	31通知あり	×	○	○	○	×	○	○	×	×
		31通知なし	○	○	○	○	○	○	○	○	○
0件データ		○	○	○	○	○	○	○	○	○	

- ：警告メッセージは表示されません。
×：警告メッセージが表示されます。
- *1：0件データとは、月次データ（特別徴収各種異動情報）における管理レコードと、ファイル管理レコードのみのデータを指します。
- *2：31通知のないデータとは、月次データ（特別徴収各種異動情報）にて通知内容コードが「31（特別徴収追加依頼通知）」であるデータレコードが1件も存在しないデータを指します。
- *3：後期高齢の月次データ（特別徴収追加依頼通知）については、単独捕捉がありえます。
- *4：取消メールが「送信待ち」「結果待ち」「取消エラー」の場合は、取消が行われていないものとみなしてチェックを行います。
- ※ 国保・後期高齢の月次データに関しては、同一年月に登録された介護の月次データ（[送信待ち]／[送信結果]ボックス）との1/2判定チェックを行います。
- ※ 国保・後期高齢の年次データに関しては、同一年度に登録された介護の年次データ（[送信待ち]／[送信結果]ボックス）との1/2判定チェックを行います。

Ⅳ. 受付チェック

回付情報に対する国保連合会での受付チェックを実施します。

※受付チェックでは1/2判定チェックは行いません。

<受付チェックの内容>

受付チェックでは以下のチェックを行います。

- i. 受付期間外チェック
- ii. 作成年月日チェック
- iii. 集信不可エラーチェック
- iv. 集信可エラーチェック

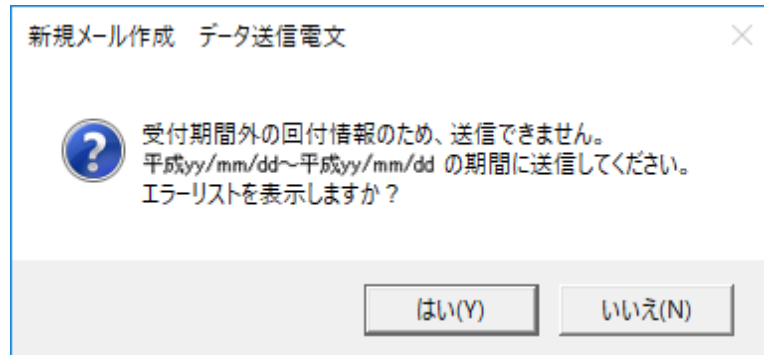
i. 受付期間外チェック

回付情報の通知内容コードが国保連合会にて設定した受付期間内であるかのチェックを行います。

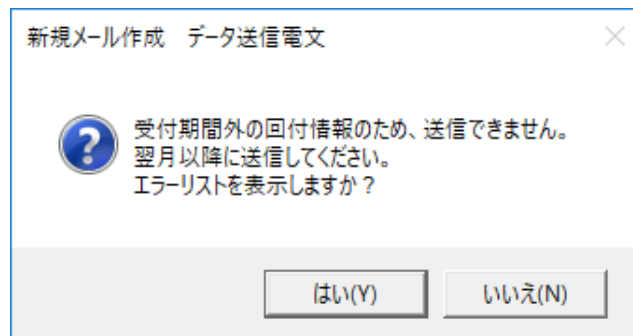
回付情報の受付期間外であれば、右のいずれかのメッセージが表示されます。受付期間内に再度メールを送信してください。

※本エラーの場合、回付情報は国保連合会へ送信できません。

<当月に送信可能な回付情報の場合>



<翌月以降に送信可能な回付情報の場合>

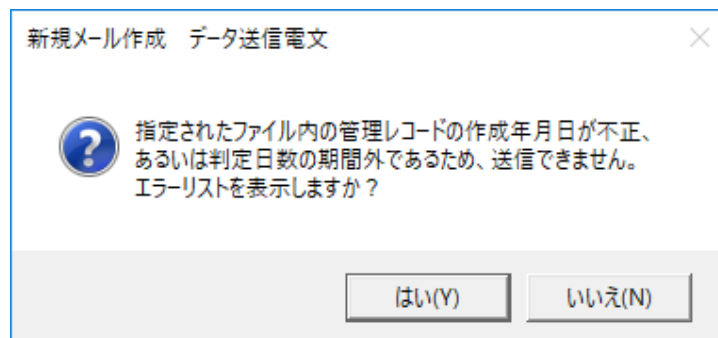


ii. 作成年月日チェック

過去に作成された回付情報を誤って送付しないように、作成年月日のチェックを行います。回付情報の作成年月日が判定日数の期間外の場合、右のメッセージが表示されます。

※作成年月日が判定日数の期間外である回付情報を送信したい場合は、[環境設定情報]画面で[作成年月日の判定日数]を0(チェックしない)に変更してください。

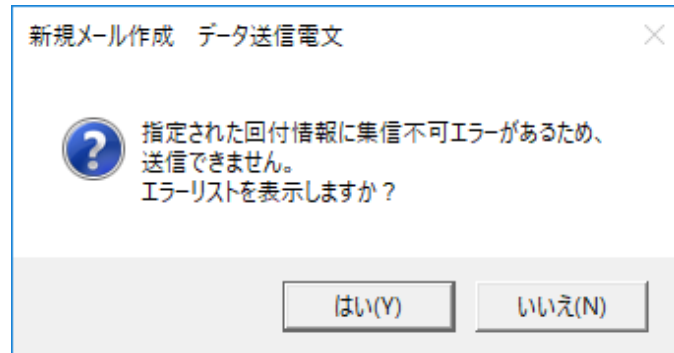
※本エラーの場合、回付情報は国保連合会へ送信できません。



iii. 集信不可エラーチェック

回付情報に集信不可エラーがある場合、右のメッセージが表示されます。

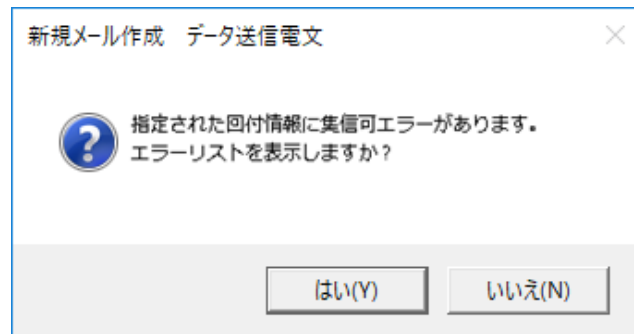
※本エラーの場合、回付情報は国保連合会へ送信できません。



iv. 集信可エラーチェック

回付情報に集信可エラーがある場合、右のメッセージが表示されます。

※本エラーの場合、回付情報は国保連合会へ送信することができます。



<受付チェックのエラーメッセージ表示パターン>

i ~ iv のチェックで複数エラーがある場合、メッセージは1つ表示されます。

エラーメッセージの表示パターンは以下の通りです。

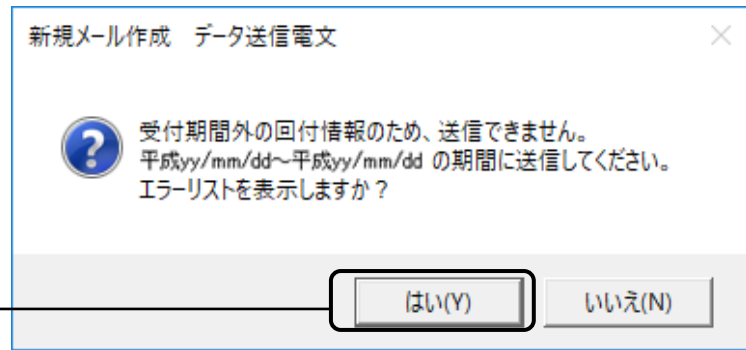
i	ii	iii	iv	メッセージ
×	—	—	—	i
○	×	—	—	ii
○	○	×	—	iii
○	○	○	×	iv

○：正常、×：エラー、—：正常、エラーに依存しない

※ i ~ iv のエラーが発生した場合においても、すべての受付チェックを実施しているため、国保連合会の受付点検電文として返却するエラー情報と同等のエラーリストを事前に表示することができます。

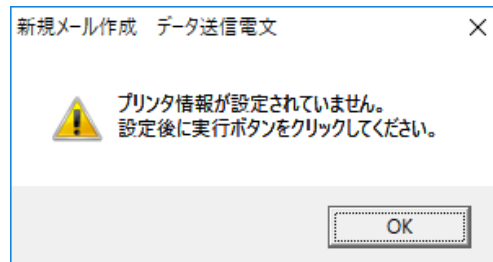
受付チェックの結果、i～ivのいずれかのエラーがある場合、[はい(Y)]をクリックすると、エラーリストが表示されます。

[はい(Y)]をクリックします。



例：i. 受付期間外の回付情報を添付した場合

※メッセージにて[はい(Y)]をクリック時、プリンタ情報が1つも設定されていない場合は、エラーリストは表示されず、右のメッセージが表示されます。



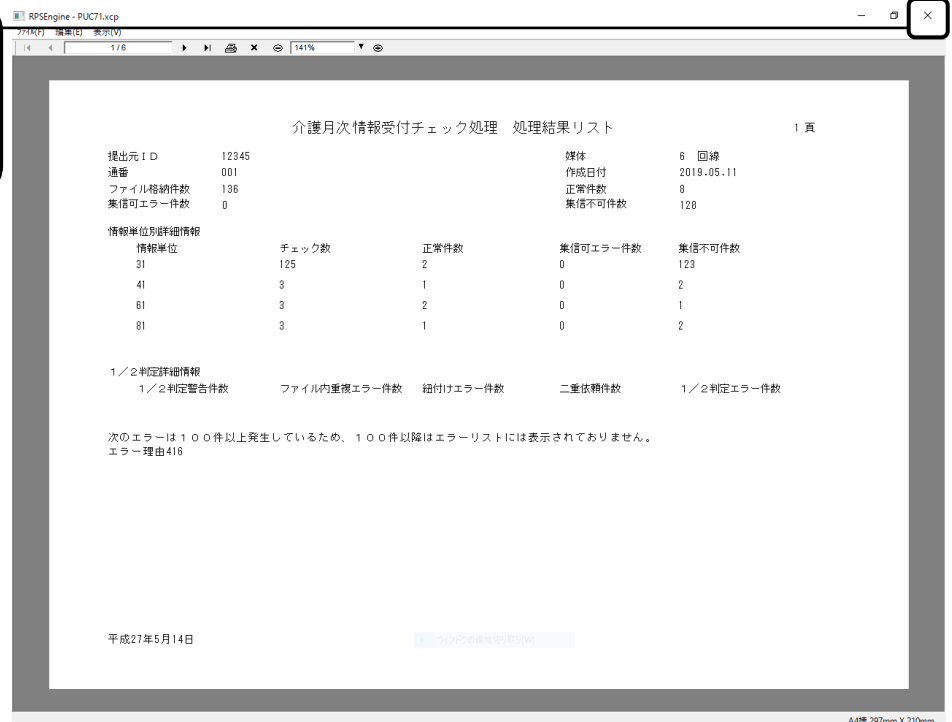
[いいえ(N)]をクリックすると、[新規メール作成]画面に戻ります。
※iv. 集信可エラーのある回付情報を添付した場合は、[メイン]画面に戻ります。

[×]ボタンをクリックし、[新規メール作成]画面に戻ります。

回付情報に対してのエラー修正後、再度[登録]してください。

※iv. 集信可エラーのある回付情報を添付した場合は、[エラーリスト]画面を閉じると[メイン]画面に戻ります。メール情報が[データ送信情報]の[送信待ち]ボックスに格納されますので、内容に問題がなければ、そのまま国保連合会へ送信できます。

※[エラーリスト画面]を終了しないと、伝送通信ソフトの画面は使用できません。



エラーリスト画面では、「プリンタへ出力」、「表示の拡大／縮小」、「ページ送り」、「プレビュー情報の保存」等ができます。

＜プリンタへ出力＞
プリンタアイコンをクリック
すると、印刷出力画面が表示
されます。

プリンタアイコンをクリック
します。



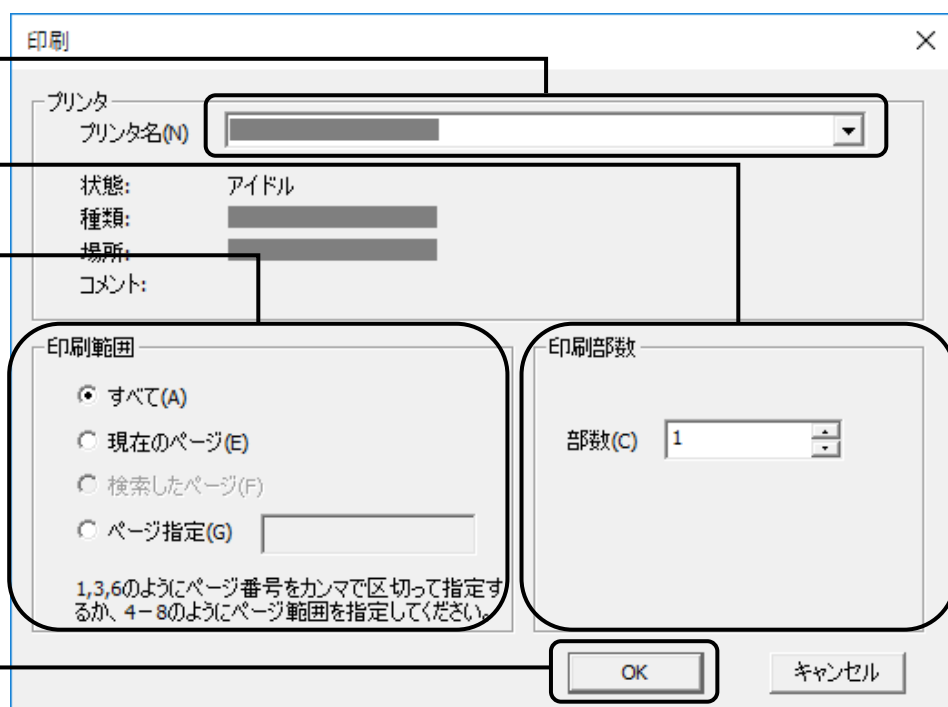
印刷するプリンタを選択します。

印刷部数を選択します。

印刷範囲を選択します。

本機能では『検索したページ(F)』
は使用できません。

[OK]をクリックします。



＜表示の拡大／縮小＞
表示しているページの拡大と
縮小ができます。

縮小表示します。

表示倍率の指定ができます。

拡大表示します。



＜ページ送り＞

先頭ページ／前ページ／
指定ページ／次ページ／最終
ページの表示ができます。

先頭ページを表示します。

前ページを表示します。

指定ページを表示します。

次ページを表示します。

最終ページを表示します。



＜プレビュー情報の保存＞

表示ページのイメージが保存
(bmpファイル形式)できます。
[ファイル(F)]→[プレビュー
情報の保存(B)]をクリックする
と、保存画面が表示されます。

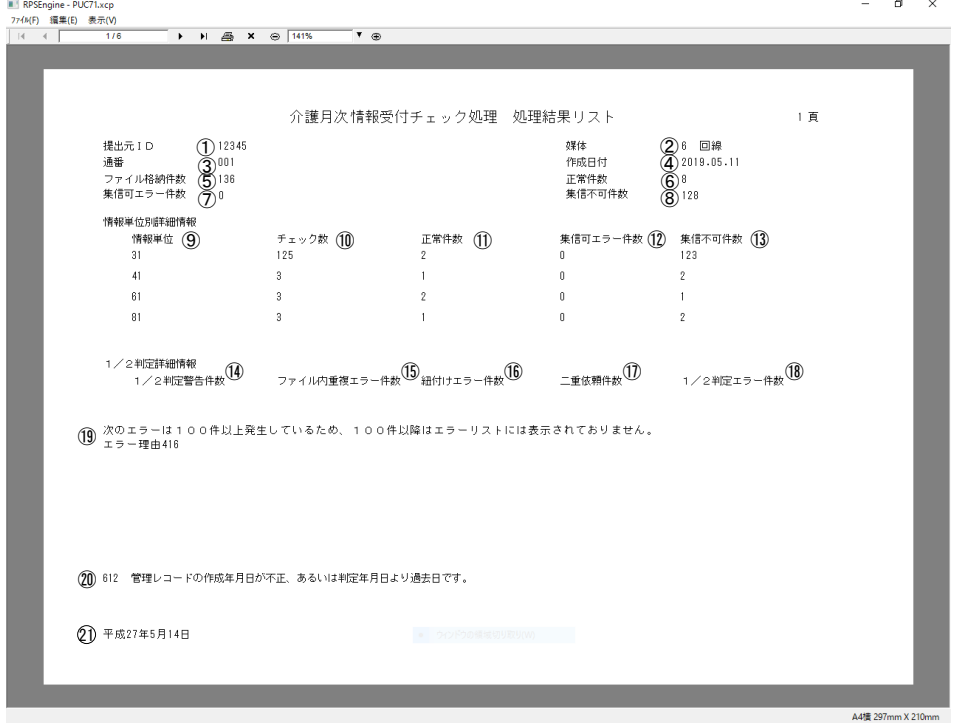
保存する場所を指定します。

ファイル名を指定します。

[保存(S)]をクリックします。



<[処理結果リスト]の内容>



No	項目名	内容
1	提出元ID	管理レコードの市町村コードを表示します。
2	媒体	「媒体コード+媒体名」を表示します。
3	通番	媒体全体での通番を表示します。
4	作成日付	媒体の作成日付を「yyyy.mm.dd」形式で表示します。
5	ファイル格納件数	管理レコード+ファイル管理レコード+ヘッダレコード+データレコード+トレイラレコードの合計レコード件数を表示します。
6	正常件数	エラーが検出されなかった正常レコードの件数を表示します。
7	集信可エラー件数	集信可能なエラーレコードの件数を表示します。
8	集信不可件数	集信不可のエラーが検出されたレコードの件数を表示します。
9	情報単位別 詳細情報	情報単位 通知内容コード単位に集約、規定外の通知内容コードが収録されていた場合は、「##」として集約して表示します。
10		チェック数 媒体に収録された実件数を表示します。
11		正常件数 エラーが検出されなかった正常レコードの件数を表示します。
12		集信可エラー件数 集信可能なエラーレコードの件数を表示します。
13		集信不可件数 集信不可のエラーが検出されたレコードの件数を表示します。
14	1/2判定 詳細情報	1/2判定警告 件数
15		ファイル内 重複エラー件数
16		紐付けエラー件数
17		二重依頼件数
18		1/2判定エラー 件数
19	大量受付チェックエラー発生 メッセージ	受付チェックエラーメッセージ(※1)を表示します。
20	エラーメッセージ	エラーメッセージ(※2)がある場合のみ表示します。
21	受付日付	本チェックを行った日付を和暦で表示します。

- ※1: 以下の場合に表示されます。
- 各エラー項目が100件以上発生した場合の表示メッセージ。
 - 全体エラーが[環境設定情報]画面の[エラーリスト出力件数]で設定した件数以上発生した場合の表示メッセージ。
- ※2: エラーコード(6XX)のエラーがある場合のみ表示されます。
エラーコードの内容は以下を参照してください。
- 介護、国保、後期高齢 : 221、222ページ
 - 所得情報等提供データ : 223、224ページ

<[項目チェックエラー情報]の内容>

RPSEngine - PUCT1.xcp
774(KF) 編集(E) 表示(V)

6 / 6 141%

介護月次情報受付チェック処理 項目チェックエラー情報 6 頁

提出元ID	① 12345	媒体	② 6 回線
ファイル格納件数	③ 136	通番	④ 901
エラー総件数	⑤ 129	作成日付	⑥ 2019.05.11
エラー項目数	⑦ 128		

通知内容	⑧	被保険者氏名(カナ)	⑨	格納準備	⑩
区分	⑪	項番	⑫	項目見出し	⑬
				項目内容	⑮
41				むんしん かつ	128
2	26			各種金額欄／金額 1	448
				00000010000	
41				各種金額欄／金額 1	130
3	9			00000000001	518
81				むんしん かつ	132
2	22			各種区分	443
				01	
81				むんしん かつ	135
2	26			各種金額欄／金額 1	448
				00000010000	
81				各種金額欄／金額 1	136
3	9			00000000001	519

⑮ 平成27年5月14日

A4横 297mm X 210mm

No	項目名		内容
1	提出元ID		管理レコードの市町村コードを表示します。
2	媒体		「媒体コード＋媒体名」を表示します。
3	ファイル格納件数		管理レコード＋ファイル管理レコード＋ヘッダレコード＋データレコード＋トレイラレコードの合計レコード件数を表示します。
4	通番		媒体全体での通番を表示します。
5	エラー総件数		エラーの総レコード数を表示します。
6	作成日付		媒体の作成日付を「yyyy.mm.dd」形式で表示します。
7	エラー項目数		検出されたエラー項目数を表示します。
8	情報単位別	通知内容	通知内容コードを表示します。
9	詳細情報	被保険者氏名(カナ)	被保険者の氏名を半角カナで表示します。
10		格納順番	該当レコードが媒体内で何番目にあるかを表示します。
11		区分	レコード区分を表示します。
12		項番	ヘッダレコード、データレコード、トレイラレコードのそれぞれの項番を表示します。
13		項目見出し	項番に対応する項目名を表示します。
14		エラー理由	エラーコード(※1)を表示します。
15		項目内容	エラーとなった項目の内容を表示します。
16	受付日付		本チェックを行った日付を和暦で表示します。

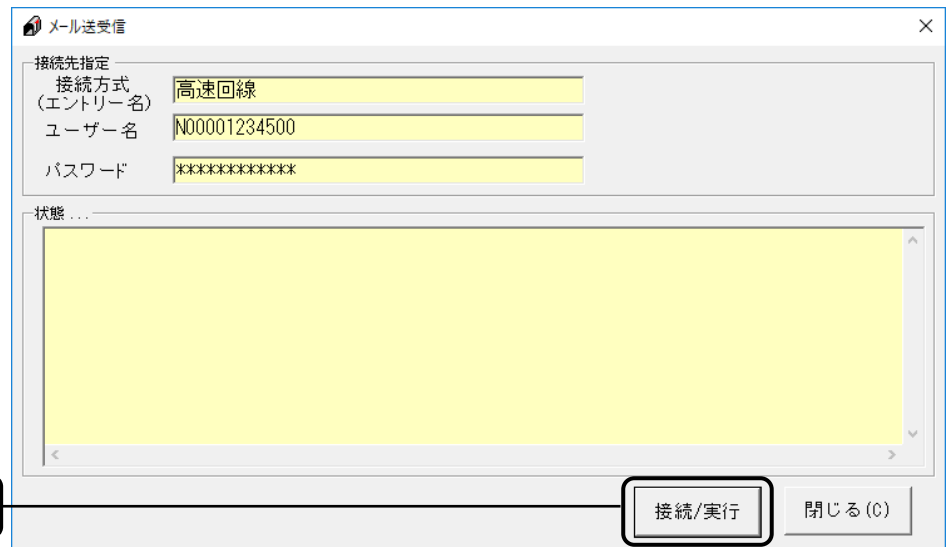
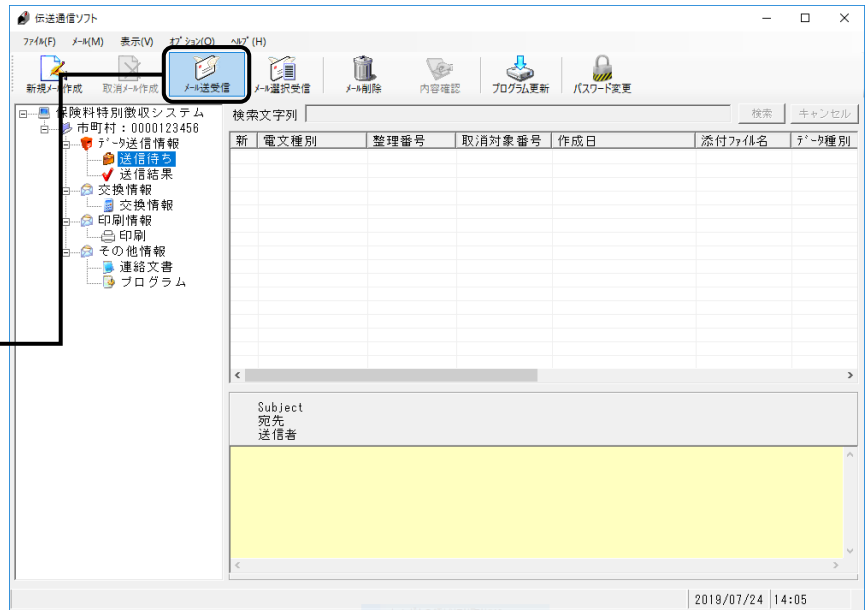
※1：エラー理由(エラーコード)の内容は以下を参照してください。

- ・介護、国保、後期高齢：221、222ページ
- ・所得情報等提供データ：223、224ページ

6. 4. メール送受信

メール送受信はメールの送信と受信を行う機能です。
メール送信はデータ送信情報[送信待ち]ボックスに格納された未送信メールを送信します。
メール受信は国保連合会より送付されるメールを受信します。

- ①[メール送受信]をクリックします。
[メール(M)]→[メール送受信(B)]でも同様の操作ができます。

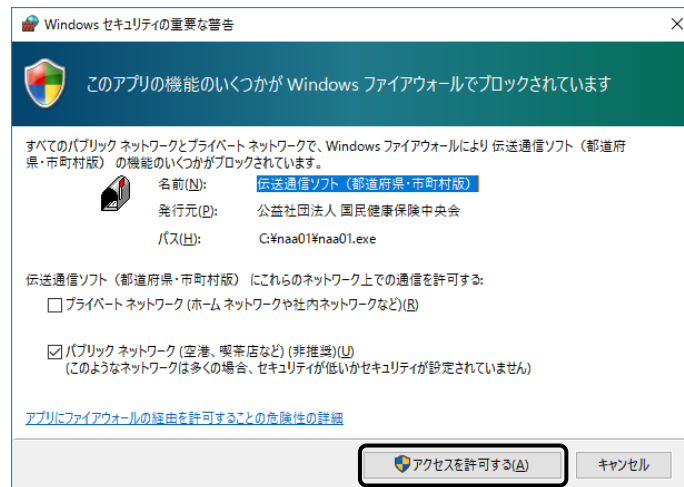


- ②[接続/実行]をクリックします。

自動的に“国保連合会”へ接続され、メールの送受信が実行されます。

＜Windowsファイアウォールについて＞
 メールを送受信の際、設定によっては「セキュリティの重要な警告」の画面が表示される場合があります。
 この場合、右記にある操作を行ってください。

＜アクセスを許可する(A)＞をクリックすることでメールの送受信が可能となります。



メール送信状況

メール送信状況

送信中は送信件数が表示されます。

メール送信中件数: 1 / 2 (件)

メール送信中件数 : 送信中件数 + 送信済み件数 / 送信総件数

・メール送信中件数 … 送信中件数 + 送信済み件数 / 送信総件数

メール受信状況

メール受信状況

受信中は受信件数、受信バイト数が表示されます。

メール受信中件数: 1 / 1 (件)

メール受信中サイズ: 37,632,033 (37,632,033) / 37,632,033 (Byte)

メール受信中件数 : 受信中件数 + 受信済み件数 / 受信総件数

メール受信中サイズ : 受信中バイト数 (累計) / 受信総バイト数

累計 = 受信中バイト数 + 受信済みバイト数

・メール受信中件数 … 受信中件数 + 受信済み件数 / 受信総件数

・メール受信中サイズ … 受信中バイト数(累計バイト数) / 受信総バイト数
 受信中バイト数 = 現在受信している1メールのバイト数
 累計バイト数 = 受信中バイト数 + 受信済みバイト数

メール送受信

接続先指定

接続方式 (エントリー名) 高速回線

ユーザー名 N00001234500

パスワード *****

状態 ...

2019/07/19 14:26:56 送信処理を開始します。
 2019/07/19 14:26:56 データを送信しました。Subject=Transmit DataSend,IFArea=0000123450019200002
 2019/07/19 14:26:56 データを送信しました。Subject=Transmit DataSend,IFArea=0000123450019200002
 2019/07/19 14:26:56 データを送信しました。Subject=Transmit DataSend,IFArea=0000123450019200002
 2019/07/19 14:26:56 3件(正常=3件,エラー=0件)のメールを送信しました。
 2019/07/19 14:26:56 送信処理が終了しました。
 2019/07/19 14:26:56 受信処理を開始します。
 2019/07/19 14:26:57 0件(正常=0件,エラー=0件)のメールを受信しました。
 2019/07/19 14:26:57 受信処理が終了しました。
 2019/07/19 14:27:20 処理が完了しました。

接続/実行 閉じる(C)

[状態]に送受信の情報が表示され、送受信メールの件数、及びエラー等が発生していないことを確認できます。
 (表示内容の詳細は「6. 11. 送受信ログ表示機能」を参照してください。)

③[閉じる(C)]をクリックします。

⚠ 注意

多量のメールを一括で受信した場合、受信時間が長くなるため、受信中に通信エラーが発生する可能性があります。多量のメールを受信中に通信エラーが発生した場合は「6. 17. メール選択受信」を参照し、受信メールを選択することで分割受信を行ってください。

送信した結果は、約30分後(国保連合会の運用により時間が異なります)に、到達確認電文、及び受付点検電文として返信されます。

送信したデータ送信電文メール情報、及び到達確認／受付点検電文の情報は、データ送信情報の[送信結果]ボックスに格納されます。

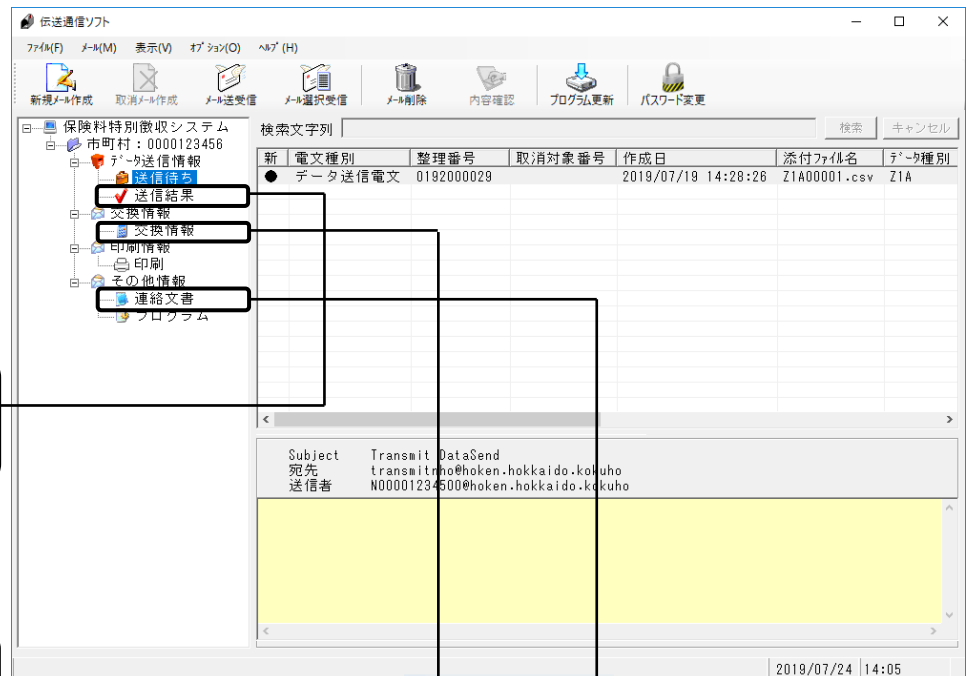
また、国保連合会より送信される回付情報は[交換情報]ボックス、その他情報は[連絡文書]ボックスへ格納されます。

なお、[新]項目の“●”は、今回の送受信データであることを示しています。伝送通信ソフトを閉じると“●”は消えます。

送信した情報、及び到達確認／受付点検電文情報が格納されるボックスです。

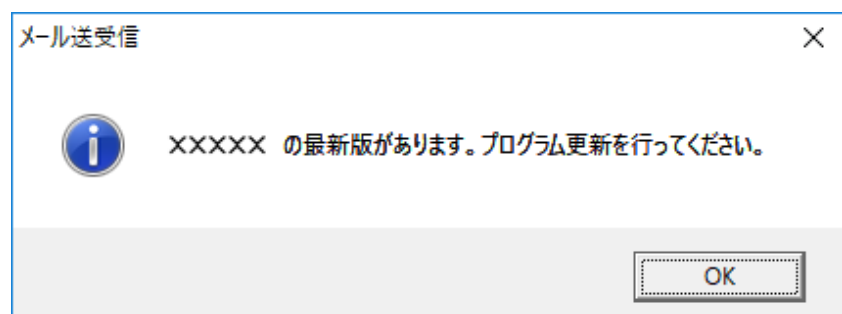
交換情報が格納されるボックスです。

連絡電文の情報が格納されるボックスです。



メール送受信の後、サーバに最新のプログラムが存在しているかチェックが行われます。

最新のプログラムが存在する場合、右のメッセージが表示されます。その場合、「6. 13. プログラム更新」により最新のプログラムをダウンロードしてください。



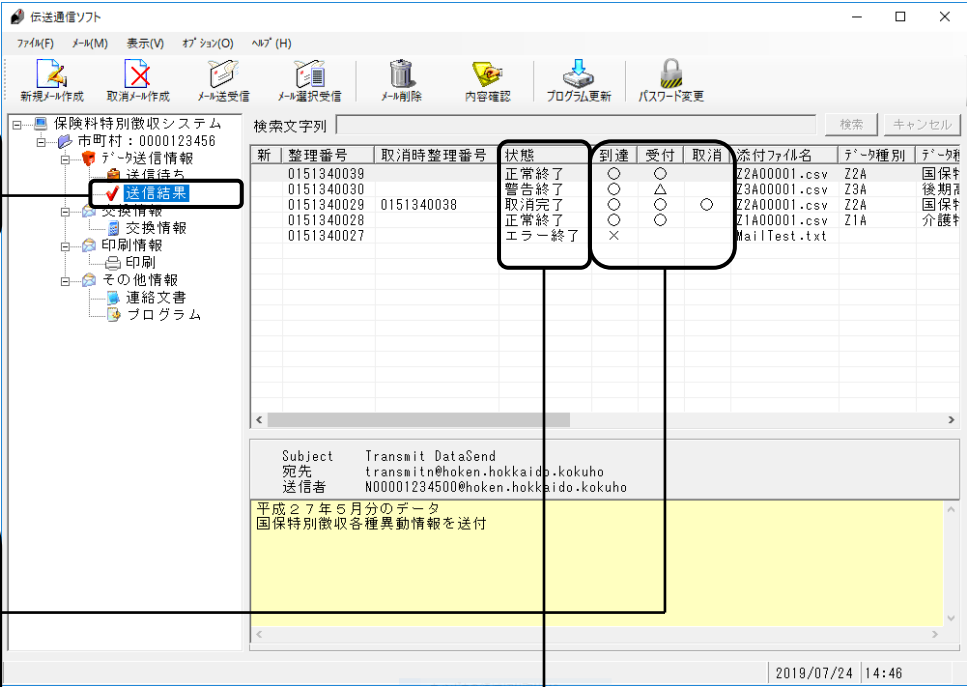
(XXXXXXはソフトの名称を表示します。表示されるソフトについては、「6. 13. プログラム更新」の対象ソフト一覧を参照してください。)

6. 5. データ送信情報 送信結果ボックス

メイン画面のデータ送信情報
[送信結果]ボックスには、メール
を送信した結果が格納されます。
また、送信したメールに添付され
ているファイルを保存することが
できます。

①[送信結果]をクリックして、
メール送信の結果を表示しま
す。

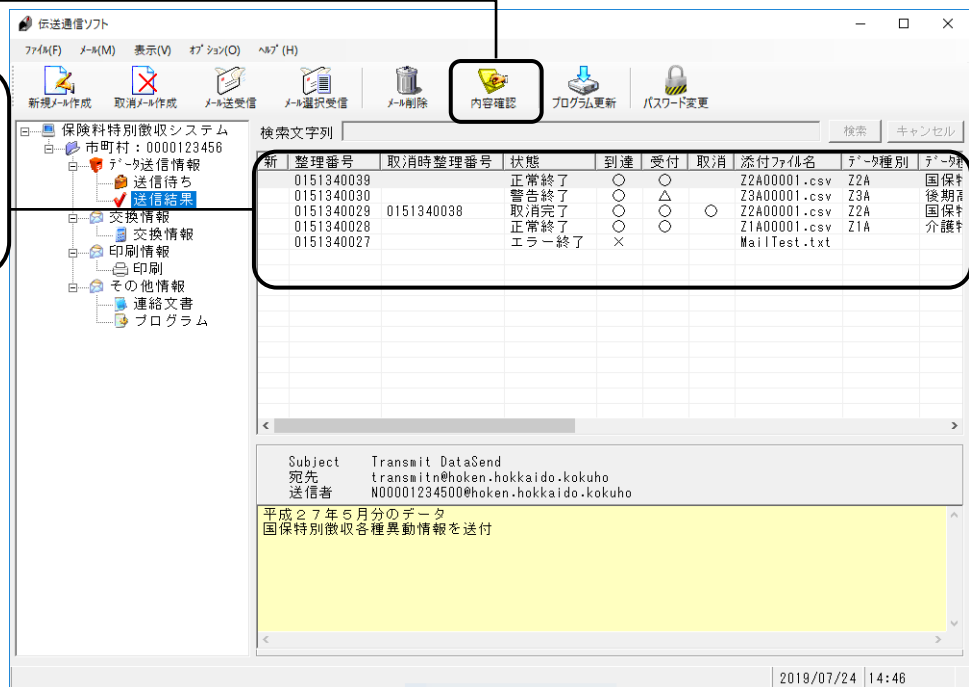
[到達]
国保連合会にメールが到達した
ことを示します。
○ ： 正常
× ： エラー
空白： 結果待ち
[受付]
添付したファイルのチェック
結果等を示します。
○ ： 正常
× ： 集信不可エラー
△ ： 集信可エラー
空白： 結果待ち
[取消]
取消メールを送信した結果を
示します。
○ ： 正常
× ： エラー
空白： 結果待ち



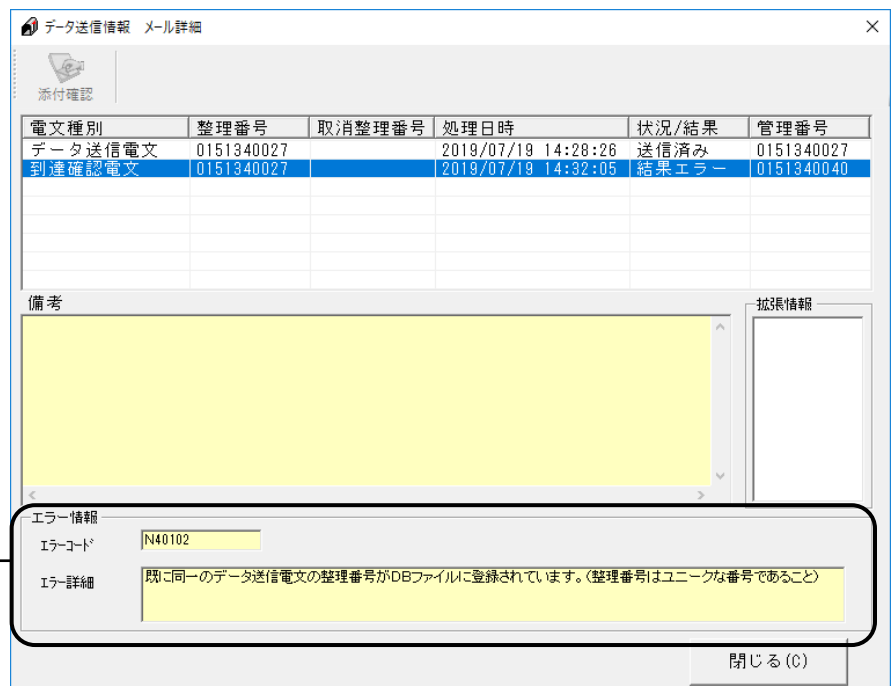
[状態]は、[到達]・[受付]・[取消]の結果より、以下のように表示します。

結果待ち —— 国保連合会からの送信結果を待っている状態です。
エラー終了 —— [到達]または[受付]でエラーが発生した状態です。
[到達]でエラーの場合は、[受付]は返信されません。
正常終了 —— 正常にチェックが完了した状態です。
取消完了 —— [取消メール作成]にて送信した取消メールで、
[新規メール作成]で送信したメールが取消された
状態です。
警告終了 —— 送信したデータに警告情報があります。ツールバー
の「内容確認」ボタンで状況を確認してください。

②表示したいメールをダブルクリックします。
または、ツールバーより[オプション(O)]→[内容確認(K)]をクリックすることで同様の操作ができます。



上記で選択したファイルの詳細情報が表示されます。
右記の例は到達確認電文がエラーの場合を示します。



国保連合会からのエラー情報が表示されます。

⚠ 注意

エラー情報が「N30301：圧縮された添付ファイルを解凍できません。暗号化機能を使用している場合、暗号鍵が誤っている可能性があります。」の場合、暗号鍵の設定が間違っている可能性があります。
[環境設定情報]画面で該当ユーザIDを選択し、[修正]をクリックして暗号鍵を修正してください。

→「2. 3. 伝送通信ソフトのユーザ設定（年金特徴）」

右記の例は受付点検電文が正常な場合を示します。

③添付ファイルをダブルクリックします。

データ送信情報 メール詳細

添付確認

電文種別	整理番号	取消整理番号	処理日時	状況/結果	管理番号
データ送信電文	0151340028		2019/07/19 14:28:26	送信済み	0151340028
到達確認電文	0151340028		2019/07/19 14:28:26	結果正常	0151340031
受付点検電文	0151340028		2019/07/19 14:28:26	結果正常	0151340032

備考

拡張情報

TransmitI..

エラー情報

エラーコード

エラー詳細

閉じる (C)

上記で添付ファイルの拡張情報 (TransmitInfo.txt) をダブルクリックすると拡張情報「処理結果リスト」が右記のように表示されます。

Web拡張情報表示

介護月次情報受付チェック処理 処理結果リスト

提出元ID ① 12345 媒体 ② 6 回線

通番 ③ 001 作成日付 ④ 2015.05.11

ファイル格納件数 ⑤ 136 正常件数 ⑥ 6

集信可エラー件数 ⑦ 0 集信不可件数 ⑧ 130

情報単位別詳細情報

情報単位 ⑨	チェック数 ⑩	正常件数 ⑪	集信可エラー件数 ⑫	集信不可件数 ⑬
31	125	125	0	0
41	3	3	0	0
61	3	3	0	0
81	3	3	0	0

1/2判定詳細情報

1/2判定警告件数 ⑭ 0 ファイル内重複エラー件数 ⑮ 0 紐付けエラー件数 ⑯ 0 二重依頼件数 ⑰ 0 1/2判定エラー件数 ⑱ 3000

次のエラーは100件以上発生しているため、100件以降はエラーリストには表示されていません。

⑲ エラー理由406

全体エラーが10件以上発生しているため、10件以降のエラー詳細は表示されていません。

⑳ 1/2判定エラーが10件以上発生しているため、10件以降のエラー詳細は表示されていません。

㉑ 受付チェックで集信可エラーのみのため、1/2判定チェックを行いました。1/2判定チェックにて警告またはエラーが発生しているため、次の集信可エラーの詳細はエラーリストには表示されていません。

㉒ エラー理由406

㉓ 606 コントロールコードの保険者番号と管理レコードの市町村番号に不整合が生じました。

㉔ 平成27年5月14日

〇〇県連合会

国保連合会における特別徴収 1／2 判定チェック等の実施に伴い、拡張情報「処理結果リスト」に、右記の項番⑭から㉔の 1／2 判定関連のチェックエラー情報等を表示します。

<[処理結果リスト]の内容>

No	項目名	内容
1	提出元ID	管理レコードの市町村コードを表示します。
2	媒体	「媒体コード+媒体名」を表示します。
3	通番	媒体全体での通番を表示します。
4	作成日付	媒体の作成日付を「yyyy.mm.dd」形式で表示します。
5	ファイル格納件数	管理レコード+ファイル管理レコード+ヘッダレコード+データレコード+トレイラレコードの合計レコード件数を表示します。
6	正常件数	エラーが検出されなかった正常レコードの件数を表示します。
7	集信可エラー件数	集信可能なエラーレコードの件数を表示します。
8	集信不可件数	集信不可のエラーが検出されたレコードの件数を表示します。
9	情報単位別 詳細情報	情報単位 通知内容コード単位に集約、規定外の通知内容コードが収録されていた場合は、「##」として集約して表示します。
10		チェック数 媒体に収録された実件数を表示します。
11		正常件数 エラーが検出されなかった正常レコードの件数を表示します。
12		集信可エラー件数 集信可能なエラーレコードの件数を表示します。
13		集信不可件数 集信不可のエラーが検出されたレコードの件数を表示します。
14	1／2判定 詳細情報	1／2判定警告 件数 1／2判定チェックの1／2判定警告件数を表示します。 後期単独捕捉件数(集信可)を表示します。
15		ファイル内 重複エラー件数 1／2判定チェックのファイル内重複エラー件数を表示します。 ファイル内での重複したレコード件数を表示します。
16		紐付けエラー件数 1／2判定チェックの紐付けエラー件数を表示します。 先に登録された介護データと、国保・後期高齢データとの紐付けエラーのレコード件数を表示します。
17		二重依頼件数 1／2判定チェックの二重依頼件数を表示します。 先に登録された国保・後期高齢データとの、二重依頼(二重送付)の件数を表示します。
18		1／2判定エラー 件数 1／2判定チェックの1／2判定エラー件数を表示します。
19	大量受付チェックエラー発生 メッセージ	受付チェックエラーメッセージ(※1)を表示します。
20	大量1／2判定エラー発生 メッセージ	1／2判定エラーメッセージを表示します。
21	受付集信可エラーのメッセージ	受付チェック集信可エラーのメッセージ(※2)を表示します。
22	エラーメッセージ	エラーメッセージ(※3)がある場合のみ表示します。
23	受付日付	国保連合会が受け付けた日付を和暦で表示します。
24	国保連合会名	受け付けた国保連合会名を表示します。

- ※1: 各エラー項目100件以上発生した場合の表示メッセージ。
全体エラーが指定件数以上発生した場合の表示メッセージ。(国保連合会にて指定)
- ※2: 受付チェック集信可エラーあり、かつ1／2判定チェック等を行った場合のみ表示されます。
- ※3: エラーコード(6XX)のエラーがある場合のみ表示されます。
エラーコードの内容は<エラーコードの内容>を参照してください。

<[項目チェックエラー情報]>

Web拡張情報表示

介護月次情報受付チェック処理 項目チェックエラー情報

提出元ID ① 12345
ファイル格納件数 ③ 136
エラー総件数 ⑥ 130
エラー項目数 ⑦ 131

媒体 ② 6 回線
通番 ④ 001
作成日付 ⑤ 2015.05.11

通知内容 ⑧ 被保険者氏名(カナ) ⑨
格納順番 ⑩
エラー理由 ⑭

区分 ⑪ 項番 ⑫ 項目見出し ⑬
項目内容 ⑮

31 ⑪ ⑫ ⑬ ⑮
2 7 ⑮
20150301
31 ⑪ ⑫ ⑬ ⑮
2 7 ⑮
20150301

平成27年3月15日 受付 ⑯

テキスト表示 (D)

閉じる (C)

スクロールバーを下げると「処理結果リスト」の下に表示されます。

<[項目チェックエラー情報]の内容>

No	項目名		内容
1	提出元ID		管理レコードの市町村コードを表示します。
2	媒体		「媒体コード＋媒体名」を表示します。
3	ファイル格納件数		管理レコード＋ファイル管理レコード＋ヘッダレコード＋データレコード＋トレイラレコードの合計レコード件数を表示します。
4	通番		媒体全体での通番を表示します。
5	作成日付		媒体の作成日付を「yyyy.mm.dd」形式で表示します。
6	エラー総件数		エラーの総レコード数を表示します。
7	エラー項目数		検出されたエラー項目数を表示します。
8	情報単位別 詳細情報	通知内容	通知内容コードを表示します。
9		被保険者氏名 (カナ)	被保険者の氏名を半角カナで表示します。
10		格納順番	該当レコードが媒体内で何番目にあるかを表示します。
11		区分	レコード区分を表示します。
12		項番	ヘッダレコード、データレコード、トレイラレコードのそれぞれの項番を表示します。
13		項目見出し	項番に対応する項目名を表示します。
14		エラー理由	エラーコード(※1)を表示します。
15		項目内容	エラーとなった項目の内容を表示します。
16	受付日付		国保連合会が受け付けた日付を和暦で表示します。

※ファイル名、または受付日付の不正エラーの場合、「項目チェックエラー情報」は付加されません。

※1：エラー理由(エラーコード)の内容は<エラーコードの内容>を参照してください。

<テキスト表示>

Web拡張情報表示

<?xml version="1.0" encoding="Shift-JIS" ?>
<?xml-stylesheet type="text/xsl" href="PRR011-02.xsl"?>
<受付チェック>
<タイトル>介護月次</タイトル>
<ヘッダー>
<ヘッダー情報>
<提出元ID>12345</提出元ID>
<媒体>6 回線</媒体>
<通番>001</通番>
<作成日付>2015.05.20</作成日付>
<ファイル格納件数>136</ファイル格納件数>
<正常件数>6</正常件数>
<集信可エラー件数>0</集信可エラー件数>
<集信不可件数>130</集信不可件数>
</ヘッダー情報>
</ヘッダー>
<エラー>
<エラー情報>
<情報単位>31</情報単位>
<チェック数>125</チェック数>
<正常件数>125</正常件数>
<集信可エラー件数>0</集信可エラー件数>
<集信不可件数>0</集信不可件数>
</エラー情報>
<エラー情報>
<情報単位>41</情報単位>

テキスト表示 (D)

閉じる (C)

[テキスト表示(D)]をクリックすると、右記のような画面で表示されます。

国保連合会における特別徴収
1／2判定チェック等の実施に
伴い、1／2判定チェック等
エラーが検出された場合、右記の
エラー情報を表示します。
この情報は、処理結果リストの
スクロールバーを下げることで
表示されます。

※項目チェックエラー情報と、
1／2判定チェック等エラー情
報については、どちらか片方の
みの表示となります。

スクロールバーを下げると「処理
結果リスト」の下に表示されます。

なお、Internet Explorerが
バージョン6より前の場合、
右記のようなXML形式で表示
できない場合があります。
その場合は[テキスト表示(D)]
をクリックすると、テキスト形
式で表示できます。

<[1／2判定チェック等エラー情報]>

特別徴収各種異動情報1／2判定チェック等エラー情報

① 格納 順番	② 通知 内容	③ 各種 区分	④ 特別徴収 義務者コード	⑤ 特別徴収 制度	⑥ 作成年月日	⑦ 基礎年金番号	⑧ 共済年金証番	⑨ 年金 コード
4	31	01	594	後期	20150301	0000000001	123450000000001	0120
5	31	01	594	後期	20150301	0000000002	123450000000002	0120
6	31	01	594	介護	20150301	0000000003	123450000000003	0120
6	31	01	594	後期	20150301	0000000003	123450000000003	0120
7	31	01	594	後期	20150301	0000000005	123450000000005	0120
7	31	01	594	後期	20150301	0000000005	123450000000005	0120
8	31	01	594	後期	20150301	0000000005	123450000000005	0120
8	31	01	594	後期	20150301	0000000005	123450000000005	0120

テキスト表示(D) 閉じる(C)

情報

⑩ 番	⑪ 年金 コード	⑫ 生年月日	⑬ 性別	⑭ 氏名	⑮ 金額1	⑯ 金額1×12	⑰ 合計	⑱ 金額3	⑲ 状態	⑳ 理由
000001	0120	19300525	男	ネキンタロウ	10000	120000	120000	300000	集信不可	二重依頼
000002	0120	19360305	男	ネキンジロウ	20000	240000		300000	集信不可	介護03
000003	0120	19301111	女	ネキンハナコ	10000	120000	360000	300000	集信可	1/2超え
000003	0120	19301111	女	ネキンハナコ	20000	240000	360000		集信不可	1/2超え
000005	0120	19291013	女	ネキンマサミ	30000	360000		300000	集信不可	重複データ有
000005	0120	19291013	女	ネキンマサミ	30000	360000	360000	300000	集信不可	1/2超え
000005	0120	19291013	女	ネキンマサミ	30000	360000		300000	集信不可	重複データ有
000005	0120	19291013	女	ネキンマサミ	30000	360000	360000	300000	集信不可	1/2超え

テキスト表示(D) 閉じる(C)

<[1／2判定チェック等エラー情報]の内容>

No	項目名	内容
1	格納順番	レコード格納順番を表示します。
2	通知内容	通知内容コードを表示します。 (平成21年5月以前の情報は空白で表示されます)
3	各種区分	各種区分を表示します。
4	特別徴収義務者コード	特別徴収義務者コードを表示します。
5	特別徴収制度	特別徴収制度を表示します。
6	作成年月日	作成年月日が「yyyymmdd」形式で表示します。
7	基礎年金番号	基礎年金番号を表示します。
8	共済年金証番	共済年金証番を表示します。
9	年金コード	年金コードを表示します。
10	生年月日	生年月日が「yyyymmdd」形式で表示します。
11	性別	性別を表示します。
12	氏名	氏名を表示します。
13	金額1	金額1を表示します。
14	金額1×12	金額1×12を表示します。
15	合計	合計(介護＋後期 または 介護＋国保の金額1の合計額×12)を表示します。
16	金額3	金額3を表示します。
17	状態	状態を表示します。 ・ 集信可 ・ 集信不可 ・ 集信可・警告(後期単独捕捉の場合)
18	理由	理由を表示します。 ・ 重複データ有(ファイル内重複エラーの場合) ・ 介護なし (紐付けエラーの場合で、介護が存在しない場合) ・ 介護03 (紐付けエラーの場合で、介護が各種区分「03: 特別徴収非対象者」の場合) ・ 二重依頼 (二重依頼(ファイルの二重送付)の場合) ・ 1/2超え (1/2判定エラーの場合) ・ 後期単独捕捉(後期単独捕捉の場合)
19	タイトル	帳票のタイトル(※1)を表示します。

※1: 年次データの場合、タイトルは「特別徴収依頼通知1／2判定チェック等エラー情報」となり、
月次データの場合、タイトルは「特別徴収各種異動情報1／2判定チェック等エラー情報」と
なります。

**注意****紐付け対象項目について**

年次データ 基本項目
 月次データ
 31通知の場合 基本項目 + 作成年月日
 41、61、81通知の場合 . . . 基本項目

※基本項目

市町村コード、特別徴収義務者コード、基礎年金番号、年金コード、
生年月日、性別、共済年金証書記号番号

**注意****1／2 判定の計算式について**

$$\left(\left(\text{介護／国保／後期の金額 1 の合計額} \right) \times 1.2 \right) > \text{金額 3}$$
 であれば、エラーとします。

※金額 1：端数調整後の支払回数割保険料（税）額

金額 3：特別徴収対象年金の年金額

対象のデータ

- Z12：介護特別徴収
依頼情報
- Z1A：介護特別徴収
各種異動情報
- Z22：国保特別徴収
依頼情報
- Z2A：国保特別徴収
各種異動情報
- Z32：後期高齢特別徴収
依頼情報
- Z3A：後期高齢特別徴収
各種異動情報

＜エラーコードの内容＞

レコード	エラーコード	エラー項目	エラーの内容	集信可否
ヘッダ	301	レコード区分	当レコードが先頭レコードの場合、“1”以外である。	不可
			値が“1”の場合で、かつ当レコードが先頭レコード以外の場合、 前レコードのレコード区分が“3”以外である。	
			数字以外である。	
			コントロールレコードの保険者番号上5桁と同一でない。	
	302	市町村コード	国保連合会保有の市町村マスタに存在していない。	
			数字以外である。	
			“501”、“594”～“596”、“684”～“687”、“700”、“999”以外である。	
			数字以外である。	
	308	通知内容コード	年次の場合、“01”以外である。	
			月次の場合、“31”、“41”、“61”、“81”以外である。	
			“01”の場合、国保連合会でのエラーチェック処理年月が7月以外である。	
			“61”の場合、国保連合会でのエラーチェック処理年月が4月～6月以外である。	
	310	媒体コード	半角スペース、“0”～“9”以外である。	
			数字以外である。	
			“0”、“1”、“2”以外である。	
			数字以外である。	
	313	作成年月日	実存日以外である。	
			未来日である。	
			西暦2000年1月1日以前である。	
			年次の場合、当年以外である。	
	314	通知内容コード	ファイル名が“Zx2xxxxx.DTA”の場合、“01”以外である。	
			ファイル名が“ZxAxxxxx.DTA”の場合、“31”、“41”、“61”、“81”以外である。	
			ファイル名が“Z1xxxxxx.DTA”の場合、“0”以外である。	
			ファイル名が“Z2xxxxxx.DTA”の場合、“1”以外である。	
	315	特別徴収制度コード	ファイル名が“Z3xxxxxx.DTA”の場合、“2”以外である。	
			数字以外である。	
			“0”、“1”、“2”以外である。	
			全桁半角スペース以外である。	

レコード	エラーコード	エラー項目	エラーの内容	集信可否
データ	401	レコード区分	値が“2”の場合、前レコードの区分が“1”、又は“2”以外である。	不可
			数字以外である。	
			コントロールレコードの保険者番号上5桁と同一でない。	
			ヘッダレコードの市町村コードと一致しない。	
	404	特別徴収義務者コード	国保連合会保有の市町村マスタに存在していない。	
			数字以外である。	
			ヘッダレコードの特別徴収義務者コードと不一致である。	
			“501”、“594”～“596”、“684”～“687”、“700”、“999”以外である。	
	408	通知内容コード	数字以外である。	
			年次の場合、“01”以外である。	
			月次の場合、“31”、“41”、“61”、“81”以外である。	
			“01”の場合、国保連合会でのエラーチェック処理年月が7月以外である。	
	410		“61”の場合、国保連合会でのエラーチェック処理年月が4月～6月以外である。	
			ヘッダレコードの通知内容コードと不一致である。	
			半角スペース以外である。	
			数字以外である。	
	414	特別徴収制度コード	ヘッダレコードの特別徴収制度コードと不一致である。	
			“0”、“1”、“2”以外である。	
			数字以外である。	
			実存日以外である。	
	416	作成年月日	未来日である。	
			年次の場合、当年以外である。	
			西暦2000年1月1日以前である。	
			通知内容コードが“31”の場合、以下の日付以外である。	
			9・10月提出期限分：6月1日	
			11・12月提出期限分：8月1日	
			1・2月提出期限分：前年の6月1日、8月1日もしくは10月1日	
			3・4月提出期限分：前年の12月1日	
			5・6月提出期限分：2月1日	
			数字以外である。	
	418	年金コード	数字以外である。	
			半角スペース以外である。	
			西暦年が“0001”～“9999”以外である。	
			月が“01”～“12”以外である。	
	420	生年月日	日が“01”～“31”以外である。	
			“1”、又は“2”以外である。	
			半角文字としてインバリッドコード（規定外文字）がある。	
			オール半角スペースである。	
	424	氏名（カナ）	先頭が半角スペースである。	
			カナ、英字、半角スペース以外である。	
			文字間に連続して半角スペースが存在する。	
			16進“1B2442”以外である。	
	427	シフトコード（氏名）	全角文字としてインバリッドコード（規定外文字）がある。 ※1	可
			16進“1B284A”以外である。	
			3桁＋4桁（半角スペース）、又は5桁＋2桁（半角スペース）、 又は7桁が数字以外である。	
			半角文字としてインバリッドコード（規定外文字）がある。	
	432	住所（カナ）	オール半角スペースである。	不可
			先頭が半角スペースである。	
			文字間に連続して半角スペースが存在する。	
			16進“1B2442”以外である。	
	437	シフトコード（住所）	全角文字としてインバリッドコード（規定外文字）がある。 ※1	可
			16進“1B284A”以外である。	
			年次の場合、“01”～“03”以外である。 ※2	
			月次の場合、“00”～“04”以外である。	
	443	各種区分	月次の場合のみ、以下の関連チェックを行う。	不可
			通知内容コードが“31”の場合、“01”～“03”以外である。	
			通知内容コードが“41”の場合、“01”～“04”以外である。	
			通知内容コードが“61”の場合、“00”以外である。	
			通知内容コードが“81”の場合“01”～“02”以外である。	
			“00”以外である。	
			半角スペース以外である。	
			半角スペース以外である。	

対象のデータ
Z42：所得情報等
提供データ

＜エラーコードの内容＞

レコード	エラーコード	エラー項目	エラーの内容	集信可否
ヘッダ	301	レコード区分	当レコードが先頭レコードの場合、“1”以外である。 値が“1”の場合で、かつ当レコードが先頭レコード以外の場合、前レコードのレコード区分が“3”以外である。	不可
	302	市町村コード	数字以外である。	
	303		国保連合会保有の市町村マスタに存在していない。	
	304	年金保険者コード	数字以外である。	
	305		“501”、“594”～“655”、“667”、“684”～“686”、“700”、“999”以外である。	
	306	通知内容コード	数字以外である。	
	307		“71”以外である。	
	308	媒体コード	半角スペース、“0”～“9”以外である。	
	309	制度コード	数字以外である。	
	310		“4”以外である。	
	311	作成年月日	数字以外である。 実存日以外である。 未来日である。 当年以外である。	
	312	所得証明対象年	数字以外である。	
	313		西暦が（当該年－1）以外である。	
	314	予備	全桁半角スペース以外である。	
レコード	エラーコード	エラー項目	エラーの内容	集信可否
データ	401	レコード区分	値が“2”の場合、前レコードの区分が“1”、又は“2”以外である。	不可
	402	市町村コード	数字以外である。	
	403		ヘッダレコードの市町村コードと一致しない。	
	404		国保連合会保有の市町村マスタに存在していない。	
	405	年金保険者コード	数字以外である。	
	406		ヘッダレコードの年金保険者コードと不一致である。	
	407	通知内容コード	数字以外である。	
	408		“71”以外である。	
	409		ヘッダレコードの通知内容コードと不一致である。	
	410	予備	半角スペース以外である。	
	411	制度コード	数字以外である。	
	412		“4”以外である。	
	413		ヘッダレコードの制度コードと不一致である。	
	414	作成年月日	数字以外である。 実存日以外である。 未来日である。 当年以外である。	
	415	基礎年金番号	数字以外である。	不可
	416	予備	半角スペース以外である。	
	417	予備	半角スペース以外である。	
	418	生年月日	西暦が“0001”～“9999”以外である。 月が“1”～“12”以外である。 日が“1”～“31”以外である。 “1”、又は“2”以外である。	
	419	性別	半角文字としてインバリッドコード（規定外文字）がある。	
	420	氏名（カナ）	オール半角スペースである。	
	421		先頭が半角スペースである。	
	422		カナ、英字、半角スペース以外である。	
	423		文字間に連続して半角スペースが存在する。	
	424		16進“1B2442”以外である。	
	425	シフトコード（氏名）	全角文字としてインバリッドコード（規定外文字）がある。 ※1	
	426	氏名（漢字）	16進“1B284A”以外である。	
	427	シフトコード（氏名）	3桁＋4桁（半角スペース）、又は5桁＋2桁（半角スペース）、又は7桁が数字以外である。	
	428	郵便番号	半角文字としてインバリッドコード（規定外文字）がある。	不可
	429	住所（カナ）	オール半角スペースである。	
	430		先頭が半角スペースである。	
	431		文字間に連続して半角スペースが存在する。	
	432		16進“1B2442”以外である。	
	433	シフトコード（住所）	全角文字としてインバリッドコード（規定外文字）がある。 ※1	
	434	住所（漢字）	16進“1B284A”以外である。	
	435	シフトコード（住所）	数字以外である。	
	436	事務区分	“10”、又は“20”、又は“30”以外である。	
	437	予備	半角スペース以外である。	
	438	所得証明対象年	数字以外である。	
	439		西暦が（当該年－1）以外である。	
	440	所得証明年月日	数字以外である。 実存日以外である。 西暦が（当該年）以外である。 月が“1”～“12”以外である。 日が“1”～“31”以外である。	不可
	441	所得情報設定表示 1	数字以外である。	
	442		“1”～“5”以外である。	
	443	所得情報設定表示 2	数字以外である。	
	444		“1”～“5”以外である。	
	445	所得情報設定表示 3	数字以外である。	
	446		“1”～“3”以外である。	
	447	老齢の事務に係る所得情報等／世帯課税区分	“0”～“2”以外である。	
	448		所得情報設定表示 1 が“1”又は“4”の場合、“0”以外である。	
	449		所得情報設定表示 1 が“3”又は“5”の場合、“0”～“1”以外である。	
	450		所得情報設定表示 1 が“2”の場合、“1”～“2”以外である。	
	451	老齢の事務に係る所得情報等／前年所得合計額 1	数字以外である。	
	452		所得情報設定表示 1 が“2”、“3”又は“5”以外の場合、0以外である。	
	453	障害又は遺族の事務に係る所得情報等／	数字以外である。	
	454	前年の所得／前年所得合計額 2	所得情報設定表示 2 が“2”以外の場合、0以外である。	
	455	障害又は遺族の事務に係る所得情報等／	数字以外である。	
	456	前年の所得／控除額／雑損控除額	所得情報設定表示 2 が“2”以外の場合、0以外である。	
	457	障害又は遺族の事務に係る所得情報等／	数字以外である。	
	458	前年の所得／控除額／医療費控除額	所得情報設定表示 2 が“2”以外の場合、0以外である。	
	459	障害又は遺族の事務に係る所得情報等／	数字以外である。	
	460	前年の所得／控除額／社会保険料控除額	所得情報設定表示 2 が“2”以外の場合、0以外である。	
	461	障害又は遺族の事務に係る所得情報等／前年	数字以外である。	
	462	所得／控除額／小規模企業共済掛金控除額	所得情報設定表示 2 が“2”以外の場合、0以外である。	
	463	障害又は遺族の事務に係る所得情報等／	数字以外である。	
	464	前年の所得／控除額／配偶者特別控除額	所得情報設定表示 2 が“2”以外の場合、0以外である。	
	465	障害又は遺族の事務に係る所得情報等／	数字以外である。	
	466	前年の所得／控除額／免除所得額	所得情報設定表示 2 が“2”以外の場合、0以外である。	
	467	障害又は遺族の事務に係る所得情報等／	数字以外である。	
	468	本人控除該当表示／障害者控除該当表示	所得情報設定表示 2 が“2”以外の場合、“0”以外である。	
	469		所得情報設定表示 2 が“2”の場合、“0”～“1”以外である。	
	470	障害又は遺族の事務に係る所得情報等／	数字以外である。	
	471	本人控除該当表示／特別障害者控除該当表示	所得情報設定表示 2 が“2”以外の場合、“0”以外である。	
	472		所得情報設定表示 2 が“2”の場合、“0”～“1”以外である。	
	473	障害又は遺族の事務に係る所得情報等／	数字以外である。	
	474	本人控除該当表示／寡婦控除該当表示	所得情報設定表示 2 が“2”以外の場合、“0”以外である。	
	475		所得情報設定表示 2 が“2”の場合、“0”～“1”以外である。	

レコード	エラーコード	エラー項目	エラーの内容	集信可否
データ	476	障害又は遺族の事務に係る所得情報等／	数字以外である。	不可
	477	本人控除該当表示／ひとり親控除該当表示	所得情報設定表示2が“2”以外の場合、“0”以外である。	
	478		所得情報設定表示2が“2”の場合、“0”～“1”以外である。	
	479	障害又は遺族の事務に係る所得情報等／	数字以外である。	
	480	本人控除該当表示／勤労学生控除該当表示	所得情報設定表示2が“2”以外の場合、“0”以外である。	
	481		所得情報設定表示2が“2”の場合、“0”～“1”以外である。	
	482	障害又は遺族の事務に係る所得情報等／扶養親族	数字以外である。	
	483	等の数／同一生計配偶者扶養親族人数	所得情報設定表示2が“2”以外の場合、0以外である。	
	484	障害又は遺族の事務に係る所得情報等／扶養親族	数字以外である。	
	485	等の数／同一生計配偶者（70歳以上の者に限る） 老人扶養親族人数	所得情報設定表示2が“2”以外の場合、0以外である。	
	486	障害又は遺族の事務に係る所得情報等／扶養親族	数字以外である。	
	487	等の数／障害者控除対象配偶者扶養親族人数	所得情報設定表示2が“2”以外の場合、0以外である。	
	488	障害又は遺族の事務に係る所得情報等／扶養親族	数字以外である。	
	489	等の数／特別障害者控除対象配偶者扶養親族人数	所得情報設定表示2が“2”以外の場合、0以外である。	
	490	障害又は遺族の事務に係る所得情報等／	数字以外である。	
	491	扶養親族等の数／特定扶養親族人数	所得情報設定表示2が“2”以外の場合、0以外である。	
	492	障害又は遺族の事務に係る所得情報等／扶養親族	数字以外である。	
	493	等の数／16歳以上19歳未満扶養親族人数	所得情報設定表示3が“2”以外の場合、0以外である。	
	494		所得情報設定表示3が“1”の場合、所得情報設定表示2が“1”以外である。	
	495		所得情報設定表示3が“2”の場合、所得情報設定表示2が“2”～“3”以外である。 ※2	
	496		所得情報設定表示3が“3”の場合、所得情報設定表示2が“2”～“5”以外である。	
	497	障害又は遺族の事務に係る所得情報等／扶養親族 等の数／同一生計配偶者扶養親族人数	所得情報設定表示2が“2”の場合、同一生計配偶者扶養親族人数≧同一生計配偶者 （70歳以上の者に限る）老人扶養親族人数＋特定扶養親族人数＋16歳以上19歳未 満扶養親族人数 以外である。	
	498	予備	半角スペース以外である。	
レコード	エラーコード	エラー項目	エラーの内容	集信可否
トレイラ	501	レコード区分	値が“3”の場合、前レコードのレコード区分が“2”以外である。	不可
	502	市町村コード	数字以外である。	
	503		ヘッダレコードの市町村コードと一致しない。	
	504		国保連合会保有の市町村マスタに存在していない。	
	505	年金保険者コード	数字以外である。	
	506		ヘッダレコードの年金保険者コードと不一致である。	
	507	通知内容コード	数字以外である。	
	508		“71” 以外である。	
	509		ヘッダレコードの通知内容コードと不一致である。	
	510	予備	半角スペース以外である。	
	511	制度コード	数字以外である。	
	512		“4” 以外である。	
	513		ヘッダレコードの制度コードと不一致である。	
	514	作成年月日	数字以外である。 実存日以外である。 未来日である。 当年以外である。	
	515	合計件数	数字以外である。	
	516	予備	半角スペース以外である。	
レコード	エラーコード	エラー項目	エラーの内容	集信可否
その他	601	ファイル名	ファイル名が“Z42xxxxx.DTA” 以外である。	不可
	602	構成エラー	ヘッダ／データ／トレイラの固まりが規定通りのソート順と異なる。	可
	603	受入エラー	未回付エラー・所得情報等提供データ件数<所得情報等提供依頼データ件数である。	
	604		過回付エラー・所得情報等提供データ件数>所得情報等提供依頼データ件数である。	不可
	605	市町村番号誤り	コントロールレコードの保険者番号と、管理レコードの市町村コードが一致せず、かつコントロールレコードの保険者番号が単独市町村もしくは介護保険広域連合構成市町村として、国保連合会に登録されている。 ※3	
	606	受付期間外エラー	通知内容が国保連合会の受付期間外である。	
	607	桁数不正	管理レコード・ファイル管理レコードが48バイト、ヘッダ・データ・トレイラレコードが500バイト以外である。 不正な改行コードが付されている。	
	608	未導入（導入延期）による受付エラー	該当市町村から未導入（導入延期）の所得情報等提供データが提出されている。 ※4	
	609	市町村コード不正	市町村コードの異なるレコード（ヘッダ／データ／トレイラ）の固まりが存在する。	不可
	610	ファイル重複エラー	同一ファイルが既に提出済みである。 ※5	
	611	作成年月日エラー	ファイル内の管理レコードの作成年月日が数字ではない、もしくは国保連合会保有の判定年月日以前の日付が設定されている。 ※6	可
	999	環境エラー	国保連合会での受付処理が正常に行えない。 →国保連合会へ原因調査依頼を行うこと。	不可

※1: シフトコードでエラーを検出した場合はチェックしない。
※2: 「16歳以上19歳未満扶養親族人数」は市町村毎に取り扱いが異なることから、柔軟なチェック許容とするもの。
※3: 伝送での情報交換時のみ。
※4: 国保連合会システムにて未導入・導入延期を管理する。
※5: 提出済みファイルの差し替えを行う場合は国保連合会へ連絡すること。
※6: 正しい提出月のファイルであるか確認すること。

メールに添付されているファイルを保存することができます。

- ④保存するメール情報をダブルクリックします。
または、ツールバーより[添付確認]をクリックでも同様の操作ができます。

電文種別	整理番号	取消整理番号	処理日時	状況/結果	管理番号
データ送信電文	0151340028		2019/07/19 14:28:26	送信済み	0151340028
到達確認電文	0151340028		2019/07/19 14:28:26	結果正常	0151340031
受付点検電文	0151340028		2019/07/19 14:28:26	結果正常	0151340032

- [圧縮ファイル名]欄は、メールに添付されているファイルが表示されます。

- ⑤[保存先指定]をクリックして、ファイルを保存する先を指定します。

- ⑥[実行]をクリックして、一覧に表示されている全ファイルを保存します。

ファイル名	圧縮ファイル名
Z1A00001.csv	Z1A00001.zip

送信メールに添付されているCSVファイルは、解凍保存実行時に元のDTAファイルに変換されて保存されます。

<連携システム説明>

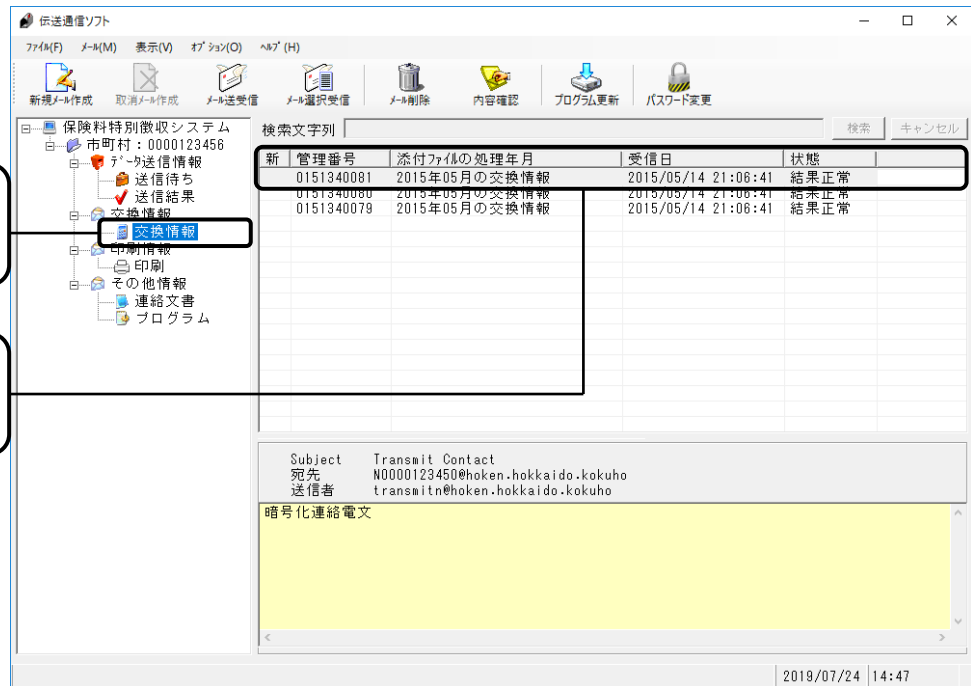
<項目>	<説明>
解凍保存機能	- メールに添付されている全てのファイルを、指定したフォルダに保存します。 - この時、圧縮されているファイルは自動で解凍されますが、圧縮ファイル内のフォルダ構成は再現されません。ファイルのみが解凍保存されます。 - また、出力先フォルダに解凍保存する圧縮ファイル内のファイルと同名のファイルが存在する場合は無条件に上書きされます。

6. 6. 交換情報ボックス

メイン画面の[交換情報]ボックスには、国保連合会より受信した交換情報が格納されます。受信データを[添付確認]画面で指定フォルダへ格納することができます。

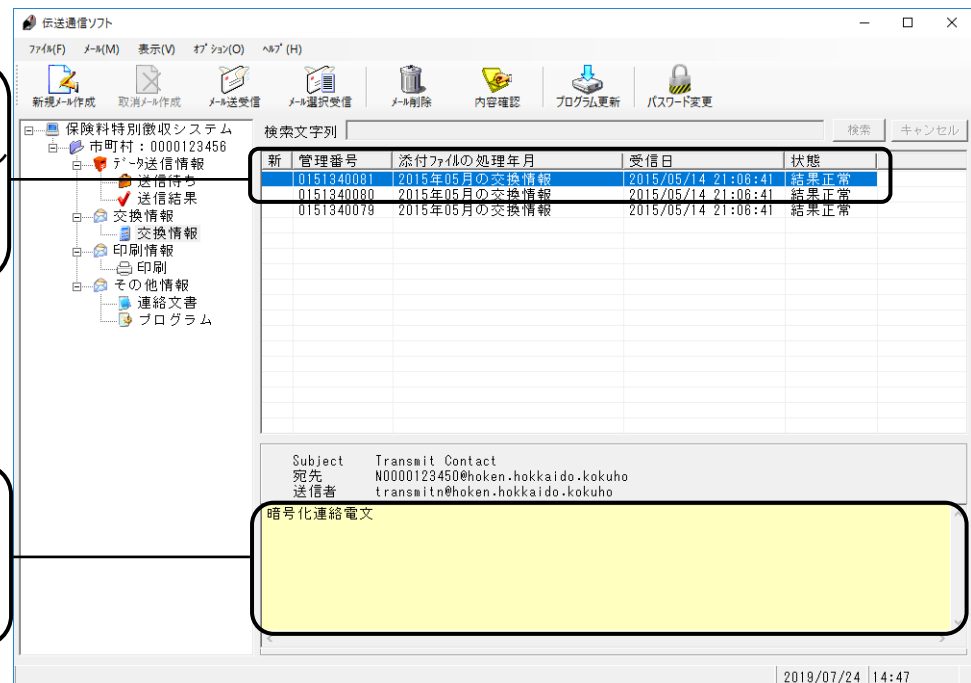
①[交換情報]の[交換情報]をクリックして、受信したメールの結果を表示します。

[状態]が“結果正常”の場合は、国保連合会より受信した回付情報の処理年月が表示されます。



②表示したいメールをダブルクリックします。
または、ツールバーより[オプション(O)]→[内容確認(K)]をクリックすることで同様の操作ができます。

暗号化された[交換情報]のメールは「暗号化連絡電文」と表示されます。暗号化されていないメールは表示されません。



“添付ファイルの数” はメールに添付された圧縮ファイル数であり、一覧に表示される解凍後のファイルの数とは異なります。

国保連合会より受信したファイルが確認できます。

画面上の[解凍後ファイル名]はデータ種別+通番5桁.csvですが、解凍保存機能を実行することで拡張子DTAのファイルに変換されます。

③[保存先指定]をクリックして、ファイルを保存する先を指定します。

④[実行]をクリックして、一覧に表示されている全ファイルを保存します。

添付確認

処理対象メール

電文種別 交換情報電文 管理番号 015340081 添付ファイルの数 1

処理日時 2015/05/14 21:06:41

メール本文

暗号化連絡電文

送付元特定番号(10桁)+日時(YYYYMMDDHHMMSS)	解凍後ファイル名	データ種別名
000013101020190517105941.zip	Z1400000.csv	介護特別徴収結果情報
000013101020190517105941.zip	Z2400001.csv	国保特別徴収結果情報
000013101020190517105941.zip	Z3400002.csv	後期高齢特別徴収結果情報

連携システム

解凍保存機能

保存先フォルダ

保存先指定

C:\WAAAD1\FfileNV出力

実行

閉じる(C)

＜連携システム説明＞

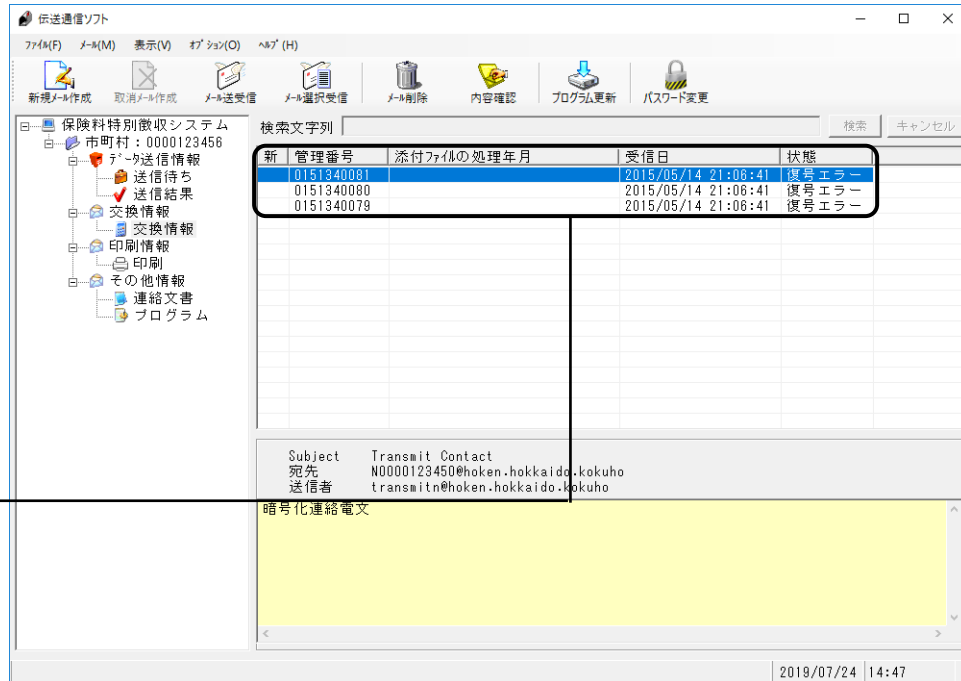
＜項目＞	＜説明＞
解凍保存機能	・メールに添付されている全てのファイルを、指定したフォルダに保存します。 ・この時、圧縮されているファイルは自動で解凍されますが、圧縮ファイル内のフォルダ構成は再現されません。ファイルのみが解凍保存されます。 ・また、出力先フォルダに解凍保存する圧縮ファイル内のファイルと同名のファイルが存在する場合は、無条件に上書きされます。

6. 7. 復号化エラー

通常、国保連合会から暗号化パスワードを指示された場合は、受信した特別徴収ファイルは暗号化されており、暗号鍵パスワードにて復号化を行います。

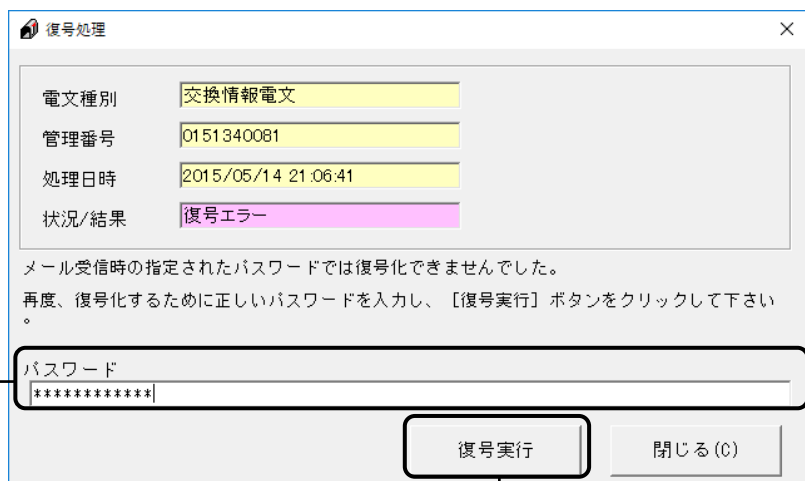
誤った暗号鍵パスワードをユーザ情報に設定している場合や、受信したデータが設定した暗号鍵パスワード以外で暗号化されたものは復号化エラーとなります。

①[状態]が“復号エラー”になったメールをダブルクリックします。



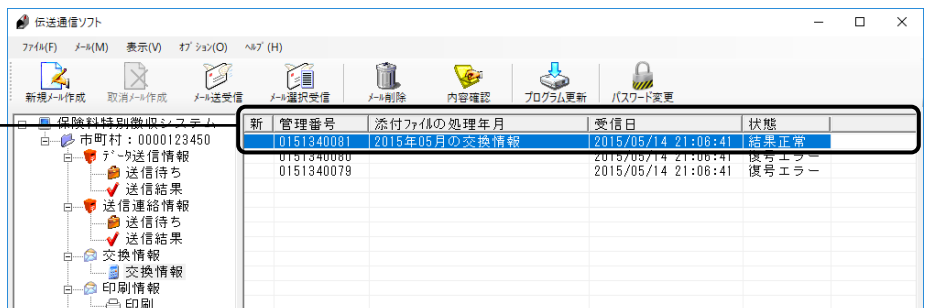
[復号処理]画面にて、正しい暗号鍵パスワードを入力して復号化を行います。

②[パスワード]を入力します。



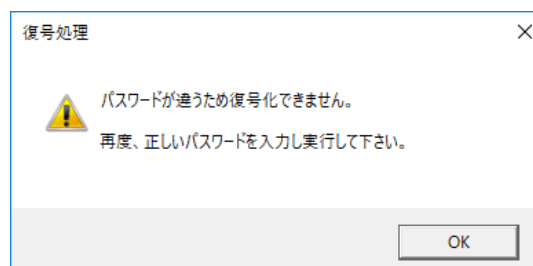
③[復号実行] ボタンをクリックします。

[添付ファイルの処理年月]が表示されて、[状態]が“結果正常”になります。



なお、[環境設定情報]にも正しい暗号鍵パスワードを設定してください。
(詳細は「2. 3. 伝送通信ソフトのユーザ情報設定(年金特徴)」を参照してください。)

入力したパスワードが間違っていると右のメッセージが表示されますので、再度正しい暗号鍵パスワードを入力してください。



6. 8. 取消メール作成

[取消メール作成]は、[新規メール作成]で作成したデータ送信電文メール送信後に、送信したメールを取り消す機能です。[取消メール作成]後に[メール送受信]を行い、国保連合会へ取消メールを送信します。なお、国保連合会にて既にデータ送信電文メールに対する登録処理が行われていた場合には取消は行われず取消メールの結果はエラーとなります。



注意

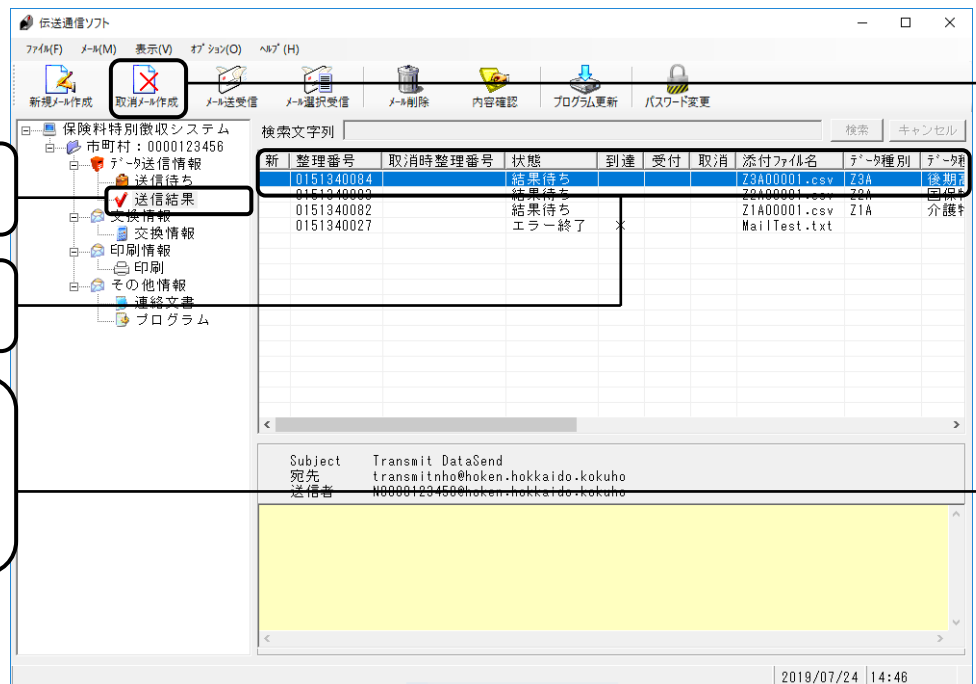
取消メール作成順序について

送信したメールを取り消す場合、取消メールの作成順序に留意してください。介護の回付情報と、国保・後期高齢の回付情報を送信していた場合、先に国保・後期高齢の送信メールに対する取消メールを作成し、その後、介護の送信メールに対する取消メールを作成する必要があります。取消メールの作成順序を誤った場合の取消メールの結果、及び対処方法については、[取消メール送信順序に対するチェック]を参照してください。

①[送信結果]をクリックします。

②送信結果のファイル一覧から取り消すメールを選択します。

③[取消メール作成]をクリックします。
または、[ファイル(F)]→[取消メール作成(C)]でも同様の操作ができます。



[備考・1][備考・2]は、国保連合会には送信されません。メモ情報として自由に利用可能です。

取消メール作成

メールヘッダ情報

送信する電文種別

データ取消電文

整理番号

0192030001

取消対象整理番号

0151340084

備考・1

平成27年5月分 データ取り消し

備考・2

作成年月日が誤っていたため削除

登録

閉じる (C)

④[登録]をクリックします。

取消メール作成で登録したメール情報は、[データ送信情報]の[送信待ち]ボックスに格納されます。

[新]項目の“●”は、今回新規で作成されたデータであることを示しています。伝送通信ソフトを閉じると“●”は消えます。

伝送通信ソフト

新規メール作成 取消メール作成 メール送受信 メール選択受信 メール削除 内容確認 プログラム更新 パスワード変更

保険料特別徴収システム

市町村: 0000123456

送信待ち

交換情報

印刷情報

その他情報

連絡文書

プログラム

検索文字列

検索

キャンセル

新	電文種別	整理番号	取消対象番号	作成日	添付ファイル名	データ種別
	データ取消電文	0151340085	0151340084	2015/05/14 21:32:21		

Subject Transmit DataDelete
宛先 transmitnho@hoken.hokkaido.kokuho
送信者 N00001234500@hoken.hokkaido.kokuho

平成27年5月分 データ取り消し
作成年月日が誤っていたため削除

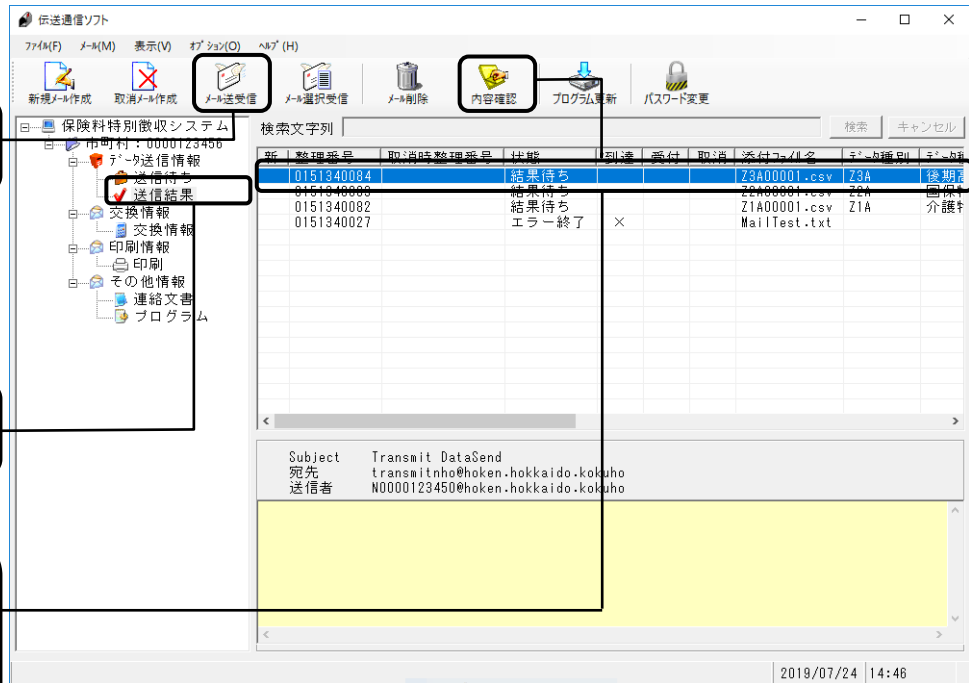
2019/07/24 14:05

⑤[メール送受信]をクリックします。

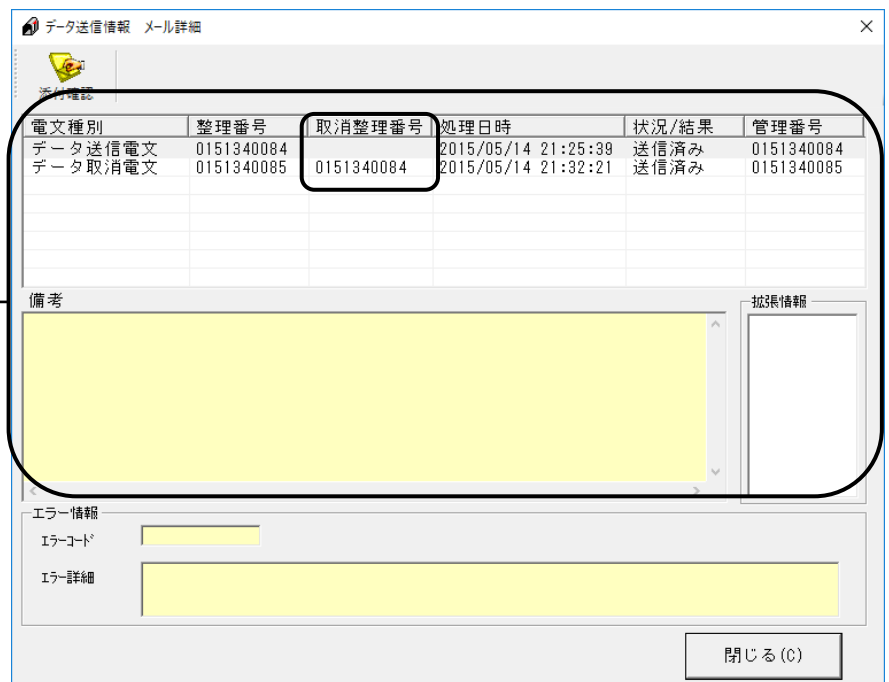
（詳細は「6. 4. メール送受信」を参照してください。）

⑥[送信結果]をクリックします。

⑦確認したい該当整理番号のメールを選択し、[内容確認]をクリックします。
また、確認したい該当整理番号のメールをダブルクリックしても同様の操作ができます。

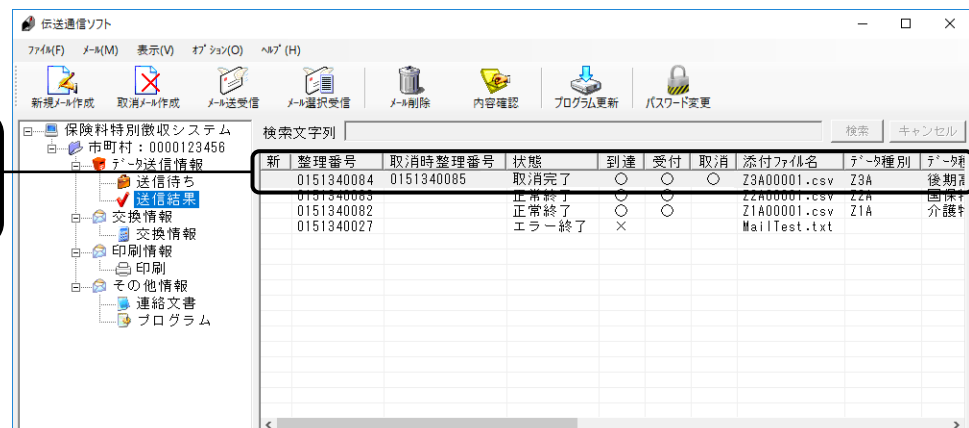


該当の整理番号に対するメール詳細画面が表示され、送信結果等を確認できます。



取消情報電文が結果正常で返信されると[状態]が“取消完了”、[取消]が“○”になります。

送信した結果は、30分間隔または、1日に1回(国保連合会の運用により時間が異なります)取消情報電文として返信されます。





取消メールの注意

同じメールに対し、複数の取消メール送信は操作可能ですが、取消が成功したメールに対しての取消メールはエラーとなります。

＜補足説明＞
複数の取消メールを送信した場合

複数の取消メールを送信した場合、取消が正常に行われた取消メール以降のメールは、全てエラーとなりますが、1度でも取消メールが結果正常となった場合、メールの取消は成功しているため「取消」欄には「○」が表示されます。

伝送通信ソフト

新規メール作成 取消メール作成 メール送受信 メール選択受信 メール削除 内容確認 プログラム更新 パスワード変更

保険科特別徴収システム

市町村：0000123456

データ送信情報

送信待ち

送信結果

交換情報

印刷情報

印刷

その他情報

連絡文書

プログラム

検索文字列

新	整理番号	取消時整理番号	状態	到達	受付	取消	添付ファイル名	データ種別	データ種別
	0151340084	0151340082	取消完了	○	○	○	Z3A00001.csv	Z3A	後期
	0151340083	0151340088	取消完了	○	○	○	Z2A00001.csv	Z2A	国保
	0151340082	0151340096	取消完了	○	○	○	Z1A00001.csv	Z1A	介護
	0151340027		エラー終了	×			MailTest.txt		

Subject Transmit Regist
宛先 N0000123450@hoken.hokkaido.kokuho
送信者 transmitn@hoken.hokkaido.kokuho

2019/07/24 14:46

2 通目に送信した取消メールが結果正常のため、1 通目及び 3 通目の取消メールが結果エラーでもメール取消は成功しています。

データ送信情報 メール詳細

添付確認

電文種別	整理番号	取消整理番号	処理日時	状況/結果	管理番号
データ取消電文	0151340096	0151340082	2015/05/14 15:23:46	送信済み	0151340096
取消情報電文	0151340096	0151340082	2015/05/14 15:28:32	結果エラー	0151340103
データ取消電文	0151340098	0151340082	2015/05/14 15:23:46	送信済み	0151340098
取消情報電文	0151340098	0151340082	2015/05/14 15:28:32	結果正常	0151340105
データ取消電文	0151340099	0151340082	2015/05/14 15:23:46	送信済み	0151340099
取消情報電文	0151340099	0151340082	2015/05/14 15:28:32	結果エラー	0151340106

備考

拡張情報

エラー情報

エラーコード N40103

エラー詳細 データ取消電文の取消・整理番号に該当するデータ送信情報が存在しません。(削除する該当のデータ送信電文がない)

閉じる (C)

取消メール送信順序に対するチェック

データ送信情報 メール詳細

添付確認

電文種別	整理番号	取消整理番号	処理日時	状況/結果	管理番号
データ送信電文	0151340082		2015/05/14 15:22:17	送信済み	0151340082
到達確認電文	0151340082		2015/05/14 15:23:30	結果正常	0151340083
受付点検電文	0151340082		2016/05/14 15:23:30	結果正常	0151340084
データ取消電文	0151340086	0151340082	2015/05/14 15:23:46	送信済み	0151340086
取消情報電文	0151340086	0151340082	2015/05/14 15:28:32	結果エラー	0151340103

備考

拡張情報

エラー情報

エラーコード: N40104

エラー詳細: データ取り消し電文の取消・整理番号に該当する介護データの突合せ対象となっている国保データが既に処理されています。(国保データを先に取り消してください)

閉じる (C)

介護の回付情報に対する取消メールを送信する際に、国保・後期高齢の回付情報が送信されたままの場合に、下記のエラーコードが表示されます。対処方法に従い、取消メールを送信してください。

〈取消メール 送信順序〉	〈エラーコード／ エラー詳細〉	〈対処方法〉
国保が送信された状態で、 国保の取消メールより先に、 介護の取消メールを送信した場合	N40104: データ取り消し電文の取消・整理番号に該当する介護データの突合せ対象となっている国保データが既に処理されています。(国保データを先に取り消してください)	国保の取消メールを送信してから、介護の取消メールを送信してください。
後期高齢が送信された状態で後期高齢の取消メールより先に、介護の取消電文を送信した場合	N40105: データ取り消し電文の取消・整理番号に該当する介護データの突合せ対象となっている後期高齢データが既に処理されています。(後期高齢データを先に取り消してください)	後期高齢の取消電文を送信してから、介護の取消電文を送信してください。
国保と後期高齢が送信された状態で、国保と後期高齢の取消メールより先に、介護の取消電文を送信した場合	N40106: データ取り消し電文の取消・整理番号に該当する介護データの突合せ対象となっている国保データ及び後期高齢データが既に処理されています。(国保データ及び後期高齢データを先に取り消してください)	国保と後期高齢の取消電文を送信してから、介護の取消電文を送信してください。

6. 9. 連絡文書ボックス

メイン画面の[連絡文書]ボックスには、国保連合会より受信した連絡文書メールの結果が格納されます。受信データを[添付確認]画面で指定フォルダへ格納することができます。

①[連絡文書]をクリックして、受信したメールの結果を表示します。

②表示したいメールをダブルクリックします。
または、ツールバーより[オプション(O)]→[内容確認(K)]をクリックすることで同様の操作ができます。

“添付ファイルの数”は、メールに添付されたファイル数であり、解凍後のファイル数とは異なります。

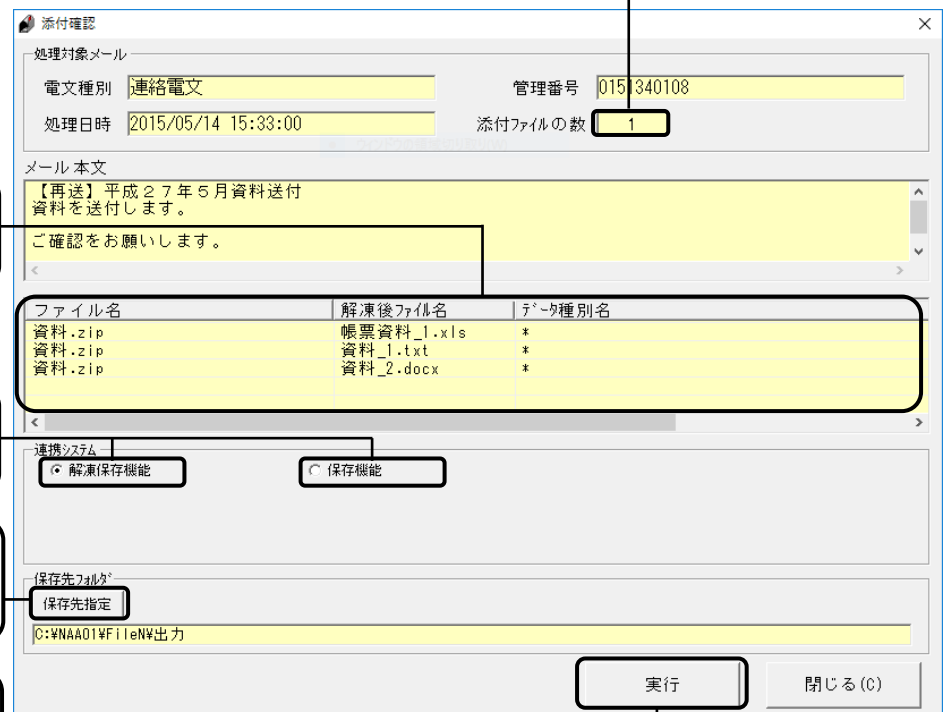
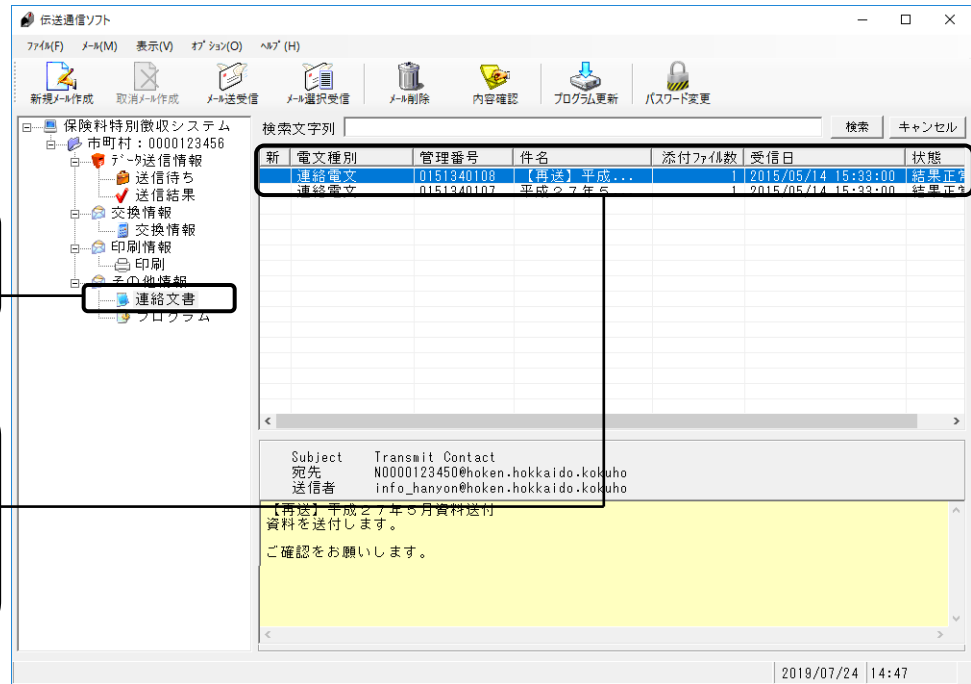
国保連合会より受信した添付ファイルが確認できます。

連絡文書メールの場合、データ種別名は「*」と表示されます。

③[解凍保存機能]または[保存機能]をチェックします。

④[保存先指定]をクリックして、ファイルを保存する先を指定します。

⑤[実行]をクリックして、一覧に表示されている全ファイルを保存します。



＜連携システム説明＞

＜項目＞	＜説明＞
解凍保存機能	・ メールに添付されている全てのファイルを、指定したフォルダに解凍して保存します。 添付確認画面の「解凍後ファイル名」に表示されているファイル名で保存されます。 （例）送信元からの添付ファイル 「12345_0_YYYYMMDD_001.ZIP」を保存する場合 保存されるファイル名 「12345_0_YYYYMMDD_001.CSV」 ・ この時、圧縮されているファイルは自動で解凍されますが、圧縮ファイル内のフォルダ構成は再現されません。 ファイルのみが解凍保存されます。 ※パスワード付ZIPファイルは解凍できません エラーメッセージ（～BadPassword～）が表示された場合、[保存機能]を使用してください ・ また、出力先フォルダに解凍保存する圧縮ファイル内のファイルと同名のファイルが存在する場合は、無条件に上書きされます。
保存機能	・ メールに添付されている全てのファイルを、指定したフォルダにそのまま保存します。 添付確認画面の「ファイル名」に表示されているファイル名で保存されます。 ※先頭に通番等が付与されたファイル名で保存されます。 （例）送信元からの添付ファイル 「12345_0_YYYYMMDD_001.ZIP」を保存する場合 保存されるファイル名 「001_12345_0_YYYYMMDD_001.ZIP」 ・ 圧縮されているファイルは解凍されません。 ・ 保存先フォルダに同名のファイルが存在する場合は、無条件に上書きされます。

6. 10. メール削除

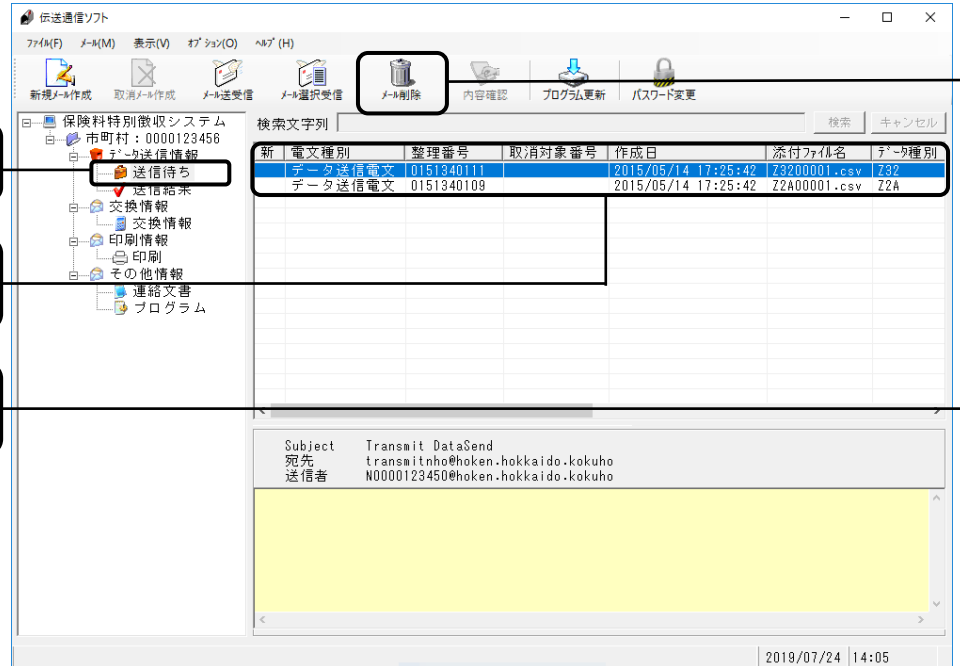
「メール削除」は、「新規メール作成」または「取消メール作成」で作成した送信待ちメールを送信前に削除したいとき、及び各ボックスに格納されたメールを削除するときに使用する機能です。

＜送信待ちメールを削除する場合＞

①「送信待ち」をクリックします。

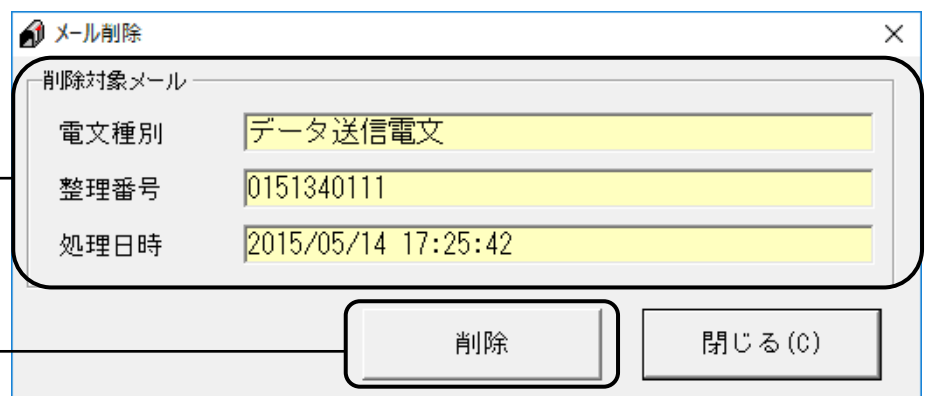
②送信待ちのファイル一覧から削除するメールを選択します。

③「メール削除」をクリックします。

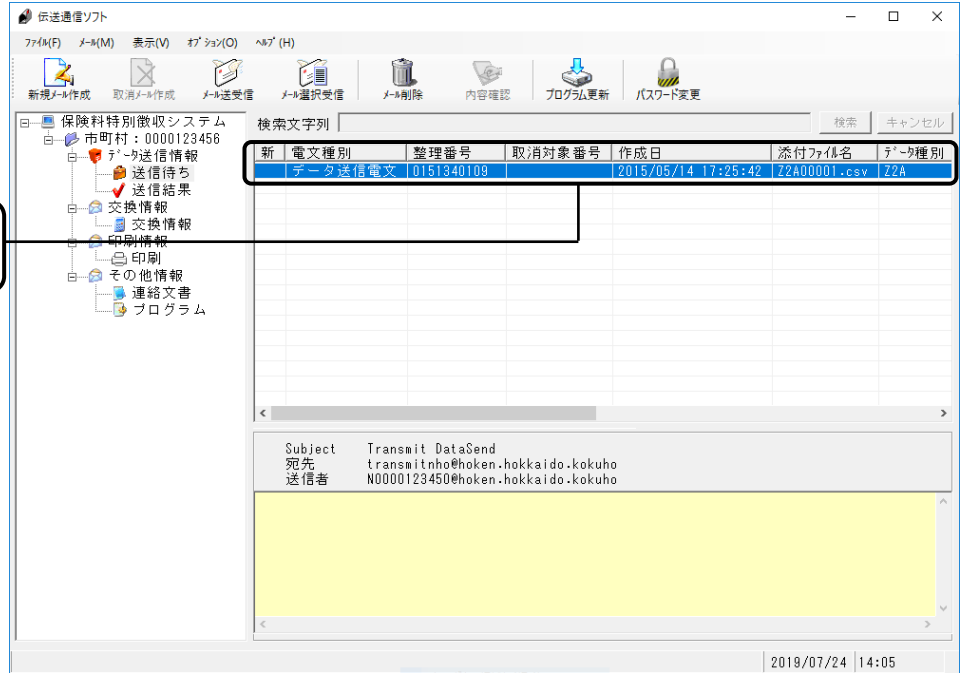


削除するメール情報が表示されます。

④「削除」をクリックします。



削除したメールが無いことを確認します。



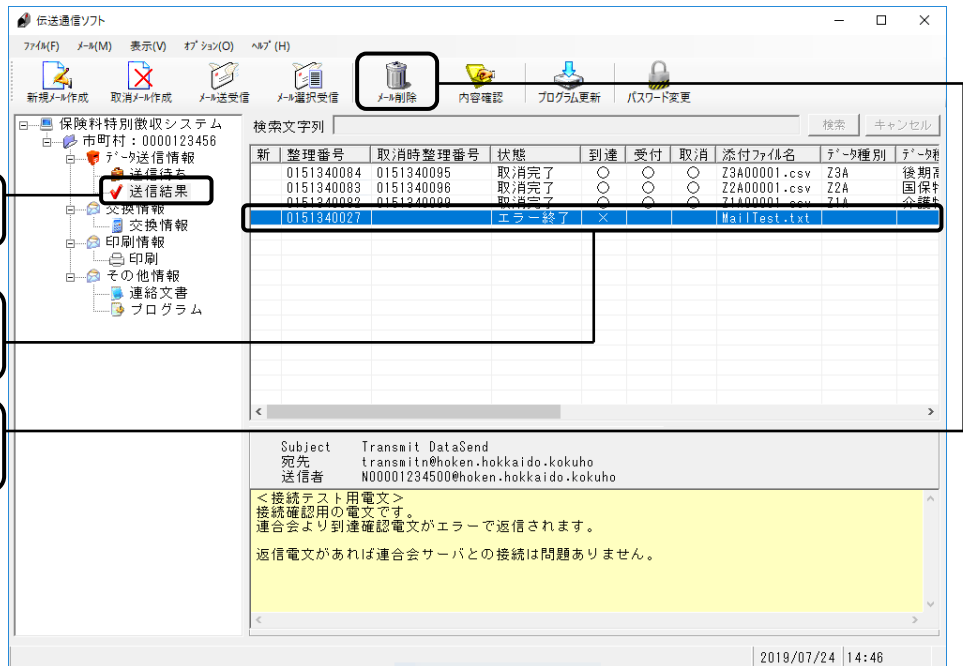
<送信済のメールを削除する場合>

同様にデータ送信電文情報についても[送信結果]ボックスを選択し削除するメールを選択後、[メール削除]ボタンをクリックすることで削除できます。

①[送信結果]をクリックします。

②送信結果のファイル一覧から削除するメールを選択します。

③[メール削除]をクリックします。



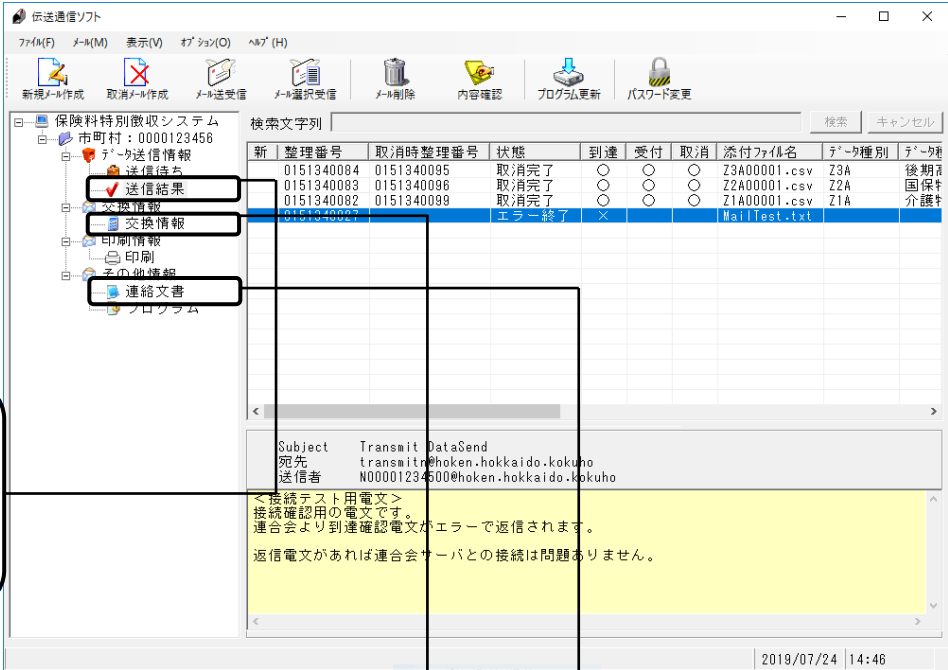
メール削除の注意

[送信結果]ボックスの状態が“結果待ち”のものは削除しないでください。国保連合会より到達確認、受付点検、取消情報などの返信電文が返された時に、格納できなくなります。もし誤って削除された場合は、[メール送受信]画面に次のメッセージが表示されます。

「受信処理でエラーが発生しました。 Code=-1 Reason=送信結果情報(N0005_SENDBL)テーブルにキーが存在しません。」

このエラーメッセージが表示された場合は受付結果の状況を、国保連合会に確認してください。

[送信結果]、[交換情報]、
[連絡文書]ボックスを選択して
メールの削除を行う場合、それ
ぞれのメールをダブルクリック
して表示される詳細も全て削除
されます。



[送信結果] (データ送信電文)
選択したメールに対する到達確認
情報、受付点検情報、取消情報、
受付点検情報に添付されている
拡張情報ファイルも全て削除さ
れます。

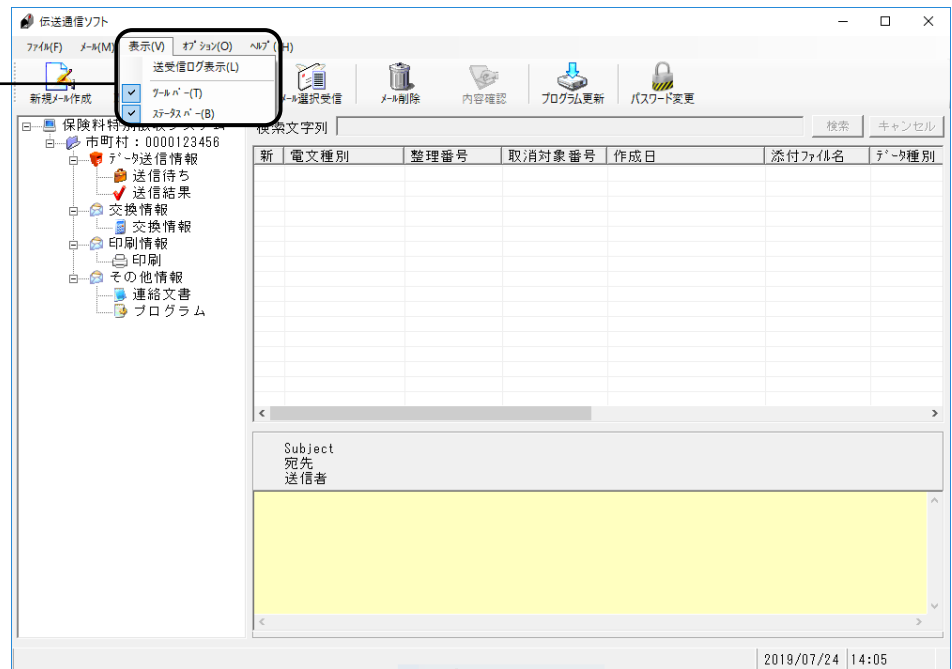
[交換情報]
交換情報に添付されているファ
イルも全て削除されます。
但し、[解凍保存機能]を使用し
てファイルを保存した場合は、
保存先に残ります。

[連絡文書]
連絡情報に添付されているファ
イルも全て削除されます。
但し、[解凍保存機能]または
[保存機能]を使用してファイル
を保存した場合は、保存先に残
ります。

6. 1 1. 送受信ログ表示機能

データの送受信を行ったときに画面に表示されるログを、後から参照したい場合には送受信ログの表示機能を使います。

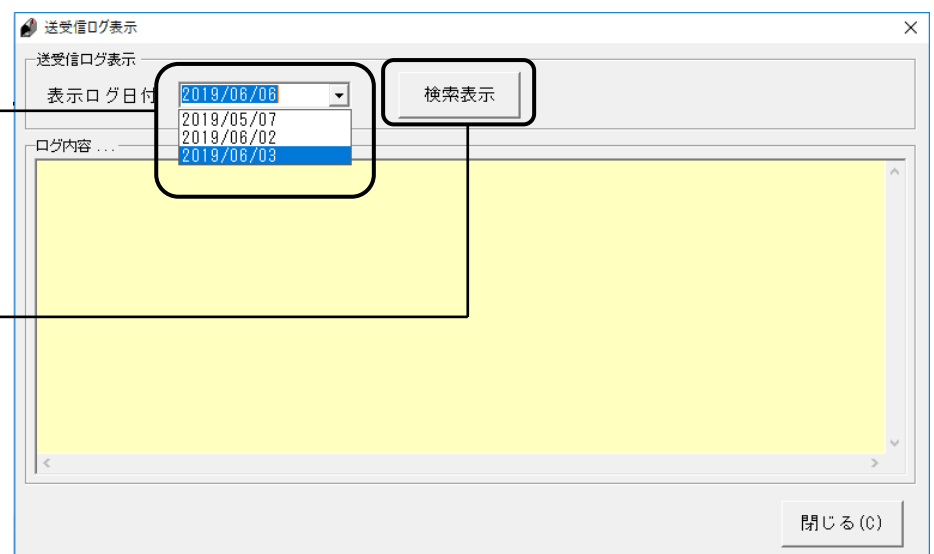
① ツールバーの[表示(V)]→[送受信ログ表示(L)]をクリックします。

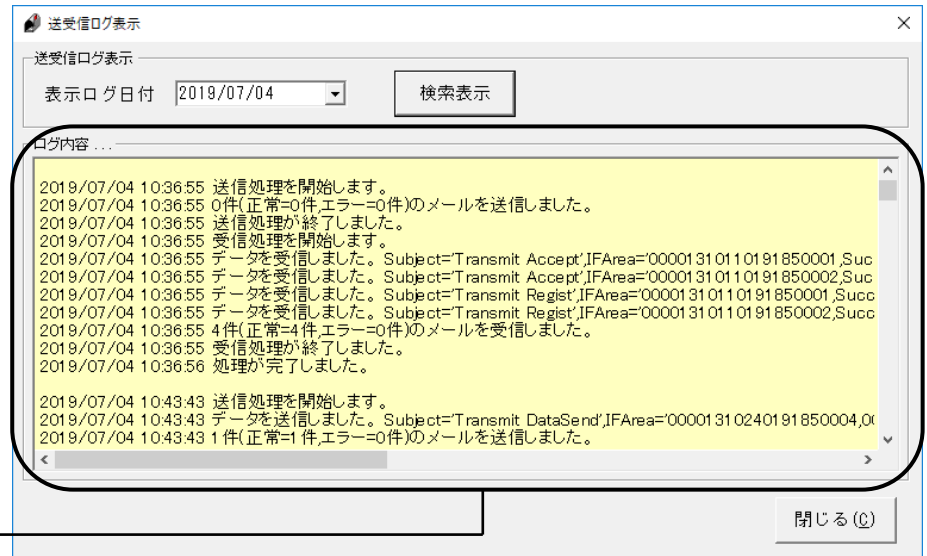


② [表示ログ日付]より送受信ログを参照したい日付を選択します。

③ [検索表示]をクリックします。

送受信ログは、この伝送通信ソフトで送受信した全てのログが表示されます。





選択した日付のログを画面に表示します。

閉じる (C)

<メール送受信の場合のログ>

2019/07/04 11:17:42 処理が完了しました。|

2019/07/04 11:18:10 送信処理を開始します。
2019/07/04 11:18:10 1件(正常=1件,エラー=0件)のメールを送信しました。
2019/07/04 11:18:10 データを送信しました。 Subject='Transmit DataSend', IFArea='00001234560191850001,000
2019/07/04 11:18:10 送信処理が終了しました。
2019/07/04 11:18:10 受信処理を開始します。
2019/07/04 11:18:11 データを受信しました。 Subject='Transmit Accept', IFArea='00001310110191850007,Succ
2019/07/04 11:18:11 1件(正常=1件,エラー=0件)のメールを受信しました。
2019/07/04 11:18:11 受信処理が終了しました。
2019/07/04 11:18:11 処理が完了しました。

送信したメールと件数を示します。

受信したメールと件数を示します。

送受信した時間を示します。

<メール選択受信の場合のログ>

※メール選択受信については、
「6. 17. メール選択受信」
を参照してください。

一覧表示処理にて受信した、
メールの件数を示します。

選択受信処理にて受信した、
メールの電文種別、送信日時、
メールサイズ及びメールの件数
を示します。

選択削除処理にて削除した、
メールの電文種別、送信日時、
メールサイズ、件名及びメール
の件数を示します。

2019/07/23 08:59:38 一覧表示処理を開始します。
2019/07/23 08:59:38 8件のメールを受信しました。
2019/07/23 08:59:38 一覧表示処理が終了しました。
2019/07/23 09:00:08 選択受信処理を開始します。
2019/07/23 09:00:09 データを受信しました。 電文種別='交換情報電文',送信日時='2015/05/13 13:07:13',メー
2019/07/23 09:00:09 データを受信しました。 電文種別='印刷情報電文',送信日時='2015/03/15 13:19:57',メー
2019/07/23 09:00:09 3件(正常=3件,エラー=0件)のメールを受信しました。
2019/07/23 09:00:09 選択受信処理が終了しました。
2019/07/23 09:00:31 選択削除処理を開始します。
2019/07/23 09:00:31 データを削除しました。 電文種別='連絡電文',送信日時='2015/03/15 13:16:26',メールサ
2019/07/23 09:00:31 データを削除しました。 電文種別='連絡電文',送信日時='2015/03/15 13:20:29',メールサ
2019/07/23 09:00:31 2件(正常=2件,エラー=0件)のメールを削除しました。
2019/07/23 09:00:31 選択削除処理が終了しました。
2019/07/23 09:00:52 処理が完了しました。

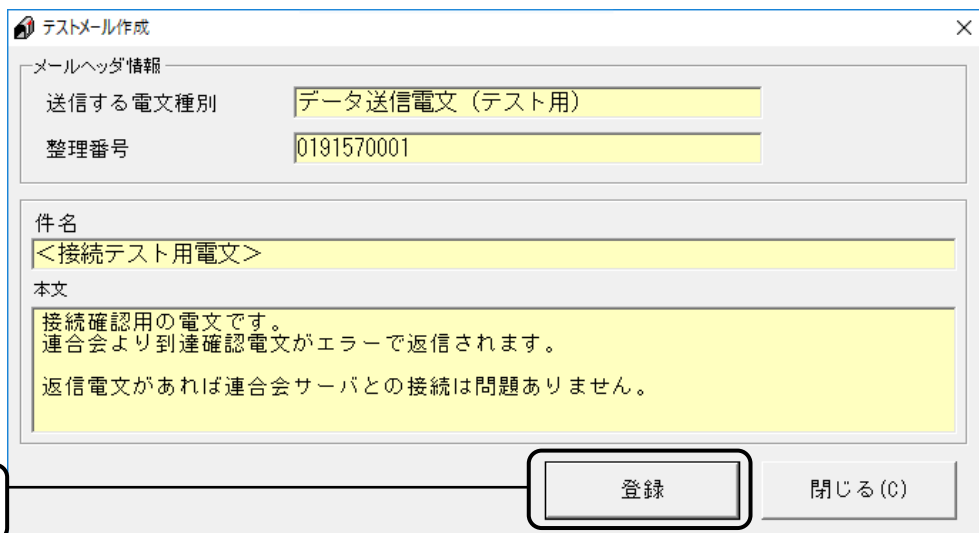
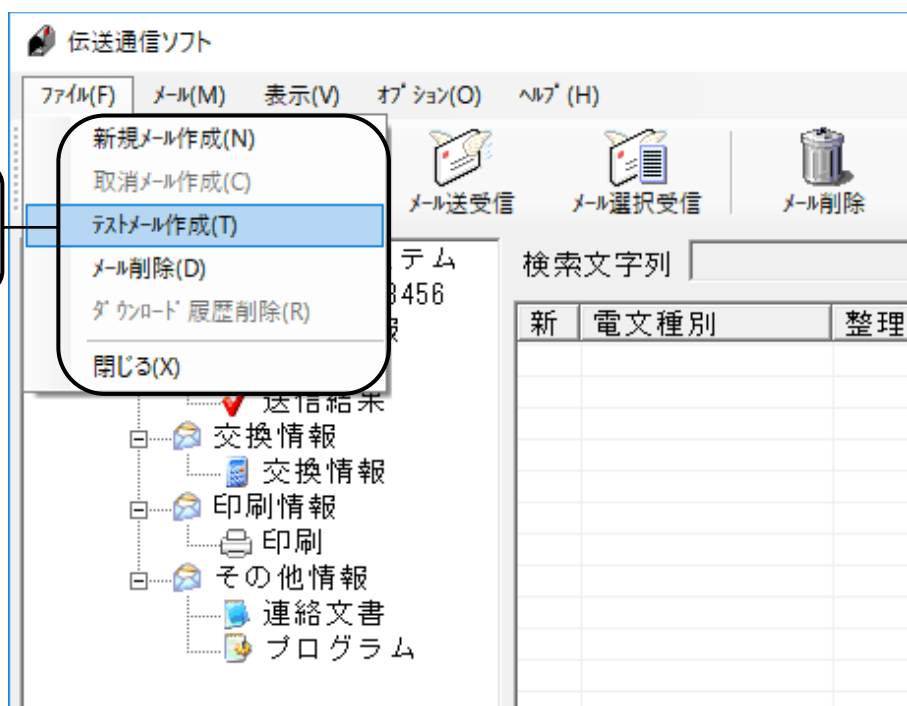


2ヶ月以前のログはシステムで自動的に削除します。送受信ログ表示機能で参照できるログは現在から2ヶ月前までです。

6. 12. テストメール作成

テストメール作成は、国保連合会との接続を確認するためのメールを作成する機能です。ユーザIDを新規で追加した場合はテストメール作成を行い、送受信の接続確認を行ってください。

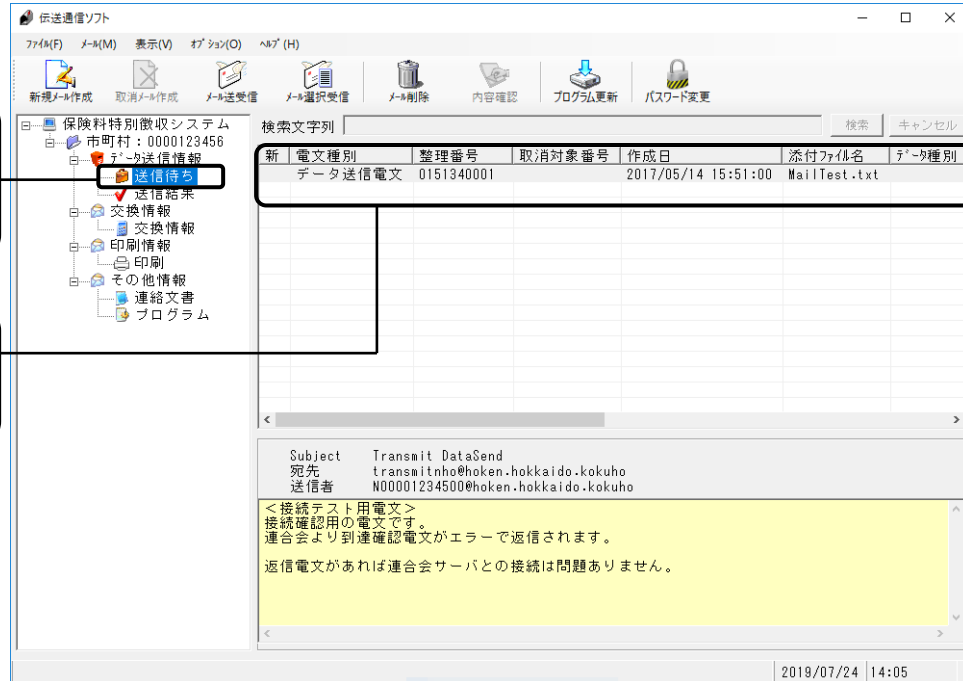
①メニューバーの[ファイル(F)]→[テストメール作成(T)]をクリックします。



②[登録]をクリックします。

テストメール作成で登録したメール情報は、[データ送信情報]の[送信待ち]ボックスに格納されます。

[新]項目の“●”は、今回新規で作成されたデータであることを示しています。

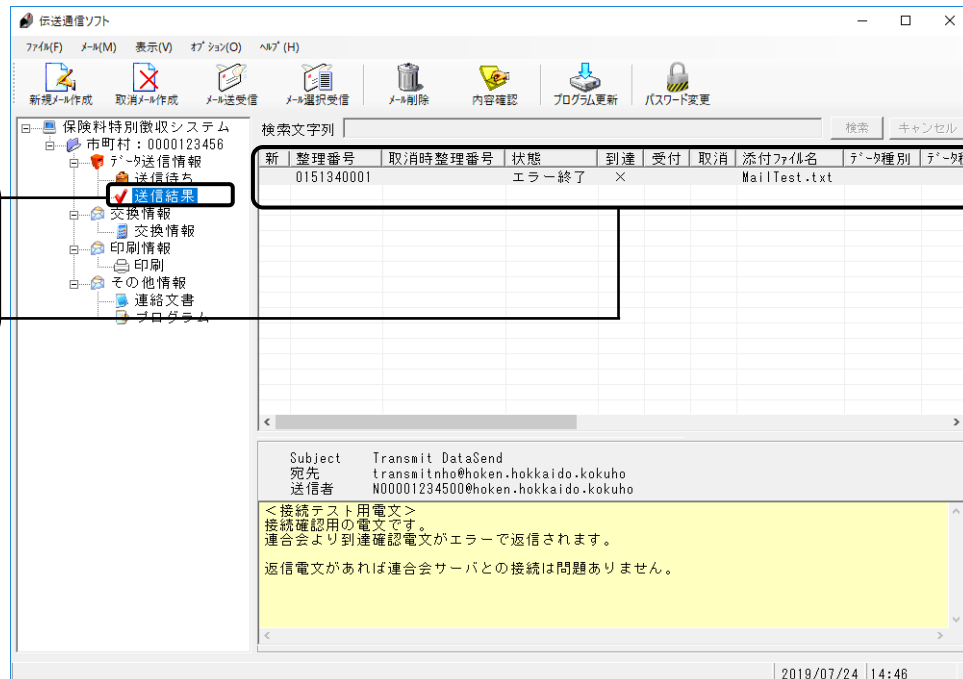


2019/07/24 14:05

この後に、[メール送受信]でメール送信を実行すると、接続テスト用のメールが送信されます。（詳細は「6. 4. メール送受信」を参照してください。）

送信した結果は、30分間隔または、1日に1回(国保連合会の運用により時間が異なります)到達確認電文として返信されますが、テストメールの為エラーとなります。

[送信結果]ボックスで、テストメールの[状態]が“エラー終了”[到達]が“×”になることを確認します。



2019/07/24 14:46

6. 13. プログラム更新

プログラム更新は、国保連合会のサーバから最新版の更新プログラムをダウンロードすることができます。

プログラム更新で、ダウンロード対象となるソフトは、右の対象ソフト一覧のとおりです。

※右のソフトについては、伝送通信ソフトと同じパソコンにインストールされている場合（伝送端末）と異なるパソコンにインストールされている場合（伝送外端末）が想定されますが、いずれの場合においても[プログラム更新]の対象となります。

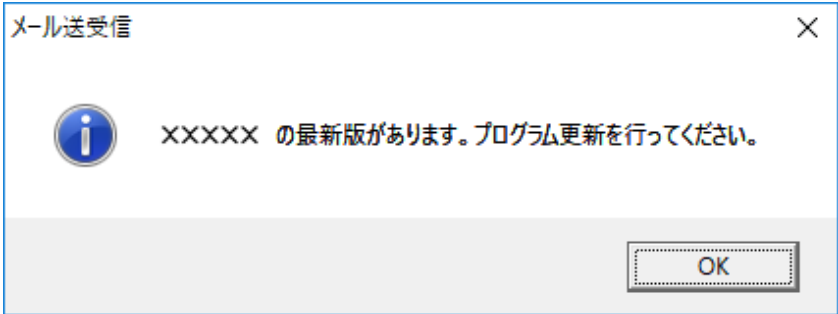
なお、プログラム更新による各ソフトのバージョンアップ手順は、伝送端末ソフトと伝送外端末ソフトにて異なりますので、各ソフトのインストール状況に応じて、それぞれの手順を参照ください。

メール送受信の終了後に、国保連合会のサーバに最新版の更新プログラムが存在するかチェックを行います。

最新版の更新プログラムが存在する場合は、右のメッセージが表示されますので、以降の手順に従ってプログラム更新を実行してください。
(XXXXXXはソフトの名称を表示します。表示されるソフトについては、上記の対象ソフト一覧を参照してください。)

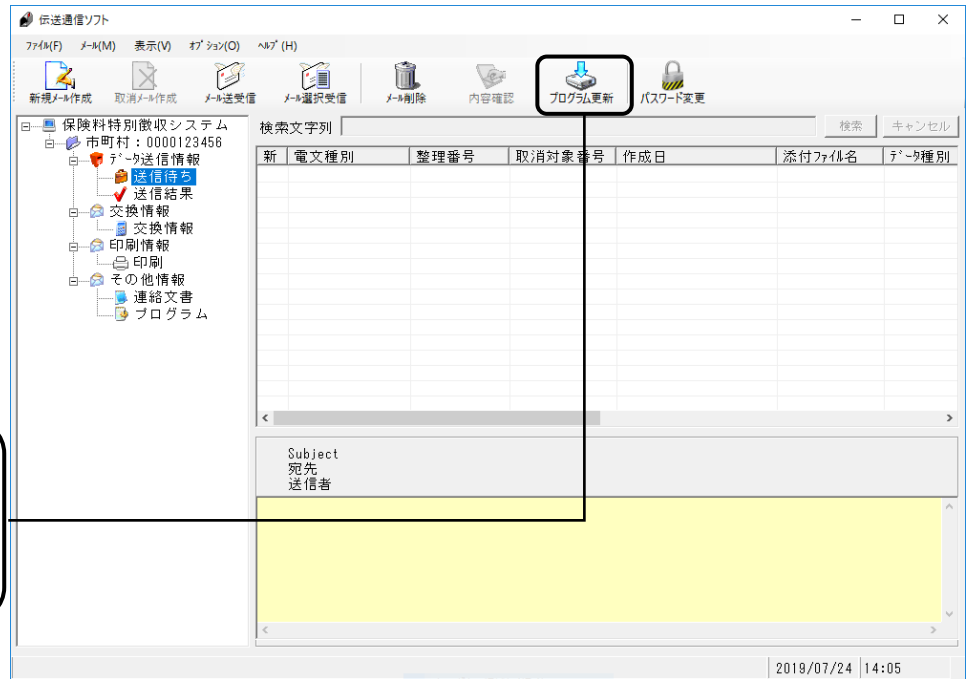
項番	対象ソフト一覧
1	伝送通信ソフト
	保険者エントリー機能
2	給付実績検索システム(※)
3	高額合算エントリー機能(※)
4	苦情相談エントリー機能(※)
5	障害者総合支援エントリー機能(※)
6	媒体暗号化ソフト(※)
7	個人番号エントリー機能

＜ダウンロード順序について＞
複数のソフトに対する更新プログラムが同時にリリースされた場合には、対象ソフト一覧の項番の順序で各ソフトの更新プログラムのダウンロードを行います。
最初の更新プログラムのダウンロード作業完了後、再度同じ手順にて、次の更新プログラムのダウンロードを行ってください。



<伝送端末ソフトの プログラム更新>

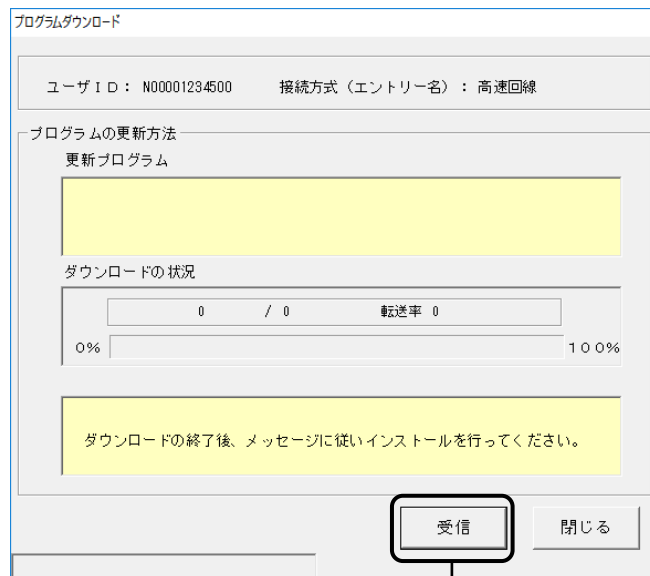
- ①[プログラム更新]をクリック
します。
メニューバーの[オプション
(O)]→[プログラム更新(P)]
でも同様の操作ができます。



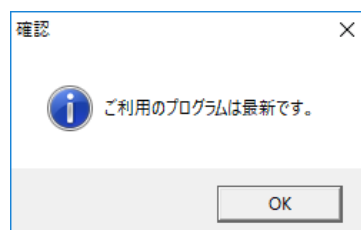
伝送通信ソフト(都道府県・市町村版)以外の全てのプログラムを終了させた状態で行ってください。

※介護保険/障害者総合支援/年金特徴/介護保険(個人番号)/障害者総合支援(個人番号)等複数のユーザIDを登録している場合でも、いずれかのユーザIDにてプログラム更新を行えば、ユーザID共通で更新プログラムは適用されます。ユーザID毎にプログラムの更新を繰り返し行う必要はありません。

- ②[受信]ボタンをクリックすると、更新プログラムをダウンロードします。



既に最新の状態の場合は、右のメッセージが表示されます。



③ダウンロードが完了すると、右のメッセージが表示されます。[はい(Y)]ボタンをクリックすると、伝送通信ソフトが終了して、更新プログラムが起動しますので、画面表示内容に従い更新プログラムを適用してください。

なお、[いいえ(N)]ボタンをクリックした場合は、プログラムダウンロード画面に戻り、更新プログラムは適用されません。

④[その他情報]の[プログラム]ボックスにて、ダウンロードした更新プログラムの履歴を表示し、上記の③で適用した更新プログラムの[適用]項目が、“済”で表示されていることを確認します。

上記の③で適用していない更新プログラムは、[適用]項目が、“未”で表示されます。

再度、[プログラム更新]をクリックすると、右の確認メッセージが表示され、[はい(Y)]ボタンをクリックすると更新プログラムを適用できます。

[いいえ(N)]ボタンをクリックすると、メイン画面に戻ります。

また、更新プログラムを適用しないまま、伝送通信ソフトを終了した場合、次回起動時に再度、右のメッセージが表示されます。

伝送通信ソフト以外の全てのプログラムを終了して[はい(Y)]ボタンをクリックし、更新プログラムを適用してください。

送信通信ソフト

ファイル(F) メニュー(M) 表示(V) オプション(O) ヘルプ(H)

新規メール作成 取消メール作成 メール送受信 メール受信受信 メール削除 内容確認 プログラム更新 パスワード変更

検索 キャンセル

保険科特別徴収システム
市町村：0000123450
メール送信情報
送信待ち
送信結果
送信連絡情報
送信待ち
送信結果
交換情報
交換情報
印刷情報
印刷
その他情報
連絡文書
プログラム

検索文字列

適用	端末区分	アプリケーション名	バージョン	リリース日付	ダウンロード日時	ファイル名
済	伝送端末	伝送通信ソフト				
済	伝送端末	伝送通信ソフト				
済	伝送端末	高額合算エントリー機能				

Subject
宛先
送信者

2019/07/31 09:00

確認

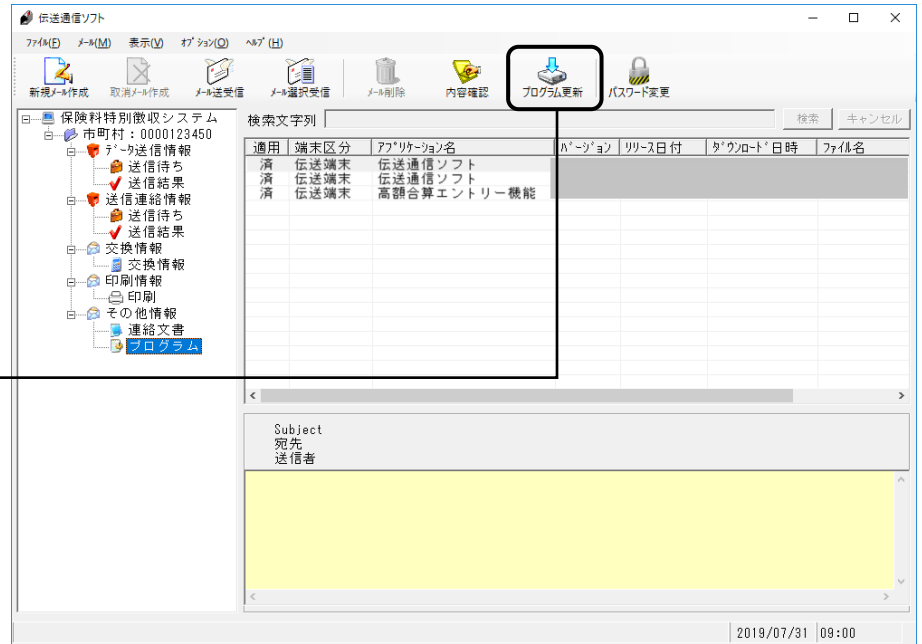
XXXXXX のダウンロード済み更新ファイルが未適用の状態です。
起動しているプログラムを終了してバージョンアップを行いますか？

はい(Y) いいえ(N)

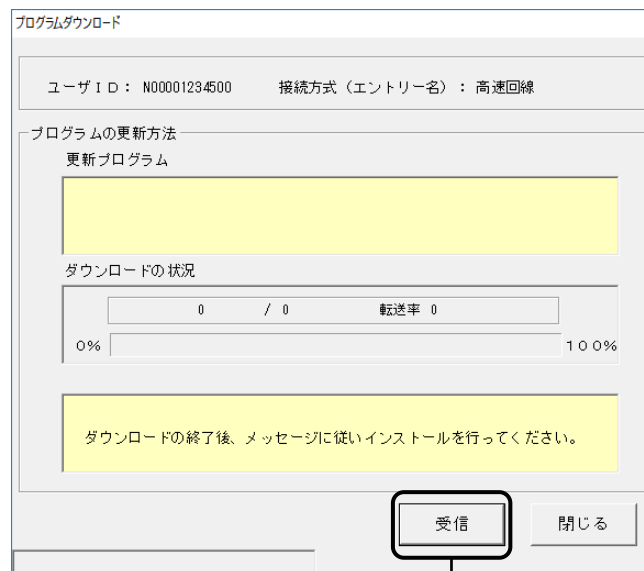
- 246 -

<伝送外端末ソフトの プログラム更新>

- ①[プログラム更新]をクリックします。
メニューバーの[オプション(O)]→[プログラム更新(P)]でも同様の操作ができます。

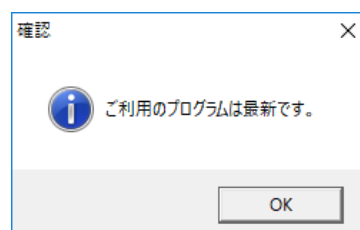


※介護保険/障害者総合支援/年金特徴/介護保険(個人番号)/障害者総合支援(個人番号)等複数のユーザIDを登録している場合でも、いずれかのユーザIDにてプログラム更新を行えば、ユーザID共通で更新プログラムはダウンロードされます。ユーザID毎にプログラム更新を繰り返し行う必要はありません。



- ②[受信]ボタンをクリックすると、更新プログラムをダウンロードします。

既に最新の状態の場合は、右のメッセージが表示されます。



ダウンロードを行う対象ソフトの更新プログラム情報が表示されます。

③ダウンロードが完了すると、右のメッセージが表示されますので、[OK]ボタンをクリックします。[その他情報]の[プログラム]ボックスより、ダウンロードした更新プログラムを媒体に保存し、該当のソフトがインストールされているパソコンで実行してください。

※更新プログラムの保存については、「6. 14. 更新プログラム履歴表示」を参照してください。

■更新プログラムの適用確認

[その他情報]の[プログラム]ボックスにて、ダウンロードした更新プログラムの履歴を確認することができます。

伝送外端末ソフトの場合、ダウンロード直後の[適用]項目は“未”で表示され、ダウンロードした更新プログラムを媒体に保存することにより、[適用]項目が“済”となります。

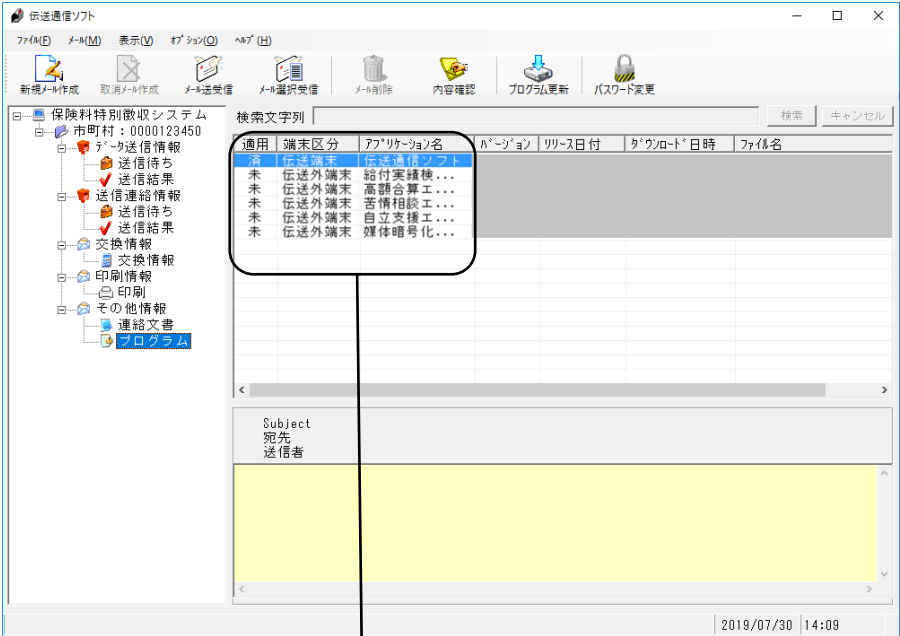
※伝送外端末ソフトの場合は、未適用の更新プログラムが存在しても、次回起動時にメッセージ等は表示されません。

6. 1 4. 更新プログラム履歴表示

メイン画面の[その他情報]の[プログラム]ボックスには、国保連合会よりダウンロードした更新プログラムの履歴が表示されます。

[その他情報]の[プログラム]ボックスにて、ダウンロードした各更新プログラムの適用状態等の確認を行うことができます。

また、[端末区分]が伝送外端末の更新プログラムについては、媒体に保存することができます。媒体に保存した更新プログラムを、該当のソフトがインストールされているパソコンで実行してください。



■プログラムボックス選択時の表示項目について

適用	端末区分	アプリケーション名
済	伝送端末	伝送通信ソフト
未	伝送外端末	給付実績検...
未	伝送外端末	高額合算エ...
未	伝送外端末	苦情相談エ...
未	伝送外端末	自立支援エ...
未	伝送外端末	媒体暗号化...

[端末区分]には、以下のように表示されます。

表示内容	意味
伝送端末	伝送通信ソフトと同じパソコンにインストールされている場合に表示
伝送外端末	伝送通信ソフトと異なるパソコンにインストールされている場合に表示

適用	端末区分	アプリケーション名
済	伝送端末	伝送通信ソフト
未	伝送外端末	給付実績検...
未	伝送外端末	高額合算エ...
未	伝送外端末	苦情相談エ...
未	伝送外端末	自立支援エ...
未	伝送外端末	媒体暗号化...



[適用]には、以下の条件で「未」「済」が表示されます。

表示内容	条件			説明
	端末区分	インストール 実施の有無	媒体への保存	
未	伝送端末	インストール未	-	①
済	伝送端末	インストール済	-	②
未	伝送端末	インストール未	実施	③
未	伝送外端末	-	保存未実施	④
済	伝送外端末	-	実施	⑤

- ①伝送通信ソフトと同じパソコンにインストールされているソフトの更新プログラムをダウンロードし、まだインストールを実施していない場合は、[適用]に「未」と表示。
- ②伝送通信ソフトと同じパソコンにインストールされているソフトの更新プログラムをダウンロードし、インストールを実施した場合は、[適用]に「済」と表示。
- ③伝送通信ソフトと同じパソコンにインストールされているソフトの更新プログラムをダウンロードし、まだインストールを実施していない状態で、媒体へのコピーのみ実施した場合は、[適用]に「未」と表示。（インストールを実施することで、「済」と表示）
- ④伝送通信ソフトと異なるパソコンにインストールされているソフトの更新プログラムをダウンロードし、媒体へのコピーを実施していない場合は、[適用]に「未」と表示。
- ⑤伝送通信ソフトと異なるパソコンにインストールされているソフトの更新プログラムをダウンロードし、媒体へのコピーを実施した場合は、[適用]に「済」と表示。

<更新プログラムの保存方法>

①[その他情報]の[プログラム]ボックスをクリックし、更新プログラムの履歴を表示します。

②媒体に保存したい更新プログラムをダブルクリックします。または、ツールバーより[内容確認]をクリック、もしくは[オプション(O)]→[内容確認(K)]でも、同様の操作ができます。

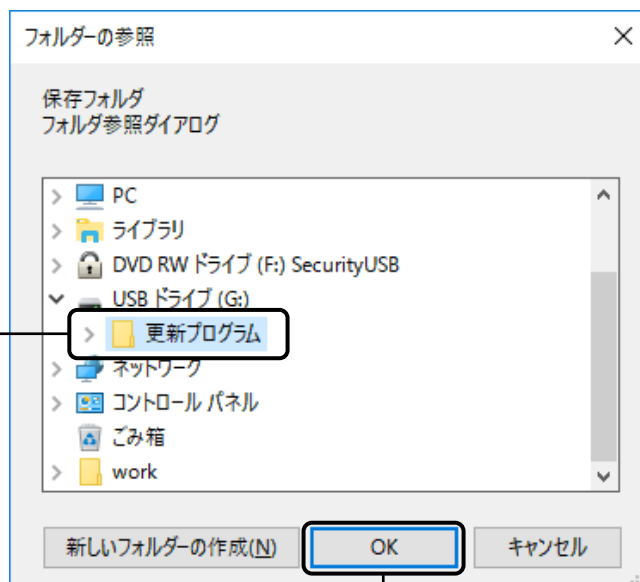
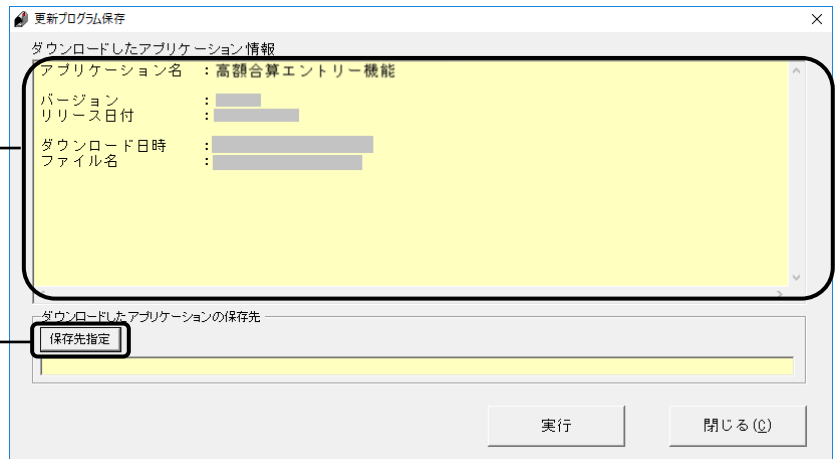
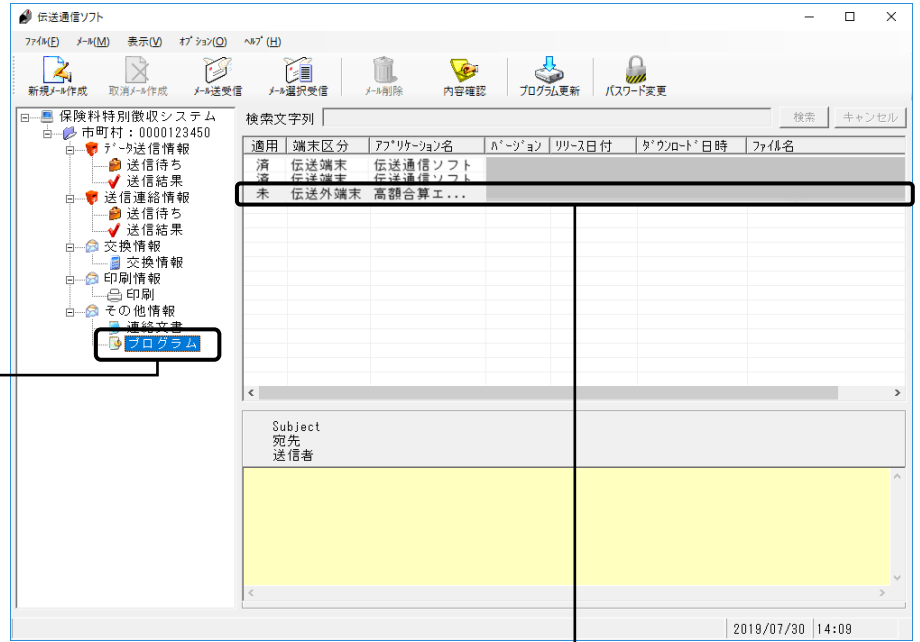
選択した更新プログラムの詳細情報が表示されます。

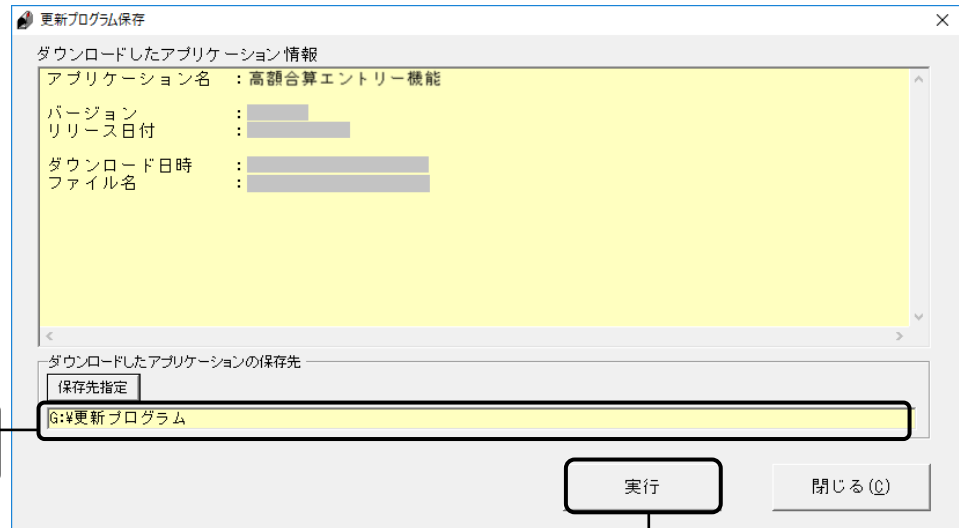
③[保存先指定]ボタンをクリックします。

最初に表示されるフォルダは、伝送通信ソフトがインストールされたフォルダになります。

④保存先のフォルダを指定します。

⑤[OK]ボタンをクリックします。

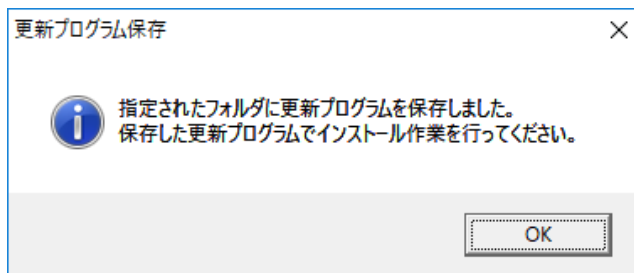




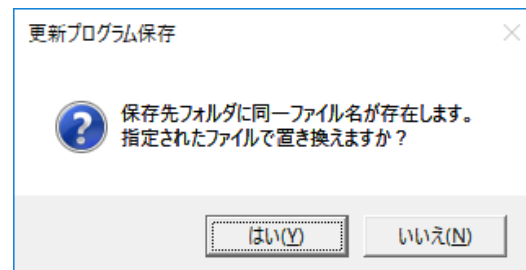
保存先指定したフォルダ情報が表示されます。

⑥[実行]ボタンをクリックすると、選択した更新プログラムを指定フォルダに保存します。

指定フォルダに正しく保存された場合、右のメッセージが表示されます。



コピー先に同一ファイル名が存在する場合は、右のメッセージが表示されますので、保存するファイル名を変更するか、保存先指定で他のフォルダを指定してください。



■媒体に保存した更新プログラムを使用してインストールする場合について
保存先の媒体に更新プログラムが格納されます。該当のソフトがインストールされているパソコンで、保存した更新プログラム(exe)をダブルクリックして実行し、インストールしてください。その際、全てのプログラムを終了させた状態で実施してください。

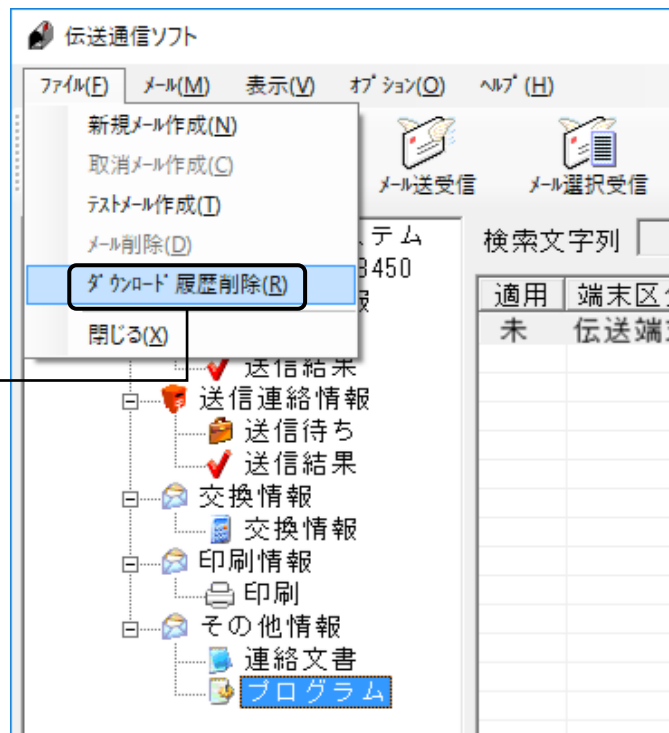
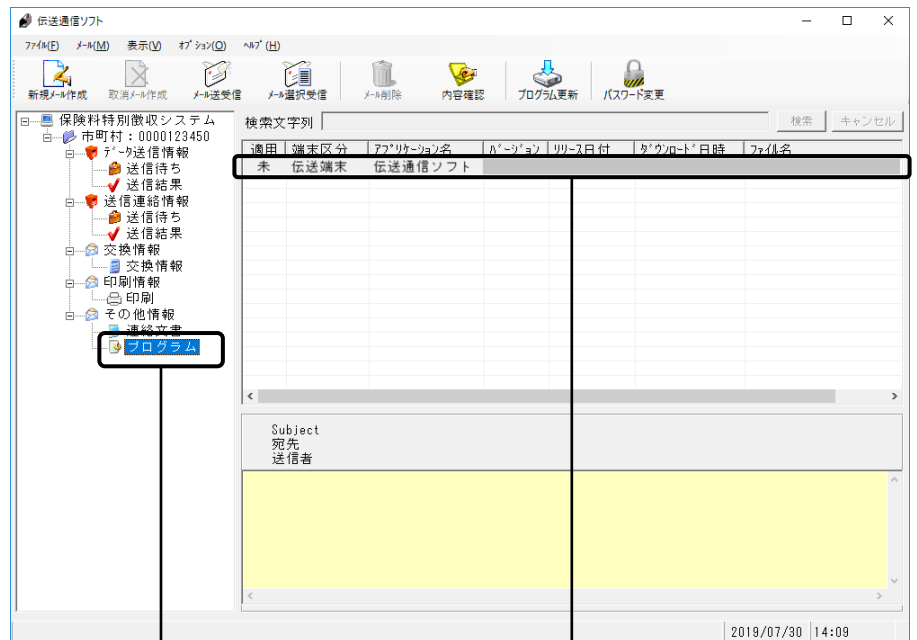
6. 15. 更新プログラム履歴削除

端末区分が伝送端末の場合、ダウンロードした更新プログラムを未適用のまま、次（最新）バージョンの更新プログラムを適用すると、インストールを実施できない未適用の更新プログラム履歴情報が残ることがあります。その場合、最新のバージョンを適用しているにも関わらず、起動時やメール送受信時にインストール作業実施のメッセージが表示されることになります。上記の状態を解消するには、ダウンロード履歴削除機能により不要な更新プログラム履歴情報を削除する必要があります。

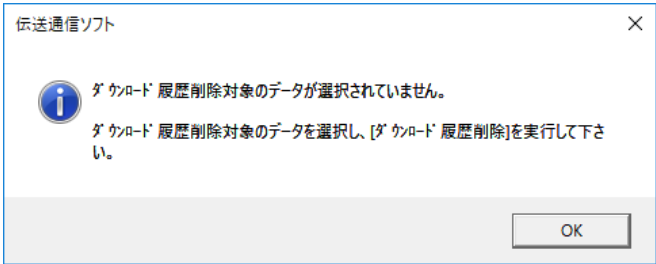
① [その他情報]の[プログラム]ボックスをクリックし、更新プログラムの履歴を表示します。

② 削除したい更新プログラムを選択します。

③ メニューバーの[ファイル(F)]→[ダウンロード履歴削除(R)]をクリックします。

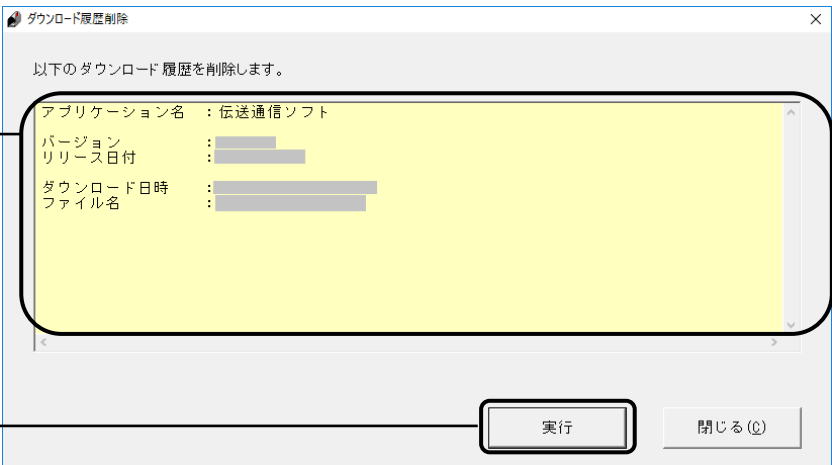


更新プログラムの履歴データが1件も選択されていない場合、[ダウンロード履歴削除]をクリックすると、右のメッセージが表示されます、

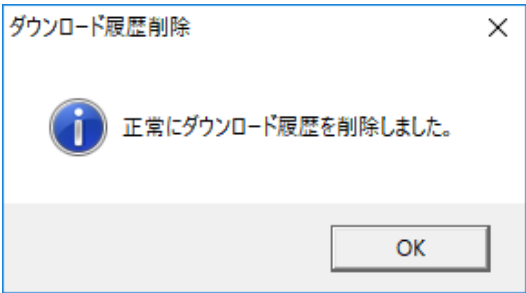


<[ダウンロード履歴削除]をクリック後の処理>

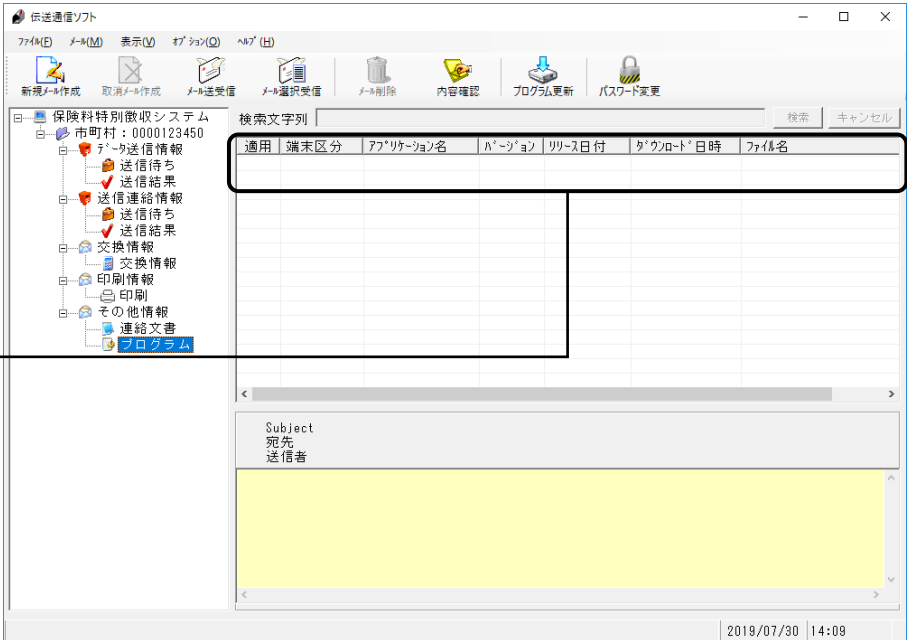
削除する更新プログラムの詳細情報が表示されます。



正しく削除された場合、右のメッセージが表示されます。



選択した更新プログラムが削除されていることを確認します。



適用が「未」で最新の更新プログラムを削除した場合、メール送受信時に再度ダウンロードを促すメッセージが表示されます。

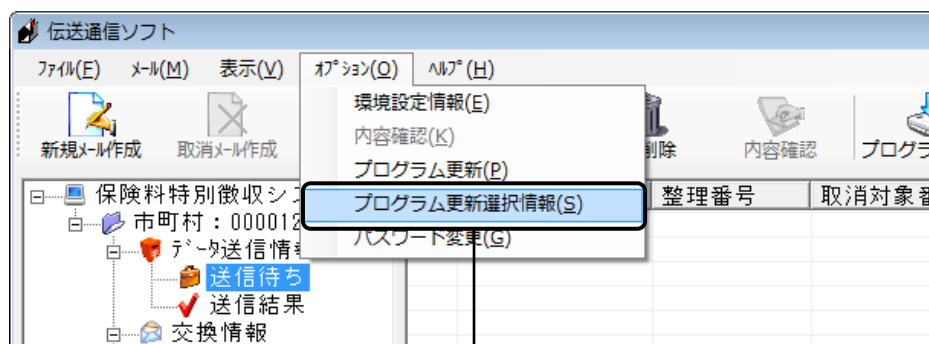
6. 16. プログラム更新選択情報

プログラム更新の必要性がない場合に、更新プログラムのダウンロードを実施しないよう選択することができます。

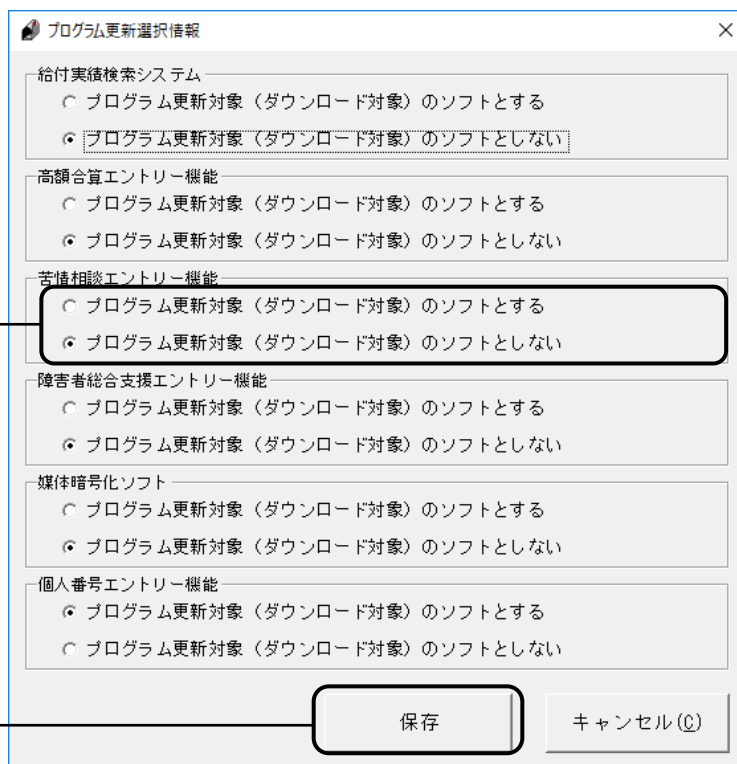
なお、ユーザID毎にダウンロード不要ソフトを設定するのではなく、ユーザID共通で使用しないソフトのみ、「プログラム更新対象（ダウンロード対象）のソフトとしない」を選択してください。

※初期設定では全てのソフトに対して、プログラム更新対象（ダウンロード対象）としています。

①メニューバーの[オプション(O)]→[プログラム更新選択情報(S)]をクリックします。

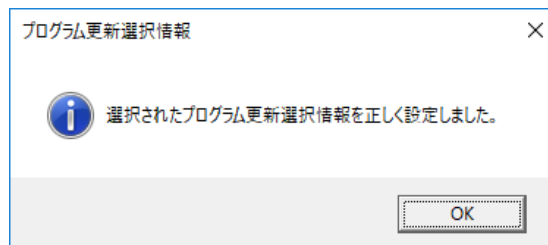


②対象のソフトについて、「プログラム更新対象（ダウンロード対象）のソフトとしない」を選択します。



③[保存]ボタンをクリックします。

選択した情報が正しく格納された場合、右のメッセージが表示されます。



上記の設定を行った後に行うプログラム更新時に、設定した情報が反映されます。

6. 17. メール選択受信

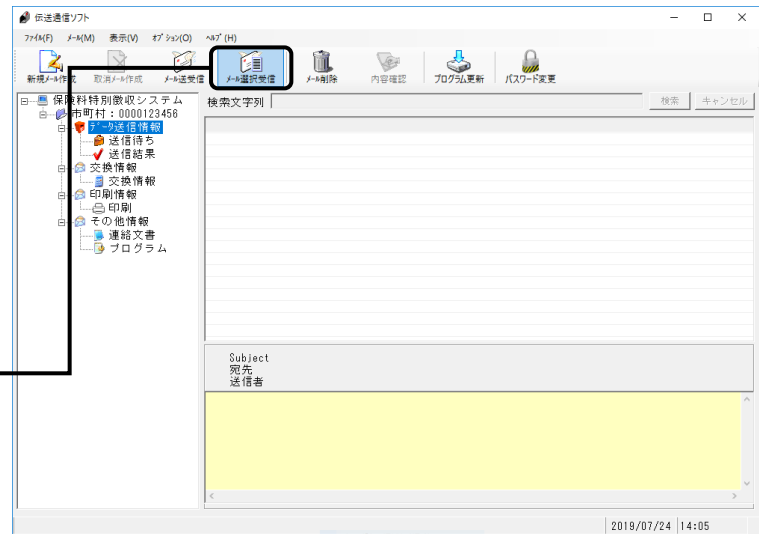
メール選択受信は、国保連合会より送信されるメールの一覧を表示し、個別に選択したメールの受信、または削除を行う機能です。

■メール選択受信機能は、以下のような場合に使用します。

- ・多量のメール受信による通信エラーが発生した場合
- ・国保連合会より複数のメールが送付されており、そのうち一部のメールについて、早急な確認が必要などの理由により、該当メールのみ受信する場合
- ・国保連合会から誤って送信されたメールや不要なメールを受信せずに削除する場合
(メールの削除については国保連合会に確認した上で実施してください。)

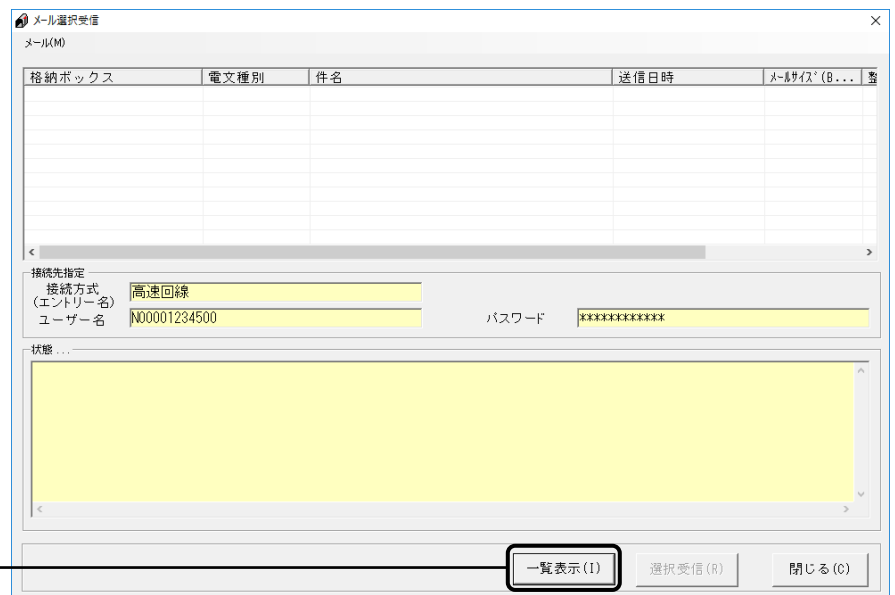
- ① [メール選択受信] ボタンをクリックします。
メニューバーの[メール(M)] → [メール選択受信(I)]でも同様の操作ができます。

メール選択受信画面を表示します。



- ② [一覧表示(I)] ボタンをクリックします。
メニューバーの[メール(M)] → [一覧表示(I)]でも同様の操作ができます。

自動的に国保連合会へ接続して、メールの一覧を表示します。



メール一覧の受信中は、受信件数が表示されます。

メール一覧表示状況

メール一覧表示状況

メール受信中件数: 1 / 6 (件)

メール受信中件数 : 受信中件数 + 受信済み件数 / 受信総件数

- ・メール受信中件数 … 受信中件数 + 受信済み件数 / 受信総件数

メール一覧が表示されます。

メール選択受信

メール(M)

格納ボックス	電文種別	件名	送信日時	メールサイズ(B...)	型
交換情報	交換情報電文	報告化連絡電文	2015/05/13 22:38:56	11,115	
連絡文書	連絡電文	平成27年5月資料送付	2015/05/13 22:40:27	2,623	
連絡文書	連絡電文	【再送】平成27年5月資料送付	2015/05/13 22:40:28	2,632	
データ送信情報・送信結果	到達確認電文		2015/05/13 22:45:19	652	0
データ送信情報・送信結果	受付点検電文		2015/05/13 22:45:29	2,784	0
データ送信情報・送信結果	取消情報電文		2015/05/13 22:45:29	679	0

接続先指定

接続方式 (エントリー名) 高速回線

ユーザー名 N00001234500 パスワード *****

状態...

2019/07/23 10:42:26 一覧表示処理を開始します。
2019/07/23 10:42:27 6件のメールを受信しました。
2019/07/23 10:42:27 一覧表示処理が終了しました。

一覧表示(I) 選択受信(R) 閉じる(C)

⚠ 注意

- ・メール送受信時とは異なり、一覧表示時は処理終了後、国保連合会との接続は自動切断されません。そのまま引き続き、選択受信または選択削除を実施してください。
- ・メール送受信とは異なり、国保連合会サーバに最新のプログラムが存在しているかのチェックは行いません。

[格納ボックス] ※
メール受信時に格納される、メイン画面の[送受信ボックス領域]のボックス名称

[電文種別] ※
連合会から送信されたメールの電文種別

[件名] ※
連合会から送信されたメールの件名
(メール本文の1行目を表示。
メール本文の記載が無い、到達確認電文、受付点検電文などの場合は空白を表示。)

[送信日時]
連合会から送信されたメールの送信日時

[状態]
表示される内容については、「6. 11. 送受信ログ表示機能」の<メール選択受信の場合のログ>を参照してください。



※格納ボックス／電文種別／件名の表示例は、以下のとおりになります。

格納ボックス	電文種別	件名の例
データ送信情報・送信結果	到達確認電文	空白
	受付点検電文	
	取消情報電文	
交換情報	交換情報電文	暗号化連絡電文 (暗号化を実施していない場合は空白)
連絡文書	連絡電文	連絡電文情報を送付します。

＜メールを一覧から選択して受信する場合＞

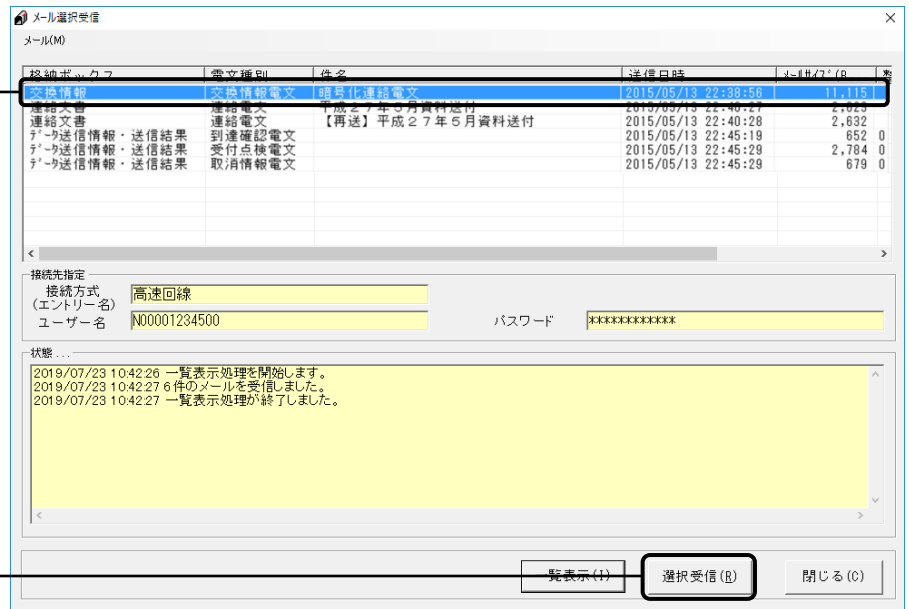
国保連合会より送信されるメールの一覧から、個別に選択したメールを受信できます。

※メールを一覧から選択して削除する場合は、「＜メールを一覧から選択して削除する場合＞」を参照してください。

①受信するメールを選択します。

※複数選択する場合は、[Ctrl]キーを押しながら2件目以降の対象データをクリックします。また、選択したいデータ件数が多い場合は、[Shift]キーを押したままデータをクリックすると、範囲選択できます。

②[選択受信(R)]ボタンをクリックします。
メニューバーの[メール(M)]→[選択受信(R)]でも同様の操作ができます。



メールの受信中は、受信件数、受信バイト数が表示されます。

メール選択受信状況

メール選択受信状況

メール受信中件数:	1 / 1 (件)
メール受信中サイズ:	11,115 (11,115) / 11,115 (Byte)

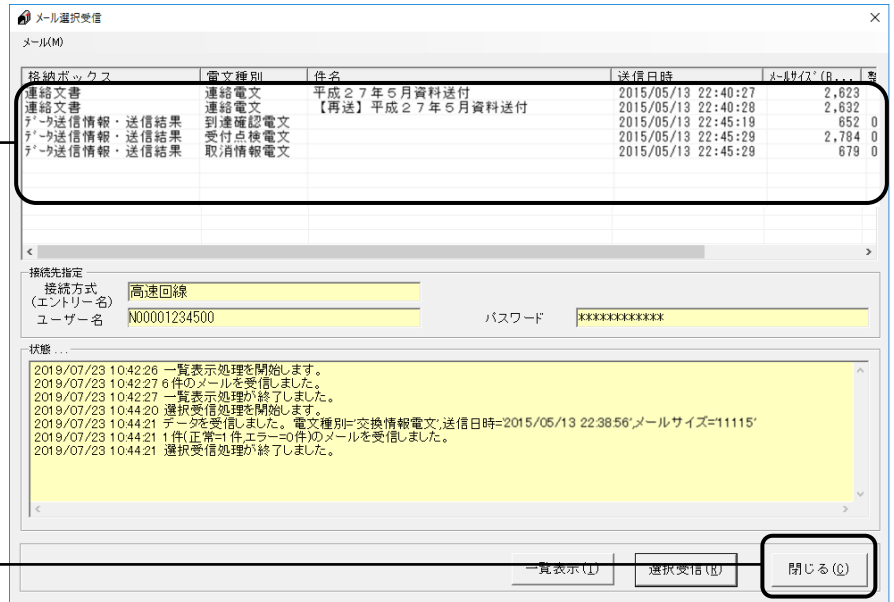
メール削除中件数 : 削除中件数 + 削除済件数 / 削除総件数

- ・メール受信中件数 … 受信中件数＋受信済件数 / 受信総件数
- ・メール受信中サイズ … 受信中バイト数(累計バイト数) / 受信総バイト数
受信中バイト数＝現在受信している1メールのバイト数
累計バイト数＝受信中バイト数＋受信済バイト数

受信したメールは、一覧から削除されます。

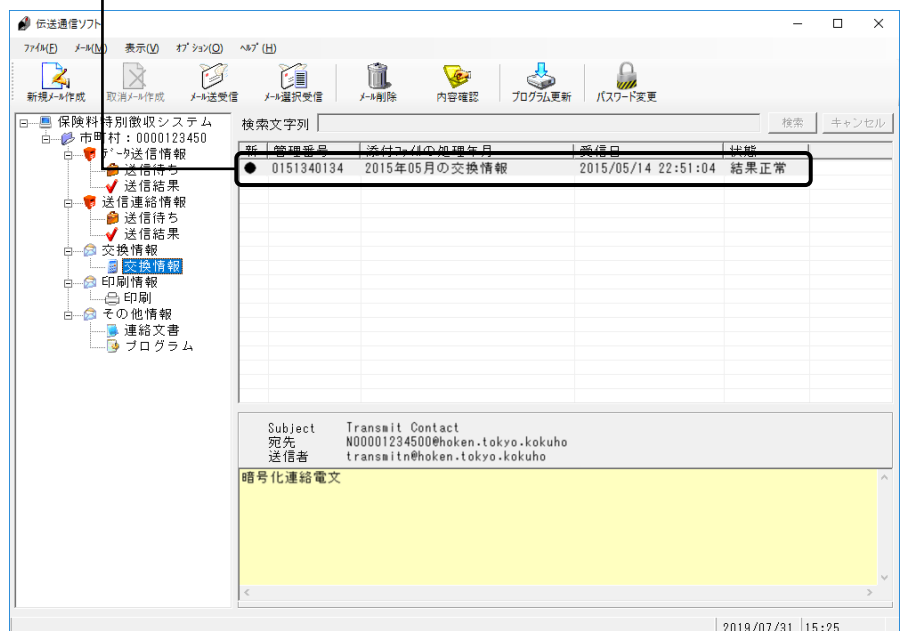
必要に応じて、①～②を繰り返します。
国保連合会からの、新たなメールの送付がないかを確認する場合は、[一覧表示(I)]ボタンをクリックしてください。

③[閉じる(C)]ボタンをクリックします。



- ・ 受信しなかった残りのメールは、再度、メール選択受信またはメール送受信を行い受信してください。メール送受信については「6. 4. メール送受信」を参照してください。
- ・ メール一覧の表示を最新の状態に更新するには、再度、一覧表示を行う必要があります。選択受信を行っても、新たに連合会から送信されたメールは表示されません。

④選択したメールを受信できていることを確認します。



■[データ送信情報・送信結果]の受信について

格納ボックスが[データ送信情報・送信結果]で、同一の整理番号／取消整理番号が複数存在するメールの場合、同一の整理番号／取消整理番号のメールを全て選択して[選択受信(R)]ボタンをクリックしてください。

格納ボックス	電文種別	件名	送信日時	メッセージ(B...	整理番号	取消整理番号
連絡文書	連絡電文	平成27年...	2015/05/13 22:40:27	2,623		
連絡文書	連絡電文	【再送】平...	2015/05/13 22:40:28	2,623		
データ送信情報・送信結果	到達確認電文		2015/05/13 22:45:19	2,624	0151340132	
データ送信情報・送信結果	受付点検電文		2015/05/13 22:45:29	2,624	0151340132	
データ送信情報・送信結果	取消情報電文		2015/05/13 22:45:29	679	0151340133	0151340132



同一の整理番号／取消整理番号のメールを全て受信します。

同一の整理番号／取消整理番号のメールを全て選択していない状態で、[選択受信(R)]ボタンをクリックした場合、以下の確認メッセージが表示されます。

格納ボックス	電文種別	件名	送信日時	メッセージ(B...	整理番号	取消整理番号
連絡文書	連絡電文	平成27年...	2015/05/13 22:40:27	2,623		
連絡文書	連絡電文	【再送】平...	2015/05/13 22:40:28	2,623		
データ送信情報・送信結果	到達確認電文		2015/05/13 22:45:19	652	0151340132	
データ送信情報・送信結果	受付点検電文		2015/05/13 22:45:29	2,784	0151340132	
データ送信情報・送信結果	取消情報電文		2015/05/13 22:45:29	679	0151340133	0151340132



①[はい(Y)]ボタンをクリックします。

メール選択受信

?

選択された「データ送信情報・送信結果」には同一整理番号のメールが存在します。
同一整理番号のメールはすべて選択受信します。よろしいですか？

はい(Y) いいえ(N)



同一の整理番号／取消整理番号のメールを全て受信します。

<メールを一覧から選択して削除する場合>

国保連合会より送信されるメールの一覧から、個別に選択したメールを削除できます。

①削除したいメールを選択します。

※複数選択する場合は、[Ctrl]キーを押しながら2件目以降の対象データをクリックします。また、選択したいデータ件数が多い場合は、[Shift]キーを押したままデータをクリックすると、範囲選択できます。



注意

削除したメールは、国保連合会サーバから完全に消去されます。復元するには、国保連合会から再送してもらう必要があるため、選択削除を実施する場合には誤操作等十分注意してください。

連絡データ	電文種別	件名	送信日時	メッセージID
連絡電文	連絡電文	連絡電文情報を送付します。	2015/03/15 13:16:26	1,121,583
連絡電文	連絡電文	連絡電文情報を送付します。	2015/03/15 13:20:29	214,844
データ送信情報・送信結果	到達確認電文		2015/03/15 13:20:46	667 0
データ送信情報・送信結果	受付点検電文		2015/03/15 13:20:56	682 0
データ送信情報・送信結果	取消情報電文		2015/03/15 13:21:48	699 0

接続先指定
 接続方式 (エントリー名) 高速回線
 ユーザー名 N00001234500 パスワード *****

状態...
 2019/07/23 11:25:20 一覧表示処理を開始します。
 2019/07/23 11:25:21 5件のメールを受信しました。
 2019/07/23 11:25:21 一覧表示処理が終了しました。

一覧表示 (L) 選択受信 (R) 閉じる (C)

②メニューバーの[メール (M)] → [選択削除 (D)]をクリックします。

メール(M)

- 一覧表示 (L)
- 選択受信 (R)
- 選択削除 (D)
- 閉じる (C)

③[はい (Y)] ボタンをクリックします。

メール選択受信

? 選択されたデータを削除します。
 削除されたデータは復旧できませんが、よろしいですか？

はい (Y) いいえ (N)

メールの削除中は、削除件数が表示されます。

メール選択削除状況

メール選択削除状況

メール削除中件数: 2 / 2 (件)

メール削除中件数 : 削除中件数 + 削除済件数 / 削除総件数

・メール削除中件数 … 削除中件数+削除済件数 / 削除総件数

注意

格納ボックスが[データ送信情報・送信結果]の[到達確認電文]、[受付点検電文]、[取消情報電文]は、送信結果の確認に必要なため削除できません。
上記いずれかの電文を選択した状態で[選択削除(D)]をクリックすると、下のメッセージが表示されます

メール選択受信

 「データ送信情報・送信結果」は削除できません。
再度、正しい削除対象の情報を選択してください。

OK

選択したメールは、一覧から削除されます。

必要に応じて、①～③を繰り返します。

④[閉じる(C)]ボタンをクリックします。

メール選択受信

メール(M)

格納ボックス	電文種別	件名	送信日時	メールサイズ(B)
データ送信情報・送信結果	到達確認電文		2015/03/15 13:20:48	651 0
データ送信情報・送信結果	受付点検電文		2015/03/15 13:20:58	682 0
データ送信情報・送信結果	取消情報電文		2015/03/15 13:21:48	699 0

接続先指定
接続方式 高速回線
エンタリー名 N00001234500 パスワード *****

状態 ...
2019/07/23 11:25:20 一覧表示処理を開始します。
2019/07/23 11:25:21 5件のメールを受信しました。
2019/07/23 11:25:21 一覧表示処理が終了しました。
2019/07/23 11:29:33 選択削除処理を開始します。
2019/07/23 11:29:33 データを削除しました。電文種別=連絡電文,送信日時=2015/03/15 13:16:26,メールサイズ=1121583,件名=連絡電文情報
2019/07/23 11:29:33 データを削除しました。電文種別=連絡電文,送信日時=2015/03/15 13:20:29,メールサイズ=214844,件名=連絡電文情報
2019/07/23 11:29:33 2件(正常=2件,エラー=0件)のメールを削除しました。
2019/07/23 11:29:33 選択削除処理が終了しました。

一覧表示(D) 選択受信(B) 閉じる(C)

6. 18. メール自動受信

<[環境設定情報]画面で
[起動時に受信する]と設定
されている場合>

[起動時に受信する]をチェック
します。
設定方法は[2. 実行環境設定]
を参照してください。

起動時にメールを受信するように設定できます。

上記の設定により、「伝送通信ソフト(都道府県・市町村版)」を起動した際、
メイン画面が表示後自動的にメール受信を行います。

受信処理が動作している間、一
時的にメール受信状況画面が表
示され、受信処理完了後に自動
的に閉じます。

受信メールがある場合、メイン
画面上にメールを受信した旨の
メッセージボックスが表示され
ます。

[OK]ボタンをクリックすれば、
メッセージボックスが閉じま
す。

※受信メールがない場合、メールを受信した旨のメッセージボックスは
表示されません。

＜[環境設定情報]画面で
[自動受信する]と設定されている
場合＞

[自動受信する]をチェックし
ます。
設定方法は[2. 実行環境設定]
を参照してください。

一定の間隔で自動的にメールを受信するように設定できます。

上記の設定により「伝送通信ソフト(都道府県・市町村版)」のメイン画面表示中、または最小化状態であれば、自動的にメール受信を行います。

受信処理が動作している間、一時的にメール受信状況画面が表示され、受信処理完了後に自動的に閉じます。

受信メールがある場合、メイン画面上にメールを受信した旨のメッセージボックスが表示されます。

[OK] ボタンをクリックすれば、メッセージボックスが閉じます。

※受信メールがない場合、メールを受信した旨のメッセージボックスは表示されません。

＜「伝送通信ソフト(都道府県・市町村版)」が最小化されている場合＞

「伝送通信ソフト(都道府県・市町村版)4」が最小化されています。



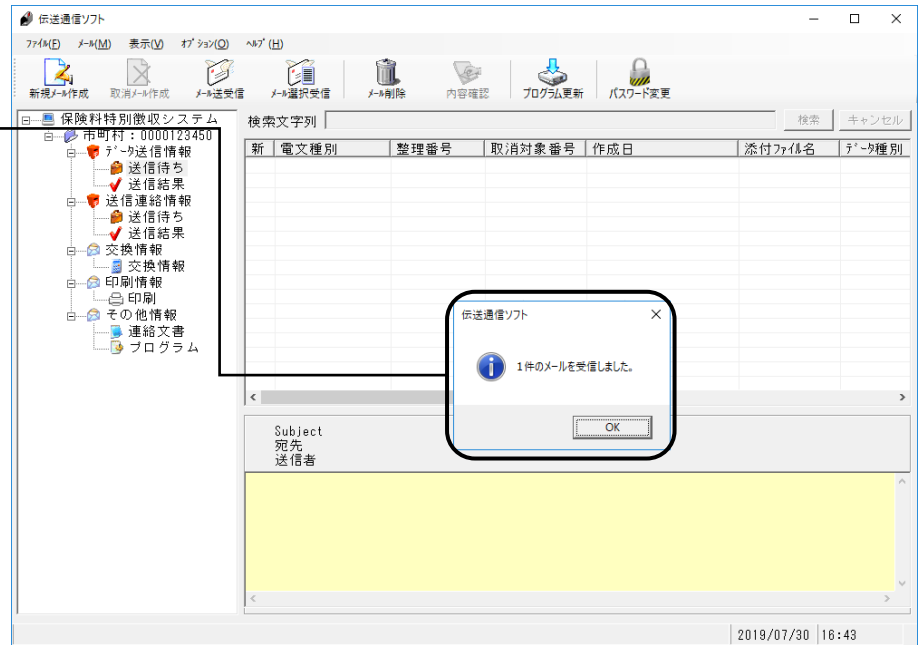
受信処理が動作している間、一時的にメール受信状況画面が表示され、受信処理完了後に自動的に閉じます。



※ 受信処理完了後、受信メールがある場合、メイン画面が表示されます。
 受信メールがない場合、「伝送通信ソフト(都道府県・市町村版)」は最小化されたままです。

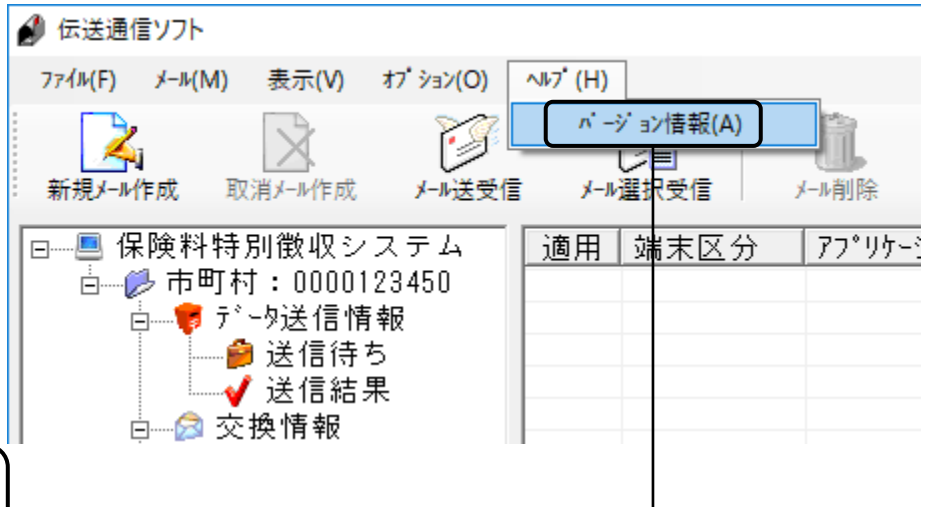
メイン画面上にメールを受信した旨のメッセージボックスが表示されます。

[OK]ボタンをクリックすれば、メッセージボックスが閉じます。



6. 19. バージョン情報

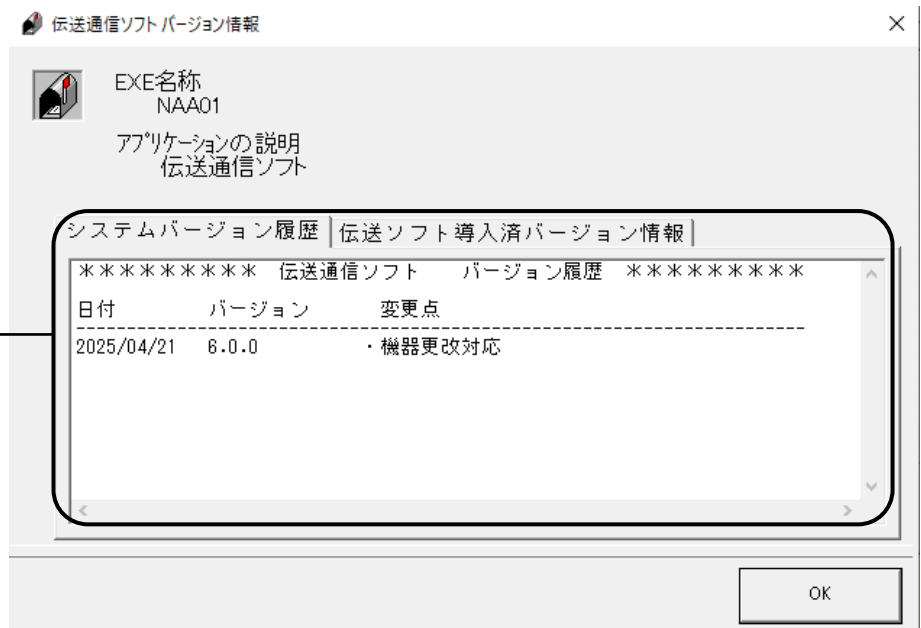
伝送通信ソフト及びプログラム更新対象の各ソフトのバージョン情報を表示することができます。



バージョン情報画面が表示されます。

【システムバージョン履歴】

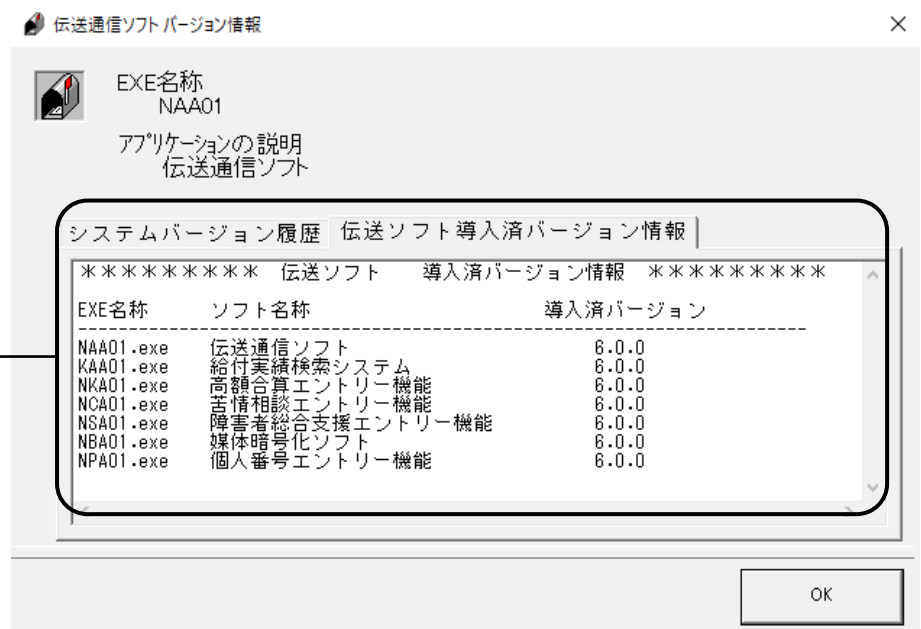
伝送通信ソフトのバージョン履歴情報を表示します。



【伝送ソフト導入済バージョン情報】

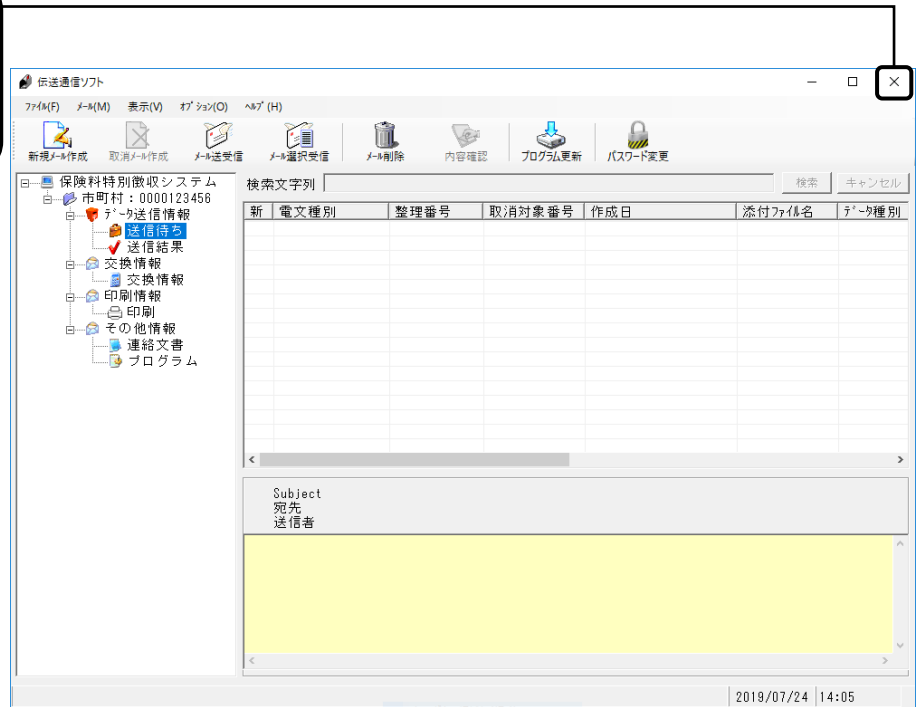
伝送通信ソフトと同一端末にインストールされているソフトのバージョンを表示します。

伝送通信ソフトと異なる端末にインストールされているソフトは、「未導入」と表示されます。

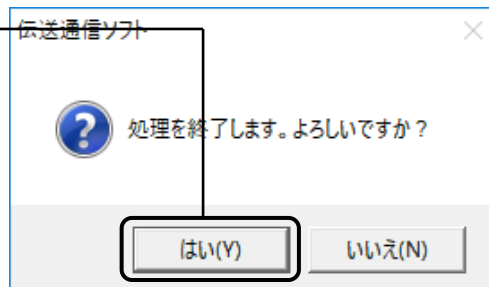


6. 20. 終了操作

- ①伝送通信ソフトのメイン画面右上の“×”印をクリックします。
または、メニューバーの
[ファイル(F)]→[閉じる(X)]
でも同様の操作ができます。



- ②[はい(Y)]をクリックします。



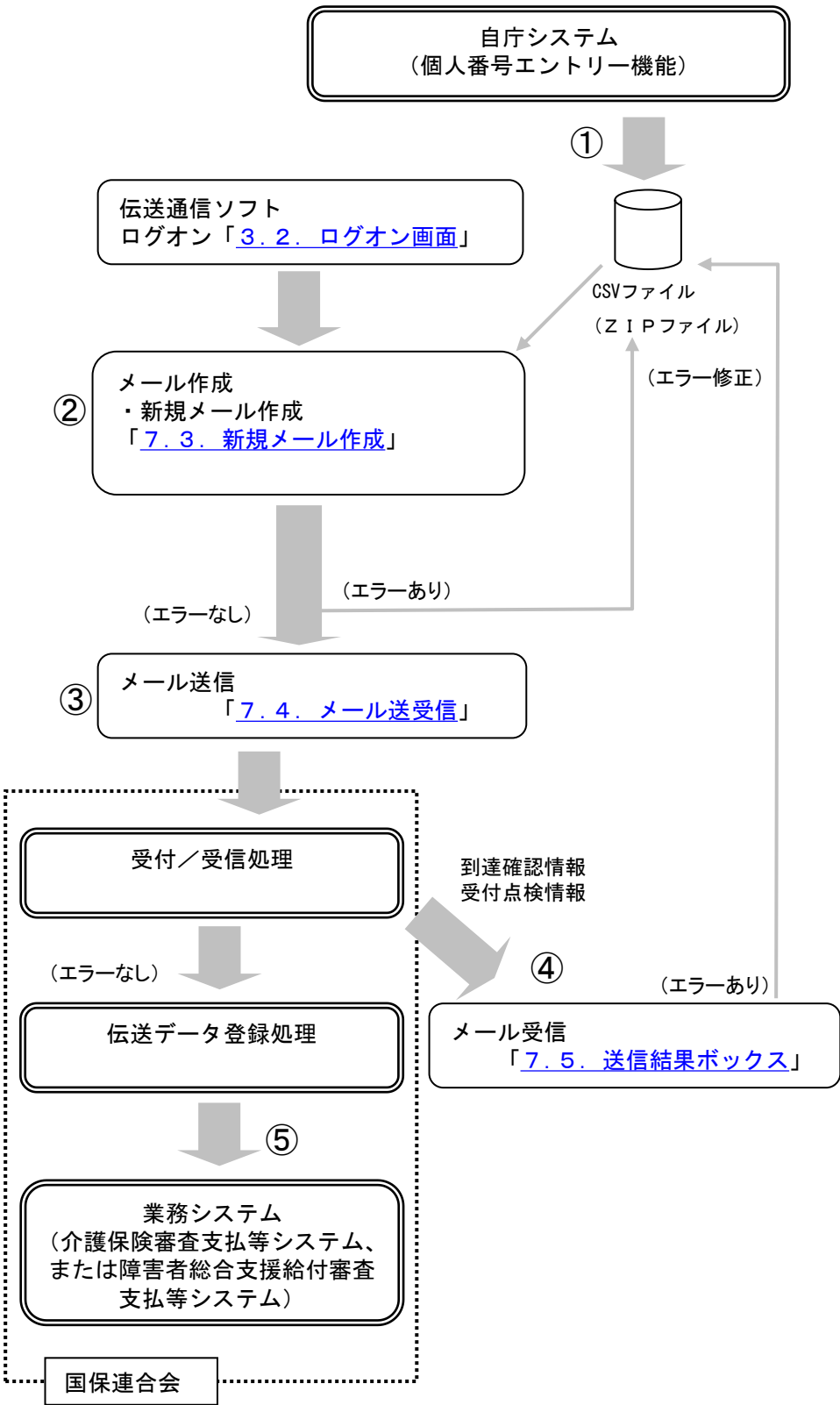
7. 伝送通信ソフト操作手順（個人番号編）

7. 1. 伝送通信ソフト（個人番号）の処理フロー

7. 1. 1 送信処理

- ① 自庁システムまたは個人番号エントリー機能で作成された送信可能ファイルを伝送通信ソフトの送信ファイル入力フォルダにコピーします。送信ファイル入力フォルダの設定については「2. 4. 伝送通信ソフトのユーザ情報設定（介護保険（個人番号））」または「2. 5. 伝送通信ソフトのユーザ情報設定（障害者総合支援（個人番号））」を参照してください。
- ② 新規メール作成画面で送信可能ファイルを送信メールに添付します。
↓
「7. 3. 新規メール作成」
- ③ 作成された新規メールをメール送信機能を使い、国保連合会へ送信します。
↓
「7. 4. メール送受信」
- ④ 送信されたメールは国保連合会受付サーバ側でエラーチェックが行われ、その結果が「到達確認情報」「受付点検情報」として、都道府県/保険者/市町村へ送信されます。メール受信を行い、結果を確認してください。
↓
「7. 5. データ送信情報 送信結果ボックス」
- ⑤ 到達確認情報、受付点検情報でエラーがあった場合は介護保険審査支払等システム、または障害者総合支援給付審査支払等システムへメールは送られません。エラーがなければメールが送信され、介護保険審査支払等システム、または障害者総合支援給付審査支払等システムへデータが登録されます。

<送信処理>



7. 1. 2 受信処理

- ① 伝送通信ソフトのメール受信機能を使い、国保連合会より交換情報を受信します。



「7. 4. メール送受信」

- ② 受信データを都道府県／保険者／市町村側システムへ取り込む場合、伝送通信ソフトの[添付確認]画面で「解凍保存機能」を使用し、受信した交換情報ファイルを解凍・保存します。解凍・保存を行うと添付ファイルは削除されます。

印刷ボックスの「印刷情報」画面で「解凍保存機能」を使用し、受信したエラーリストファイルを解凍・保存できます。解凍・保存を行っても添付ファイルは削除されません。

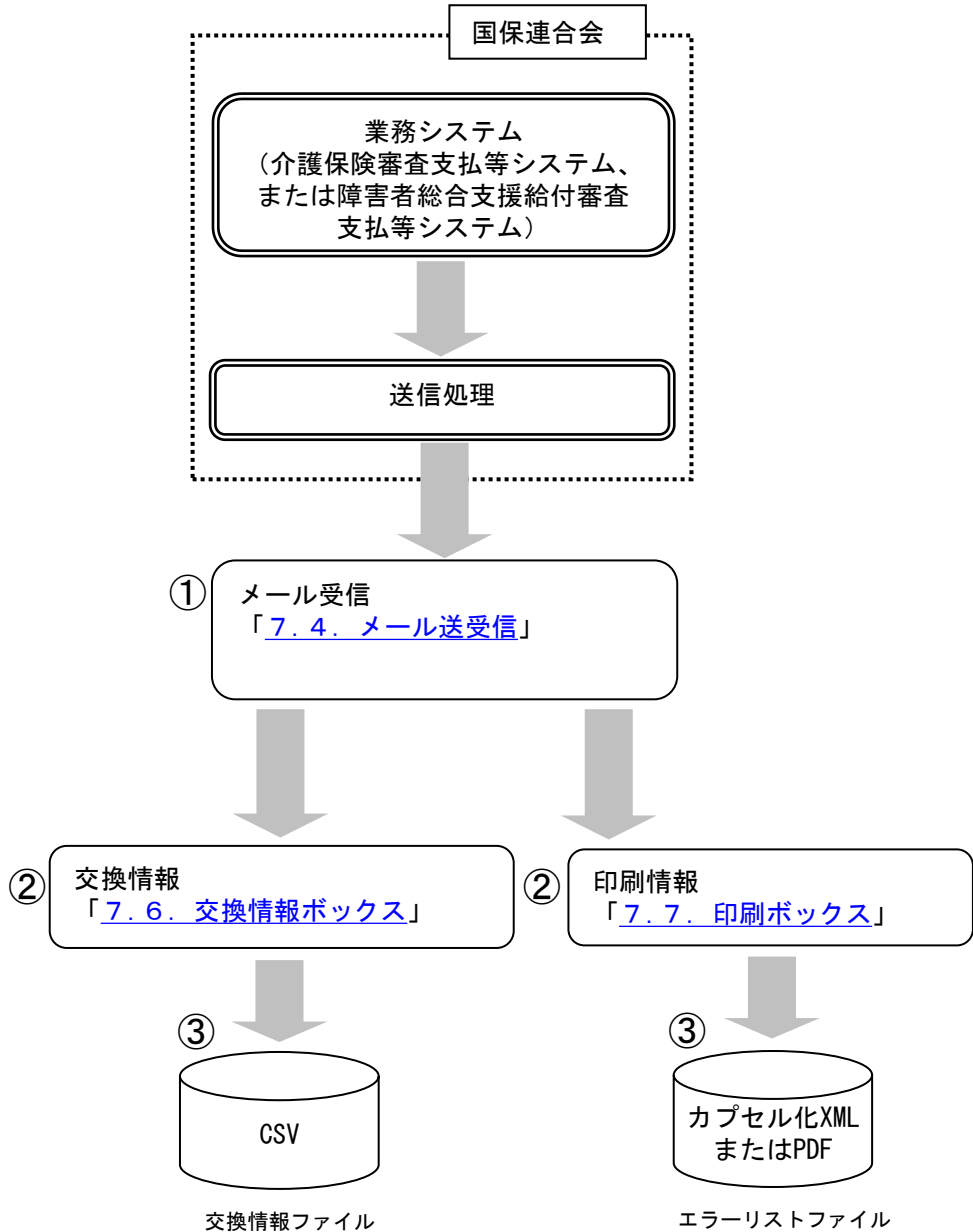
エラーリストを印刷する場合、「印刷情報」画面で「印刷出力機能」を使用します。



「7. 6. 交換情報ボックス」

「7. 7. 印刷ボックス」

<受信処理>



- ③ 出力フォルダに作成されたファイルをMO等へ格納し、都道府県／保険者／市町村側のシステムへ取込みます。

7. 2. メイン画面

ログオン実行後に、表示される画面がメイン画面です。

【メニューバー／ツールバー領域】

ツールバーには各種の機能を実行するボタンが表示されています。クリックすることで機能を実行する画面が表示されます。また、メニューバーのサブメニューにも同様の機能を実行するメニューが表示されます。

【送受信ボックス領域】

各種情報を格納したボックスが表示されています。ボックスをクリックし変更することでメール情報領域、メールヘッダ表示領域、及びメール本文表示領域の表示内容が変更されます。

送信待ち

新規メール作成にて作成した未送信の情報が格納されるボックスです。

送信結果

送信した情報、及び到達確認／受付点検電文情報が格納されるボックスです。

交換情報

交換情報が格納されるボックスです。

印刷

印刷情報が格納されるボックスです。

プログラム

ダウンロードした更新プログラムが格納されるボックスです。

【メール情報領域】

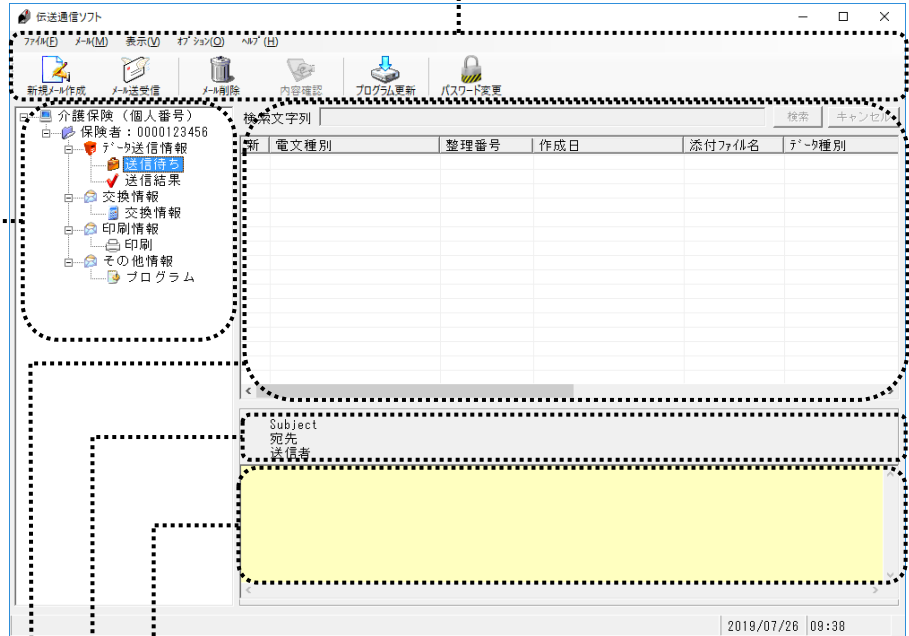
送受信したメールの情報が表示されます。
[送信待ち]ボックス以外は、メール情報をダブルクリックすることで、メール情報の詳細内容等を表示できます。

【メールヘッダ表示領域】

メール情報で選択されているメールのSubject、宛先及び送信者が表示されます。

【メール本文表示領域】

メール情報で選択されているメールの本文の内容または[新規メール作成]で入力した備考の内容が表示されます。



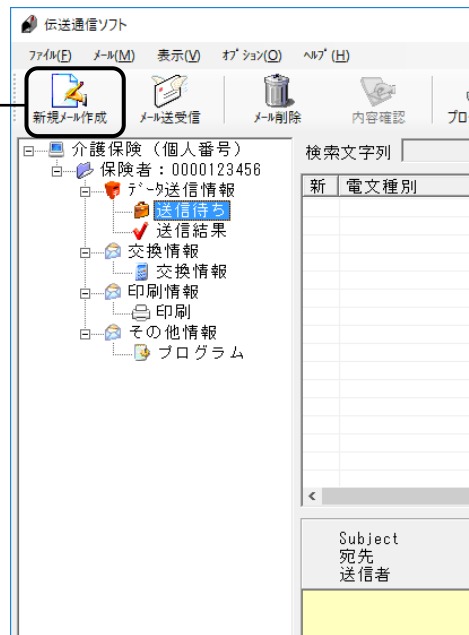
7. 3. 新規メール作成

新規メール作成は、国保連合会へ送信するメールを作成する機能です。

※介護保険（個人番号）用のユーザでログインした場合の画面イメージです。

データ送信電文メール作成

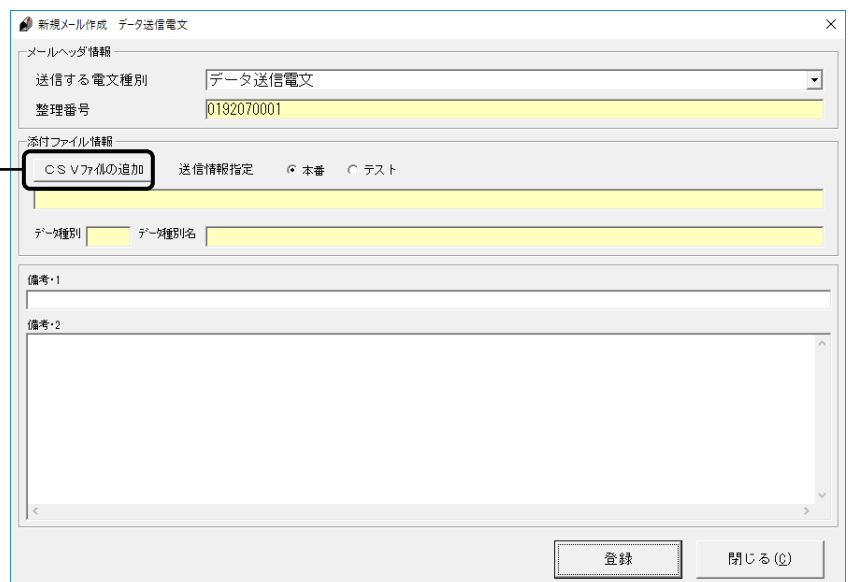
- ①[新規メール作成]をクリックします。
[ファイル(F)]→[新規メール作成(N)]でも同様の操作ができます。



- ②[CSVファイルの追加]をクリックします。

整理番号10桁は次の規則で採番されます。

ユーザID末尾の枝番(1桁)＋
西暦の下2桁＋
年始からの日数(3桁)＋
通番(4桁)



最初に表示されるフォルダは、
[環境設定情報]画面で指定した
“入力フォルダ”が表示され
ます。

③メールに添付するCSVファイル
またはZIPファイルを選
択します。

④[開く(O)]をクリックします。

⑤交換情報データを送信する場
合は[本番]、テスト機能を使
用し、交換情報テストデー
タを送信する場合は[テスト]
を選択します。

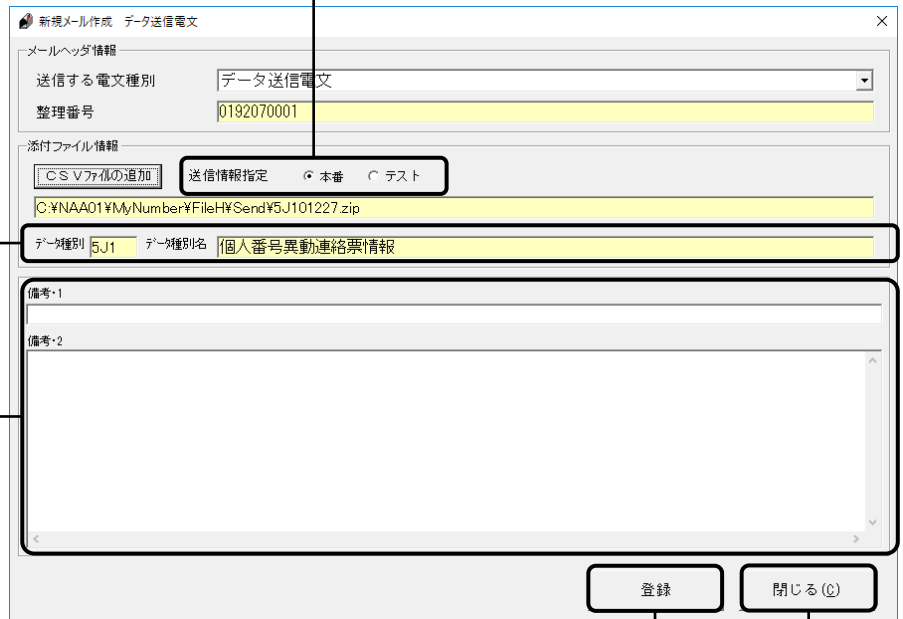
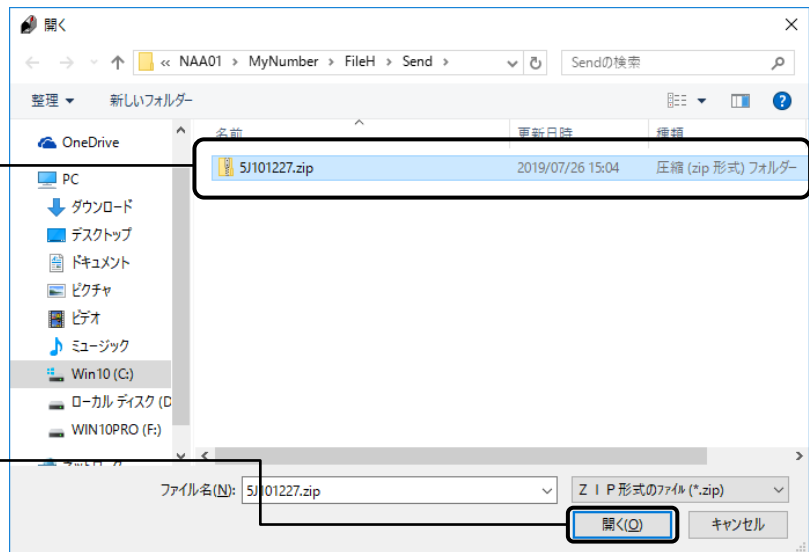
テスト機能については、「7.
11. テスト機能」を参照して
ください。

上記で選択した添付ファイルの
データ種別、及びデータ種別名
が表示されます。

[備考・1][備考・2]は、国保連合
会には送信されません。メモ情
報として自由に利用可能です。

⑥[登録]をクリックします。

[閉じる(C)]をクリックすると、
メールは作成せずにメイン画面
に戻ります。

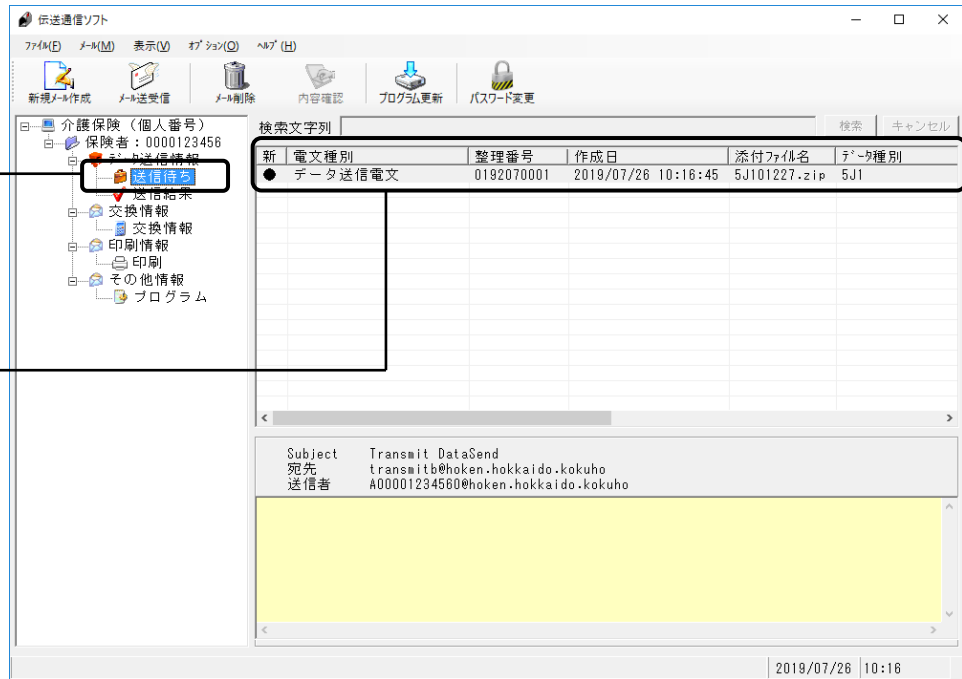


注意

[送信情報指定]は介護保険（個人番号）用のユーザでログオンした場合のみ表示されます。

新規メール作成で登録したメール情報は、[データ送信情報]の[送信待ち]ボックスに格納されます。

[新]項目の“●”は、今回新規に作成されたデータであることを示しています。
伝送通信ソフトを終了させることにより“●”は消えます。



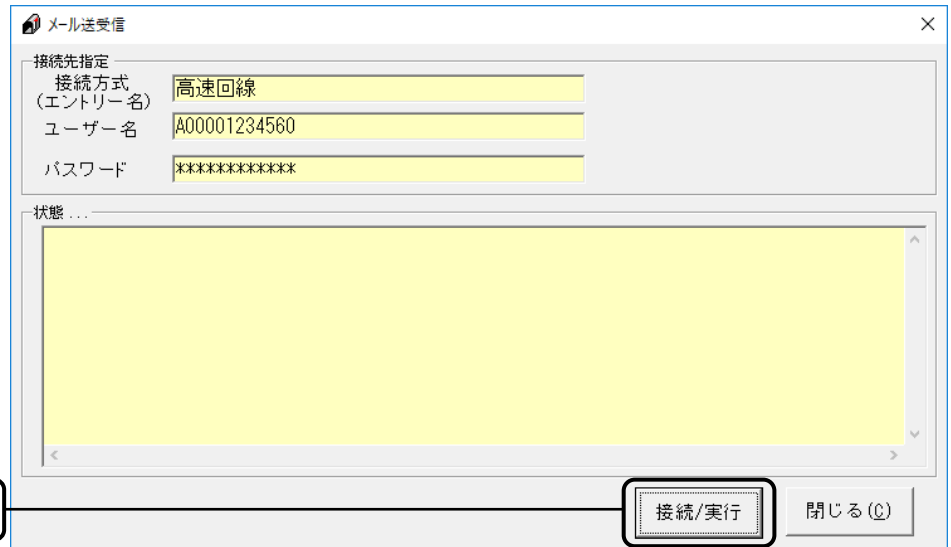
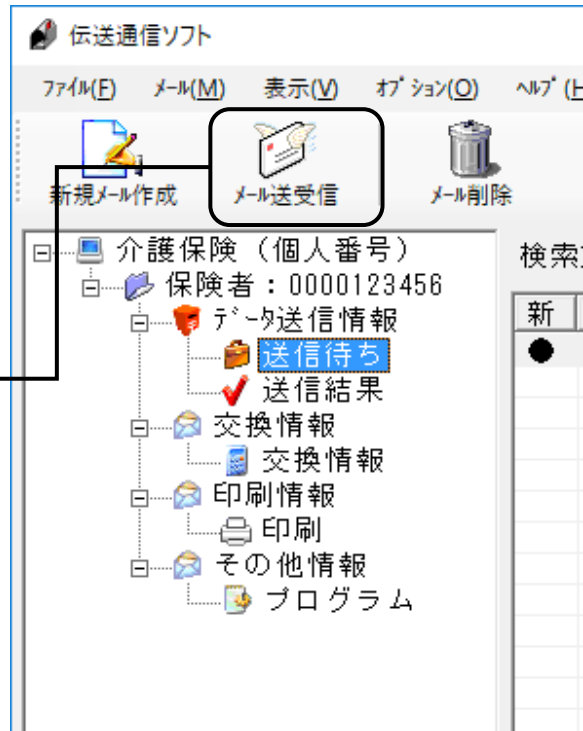
注意

障害者総合支援（個人番号）用のユーザでログインした場合、メール情報領域の表示項目が異なります。

7. 4. メール送受信

メール送受信はメール送信とメール受信を行う機能です。メール送信はデータ送信情報[送信待ち]ボックスに格納された未送信メールを送信します。メール受信は国保連合会より送信されるメールを受信します。

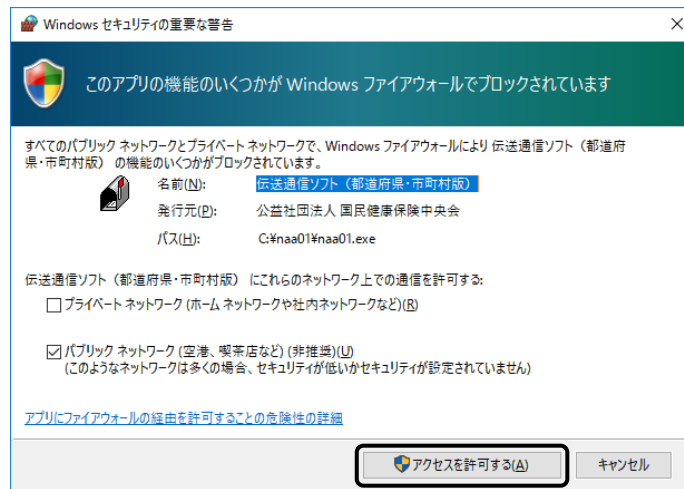
- ①[メール送受信]をクリックします。
[メール(M)]→[メール送受信(B)]でも同様の操作ができます。



- ②[接続/実行]をクリックします。
自動的に国保連合会へ接続して、メールの送受信を実行します。

＜Windowsファイアウォールについて＞
 メールを送受信の際、設定によっては[セキュリティの重要な警告]の画面が表示される場合があります。
 この場合、右記にある操作を行ってください。

＜アクセスを許可する(A)＞をクリックすることでメールの送受信が可能となります。



送信中は送信件数が表示されます。

メール送信状況

メール送信状況

メール送信中件数: 1 / 2 (件)

メール送信中件数 : 送信中件数 + 送信済み件数 / 送信総件数

・メール送信中件数 … 送信中件数 + 送信済み件数 / 送信総件数

受信中は受信件数、受信バイト数が表示されます。

メール受信状況

メール受信状況

メール受信中件数: 1 / 1 (件)

メール受信中サイズ: 37,632,033 (37,632,033) / 37,632,033 (Byte)

メール受信中件数 : 受信中件数 + 受信済み件数 / 受信総件数

メール受信中サイズ : 受信中バイト数 (累計) / 受信総バイト数

累計 = 受信中バイト数 + 受信済みバイト数

- ・メール受信中件数 … 受信中件数 + 受信済み件数 / 受信総件数
- ・メール受信中サイズ … 受信中バイト数 (累計バイト数) / 受信総バイト数
受信中バイト数 = 現在受信している1メールのバイト数
累計バイト数 = 受信中バイト数 + 受信済みバイト数

[状態]に送受信の情報が表示され、送受信メールの件数、及びエラー等が発生していないことを確認できます。
(表示内容の詳細は「7. 10. 送受信ログ表示機能」を参照してください。)

メール送受信

接続先指定

接続方式 (エントリー名)

高速回線

ユーザー名

A00001234560

パスワード

状態 ...

2019/07/24 11:31:35 送信処理を開始します。

2019/07/24 11:31:36 データを送信しました。Subject='Transmit_DataSend',IFArea='0000123456019205001'

2019/07/24 11:31:36 1件(正常=1件エラー=0件)のメールを送信しました。

2019/07/24 11:31:36 送信処理が終了しました。

2019/07/24 11:31:36 受信処理を開始します。

2019/07/24 11:31:36 データを受信しました。Subject='Transmit_Accept',IFArea='00001234560192050005,C'

2019/07/24 11:31:36 データを受信しました。Subject='Transmit_Regist',IFArea='00001234560192050005,C'

2019/07/24 11:31:36 2件(正常=2件エラー=0件)のメールを受信しました。

2019/07/24 11:31:36 受信処理が終了しました。

2019/07/24 11:31:37 処理が完了しました。

接続/実行

閉じる(C)

③[閉じる(C)]をクリックします。

- 279 -

送信した結果は、30分間隔または、1日に1回（国保連合会の運用により時間が異なります）到達確認電文、及び受付点検電文として返信されます。

送信したデータ送信電文メール情報、及び到達確認／受付点検結果は、データ送信情報の[送信結果]ボックスに格納されます。また、国保連合会より送信される個人番号交換情報は[交換情報]ボックスへ格納され、エラーリスト情報は「印刷」ボックスへ格納されます。

【送信結果】

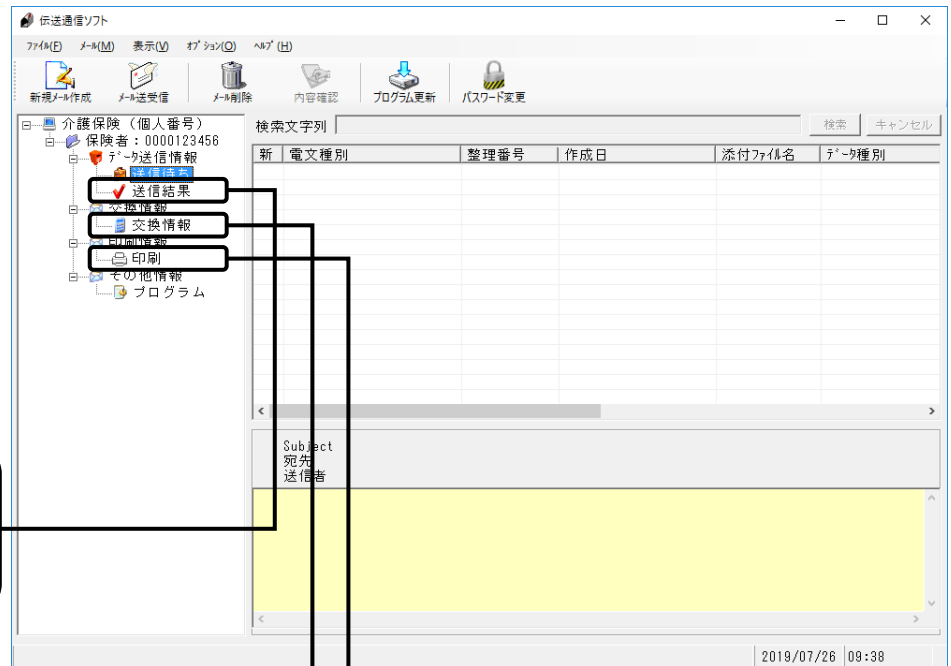
送信した情報、及び到達確認／受付点検結果が格納されるボックスです。

【交換情報】

交換情報が格納されるボックスです。

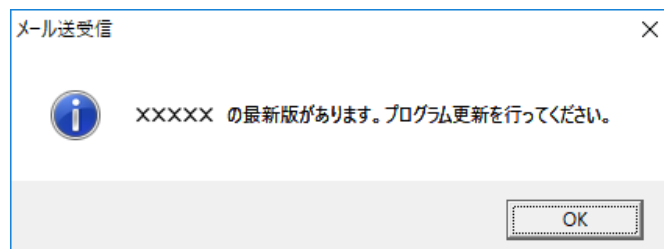
【印刷】

印刷情報が格納されるボックスです。



メール送受信の後、サーバに最新のプログラムが存在しているかチェックが行われます。

最新のプログラムが存在する場合、右のメッセージが表示されます。その場合、「7. 12. プログラム更新」により最新のプログラムをダウンロードしてください。



(XXXXXXはソフトの名称を表示します。表示されるソフトについては、「7. 12. プログラム更新」の対象ソフト一覧を参照してください。)

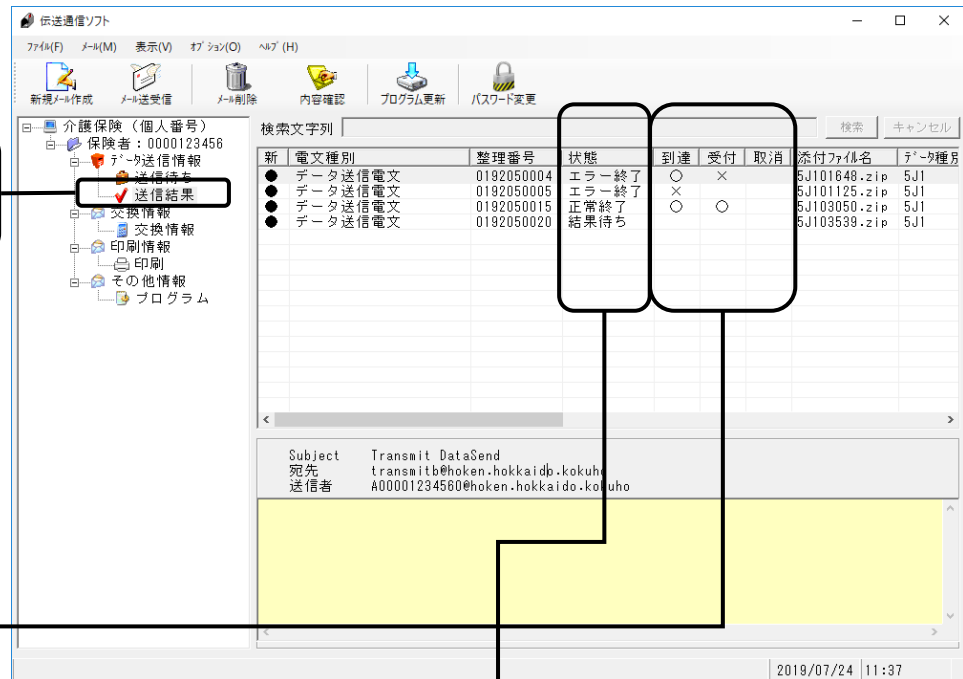
7. 5. データ送信情報 送信結果ボックス

メイン画面のデータ送信情報
[送信結果]ボックスには、メールを送信した結果が格納されます。
又、送信したメールに添付されているファイルを保存することができます。

①[送信結果]をクリックして、
メールを送信した結果を表示します。

[到達]
国保連合会にメールが到達したことを示します。
○：正常
×：エラー
空白：結果待ち
[受付]
添付したファイルのチェック結果等を示します。
○：正常
×：エラー
空白：結果待ち
[取消]
個人番号の場合は、取消メールを作成できないので、空白を表示します。

※介護保険（個人番号）用のユーザでログインした場合の画面イメージです。



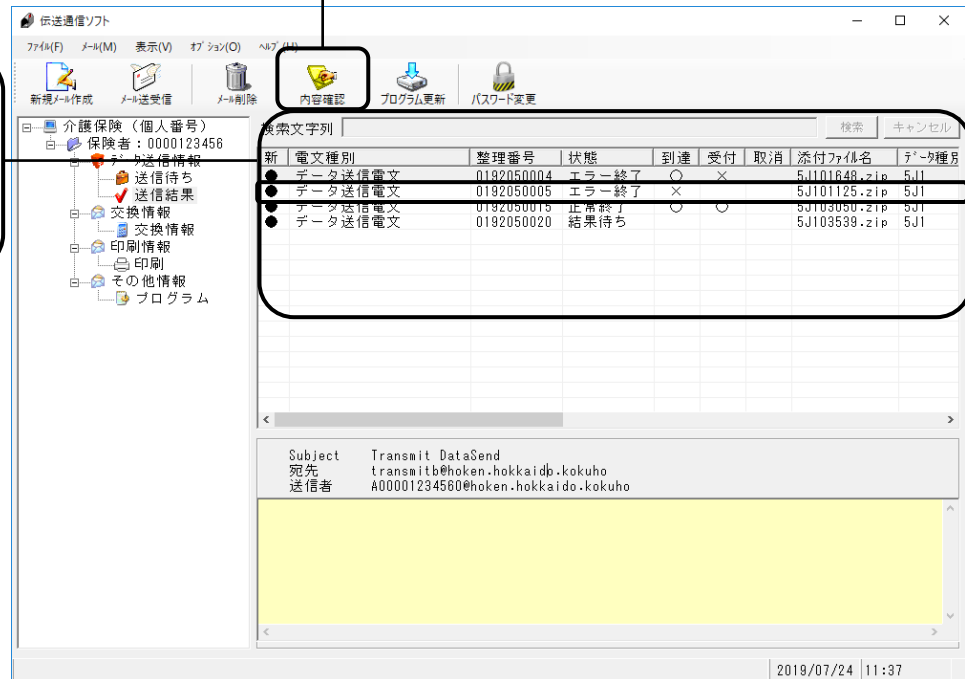
[状態]は、[到達]・[受付]の結果より、以下のように表示します。

結果待ち —— 国保連合会からの送信結果を待っている状態です。
エラー終了 —— [到達]または[受付]でエラーが発生した状態です。
正常終了 —— [到達]でエラーの場合は、[受付]は返信されません。
正常終了 —— 正常にチェックが完了した状態です。

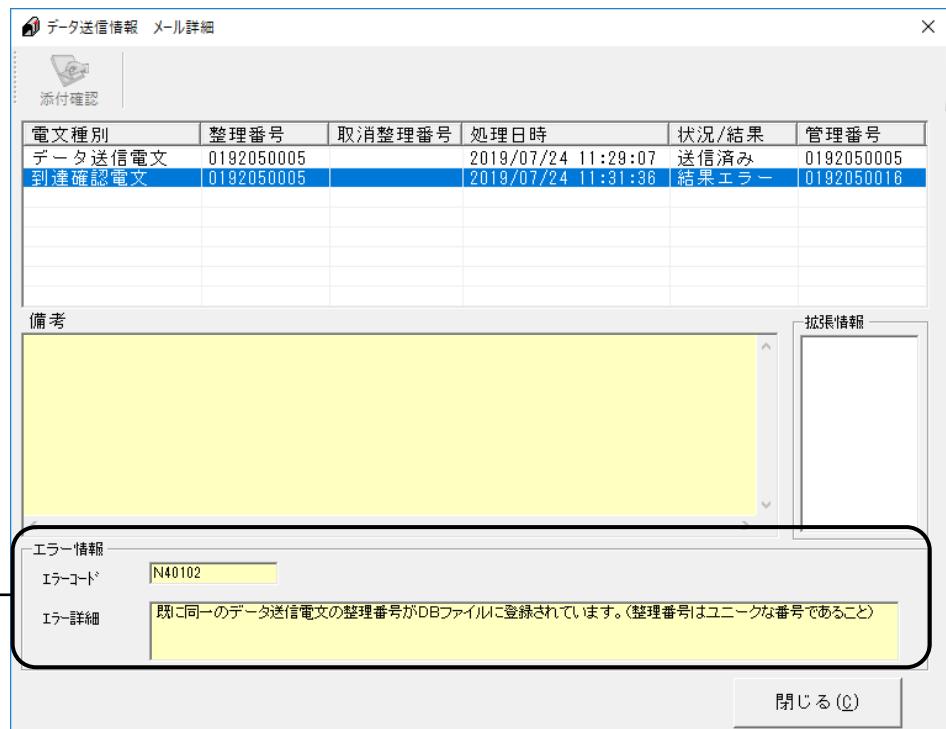
⚠ 注意

障害者総合支援（個人番号）用のユーザでログインした場合、メール情報領域の表示項目が異なります。

②表示したいメールをダブルクリックします。
又は、ツールバーより[内容確認]をクリックすることでも同様の操作ができます。



上記で選択したファイルの詳細情報が表示されます。
右の例は到達確認電文がエラーの場合を示します。



国保連合会が事前チェックシステムを採用している場合は、エラー情報が表示されます。

右の例は受付点検電文が正常な場合を示します。

データ送信情報 メール詳細

添付確認

電文種別	整理番号	取消整理番号	処理日時	状況/結果	管理番号
データ送信電文	0192050015		2019/07/24 11:31:36	送信済み	0192050015
到達確認電文	0192050015		2019/07/24 11:35:13	結果正常	0192050018
受付点検電文	0192050015		2019/07/24 11:35:13	結果正常	0192050019

備考

拡張情報

TransmitI..

エラー情報

エラーコード

エラー詳細

閉じる (Q)

③添付ファイルをダブルクリックします。

上記で添付ファイルの拡張情報 (TransmitInfo.txt) をダブルクリックすると拡張情報（受付結果情報）が右のように表示されます。

Web拡張情報表示

拡張情報ファイル

受付情報

受付データファイル名	データ種別	全レコード件数	明細件数
5J100019.csv	5J1	2	-

テキスト表示 (D)

閉じる (Q)

Internet Explorerがバージョン7より前の場合、右のようなXML形式で表示できない場合があります。その場合は[テキスト表示 (D)]をクリックします。

拡張情報（受付結果情報）がテキスト形式で右のように表示されます。

<テキスト表示>

Web拡張情報表示

```
<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS" ?>
<伝送情報>
<受付>
<受付情報>
<受付データファイル名>5J100019.csv</受付データファイル名>
<受付交換情報識別番号>5J1</受付交換情報識別番号>
<全レコード件数>2</全レコード件数>
<明細件数>-</明細件数>
</受付情報>
</受付>
</伝送情報>
```

テキスト表示 (D)

閉じる (Q)

[テキスト表示 (D)]をクリックで表示しているテキストの先頭に移動します。

送信メールに添付したファイルを保存することはできません。

データ送信情報

メール詳細

添付確認

電文種別	整理番号	取消整理番号	処理日時	状況/結果	管理番号
データ送信電文	0192050005		2019/07/24 11:29:07	送信済み	0192050005

備考

拡張情報

エラー情報

エラーコード

エラー詳細

閉じる (C)

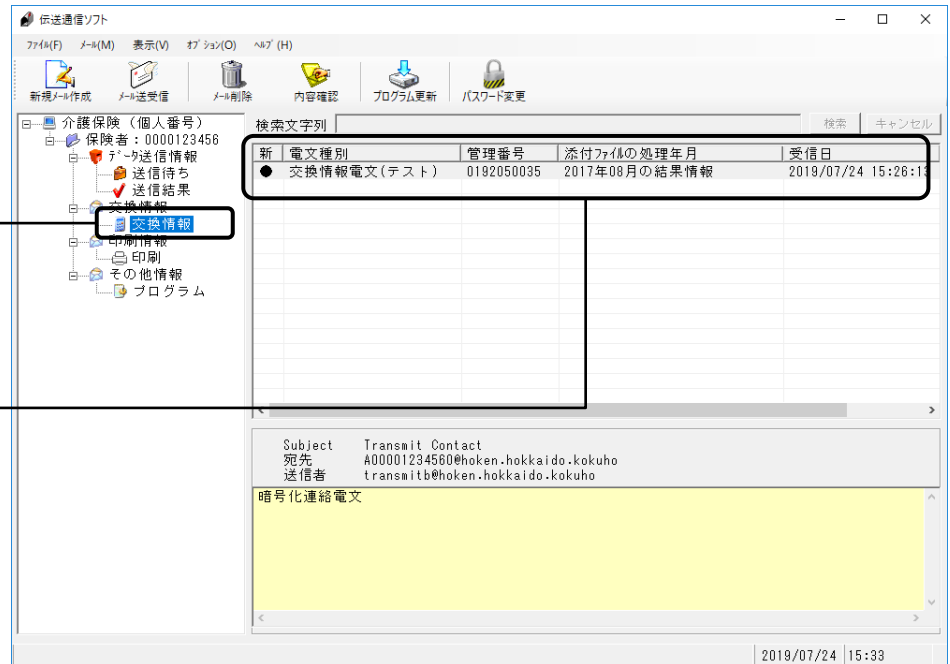
7. 6. 交換情報ボックス

メイン画面の[交換情報]ボックスには、国保連合会より受信した交換情報が格納されます。受信したデータは、[添付確認]画面で指定フォルダへ格納することができます。

①[交換情報]の[交換情報]をクリックして、受信したメールの結果を表示します。

[結果正常]の場合は、国保連合会より受信した交換情報データの処理年月が表示されます。

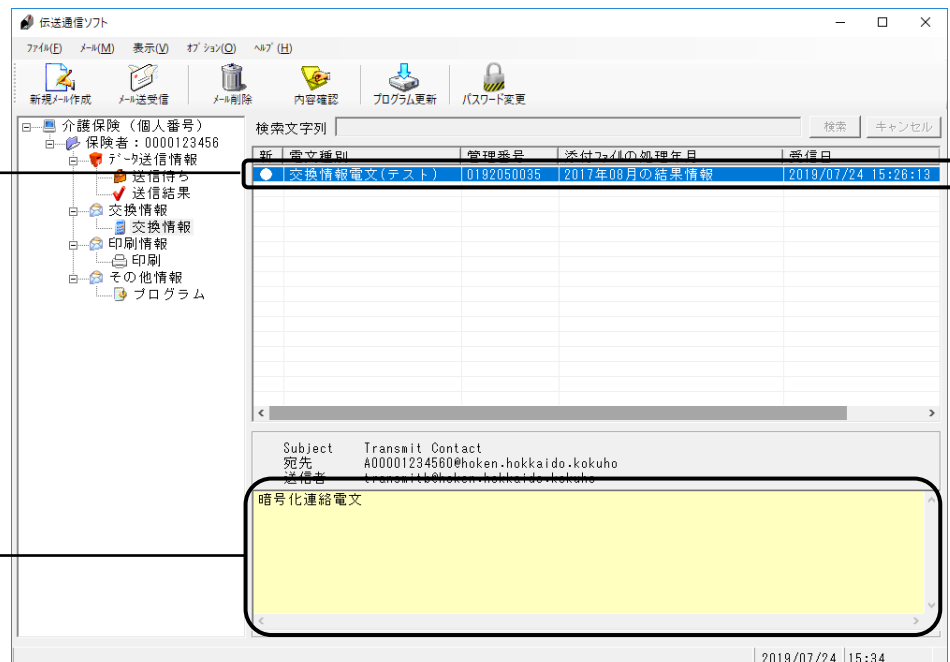
※介護保険（個人番号）用のユーザでログインした場合の画面イメージです。



障害者総合支援（個人番号）用のユーザでログインした場合、メール情報領域の表示項目が異なります。

②表示したいメールをダブルクリックします。又は、ツールバーより[内容確認]をクリックすることでも同様の操作ができます。

暗号化された[交換情報]のメールは「暗号化連絡電文」と表示されます。暗号化されていないメールは表示されません。



“添付ファイルの数”はメールに添付された圧縮ファイル数であり、一覧に表示される解凍後のファイルの数とは異なります。

国保連合会より受信したファイルが確認できます。

③[解凍保存機能]をチェックします。

保存先フォルダは変更できません。

④[実行]をクリックして、一覧に表示されている全ファイルを解凍し保存します。

<連携システム説明>

<項目>	<説明>
解凍保存機能	・メールに添付されている全てのファイルを、指定したフォルダに保存します。 ・圧縮されているファイルは自動で復号し解凍されますが、圧縮ファイル内のフォルダ構成は再現されません。ファイルのみが解凍保存されます。 ・出力先フォルダに解凍保存する圧縮ファイル内のファイルと同名のファイルが存在する場合は、無条件に上書きされます。 ・解凍保存後、メールの添付ファイルは削除されます。

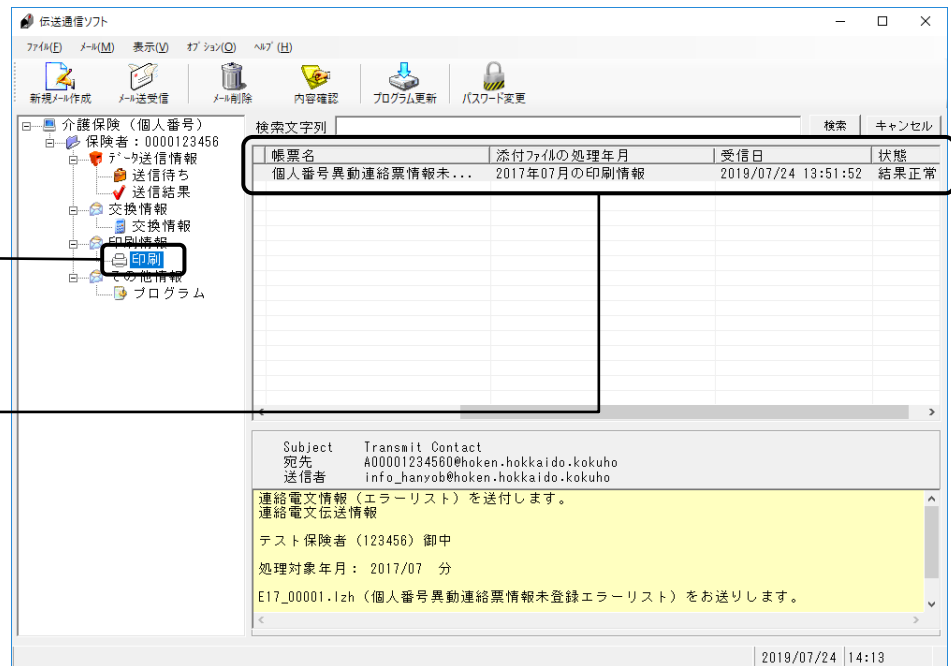
7. 7. 印刷ボックス

メイン画面の[印刷]ボックスには、国保連合会より受信したエラーリストが格納されます。受信したデータは、[印刷情報]画面で指定フォルダへ格納することができます。

①[印刷情報]の[印刷]をクリックして、受信したメールの結果を表示します。

[結果正常]の場合は、国保連合会より受信した印刷情報データの処理年月が表示されます。

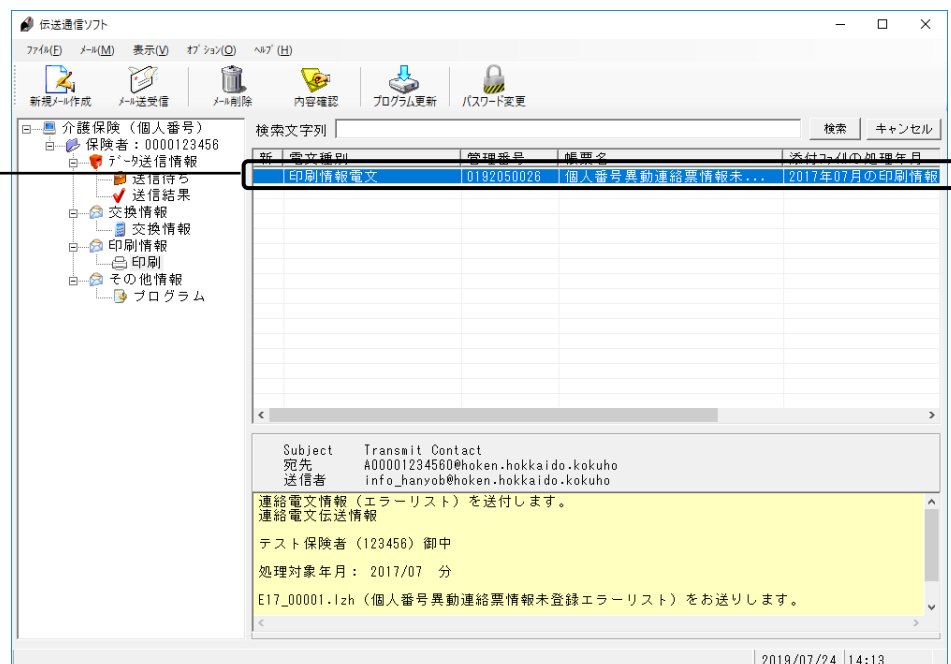
※介護保険（個人番号）用のユーザでログインした場合の画面イメージです。



注意

障害者総合支援（個人番号）用のユーザでログインした場合、メール情報領域の表示項目が異なります。

②表示したいメールをダブルクリックします。
又は、ツールバーより[内容確認]をクリックすることでも同様の操作ができます。



国保連合会より受信したファイルが確認できます。

＜連携システムが
[解凍保存機能]の場合＞

③[解凍保存機能]をチェックします。

④ファイルの保存先は変更できません。

⑤[実行]をクリックして、印刷情報欄に表示されているファイルを保存します。

印刷情報

処理対象メール

電文種別 印刷情報電文 管理番号 0192050026

処理日時 2019/07/24 13:51:52 添付ファイルの数 1

メール情報

連絡電文情報(エラーリスト)を送付します。
連絡電文伝送情報

テスト 保険者(123456) 御中

送付状

帳票名称: 個人番号訂正連絡票情報未登録エラーリスト 合計 1件

送付ファイル名	データ名称	ファイルサイズ (Byte)
E17_0000137992_201707.xcp	個人番号情報未登録エラーリスト(カプセル化XMLファイル)	2214734

連携システム

☒ 解凍保存機能
☐ 印刷出力機能

印刷情報保存先フォルダ

保存先指定

C:\¥NAA01¥MyNumber¥File¥HwRecv

送付状テキスト表示(D) 実行 閉じる(C)

[送付状テキスト表示(D)]をクリックして、印刷情報がテキスト形式で右のように表示されます。

印刷情報

処理対象メール

電文種別 印刷情報電文 管理番号 0192050026

処理日時 2019/07/24 13:51:52 添付ファイルの数 1

メール情報

連絡電文情報(エラーリスト)を送付します。
連絡電文伝送情報

テスト 保険者(123456) 御中

送付状

```
<?xml version="1.0" encoding="Shift-JIS" ?>
<?xml-stylesheet type="text/xsl" href="E17.xsl" ?>
<帳票情報>
  <帳票>
    <帳票名>個人番号訂正連絡票情報未登録エラーリスト</帳票名>
    <合計件数>1</合計件数>
  </帳票>
  <ファイル情報>
    <添付>
```

連携システム

☒ 解凍保存機能
☐ 印刷出力機能

印刷情報保存先フォルダ

保存先指定

C:\¥NAA01¥MyNumber¥File¥HwRecv

送付状テキスト表示(D) 実行 閉じる(C)

添付ファイルをダブルクリックすることで印刷情報ファイルを確認できます。

＜連携システムが
[印刷出力機能]の場合＞

③ [印刷出力機能]をチェックし
ます。

④ [実行]をクリックして、
印刷情報欄に表示されている
ファイルを印刷します。

印刷情報

処理対象メール

電文種別 印刷情報電文 管理番号 0192050026

処理日時 2019/07/24 13:51:52 添付ファイルの数 1

メール情報

連絡電文情報(エラーリスト)を送付します。
連絡電文伝送情報

テスト 保険者(123456) 御中

送付状

送付状

帳票名称: 個人番号訂正連絡票情報未登録エラーリスト 合計 1件

送付ファイル名	データ名称	ファイルサイズ (Byte)
E17_0000137992_201707.xcp	個人番号情報未登録エラーリスト(カプセル化XMLファイル)	2214734

連携システム

☐ 解冻保存機能

☒ 印刷出力機能

印刷情報保存先フォルダ

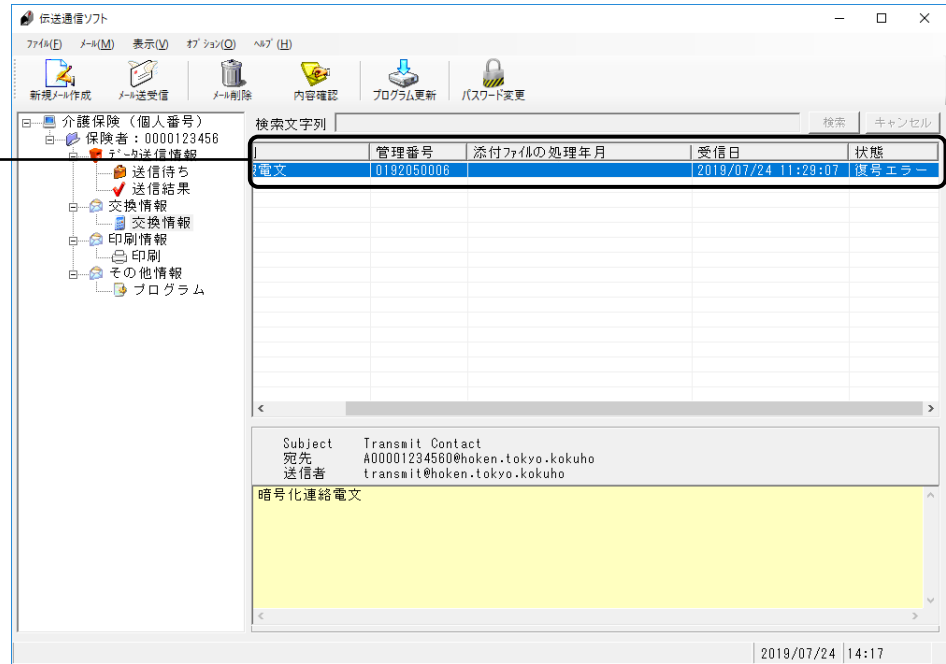
送付状テキスト表示(D) 実行 閉じる(C)

7. 8. 復号化エラー

①[状態]が“復号エラー”になったメールをダブルクリックします。

通常、国保連合会から暗号化パスワードを指示された場合は、受信した個人番号ファイルは暗号化されており、暗号鍵パスワードにて復号化を行います。

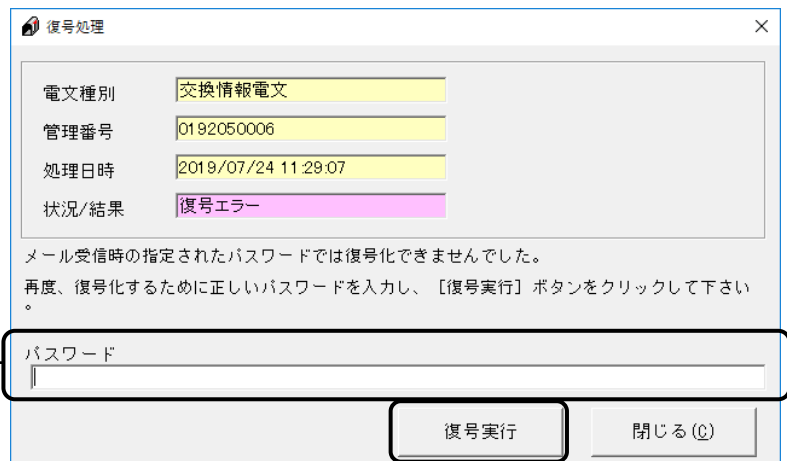
誤った暗号鍵パスワードをユーザ情報に設定している場合や、受信したデータが設定した暗号鍵パスワード以外で暗号化されたものは復号化エラーとなります。



「復号処理」画面にて、正しい暗号鍵パスワードを入力して復号化を行います。

②[パスワード]を入力します。

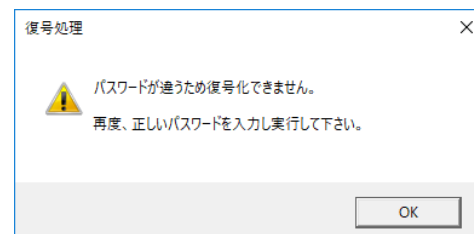
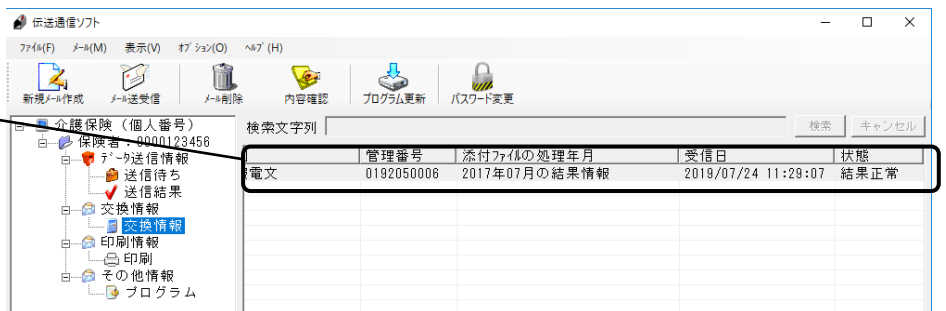
③[復号実行]ボタンをクリックします。



「添付ファイルの処理年月」が表示されて、「状態」が“結果正常”になります。

なお、「環境設定情報」にも正しい暗号鍵パスワードを設定してください。（詳細は「2. 4. 伝送通信ソフトのユーザ情報設定（介護保険（個人番号）」と「2. 5. 伝送通信ソフトのユーザ情報設定（障害者総合支援（個人番号）」を参照してください。）

入力したパスワードが間違っていると右のメッセージが表示されますので、再度正しい暗号鍵パスワードを入力してください。

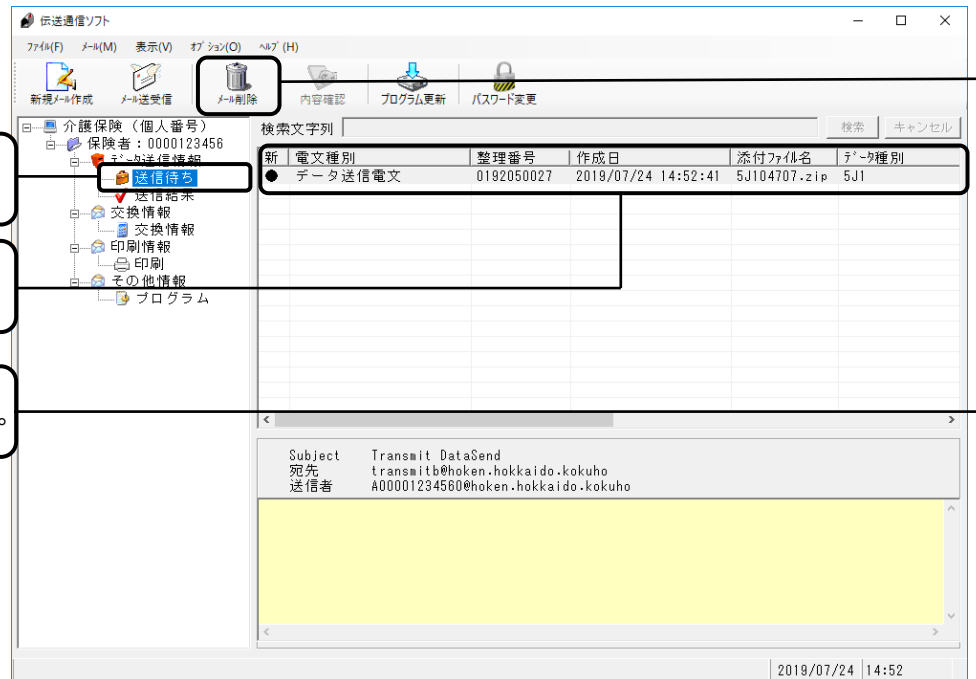


7. 9. メール削除

[メール削除]は、[新規メール作成]で作成した送信待ちメールを送信前に削除したいとき、及び各ボックスに格納されたメールを削除するときに使用する機能です。

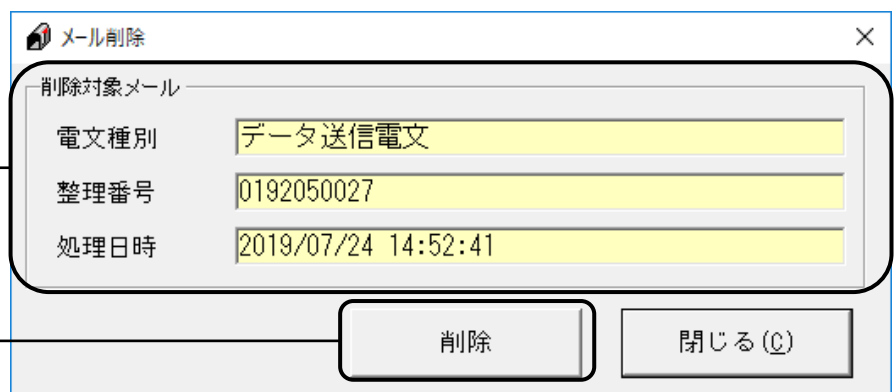
<送信待ちメールを削除する場合>

- ①[送信待ち]をクリックします。
- ②送信待ちのファイル一覧から削除するメールを選択します。
- ③[メール削除]をクリックします。

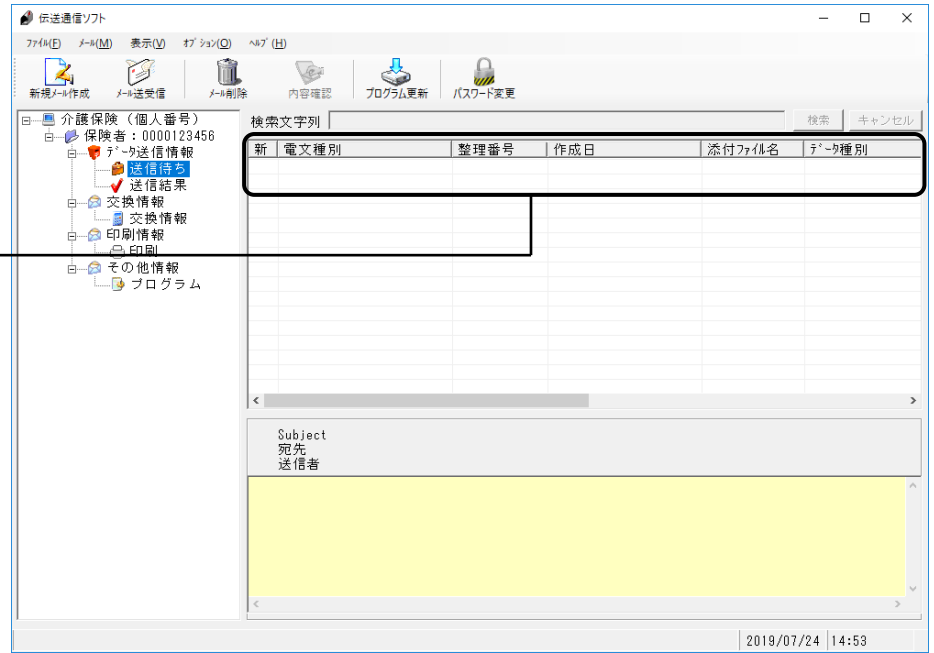


削除するメール情報が表示されます。

④[削除]をクリックします。



削除したメールが無いことを確認します。



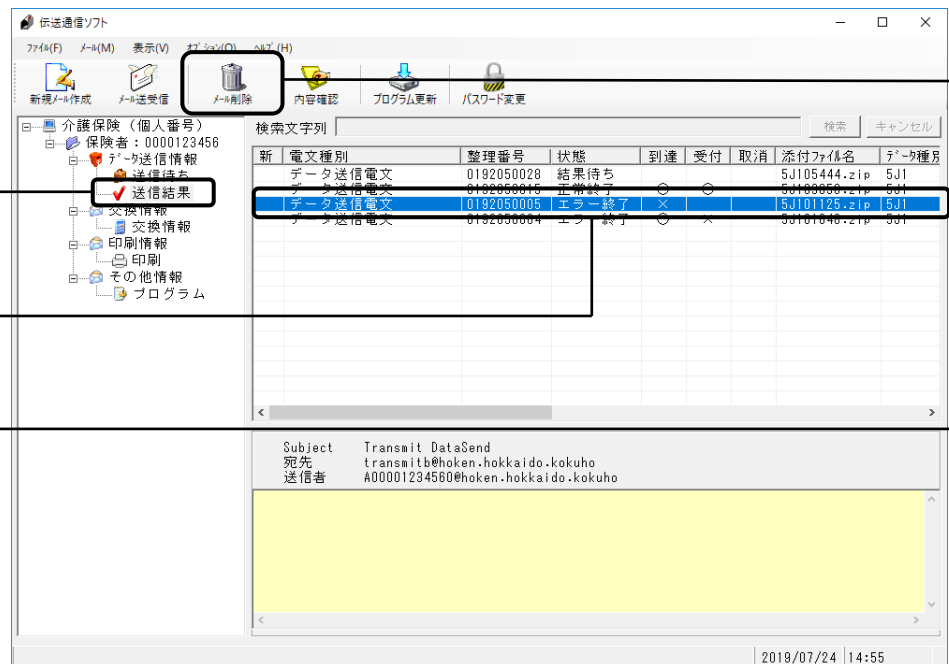
<送信済のメールを削除する場合>

同様にデータ送信電文情報についても[送信結果] ボックスを選択し、削除するメールを選択後、[メール削除] ボタンをクリックすることで削除できます。

①[送信結果]をクリックします。

②送信結果のファイル一覧から削除するメールを選択します。

③[メール削除]をクリックします。



⚠ 注意

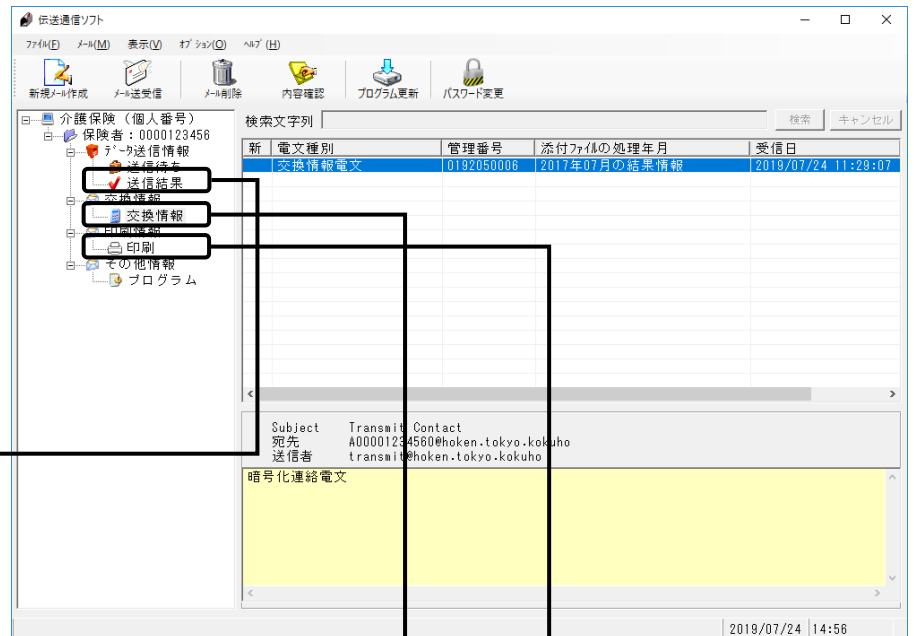
メール削除の注意

[送信結果]ボックスの状態が“結果待ち”のものは削除しないでください。国保連合会より到達確認、受付点検などの返信電文が返された時に、格納できなくなります。もし誤って削除された場合は、[メール送受信]画面に次のメッセージが表示されます。

「受信処理でエラーが発生しました。 Code=-1 Reason=送信結果情報(N0005_SENDBL)テーブルにキーが存在しません。」

このエラーメッセージが表示された場合は受付結果の状況を、国保連合会に確認してください。

[送信結果]、[交換情報]、[印刷]ボックスを選択してメールの削除を行う場合、それぞれのメールをダブルクリックして表示される詳細も全て削除されます。



【送信結果】

選択したメールに対する到達確認情報、受付点検情報、受付点検情報に添付されている拡張情報ファイルも全て削除されます。

【交換情報】

交換情報に添付されているファイルも全て削除されます。ただし、[解凍保存機能]等を使用してファイルを保存した場合は、保存先に残ります。

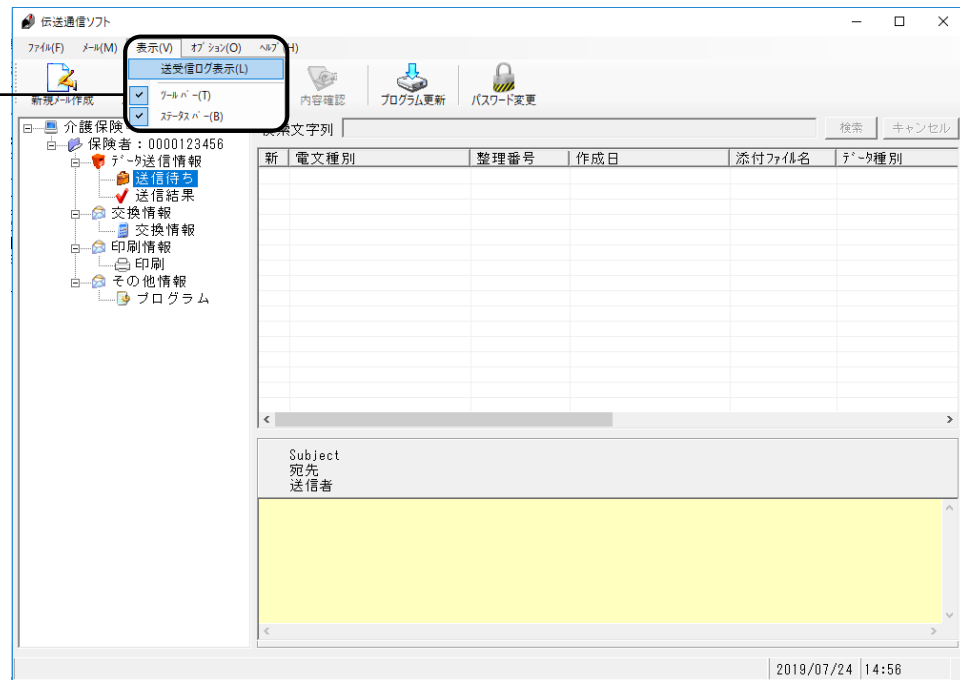
【印刷】

印刷情報に添付されているファイルも全て削除されます。ただし、[解凍保存機能]等を使用してファイルを保存した場合は、保存先に残ります。

7. 10. 送受信ログ表示機能

データの送受信を行ったときに画面に表示されるログを、後から参照したい場合には送受信ログの表示機能を使います。

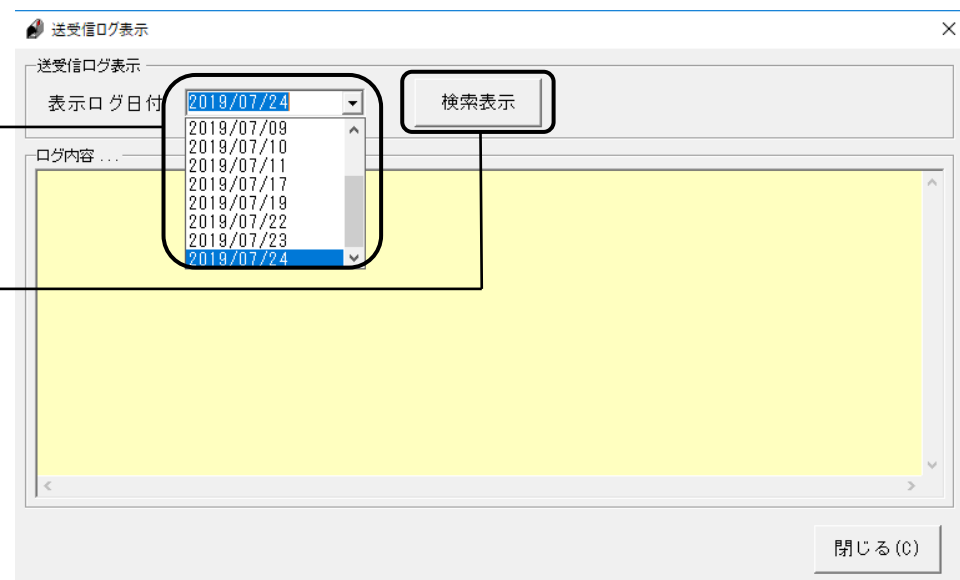
①メニューバーの[表示(V)]→[送受信ログ表示(L)]をクリックします。



②[表示ログ日付]より送受信ログを参照したい日付を選択します。

③[検索表示]をクリックします。

送受信ログは、この伝送通信ソフトで送受信した全てのログが表示されます。



選択した日付のログを画面に表示します。

<メール送受信の場合のログ>

送信したメールと件数を示します。

受信したメールと件数を示します。

送受信した時間を示します。



注意

2ヶ月以前のログはシステムで自動的に削除します。送受信ログ表示機能で参照できるログは現在から2ヶ月前までです。

7. 11. テスト機能

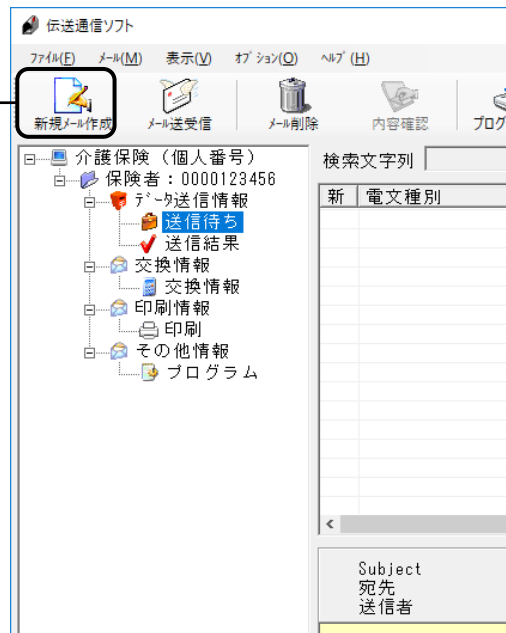
テスト機能は、個人番号管理を国保連合会に委託する前に通信の確認やインターフェースの確認を行う場合に使用します。
テスト機能を使用する場合は、事前に国保連合会へ連絡してください。

**注意**

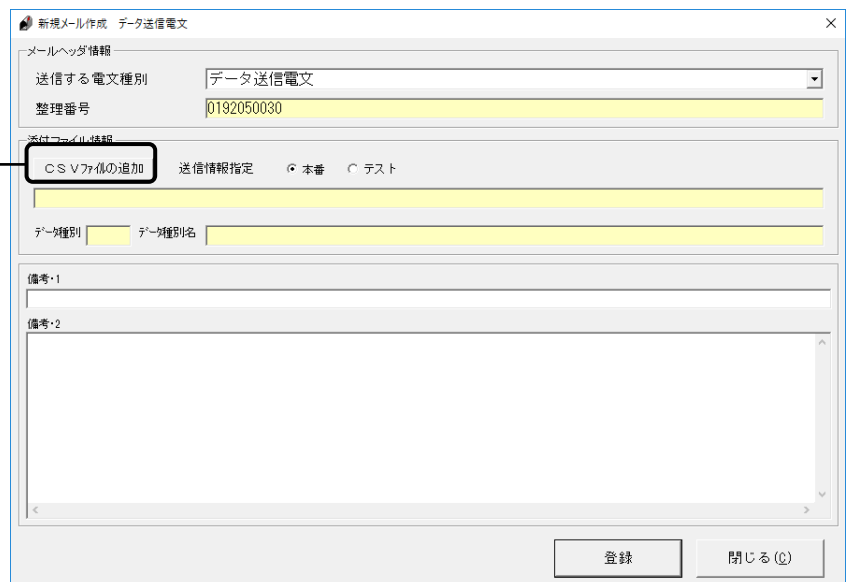
テスト機能は、介護保険（個人番号）用のユーザでログオンした場合のみ使用することができます。

データ送信電文メール作成

- ①[新規メール作成]をクリックします。
[ファイル(F)]→[新規メール作成(N)]でも同様の操作ができます。



- ②[CSVファイルの追加]をクリックします。

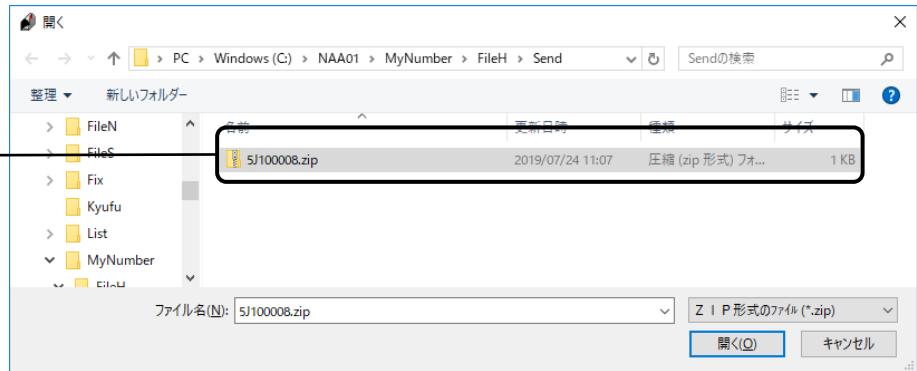


整理番号10桁は次の規則で採番されます。

ユーザID末尾の枝番(1桁)＋
西暦の下2桁＋
年始からの日数(3桁)＋
通番(4桁)

最初に表示されるフォルダは、
[環境設定情報]画面で指定した
“入力フォルダ”が表示され
ます。

③メールに添付するCSVファイル
またはZIPファイルを選択します。



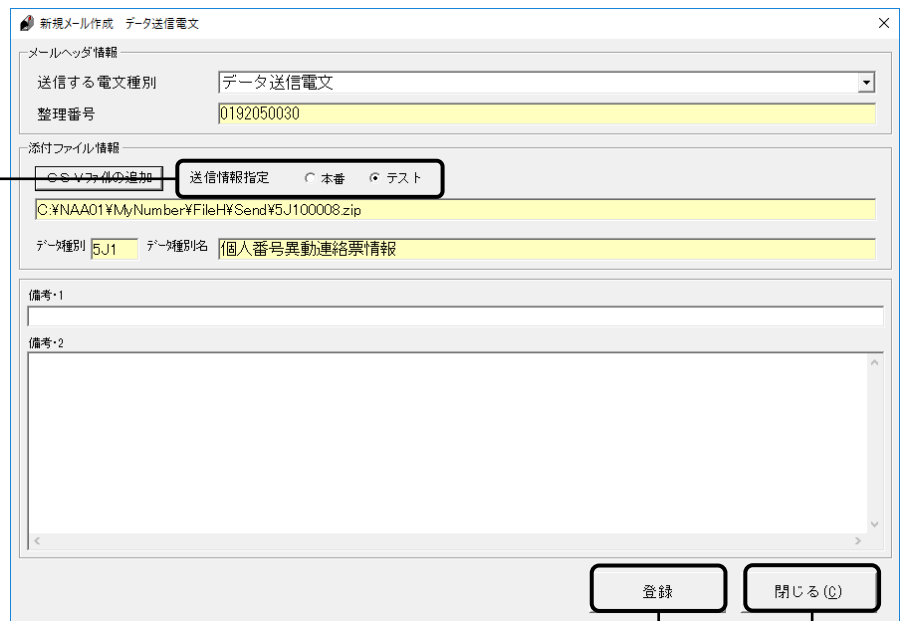
④[開く(O)]をクリックします。



注意

実在する個人番号を含む交換情報テストデータは添付しないでください。
テスト機能を使用して交換情報テストデータを送信する場合、添付ファイルの個人番号を実在しない番号に修正してから添付してください。

⑤[テスト]を選択します。

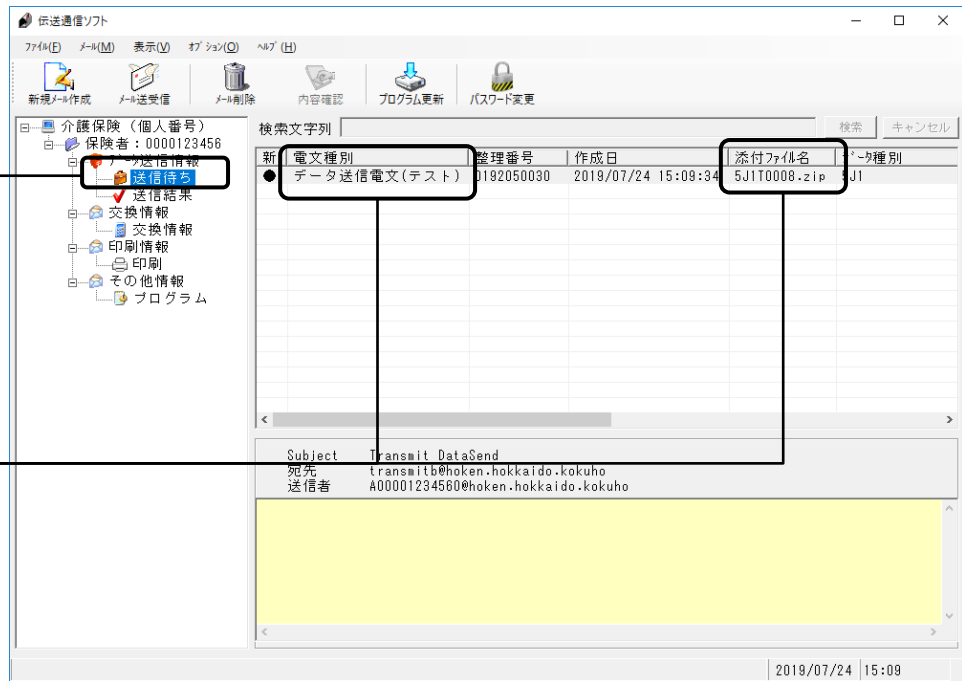


⑥[登録]をクリックします。

[閉じる(C)]をクリックすると、
メールは作成せずにメイン画面
に戻ります。

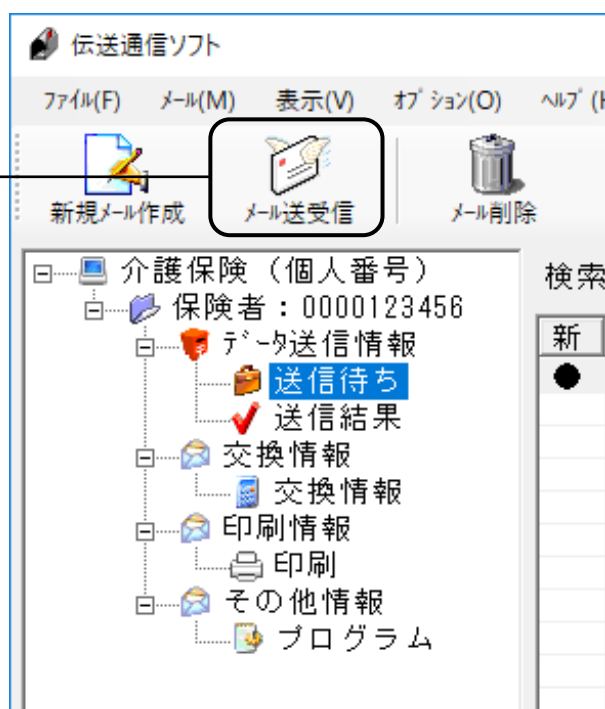
新規メール作成で登録したメール情報は、[データ送信情報]の[送信待ち]ボックスに格納されます。

新規メール作成画面の[送信情報指定]で[テスト]を選択した場合、電文種別が「データ送信電文(テスト)」となります。また、添付ファイル名の4桁目が「T」に変換されます。



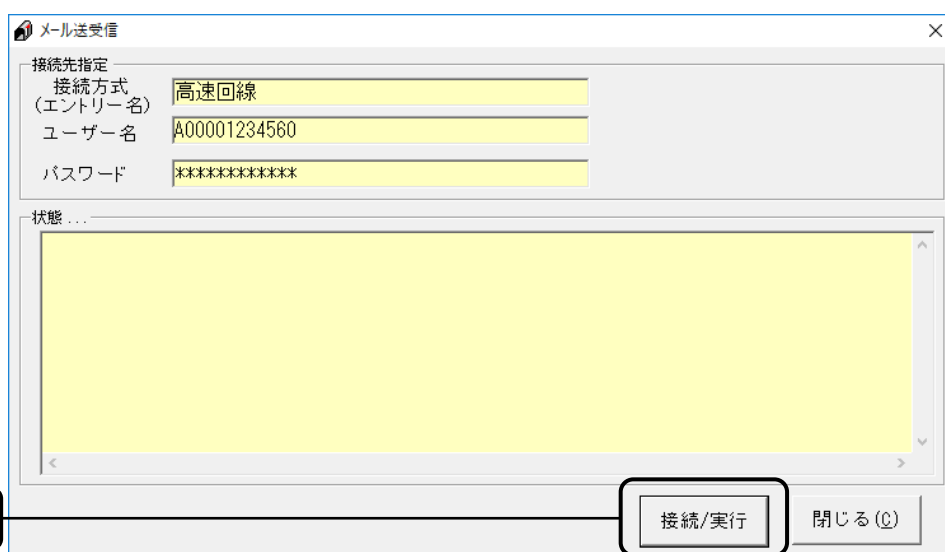
メール送受信

- ①[メール送受信]をクリックします。
[メール(M)]→[メール送受信(B)]でも同様の操作ができます。



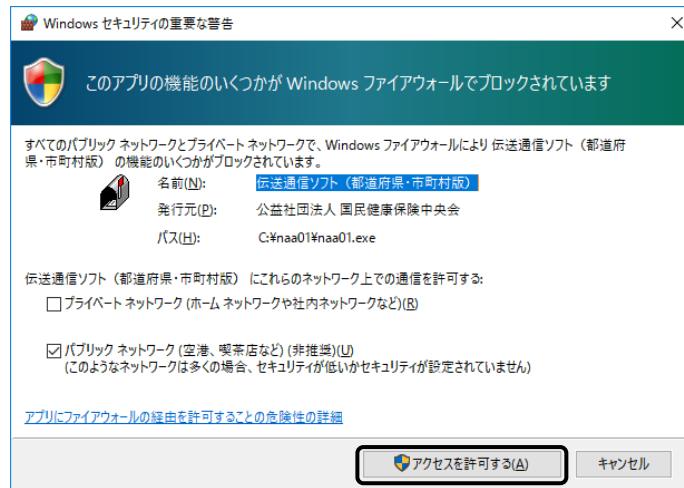
- ②[接続/実行]をクリックします。

自動的に国保連合会へ接続して、
メールの送受信を実行します。



＜Windowsファイアウォールについて＞
 メールを送受信の際、設定によっては「セキュリティの重要な警告」の画面が表示される場合があります。
 この場合、右記にある操作を行ってください。

＜アクセスを許可する(A)＞をクリックすることでメールの送受信が可能となります。



メール送信状況

メール送信状況

送信中は送信件数が表示されます。

メール送信中件数: 1 / 2 (件)

メール送信中件数 : 送信中件数 + 送信済件数 / 送信総件数

・メール送信中件数 … 送信中件数 + 送信済件数 / 送信総件数

メール受信状況

メール受信状況

受信中は受信件数、受信バイト数が表示されます。

メール受信中件数: 1 / 1 (件)

メール受信中サイズ: 37,632,033 (37,632,033) / 37,632,033 (Byte)

メール受信中件数 : 受信中件数 + 受信済件数 / 受信総件数

メール受信中サイズ : 受信中バイト数 (累計) / 受信総バイト数

累計 = 受信中バイト数 + 受信済バイト数

- ・メール受信中件数 … 受信中件数 + 受信済件数 / 受信総件数
- ・メール受信中サイズ … 受信中バイト数 (累計バイト数) / 受信総バイト数
受信中バイト数 = 現在受信している1メールのバイト数
累計バイト数 = 受信中バイト数 + 受信済バイト数

[状態]に送受信の情報が表示され、送受信メールの件数、及びエラー等が発生していないことを確認できます。
(表示内容の詳細は「7. 10. 送受信ログ表示機能」を参照してください。)

メール送受信

接続先指定

接続方式 (エントリー名) 高速回線

ユーザー名 A00001234560

パスワード *****

状態 ...

2019/07/24 11:31:35 送信処理を開始します。
 2019/07/24 11:31:36 データを送信しました。Subject='Transmit DataSend',IFArea='0000123456019205001'
 2019/07/24 11:31:36 1件(正常=1件,エラー=0件)のメールを送信しました。
 2019/07/24 11:31:36 送信処理が終了しました。
 2019/07/24 11:31:36 受信処理を開始します。
 2019/07/24 11:31:36 データを受信しました。Subject='Transmit Accept',IFArea='00001234560192050005,'
 2019/07/24 11:31:36 データを受信しました。Subject='Transmit Regist',IFArea='00001234560192050005,C'
 2019/07/24 11:31:36 2件(正常=2件,エラー=0件)のメールを受信しました。
 2019/07/24 11:31:36 受信処理が終了しました。
 2019/07/24 11:31:37 処理が完了しました。

接続/実行 閉じる(C)

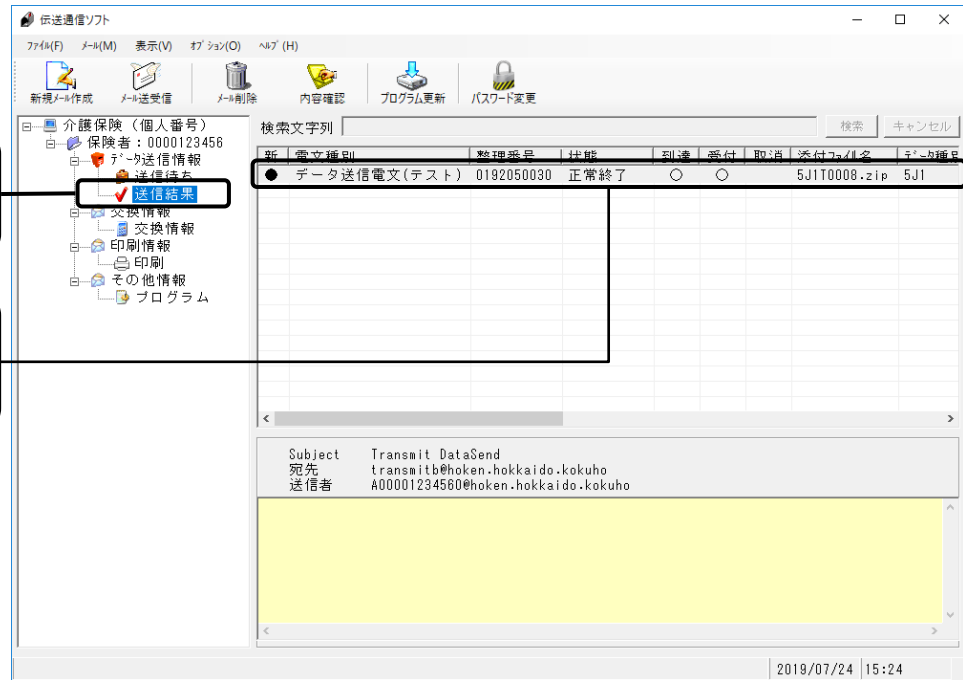
③[閉じる(C)]をクリックします。

データ送信情報 送信結果ボックス

メイン画面のデータ送信情報
[送信結果]ボックスには、メール
を送信した結果が格納されます。

①[送信結果]をクリックして、
メールを送信した結果を表示し
ます。

テスト機能を使用した場合、電
文種別が「データ送信電文(テス
ト)」となります。



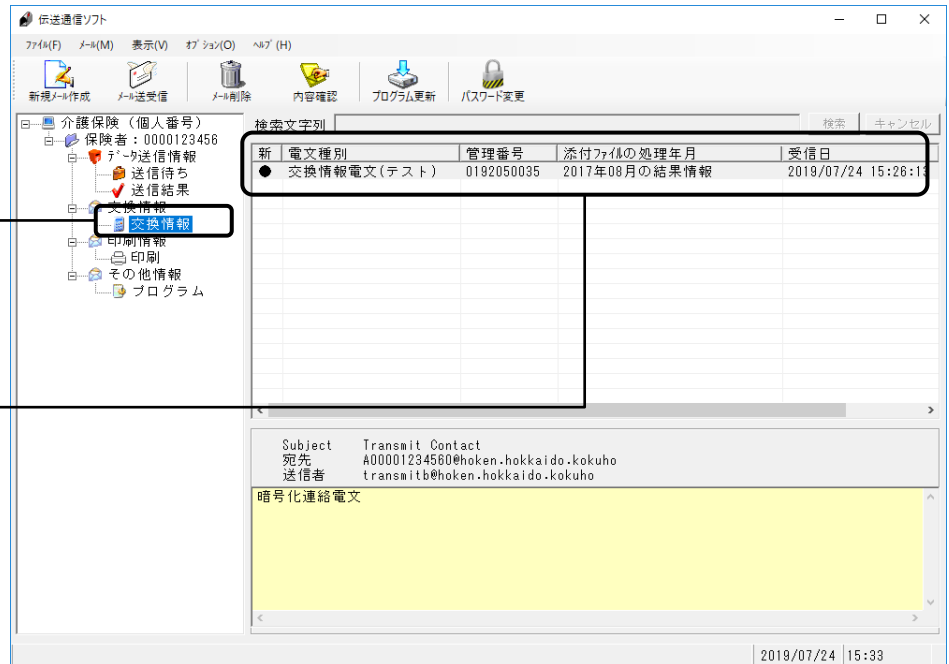
交換情報 交換情報ボックス

国保連合会より受信した交換情報のテストデータは、メイン画面の[交換情報]ボックスに格納されます。

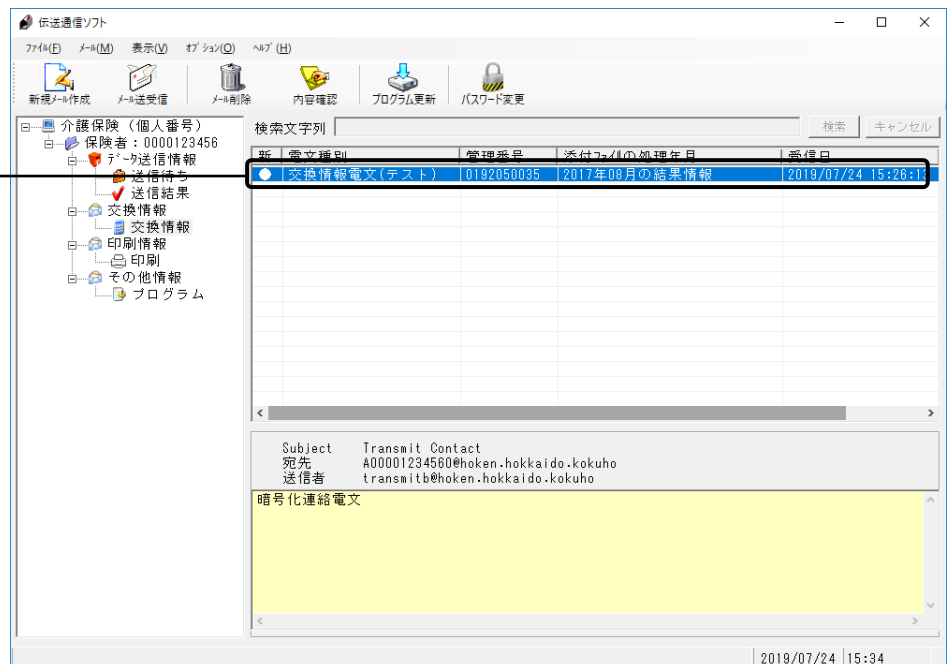
受信したテストデータは、[添付確認]画面で指定フォルダへ格納することができます。

①[交換情報]の[交換情報]をクリックして、受信したメールの結果を表示します。

交換情報テストデータの場合、電文種別は「交換情報電文(テスト)」となります。



②表示したいメールをダブルクリックします。
又は、ツールバーより[内容確認]をクリックすることでも同様の操作ができます。



交換情報テストデータの場合、電文種別は「交換情報電文(テスト)」となります。

交換情報テストデータの場合、解凍後ファイル名の4桁目は「T」となります。

③[解凍保存機能]をチェックします。

④[実行]をクリックして、一覧に表示されている全ファイルを解凍し保存します。

交換情報テストデータの場合、保存したファイル名の先頭に「T_」が付加されます。

添付確認

処理対象メール

電文種別 交換情報電文(テスト) 管理番号 0192050035

処理日時 2019/07/24 15:26:13 添付ファイルの数 1

メール本文

暗号化連絡電文

送付元特定番号(10桁)+日時(YYYYMMDDHHMMSS)	解凍後ファイル名	データ種別名
000012345620190724152625.zip	5J3T0008.csv	個人番号情報更新結果情報
000012345620190724152625.zip	5J3T0016.csv	個人番号情報更新結果情報
000012345620190724152625.zip	5J3T0028.csv	個人番号情報更新結果情報

解凍保存機能 ☒

保存先フォルダ

保存先指定 C:\WNA01\MyNumber\FileH\Recv

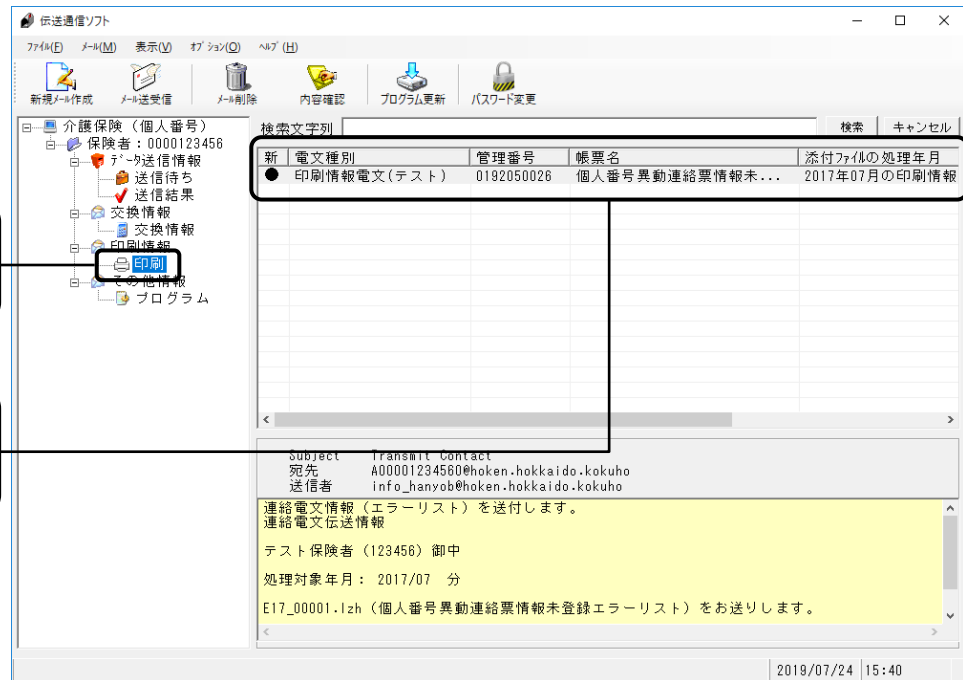
実行 閉じる(C)

印刷情報 印刷ボックス

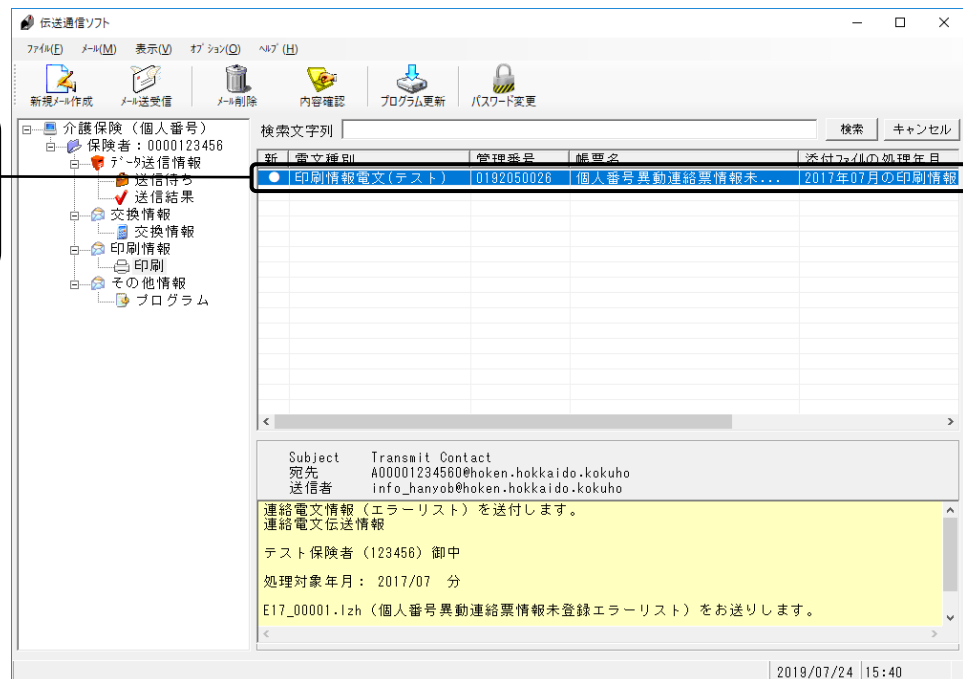
国保連合会より受信した印刷情報のテストデータは、メイン画面の[印刷]ボックスに格納されます。
受信したデータは、[印刷情報]画面で指定フォルダへ格納することができます。

①[印刷情報]の[印刷]をクリックして、受信したメールの結果を表示します。

印刷情報テストデータの場合、電文種別は「印刷情報電文(テスト)」となります。



②表示したいメールをダブルクリックします。
又は、ツールバーより[内容確認]をクリックすることでも同様の操作ができます。



印刷情報テストデータの場合、
電文種別は「印刷情報電文(テスト)」となります。

＜連携システムが
[解凍保存機能]の場合＞

③[解凍保存機能]をチェックします。

④[実行]をクリックして、
印刷情報欄に表示されている
ファイルを保存します。

印刷情報

処理対象メール

電文種別 **印刷情報電文(テスト)** 管理番号 **0192050026**

処理日時 **2019/07/24 13:51:52** 添付ファイルの数 **1**

メール情報

連絡電文情報(エラーリスト)を送付します。
連絡電文伝送情報
テスト 保険者(123456) 御中

送付状

送付状

帳票名称: 個人番号訂正連絡票情報未登録エラーリスト 合計 1件

送付ファイル名	データ名称	ファイルサイズ (Byte)
E17_0000137992_201707.xcp	個人番号情報未登録エラーリスト(カプセル化XMLファイル)	2214734

連携システム

☒ 解凍保存機能
☐ 印刷出力機能

印刷情報保存先フォルダ

保存先指定

C:\NNA01\MyNumber\Files\HWRecv

送付状テキスト表示(D) **実行** 閉じる(C)

＜連携システムが
[印刷出力機能]の場合＞

③[印刷出力機能]をチェックします。

④[実行]をクリックして、
印刷情報欄に表示されている
ファイルを印刷します。

印刷情報

処理対象メール

電文種別 **印刷情報電文(テスト)** 管理番号 **0192050026**

処理日時 **2019/07/24 13:51:52** 添付ファイルの数 **1**

メール情報

連絡電文情報(エラーリスト)を送付します。
連絡電文伝送情報
テスト 保険者(123456) 御中

送付状

送付状

帳票名称: 個人番号訂正連絡票情報未登録エラーリスト 合計 1件

送付ファイル名	データ名称	ファイルサイズ (Byte)
E17_0000137992_201707.xcp	個人番号情報未登録エラーリスト(カプセル化XMLファイル)	2214734

連携システム

☐ 解凍保存機能
☒ 印刷出力機能

印刷情報保存先フォルダ

送付状テキスト表示(D) **実行** 閉じる(C)

7. 12. プログラム更新

プログラム更新は、国保連合会のサーバから最新版の更新プログラムをダウンロードすることができます。

プログラム更新で、ダウンロード対象となるソフトは、右の対象ソフト一覧のとおりです。

※右のソフトについては、伝送通信ソフトと同じパソコンにインストールされている場合（伝送端末）と異なるパソコンにインストールされている場合（伝送外端末）が想定されますが、いずれの場合においても[プログラム更新]の対象となります。

なお、プログラム更新による各ソフトのバージョンアップ手順は、伝送端末ソフトと伝送外端末ソフトにて異なりますので、各ソフトのインストール状況に応じて、それぞれの手順を参照ください。

メール送受信の終了後に、国保連合会のサーバに最新版の更新プログラムが存在するかチェックを行います。

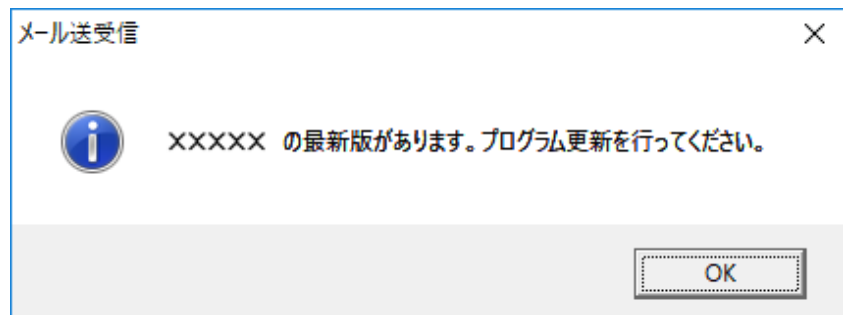
最新版の更新プログラムが存在する場合は、右のメッセージが表示されますので、以降の手順に従ってプログラム更新を実行してください。
(XXXXXXはソフトの名称を表示します。表示されるソフトについては、上記の対象ソフト一覧を参照してください。)

項番	対象ソフト一覧
1	伝送通信ソフト 保険者エントリー機能
2	給付実績検索システム(※)
3	高額合算エントリー機能(※)
4	苦情相談エントリー機能(※)
5	障害者総合支援エントリー機能(※)
6	媒体暗号化ソフト(※)
7	個人番号エントリー機能

＜ダウンロード順序について＞

複数のソフトに対する更新プログラムが同時にリリースされた場合には、対象ソフト一覧の項番の順序で各ソフトの更新プログラムのダウンロードを行います。

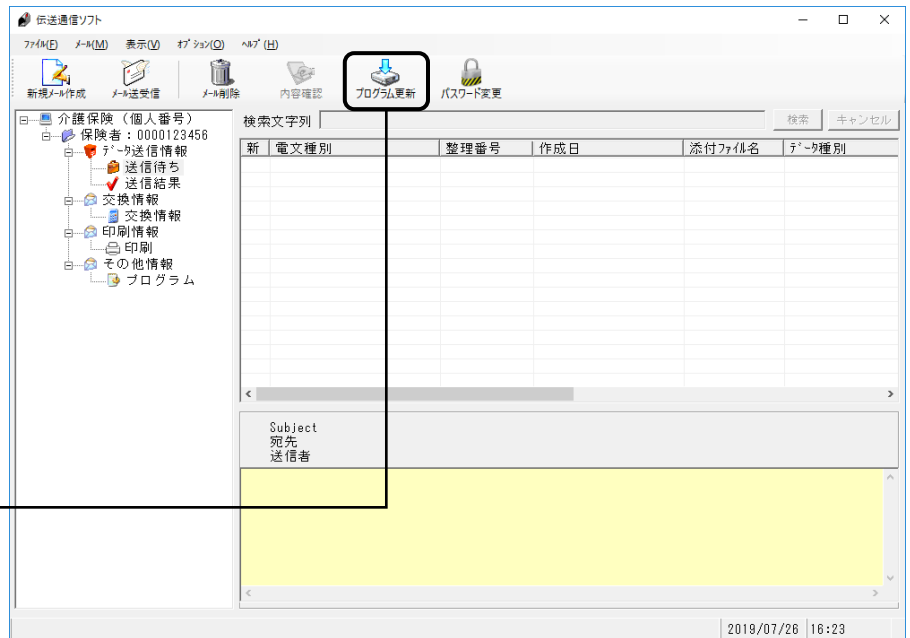
最初の更新プログラムのダウンロード作業完了後、再度同じ手順にて、次の更新プログラムのダウンロードを行ってください。



<伝送端末ソフトの プログラム更新>

必ずAdministrator権限のある
ユーザでWindowsにログオンして
行ってください。

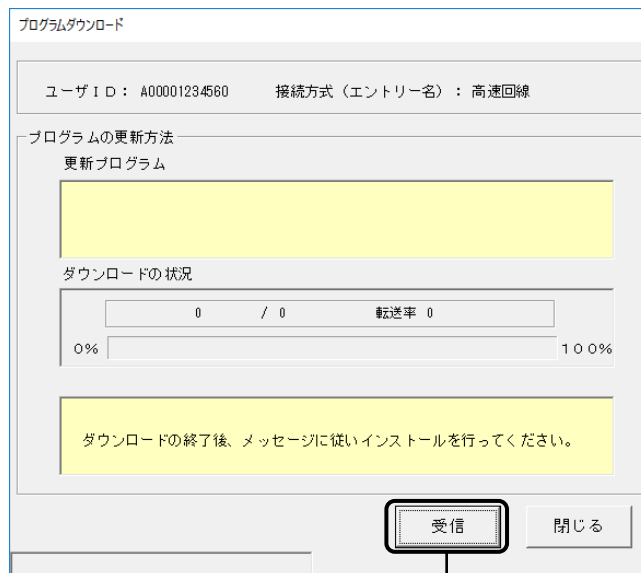
- ①[プログラム更新]をクリック
します。
メニューバーの[オプション
(O)]→[プログラム更新(P)]
でも同様の操作ができます。



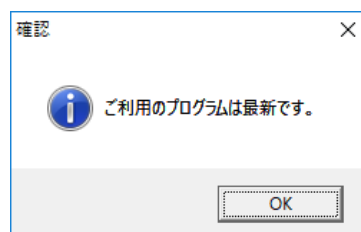
伝送通信ソフト(都道府県・市町村版)以外の全てのプログラムを終了させた状態で行ってください。

※介護保険/障害者総合支援/年金特徴/介護保険(個人番号)/障害者総合支援(個人番号)等複数のユーザIDを登録している場合でも、いずれかのユーザIDにてプログラム更新を行えば、ユーザID共通で更新プログラムは適用されます。ユーザID毎にプログラムの更新を繰り返し行う必要はありません。

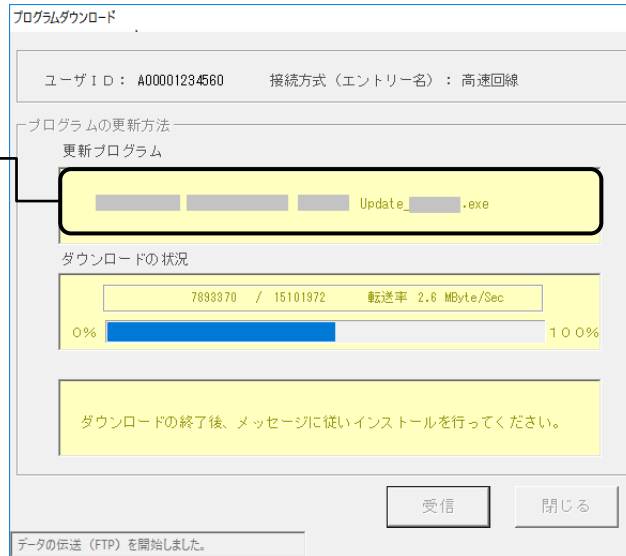
- ②[受信]ボタンをクリックすると、更新プログラムをダウンロードします。



すでに最新の状態の場合は、右のメッセージが表示されます。

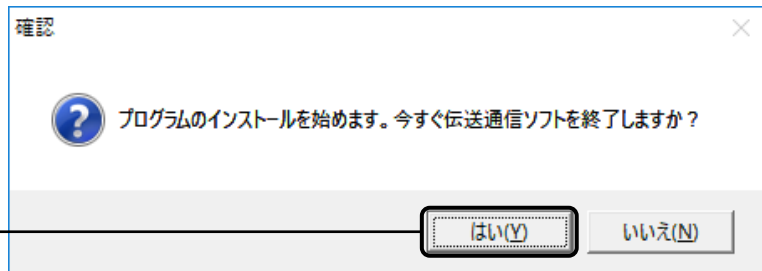


ダウンロードを行う対象ソフトの更新プログラム情報が表示されます。

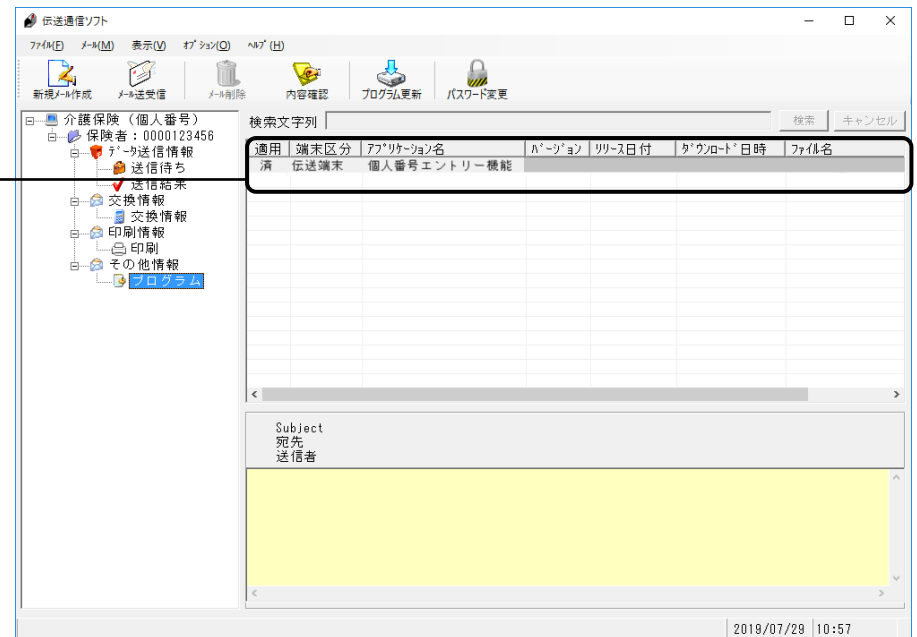


- ③ダウンロードが完了すると、右のメッセージが表示されます。[はい(Y)]ボタンをクリックすると、伝送通信ソフトが終了して、更新プログラムが起動しますので、画面表示内容に従い更新プログラムを適用してください。
なお、[いいえ(N)]ボタンをクリックした場合は、プログラムダウンロード画面に戻り、更新プログラムは適用されません。

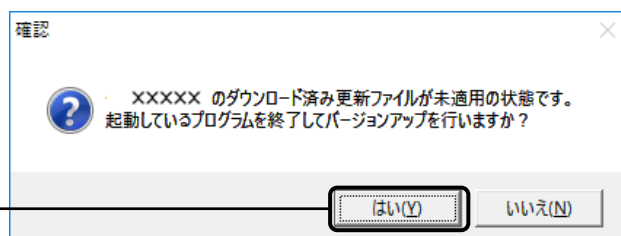
■更新プログラムの適用確認



- ④[その他情報]の[プログラム]ボックスにて、ダウンロードした更新プログラムの履歴を表示し、上記の③で適用した更新プログラムの[適用]項目が、“済”で表示されていることを確認します。



- 上記の③で適用していない更新プログラムは、[適用]項目が、“未”で表示されます。再度、[プログラム更新]をクリックすると、右の確認メッセージが表示され、[はい(Y)]ボタンをクリックすると更新プログラムを適用できます。
[いいえ(N)]ボタンをクリックすると、メイン画面に戻ります。また、更新プログラムを適用しないまま、伝送通信ソフトを終了した場合、次回起動時に再度、右のメッセージが表示されます。伝送通信ソフト以外の全てのプログラムを終了して[はい(Y)]ボタンをクリックし、更新プログラムを適用してください。

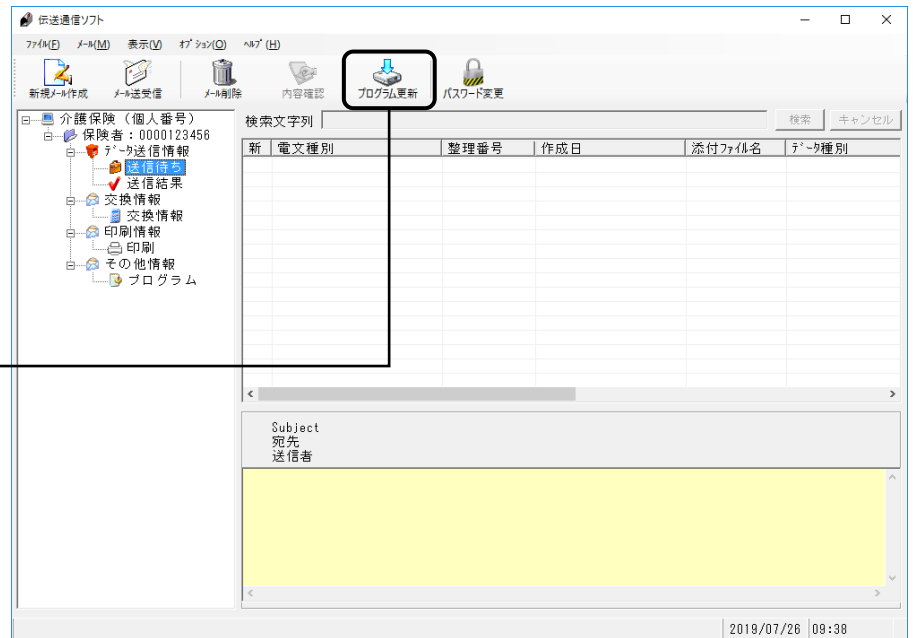


(XXXXXXはソフトの名称を表示します。表示されるソフトについては、前述の対象ソフト一覧を参照してください。)

<伝送外端末ソフトの プログラム更新>

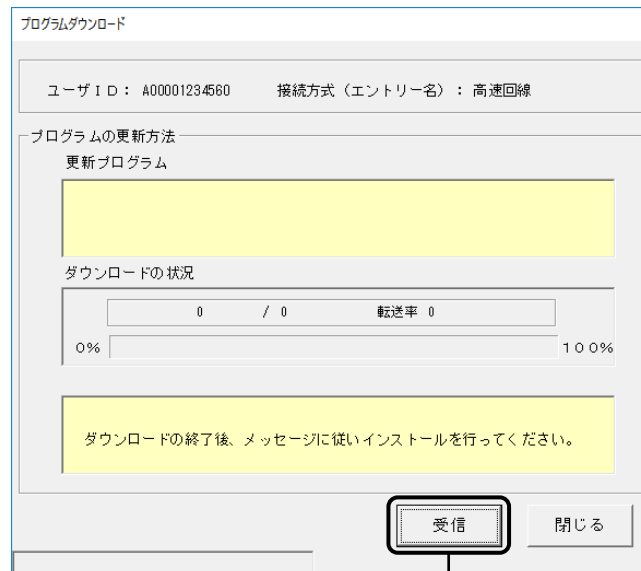
必ずAdministrator権限のある
ユーザでWindowsにログオンして
行ってください。

- ①[プログラム更新]をクリック
します。
メニューバーの[オプション
(O)]→[プログラム更新(P)]
でも同様の操作ができます。

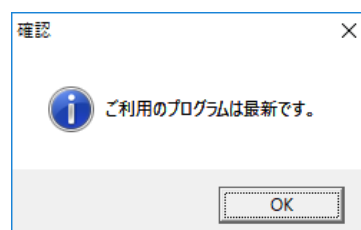


※介護保険/障害者総合支援/
年金特徴/介護保険(個人番号)/
障害者総合支援(個人番号)等
複数のユーザIDを登録している
場合でも、いずれかのユーザID
にてプログラム更新を行えば、
ユーザID共通で更新プログラム
はダウンロードされます。
ユーザID毎にプログラム更新
を繰り返し行う必要はありません。

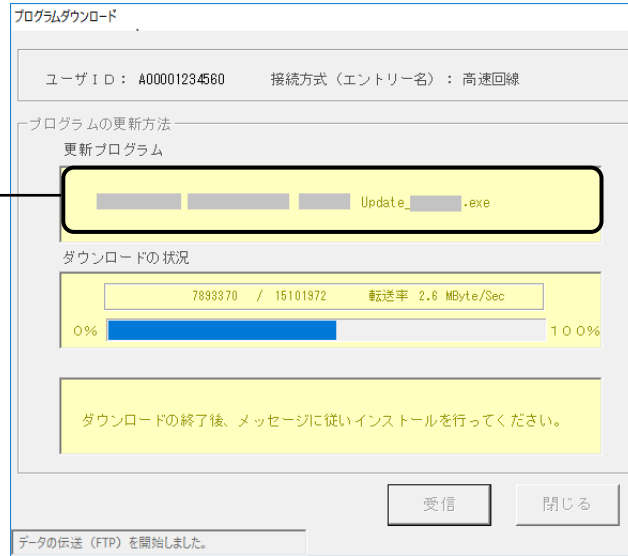
- ②[受信]ボタンをクリックする
と、更新プログラムをダウン
ロードします。



すでに最新の状態の場合は、右
のメッセージが表示されます。

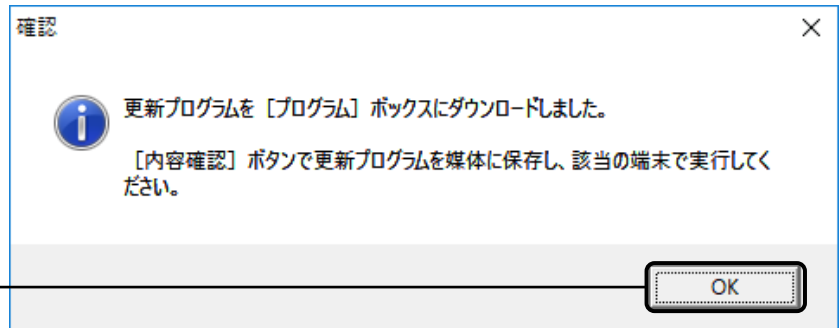


ダウンロードを行う対象ソフトの更新プログラム情報が表示されます。



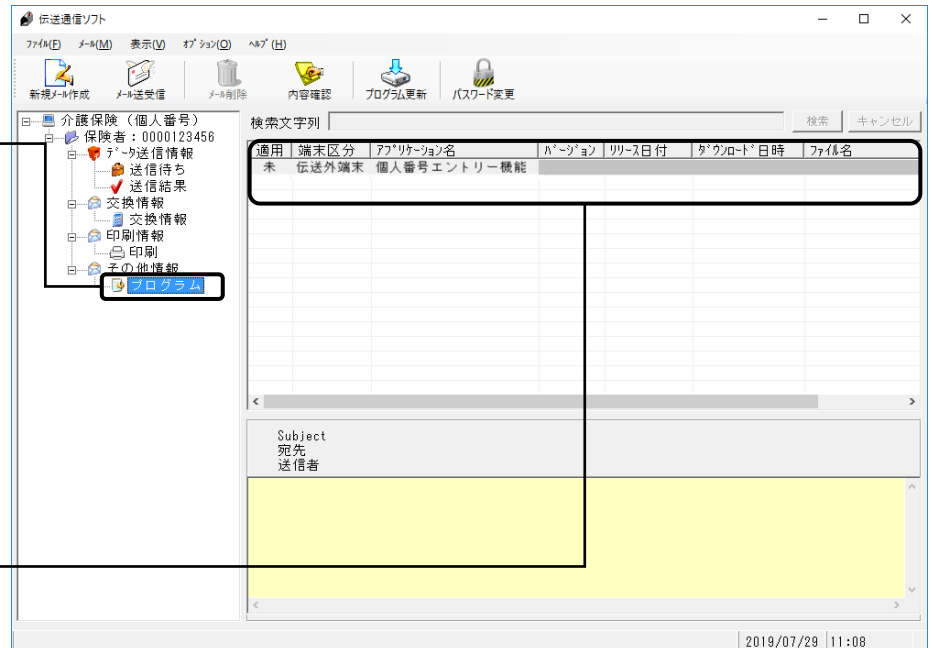
③ダウンロードが完了すると、右のメッセージが表示されますので、[OK] ボタンをクリックします。[その他情報]の[プログラム]ボックスより、ダウンロードした更新プログラムを媒体に保存し、該当のソフトがインストールされているパソコンで実行してください。

※更新プログラムの保存については、「7. 13. 更新プログラム履歴表示」を参照してください。



■更新プログラムの適用確認

[その他情報]の[プログラム]ボックスにて、ダウンロードした更新プログラムの履歴を確認することができます。



伝送外端末ソフトの場合、ダウンロード直後の[適用]項目は“未”で表示され、ダウンロードした更新プログラムを媒体に保存することにより、[適用]項目が“済”となります。

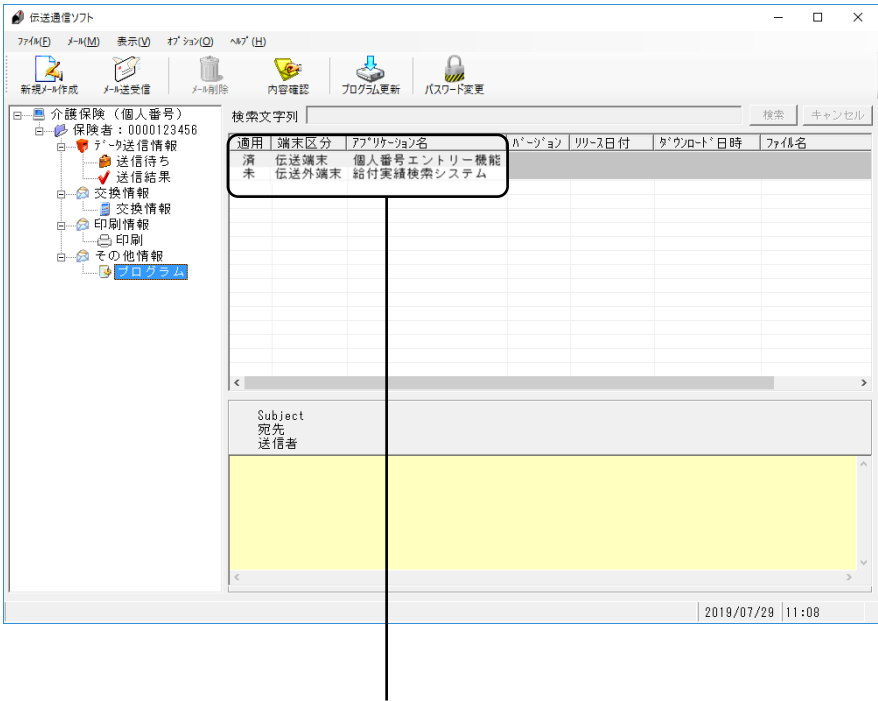
※伝送外端末ソフトの場合は、未適用の更新プログラムが存在しても、次回起動時にメッセージ等は表示されません。

7. 13. 更新プログラム履歴表示

メイン画面の[その他情報]の[プログラム]ボックスには、国保連合会よりダウンロードした更新プログラムの履歴が表示されます。

[その他情報]の[プログラム]ボックスにて、ダウンロードした各更新プログラムの適用状態等の確認を行うことができます。

また、[端末区分]が伝送外端末の更新プログラムについては、媒体に保存することができます。媒体に保存した更新プログラムを、該当のソフトがインストールされているパソコンで実行してください。



■プログラムボックス選択時の表示項目について

適用	端末区分	アプリケーション名
済	伝送端末	個人番号エントリー機能
未	伝送外端末	給付実績検索システム

[端末区分]には、以下のように表示されます。

表示内容	意味
伝送端末	伝送通信ソフトと同じパソコンにインストールされている場合に表示
伝送外端末	伝送通信ソフトと異なるパソコンにインストールされている場合に表示

適用	端末区分	アプリケーション名
済	伝送端末	個人番号エントリー機能
未	伝送外端末	給付実績検索システム

[適用]には、以下の条件で「未」「済」が表示されます。

表示内容	条件			説明
	端末区分	インストール 実施の有無	媒体への保存	
未	伝送端末	インストール未	-	①
済	伝送端末	インストール済	-	②
未	伝送端末	インストール未	実施	③
未	伝送外端末	-	保存未実施	④
済	伝送外端末	-	実施	⑤

- ①伝送通信ソフトと同じパソコンにインストールされているソフトの更新プログラムをダウンロードし、まだインストールを実施していない場合は、[適用]に「未」と表示。
- ②伝送通信ソフトと同じパソコンにインストールされているソフトの更新プログラムをダウンロードし、インストールを実施した場合は、[適用]に「済」と表示。
- ③伝送通信ソフトと同じパソコンにインストールされているソフトの更新プログラムをダウンロードし、まだインストールを実施していない状態で、媒体へのコピーのみ実施した場合は、[適用]に「未」と表示。（インストールを実施することで、「済」と表示）
- ④伝送通信ソフトと異なるパソコンにインストールされているソフトの更新プログラムをダウンロードし、媒体へのコピーを実施していない場合は、[適用]に「未」と表示。
- ⑤伝送通信ソフトと異なるパソコンにインストールされているソフトの更新プログラムダウンロードし、媒体へのコピーを実施した場合は、[適用]に「済」と表示。

<更新プログラムの保存方法>

①[その他情報]の[プログラム]ボックスをクリックし、更新プログラムの履歴を表示します。

②媒体に保存したい更新プログラムをダブルクリックします。又は、ツールバーより[内容確認]をクリック、または[オプション(O)]→[内容確認(K)]でも、同様の操作ができます。

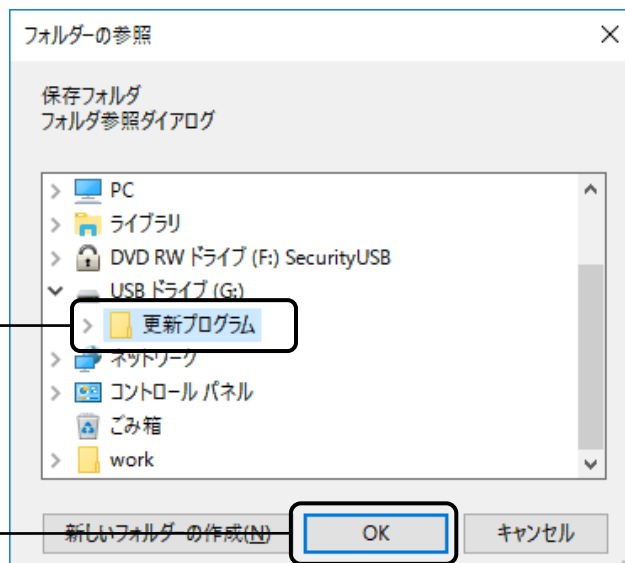
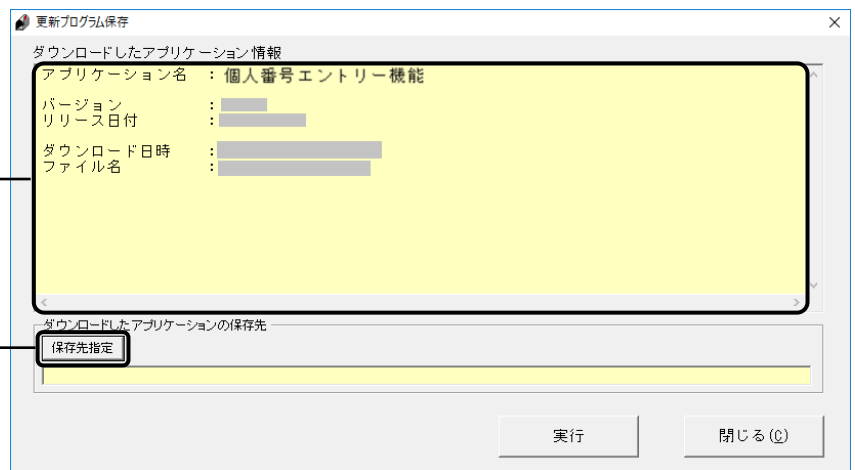
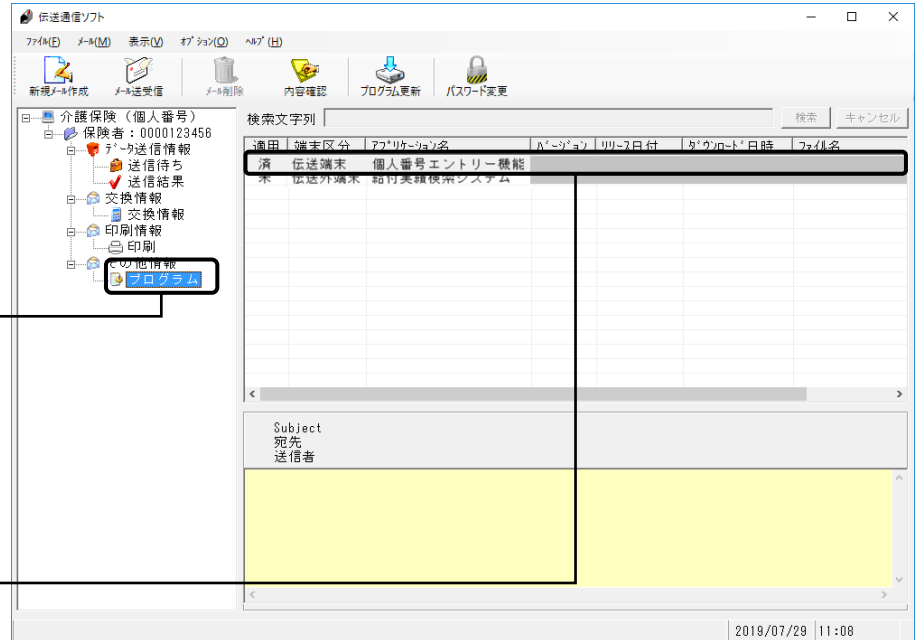
選択した更新プログラムの詳細情報が表示されます。

③[保存先指定]ボタンをクリックします。

最初に表示されるフォルダは、伝送通信ソフトがインストールされたフォルダになります。

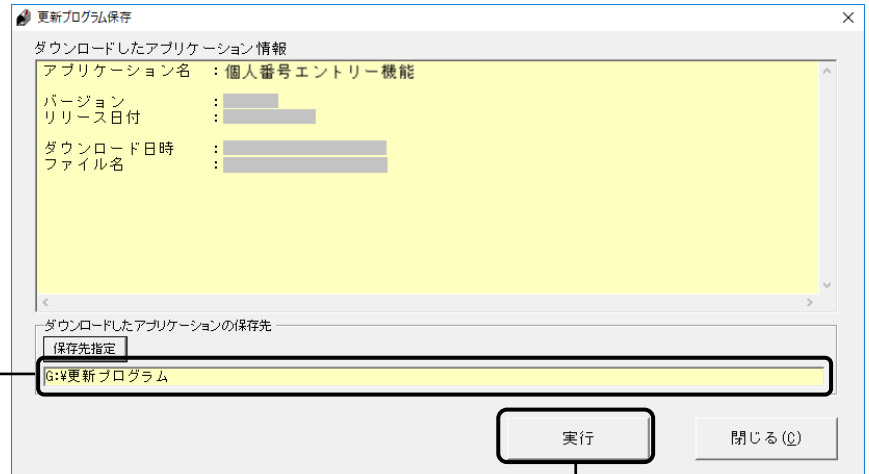
④保存先のフォルダを指定します。

⑤[OK]ボタンをクリックします。

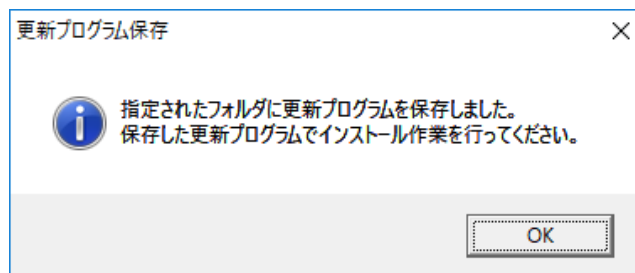


保存先指定したフォルダ情報が表示されます。

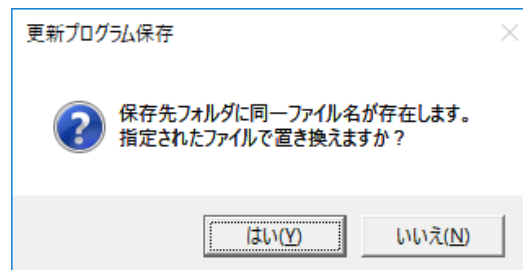
⑥[実行]ボタンをクリックすると、選択した更新プログラムを指定フォルダに保存します。



指定フォルダに正しく保存された場合、右のメッセージが表示されます。



コピー先に同一ファイル名が存在する場合は、右のメッセージが表示されますので、保存するファイル名を変更するか、保存先指定で他のフォルダを指定してください。



■媒体に保存した更新プログラムを使用してインストールする場合について
保存先の媒体に更新プログラムが格納されます。該当のソフトがインストールされているパソコンで、保存した更新プログラム(exe)をダブルクリックして実行し、インストールしてください。その際、全てのプログラムを終了させた状態で実施してください。

7. 14. 更新プログラム履歴削除

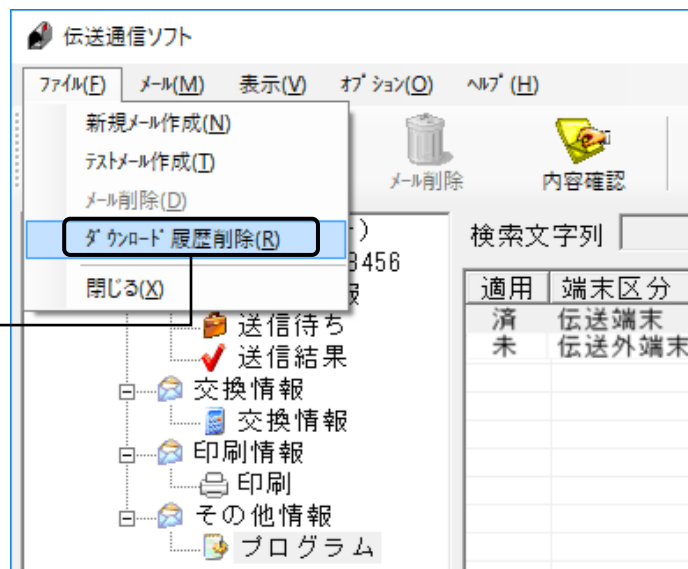
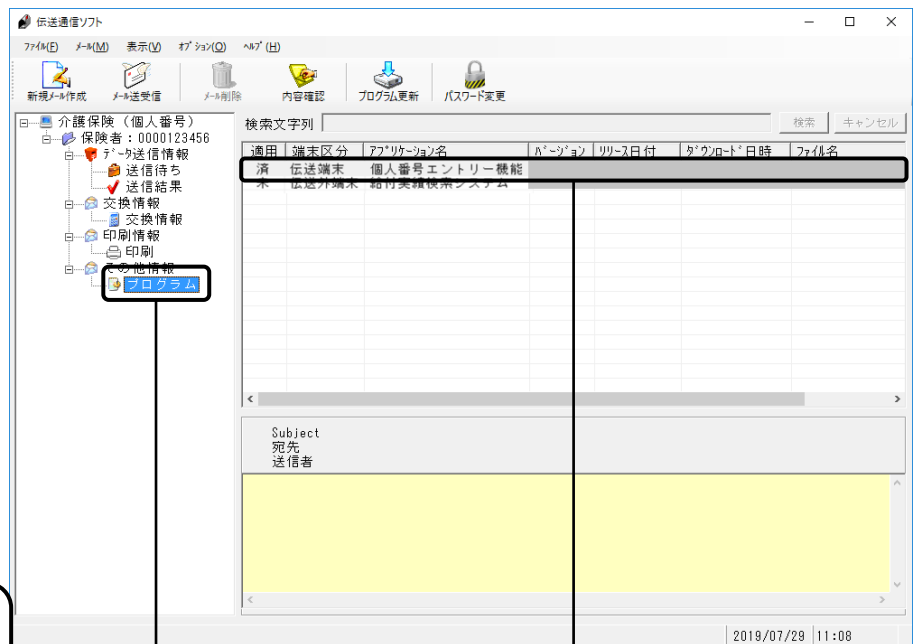
端末区分が伝送端末の場合、ダウンロードした更新プログラムを未適用のまま、次（最新）バージョンの更新プログラムを適用すると、インストールを実施できない未適用の更新プログラム履歴情報が残ることがあります。

その場合、最新のバージョンを適用しているにも関わらず、起動時やメール送受信時にインストール作業実施のメッセージが表示されることになります。上記の状態を解消するには、ダウンロード履歴削除機能により不要な更新プログラム履歴情報を削除する必要があります。

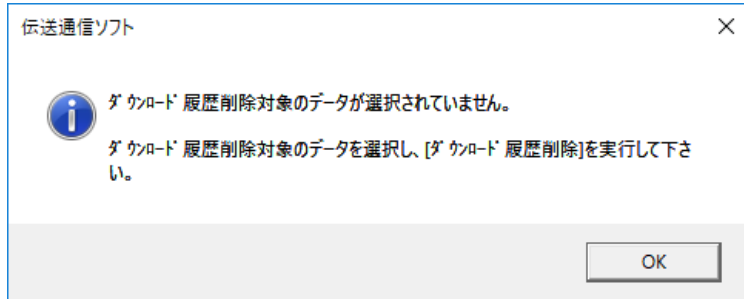
① [その他情報]の[プログラム]ボックスをクリックし、更新プログラムの履歴を表示します。

② 削除したい更新プログラムを選択します。

③ メニューバーの[ファイル(F)]→[ダウンロード履歴削除(R)]をクリックします。

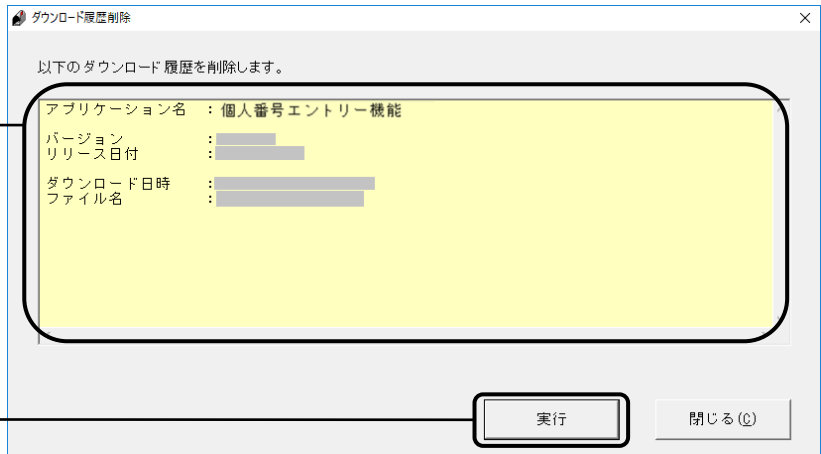


更新プログラムの履歴データが1件も選択されていない場合、[ダウンロード履歴削除]をクリックすると、右のメッセージが表示されます、



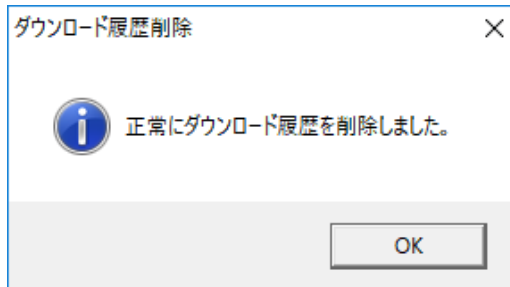
<[ダウンロード履歴削除]をクリック後の処理>

削除する更新プログラムの詳細情報が表示されます。

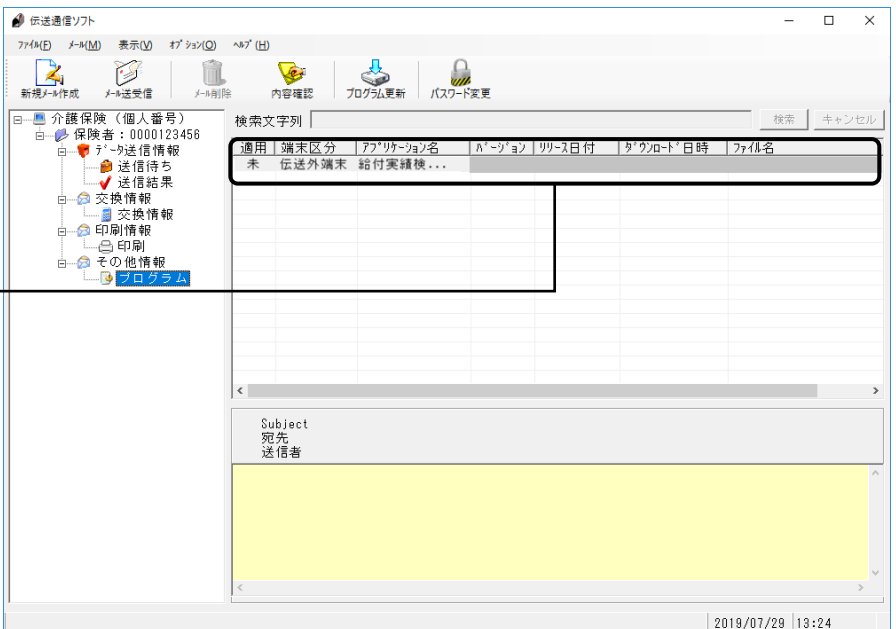


④[実行]ボタンをクリックします。

正しく削除された場合、右のメッセージが表示されます。



選択した更新プログラムが削除されていることを確認します。



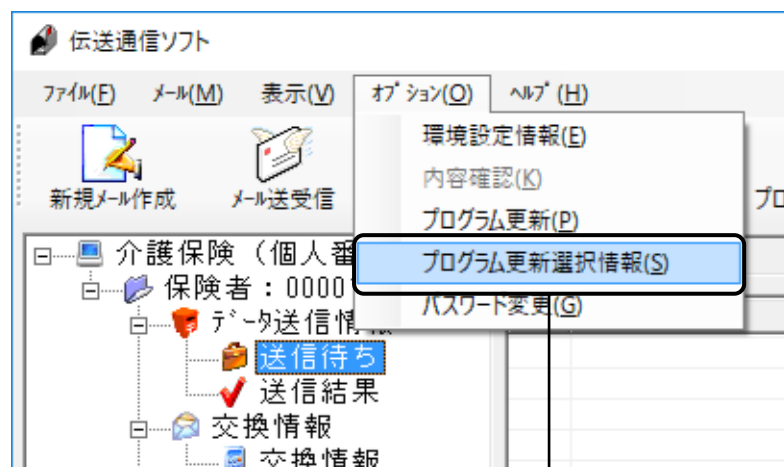
適用が「未」で最新の更新プログラムを削除した場合、メール送受信時に再度ダウンロードを促すメッセージが表示されます。

7. 15. プログラム更新選択情報

プログラム更新の必要性がない場合に、更新プログラムのダウンロードを実施しないよう選択することができます。

なお、ユーザID毎にダウンロード不要ソフトを設定するのではなく、ユーザID共通で使用しないソフトのみ、「プログラム更新対象（ダウンロード対象）のソフトとしない」を選択してください。

※初期設定では全てのソフトに対して、プログラム更新対象（ダウンロード対象）としています。



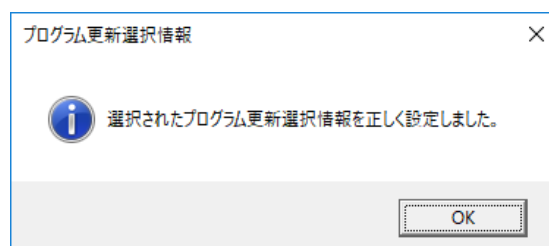
①メニューバーの[オプション(O)]→[プログラム更新選択情報(S)]をクリックします。

②対象のソフトについて、「プログラム更新対象（ダウンロード対象）のソフトとしない」を選択します。



③[保存]ボタンをクリックします。

選択した情報が正しく格納された場合、右のメッセージが表示されます。

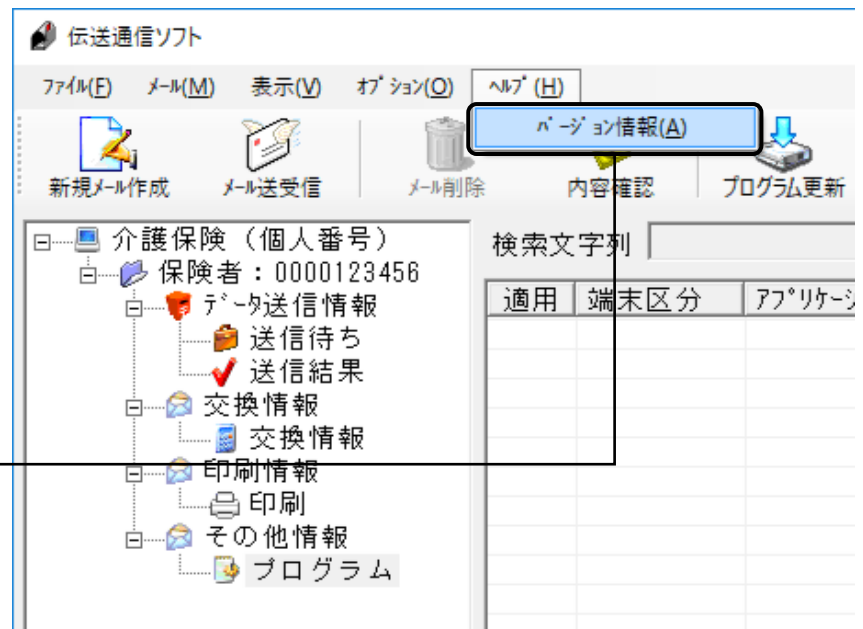


上記の設定を行った後に行うプログラム更新時に、設定した情報が反映されます。

7. 16. バージョン情報

伝送通信ソフト及びプログラム更新対象の各ソフトのバージョン情報を表示することができます。

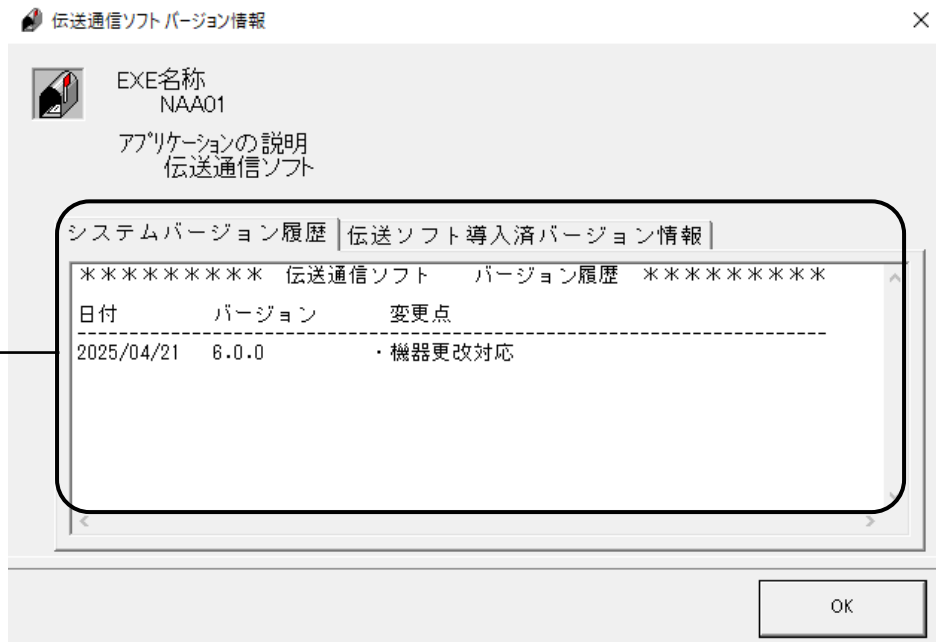
①メニューバーの[ヘルプ(H)]→[バージョン情報(A)]をクリックします。



バージョン情報画面が表示されます。

【システムバージョン履歴】

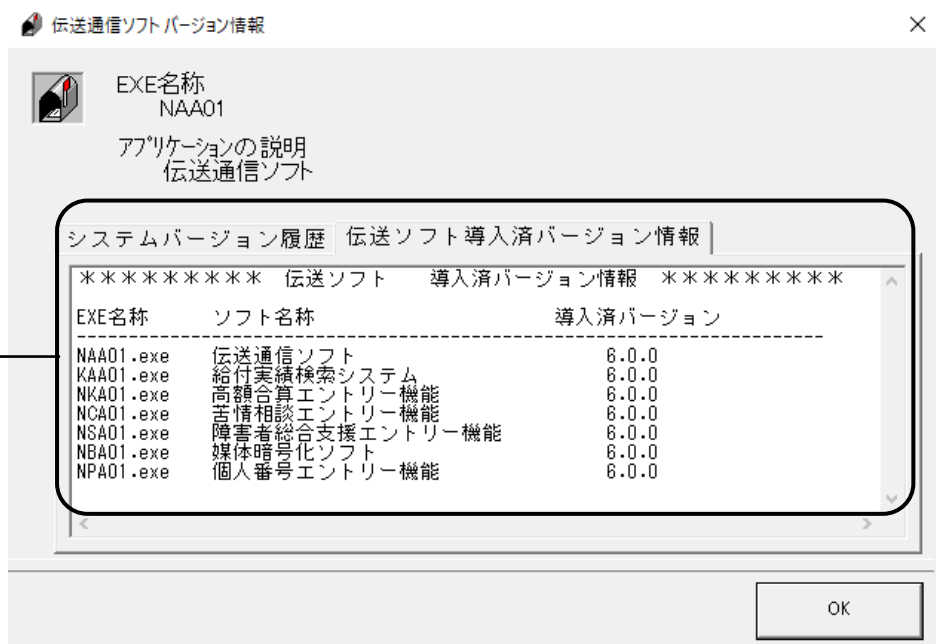
伝送通信ソフトのバージョン履歴情報を表示します。



【伝送ソフト導入済バージョン情報】

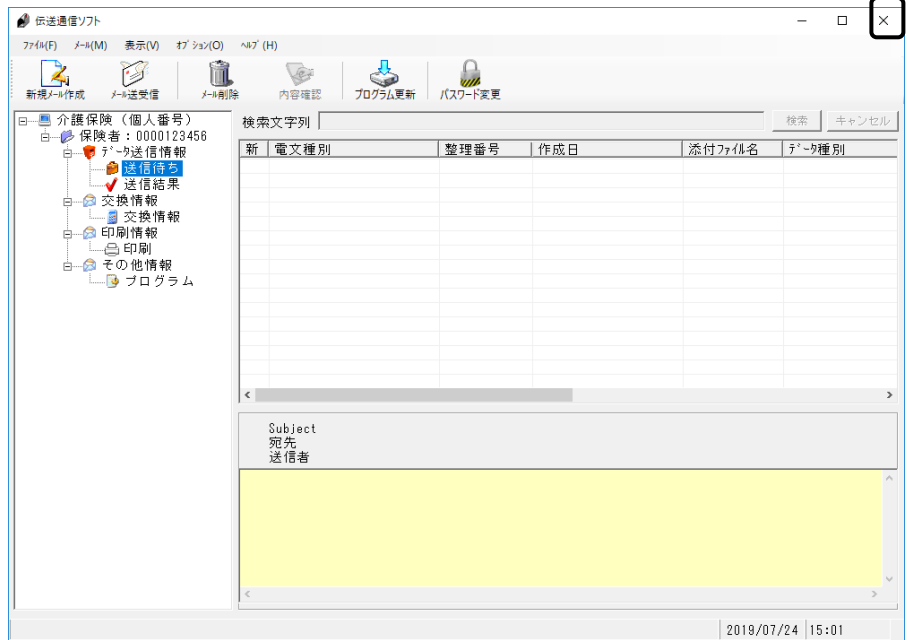
伝送通信ソフトと同一端末にインストールされているソフトのバージョンを表示します。

伝送通信ソフトと異なる端末にインストールされているソフトは、「未導入」と表示されます。

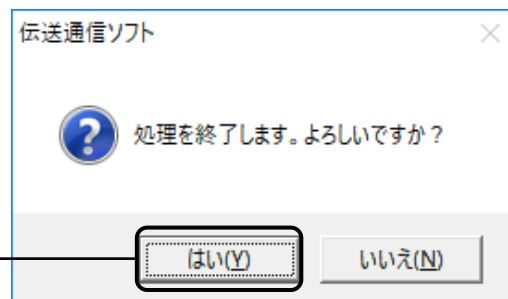


7. 17. 終了操作

①伝送通信ソフトのメイン画面右上の“×”印をクリックします。
又は、メニューバーの
[ファイル(F)]→[閉じる(X)]
でも同様の操作ができます。

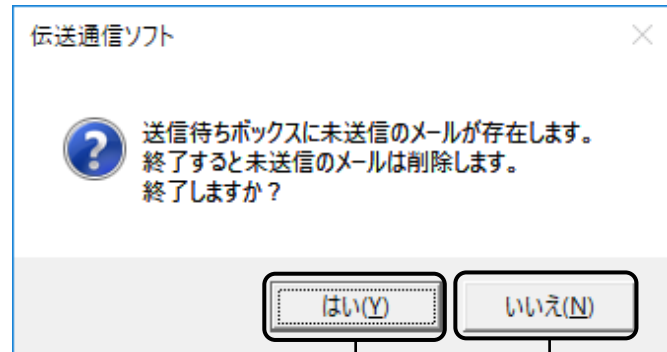


②[はい(Y)]をクリックします。



未送信、未出力のメールが存在する場合、伝送通信ソフト（都道府県・市町村版）終了時に確認メッセージが表示されます。

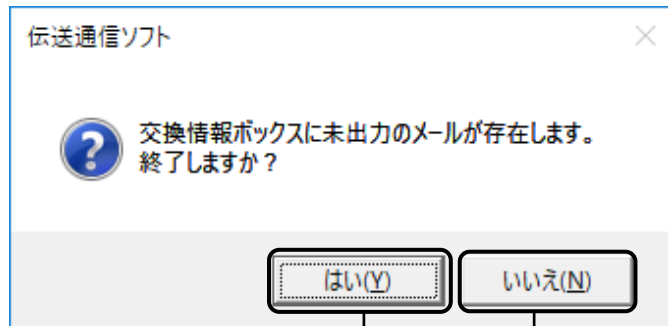
＜未送信のメールが存在する場合＞



「はい」ボタンをクリックした場合、送信待ちボックスに格納されているメールを削除し、伝送通信ソフト（都道府県・市町村版）を終了します。

「いいえ」ボタンをクリックした場合、メイン画面に戻ります。

＜交換情報ボックスに未出力のメールが存在する場合＞



「はい」ボタンをクリックした場合、伝送通信ソフト（都道府県・市町村版）を終了します。
※未出力のメールは削除されません。

「いいえ」ボタンをクリックした場合、メイン画面に戻ります。

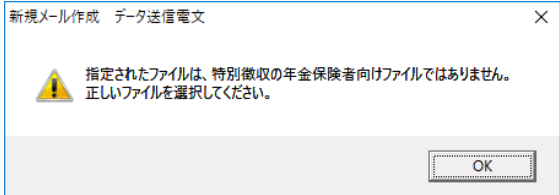
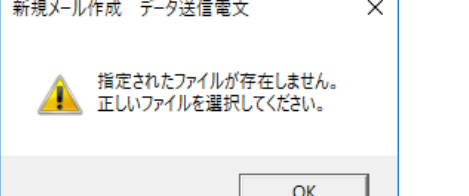
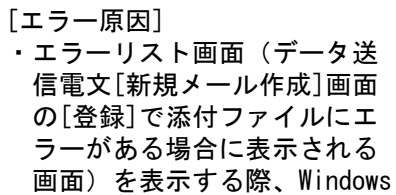
付録A. エラーメッセージ

A. 1. 新規メール作成でのエラーメッセージ

[新規メール作成]画面にて表示されるメッセージボックス、エラー原因、及び対処方法を示します。

No1	新規メール作成 データ送信電文  添付ファイルの情報が設定されていません。 OK		共通
	[エラー原因]	[対処方法]	
	・ 添付ファイルを指定しないで [登録] した場合に表示されます。	・ “添付ファイル情報” で添付ファイルの指定を行い、[登録] してください。	
No2	新規メール作成 データ送信電文  指定されたファイル名が8桁を超えています。 送信するファイル名を'A1A1_001.csv'とします。 OK		共通
	[エラー原因]	[対処方法]	
	・ 添付したファイル名が8桁を超えているために表示されます。	・ 自動的に添付ファイル名の先頭より8桁を送信するファイル名とします。 ・ 送信するファイル名に問題なければ、対処不要です。	
No3	新規メール作成 データ送信電文  ファイル名に全角文字があります。 正しいファイル名を選択して下さい。 OK		共通
	[エラー原因]	[対処方法]	
	・ 添付ファイル名に全角文字が含まれていた場合に表示されます。	・ 添付ファイル名を半角文字のみにしてください。	
No4	新規メール作成 データ送信電文  0バイトのファイルは添付できません。 OK		共通
	[エラー原因]	[対処方法]	
	・ 添付ファイル選択時に、ファイルサイズが0バイトのファイルを選択し、[開く] ボタンをクリックしたときに表示されます。	・ 0バイトのファイルは添付できません。ファイルサイズを確認してください。	

No5	新規メール作成 データ送信電文 すでに同一整理番号のフォルダが存在します。 データベースとの整合性のため、伝送通信ソフトを終了します。 OK 共通
	[エラー原因] ・ 前回、[新規メール作成]、[取消メール作成]時に作成したデータの整理番号とデータベースに存在する整理番号に矛盾がある場合に表示されます。 [対処方法] ・ [OK]ボタンをクリックして伝送通信ソフトを終了してください。 次回の伝送通信ソフト起動時にリカバリが実行され整合性が確保されます。
No6	新規メール作成の場合 新規メール作成 データ送信電文 整理番号テーブルが更新できません。 再度、新規メール登録を行って下さい。 Code=-1 Reason=一日で利用できるメール件数を超過しました。 強制終了します。翌日に登録及び送受信を実行して下さい。 OK メール送受信の場合 メール送受信 受信処理でエラーが発生しました。 Code=-1 Reason=メール総数が多いため、整理番号を付与できません。メール件数=2 OK 共通 [エラー原因] ・ 一日に登録/送受信した件数が10,000件以上の場合に表示されます。 [対処方法] ・ 1日に登録/送受信の合計が10,000件以上の場合、登録/送信は翌日をお願いします。 受信につきましては国保連合会までご相談ください。
No7	新規メール作成 データ送信電文 ファイル名と通知内容コードが一致していません。 OK 特別徴収 [エラー原因] ・ 新規メールの[登録]時に、回付情報のファイル名先頭3桁のデータ種別とヘッダレコードの通知内容コードに矛盾がある場合に表示されます。 [対処方法] ・ 特別徴収用の回付情報ファイルが誤っています。 正常なファイルを添付してください。

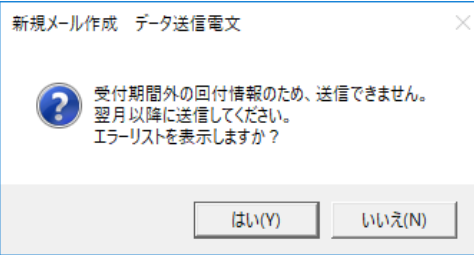
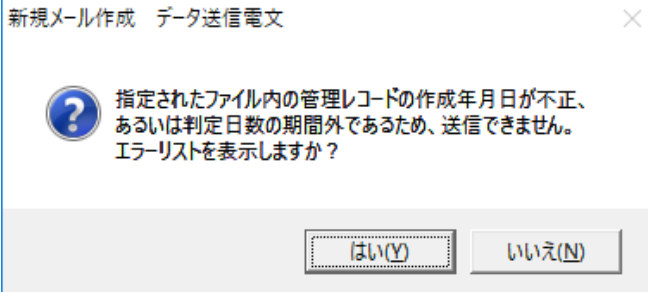
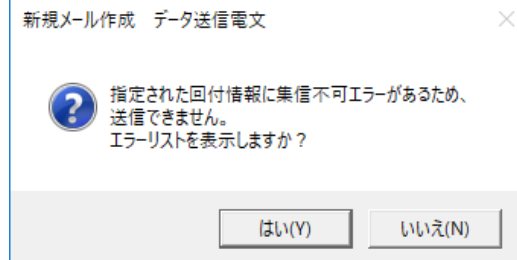
No8		特別徴収
	[エラー原因] ・特別徴収用の年金保険者向け回付情報ファイル以外を添付し、[登録]した場合に表示されます。	[対処方法] ・特別徴収用の年金保険者向け回付情報ファイルを添付して下さい。
No9		特別徴収
	[エラー原因] ・拡張子がDTA以外のファイルを添付し、[登録]した場合に表示されます。	[対処方法] ・特別徴収用の年金保険者向け回付情報ファイルを添付して下さい。
No10		共通
	[エラー原因] ・新規メールの[登録]時に、選択していたファイルが削除されていた場合、またはリムーバブル媒体 (FD・MO) を登録が完了する前に抜いてしまった場合に表示されます。	[対処方法] ・正常なファイルを添付して下さい。または登録が完了するまで媒体を抜かないでください。
No11		障害者総合支援・ 個人番号 (介護保険)・ 個人番号 (障害者総合支援)
	[エラー原因] ・エラーリスト画面 (データ送信電文[新規メール作成]画面の[登録]で添付ファイルにエラーがある場合に表示される画面) を表示する際、Windows にプリンタ情報が1台も設定されていない場合に表示されます。	[対処方法] ・コントロールパネルの「プリンタとFAX」の設定画面で、プリンタの追加を行ってください。

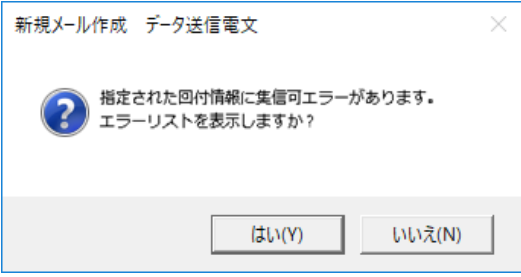
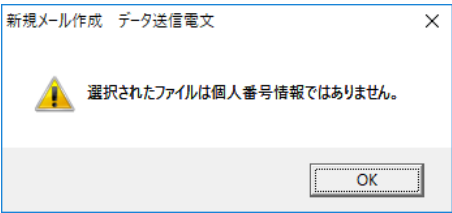
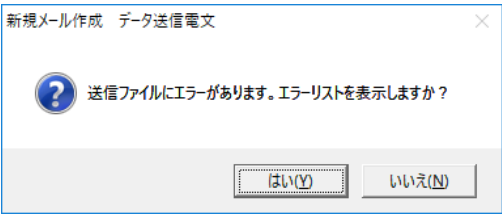
No12	新規メール作成 データ送信電文  指定ファイル(1610002.csv)に使用禁止文字(B O M)を検出しました。 作成されたファイルの内容をご確認ください。 処理を中断してもよろしいですか？ はい(Y) いいえ(N) 介護保険・ 障害者総合支援・ 個人番号 (介護保険)・ 個人番号 (障害者総合支援) <エラーメッセージ> 使用禁止文字によってエラーメッセージが異なります。 ①指定ファイル (XXXXXX.csv) に使用禁止文字 (BOM) を検出しました。 ②指定ファイル (XXXXXX.csv) に使用禁止文字 (ESC) を検出しました。 ③指定ファイル (XXXXXX.csv) に使用禁止文字 (クエスションマーク) を検出しました。 [エラー原因] - 新規メールの[登録]時に、 選択していたファイルに使用禁 止文字が存在した場合に表示さ れます。 <使用禁止文字> - Unicodeで記述されているデータ - JISコードで記述され、ESCコー ド (0x1B) があるデータ - JIS2004で拡張された漢字を含み 読み取り時に “?” に変換される データ [対処方法] 「はい」 ボタンをクリック してください。 - 使用禁止文字が存在してい ないファイルを添付してく ださい。
No13	新規メール作成 データ送信電文  指定ファイル(Z2A00002.dta)に使用禁止文字(B O M)を検出しました。 作成されたファイルの内容をご確認ください。 処理を中断してもよろしいですか？ はい(Y) いいえ(N) 年金特徴 [エラー原因] - 新規メールの[登録]時に、 選択していたファイルに使用 禁止文字が存在した場合に表 示されます。 <使用禁止文字> - Unicodeで記述されているデ ータ [対処方法] 「はい」 ボタンをクリック してください。 - 使用禁止文字が存在してい ないファイルを添付してく ださい。
No14	新規メール作成 データ送信電文  指定されたファイルの通知内容コードが取得できません。 正しいファイルを選択してください。 OK 特別徴収 [エラー原因] - 新規メールの[登録]時に、回付 情報のヘッダレコードの通知内 容コードが正常に取得出来ない 場合に表示されます。 [対処方法] - 特別徴収用の回付情報ファ イルが誤っています。正常 なファイルを添付して下さ い。

No15	新規メール作成 データ送信電文  指定されたファイル(Z1200001.DTA)の管理レコードまたはファイル管理レコードまたはその両方のレコード長が誤っています。 作成されたファイルのレコード長をご確認ください。 OK 特別徴収 [エラー原因] ・新規メールの[登録]時に、回付情報の管理レコード、ファイル管理レコードのレコード長が48バイトではない場合に表示されます。 ・通知内容コードが取得できない以下のような不正ファイルを添付し、[登録]した場合に表示されます。 [不正なファイル] ・管理レコードのみ ・管理レコードのサイズが不正 ・ファイル管理レコードのみ ・ファイル管理レコードのサイズが不正 [対処方法] ・特別徴収用の回付情報ファイルが誤っています。正常なファイルを添付して下さい。
No16	新規メール作成 データ送信電文  指定されたファイル(Z4200014.DTA)のレコード長に誤りがあります。 作成されたファイルのレコード長をご確認ください。 OK 特別徴収 [エラー原因] ・新規メールの[登録]時に、回付情報の実データ部のレコード長が500バイトでは無い場合に表示されます。 [対処方法] ・特別徴収用の回付情報ファイルが誤っています。正常なファイルを添付して下さい。

No17	新規メール作成 データ送信電文  送信待ち及び送信結果に介護の回付情報 (介護特別徴収依頼情報)がありませんが、 このまま登録してもよろしいですか？ 国保連合会での 1 / 2 判定チェックの制約上、 介護の回付情報が先に送信されている必要があります。 はい(Y) いいえ(N) 特別徴収
	[エラー原因] ・ 国保及び後期高齢の特別徴収依頼情報の新規メール作成時に、[送信待ち]ボックス及び[送信結果]ボックスに介護の特別徴収依頼情報が存在しない場合に表示されます。 [対処方法] ・ 特別徴収依頼情報ファイルの送信順序に問題がある可能性があります。すでに介護の回付情報（介護特別徴収依頼情報）を送信済みの場合は、「はい」ボタンをクリックしてください。 - 介護の回付情報（介護特別徴収依頼情報）を未送信の場合は、「いいえ」ボタンをクリックし、介護の回付情報（介護特別徴収依頼情報）を登録後、国保及び後期高齢の特別徴収依頼情報を登録してください。
No18	新規メール作成 データ送信電文  送信待ち及び送信結果に介護の回付情報 (介護特別徴収依頼情報)がありませんが、 このまま登録してもよろしいですか？ 国保連合会での 1 / 2 判定チェックの制約上、 介護の回付情報が先に送信されている必要があります。 はい(Y) いいえ(N) 特別徴収
	[エラー原因] ・ 国保及び後期高齢の特別徴収各種異動情報の新規メール作成時に、[送信待ち]ボックス、及び[送信結果]ボックスに介護の特別徴収各種異動情報が存在しない場合に表示されます。 [対処方法] ・ 特別徴収各種異動情報ファイルの送信順序に問題がある可能性があります。すでに介護の回付情報（介護特別徴収各種異動情報）を送信済みの場合は、「はい」ボタンをクリックしてください。 - 介護の回付情報（介護特別徴収各種異動情報）を未送信の場合は、「いいえ」ボタンをクリックし、介護の回付情報（介護特別徴収各種異動情報）を登録後、国保及び後期高齢の特別徴収各種異動情報を登録してください。

No19	新規メール作成 データ送信電文  国保連合会の受付期間設定情報が存在しないため、受付期間外の通知内容コードチェックは行えません。このまま処理を続けますか？ はい(Y) いいえ(N) 特別徴収
	[エラー原因] ・国保連合会の受付期間設定情報が取得されていない場合に表示されます。 [対処方法] ・受付期間外の通知内容コードチェックを行わずに処理を続ける場合は、[はい(Y)]をクリックします。 ・受付期間外の通知内容コードチェックを行う場合は、[いいえ(N)]をクリックし、[メイン]画面に戻ります。国保連合会に接続（送受信）し、受付期間設定情報を取得してください。 ※送信及び受信データは0件であっても問題ありません。
No20	新規メール作成 データ送信電文  受付期間外の回付情報のため、送信できません。平成yy/mm/dd～平成yy/mm/dd の期間に送信してください。エラーリストを表示しますか？ はい(Y) いいえ(N) 特別徴収
	[エラー原因] ・新規メールの[登録]時に、回付情報が受付期間外であった場合に表示されます。（当月に送信可能な回付情報の場合） [対処方法] ・受付期間を確認し、受付期間内に再度送信してください。

No21		特別徴収
	[エラー原因] ・新規メールの[登録]時に、回付情報が受付期間の月以外であった場合に表示されます。(翌月以降に送信可能な回付情報の場合)	[対処方法] ・受付期間を確認し、受付期間内に再度送信してください。
No22		特別徴収
	[エラー原因] ・新規メールの[登録]時に、回付情報の作成年月日が不正、あるいは判定日数の期間外の場合に表示されます。	[対処方法] ・作成年月日を判定日数の期間内の日付に修正して、再度送信してください。 ・作成年月日が正しい場合は、[環境設定情報]画面の[作成年月日の判定日数]を0(チェックしない)に変更して、再度送信してください。
No23		特別徴収
	[エラー原因] ・新規メールの[登録]時に、回付情報に集信不可エラーがある場合に表示されます。	[対処方法] ・エラーを修正し、再度送信してください。

No24		特別徴収
	[エラー原因] ・新規メールの[登録]時に、回付情報に集信可エラーがある場合に表示されます。	[対処方法] ・エラーリストを表示し、内容を確認する場合は、[はい(Y)]をクリックします。内容が正しければ、そのまま国保連合会へ送信してください。内容が誤っていれば、修正し、[データ送信情報]の[送信待ち]ボックスのメール情報を削除してから、再度送信してください。 ・エラーリストを表示せずに、国保連合会へ送信する場合は、[いいえ(N)]をクリックしてください。
No25		介護保険 (個人番号)・ 障害者総合支援 (個人番号)
No26		共通
	[エラー原因] ・新規メールの[登録]時に、送信ファイルにエラーがある状態で「登録」ボタンをクリックした場合に表示されます。	[対処方法] ・[はい(Y)]ボタンをクリックし、エラーリストの内容を確認し、添付ファイルに誤っている内容を修正し、再度送信してください。

No27	新規メール作成 データ送信電文 ファイル名が正しくありません。 対象ファイル： M11_123456_20230123_1011220.g14 OK 障害者総合支援
	[エラー原因] ・新規メールの[g14ファイルの追加]時に、選択した交換情報(g14)のファイル名が正しくない場合に表示されます。 [対処方法] ・交換情報(g14)は、以下の命名規則に従ったファイルを選択してください。 [データ種別:3桁]_ [市町村番号:6桁の半角数字]_ [処理対象年月日:YYYYMMDD]_ [時刻:HHMMSS].g14

A. 2. 取消メール作成でのエラーメッセージ

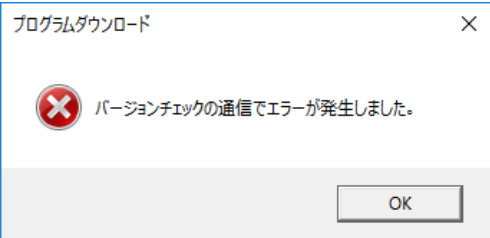
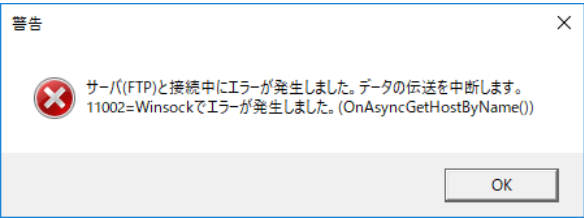
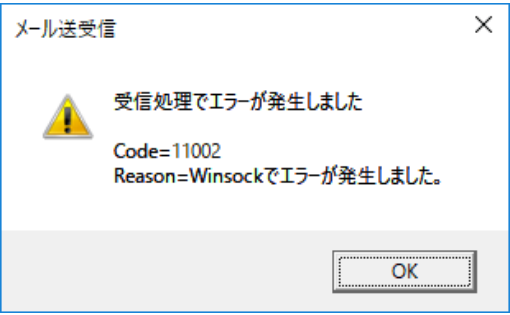
取消メール作成時に表示されるメッセージボックス、エラー原因、及び対処方法を示します。

No1	伝送通信ソフト 取消メール対象のデータがありません。 取消メール対象のデータを選択し、[取消メール作成]を実行して下さい。 OK	
	[エラー原因] ・ 取消対象のメールを選択せずに[取消メール作成]ボタンをクリックした時に表示されます。	[対処方法] ・ [送信結果]画面で取消対象のメールを選択してから[取消メール作成]ボタンをクリックしてください。

共通

A. 3. メール送受信でのエラーメッセージ

[メール送受信]画面にて表示されるメッセージボックス、エラー原因、及び対処方法を示します。

No1		[エラー原因] ・ [環境設定情報]で指定した接続先の情報（所属連合会）が誤っている場合に表示されます。 ・ ファイアウォールの機能が有効になっている場合、またはウイルス対策ソフトが起動している場合にも発生します。 [対処方法] ・ [環境設定情報]の接続先の情報（所属連合会）を正しい値に変更してください。 ・ 「1. 2. 動作環境の確認」を参照し、ファイアウォール、及びウイルス対策ソフトを無効化してください。
No2	 (Code = 10001と表示される場合も同様)	[エラー原因] ・ 上記のNo1と同様（FTP通信のエラー） [対処方法] ・ 上記No1と同様
No3		[エラー原因] ・ [環境設定情報]で指定した接続先の情報（所属連合会）が誤っている場合に表示されます。 ・ ファイアウォールの機能が有効になっている場合、またはウイルス対策ソフトが起動している場合にも発生します。 [対処方法] ・ [環境設定情報]の接続先の情報（所属連合会）を正しい値に変更してください。 ・ 「1. 2. 動作環境の確認」を参照し、ファイアウォール、及びウイルス対策ソフトを無効化してください。

No4	メール送受信  受信処理でエラーが発生しました Code=11004 Reason=Winsockでエラーが発生しました。 OK 共通	
	[エラー原因] ・ [環境設定情報] で指定した接続先の情報（所属連合会）が誤っている場合に表示されます。 ・ ファイアウォールの機能が有効になっている場合、またはウイルス対策ソフトが起動している場合にも発生します。	[対処方法] ・ [環境設定情報] の接続先の情報（所属連合会）を正しい値に変更してください。 ・ 「1. 2. 動作環境の確認」を参照し、ファイアウォール、及びウイルス対策ソフトを無効化してください。
No5	メール送受信  受信処理でエラーが発生しました Code=10060 Reason=Winsockでエラーが発生しました。 OK 共通	
	[エラー原因] ・ [環境設定情報] で指定した接続先の情報（所属連合会）が誤っている場合に表示されます。	[対処方法] ・ [環境設定情報] の接続先の情報（所属連合会）正しい値に変更してください。
No6	メール受信  受信処理でエラーが発生しました Code=11001 Reason=Winsockでエラーが発生しました。 OK	
	[エラー原因] ・ [環境設定情報] で指定した接続先の情報（所属連合会）が誤っている場合に表示されます。	[対処方法] ・ [環境設定情報] の接続先の情報（所属連合会）を正しい値に変更してください。

No7

共通

メール送受信

接続先指定

接続方式
(エントリー名) 高速回線

ユーザー名 H00001234560

パスワード *****

状態...

2019/07/30 18:38:44 送信処理を開始します。
2019/07/30 18:39:13 送信処理でエラーが発生しました。(管理番号=0192110001) Code=-2 Reason=UNE
2019/07/30 18:39:23 0件(正常=0件,エラー=0件)のメールを送信しました。
2019/07/30 18:39:23 送信処理が終了しました。
2019/07/30 18:39:26 受信処理を開始します。
2019/07/30 18:39:48 0件(正常=0件,エラー=0件)のメールを受信しました。
2019/07/30 18:39:48 受信処理が終了しました。
2019/07/30 18:39:53 処理が完了しました。

接続/実行

閉じる(C)

メール送受信

接続先指定

接続方式
(エントリー名) 高速回線

ユーザー名 H00001234560

パスワード *****

状態...

ました。(管理番号=0192110001) Code=-2 Reason=UNEXPECTED DISCONNECT 再度、送信して下さい。
)のメールを送信しました。

)のメールを受信しました。

接続/実行

閉じる(C)

※メッセージボックスは表示されずに送受信画面で以下の
メッセージが表示されます。
Code = -2
Reason = UNEXPECTED DISCONNECT 再度、送信してください。

[エラー原因]

- ・ 国保連合会側の受付サーバに接続はできて、何らかの原因でメールが送信できない場合、又は国保連合会側で受信制限をしている場合などに表示されます。

[対処方法]

- ・ メッセージに従い再度メール送信を試みてください。何度か送信を試みても同じエラーが表示される場合は、受付サーバ側で受信制限をしている場合が考えられますので国保連合会へご確認ください。

No8

共通

メール送受信

接続先指定

接続方式
(エントリー名)

高速回線

ユーザー名

H00001234560

パスワード

状態...

2019/07/29 16:43:10 送信処理を開始します。

2019/07/29 16:43:10 0件(正常=0件,エラー=0件)のメールを送信しました。

2019/07/29 16:43:10 送信処理が終了しました。

2019/07/29 16:43:10 受信処理を開始します。

2019/07/29 16:43:10 データを受信しました。Subject=Transmit_Accept,IFArea=00001234560192060001,...

2019/07/29 16:43:10 データを受信しました。Subject=Transmit_Regist,IFArea=00001234560192060001,...

2019/07/29 16:43:10 受信処理でエラーが発生しました。Subject=Transmit_Accept,IFArea=00001234560...

2019/07/29 16:43:10 受信処理でエラーが発生しました。Subject=Transmit_Regist,IFArea=00001234560...

2019/07/29 16:43:10 4件(正常=2件,エラー=2件)のメールを受信しました。

2019/07/29 16:43:10 受信処理が終了しました。

2019/07/29 16:43:12 処理が完了しました。

接続/実行

閉じる(C)

メール送受信

接続先指定

接続方式
(エントリー名)

高速回線

ユーザー名

H00001234560

パスワード

状態...

le=-1 Reason=送信結果情報(N0005_SENDTBL)テーブルにキーが存在しません。
理番号=01921000005 Code=-1 Reason=送信結果情報(N0005_SENDTBL)テーブルにキーが存在しません。

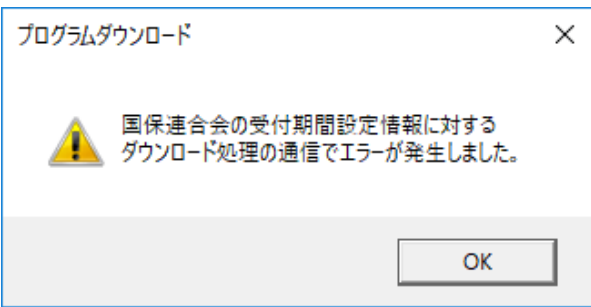
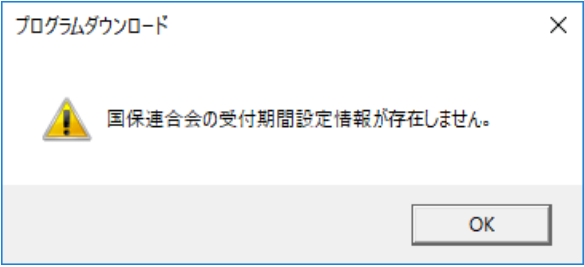
接続/実行

閉じる(C)

※メッセージボックスは表示されずに送受信画面で以下の
メッセージが表示されます。
Code = -1
Reason = 送信結果情報 (N0005_SENDTBL) テーブルにキーが
存在しません。

[エラー原因] 送信結果ボックスから「結果待ち」状態のメールを削除した後に、国保連合会側の受付サーバからの返信電文を受信した場合に表示されます。	[対処方法] 状態が「結果待ち」のメールは送信結果ボックスから削除しないでください。

No9	警告  サーバ(FTP)と接続中にエラーが発生しました。データの伝送を中断します。 10053=Winsockでエラーが発生しました。(FD_CLOSE) OK 共通
	[エラー原因] ・プログラムダウンロード時に回線障害が発生した場合に、表示されます。 [対処方法] ・[環境設定情報]の接続先の情報(所属連合会)を正しい値に変更してください。 ・「1. 2. 動作環境の確認」を参照し、ファイアウォール、及びウイルス対策ソフトを無効化してください。
No10	[送信時] 共通 メール送受信 接続先指定 接続方式 (エントリー名) 高速回線 ユーザー名 H00001234560 パスワード ***** 状態... を開始します。 でエラーが発生しました。(管理番号=0192110001) Code=-4 Reason=trans timeout 再度、送信して下さい。 =0件)のメールを送信しました。 が終了しました。 を開始します。 =0件)のメールを受信しました。 が終了しました。 しました。 接続/実行 閉じる(C) ※送信時、メッセージボックスは表示されずに送受信画面で以下のメッセージが表示されます。 Code = -4 Reason = trans timeout 再度、送信してください。 [エラー原因] ・ファイアウォールの機能が有効になっている場合、またはウイルス対策ソフトが起動している場合に発生します。 [対処方法] ・「1. 2. 動作環境の確認」を参照し、ファイアウォール、及びウイルス対策ソフトを無効化してください。

No11		共通
	[エラー原因] ファイアウォールの機能が有効になっている場合、またはウイルス対策ソフトが起動している場合に表示されます。	[対処方法] 「1. 2. 動作環境の確認」を参照し、ファイアウォール、及びウイルス対策ソフトを無効化してください。
No12		共通
	[エラー原因] [環境設定情報]で指定した接続先の情報（所属連合会）が誤っている場合に表示されます。 - ファイアウォールの機能が有効になっている場合、またはウイルス対策ソフトが起動している場合に表示されます。	[対処方法] [環境設定情報]でユーザを選択し、[修正]をクリックします。接続先の情報（所属連合会）が正しいことを確認し、[修正]をクリックします。 「1. 2. 動作環境の確認」を参照し、ファイアウォール、及びウイルス対策ソフトを無効化してください。
No13		共通
	[エラー原因] 国保連合会に年金特徴にかかる受付期間設定情報が存在しない場合に表示されます。	[対処方法] 国保連合会へお問い合わせください。

No14	共通
	[エラー原因] ・ [環境設定情報] で指定したユーザIDまたはパスワードが誤っている場合、表示されます。 [対処方法] ・ [環境設定情報] のユーザ情報画面でユーザID、パスワードを国保連合会より指定された値に変更してください。
No15	共通
	[エラー原因] ・ [環境設定情報] で指定したユーザIDまたはパスワードが誤っている場合、表示されます。 [対処方法] ・ [環境設定情報] のユーザ情報画面でユーザID、パスワードを国保連合会より指定された値に変更してください。
No16	共通 ※送信時または送受信時、画面で以下のメッセージが表示されます。 ユーザ認証でエラーが発生しました。 Code=-1 Reason=ユーザIDまたはパスワードが正しくありません。 [エラー原因] ・ [環境設定情報] で指定したユーザIDまたはパスワードが誤っている場合、表示されます。 [対処方法] ・ [環境設定情報] のユーザ情報画面でユーザID、パスワードを国保連合会より指定された値に変更してください。

No17

共通

メール送受信

接続先指定

接続方式
(エントリー名)

高速回線

ユーザー名

H00001234560

パスワード

状態 ...

2019/07/30 13:33:38 受信処理を開始します。

2019/07/30 13:34:29 受信処理でエラーが発生しました。Code=-1 Reason=ERR Invalid userid/password

2019/07/30 13:34:33 受信処理が終了しました。

2019/07/30 13:34:43 処理が完了しました。

接続/実行

閉じる (Q)

※受信時、画面で以下のメッセージが表示されます。
受信処理でエラーが発生しました。
Code=-1
Reason=-ERR Invalid userid/password

[エラー原因]

- ・ [環境設定情報] で指定したユーザ ID またはパスワードが誤っている場合、表示されます。

[対処方法]

- ・ [環境設定情報] のユーザ情報画面でユーザ ID、パスワードを国保連合会より指定された値に変更してください。

No18

共通

メール送受信

接続先指定

接続方式
(エントリー名)

高速回線

ユーザー名

H00001234560

パスワード

状態 ...

2019/07/30 13:33:38 送信処理を開始します。

2019/07/30 13:34:29 送信処理でエラーが発生しました。(管理番号=0192110001) Code=-1 Reason=554

2019/07/30 13:34:29 0件(正常=0件エラー=0件)のメールを送信しました。

2019/07/30 13:34:29 送信処理が終了しました。

2019/07/30 13:34:29 受信処理を開始します。

2019/07/30 13:34:29 0件(正常=0件エラー=0件)のメールを受信しました。

2019/07/30 13:34:29 受信処理が終了しました。

2019/07/30 13:34:33 処理が完了しました。

接続/実行

閉じる (Q)

メール送受信

接続先指定

接続方式
(エントリー名)

高速回線

ユーザー名

H00001234560

パスワード

状態 ...

Reason=554 5.7.1 A Virus was discovered. The file ファイル名 has been removed. 再度、送信して下さい。

接続/実行

閉じる (Q)

※メッセージボックスは表示されずに送受信画面で以下のメッセージが表示されます。

Code=-1
Reason=554 5.7.1 A virus was discovered.
The file “ファイル名” has been removed. 再度、送信してください。

[エラー原因]

- ・送信メールにウイルスが混入していたと考えられます。

[対処方法]

- ・ウイルス感染の被害拡大を防ぐため、国保連合会に接続しているすべての端末からLANケーブルを外し、すべてのドライブに対してフルスキャンを実施してください。
- ・国保連合会に接続しているすべての端末でフルスキャンが完了したら、ウイルスが検出されていないことを確認後、LANケーブルを接続し、国保連合会へ対応完了の旨を報告してください。
- ・ウイルスが含まれていないことを確認後、再度送信してください。
- ・ウイルス検知の原因を調査していただき、国保連合会へ報告してください。

A. 4. 環境設定情報でのエラーメッセージ

[環境設定情報]画面にて表示されるメッセージボックス、エラー原因、及び対処方法を示します。

No1	環境設定情報 現在ログインしているユーザーは削除できません。 OK		共通
	[エラー原因] ・ [環境設定情報] で [削除] ボタンをクリックし、現在ログインしているユーザーを削除しようとしたときに表示されます。	[対処方法] ・ 削除対象のユーザー以外のユーザーでログインして削除を行ってください。	
No2	介護保険／介護保険（個人番号）ユーザID追加の場合 ユーザ情報の追加 同じ保険者番号または都道府県番号のユーザーが既に登録されています。 このユーザーの登録はできません。 OK		共通
	障害者総合支援／障害者総合支援（個人番号）ユーザID追加の場合 ユーザ情報の追加 同じ市町村番号または都道府県番号のユーザーが既に登録されています。 このユーザーの登録はできません。 OK		
	特別徴収ユーザID追加の場合 ユーザ情報の追加 同じ市町村番号のユーザーが既に登録されています。 このユーザーの登録はできません。 OK		
	[エラー原因] ・ 既に登録されている市町村番号（または都道府県番号／保険者番号／福祉事務所番号）と同じ番号のユーザを登録しようとしたときに表示されます。	[対処方法] ・ 市町村番号（または都道府県番号／保険者番号／福祉事務所番号）が同じユーザIDを複数登録することはできません。 ユーザIDを確認して登録してください。	

A. 5. 添付確認でのエラーメッセージ

[添付確認]画面にて表示されるメッセージボックス、エラー原因、及び対処方法を示します。

No1	添付確認  解凍処理でエラーが発生しました。 展開時にファイルを開けませんでした。 OK	介護保険・ 障害者総合支援・ 個人番号 (介護保険)・ 個人番号 (障害者総合支援)
	[エラー原因] ・本システムにて[解凍保存機能]を選択し、実行ボタンをクリックした時にファイルが開かれている場合や保存先フォルダに同一ファイル名が存在しファイル属性が読み込み専用の場合に表示されます。	[対処方法] ・保存先フォルダのファイルを閉じるか、保存先指定で他のフォルダを指定してください。ファイルを開いていない場合はファイル属性を変更してください。
No2	添付確認  NIC790_CtrlDel(fopen) : 1254 変換先ファイルの作成に失敗しました。 エラーのため保存先フォルダに格納できません。 OK	特別徴収
	[エラー原因] ・年金特徴システムにて[解凍保存機能]を選択し、実行ボタンをクリックした時にファイルが開かれている場合や保存先フォルダに同一ファイル名が存在しファイル属性が読み込み専用の場合に表示されます。	[対処方法] ・保存先フォルダのファイルを閉じるか、保存先指定で他のフォルダを指定してください。ファイルを開いていない場合はファイル属性を変更してください。
No3	添付確認  解凍処理でエラーが発生しました。 展開する為のディスクの空きが足りません。 OK	共通
	[エラー原因] ・[解凍保存機能]を選択し、実行ボタンをクリックした時に解凍先にファイルを解凍して格納する空き容量が無い場合に表示されます。	[対処方法] ・保存先フォルダに空き容量を確保するか、保存先フォルダを変更してください。

No4	添付確認  保存先ドライブの空き容量が不足しています。 指定ファイル (Z2A_0503.dta) の保存ができません。 他のドライブを指定し、再度実行してください。 OK 特別徴収 [エラー原因] ・特別徴収システムにて[データ送信電文]及び[交換情報]の[解凍保存機能]を選択し、実行ボタンをクリックした時に解凍先にファイルを解凍して格納する空き容量が無い場合に表示されます。 [対処方法] ・保存先フォルダに空き容量を確保するか、保存先フォルダを変更してください。
No5	添付確認  ファイル削除処理でエラーが発生しました。 File=C:\NAA01\System\MailData\A000123456\WR_Mail\WR_0162460014\Files Reason=Access to the path 'C:\NAA01\System\MailData\A000123456\WR_Mail\WR_0162460014\Files\000012345620160812093356.lzh' is denied. OK 共通 [エラー原因] ・添付ファイルへの削除権限がない状態で添付ファイルを出力して格納した場合に表示されます。 [対処方法] ・添付ファイルへの削除権限があることを確認してください。

A. 6. 印刷情報でのエラーメッセージ

[印刷情報]画面にて表示されるメッセージボックス、エラー原因、及び対処方法を示します。

No1	印刷情報 NAAG24(cmdSave_Click)でエラーが発生しました。 Code=5 Reason=HRESULT からの例外:0x800A0046 (CTL_E_PERMISSIONDENIED) OK		障害者総合支援 個人番号 (介護保険)・ 個人番号 (障害者総合支援)
	[エラー原因] ・[解凍保存機能]を選択し、実行ボタンをクリックした時にファイルが開かれている場合や、保存先フォルダに同一ファイル名が存在し、ファイル属性が読み込み専用の場合に表示されます。	[対処方法] ・保存先フォルダのファイルを閉じるか、保存先指定で他のフォルダを指定してください。ファイルを開いていない場合はファイル属性を変更してください。	
No2	審査印刷情報 NAAG24(Form_Unload)でエラーが発生しました。 Code=5 Reason=HRESULT からの例外:0x800A0046 (CTL_E_PERMISSIONDENIED) OK		障害者総合支援・ 個人番号 (障害者総合支援)
	[エラー原因] ・[閉じる]ボタンをクリックした時、PDFファイルが開かれたままの場合に表示されます。	[対処方法] ・PDFファイルを閉じてください。	

No3	× 審査印刷情報 NAAG24(Form_Unload)でエラーが発生しました。 Code=5 Reason=HRESULT からの例外:0x800A0046 (CTL_E_PERMISSIONDENIED) OK	障害者総合支援・ 個人番号 (障害者総合支援)
	[エラー原因] ・ No2で[メイン]画面の表示に戻った後、PDFファイルが開かれたままで再度[印刷情報]画面を開いた場合に表示されます。 ※この時、正しい[印刷情報]画面は表示されません。	[対処方法] ・ PDFファイルを閉じて、再度[印刷情報]画面を開いてください。
No4	× 障害者総合支援版 帳票印刷機能 プリンタの情報取得でエラーが発生しました。 Code=-1 Reason=プリンタ情報が設定されていません。 OK	障害者総合支援・ 個人番号 (介護保険)・ 個人番号 (障害者総合支援)
	[エラー原因] ・ 印刷情報画面で印刷プレビューを表示する際、Windowsにプリンタ情報が1台も設定されていない場合に表示されます。	[対処方法] ・ コントロールパネルの「プリンタとFAX」の設定画面で、プリンタの追加を行ってください。
No5	× 審査印刷情報 NAAG24(cmdSave_Click)でエラーが発生しました。 Code=-2147024784 Reason=ディスクに十分な空き領域がありません。(HRESULTからの例外:0x80070070) OK	共通
	[エラー原因] ・ [印刷情報]をダブルクリックし、[解凍保存機能]を選択し、実行ボタンをクリックした時に解凍先にファイルを解凍して格納する空き容量が無い場合に表示されます。	[対処方法] ・ 保存先フォルダに空き容量を確保するか、保存先フォルダを変更してください。

A. 7. 伝送通信ソフトインストールでのエラーメッセージ

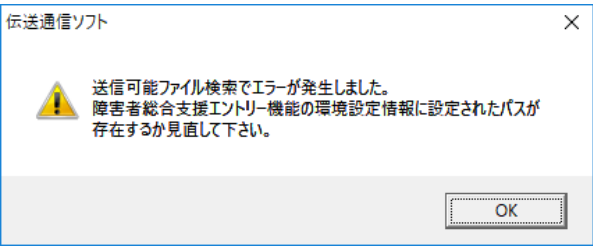
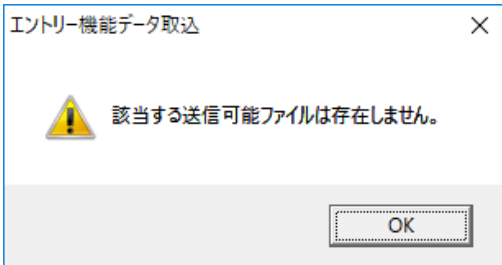
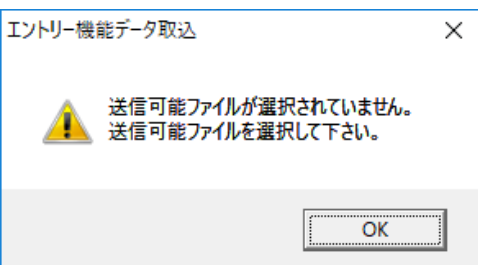
伝送通信ソフトインストール時に表示されるエラーメッセージは「国保中央会 伝送ソフト（都道府県・市町村版）インストールマニュアル」を参照してください。

A. 8. エントリー機能データ取込でのエラーメッセージ

障害者総合支援ユーザでログオン時、及び取込ボタン押下時に表示されるメッセージボックス、エラー原因、及び対処方法を示します。

取込ボタン押下の際、[作成済データ一覧]画面への遷移時に表示されるメッセージボックス、エラー原因、及び対処方法を示します。

[作成済データ一覧]画面での操作時に表示されるメッセージボックス、エラー原因、及び対処方法を示します。

No1		障害者総合支援
	[エラー原因] 送信可能ファイルの格納フォルダ（パス）の取得に失敗、又は取得したパスが存在しない時に表示されます。	[対処方法] 障害者総合支援エントリー機能の環境設定情報を確認し、出力フォルダの設定を見直してください。
No2		障害者総合支援
	[エラー原因] 表示対象ファイルが1件も存在しない場合に、「取込」ボタンを押下した時に表示されます。	[対処方法] 伝送通信ソフトと同じ都道府県・市町村番号ユーザで障害者総合支援エントリー機能にログインし送信可能ファイルを作成したか確認してください。
No3		障害者総合支援
	[エラー原因] 送信可能ファイルが1件も選択されていない状態で「削除」ボタン、又は「メール作成」ボタンを押下した時に表示されます。	[対処方法] 送信可能ファイルを1件以上選択して「削除」ボタン、又は「メール作成」ボタンを押下してください。

No4	障害者総合支援
	[エラー原因] ・ 選択されている送信可能ファイルの中に処理結果が「○：正常終了」のものが1件でも存在する場合に、「メール作成」ボタンを押下した時に表示されます。 [対処方法] ・ 処理結果が「○：正常終了」以外のファイルを選択して「メール作成」ボタンを押下してください。
No5	障害者総合支援
No6	障害者総合支援
	[エラー原因] ・ 「メール作成」ボタン押下時、指定した交換情報ファイルが存在しない場合に表示されます。 [対処方法] ・ 障害者総合支援エントリー機能の環境設定情報を確認し、出力フォルダに送信可能ファイルが存在するか確認してください。

No7	障害者総合支援 エントリー機能データ取込 ×  送信可能ファイル（37J00001.csv）の削除に失敗しました。 OK
	[エラー原因] ・ 選択されている送信可能ファイルの削除に失敗した時に表示されます。 [対処方法] ・ 障害者総合支援エントリー機能の環境設定情報を確認し、送信可能ファイルの出力フォルダにファイルが存在するか確認してください。

介護保険ユーザでログオン時、及び取込ボタン押下時に表示されるメッセージボックス、エラー原因、及び対処方法を示します。

取込ボタン押下の際、[作成済データ一覧]画面への遷移時に表示されるメッセージボックス、エラー原因、及び対処方法を示します。

[作成済データ一覧]画面での操作時に表示されるメッセージボックス、エラー原因、及び対処方法を示します。

No8	伝送通信ソフト  交換情報ファイル検索でエラーが発生しました。 高額合算エントリー機能の環境設定情報に設定されたパスが存在するか見直して下さい。 OK	介護保険
	[エラー原因] ・ 交換情報ファイルの格納フォルダ（パス）の取得に失敗、又は取得したパスが存在しない時に表示されます。	[対処方法] ・ 高額合算エントリー機能の環境設定情報を確認し、出力フォルダの設定を見直して下さい。
No9	エントリー機能データ取込  該当する交換情報ファイルは存在しません。 OK	介護保険
	[エラー原因] ・ 表示対象ファイルが1件も存在しない場合に、「取込」ボタンを押下した時に表示されます。	[対処方法] ・ 伝送通信ソフトと同じ保険者番号ユーザで高額合算エントリー機能にログインし交換情報ファイルを作成したか確認してください。
No10	エントリー機能データ取込 交換情報ファイルが選択されていません。 交換情報ファイルを選択して下さい。 OK	介護保険
	[エラー原因] ・ 交換情報ファイルが1件も選択されていない状態で「削除」ボタン、又は「メール作成」ボタンを押下した時に表示されます。	[対処方法] ・ 交換情報ファイルを1件以上選択して「削除」ボタン、又は「メール作成」ボタンを押下して下さい。

No11	介護保険
	[エラー原因] ・ 選択されている交換情報ファイルの中に処理結果が「○：正常終了」のものが1件でも存在する場合に、「メール作成」ボタンを押下した時に表示されます。 [対処方法] ・ 処理結果が「○：正常終了」以外のファイルを選択して「メール作成」ボタンを押下してください。
No12	介護保険
	[エラー原因] ・ 選択されている交換情報ファイルの中に処理結果が「○：正常終了」のものが1件でも存在する場合に、「削除」ボタンを押下した時に表示されます。 [対処方法] ・ 処理結果が「○：正常終了」以外のファイルを選択して「削除」ボタンを押下してください。
No13	介護保険
	[エラー原因] ・ 「メール作成」ボタン押下時、指定した交換情報ファイルが存在しない場合に表示されます。 [対処方法] ・ 高額合算エントリー機能の環境設定情報を確認し、出力フォルダに交換情報ファイルが存在するか確認してください。

No14	エントリー機能データ取込  交換情報ファイル（37J00001.csv）の削除に失敗しました。 Code = 5 Reason = パス 'C:\NKA01\介護\出力\37J00001.csv' へのアクセスが拒否されました。 OK 介護保険
	[エラー原因] ・ 選択されている交換情報ファイルのファイル属性が読み取り専用となっていて、削除に失敗した時に表示されます。 [対処方法] ・ ファイル属性を変更してください。

A. 9. 更新プログラム保存処理でのエラーメッセージ

更新プログラムの保存処理時に表示される、メッセージボックス、エラー原因、及び対処方法を示します。

No1	更新プログラム保存  保存先フォルダに同一ファイル名が存在します。 指定されたファイルで置き換えますか？ はい(Y) いいえ(N)		共通
	[エラー原因] 更新プログラム保存画面の「実行」ボタンをクリックし、コピー先に、同一ファイル名が存在する場合に表示されます。	[対処方法] コピー先のファイルを置き換える場合は、[はい(Y)] ボタンをクリックしてください。置き換えない場合は、[いいえ(N)] ボタンをクリック後、[保存先指定] ボタンをクリックし、他のフォルダまたは他の媒体を指定してください。	
No2	更新プログラム保存  保存先のフォルダが指定されていません。 保存先フォルダを指定してください。 OK		共通
	[エラー原因] 更新プログラム保存画面の「実行」ボタンをクリックした時に「フォルダ表示」欄が空白の場合に表示されます。	[対処方法] 「保存先指定」ボタンをクリックし、フォルダの参照画面で保存先フォルダを指定してください。	

A. 10. ダウンロード履歴削除処理でのエラーメッセージ

ダウンロード履歴の削除処理時に表示される、メッセージボックス、エラー原因、及び対処方法を示します。

No1	伝送通信ソフト 「ダウンロード履歴削除」対象のデータが選択されていません。 「ダウンロード履歴削除」対象のデータを選択し、「ダウンロード履歴削除」を実行して下さい。 OK 共通	
	[エラー原因] ・メニューバーの [ファイル(F)] → [ダウンロード履歴削除(R)] をクリックした時に、更新プログラムの履歴データが、1 件も選択されていない場合に表示されます。	[対処方法] ・更新プログラムの履歴データが選択されている状態で、「ダウンロード履歴削除」をクリックしてください。

A. 11. バージョンチェック処理でのエラーメッセージ

バージョンチェック処理時に表示される、メッセージボックス、エラー原因、及び対処方法を示します。

No1	確認  XXXXXX のダウンロード済み更新ファイルが未適用の状態です。 起動しているプログラムを終了してバージョンアップを行いますか？ はい(Y) いいえ(N)	共通
	[エラー原因] ・ [プログラム更新] ボタンをクリックした時に、ダウンロード済みの適用していない更新プログラムが存在する場合に表示されます。 また、伝送通信ソフトを起動した時に、ダウンロード済みの適用していない更新プログラムが存在する場合も同様に表示されます。	[対処方法] ・ 伝送通信ソフト以外の全てのプログラムを終了して、[はい(Y)] ボタンをクリックし、更新プログラムを適用してバージョンアップを行ってください。

A. 12. プログラム更新処理でのエラーメッセージ

プログラム更新処理時に表示される、メッセージボックス、エラー原因、及び対処方法を示します。

No1	警告  更新プログラムが存在しません。 ファイル名=C:\¥NAA01¥Download¥Update_NAA5100.exe OK 共通	
	※ファイル名のアルファベット部には、以下が表示されます。 X=インストールドライブ名 YYY=ソフト名 ZZZ=バージョン ※各ソフト名は、以下の通りです。 ・ 伝送通信ソフト ⇒ 「NAA」 ・ 給付実績検索システム ⇒ 「KAA」 ・ 高額合算エントリー機能 ⇒ 「NKA」 ・ 苦情相談エントリー機能 ⇒ 「NCA」 ・ 障害者総合支援エントリー機能 ⇒ 「NSA」 ・ 媒体暗号化ソフト ⇒ 「NBA」 ・ 個人番号エントリー機能 ⇒ 「NPA」	[エラー原因] ・ プログラムダウンロード画面の「受信」ボタンをクリックし、「プログラムのインストールを始めます。今すぐ伝送通信ソフトを終了しますか？」のダイアログで、「はい」を選択した時に、更新プログラムが存在しない場合に表示されます。 [対処方法] ・ インストールドライブ名:¥NAA01 ¥Download配下に、インストール対象の更新プログラムのexeが存在するか確認してください。

A. 13. メール選択受信でのエラーメッセージ

[メール選択受信]画面にて表示されるメッセージボックス、エラー原因、及び対処方法を示します。

通信のエラーについては、「A. 3. メール送受信でのエラーメッセージ」を参照してください。

No1	メール選択受信  メールが選択されていません。 対象のメールを選択してください。 OK		共通
	[エラー原因] ・メール選択受信画面で1件もメールが選択されていない状態で、[選択受信]ボタンまたはメニューバーの[メール]→[選択削除]をクリックした場合に表示されます。	[対処方法] ・メール選択受信画面でメールを1件以上選択し、[選択受信]ボタンまたはメニューバーの[メール]→[選択削除]をクリックしてください。	
No2	メール選択受信  選択できる最大件数を超えています。 1000件以内で選択してください。 OK		共通
	[エラー原因] ・メール選択受信画面で、1,000件を超えて選択されている状態で、[選択受信]ボタンまたはメニューバーの[メール]→[選択削除]をクリックした場合に表示されます。	[対処方法] ・メール選択受信画面で、選択するメールの件数を1,000件以内にしてい、[選択受信]ボタンまたはメニューバーの[メール]→[選択削除]をクリックしてください。	

No3	メール送信  受信処理でエラーが発生しました。 Code=-1 Reason=メール総数が多いため、整理番号を付与できません。メール件数=X OK	
	[エラー原因] ・一日に登録/受信のメール件数の合計が、10,000件以上の場合に表示されます。	[対処方法] ・一日に登録/受信のメール件数の合計が10,000件以上の場合、受信は翌日に実施してください。

共通

A. 14. ログオンでのエラーメッセージ

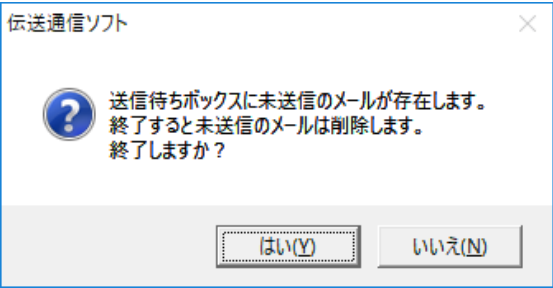
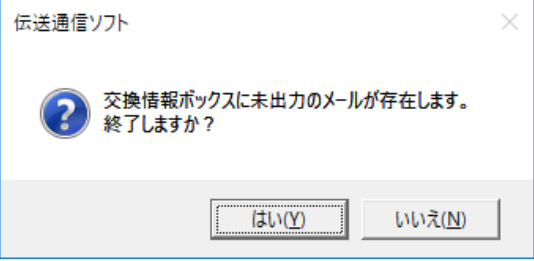
[ログオン]画面にて表示されるメッセージボックス、エラー原因、及び対処方法を示します。

No1	伝送通信ソフト 暗号鍵がインストールされていません。インストールを行ってください。 OK	
	[エラー原因] ・ 個人番号用の鍵がインストールされていない場合に表示されます。	[対処方法] ・ 個人番号用の鍵をインストールしてください。

介護保険
(個人番号) ・
障害者総合支援
(個人番号)

A. 15. メイン画面でのエラーメッセージ

[メイン]画面にて表示される
メッセージボックス、エラー原因、
及び対処方法を示します。

No1		介護保険 (個人番号)・ 障害者総合支援 (個人番号)
	[エラー原因] ・送信待ちボックスに未送信のメールが存在する状態で伝送通信ソフトを終了した場合に表示されます。	[対処方法] ・送信待ちボックスの未送信メールを送信してください。
No2		介護保険 (個人番号)・ 障害者総合支援 (個人番号)
	[エラー原因] ・交換情報ボックスに未出力のメールが存在している状態で伝送通信ソフトを終了した場合に表示されます。	[対処方法] ・交換情報ボックスに格納されているメールの添付ファイルを解凍・保存してください。

A. 16. 起動時のエラーメッセージ

伝送通信ソフト起動時に表示されるメッセージボックス、エラー原因、及び対処方法を示します。

No1	伝送通信ソフト MDBの更新処理が失敗しました。 マニュアルを参照し、 再度インストールを行ってください。 OK 共通	
	[エラー原因] ・ 伝送通信ソフトが正しくインストールされていない場合、起動時に自動的に復旧処理を行いますが、復旧できなかった場合に本エラーが発生します。	[対処方法] ・ 伝送通信ソフトを一度アンインストールし、続けて更新プログラムをインストールしてください。

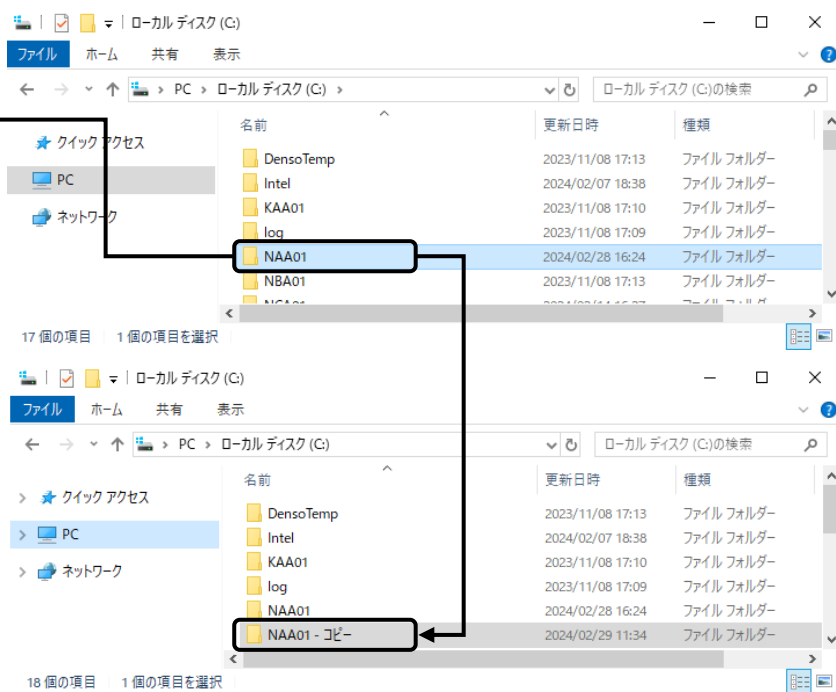
No1補足

注意

- 後述①～⑦の手順で伝送通信ソフトを一度アンインストールし、続けて更新プログラムをインストールしてください。
その際、下記の注意事項を確認してください。
- ＜更新プログラム適用時のログインユーザについて＞
システム管理者権限 (Administrator) で更新プログラムのインストールを行ってください。
- ＜事前のバックアップ作業について＞
更新プログラムを適用する前に、伝送通信ソフトのインストール済フォルダをバックアップすることを推奨します。
※インストール済フォルダの例（Cドライブにインストールされている場合）：C:\¥NAA01
- ＜更新プログラム適用する前の確認事項について＞
更新プログラムを適用する前に、次のことを確認してください。
- ・ 実行中のスクリーンセーバをはじめとする全てのアプリケーションを終了させてください。
 - ・ ウィルス対策ソフトをはじめ、常駐プログラムも可能な限り停止してください。
 - ・ 更新プログラムで使用するフォルダ（C:\¥DensoTempおよびC:\¥NAA01）のプロパティ情報が正しい状態になっているか確認してください。
- ※伝送通信ソフトのインストール先ドライブが異なる場合は、読み替えてください。
（Cドライブで記載しています）

① 伝送通信ソフト（都道府県・市町村版）のフォルダをバックアップ

C:\¥NAA01フォルダをコピーし、任意のフォルダに張り付けてください。
※バックアップ作業です。その際ドライブの空き容量にご注意ください。

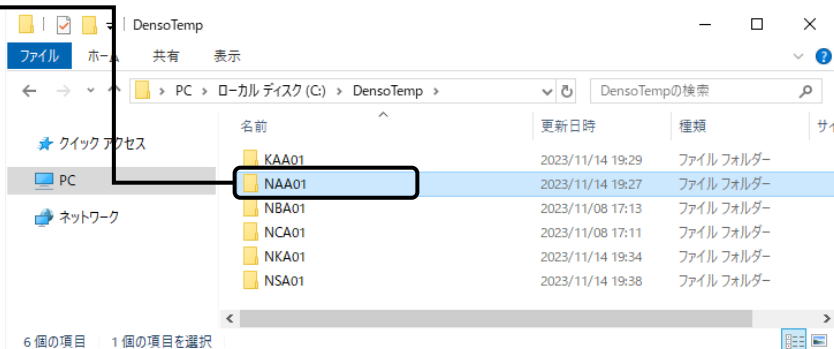


② 伝送通信ソフト（都道府県・市町村版）Ver. 6のアンインストール

「国保中央会 伝送ソフト（都道府県・市町村版）Ver.6 インストールマニュアル」の「2. 1. ソフトを削除（アンインストール）する」を参照して、伝送通信ソフト（都道府県・市町村版）. Ver6をアンインストールしてください。

③ C:\¥DensoTempフォルダ配下のNAA01フォルダを削除

C:\¥DensoTempフォルダ配下のNAA01フォルダを選択して、削除します。



④ C:¥NAA01フォルダのMDBを削除

C:¥NAA01フォルダのErrChkS.mdbとPrintCsv.mdbを選択して、削除します。
※その他のMDBは消さないでください。



⑤ 伝送通信ソフト（都道府県・市町村版）Ver. 6のインストール

「国保中央会 伝送ソフト（都道府県・市町村版）Ver.6 インストールマニュアル」の「1. 1. 伝送通信ソフト（都道府県・市町村版）をインストールする」を参照して、伝送通信ソフト（都道府県・市町村版）Ver.6をインストールしてください。

⑥ フォルダのプロパティを確認

対象フォルダ

以下のフォルダのプロパティを確認してください。

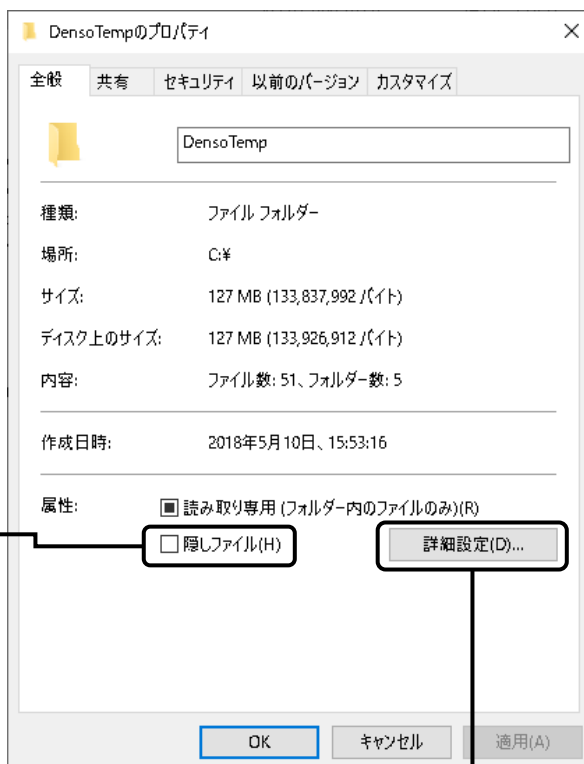
- ・ C:¥DensoTemp
- ・ C:¥NAA01

<C:¥DensoTempフォルダの例>

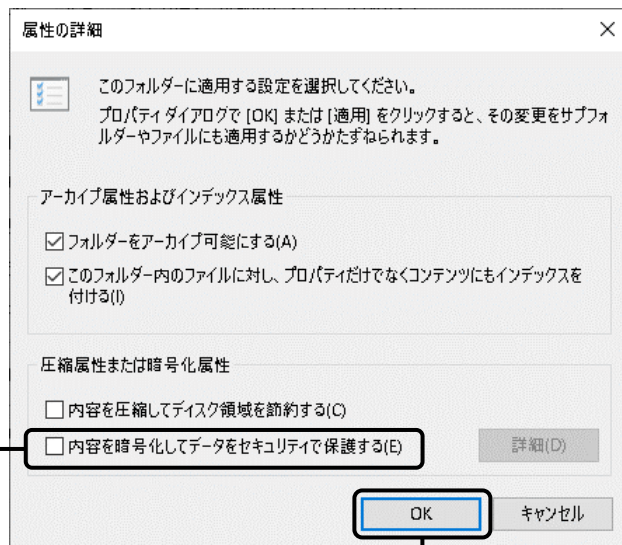
C:¥DensoTempフォルダを選択して右クリックし、[プロパティ]をクリックします。

[DensoTempのプロパティ]画面が表示されますので、[全般]タブの[隠しファイル]のチェックが外れていることを確認してください。（チェックされている場合は、チェックを外してください）

[詳細設定]ボタンをクリックします。

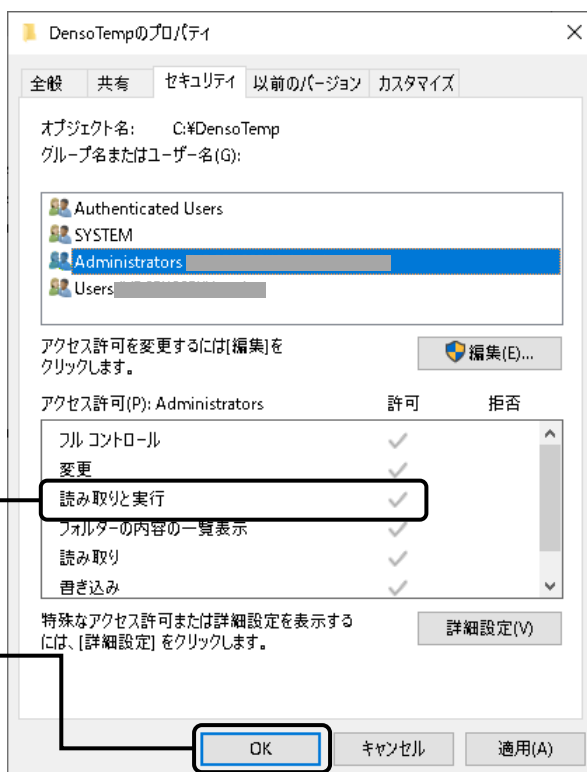


[属性の詳細]画面が表示されますので、[内容を暗号化してデータをセキュリティで保護する]のチェックが外れていることを確認してください。（チェックされている場合は、チェックを外してください）



[OK]ボタンをクリックします。

[セキュリティ]タブをクリックします。
Administratorsユーザの[読み取りと実行]の許可がついていることを確認してください。
（許可されてない場合は、[編集]ボタンをクリックして、許可してください）



[OK]ボタンをクリックします。

⑦ 伝送通信ソフト（都道府県・市町村版）更新プログラムの適用

最新の「国保中央会 伝送通信ソフト(都道府県・市町村版)Ver.6.x.x 更新プログラムインストールマニュアル」の手順を参照して、伝送通信ソフト(都道府県・市町村版)の更新プログラムを適用してください。

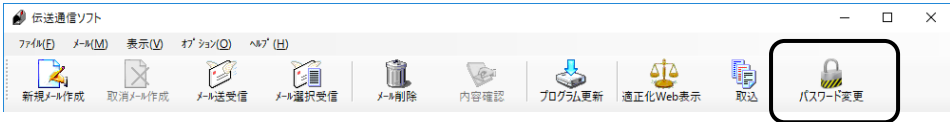
以上で、伝送通信ソフト（都道府県・市町村版）の復旧は完了です

付録B. パスワードの変更

B. 1. パスワードの変更

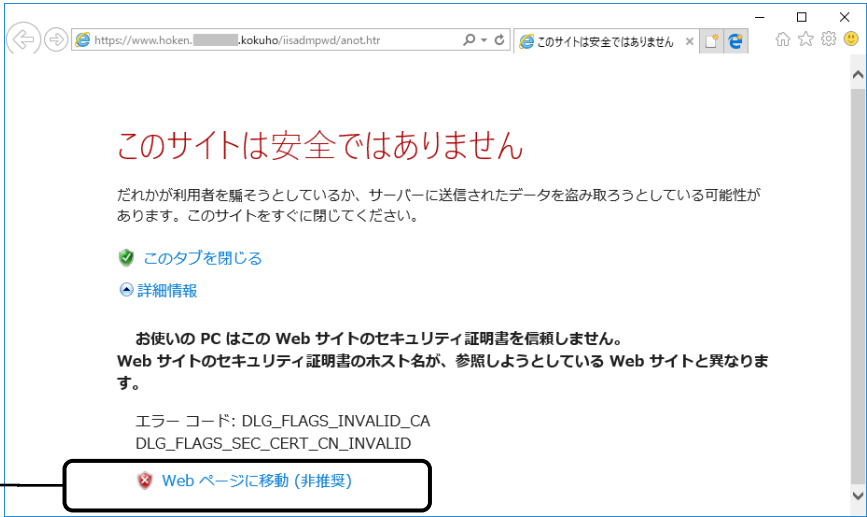
ユーザのパスワード変更手順で
あり暗号鍵パスワード変更手順
ではありません

①メイン画面の「パスワード変
更」ボタンをクリックします。

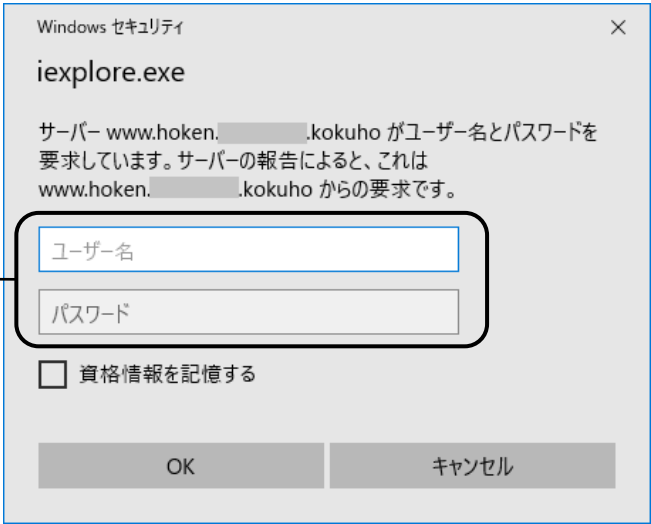


Webブラウザが開き、国保連合会の
パスワード変更ホームページに
アクセスします

③ [Webページに移動（非推奨）。
をクリックします。



④ユーザ確認のポップアップが
開きますので、ユーザID／パスワ
ードを入力します。



- ⑤現在のパスワード、新しいパスワード、新しいパスワードの確認入力を入力し、[パスワードの変更]をクリックします。

※パスワード変更画面レイアウトは変更される場合があります。

- ⑥右記のような画面が表示されるので、ブラウザを閉じてください。

- ⑧「2. 実行環境設定」のユーザ設定情報(※)を参照し、ユーザ情報のパスワードを変更します。

※ユーザ設定情報

ユーザの種類	参照マニュアル
ユーザIDの先頭が“H”，“K”又は“F”から始まる介護保険用のユーザ	2. 1. 伝送通信ソフトのユーザ情報設定(介護保険)
ユーザIDの先頭が“S”又は“T”から始まる障害者総合支援用のユーザ	2. 2. 伝送通信ソフトのユーザ情報設定(障害者総合支援)
ユーザIDの先頭が“N”から始まる年金特徴用のユーザ	2. 3. 伝送通信ソフトのユーザ情報設定(年金特徴)
ユーザIDの先頭が“A”から始まる介護保険(個人番号)用のユーザ	2. 4. 伝送通信ソフトのユーザ情報設定(介護保険(個人番号))
ユーザIDの先頭が“B”又は“C”から始まる障害者総合支援(個人番号)用のユーザ	2. 5. 伝送通信ソフトのユーザ情報設定(障害者総合支援(個人番号))

以上でパスワードの変更作業は終了です。

付録C. 明細書等印刷機能 帳票説明

C. 1. インタフェースと出力帳票の対応について

明細書等印刷機能において、連合会からCSVファイル形式で送付される以下の情報が様式イメージで印刷可能となります。

- ＜インタフェース仕様書 都道府県編＞
- ・交換情報識別番号 B731：一次審査済明細書等情報(注)
 - ・交換情報識別番号 A8A1：障害福祉サービス費等処遇改善助成金決定請求明細表情報
 - ・交換情報識別番号 BHA1：障害児給付費等処遇改善助成金決定請求明細表情報
 - ・交換情報識別番号 B721：一次審査済障害児通所給付費・入所給付費等請求書情報
 - ・交換情報識別番号 E721：一次審査済介護給付費・訓練等給付費等請求書情報
 - ・交換情報識別番号 E731：一次審査済特例介護給付費・特例訓練等給付費請求書情報

- ＜インタフェース仕様書 市町村編＞
- ・交換情報識別番号 E751：一次審査済明細書等情報(注)
 - ・交換情報識別番号 B731：一次審査済明細書等情報(注)

(注)「一次審査済明細書等情報」とは事業所が連合会へ提出した請求明細書・サービス提供実績記録票・利用者負担上限額管理結果票に、連合会で一次審査を行った結果(正常・警告・返戻等)を付加した情報です。

「一次審査済明細書等情報」ファイルの各レコードに設定される入力識別番号、様式種別番号の値と帳票印刷機能において印刷される帳票名の対応を下表に示します。

インタフェース仕様書 都道府県編／市町村編
交換情報識別番号B731：一次審査済明細書等情報

インタフェース		出力帳票名 (帳票レイアウト ページ番号)
入力識別番号	様式種別番号	
K121：障害児施設 給付費明細書情報	－	明細書情報<共通> (P368)
K122：障害児通所 給付費・入所給付 費等明細書情報	－	明細書情報<共通> (P371)
K221：特例障害児 通所給付費等明細 書情報	－	明細書情報<共通> (P371)
K311：障害児相談 支援給付費請求書 情報：明細情報	－	相談支援給付費 (明細情報)<共通> (P384)
K311：障害児相談 支援給付費請求書 情報 ：サービス情報	－	相談支援給付費 (サービス情報)<共 通>(P385)

インタフェース仕様書 都道府県編／市町村編
交換情報識別番号B731：一次審査済明細書等情報

インタフェース		出力帳票名 (帳票レイアウト ページ番号)
入力識別番号	様式種別番号	
K321：特例障害児 相談支援給付費請 求書情報 ：明細情報	－	相談支援給付費 (明細情報)＜共通＞ (P384)
K321：特例障害児 相談支援給付費請 求書情報 ：サービス情報	－	相談支援給付費 (サービス情報)＜共 通＞(P385)
K611：サービス提 供実績記録票情報	0101：障害児入所 支援提供実績記録 票情報	障害児入所支援提供 実績記録票情報 (P372)
	0201：障害児施設 支援（通所）提供 実績記録票情報	障害児施設支援（通 所）提供実績記録票 (P373)
	0301：児童発達支 援提供実績記録票	児童発達支援提供実 績記録票（P374）
	0401：医療型児童 発達支援提供実績 記録票	医療型児童発達支援 提供実績記録票 (P375)
	0501：放課後等デ イサービス提供実 績記録票	放課後等デイサービ ス提供実績記録票 (P376)
	0601：保育所等訪 問支援提供実績記 録票	保育所等訪問支援提 供実績記録票 (P377)
	0701：居宅訪問型 児童発達支援提供 実績記録票	居宅訪問型児童発達 支援提供実績記録票 (P378)
K411：利用者負担上 限額管理結果情報	－	利用者負担額上限額 管理結果票＜共通＞ (P379)
K421：利用者負担上 限額管理結果情報 (複数児童)	－	利用者負担額上限額 管理結果票（複数児 童）＜共通＞(P380)

インタフェース仕様書 市町村編
交換情報識別番号E751：一次審査済明細書等情報

インタフェース		出力帳票名 (帳票レイアウト ページ番号)
入力識別番号	様式種別番号	
J121：介護給付費・ 訓練等給付費等明細 書情報（GH・CH 以外）	－	明細書情報<共通> (P369)
J131：介護給付費・ 訓練等給付費等明細 書情報（GH・C H）	－	明細書情報<共通> (P369)
J141：地域相談支援 給付費明細書情報	－	明細書情報 <地域相談支援給 付費明細書情報> (P370)
J221：特例介護給付 費・特例訓練等給付 費明細書情報	－	明細書情報<共通> (P369)
J311：サービス利用 計画作成費請求書情 報	－	サービス利用計画 作成費（P381）
J312：計画相談支援 給付費請求書情報 ：明細情報	－	相談支援給付費 （明細情報）<共 通>（P382）
J312：計画相談支援 給付費請求書情報 ：サービス情報	－	相談支援給付費 （サービス情報） <共通>（P383）
J321：特例計画相談 支援給付費請求書情 報：明細情報	－	相談支援給付費 （明細情報）<共 通>（P382）
J321：特例計画相談 支援給付費請求書情 報：サービス情報	－	相談支援給付費 （サービス情報） <共通>（P383）
L121：地域生活支援 事業明細書情報	－	明細書情報<共通> (P368)
J611：サービス提供 実績記録票情報	0101：居宅介護サービス 提供実績記録票情報	居宅介護サービス 提供実績記録票 (P386)
	0201：行動援護サービス 提供実績記録票	行動援護サービス 提供実績記録票 (P387)
	0301：重度訪問介護サー ビス提供実績記録票	重度訪問介護サー ビス提供実績記録 票（P388）
	0302：重度訪問介護サー ビス提供実績記録票	重度訪問介護サー ビス提供実績記録 票（P389）

インタフェース仕様書 市町村編
交換情報識別番号E751：一次審査済明細書等情報

インタフェース		出力帳票名 (帳票レイアウト ページ番号)
入力識別番号	様式種別番号	
J611：サービス提供 実績記録票情報	0401：重度障害者等包括 支援サービス提供実績記 録票	重度障害者等包括 支援サービス提供 実績記録票 (P390)
	0501：児童デイサービス 提供実績記録票	児童デイサービス 提供実績記録票 (P391)
	0601：短期入所サービス 提供実績記録票	短期入所サービス 提供実績記録票 (P392)
	0701：生活介護サービス 提供実績記録票	生活介護サービス 提供実績記録票 (P393)
	0801：共同生活介護サー ビス実績記録票	共同生活介護サー ビス提供実績記録 票 (P394)
	0901：施設入所支援提供 実績記録票	施設入所支援提供 実績記録票 (P395)
	1001：旧法施設支援（入 所）提供実績記録票	旧法施設支援（入 所）提供実績記録 票 (P396)
	1101：旧法施設支援（通 勤寮）提供実績記録票	旧法施設支援（通 勤寮）提供実績記 録票 (P397)
	1201：旧法施設支援（通 所）実績記録票	旧法施設支援（通 所）実績記録票 (P398)
	1301：自立訓練（機能訓 練）サービス提供実績記 録票	自立訓練（機能訓 練）サービス提供 実績記録票 (P399)
	1401：自立訓練（生活訓 練）サービス提供実績記 録票	自立訓練（生活訓 練）サービス提供 実績記録票 (P400)
	1501：宿泊型自立訓練 サービス提供実績記録票	宿泊型自立訓練 サービス提供実績 記録票 (P401)
	1601：就労移行支援提供 実績記録票	就労移行支援提供 実績記録票 (P402)
	1701：就労継続支援提供 実績記録票	就労継続支援提供 実績記録票 (P403)

インタフェース仕様書 市町村編
交換情報識別番号E751：一次審査済明細書等情報

インタフェース		出力帳票名 (帳票レイアウト ページ番号)
入力識別番号	様式種別番号	
J611：サービス提供 実績記録票情報	1801：共同生活援助 サービス実績記録票	共同生活援助サー ビス提供実績記録 票（P404、405）
	1802：共同生活援助 サービス実績記録票	共同生活援助サー ビス提供実績記録 票（P406）
	1901：同行援護サービ ス提供実績記録票	同行援護サービス 提供実績記録票 （P407）
	2001：地域移行支援提 供実績記録票	地域移行支援提供 実績記録票 （P408）
	2101：地域定着支援提 供実績記録票	地域定着支援提供 実績記録票 （P409）
	2201：就労定着支援提 供実績記録票	就労定着支援提供 実績記録票 （P410）
	2301：自立生活援助提 供実績記録票	自立生活援助提供 実績記録票 （P411）
J411：利用者負担上限 額管理結果情報	—	利用者負担額上限 額管理結果票<共通 >（P379）
J421：利用者負担上限 額管理結果情報 （複数児童）	—	利用者負担額上限 額管理結果票（複 数児童）<共通> （P380）

C. 2. 一次審査済明細書等情報 帳票レイアウト

C. 2. 1. 1 明細書情報 <共通>

- ・地域生活支援事業明細書情報
- ・障害児施設給付費明細書情報

各項目の「基本8」等の文言は、インタフェース仕様書記載の一次審査済明細書等情報のレコード略称（以下参照）とレコード内の項番を示します。

- ・基本：一次審査済明細書情報 基本情報レコード
- ・日数：一次審査済明細書情報 日数情報レコード
- ・明細：一次審査済明細書情報 明細情報レコード
- ・集計：一次審査済明細書情報 集計情報レコード
- ・契約：一次審査済明細書情報 契約情報レコード

入力識別番号によりタイトルが変わります。

入力識別番号がK121の場合、項目名は以下のように出力します。

- ・市町村番号
⇒都道府県等番号
- ・支給決定者氏名カナ
⇒施設給付決定保護者氏名カナ
- ・支給決定児童氏名カナ
⇒施設給付決定に係る障害児氏名カナ
- ・障害支援区分
⇒障害程度区分

- ・作成日
⇒印刷（プレビュー）の実行日付（以降の帳票も同様です）
- ・ページ数
⇒同一キーの明細書が複数ページにわたる場合、「2枚中1枚目」のように表示します。（特に記載がない場合、以降の帳票も同様です）

- ・障害支援区分
⇒サービス提供年月が平成26年3月以前の場合、障害支援区分は障害程度区分と読み替えて下さい。

帳票の各項目には、インタフェース仕様書の同名項目の値を出力します。（設定されない項目は空白とします）

なお、コードが設定される項目は原則としてコード値ではなくコード名称を出力しますが、一次審査結果が「エラー」の情報で、不正なコード値が設定されている場合は出力しません。

以下の帳票レイアウトにおいて、帳票の各項目と当項目に出力される一次審査済明細書等情報インタフェースの項目の対応を示します。

一次審査済明細書等情報
(地域生活支援事業明細書情報)

平成30年5月1日 作成
1 枚中 1 枚目

基本項目欄	市町村番号 基本8	助成自治体番号 基本11	受付年月 基本40	サービス提供年月 基本7	一次審査結果 基本41	利用者負担上限月額 基本16	就労継続A型受給者 基本17	障害支援区分 基本18
	受給者証番号 基本10	支給決定者氏名カナ 基本12	支給決定児童氏名カナ 基本13	請求事業番号 基本14	就労継続支援A型事業者負担割合 基本15	利用者負担上限額管理事業所番号 基本19	管理結果 基本20	日中事業番号 基本22
	事業番号 基本9	地域区分 基本14	就労継続支援A型事業者負担割合 基本15	利用者負担上限額管理事業所番号 基本19	管理結果 基本20	管理結果 基本21	日中事業番号 基本22	当所への通所日 基本23
日数欄	日数9	日数9(名称)	サービス種別	開始年月日 日数10	終了年月日 日数11	利用日数 日数12	入院日数 日数13	外出日数 日数14
契約内容欄	契約9	契約9(名称)	決定サービスコード	契約支給量 契約10	契約開始年月日 契約11	契約終了年月日 契約12	事業所記入欄番号 契約13	
給付費明細欄	明細9	明細9(名称)	請求サービスコード	単位数 明細10	日数 明細11	サービス単位数 明細12	備考9	摘要

サービス提供年月が平成21年3月以前の場合でも、報酬改定に対応した平成21年4月以降と同様のレイアウトとなります。

集計欄分類番号	集計9(名称)	集計10	集計11	集計12	集計13	集計14	集計15	集計16	集計17	集計18	集計19	集計20	集計21	集計22	集計23	集計24	集計25	集計26	集計27	集計28	集計29	集計30	集計31	集計32	集計33	集計34	集計35	集計36	集計37	集計38	集計39	合計	
サービス利用日数(日)																																	
給付単位数																																	
単位数単価																																	
給付率																																	
総費用額																																	
給付率に基づく請求額																																	
利用者負担額																																	
上限月額減額(①②の内①の割合)																																	
A型減免																																	
事業所減免額																																	
減免後利用者負担額																																	
調整後利用者負担額																																	
上限額管理後利用者負担額																																	
決定利用者負担額																																	
請求額																																	
特別対策費																																	
自治体補助金請求額																																	
特定障害者特別給付費																																	
算定日額																																	
日数																																	
給付費請求額																																	
実費算定額																																	
対象期間(開始年月)																																	
対象期間(終了年月)																																	
当月利用日数																																	
原則日数の総和																																	

集計欄分類番号の意味については、以下を参照して下さい。

- ・地域生活支援事業明細書情報の場合 ⇒ インタフェース仕様書 市町村編 P120
- ・障害児施設給付費明細書情報の場合 ⇒ インタフェース仕様書 都道府県編 P152

C. 2. 1. 2 明細書情報
＜共通＞

- ・介護給付費・訓練等給付費等明細書情報（GH・CH以外）
- ・介護給付費・訓練等給付費等明細書情報（GH・CH）
- ・特例介護給付費・特例訓練等給付費明細書情報

各項目の「基本8」等の文言は、インタフェース仕様書記載の一次審査済明細書等情報のレコード略称（以下参照）とレコード内の項番を示します。

- ・基本：一次審査済明細書情報基本情報レコード
- ・日数：一次審査済明細書情報日数情報レコード
- ・明細：一次審査済明細書情報明細情報レコード
- ・集計：一次審査済明細書情報集計情報レコード
- ・契約：一次審査済明細書情報契約情報レコード

入力識別番号、サービス提供年月によりタイトルが変わります。

- ・1割相当額（旧：請求額）
⇒サービス提供年月が平成24年3月以前の場合、請求額の項目として出力します。
サービス提供年月が平成24年4月以降の場合、1割相当額の項目として出力します。

- ・作成日
⇒印刷（プレビュー）の実行日付（以降の帳票も同様です）
- ・ページ数
⇒同一キーの明細書が複数ページにわたる場合、「2枚中1枚目」のように表示します。
（特に記載がない場合、以降の帳票も同様です）

- ・障害支援区分
⇒サービス提供年月が平成26年3月以前の場合、障害支援区分は障害程度区分と読み替えて下さい。

集計欄分類番号の意味については、以下を参照して下さい。
・インタフェース仕様書 市町村編 P120

一次審査済明細書等情報
(介護給付費・訓練等給付費請求明細書情報GH・CH以外)

平成30年5月1日作成
1枚中 1枚目

基本項目欄	市町村番号	助成自治体番号	受付年月	サービス提供年月	一次審査結果					障害支援区分 基本18
	基本8	基本11	基本40	基本7	基本41					
	受給者証番号	支給決定者氏名カナ		支給決定児童氏名カナ		利用者負担上限月額①	就労継続支援②対象者			
	基本10	基本12		基本13		基本16	基本17			
請求事業者	請求事業者		利用者負担上限額管理							
	事業番号	地域区分	就労継続支援A型事業者負担減免措置	利用者負担上限額管理事業番号	管理結果	管理結果額	日中活動支援事業番号	日中支援回数	当事業所への通所日	
基本9	基本14	基本15	基本19	基本20	基本21	基本22	基本23			
日数欄	サービス種別		開始年月日	終了年月日	利用日数	入居日数	外泊日数			
	日数9	日数9(名称)	日数10	日数11	日数12	日数13	日数14			
契約内容欄	決定サービスコード		契約有効年月	契約終了年月日	契約開始年月日	契約終了年月日	事業委託入替番号			
	契約9	契約9(名称)	契約10	契約11	契約12	契約13	契約14			
集計欄	請求サービスコード		単位数	回数	サービス単位数	備考				
	明細9	明細9(名称)	明細10	明細11	明細12	明細13				
サービス提供年月が平成24年3月以前の場合でも、報酬改定に対応した平成24年4月以降と同様のレイアウトとなります。										
請求額集計欄	サービス種別		集計9							合計
	集計欄分類番号	集計10								
	サービス利用日数①		集計11							基本24
	給付単位数		集計12							基本25
	単位数単価		集計13	円/単価	円/単価	円/単価	円/単価	円/単価	円/単価	
	給付率		集計14	/100	/100	/100	/100	/100	/100	
	総費用額		集計15							
	1割相当額(旧:請求額)		集計16							
	利用者負担額②		集計17							
	上限月額調整(②の内のA型)		集計18							基本26
	A型減免		集計19							基本27
	減免後利用者負担額		集計20							基本28
	調整後利用者負担額		集計21							基本29
	上限額管理後利用者負担額		集計22							基本30
	決定利用者負担額		集計23							基本31
請求額		集計24							基本32	
高額障害福祉サービス費		集計25							基本33	
特別対策費		集計26							基本34	
自治体助成分請求額		集計27							基本35	
算定日数		集計28							基本36	
特定障害者特別給付費		集計29							基本37	
日数		集計30							基本38	
給付費請求額		集計31							基本39	
実費算定額		集計32								
対象期間(開始年月)		集計33								
対象期間(終了年月)		集計34								
当月利用日数		集計35								
原則日数の総和		集計36								

C. 2. 1. 3 明細書情報
＜地域相談支援給付費明細書情報＞

各項目の「基本8」等の文言は、インタフェース仕様書記載の一次審査済明細書等情報のレコード略称（以下参照）とレコード内の項番を示します。

- ・基本：一次審査済明細書情報 基本情報レコード
- ・日数：一次審査済明細書情報 日数情報レコード
- ・明細：一次審査済明細書情報 明細情報レコード
- ・集計：一次審査済明細書情報 集計情報レコード
- ・契約：一次審査済明細書情報 契約情報レコード

- ・作成日
⇒印刷（プレビュー）の
実行日付
（以降の帳票も同様です）
- ・ページ数
⇒同一キーの明細書が複
数ページにわたる場合、
「2枚中1枚目」のよう
に表示します。（特に
記載がない場合、以降
の帳票も同様です）

- ・障害支援区分
⇒サービス提供年月が
平成26年3月以前の
場合、障害支援区分は
障害程度区分と読み替
えて下さい。

平成26年5月1日作成
1枚中 1枚目

一次審査済明細書等情報
(地域相談支援給付費明細書情報)

基本項目欄	市町村番号	助成自治体番号	受付年月	サービス提供年月	一次審査結果							
	基本3	基本11	基本40	基本7	基本41							
	受給者証番号	支給決定者氏名カナ		支給決定児童氏名カナ								
	基本10	基本12		基本13								
日数欄	サービス種別			開始年月日	終了年月日	利用日数	入居日数	外出日数				
	日数9	日数9(名称)		日数10	日数11	日数12	日数13	日数14				
契約内容欄	決定サービスコード			契約締結年月日	契約終了年月日	契約更新年月日	事業所記入欄番号					
	契約9	契約9(名称)		契約10	契約11	契約12	契約13					
給付費明細欄	請求サービスコード			単位数	回数	サービス単位数	備考					
	明細9	明細9(名称)		明細10	明細11	明細12	明細13					
請求額集計欄	サービス種別			集計9					合計			
	集計欄分類番号			集計10								
	サービス利用日数(日)			集計11								
	給付単位数			集計12								
	単位数単価			集計13	円/単価	円/単価	円/単価	円/単価		円/単価	円/単価	基本24
	給付率			集計14	/100	/100	/100	/100		/100	/100	基本25
	総費用額			集計15						基本26		
	1割相当額			集計16						基本27		
	利用者負担額			集計17						基本28		
	上限月額調整(①の内の②の数)			集計18						基本29		
	A型減免			集計19						基本30		
	減免後利用者負担額			集計20						基本31		
	調整後利用者負担額			集計21						基本32		
	上限額管理後利用者負担額			集計22						基本33		
	決定利用者負担額			集計23						基本34		
	請求額			集計24						基本35		
高額障害福祉サービス費			集計25					基本36				
特別付加費			集計26					基本37				
自治体助成分請求額			集計27					基本38				
算定日数			集計28					基本39				
特定障害者特別給付費			集計29					基本40				
日数			集計30					基本41				
給付費請求額			集計31					基本42				
実費算定額			集計32					基本43				
対象期間(開始年月)			集計33					基本44				
対象期間(終了年月)			集計34					基本45				
当月利用日数			集計35					基本46				
原則日数の総和			集計36					基本47				

集計欄分類番号の意味については、以下を参照して下さい。

- ・インタフェース仕様書 市町村編 P120

- 376 -

C. 2. 1. 4 明細書情報
<共通>

- ・ 障害児通所給付費・入所給
 付費等明細書情報
- ・ 特例障害児通所給付費等明
 細書情報

各項目の「基本8」等の文
言は、インタフェース仕様書
記載の一次審査済明細書等情
報のレコード略称（以下参
照）とレコード内の項番を示
します。

- ・ 基本：一次審査済明細書情報
 基本情報レコード
- ・ 日数：一次審査済明細書情報
 日数情報レコード
- ・ 明細：一次審査済明細書情報
 明細情報レコード
- ・ 集計：一次審査済明細書情報
 集計情報レコード
- ・ 契約：一次審査済明細書情報
 契約情報レコード

入力識別番号によりタイトル
が変わります。

一次審査済明細書等情報
(障害児通所給付費・入所給付費等明細書情報)

平成30年5月1日作成
1枚中 1枚目

基本項目欄	都道府県等番号	助成自治体番号	受付年月	サービス提供年月	一次審査結果						
	基本8	基本11	基本40	基本7	基本41						
	受給者証番号	給付決定保護者氏名カナ		給付決定に係る障害児氏名カナ		利用者負担上限額①	就労継続支援A型減免対象者	障害支援区分			
	基本10	基本12		基本13		基本16	基本17	基本18			
日数欄	請求事業者			利用者負担上限額管理			就中支援施設				
	事業者番号	地域区分	就労継続支援A型事業者負担減免措置実施	利用者負担上限額管理事業者番号	管理結果	管理結果額	日中活動型事業所番号	当事業所への通所日			
	基本9	基本14	基本15	基本19	基本20	基本21	基本22	基本23			
	サービス種別			開始年月日	終了年月日	利用日数	入所日数	外泊日数			
契約内容欄	日数9	日数9(名称)		日数10	日数11	日数12	日数13	日数14			
	決定サービスコード			契約支結量	契約開始年月日	契約終了年月日	事業所記入欄番号				
	契約9	契約9(名称)		契約10	契約11	契約12	契約13				
給付費明細欄	請求サービスコード			単位数	回数	サービス単位数	備考				
	明細9	明細9(名称)		明細10	明細11	明細12	明細13				
請求額集計欄	サービス種別			集計9 (集計9(名称))					合計		
	集計欄分類番号			集計10							
	サービス利用日数①			集計11							
	給付単位数			集計12							
	単位数単価			集計13	円/単価	円/単価	円/単価	円/単価		基本24	
	給付率			集計14	/100	/100	/100	/100			
	総費用額			集計15						基本25	
	1割相当額			集計16							
	利用者負担額①			集計17							
	上限月額調整(①の内の少ない数)			集計18						基本26	
	A型減免	事業者減免額			集計19					基本27	
		減免後利用者負担額			集計20					基本28	
	調整後利用者負担額			集計21						基本29	
	上限額管理後利用者負担額			集計22						基本30	
	決定利用者負担額			集計23						基本31	
	請求額	給付費			集計24					基本32	
		高額障害児通所給付費			集計25					基本33	
		特別対策費			集計26					基本34	
		自治体助成分請求額			集計27					基本35	
	特定入所障害児食費等給付費	算定日額			集計28					基本36	
日数			集計29					基本37			
給付費請求額			集計30					基本38			
実費算定額			集計31					基本39			
利用日数管理票	対象期間(開始年月)			集計32							
	対象期間(終了年月)			集計33							
	当月利用日数			集計34							
原則日数の総和			集計35								

- ・ 作成日
 ⇒印刷（プレビュー）の
 実行日付
 （以降の帳票も同様です）
- ・ ページ数
 ⇒同一キーの明細書が複
 数ページにわたる場合、
 「2枚中1枚目」のよう
 に表示します。（特に
 記載がない場合、以降
 の帳票も同様です）

- ・ 障害支援区分
 ⇒サービス提供年月が
 平成26年3月以前の
 場合、障害支援区分は
 障害程度区分と読み替
 えて下さい。

集計欄分類番号の意味については、以下を参照して下さい。

- ・ インタフェース仕様書 都道府県編 P152
- ・ インタフェース仕様書 市町村編 P162-19

C. 2. 3. 5 居宅訪問型児童発達支援提供実績記録票

各項目の「基本5」等の文言は、インタフェース仕様書記載の一次審査済明細書等情報のレコード略称（以下参照）とレコード内の項番を示します。

- ・ 基本：一次審査済サービス提供
実績記録票情報
基本情報レコード
- ・ 明細：一次審査済サービス提供
実績記録票情報
明細情報レコード

サービス提供年月が令和6年3月以前の場合でも、制度改正・報酬改定に対応した令和6年4月以降と同様のレイアウトとなります。

この場合、制度改正・報酬改定の対応により追加された項目は空欄となります。

サービス提供年月が平成30年4月以降の場合、事業所から国保連合会へ提出されます。

居宅訪問型児童発達支援提供実績記録票(様式7)

令和6年5月22日作成
1枚中 1枚目

都道府県等番号	受給者証番号	事業所番号	サービス提供年月	受付年月	一次審査結果
基本5	基本7	基本6	基本4	基本174	基本175

[illegible]

通所施設移行支援加算	移行日	基本143	算定日	基本144

C. 2. 4 利用者負担額上限額管理結果票情報<共通>

各項目の「基本6」等の文言は、インタフェース仕様書記載の一次審査済明細書等情報のレコード略称（以下参照）とレコード内の項番を示します。

- 基本：一次審査済利用者負担上限額管理結果票基本情報レコード
- 明細：一次審査済利用者負担上限額管理結果票明細情報レコード

入力識別番号がK411の場合、項目名は以下のように出力します。

- 市町村番号
⇒都道府県番号

利用者負担額上限額管理結果票

平成30年5月1日作成
1 枚中 1 枚目

市町村番号	受給者証番号	上限額管理事業所番号	サービス提供年月
基本6	基本8	基本7	基本4
支給決定者氏名カナ	支給決定児童氏名カナ	利用者負担上限月額	
基本9	基本10	基本11	
上限額管理結果票情報作成区分コード	受付年月	一次審査結果	
基本5	基本16	基本17	

利用者負担上限額管理結果	基本12

1 管理事業所で利用者負担額を充当したため、他事業所の利用者負担は発生しない。
2 利用者負担額の合算額が、負担上限月額以下のため、調整事務は行わない。
3 利用者負担額の合算額が、負担上限月額を超過するため、下記のとおり調整した。

調 査 用 ・ 集 計 欄 額	項番	明細8			
	事業所番号	明細9			
	総費用額	明細10			
	利用者負担額	明細11			
	管理結果後	明細12			
	利用者負担額				

調 査 用 ・ 集 計 欄 額	項番				
	事業所番号				
	総費用額				
	利用者負担額				
	管理結果後				
	利用者負担額				

調 査 用 ・ 集 計 欄 額	項番				
	事業所番号				
	総費用額				
	利用者負担額				
	管理結果後				
	利用者負担額				

調 査 用 ・ 集 計 欄 額	項番				合計
	事業所番号				
	総費用額				基本13
	利用者負担額				基本14
	管理結果後				
	利用者負担額				基本15

C. 2. 4. 1 利用者負担額
上限額管理結果票情報（複数児
童）＜共通＞

各項目の「基本6」等の文
言は、インタフェース仕様書
記載の一次審査済明細書等情
報のレコード略称（以下参
照）とレコード内の項番を示
します。

- ・基本：一次審査済利用者負担
上限額管理結果票
基本情報レコード
- ・明細：一次審査済利用者負担
上限額管理結果票
明細情報レコード

入力識別番号がK421の場合、
項目名は以下のように出力
します。

- ・市町村番号
⇒都道府県番号

利用者負担額上限額管理結果票(複数児童)

平成30年5月1日作成
1 枚中 1 枚目

市町村番号	受給者証番号	上限額管理事業所番号	サービス提供年月
基本6	基本8	基本7	基本4
支給決定者氏名カナ		支給決定児童氏名カナ	利用者負担上限月額
基本9		基本10	基本11
上限額管理結果票情報作成区分コード		受付年月	一次審査結果
基本5		基本16	基本17

利用者負担上限額管理結果	基本12

1 管理事業所で利用者負担額を充当したため、他事業所の利用者負担は発生しない。
2 利用者負担額の合算額が、負担上限月額以下のため、調整事務は行わない。
3 利用者負担額の合算額が、負担上限月額を超過するため、下記のとおり調整した。

調 整 用 ・ 者 集 計 担 額	項番	明細8			
	事業所番号	明細9			
	上限額管理対象 受給者証番号	明細13			
	氏名カナ	明細14			
	総費用額	明細10			
	利用者負担額	明細11			
	管理結果後 利用者負担額	明細12			
調 整 用 ・ 者 集 計 担 額	項番				
	事業所番号				
	上限額管理対象 受給者証番号				
	氏名カナ				
	総費用額				
	利用者負担額				
	管理結果後 利用者負担額				
調 整 用 ・ 者 集 計 担 額	項番				
	事業所番号				
	上限額管理対象 受給者証番号				
	氏名カナ				
	総費用額				
	利用者負担額				
	管理結果後 利用者負担額				
調 整 用 ・ 者 集 計 担 額	項番				合 計
	事業所番号				
	上限額管理対象 受給者証番号				
	氏名カナ				
	総費用額				基本13
	利用者負担額				基本14
	管理結果後 利用者負担額				基本15

C. 2. 5. 2 相談支援給付費（明細情報）〈共通〉

- ・計画相談支援給付費請求書情報
- ・特例計画相談支援給付費請求書情報

各項目の「明細5」等の文言は、インタフェース仕様書記載の一次審査済明細書等情報のレコード略称（以下参照）とレコード内の項番を示します。

計画相談支援給付費請求書情報の場合

- ・明細：一次審査済計画相談支援
給付費請求書情報明
細情報レコード

特例計画相談支援給付費請求書情報の場合

- ・明細：一次審査済特例計画相談
支援給付費請求書情
報明細情報レコード

入力識別番号によりタイトル
が変わります。

[illegible]

- ・ ページ数

⇒ページ数は1ファイル内での通し番号です。

政令市の場合であって、１ファイルに複数の市町村番号の一次審査済明細書等情報レコードが含まれる場合、市町村番号毎に改ページは行いますが、ページ番号は１ファイル内の通し番号となります。

C. 2. 5. 5 相談支援給付費（サービス情報）〈共通〉

- ・障害児相談支援給付費請求書情報
- ・特例障害児相談支援給付費請求書情報

各項目の「サービス5」等の文言は、インタフェース仕様書記載の一次審査済明細書等情報のレコード略称（以下参照）とレコード内の項番を示します。

障害児相談支援給付費請求書 情報の場合

- ・明細：一次審査済障害児相談支援給付費請求書情報
明細情報レコード

特例障害児相談支援給付費請求書情報の場合

- ・明細：一次審査済特例障害児相談支援給付費請求書
情報明細情報レコード

入力識別番号によりタイトル
が変わります。

一次審査済明細書等情報(障害児相談支援給付費請求書情報): サービス情報

平成30年5月1日 作成

1 頁

市町村番号	受給者証番号	事業所番号	サービス提供年月	受付年月	一次審査結果
サービス5	サービス7	サービス6	サービス4	サービス13	サービス14

[illegible]

C. 2. 6 居宅介護サービス提供実績記録票情報

各項目の「基本5」等の文言は、インタフェース仕様書記載の一次審査済明細書等情報のレコード略称（以下参照）とレコード内の項番を示します。

- ・ 基本：一次審査済サービス提供
実績記録票情報
基本情報レコード
- ・ 明細：一次審査済サービス提供
実績記録票情報
明細情報レコード

サービス提供年月が平成30年3月以前の場合でも、報酬改定に対応した平成30年4月以降と同様のレイアウトとなります。

この場合、報酬改定の対応により追加された項目は空欄となります。

居宅介護サービス提供実績記録票情報(様式1)

[illegible]

C. 2. 7 行動援護サービス 提供実績記録票

各項目の「基本5」等の文言は、インタフェース仕様書記載の一次審査済明細書等情報のレコード略称（以下参照）とレコード内の項番を示します。

- ・ 基本：一次審査済サービス提供
実績記録票情報
基本情報レコード
- ・ 明細：一次審査済サービス提供
実績記録票情報
明細情報レコード

行動援護サービス提供実績記録票(様式2)

令和6年5月22日作成
1枚中 1枚目

[illegible]

サービス提供年月が平成30年3月以前の場合でも、報酬改定に対応した平成30年4月以降と同様のレイアウトとなります。

この場合、報酬改定の対応により追加された項目は空欄となります。

C. 2. 9 重度訪問介護サービス提供実績記録票

各項目の「基本5」等の文言は、インタフェース仕様書記載の一次審査済明細書等情報のレコード略称（以下参照）とレコード内の項番を示します。

- ・ 基本：一次審査済サービス提供
実績記録票情報
基本情報レコード
- ・ 明細：一次審査済サービス提供
実績記録票情報
明細情報レコード

サービス提供年月が平成21年3月以前の場合のみ事業所から国保連合会へ提出されます。

サービス提供年月が平成21年4月以降の場合、提出されません。

重度訪問介護サービス提供実績記録票(様式3-2)

令和6年5月22日作成
1枚中 1枚目

[illegible]

C. 2. 1 1 児童デイサービス提供実績記録票

各項目の「基本5」等の文言は、インタフェース仕様書記載の一次審査済明細書等情報のレコード略称（以下参照）とレコード内の項番を示します。

- ・ 基本：一次審査済サービス提供
実績記録票情報
基本情報レコード
- ・ 明細：一次審査済サービス提供
実績記録票情報
明細情報レコード

サービス提供年月が平成21年3月以前の場合でも、報酬改定に対応した平成21年4月以降と同様のレイアウトとなります。

この場合、報酬改定の対応により追加された項目は空欄となります。

サービス提供年月が平成24年3月以前の場合のみ事業所から国保連合会へ提出されます。

サービス提供年月が平成24年4月以降の場合、提出されません。

児童デイサービス提供実績記録票(様式5)

令和6年5月22日作成
1枚中 1枚目

市町村番号	受給者証番号	事業所番号	サービス提供年月	受付年月	一次審査結果
基本5	基本7	基本6	基本4	基本174	基本175

[illegible]

C. 2. 12 短期入所サービス提供実績記録票

各項目の「基本5」等の文言は、インタフェース仕様書記載の一次審査済明細書等情報のレコード略称（以下参照）とレコード内の項番を示します。

- ・ 基本：一次審査済サービス提供
実績記録票情報
基本情報レコード
- ・ 明細：一次審査済サービス提供
実績記録票情報
明細情報レコード

サービス提供年月が令和6年3月以前の場合でも、制度改正・報酬改定に対応した令和6年4月以降と同様のレイアウトとなります。

この場合、制度改正・報酬改定の対応により追加された項目は空欄となります。

短期入所サービス提供実績記録票(様式6)

令和6年5月22日作成
1枚中 1枚目

市町村番号	受給者証番号	事業所番号	サービス提供年月	受付年月	一次審査結果
基本5	基本7	基本6	基本4	基本174	基本175

[illegible]

**C. 2. 14 共同生活介護
サービス提供実績記録票**

各項目の「基本5」等の文言は、インタフェース仕様書記載の一次審査済明細書等情報のレコード略称（以下参照）とレコード内の項番を示します。

- ・ 基本：一次審査済サービス提供
実績記録票情報
基本情報レコード
- ・ 明細：一次審査済サービス提供
実績記録票情報
明細情報レコード

サービス提供年月が平成21年3月以前の場合でも、報酬改定に対応した平成21年4月以降と同様のレイアウトとなります。

サービス提供年月が平成26年3月以前の場合のみ事業所から国保連合会へ提出されます。

サービス提供年月が平成26年4月以降の場合、提出されません。

共同生活介護サービス提供実績記録票(様式8)

令和6年5月22日作成
1枚中 1枚目

[illegible]

C. 2. 28 就労定着支援提供実績記録票

各項目の「基本5」等の文言は、インタフェース仕様書記載の一次審査済明細書等情報のレコード略称（以下参照）とレコード内の項番を示します。

- ・ 基本：一次審査済サービス提供
実績記録票情報
基本情報レコード
- ・ 明細：一次審査済サービス提供
実績記録票情報
明細情報レコード

サービス提供年月が平成30年4月以降の場合、事業所から国保連合会へ提出されます。

サービス提供年月が令和6年3月以前の場合でも、制度改革・報酬改定に対応した令和6年4月以降と同様のレイアウトとなります。

この場合、制度改革・報酬改定の対応により追加された項目は空欄となります。

就労定着支援提供実績記録票(様式22)

令和6年5月22日作成
1枚中 1枚目

市町村番号	受給者証番号	事業所番号	サービス提供年月	受付年月	一次審査結果
基本5	基本7	基本6	基本4	基本174	基本175

[illegible]

C. 2. 29 自立生活援助提供実績記録票

各項目の「基本5」等の文言は、インタフェース仕様書記載の一次審査済明細書等情報のレコード略称（以下参照）とレコード内の項番を示します。

- ・ 基本：一次審査済サービス提供
実績記録票情報
基本情報レコード
- ・ 明細：一次審査済サービス提供
実績記録票情報
明細情報レコード

サービス提供年月が平成30年4月以降の場合、事業所から国保連合会へ提出されます。

サービス提供年月が令和6年3月以前の場合でも、制度改正・報酬改定に対応した令和6年4月以降と同様のレイアウトとなります。

この場合、制度改正・報酬改定の対応により追加された項目は空欄となります。

自立生活援助提供実績記録票(様式23)

令和6年5月22日作成
1枚中 1枚目

市町村番号	受給者証番号	事業所番号	サービス提供年月	受付年月	一次審査結果
基本5	基本7	基本6	基本4	基本174	基本175

[illegible]

＜事業所計の件数について＞

障害福祉サービス費等処遇改善助成金決定請求明細表情報及び障害児給付費等処遇改善助成金決定請求明細表情報は、帳票の明細行に「事業所計」、「合計」を出力します。

「事業所計」は、件数を以下の判定条件で算出し出力します。
また、「合計」欄には「事業所計 件数」の合計値を出力します。

事業所毎の件数については、「事業所番号」、「証記載市町村番号」、「受給者証番号」及び「サービス提供年月」が同じレコードを件数カウントの１単位（１請求明細書）とし、この単位が同月過誤の場合はプラスマイナス０件、請求のみの場合は１件、過誤のみの場合は－１件とカウントします。

パターン	カウント単位内に1件でも”助成金決定額が0以外”が存在する	カウント単位内に1件でも”過誤調整額が0以外”が存在する	カウント単位での件数
パターン_1 (同月過誤)	はい	はい	0
パターン_2 (通常請求)	はい	いいえ	+ 1
パターン_3 (過誤のみ)	いいえ	はい	- 1

＜出力例＞

・一事業所分全てが通常の請求のみの場合（太枠の範囲がカウント単位です。）

事業所番号	証記載市町村番号	受給者証番号	サービス提供年月	サービス種類名	交付率	総費用額	助成金決定額	過誤調整額	パターン	件数
9910000001	999999	9911111111	平成22年01月	居宅介護	3.5%	100,000	3,500	0	パターン2	+1件
9910000001	999999	9911111111	平成22年02月	居宅介護	3.5%	100,000	3,500	0	パターン2	+1件
9910000001	999999	9911111111	平成22年02月	行動援護	3.5%	100,000	3,500	0	パターン2	+1件
9910000001	999999	9911111112	平成22年01月	居宅介護	3.5%	100,000	3,500	0	パターン2	+1件
9910000001	999999	9911111112	平成22年01月	行動援護	3.5%	100,000	3,500	0	パターン2	+1件
				事業所計 件数	3	500,000	17,500	0	計	3件

・同月過誤再請求が存在する場合（網掛け箇所が該当ケース）
（居宅介護のみの請求が過誤され、居宅介護と行動援護の再請求があったケース）

事業所番号	証記載市町村番号	受給者証番号	サービス提供年月	サービス種類名	交付率	総費用額	助成金決定額	過誤調整額	パターン	件数
9910000003	999999	9911111111	平成22年01月	居宅介護	3.5%	100,000	3,500	0	パターン2	+1件
9910000003	999999	9911111111	平成22年02月	居宅介護	3.5%	100,000	3,500	-3,000	パターン1	0件
9910000003	999999	9911111111	平成22年02月	行動援護	3.5%	100,000	3,500	0	パターン2	+1件
9910000003	999999	9911111112	平成22年01月	居宅介護	3.5%	100,000	3,500	0	パターン2	+1件
9910000003	999999	9911111112	平成22年01月	行動援護	3.5%	100,000	3,500	0	パターン2	+1件
				事業所計 件数	2	500,000	17,500	-3,000	計	2件

・過誤（再請求なし）が存在する場合（網掛け箇所が該当ケース）

事業所番号	証記載市町村番号	受給者証番号	サービス提供年月	サービス種類名	交付率	総費用額	助成金決定額	過誤調整額	パターン	件数
9910000002	999999	9911111111	平成22年01月	居宅介護	3.5%	100,000	3,500	0	パターン2	+1件
9910000002	999999	9911111111	平成22年02月	居宅介護	3.5%	0	0	-3,000	パターン3	-1件
9910000002	999999	9911111111	平成22年02月	行動援護	3.5%	0	0	-3,000	パターン3	-1件
9910000002	999999	9911111112	平成22年01月	居宅介護	3.5%	100,000	3,500	0	パターン2	+1件
9910000002	999999	9911111112	平成22年01月	行動援護	3.5%	100,000	3,500	0	パターン2	+1件
				事業所計 件数	1	300,000	10,500	-6,000	計	1件

帳票の各項目には、インタフェース仕様書の同名項目の値を出力します。なお、コードが設定される項目は原則としてコード値ではなくコード名称を出力します。

以下の帳票レイアウトにおいて、帳票の各項目と当項目に出力される障害児給付費等処遇改善助成金決定請求明細表情報インタフェースの項目の対応を示します。

各項目の「項番2」等の文言は、インタフェース仕様書記載の障害児給付費等処遇改善助成金決定請求明細表情報のレコード内の項番を示します。

・給付費名称
⇒「障害児施設支援」が表示されます。

※その他の注意事項については、前述の「障害福祉サービス費等処遇改善助成金決定請求明細表情報」と同様です。

[illegible]

C. 5. 一次審査済障害児通所給付費・入所給付費等請求書情報 帳票レイアウト

C. 5. 1 一次審査済障害児通所給付費・入所給付費等請求書情報

各項目の「基本4」等の文言は、インタフェース仕様書記載の一次審査済障害児通所給付費・入所給付費等請求書情報のレコード略称（以下参照）とレコード内の項番を示します。

- ・基本：基本情報レコード
- ・明細：明細情報レコード

帳票の各項目には、インタフェース仕様書の同名項目の値を出力します。なお、コードが設定される項目は原則としてコード値ではなくコード名称を出力します。

以下の帳票レイアウトにおいて、帳票の各項目と当項目に出力される一次審査済障害児通所給付費・入所給付費等請求書情報インタフェースの項目の対応を示します。

- ・作成日
⇒印刷（プレビュー）の実行日付です。
- ・ページ数
⇒1ファイル内での通し番号が表示されます。

- ・一次審査結果
⇒「正常」、「警告」、「エラー」のいずれかが表示されます。

- ・サービス提供年月
⇒和暦で表示されます。
(例. 平成21年10月)

サービス提供年月が平成24年3月以前の場合でも、平成24年4月以降と同様の帳票タイトルとなります。

一次審査済障害児通所給付費・入所給付費等請求書情報									
都道府県番号		サービス提供年月	事業所番号	請求金額		受付年月	一次審査結果		
基本 4		基本 3	基本 5	基本 6		基本 2 4	基本 2 5		
サービス種類		件数	単位数	費用合計	給付費請求額	特別対策費請求額	利用者負担額	自治体助成額	
明細 7 明細 7 (名称)		明細 8	明細 9	明細 1 0	明細 1 1	明細 1 2	明細 1 3	明細 1 4	
障害児給付費									
小計		基本 7	基本 8	基本 9	基本 1 0	基本 1 1	基本 1 2	基本 1 3	
明細 7 明細 7 - 2 (名称)		明細 8 - 2		明細 1 0 - 2	明細 1 1 - 2				
特定入所障害児食費等給付費									
小計		基本 1 4	基本 1 5	基本 1 6					
明細 7 明細 7 - 3 (名称)		明細 8 - 3		明細 1 0 - 3	明細 1 1 - 3				
処遇改善助成金									
合計		基本 1 7	基本 1 8	基本 1 9	基本 2 0	基本 2 1	基本 2 2	基本 2 3	

明細6の給付種別が「1」の場合、この欄に表示されます。
サービス提供年月が平成24年3月以前の場合でも、平成24年4月以降と同様の項目名となります。

明細6の給付種別が「2」の場合、この欄に表示されます。

明細6の給付種別が「3」の場合、この欄に表示されます。

- ・受付年月
⇒和暦で表示されます。
(例. 平成21年10月)

取 各項目の「基本4」等の文言は、インタフェース仕様書記載の一次審査済介護給付費・訓練等給付費等請求書情報のレコード略称（以下参照）とレコード内の項番を示します。

- ・作成日
⇒印刷（プレビュー）の実行
日付です。

- ・ ページ数
⇒ 1 ファイル内での通し番号
が表示されます。

- ・サービス提供年月
⇒和暦で表示されます。
(例、平成21年10月)

帳票の各項目には、インタフェース仕様書の同名項目の値を出力します。なお、コードが設定される項目は原則としてコード値ではなくコード名称を出力します。

以下の帳票レイアウトにおいて、帳票の各項目と当項目に出力される一次審査済介護給付費・訓練等給付費等請求書情報インタフェースの項目の対応を示します。

一次審査済介護給付費・訓練等給付費等請求書情報

平成30年5月1日 作成 1 頁

都道府県番号	サービス提供年月	事業所番号	請求金額
基本 4	基本 3	基本 5	基本 6

受付年月 基本 24	一次審査結果 基本 25

サービス種類		件数	費用合計	給付費請求額
明細 7	明細 7 (名称)	明細 8	明細 10	明細 11

- ・受付年月
⇒和暦で表示されます。
(例. 平成21年10月)

- ・一次審査結果
⇒「正常」、「警告」、「エラー」のいずれかが表示されます。

明細6の給付種別は「3」のみであるため、この欄に表示されます。

付録D. 検索機能

D. 1. 検索機能

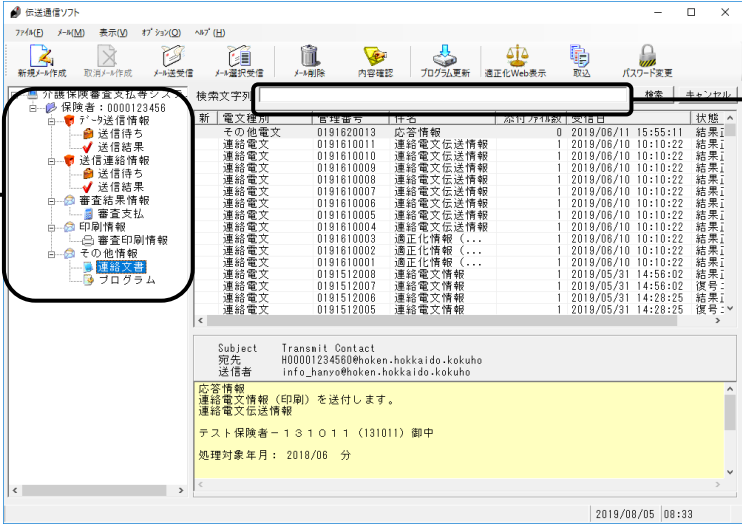
国保連合会より受信したメールの本文を検索することができます。

検索文字列に入力された文字列でメールの本文を検索し、該当するメールの一覧を絞込み表示します。

以下の送受信ボックスで、メール本文を検索することができます。

ログインユーザ	検索可能な送受信ボックス
介護保険	印刷情報 - 審査印刷情報
	その他情報 - 連絡文書
障害者総合支援	印刷情報 - 印刷
	その他情報 - 連絡文書
特別徴収	印刷情報 - 印刷
	その他情報 - 連絡文書
介護保険（個人番号）	印刷情報 - 印刷
障害者総合支援（個人番号）	印刷情報 - 印刷

「検索文字列」の入力方法



「検索文字列」

- ・ 検索する文字列を入力します。入力した検索文字列を、全角／半角、大文字／小文字で検索します。このため、全角／半角、大文字／小文字の区別した検索はできません。
- ・ 複数の文字列を検索することはできません。（AND検索、OR検索、NOT検索はできません）

送受信ボックスで他のボックスを選択した場合、一覧を再表示し、絞込み表示の状態は解除されます。

以下の操作は、検索機能の一例となります。

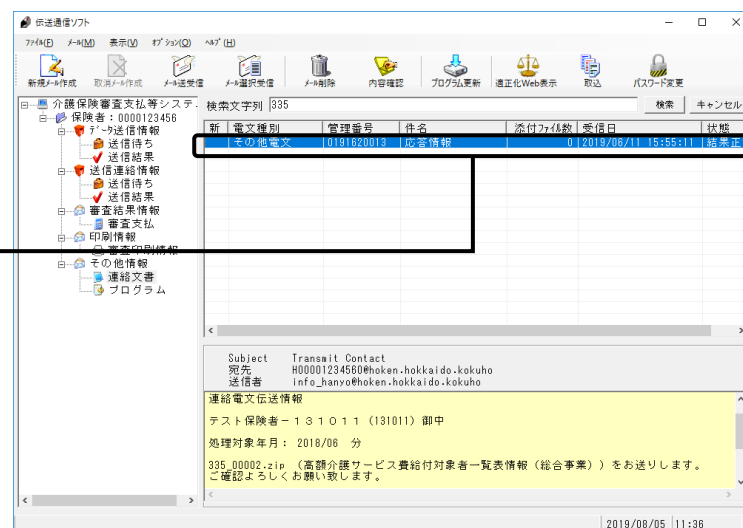
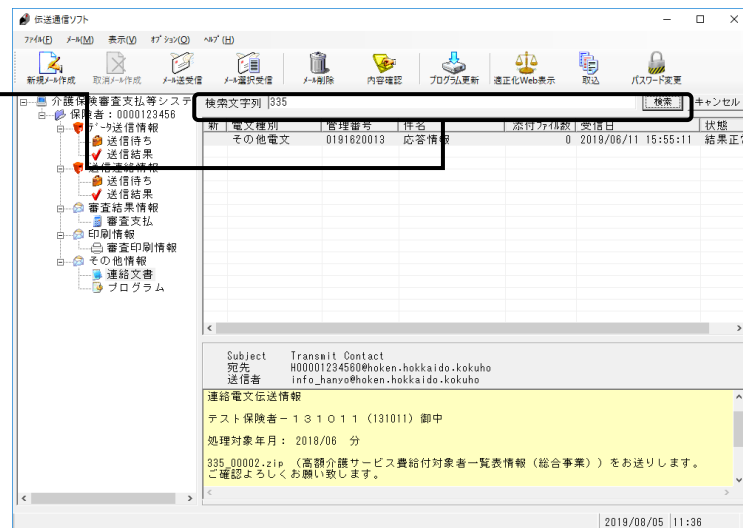
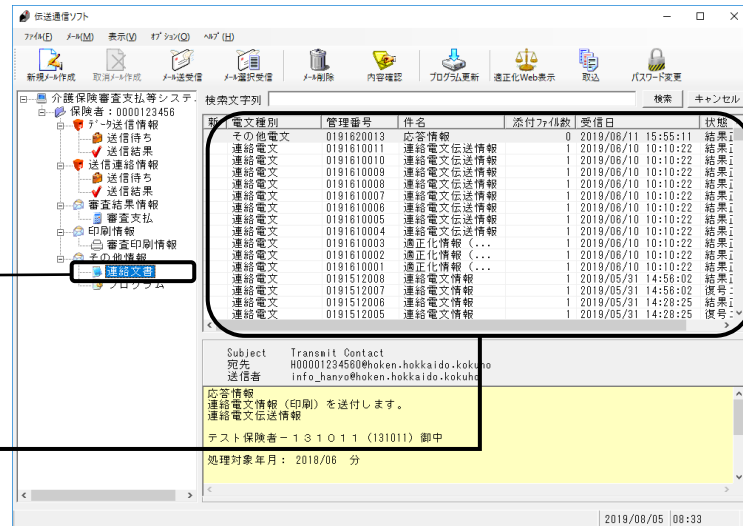
国保連合会より受信した連絡文書メールより、メール検索を行います。

①[連絡文書]をクリックします。

② [連絡文書]ボックスに国保連合会より受信した連絡文書メールの結果を表示します。

③検索文字列を入力し、検索ボタンをクリックします。

④入力した文字列よりメール本文の部分一致検索を行い、該当するメールを一覧表示します。



※キャンセルボタンを押下した場合、入力した文字列がクリアされ、全件表示になります。

※検索条件に該当するメールが存在しない場合は、一覧には何も表示されません。

付録E. ヘルプデスクへのお問い合わせ

E. 1. ヘルプデスクへのお問い合わせ

ソフトの操作上のお問い合わせ先

「国保中央会伝送ソフト」ヘルプデスク

e-mail k-denso@trust.ocn.ne.jp

TEL 0570-059401

FAX 0570-059411

<< 受付時間 >>

請求期間（毎月1～10日）の受付時間

平日 10:00～19:00

土曜日 10:00～17:00

〔日・祝日の受付は行いません。〕

請求期間以外（毎月11日～月末）の受付時間

平日 10:00～17:00

〔土・日・祝日の受付は行いません。〕

※ 毎月1日～10日は、電話が大変つながりにくくなっておりますので、e-mail、FAXでのお問い合わせにご協力をお願いいたします。

「国保中央会伝送ソフト」ホームページ

<https://www.kokuho.or.jp/system/care/software.html>

※ 「国保中央会伝送ソフト」のホームページに、エラー対処方法等の最新情報を掲載しております。毎月の送受信の際には、ご確認をお願いいたします。

■ ヘルプデスクへお問い合わせの前に・・・

「国保中央会伝送ソフト」ホームページに解決のヒントとなるものがないか、ご確認をお願いいたします。

■ ヘルプデスクへお問い合わせ方法

お手数ですが、ヘルプデスクへお問い合わせの際には、事前に本マニュアルの最終ページにあります問い合わせ票を印刷し、必要事項のご記入をお願いいたします。

■ メールで問い合わせの場合

問い合わせ票の記入内容をメールに記載し、ご送付をお願いいたします。

■ FAXで問い合わせの場合

問い合わせ票に必要事項をご記入の上、FAX送信をお願いいたします。

■ 電話で問い合わせの場合

問い合わせ票の記入内容をお伝えください。

伝送ソフト(都道府県・市町村版)等問合わせ票

お問合わせ先 FAX 0570-059411 E-Mail k-denso@trust.ocn.ne.jp

■「よくある質問集」を国保中央会ホームページにおいてご案内しております
URL● <https://www.kokuho.or.jp/system/care/software.html>

お問合わせ内容等

お問合わせ日	令和 年 月 日	回線種類	高速回線
都道府県・市町村(保険者)番号		使用OS	Windows ()
		使用IE	Internet Explorer ()
都道府県・市町村(保険者)名等	(フリガナ)		
ご担当者名	(フリガナ)		
	様 担当部署() 役職()		
ご連絡先	TEL. () -	FAX. () -	
	メールアドレス		
環境情報	☐ 伝送通信ソフト(都道府県・市町村版) Ver.()		
	☐ 保険者エントリー機能 Ver.()		
	☐ 給付実績検索システム Ver.()		
	☐ 高額合算エントリー機能 Ver.()		
	☐ 苦情相談エントリー機能 Ver.()		
	☐ 障害者総合支援エントリー機能 Ver.()		
	☐ 媒体暗号化ソフト Ver.()		
	☐ 個人番号エントリー機能 Ver.()		
	☐ その他()		

お問合わせ内容

※ 当問合わせ票は、伝送ソフト(都道府県・市町村版)等に係る操作方法及び障害報告で使用されるものであり、
制度の解釈等に係る場合、ご回答致しかねます。

【ヘルプデスク確認欄】

回答日	回答者	回答方法
令和 年 月 日		☐ FAX ☐ Mail ☐ 電話